

第2節 中世大友府内町跡出土金属製品の X 線 CT スキャナによる調査

小林啓（九州歴史資料館）

1. はじめに

本稿では、中世大友府内町跡第 97 次調査により出土した金属製遺物を対象とする X 線 CT スキャナ（以下、CT）による構造調査の結果について報告する。中世大友府内町跡第 97 次調査では、万寿寺門前の南北道路やそれに沿って立ち並ぶ町屋から数多くの金属製遺物が出土している。出土した金属製遺物は、兜・錠前・葉研・分銅など種類や用途は多岐にわたり、材質も鉄・銅・青銅・錫など一様ではない。今回はそれらの中から、見た目の様子から遺物の構造を類推することが難しい資料について CT による構造調査の結果について報告する。

2. X 線 CT スキャナの概要

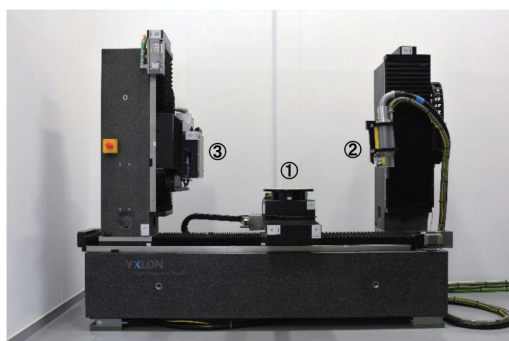
九州歴史資料館の CT は、出力 225kV の X 線源とフラットパネル型の X 線検出器が上下駆動するタワー型の構造であり、資料は径 30 cm のターンテーブルに設置して撮影する。資料サイズは、縦 60 cm × 横 40 cm と範囲は広くないが、焦点寸法約 0.1mm、空間分解能 500 μ m、拡大率：1.2 ～ 10 倍と一般的な医療用 CT の約 10 倍の精度で断層像や三次元像を得ることが可能である。小型資料に特化した高精細な画像を得ることを特徴としており、国内に導入されている X 線 CT の中でも考古資料の調査に適した機能を有している。

撮影可能な資料は、土器・陶磁器・金属器・木器・石器・骨・漆製品・紙資料など多様な文化財資料を対象とし、内部構造、製作技法、劣化診断など様々な調査研究に活用できる。例えば、資料サイズが 20cm ほどの考古資料であれば撮影時間は数分から 10 数分で断層像と三次元像を得ることができる。素早く非破壊・非接触で詳細な情報を得ることができることも CT の利点のひとつである。

3. 結果

CT による調査の結果は以下の写真 24 ～ 29 のとおりである。写真 24 は鉄製の蓋である。内部には鋳造の痕跡である大小の空隙が確認できる。環状の金具が通されていることが確認できる。写真 25 は鉄製の錠前である。クリーニングにより土や錆を除去した後の外観の形状は単純に見えるが、内部は複数の部位から構成される複雑な構造をもつことが確認できる。写真 26 は鉄製の兜である。ほぼ同形の鉄板を重ねて半球体とする様子が確認できる。従来、考古資料の構造調査には X 線ラジオグラフィが広く行われ大きな成果をあげてきた。しかし、立体的構造をもつ資料の場合、前面と背面の情報が重複するなど判別が難しい問題があった。CT では、撮影した断層像を再構成することで立体物を 3 次元的に表示することができる。考古資料の多くは立体的な構造を呈するため、CT はこの様な資料に対して非常に適した調査手法といえる。写真 27 は鉄製の鋸である。クリーニング前の状態は小刀か鉋のようにも見えるが、刃部には細かい鋸歯が整然と並んでおり鋸であることが確認できる。柄部には木質が遺っており、CT 画像を拡大すると筋状の木部を確認することができる。写真 28 は火打ち金、写真 29 は棒状鉄製品である。火打ち金は、四角い断面の鉄製棒を三角形にしており頂点は振じった形状であることが確認できる。棒状鉄製品は、用途は不明であるが、中心は劣化の軽微な箇所が多いことが確認できる。

以上、CT による考古資料の調査では、従来、確認が困難であった立体構造や内部情報、劣化診断について詳細な情報を得られた。考古資料は、金属製品の他、土器・木器・石器・繊維製品など資料の材質は多岐にわたりこれらが単独または混在して存在する。資料の立体構造と材質毎の識別が可能な CT は、考古資料にとって非常に有効な調査手法であり今後益々活用の機会が増えるものと思われる。



【YXRON International Y.CTPrecisionS】
X 線出力：225kV 焦点寸法：約 0.1mm
対象サイズ：幅約 300×高さ 600mm
最大積載重量 30kg 拡大率：1.2～10 倍
FPD 有効サイズ：約 240×200mm

- ① 資料回転台
- ② 225kV X 線管
- ③ フラットパネル型 X 線検出器

写真 23 X 線 CT スキャナ

蓋

97-1 SD173 暗褐色土出土

(図版編第 100 図 14)

時期：16 世紀後半

長さ 15.50 cm

幅 15.50 cm

厚さ 3.70 cm

撮影条件：

管電圧 225kV

管電流 1.3mA



写真 24 第 97-1 次調査区 SD173 暗褐色土 出土遺物

鉋前

97-1E SK020 出土

(図版編第 211 図 51)

時期：16 世紀後半

長さ 3.70 cm

幅 9.75 cm

厚さ 2.00 cm

撮影条件：

管電圧 225kV

管電流 1.5mA

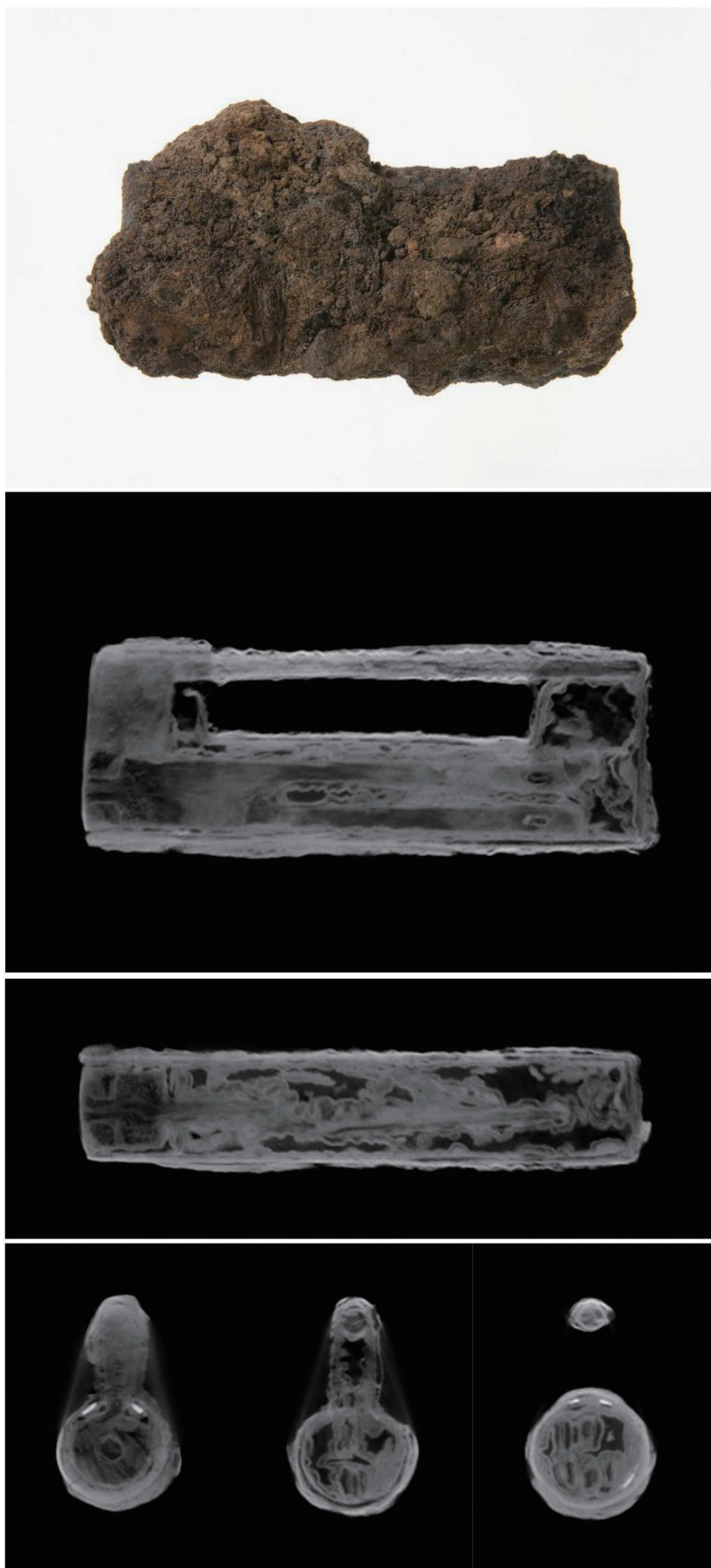


写真 25 第 97-1E 次調査区 SK020 出土遺物①

兜

97-1E SK020 出土

(図版編第 213 図)

時期：16 世紀後半

長さ 23.40 cm

25.85+ α cm

幅 23.30 cm

24.55+ α cm

高さ 12.80 cm

撮影条件：

管電圧 225kV

管電流 1.5mA

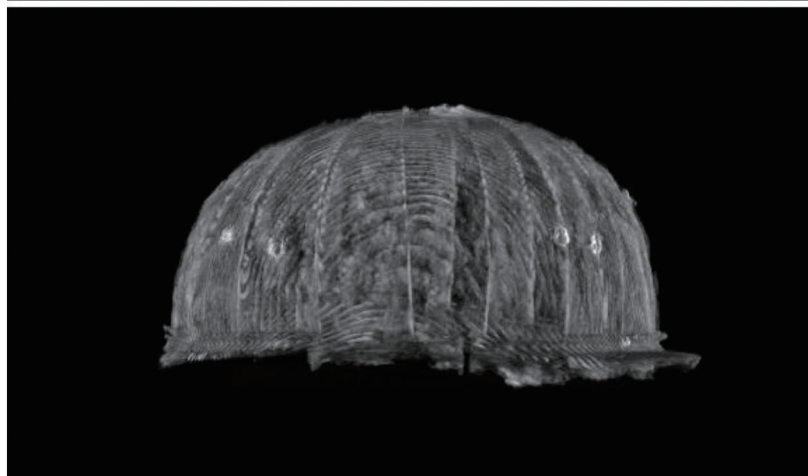
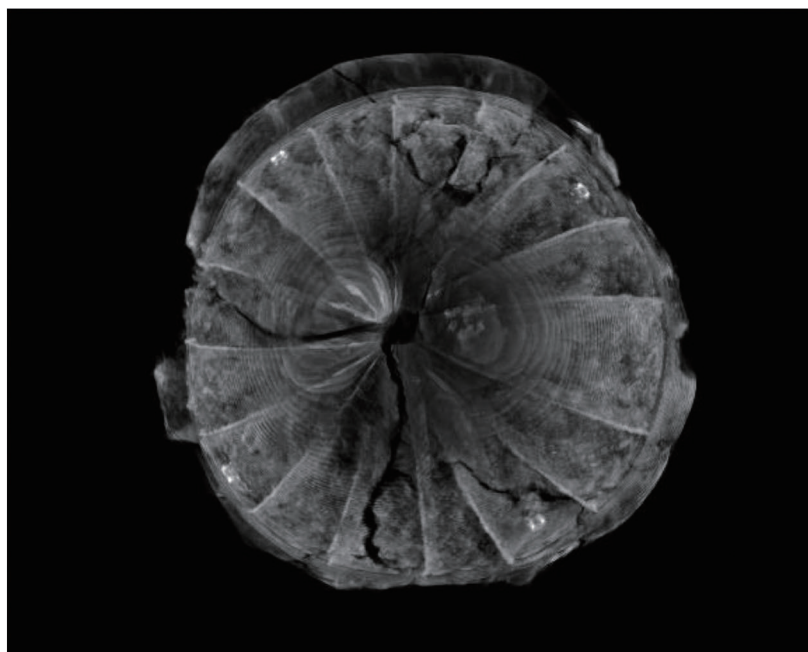


写真 26 第 97-1E 次調査区 SK020 出土遺物②

鋸

Plate. 4

97-3 SK174 褐灰色土出土

(図版編第 294 図 1)

時期：15 ～ 16 世紀

長さ 27.8+ α cm

幅 5.7 cm

厚さ 0.3 ～ 0.4 cm (刃部)

0.4 cm (柄部)

撮影条件：

管電圧 225kV

管電流 1.3mA

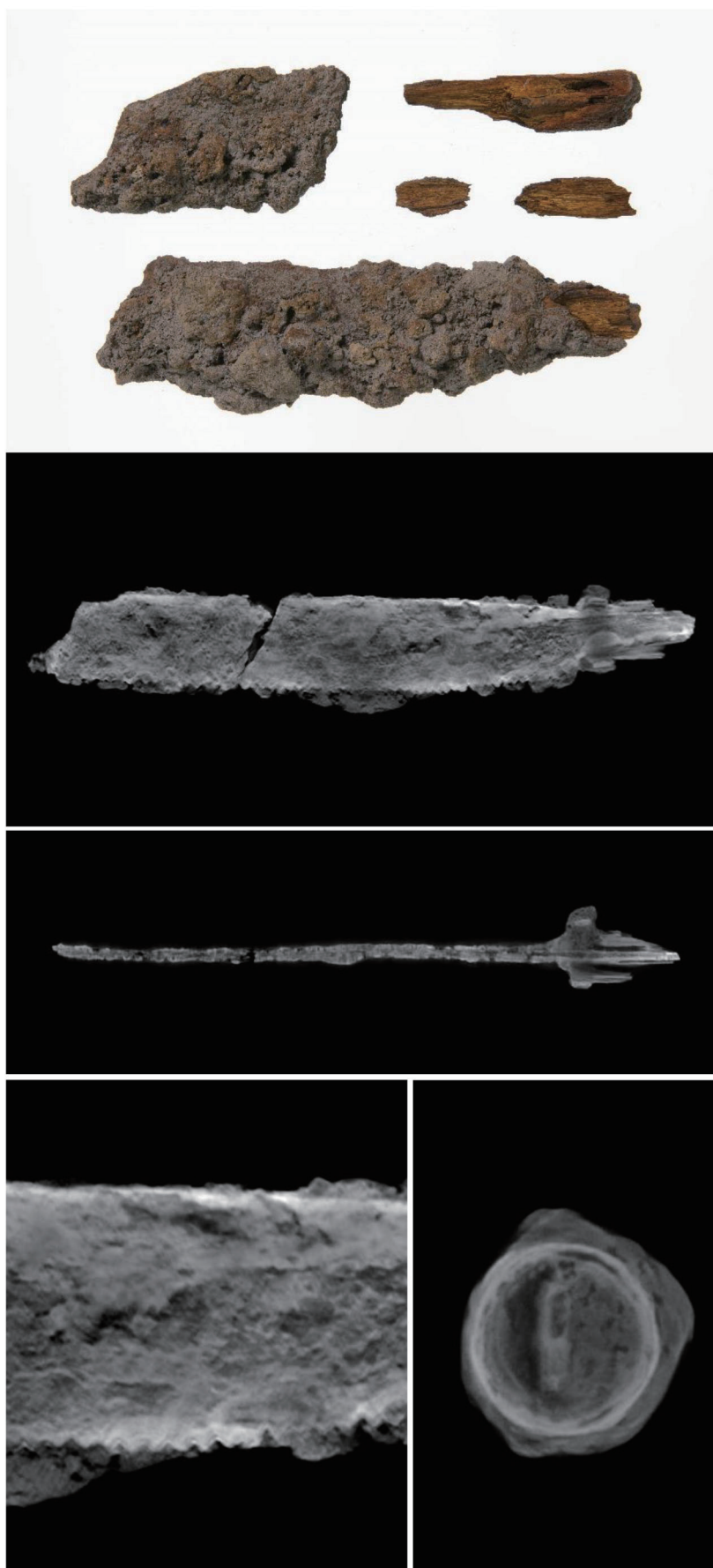


写真 27 第 97-3 次調査区 SK174 褐灰色土 出土遺物

火打金

97-1E SE010 裏込（褐灰色土）出土

（図版編第 210 図 2）

時期：16 世紀後半

長さ 2.85 cm

幅 8.15 cm

厚さ 1.05 cm

撮影条件：

管電圧 225kV

管電流 1.3mA

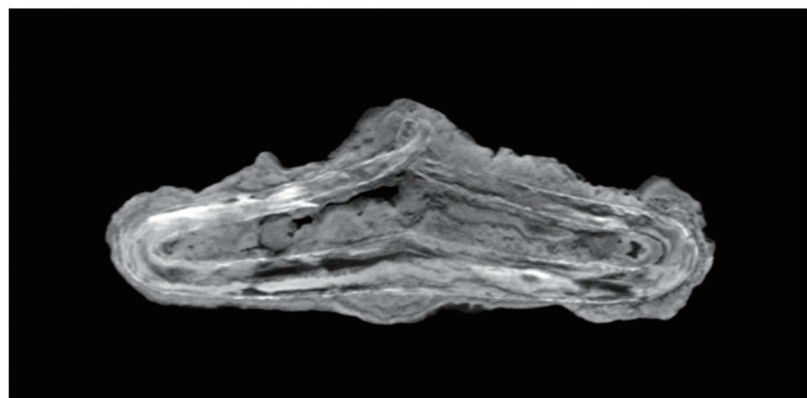


写真 28 第 97-1E 次調査区 SE010 裏込（褐灰色土）出土遺物

棒状鉄製品（鉄素材か）

97-1E SK020 出土

（図版編第 211 図 54）

時期：16 世紀後半

長さ 17.65 cm

幅 2.60 cm

厚さ 1.65 cm

撮影条件：

管電圧 225kV

管電流 1.5mA

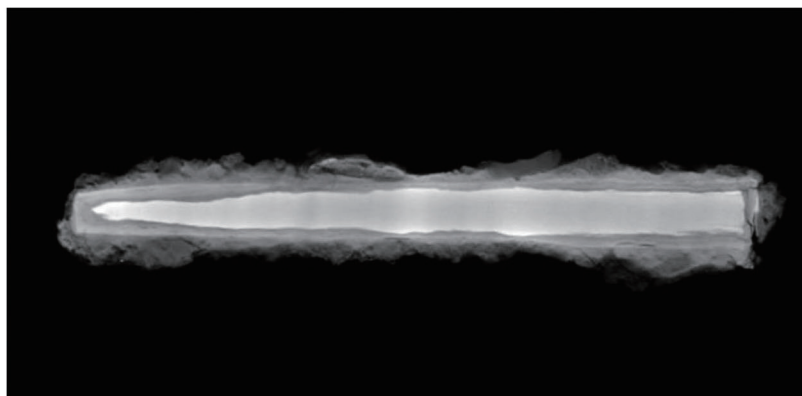


写真 29 第 97-1E 次調査区 SK020 出土遺物③

第VI章 総括

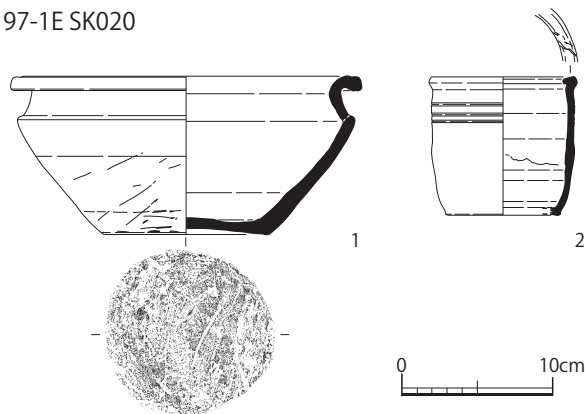
今回の調査は、町 97・101 次含めて中世大友府内町跡という巨大な都市遺跡の約 6500 m²分を一挙に調査・記録した前例のない調査となり、万寿寺前面の「片側町」「寺小路町」想定地のおおよその景観復元を可能とするデータをえた事となった。加えて、16 世紀後半以前の土地利用についても多くの情報をえることができ、中世大友府内町跡の形成過程を知る上でも極めて重要な調査であった。遺跡の存続期間は 14 世紀前半頃を上限に以後、16 世紀末までの約 300 年弱に及び、これに比例する遺跡情報量の多さから遺跡理解が容易でない部分も多く事実報告を補う意味でも、また遺跡の歴史的意義を導くためにも以下の内容の総括を行う。

はじめに、遺物の様相について 97-1ESK020 出土遺物、軒瓦、釘・土錘、石製品を対象に概要を述べる（第 1 節）。その後、本調査地点の遺構の変遷を確認し（第 2 節）、16 世紀後半～末段階の遺跡様相を整理する（第 3 節）。最後に他の調査地点と比較しながら町屋の一般的な構造について検討し（第 4 節）、まとめとして中世大友府内町跡調査研究上の歴史的な意義及び今後の課題について述べたい（第 5 節）。

第 45 表 第 97-1 E 調査区 SK020 出土遺物

金属製品			土器・陶磁器類		
工具類	薬研・薬研車輪	1 セット	土師器	耳皿C	1 点
	鋳	1 点		皿C	5 点
武具類	鑿	1 点	茶道具類	中国製茶入	1 点
	小札	7 枚		土師（瓦）質土器風炉	2 点
秤関連遺物	兜	1 個	茶碗類	タイ産陶器鉢（建水？）	1 点
	皿	1 点		龍泉窯系青磁碗	3 点
	蘭型分銅	7 点		龍泉窯系青磁皿	1 点
	太鼓形分銅（三木紋）	10 点	壺類	景德鎮窯系青花皿	3 点
鍵	太鼓形分銅	3 点		景德鎮窯系青花碗	1 点
	権	2 点		朝鮮陶器碗	1 点
	鍵	1 点		朝鮮系無釉陶器壺	1 点
木製品 付属遺物	錠	1 点	壺類	朝鮮系無釉陶器鉢	1 点
	八双金物	1 点		中国黒釉陶器壺	2 点
	把手	1 点		中国褐釉陶器壺（茶壺？）	1 点
	「T」字形鋌	4 点		備前焼壺	4 点
	飾鋌	4 点	播鉢	備前焼播鉢	3 点
	飾金具	1 点	石製品	砥石	3 点
	錠×	1 点		仕上げ砥	3 点
	ボルト状鉄製品	2 点			
金属素材	鉄釘（小）	39 点			
	鉄釘（中）	113 点			
	鉄釘（大）	11 点			
金属素材	鉄素材	3 本			
	鉛素材か	2 点			

97-1E SK020



第 52 図 タイ産朝鮮産陶器類 (1/5)

第 1 節 出土遺物の様相

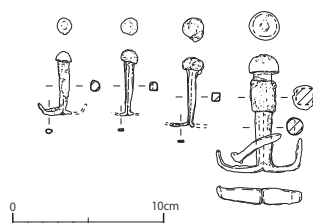
（1）町 97-1ESK020 について（第 52 図 第 45 表）

火災時に被熱した遺物群を一括投棄した方形土坑 97-1 ESK020 からは豊富な金属製品類が出土した。第 45 表に示すように多様な工具類、武具類、鍵、木製品、金属素材、20 点の分銅と 2 点の権を含む秤関連遺物、茶道具類、朝鮮・中国・タイ産を含む陶磁器類、土師器耳皿等がその内訳である。1586 年の島津侵攻後の火災処理に伴う一括廃棄資料と考えられることから資料的価値は極めて高い。ここでは一部の遺物の事実報告を行いつつ SK020 の遺物様相が示す町屋の性格を検討する。

○タイ産メナムノイ窯系焼締陶器鉢（第 52 図

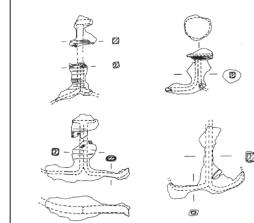
1）：口縁部が「S」字状に屈曲し、口縁部

第 97-1E 次調査区 SK020



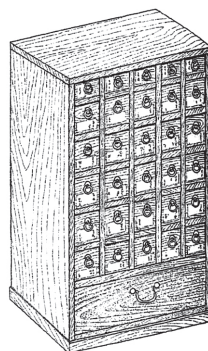
第 53 図 「T」字形鋌の類例 (1/5)

第 10 II 次調査区 ST150(4号墓)

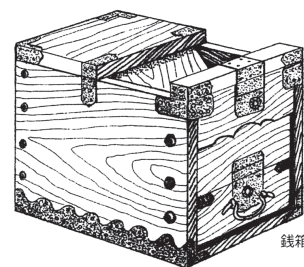


第 54 図 薬箱と銭箱

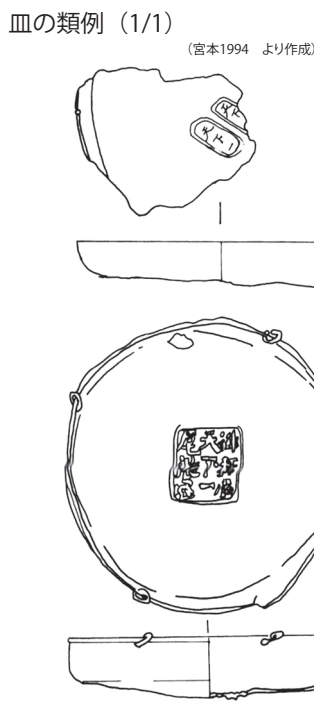
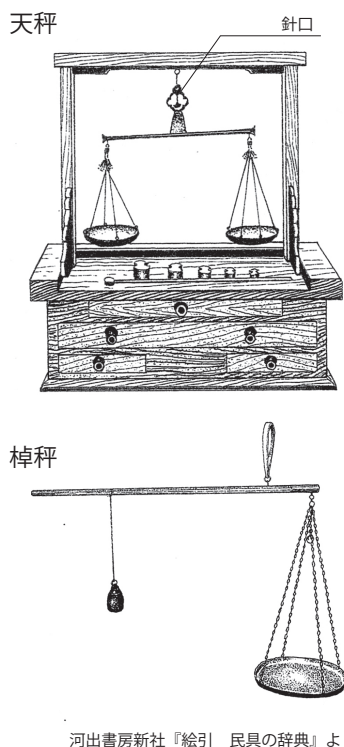
薬箱



銭箱



河出書房新社『絵引 民具の辞典』より



第 97-1 次調査区 SK020(1/3)

第 55 図 秤関連資料

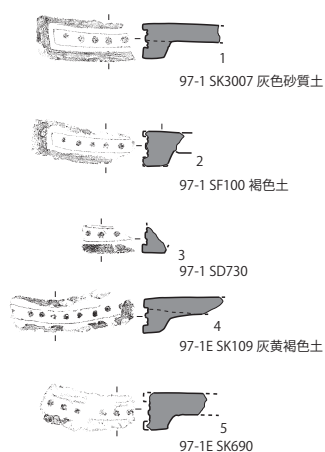
をやや肥厚させるもので、タイ国シンブリ県のアナムノイ窯跡出土資料に類例がある。万寿寺の堀にあたる町 53 次 S -200、町 73 S -231 で口径 30 cm 強のやや大型のものが出しているが、本資料は口径 22.8 cm と小振りである。依然として出土例の少ない資料であり鉢としての用途を考えると貿易従事者の生活用具として持ち込まれた可能性が高い(若林 2009)が、風炉や茶入などとともに出土しており「建水」などに見立てて使用された可能性も残る。2/3 以上が残存しておりこれまでの調査の出土例の中でも最も遺存率が高い。

○朝鮮陶器鉢(第 52 図 2)：円筒型の陶器鉢である。胎土は白色粒子を多く含むやや密の暗灰紫色で、器壁には凸凹がありざらついている。口縁部に藁状の付着物が見られる。1/3 程度が残存する。紐作り成形である。これまでの調査では類例のない器形をもつ陶器であり、胎土も白色砂粒を多く含む特徴的なものである。朝鮮産陶器にみられるタタキ成形痕が見られないことから未知の東南アジア産陶器の可能性も考えたが、片山まび氏のご教示によれば朝鮮陶器にはタタキが必ずあるというわけではなく、高麗から朝鮮時代に移行する段階でタタキ目のないものも存在する可能性があるとのことであり、過渡期におけるタタキのない朝鮮陶器である可能性が高いようである。

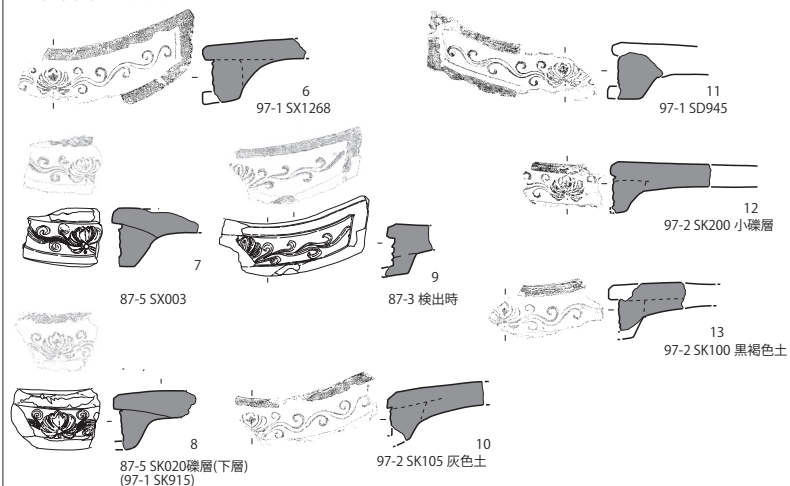
○「T」字形鉾(第 53 図)：類例の少ない形状の鉄製鉾である。町 10 次Ⅱ区のキリシタン墓とされている ST150 で埋葬施設に転用された「唐櫃」に付属して出土したものが唯一の出土例である(大分県教育庁埋蔵文化財センター 2007)。SK020 からは第 45 表に示すように 163 点もの大小の釘が出土した。把手と考えられる銅製品や八双金物、飾鉾に加えて鉾も出土している。鉄製鉾の長さからみて 3 ~ 5 cm 程の厚みのある木材に付属したと考えられる点、鍵や鉾が出土する点、多量の釘が伴う可能性がある点等から「銭箱」などの釘を備えた頑丈な堅木を用いた木製品が想定される(第 54 図)。秤具や薬研のセットの存在から多量に出土する中釘は複数の引き出しを伴う「薬筆筒」などにもなった可能性も考えられるが、民具の事例では木釘が用いられるようである。

○銅製皿(第 55 図 3) 直径 14.3 cm、高さ 2.15 cm、厚さ 0.1 m 以下の銅板を用いた青銅製の皿である。極めて薄い脆弱な資料であるため接合できていないが、出土状況写真(巻頭カラー 4 下段)が示すように完存する資料である。口縁部は鉄芯を巻くように「S」字状に外側に折り返すようにして成形されている。四方には皿を吊る鎖に附属する銅製の円環がみられる。類例は少ないがほぼ同一形態の皿は第 55 図 1・2 に示す富田

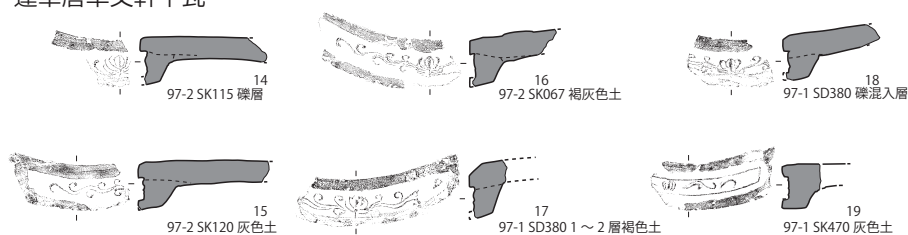
連珠文軒平瓦



蓮華唐草文軒平瓦



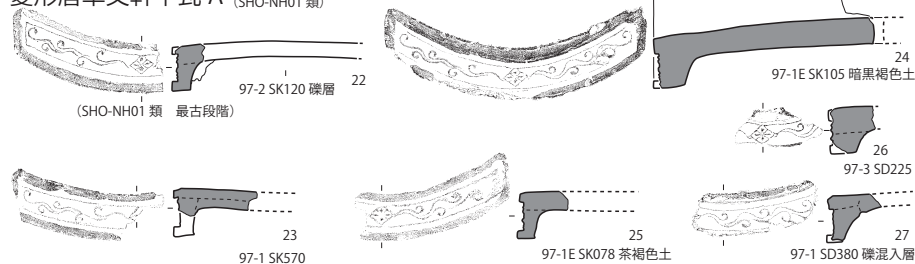
蓮華唐草文軒平瓦



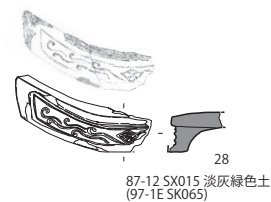
蓮華唐草文軒平瓦



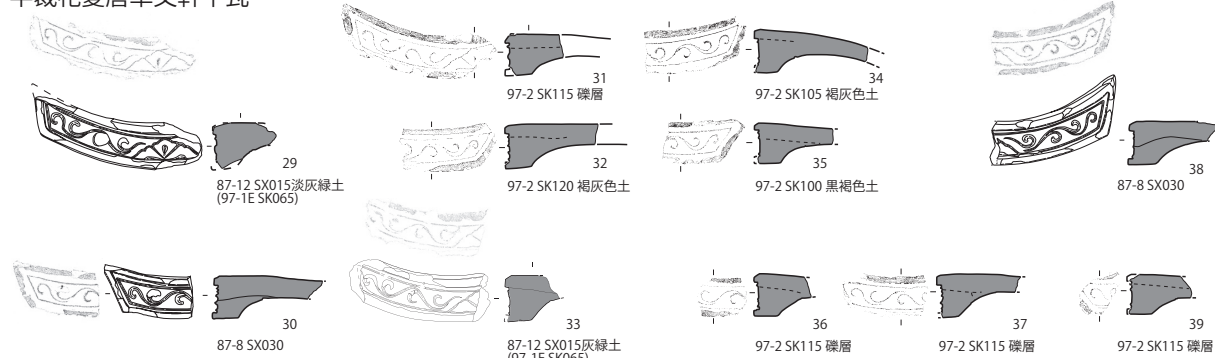
菱形唐草文軒平瓦 A (SHO-NH01 類)



変形菱形唐草文軒平瓦



半裁花菱唐草文軒平瓦



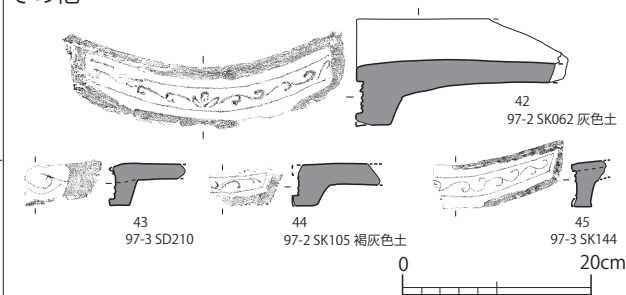
宝珠唐草文軒平瓦 A (SHO-NH08 類)



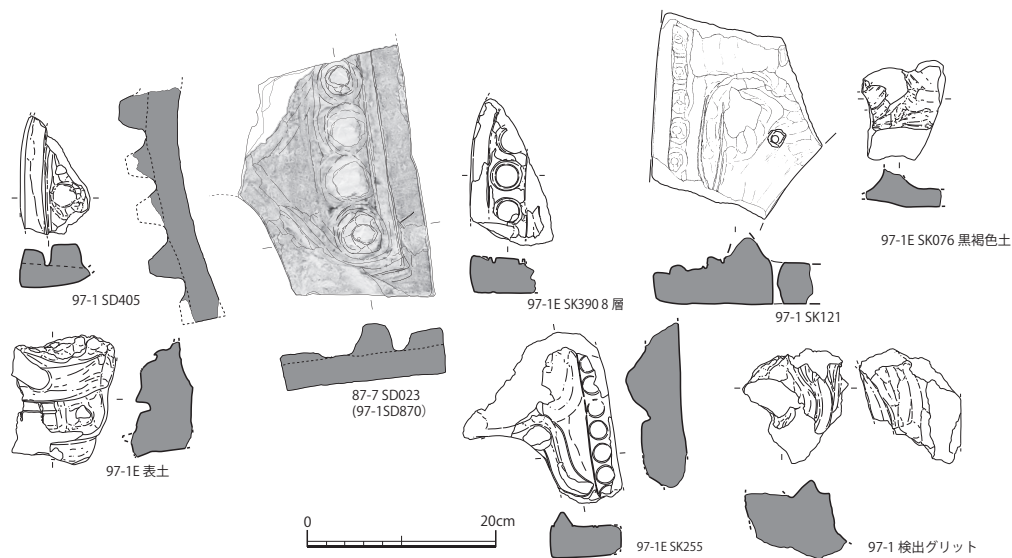
宝珠唐草文軒平瓦 C (SHO-NH10 類)



その他



第 56 図 軒丸瓦 型式一覧 (1/8)



第 57 図 鬼瓦集成 (1/8)

河河床遺跡、堺環濠都市遺跡で出土している。天秤に付属する「針口」（第 55 図）は出土しておらず、権・分銅どちらも出土していることから第 55 図左図に示す天秤、棹秤どちらであるかは判断できない。1 点のみの出土である点や大型品であることから棹秤の皿であろうか。なお、第 55 図 1・2 とも内底部に打刻で「御秤屋天下一尾張屋」の銘がみられるが、本資料には確認できない。

SK020 出土遺物は遺物を破棄するにあたって再利用できそうなものは取り去られている可能性が高く、当時の遺物が形状をそのまま全て残しているわけではないが、上記の遺物群から類推される遺物保有者は①薬土（薬研・秤具の出土）、②両替商（秤具の出土 ※ 両替商とした場合は青銅製皿は天秤皿か）、③武家層（兜、小札、土師器耳皿 C の出土）、④質屋（薬研や兜、秤具、工具類、金属素材など極めて多様な遺物の出土）などの可能性が考えられる。出土遺物全てを一つの保有者に当てる必要もないが、「寺小路町」を構成する町屋空間内にはこれらの性格をあわせもつ保有層ないしは、それぞれの性格をもった人々が複数存在したと考えられる。

（2）調査区出土瓦について

第 56 図は町 97 次出土の遺存率の高い軒平瓦を中心に文様ごとに抽出したものである。万寿寺創建瓦の一つとされる 1～5 の連珠文軒平瓦、6～13 の蓮華唐草文軒平瓦をはじめ、菱形唐草文軒平瓦、半裁花菱唐草文軒平瓦、宝珠唐草文軒平瓦などが出土している。「SHO-NH ○類」とあるのは、近年吉田寛氏が称名寺跡出土瓦を検討した際に分類された名称である（吉田 2013）。豊後府内最古にして最大の寺院とされる万寿寺出土瓦は、正式報告されたものが少なく詳細は不明であるが、おおむね万寿寺創建段階の 14 世紀初頭から 15 世紀代を中心としたものである。97 次出土事例の印象としては、蓮華唐草文軒平瓦、半裁花菱唐草文軒平瓦が多く、これに、菱形唐草文がつづく傾向がある。宝珠唐草文軒平瓦 A は町 97-1ESK200 として町 87-12SX010 で出土した 1 例にとどまる。その他、未分類の瓦も若干出土し分類の詳細は今後の資料増加に委ねるが、万寿寺南側という立地からみて万寿寺に葺かれた瓦形式とおおむね合致するものと推測する。出土遺構をみると、16 世紀後半～末にあたる D-1 期の島津侵攻後の火災処理に伴う土坑や溝中から被熱瓦とともに出土したものが大部分を占める。A II -3 期頃の 97-1SK3007、A III -2 期頃の 97-1SD730 など 14 世紀中頃～15 世紀代の遺構からも瓦の出土が確認される。なお称名寺跡や大友氏館跡周辺で出土する 16 世紀後半段階の宝珠唐草文軒平瓦 C は 97-1 SK035 出土の（第 56 図 41）1 点とほぼ皆無に近い点が指摘できる。称名寺跡出土の菱形唐草文軒平瓦 SH-NH-01 類は 1341 年に創建された称名寺創建時の所用瓦とされる形式である。唐草文の左右に存在するはずの圏線が消失した形式であり吉田氏は「SH-NH-01 類の製作に当たっては、オリジナルの瓦範の左右両端を切り詰めたものが使用された可能性」（吉田 2013 P411）を指摘している。第 56 図 22 は瓦当面全体に圏線が廻る資料であり、吉田氏が想定するオリジナルの瓦範より製作された SH-NH-01 類の最古段階の資料と考えられる。97 次では 1 点程度の出土であるが、このタイプは万寿寺を中心に使用されたものと考えられる（註 4）。

調査区からは軒平瓦のほか、軒丸瓦・塼・平瓦・丸瓦・雁振瓦・鬼瓦 6 点（第 57 図）を含むコンテナ 196 箱

第46表 第97次調査区出土 鉄釘

地区名	鉄釘の出土点数 と調査面積	100㎡あたりの 鉄釘の出土点数
第97-1	845点/1608㎡	52.5点
第97-1E	842点/2160㎡	39点
第97-2	212点/1178.6㎡	18点
第97-3	37点/846㎡	4.4点

第47表 第97次調査区出土 土鍾

地区名	土鍾の出土点数 と調査面積	100㎡あたりの 土鍾の出土点数
第97-1	64点/1608㎡	4.0点
第97-1E	47点/2160㎡	2.2点
第97-2	5点/1178.6㎡	0.4点
第97-3	6点/846㎡	0.7点

第48表 第97次調査区出土 大型石製品・石塔一覧表

種類	調査地点	第97-1	第97-1E	第97-2	第97-3	出土地 不明	合計
五輪塔 部材	空風輪		11	6	2		19
	火輪	21	14	38	4	1	78
	水輪	4	11	26	3		44
	地輪	10	10	16	2		38
方塔 宝篋印塔	相輪		4				4
	露盤			1			1
	宝塔笠	2					2
	塔身			2			2
板碑	板碑	1					1
無縫塔	台座		1				1
	塔身	1		1			2
各調査区石塔合計		39	51	90	11		191
各調査区の100㎡あたりの石塔出土点数		2.4	2.4	7.6	1.3		
石臼	茶臼	5	14	6			25
	石臼	11	35	4	1		51
その他	方形石材	9	30	37	2		78
	石槌			1			1
	石製容器	6	8	5			19
	手水鉢状製品		1				1
	棒状石製品	1	3				4
	火輪×地輪			1			1
	宝篋印塔部品		1				1
	再加工品	1	3	1			5
砥石	不明	3	12	3			18
		43	36	6	4		89
合計		118	194	154	18	1	485

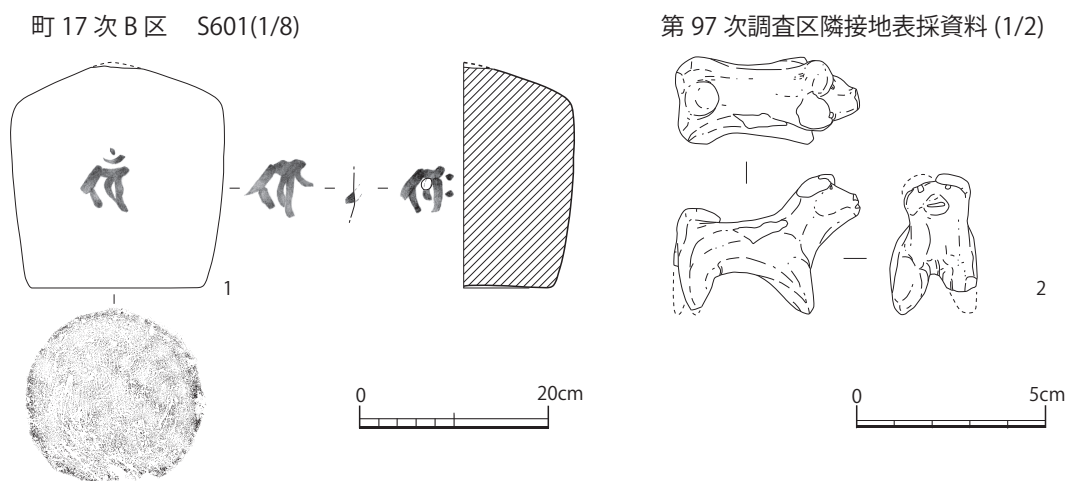
※その他井戸枠の石材に使用した板石も多量に出土したがこれはカウントしていない。

分の多量の瓦が出土した。軒瓦の9割程度は図示したが大部分が図化していない平・丸瓦と塼である。これらの多量の瓦がどのような脈絡で出土するのかは明らかではないが、軒瓦の少なさからみると五重塔を含む瓦葺き建物の存在は想定しがたく、何らかの目的で万寿寺境内から持ち込んだか、当地が万寿寺所用瓦の捨て場であった可能性などが考えられる。なお、まとまった量の瓦が出土した遺構を種類ごとにコンテナ（容積0.4㎡）換算すると、D-2期の97-1SD380からは平瓦3.3箱、丸瓦1箱、塼が0.9箱、D-1期の重複する大型廃棄土坑97-1ESK180・SK770・SK775からは平瓦2.9箱、丸瓦1.9箱、塼が3.3箱、D-1期の重複する大型廃棄土坑97-2SK100からは平瓦3箱、丸瓦1.5箱、塼0.5箱、97-2SK115からは平瓦6.5箱、丸瓦3.3箱、塼0.2箱、97-

2SK120からは平瓦が8.5箱、丸瓦6箱、塼0.5箱弱となり、97-2の土坑群は、丸・平瓦の出土が突出する点、これらに対する塼の出土の少なさが指摘できる。97-2SK115・120からは被熱した瓦類がまとまって出土した他、道具瓦や隣接するピットSP125からは鳥衾2点が出土しており、97-2調査区周辺には軒瓦を伴わない小規模な瓦葺き建物が存在した可能性がある。

（3）鉄釘・土鍾について

①鉄釘 第97次調査では多くの金属製品が出土した。その大部分が釘である。第44表は各調査区出土の鉄釘の点数とこれを100㎡あたりの点数に換算したものである。合計1936点と2000点近い釘が出土している。後述する土鍾と同様97-1の出土量が突出する。これは巨大な面積を持つ南北道路SF100中からの出土が多い点にも起因するが、北側に空閑地をもつ97-1Eにくらべ遺構密度が高く、97-1Eよりも生活密度も高かったためと考えられる。また、97-1SK440からは図版編第100図10に図示した数十本を超える多量の鉄釘が融着して鉄塊状となったものが出土している。鉄釘の再利用に伴う鋳つぶしなどが想定される遺物である。具体的な点数がカウントできないため、表中からは除いているが、97-1出土の鉄釘はさらに増える。過去の報告事例では釘を全点集計したデータがないため比較が難しいが、建築用・鋳つぶすための再生用・建具用等々の釘の性格を追求するためにも比較データの蓄積と公開が肝要である。



第 58 図 第 97 次調査区 周辺出土遺物 (補遺)(1/2・1/8)

なお添付 DVD には遺構ごとに小型・中型・大型等に分類した集計表を掲載している。

②土錘 紡錘形の小型土錘を中心に 122 点の土錘が出土した。第 45 表は各調査区出土の土錘の点数とこれを 100 m²あたりの点数に換算したものである。鉄釘同様に 97-1 の出土量が突出しており、やはり生活密度の高さを反映している可能性がある。図版編第 88 図 22～26 図は SF100 検出時に出土した小型土錘である。全て焼成前に「C」字型の線刻ないしは竹管状の原体を用いたスタンプを施した珍しい土錘である。今回の調査では図示したもの以外は出土していない。その他はまとまって出土したものはなく、遺構中に混入するように出土した。なお添付 DVD には小型（紡錘形）、大型（円筒型）に分類し法量と重量を記載した一覧を掲載している。

（4）石塔・大型石製品について

各調査区より転用された石塔部材や石臼をはじめとする多様な石製品が出土した。第 46 表は出土大型石製品・石塔類を選別時に集計し、一覧表にした。町屋表空間にあたる町 97-3 からの出土は少ないものの、その他の調査区では町屋裏手の大型土坑への廃棄、建物基礎や井戸枠として転用されたものなどが多く出土した。第 IV 章でもふれているが、球形のため転用が難しい空風輪や水輪は選択的に廃棄土坑へ投棄される事例が多いようである。地輪や火輪は転用されたものが多く出土した。97-1 出土例は SE050 の井戸枠、SF100 上面に形成された火輪・宝塔笠部を並べた遺構である SD485 などとして転用されたものが多いにもかかわらず、これより調査面積の小さい 97-2 の出土量が他の調査区を凌駕している。石塔類に限定すれば、第 46 表中段に示す 100 m²あたりの石塔類の出土点数にみられるように、97-2 が 7.2 点と圧倒的に多く、97-1・97-1E の 3 倍以上の量である。なお、97-2 出土石塔全てが D-1 期の遺構からであり、その大部分 97-2 SK115・120 から出土している。近接した時期に上述した瓦類とともに、一括投棄したこととなる。97-2SK115・120 からは南北朝期を含む 14 世紀末～16 世紀後半代の空風輪や火輪が出土する他、鎌倉末期まで遡る水輪（図版編第 256 図 1）が確認される。97 次調査での最古段階の資料である。以上の点を踏まえるならば、97-2 にほど近い大分川の河原付近は鎌倉末頃を上限に南北朝期～戦国末期にかけての石塔群（墓地空間）が存在した可能性を考えたい。

調査区全体では南北朝期～戦国期にかけての石塔類が多く出土した。府内では類例の少ない板碑（図版編第 99 図 7）や玄正塔系宝篋印塔台座部（第 208 図 6）・無縫塔台座（第 208 図 5）や塔身（第 257 図 8）、四面仏（第 209 図 7）が出土した。四面仏は、良質な凝灰岩製で、一面の如来坐像は上品中生と思われる阿弥陀定印像、もう 1 体は菩薩形で、観音菩薩か勢至菩薩と思われる像が彫られる。蓮華らしきものを持つことから観音菩薩の可能性が高い。残る 2 面は光背部を残して仏像本体が全て削り取られており不明である。なお、阿弥陀像や菩薩像も顔部分が欠損しており人為的に打ちかけられた可能性も考えられる。頂部は砥石に転用されていたようで、中央が研磨による凹面や数条のスジが形成されている。南北朝期頃の作か。石塔解体後、砥石として転用され、最後は 97-1ESE010 井戸廃棄に際して井戸枠内に投棄されたものと考えられる。府内では出土例のない石塔である。塔形は五重塔などの層塔の塔身の可能性が高い（註 5）。

（５）遺物補遺

本調査区に隣接する地点で出土した遺物で調査成果に関連する資料を示す。

- 町 17 次 B 区 S601 出土無縫塔（第 58 図 1）：万寿寺北側の「清忠寺町」付近に所在する調査区である。良質な凝灰岩製の無縫塔の塔身で、底部径 18.8cm、高さ 24cm を測り、四面に墨書で梵字が描かれる。97-2SK115 礫層で無縫塔が、97-1E SE010 枠内礫層では無縫塔台座が出土しており、万寿寺や清忠寺などの周辺寺院との関連から重要な遺物である。報告書（註 6）では未収録であった為ここに報告しておく。
- 97 次調査隣接地表採資料 犬型土製品（第 58 図 2）：調査期間中に国道 10 号に面する調査区外のコンクリート道路側溝の中で発見した犬型土製品である。発見位置からみて何者かが投棄したと考えられる。隣接する町 97 次調査の廃土付近で拾われた可能性もあるが、見通しのよい場所であつた常時安全柵をしており部外者が容易に出入りできるものではなく、また当時は約 400 m 北側で中世大友府内町跡第 96 次調査や大友氏館跡第 28 次調査が行われていたこともあり、厳密にはどの調査区より出土したものは不明である。ここでは「97 次調査隣接地表採資料」として報告する。全長 48 cm、高さ 3.7 cm の左後足と右耳を欠損するが遺存状態は良好である。五十川育子氏の分類する A 類（五十川 2015）に相当する資料である。

第 2 節 遺構の時期変遷

97 次及び隣接する町 87・30 次含め遺構の時期変遷を述べる。時期変遷を検討する基礎的作業として、第三章第 2 節で示したタイムスケールである A 期～D 期の区分をもとに各遺構の様相と遺物組成がどのように変遷していくかを第 49 表に整理し、画期区分を行った。あわせて、表 2 に基づいた土地利用変遷イメージ図を作成した（第 56 図）。また、各調査地点で報告した主要遺構表の時期区分より第 60・61 図の遺構変遷図を作成した。遺構数が多く全ての報告遺構を図示できていない。大きな様相変化を示す図として理解いただきたい。

（１）0 期（9 世紀～14 世紀初頭）

龍泉窯系青磁碗Ⅰ類、同安窯系青磁碗Ⅰ類に代表される大宰府磁器区分の D 期に該当する遺物や 9 世紀代の緑釉陶器、土師器企救甕などの遺物が散布する時期である。本調査区では 97-1 E SK2078 が 9 世紀前半頃の唯一の遺構である。万寿寺境内に相当する町 6 次では 8・9 世紀の井戸や土坑が（大分市教育委員会 2001）、町 30 次では 14 世紀初頭に遡る土師器廃棄遺構が確認されている（大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010a）。なお、第 59 図 9 は 97-1 の 2 面目検出時に出土した高台の高い古手の属性をもつ吉備系土師器碗である。山本悦世氏の C2～C3 類に分類できる資料と考えられ（山本 1992）14 世紀初頭前後の搬入品である。AⅡ-1 期の明確な遺構は確認できないものの、中世段階の遺跡形成上限を考える上で参考になる資料である。

（２）1 期（14 世紀前葉～後葉）[AⅡ-2～3 期]（第 60 図）

遺構の形成期である。AⅡ期の土師器供膳具研究が不十分なため、Ⅱ-2 期とⅡ-3 期の区分に曖昧な点が多く、時期比定に不安が残る。1 期の主体は AⅡ-3 期と考えている。

町 97-1E で土師器多量廃棄した溝状遺構 SD2030 や、SK535 が形成されるほか、町 97-3 でも区画溝 SD195・335 とこの溝を切る土坑 SK070 や SK135 より多量の土師器が廃棄される。なお、97-3SD195(355) は、隣接する町 30 次で確認された町 30SD137 に接続する可能性がある。その場合、一辺 30 m 以上の方形区画になる（第 60 図）。溝内には多量の土師器が投棄されており（大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010a）、武家地であった可能性が高い。

その他、小規模な土坑が形成されるが遺構密度は低い。なお、町 97-2SK115 褐灰色土で出土した水輪（第 256 図 1）は鎌倉末期の 14 世紀前半代に遡る資料であることから当該期より調査地点周囲（大分川河原付近か）に墓地的空間の形成が始まった可能性がある。これに関連するかは不明だが、町 30SK134 はこの頃の土坑墓である。

1 期の遺構中には、在地産の土師器類に混じって京都産土師器皿 S や吉備系土師器碗が散見され、こうした

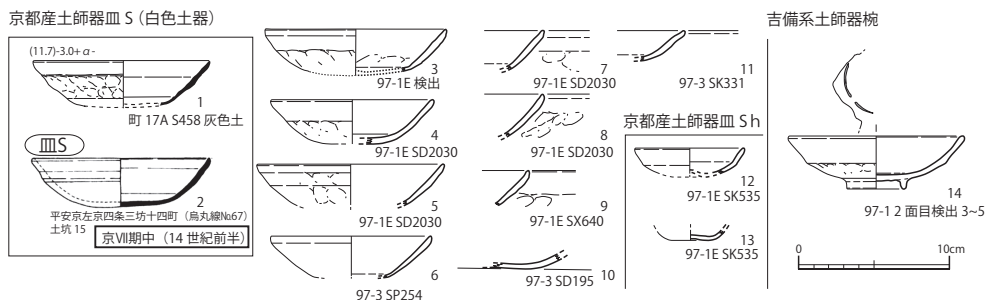
文物を将来できるなんらかの求心力をもった場であったようである。万寿寺北側に所在する「清忠寺町」付近の調査である町 17A 区 SK435 からは 14 世紀前半代の京都産土師皿 S（第 59 図 1）が出土している。いわゆる白色土器とよばれる薄手の非ロクロ成形の土師器皿である（註 7）。97-1ESD2030 からこれに類する資料が数点出土し、他の調査地点でも確認できる。同様にへそ皿とよばれる京都産土師皿 Sh も少量出土した。97-1ESD2030 出土の皿 S は町 17A 区 SK435 にくらべやや厚みがあり色調もくすんでいることからやや新しい時期の資料の可能性がある。これらの京都産土師器は 1341 年に五山十刹に昇格した万寿寺と関連する資料と想定される。

遺構密度は低く遺跡の性格は不明といわざるをえない段階であるが、土師器の多量廃棄の存在から武家地関連遺跡ないしは、万寿寺創建瓦の出土や京都との直接的な交流を考えると万寿寺に関連する施設の存在などが想像される。あわせて、中期瀬戸と考えられる華瓶を埋納した 97-1ESJ600 や土師器小皿や坏の埋納遺構の存在から祭祀的な意味合いをもった土地利用も想定されよう。

（3）2 期（14 世紀末～15 世紀前葉）[A Ⅲ -1 期]（第 60 図）

この頃より井戸の形成が始まる。97-1SE065・630、885・890・895、97-1E2020、97-2SE280 などが当該期の井戸と考えられる。近接した地点に形成されたものや井戸が複数切り合う地点もあり 5 基前後が同時期に機能していた可能性もある。遺構密度は依然として低く、1 期の景観とは大きな差はなさそうであるが、生活痕跡を明確に示す井戸の存在は遺跡形成過程の上で重要な画期といえる。

これらの井戸の中には、次の 3 期に南北道路が形成される地点に形成されたものもあり、遺跡景観が大きく変貌する直前の時期といえる。なお、97-1 側では SD1025・2045 とした真東に延びる区画溝が形成される。また、



第 59 図 遺跡の上限に関連する搬入土器 (1/5)

第 49 表 第 97 次調査区 時期区分と主要遺構の消長

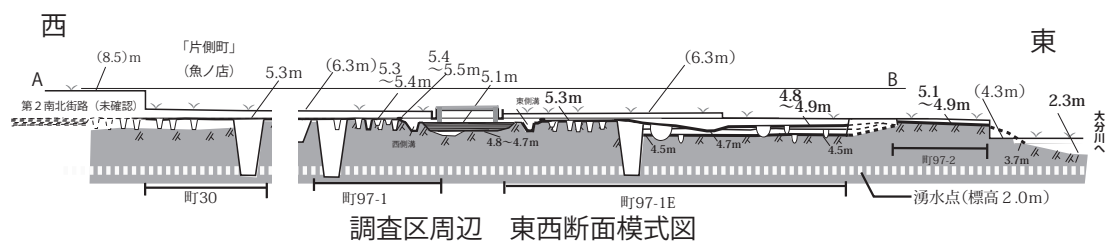
時期区分		遺構相	遺構面	遺跡の性格	遺構										土坑	区画溝	溝	部分	石塔	遺物様相
年代イメージ					道路	掘立柱建物	礎石建物	井戸	埋納遺構	土坑	土坑	土坑	土坑	土坑						
9世紀前半				古代集落 ×集落地?																・須磨寺・金剛寺・豊後型 ・土師器・埴輪器 ・黒色土器 A、B・陶器
9世紀後半～12世紀				生活痕跡 乏しい																・白磁器Ⅳ～Ⅴ類 ・龍泉系青磁Ⅰ～Ⅱ類 ・河内系青磁 ・土師系土器 A ・吉備系土師器碗 (C 2 期)
12世紀前半 ～13世紀前半	I	-1	0 期	・9世紀の遺構形成後空白																・吉備系土師器碗 (C 3 期)
13世紀後半～末	-2																			・京都産土師器碗 ・京都産土師器 ・土師系土器碗 ・土師系土器碗 (中世 4 期)
14世紀前半 (1300年頃)	-3		1 期	・遺構形成明確化 ・土師器多量廃棄 ・区画溝出現 ・埋納土器に石塔建立始まる?																・土師系土師器碗 (中世 4 期)
14世紀中葉 ～後葉	A	-3	2 期	・井戸形成 ・土坑出現																・土師系土師器碗 (中世 4 期)
14世紀末 ～15世紀前半	-1		3 期	・道路形成																・土師系土師器碗 (中世 4 期)
15世紀前半	II	-2																		・土師系土師器碗 (中世 4 期)
15世紀後半	-3																			・土師系土師器碗 (中世 4 期)
15世紀末	B	-1	4 a 期	・大型陶器土坑出現 ・消費物増加 ・部分整理行																・土師系土師器碗 (中世 4 期)
16世紀初葉 (1530年頃)	-2		4 b 期	・大型陶器土坑増加																・土師系土師器碗 (中世 4 期)
16世紀中葉	C	-2																		・土師系土師器碗 (中世 4 期)
16世紀後半 (1573・1586年頃)	D	-1	5 a 期	・大型陶器土坑的分布 ・土坑出現 ・石塔の多量再利用と多量 ・廃棄 ・大型陶器 井戸に投棄 ・緑泥片岩塊廃棄(磁石?)																・土師系土師器碗 (中世 4 期)
16世紀末 ～17世紀初葉 (1602年頃)	-2		5 b 期	・遺構出現 ・焼土を含む遺構 ・東西道路石列再構築 ・石塔の多量再利用と多量 ・廃棄																・土師系土師器碗 (中世 4 期)

●:確認できる □:少量確認 △:可能性あるが確認できない



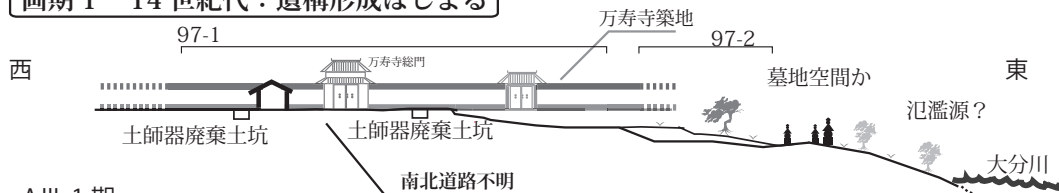


第61図 町97-87-30次調査区 遺構変遷図(第4～5期)(1/700)



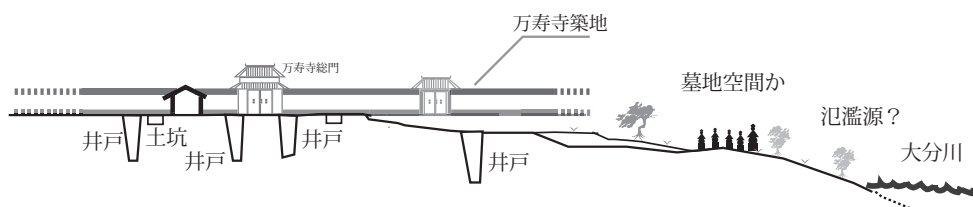
A II 期

画期 1 14 世紀代：遺構形成はじまる



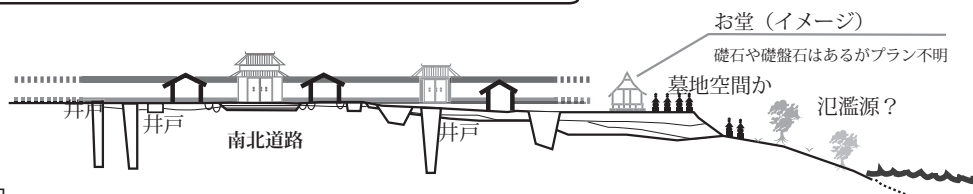
A III-1 期

画期 2 15 世紀前葉頃：遺構が面的に形成



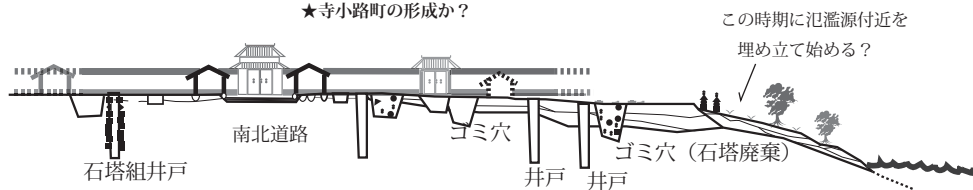
A III-2 ～ C 期

画期 3 ～ 4 15 世紀中頃～ 16 世紀中葉：南北道路の形成



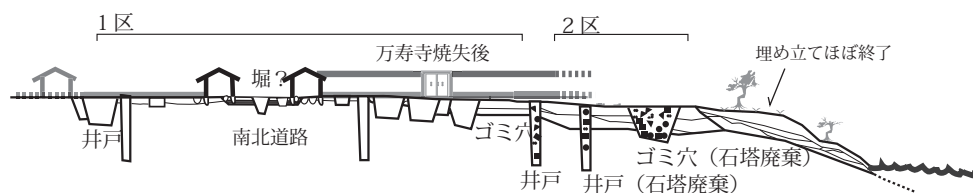
D-1 期

画期 5a 16 世紀後半：墓地空間を破壊して石塔部材を転用か
★寺小路町の形成か？

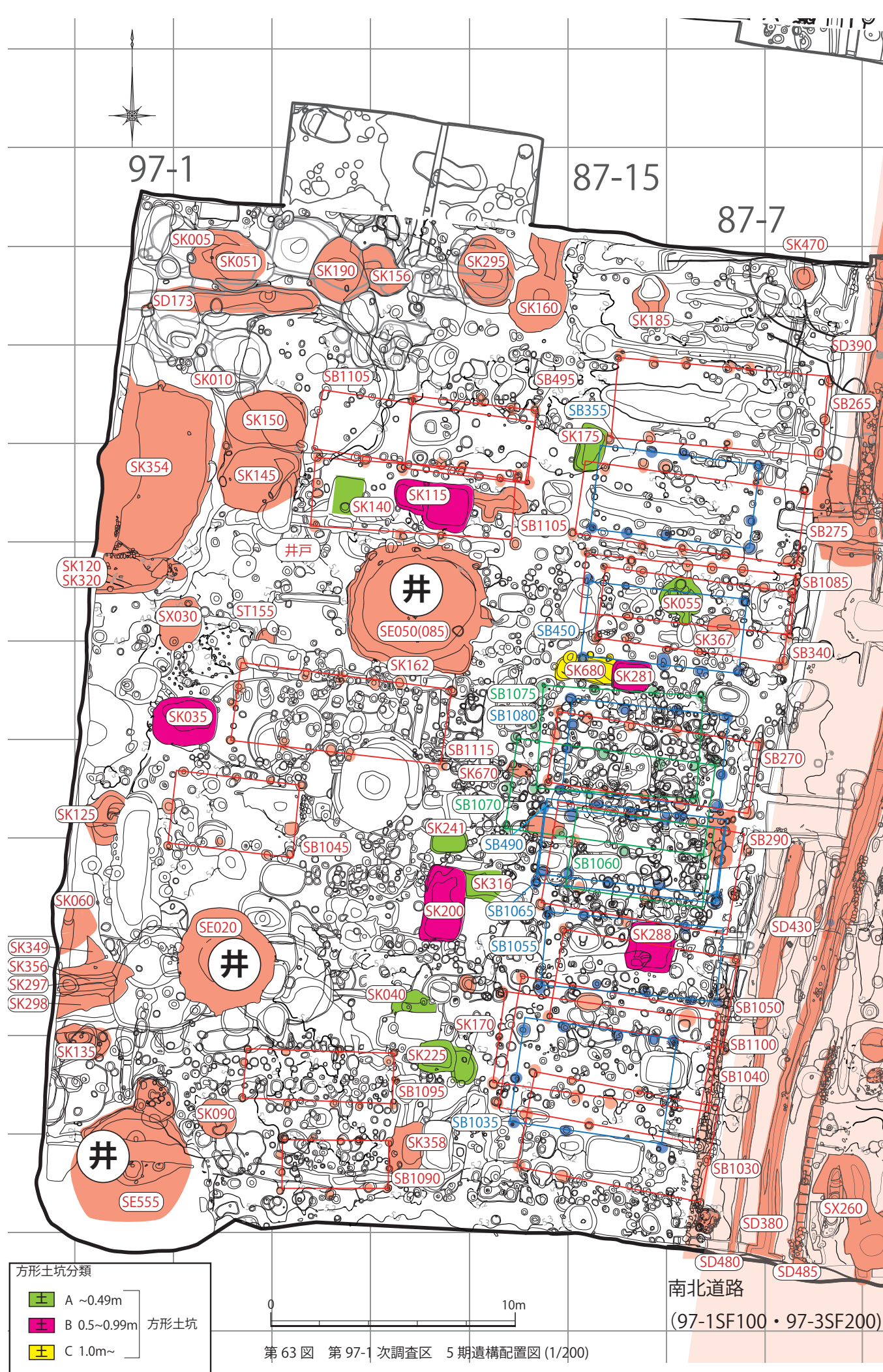


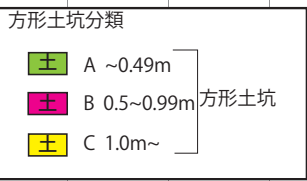
D-2 期

画期 5b 16 世紀末：石塔部材を転用及び廃棄
★道路中央に溝が掘削される



第 62 図 町 97・87・30 次調査区 土地利用変遷模式図





— 165 —

97-1E でも SD2128 とした真北に延びる幅 0.7 ～ 1.0 m、深さ 0.55 m の南北溝が形成されている。遺跡の性格は依然としてはっきりしないが、区画溝や土師器廃棄遺構の存在より武家地等の可能性が想定される他、複数の広域流通品の出土や井戸の存在から寺院に付属する「市」のような場であった可能性も想定しておきたい。

(4) 3 期 (15 世紀中葉～後葉) [A Ⅲ -2 ～ 3 期] (第 60 図)

調査区中央に 10 ～ 14 m 程の空閑地において東西南北溝の溝が複数形成される。道路面は確認できないが、東西の溝間には同時期の遺構が形成されず、当該期より道路としての利用が開始されたと考えられる。幅 10 m を超える大型の南北道路であり、その後の現在に至るまですべてこの道路を踏襲した土地利用を行っていた。東西の側溝は位置を微妙に変えながら複数時期にわたって掘削されている。道路施工にあたり 2 期の井戸である 97-1SE885・895・890・910、97-3SE280 は全て埋められ、道路の約 20 m 奥に相当する地点では 97-1SE2000・2005 や 97-1ESE2025 など井戸の形成が確認できる。

この 3 期における道路と井戸の位置関係は、5 期の町屋段階の遺構配置に等しいものであるが、大型廃棄土坑の形成は認められず、引き続き小規模な土坑が形成されるにとどまる。なお、道路に面する柱穴からは当該期の土師器坏や小皿の出土が目立つことから建物遺構の存在は十分考えられるものの、建物と認定できるプランは確定できなかった。当該期は友氏館跡で多く確認できる大内 A 式土師器皿が出土する時期であり、当調査区においても複数例確認される。当該期の遺構の性格としては 2 期で想定する「市」的な場が町屋的な空間へと発展している可能性もあるが、建物遺構が不明であり、今後の検討課題である。

(5) 4 期 (15 世紀末～16 世紀中葉) [B ～ C 期] (第 60 図)

① 4a 期 (B-1 ～ B-2 期)

B 期は 20 年間程度と短期であり、また遺物が少ない場合、B-2 期と C-1 期の区分が難しい点がある。3 期に形成された東西の道路側溝は全て埋められる。道路側溝は明確ではないものの引き続き南北道路としての土地利用が継続していると思われる。この段階には、町 97-1ESK125 や 97-1SK095・391 代表される大型廃棄土坑の形成が確認される。廃棄土坑中には挙大の礫が含まれており、多量の礫を使用する遺跡景観になっていると考えられる。97-1ESB900・905 は当該期の建物と考えられる他、南北道路前面にも建物遺構が展開する可能性がある。97-1 北西部土坑群や 97-1E 中央土坑群、97-1E 北東部土坑群の形成がはじまる時期でもあり 4b 期以降に確立する遺跡景観の開始期として位置付けられる可能性がある。なお、町 97-1ESK125 からは対馬産の漆研磨用砥石 (【図版編】第 171 図 6・7) らしきものが存在し、97-1SK391 からは土製鋳型 (【図版編】第 75 図 10) が出土するなど生産関連遺跡としての性格をもっていると考えられる。

② 4b 期 (C-1 ～ C-2 期)

大型廃棄土坑の形成がさらに活発化し 4a 期段階の場所を踏襲するように遺構が展開する。

町 97-1E 東側では C-2 期ごろの掘立柱建物群 (SB795・800・805・810・820・825・830・835・SA815) が形成される。また、南北道路に面して 97-1 や 97-1E でも数棟の掘立柱建物が形成されたと考えられる。

建物の裏手には 97-1SE045 や 97-1ESE205・225・240、2100 などの井戸、97-1SK320、330、295、97-1ESK2115、240・410 などが形成される。建物・井戸・土坑とも 5 期の遺構配置と同一であり、当該期には町屋としての場が確立していたと考えられる。

なお、本報告で示す「町屋」の条件は、伊藤毅氏や高橋慎一郎氏の整理 (伊藤 2007・高橋 2014) を参考に、極めて便宜的ではあるものの①道路に面して、建物が立ち並ぶという道路への「接道性」と「沿道性」、②同一景観の建物が立ち並ぶ「連続性」、に加えて建物が「店」であることの認定が考古学的には難しいことから、③生活痕跡を明確に示す場、すなわち住宅であるという点の 3 点がそろうものとする。

(6) 5 期 (16 世紀後葉～17 世纪初頭) [D 期] (第 60 図)

1586 年の島津侵攻で遺構の様相に若干の変化があるものの、基本的な構造に大きな変化はみられない。詳細は次節以降に検討し、ここでは概要のみを述べる。

① 5a 期 (D-1 期) 16 世紀後葉から末 (1573 年・1586 年含む)

遺構が膨大に増加する。「府内古図」が示す「寺小路町」の時期と考えられる。当該期中に 97-1E の「落ち」状の窪みが埋め立てられ、土地利用の拡大がみられる。掘立柱建物・廃棄土坑・井戸が 4b 期と同じ場所を倒襲して増加し町屋的な景観がより明確になる。

② 5b 期（D-2 期）1586 年以後～1602 年ごろ

島津侵攻によって焼失した府内の町が新たに復興する段階である。掘立柱建物が道路内部に侵入して再建されるほか、南北道路中央に掘削される惣構のような大型の南北溝（97-1SD380・97-3SD205）が出現する。遺構の形成自体が希薄であった可能性も高いが遺物組成上、5a 期と 5b 期の区分が難しく、再建した建物に伴う廃棄土坑や井戸が十分抽出できておらず課題を残している。

第 3 節 遺跡の主要遺構と 5 期の遺跡様相

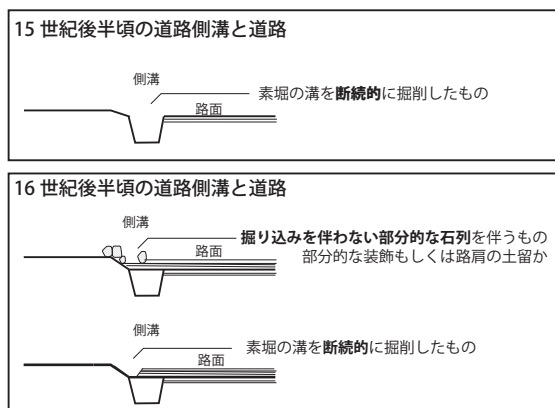
（1）遺跡を構成する各種の遺構

①道路跡（第 50 表）：「片側町」に面する東西道路（97-3SF490・495）及び万寿寺前面から寺小路町に面する幅 14 m の南北道路（97-1SF100、97-3SF200）を確認した。

東西道路には石列（町 97-3SX300・305）が伴い、「片側町」と道路との境を構成している。石列には新旧があり、旧段階の石列（97-3SX305）には階段状の施設（97-3SX305 階段状遺構）が設置され、一段低い位置にある道路から町（「片側町」）に上がる出入口となっている。東西道路の西側延長部を調査した町 30 次の所見では、新段階の石列にともなって道路側にのびる階段状の施設を作り出しており（大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010a）、後述する道路際の掘立柱建物の展開と同様、町屋の再編とともに町屋の一角が道路に浸食していくさまを見ることができる（第 66 図）。

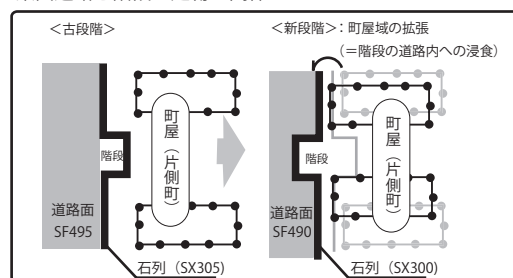
万寿寺前面から今道町に延びる南北道路には A Ⅲ -2 ～ B 期頃（15 世紀中頃～16 世紀前葉頃）の道路側溝が断続的に掘削されており（第 63 図）、15 世紀中頃より 10 m 近い幅員をもつ南北道路が存在した可能性がある（第 60 図）。16 世紀後半になるとこれらの側溝は全て埋められ、上部には路面が形成される。東西端には溝状遺構や石列が断続的に設置される。連続する道路側溝を持たないことから排水や導水を意識したつくりではないようである（第 65 図）。

この連続した道路側溝を持たない点は中世大友府内町

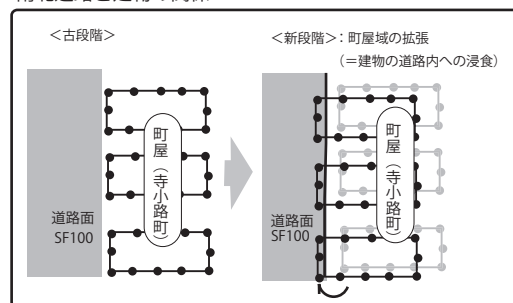


第 65 図 南北道路の構造

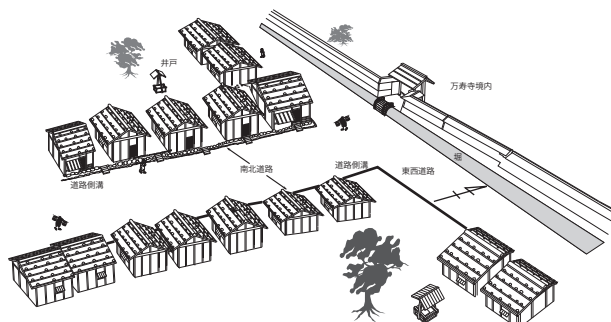
東西道路と階段・建物の関係



南北道路と建物の関係



第 66 図 道路と建物遺構の関係模式図



第 67 図 万寿寺前面の道路と町屋のイメージ図（5 期）



跡各地点の調査で共通する点であり、多少の窪みを掘れば排水が可能であった沖積地という立地に起因しているとも考えられる。この点は豊後府内の町屋の特徴であり、建物前面から道路までの空間は町屋の建物数棟ごとに異なる造作を行っているような箇所も多い。町組単位での斉一的な普請や道路の一元的な維持管理は行われていないような印象をもつ。町 97-3 の西側部分に設置された石組側溝（97-3SD110）は整った形状であり、万寿寺門前の角地にあたる立地から装飾的な意図もあった可能性もあろう。

調査区南側の町 83・33 次調査で幅員 7 m の南北道路が確認されていることから（第 74 図）、「今道町」付近で規模を縮小しながらも現状で総長 280 m 以上の規模の道路が存在していたこととなる。なお、帰属時期にかかわらず道路に関係する遺構の主軸は 8 ～ 9° ほど東に振れる傾向がありそうである（第 50 表）。

道路の構造は一樣ではなく、道路西側は最大 0.5 m の掘り込みを行い砂と土とで互層に積む入念な構造となっているが、一部では 0.1 m 程と浅く掘り込みを行った後に単一の砂質土層を敷く程度の粗雑な地点が多い。なお、16 世紀末以後、道路面に 97-1SX1125 とした整地層を挟んで 2 条の溝（97-1SD380・480）が掘削される。97-1SD380 は幅 3 m 以上、深さ 1.2 m に復元される大型の溝であることから、有事における大型道路を分断するような防御的な施設である可能性が考えられる。

②掘立柱建物跡・柵跡：南北道路 97-1SF100・97-3SF200 に沿って 39 棟の掘立柱建物跡を確認した。建物の特徴を列挙する。

- ・間口は 3 ～ 4 m、奥行は 6 ～ 7 m のものが多い。
- ・建物間には 1 ～ 2 m 程の空閑地を設けながら道路に沿って 6 ～ 8° 程東に振れた主軸をもって建ち並ぶ景観が復元できる（第 67 図）。
- ・柱痕は一辺 6 ～ 15 cm ほどの「方形」のものであり、柱痕の深度は 0.3 ～ 0.4 m 程のものが多い。
- ・ほとんどの建物が桁行の長いプランを持つが上部構造については妻入、平入いずれかであったのかは判断できない。
- ・柱の並びを検討すると柱穴とするにはあまりに浅い窪みのようなものもあり、柱列の中には一部礎石を使用している可能性がある（97-1SB265 など）。また、97-1SB270 のように、道路に面する妻部に石列状の基礎石（97-1SX420）を並べ、他は柱穴を使用する礎石・掘立柱混合のものが存在する。
- ・礎石自体が遺存していた 97-1SB270 の存在は、遺構面の削平が非常に少ないことを傍証し、本調査区は中世当時の生活面を良く残していると考えられるが、建物内部には「土間」や「カマド」などの施設は確認できない。
- ・これらの建物群の背面には類似した掘立柱建物が展開する（町御 97-1）が、桁行の短いものが存在することから、道路前面の建物とは異なる性格をもったものの可能性がある。
- ・「片側町」に相当する町 97-3 東西

第 50 表 道路・溝状遺構の主軸一覧

南北道路			南北道路		
D-1期の道路側溝			A期の東側溝関連		
97-1	SD455	N-10.44° -E	97-1	SD950	N-6.22° -E
97-1	SD465	N-7.23° -E	97-1	SD975	N-4.86° -E
97-1	SD110	N-11.98° -E	97-1	SD980	N-7.61° -E
97-3	SD110石列	N-8.77° -E	97-3	SD235	N-5.12° -E
97-1	SD485(石列部分)	N-7.42° -E	97-1	SD2090	N-9.59° -E
97-1	SD585	N-9.48° -E	97-1	SD814	N-8.6° -E
97-1	SD900	N-7.47° -E	A期の西側溝関連		
97-1	SD422	N-6.49° -E	97-1	SD580	N-7.11° -E
D-1期の溝			97-3	SD155	N-6.66° -E
97-1	SD370	N-10.23° -E	97-1	SD2048	N-8.95° -E
97-1	SD390	N-11.08° -E	97-1	SD730	N-6.99° -E
97-1	SD435	N-7.5° -E	97-1	SD2060	N-9.3° -E
97-1	SD430	N-9.68° -E	97-1	SD2075	N-9.68° -E
97-1	SD480	N-7.76° -E	97-1	SD2105	N-8.48° -E
D-2期の溝			97-1	SD2110	N-5.9° -E
97-1	SD380	N-9.69° -E	97-1	SD2117	N-5.7° -E
東西道路			97-1	SD2120	N-9.08° -E
D期 東西道路石列			97-1	SD2125	N-10.19° -E
97-3	SX300	E-4.33° -S	97-1	SD3010	N-16.53° -E
97-3	SX305	E-4.54° -S	B期の道路側溝		
道路以外の溝			97-3	SD240	N-6.13° -E
D期の溝					
97-1E	SD957	N-8.08° -E			
A期の溝					
97-1E	SD2128	N-0° -E			
97-1	SD1025	E-0° -S			
97-1	SD2045	E-0° -S			
97-3	SD150	N-3.29° -E			
97-3	SD195(355)	N-11.38° -W			
97-3	SD501	N-6.06° -W			

道路に面しても同様の建物群が展開する。

- ・町屋裏手に相当する町 97-1E 東端でも掘立柱建物跡 8 棟と柵跡 1 条を確認した。16 世紀後葉の D -1 期に形成された 97-1ESX1600 よりも古いことから、C -2 期にさかのぼる建物群と考えられる。
- ・切り合い上、最新となる掘立柱建物跡の埋土は、全て黒味が強く焼土粒を多く含む堀方埋土であり、町屋復興時の建物群と考えられる。なお、これより古い段階の掘立柱建物跡の埋土は、黄色の地山ブロックが多くふくまれており、埋土状況が大きく異なる。

遺物からの時期決定が難しいことから建物の軒先ラインや遺構の重複関係からみて「緑ラインの建物→青ラインの建物→赤ラインの建物」の順に新しくなると想定している（第 63・64 図）。徐々に道路側に迫っていると考えられ、これに連動して道路幅も縮小する。ピットの数からみて更に十数棟は存在すると考えられる。

・堀方埋土に焼土を伴う赤ラインの建物（第 63・64 図）の想定年代としては、下に示す豊後府内の歴史的事象から 1581 年～ 1602 年ごろと幅をもつが、1586 年の島津侵攻後に復興した際に形成された遺構群と考えられる。なお、1602 年に中世府内町は近世城下町である府内城・城下町へ移転するが、移転先の町名には「寺小路町」は見えない（木村 2001）。

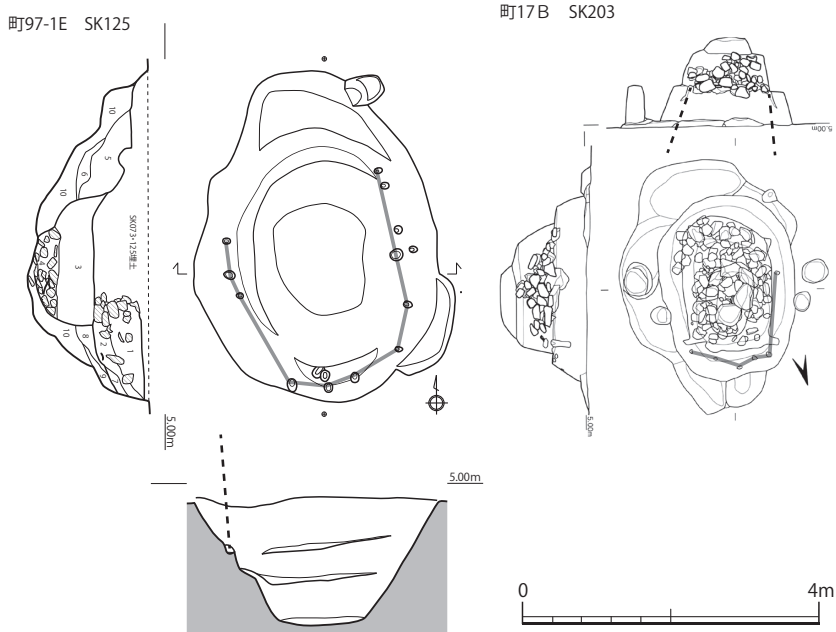
豊後府内における 16 世紀後半の火災に関連する記事は、1514 年（永正 11）：万寿寺炎上「殿堂焦土」記事／ 1581 年（天正 9）：万寿寺火災／ 1586 年（天正 14）：島津侵攻／ 1596 年（慶長元年）：慶長大地震などがある。

③井戸跡：15 世紀頃～ 16 世紀末までの 30 基もの井戸を確認した。16 世紀後半の井戸には六角形（97-1ESE010）・七角形（97-2SE020）の板石組井戸及び五輪塔を転用した八角石組井戸（97-1SE050）が各 1 基含まれる。また、井戸枠を掘り抜いたものも多い。16 世紀以前の井戸枠遺存例は全て木枠の構造であり桶組の可能性はある。

④土坑：14 世紀～ 16 世紀のものが見られたが、多くが 16 世紀代の所産である。今回の調査では方形土坑や直径 4～5 m を超える大型の円形プランの土坑が複数確認された。

大型土坑 大型円形プランの土坑の大部分は 16 世紀後半～末の廃棄土坑と考えられる。土層の平面プランの確認と土層断面による検証を踏まえると、大型廃棄土坑の多くが、複数回の掘り返しを伴うものであった（第 68 図）。また、層位的な遺物の取り上げより廃棄土坑の形成が 4 期頃に遡るもの（町 97-1ESK125・105 など）が存在していることが確認された点は「場」の継続性や 5 期以前の遺跡の性格を検討する上で重要な成果といえる。

「片側町」と「寺小路町」との区割りを示す溝や柵などの施設は明確ではないが、97-1 の北西土坑群や町 97-1 東端の東西の廃棄土坑群 SK255・2000・240・125、97-4SK005 の配置は一定の規則性をもっており、地上にはなんらかの視覚的な遮蔽施設が存在していた可能性がある。これに関連する事例として第 69 図に示す杭跡をとまなう土坑の存在が上げられる。97-1ESK125 と 町 17BSK203 は土坑壁面中の杭跡がある事例で、「コ」字もしくは「L」字に杭跡



第 69 図 杭痕をもつ廃棄土坑と類例 (1/100)

がめぐる。町 17BSK203 を調査した中西武尚氏は、この杭列を「遺構北側壁には、板状のものを固定したと考えられる」ものと想定しているように（中西 2007 P154）、土坑の上部には板と杭を用いた板壁上のものが存在した可能性がある。近世の長屋を描いた絵図等には長屋の裏手に便所とともに方形に板囲いされたゴミ捨て場が描かれることが多く、本事例は地上部に板等による囲いを伴う土坑であった可能性を提示してみたい。なお、97-1ESK125 は南側を「コ」字に囲むことから、ゴミの投棄に際しては北側から行ったと考えられる。

トイレ関連遺構との分析結果をえた町 97-1ESK440 は町屋を構成する各種の遺構中のさらに奥に位置した土坑である。直径 5.0 m、深さ 3 m 程に復元され、上位は砂質の埋土が、下位の層は粘質の強い埋土となる。土坑の規模より SK440 自体がトイレであったのではなく、埋土中には貝や獣骨などを含んでおり、残飯や 2 次的に糞尿を移動して廃棄した最終ゴミ処理場のような遺構であった可能性がある。大型土坑の多様な性格を示す事例であり、これまでの調査事例のなかでもあまり調査の及んでいない町屋の裏のさらに奥にあたるエリアの場の利用の一端をうかがうことができる。

方形土坑 掘立柱建物群の内部及び背後を中心に多量に検出した。大型土坑のような掘り返しの所見は認められず、ブロック土などによって人工的に埋め戻されたと考えられるものもある。97-1ESK020 は方形土坑の一種であるが浅く、壁土とともに東南アジア産の陶器や分銅・権、鉄鍋、鉄製薬研など希少な遺物群が出土する火災処理土坑である。土坑の多くは最終的には廃棄土坑として使用された例も多く当初の機能を想定するのは難しいが、方形土坑のうち、深さ 0.49 m 以下のものを A 類、0.5 ～ 0.99 m 以下のものを B 類、1.0 m 以上のものを C 類に分類すると、方形土坑 A 類は、97-1ESK020 に代表される焼土を多量に含む火災処理土坑として機能したもののや小規模な遺物廃棄に伴う土坑と考えられる事例が多い。建物からやや離れた位置に分布する傾向がある。方形土坑 B・C 類の多くはブロック土を多量に含む土で埋められており、埋土中に焼土や炭層が含まれるものはあまり多くない。また、遺物の出土に乏しいことから A 類の廃棄土坑とは異なる性格をもった遺構と考えられる。方形土坑 B・C は分布や数からみて各掘立柱建物に帰属するかのように近接した位置に存在する（第 64・65 図）。第 71・72 図に示す「桜町」「御内町」においても方形土坑の分布を検討しているが、概ね近似した様相をもっている。

方形土坑の性格をひとつに絞ることは困難であるが、検出事例の多さからみて町屋を構成する遺構の中では不可欠なものであったと考えられる。また、方形土坑 B・C 類は、廃棄土坑ではなく、建物に付属するトイレもしくは貯蔵穴などの可能性が想定される。0.5 m 以上の深さをもつ方形土坑については土壌の分析サンプル数を増やしその性格を検討していく必要がある。

袋状土坑 これらの土坑とは別に、SF100 路面の東西隅や中央部には断面がフラスコ状になる袋状土坑を複数確認した。土坑の大部分は道路機能時である C ～ D 期の所産である。遺構の形状から小規模な土採り跡などの可能性があるが一定量の遺物が出土するもの存在することから廃棄土坑であった可能性も否定できない。万寿寺西側の南北街路（町 51 次調査）においても道路中央部に廃棄土坑が列状に掘削されている（大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010b）、大友義鎮が臼杵に政庁を移した府内の領主不在期に、町の統制を欠く事態が生じたために形成されたと解釈されている（坂本 2008）。51 次の事例でもフラスコ状に掘削された土坑が含まれており、極めて共通する様相をもつことから、本事例も同様の事情により道路維持の規制が弛緩した結果、形成された遺構群とみることができる。

石組土坑 町 97-1ESK295 及び隣接地である町 87-12SX010（町 97-1ESK200）の 2 基が確認された。近年の調査で若干類例が増えたものの土坑の主体を占めるものではなく性格も明確ではない。16 世紀後半～末頃に出現する遺構である。総じて、町の裏手に配される例が多い。なお、97-1ESK295 として行った土壌分析では、トイレ遺構であった可能性が指摘されている。

⑤ 埋納遺構：町 97-1 や町 97-3 で A II ～ III 期頃の土師器坏や小皿を埋置したものが（97-1SJ325・97-3SJ275）が確認されている。これまでの中世大友府内町跡の調査事例においても散見される土器埋納遺構である。その他、97-1SK055 からは完形品の漳州窯系青花鉢や青花小壺、金属製の容器を入れ子にした状態で出土

しており、埋納遺構の一種である可能性がある。また、町 97-1E の掘立柱建物群の背面の小型のピット（97-1ESJ600）から完形に復元される瀬戸産華瓶が出土した。97-1SK055・97-1ESJ600 とも類例に乏しい遺構であるが、ともに祭祀等にともなう遺構と考えられる。

⑥溝跡（第 50 表）：報告した遺構のうち、明確に溝と判断できたものは 97-1ESD957、2128、2070 とした南北方向の溝を 3 条、町 97-1 では 97-1SD2045・1025、173 の東西溝を 2 条、97-3 では 97-3SD195(355)・501 の南北方向の溝 2 条である。時期はそれぞれ異なるが区画性の強い遺構である。

97-1ESD957 や 97-1SD173 は D 期の町屋を区画する溝であろう。

⑦整地層：調査区全面に展開するような大規模な整地は見られなかったが町 97- 1 では、北側半分を除く南側及び、調査区東端にのみ部分的な整地痕跡がみられた。これらの整地はいくつかの単位にわかれており、時期にも幅をもつようである。

（2）町の構造

調査の結果、これまで断片的にしかうかがうことのできなかった町屋の様相を広く面的に把握することができ、第 70 図に示すように豊後府内の町屋モデルを提示できる成果を得た。

具体的には「道路」「掘立柱建物」「柵跡」「井戸」「土器埋納遺構」「方形土坑」「大型土坑」「石組土坑」「溝」「部分的な整地層」の 10 種程度の遺構が一定の密度をもって分布することを再確認できた。これらの遺構群はその配置状況から 16 世紀後半～末の「片側町」「寺小路町」を構成するものと考えられる。また、14 世紀前半の遺物や 15 世紀代の井戸・道路状遺構の側溝と考えられる遺構を複数確認し、万寿寺創建段階の様相や 16 世紀中頃以前の場の様相を知る上でも、極めて重要な調査となった。ここでは第 74 図をもとに 5 期における町の基本的な構造を確認する。



第 70 図 「寺小路町・片側町」の町屋の構造 (1/800)

遺構配置の規格性 「寺小路町」想定地である 97-1 の所見からは、道路の際からおよそ 10 m 付近までが掘立柱建物跡が展開する空間であり、その裏手には井戸及び方形土坑が、さらに奥にゴミ穴である大型土坑が複数形成される。建物の棟数と比較して井戸の数が圧倒的に少ない点や、各建物を区画する柵や溝などはみられないことから、建物群の裏手は開放的な共同空間であったと考えられる。なお、東西道路と南北道路が接する「T」字路西側角地は、建物方位や 97-3 での道路際の遺構密度等からみて第 70 図に示すように寺小路町に帰属すると推測する。

町の境界 道路より約 30 m 付近で区画性の高い南北溝（97-1ESD957）が掘削される。南北 13 m ほどで途切れる短い溝ではあるが、町屋の境界を示す背割り状の遺構と考えられる。第 72 図に示す「御内町」の区画溝の位置に類似するものでありこれまでの中世大友府内町跡の調査成果と整合する。

片側町と寺小路町との区割りを示す溝や柵などの存在は明確ではないが、第 70 図 B 地点の廃棄土坑群の配置から、町を隔てる視覚的な遮蔽施設が存在していた可能性がある。なお、南北道路や南北の区画溝、建物遺構の主軸は概ね 6 ～ 9° 東に振る傾向がある。

方形土坑 分布や数からみて各掘立柱建物に帰属するかのように複数確認できる。B・C 類とした深い形状のものは建物に近接して存在する。A 類は単発的な遺物廃棄を目的とした土坑と考えられる。方形土坑 B・C 類の性格は、建物に付属するトイレもしくは貯蔵穴などの可能性が想定される。

町屋の最奥部 「寺小路町」のさらに裏手部分にあたる 97-2 では井戸跡や多量の瓦や石塔が出土する大型土坑が展開する。道路に面した町屋域とは異なる空間と考えられ、今回の調査で出土した 191 点の石塔類の内、5 割近くが 97-2 で出土する点、付近に空風輪・水輪のみを廃棄する穴が複数ある点などからみて大分川の河原付近には石塔が群集する墓地空間が存在し、16 世紀後半～末にかけてこの墓地群中の石塔を適宜解体しては活用、廃棄していたと考えられる。井戸の存在から定住空間であったと考えられるが、性格は不明である。なお、97-2 より東側は SX001 とした大分川に向かって傾斜する大規模な落ちが存在する。大分川の氾濫域と考えられるが、試掘調査や町 101 次調査の所見では、16 世紀後半～17 世紀前半頃までには人為的に埋め立てられている。SX001 上面に形成される遺構は確認できないため 97-2 付近が町の東限を示していると考えられる。

空閑地 今回の調査においても総瓦葺の五重塔の存在を傍証するような瓦の出土状態はみられず、掘り込み地業跡や礎石及び礎石抜きとり痕等は確認されなかった。東側角地には遺構が極めて希薄な「空閑地」が存在しており、万寿寺門前の西側角地から以西の高密度な遺構展開とは対照的な様相を示す（第 70 図）。

第 4 節 町屋構造の比較

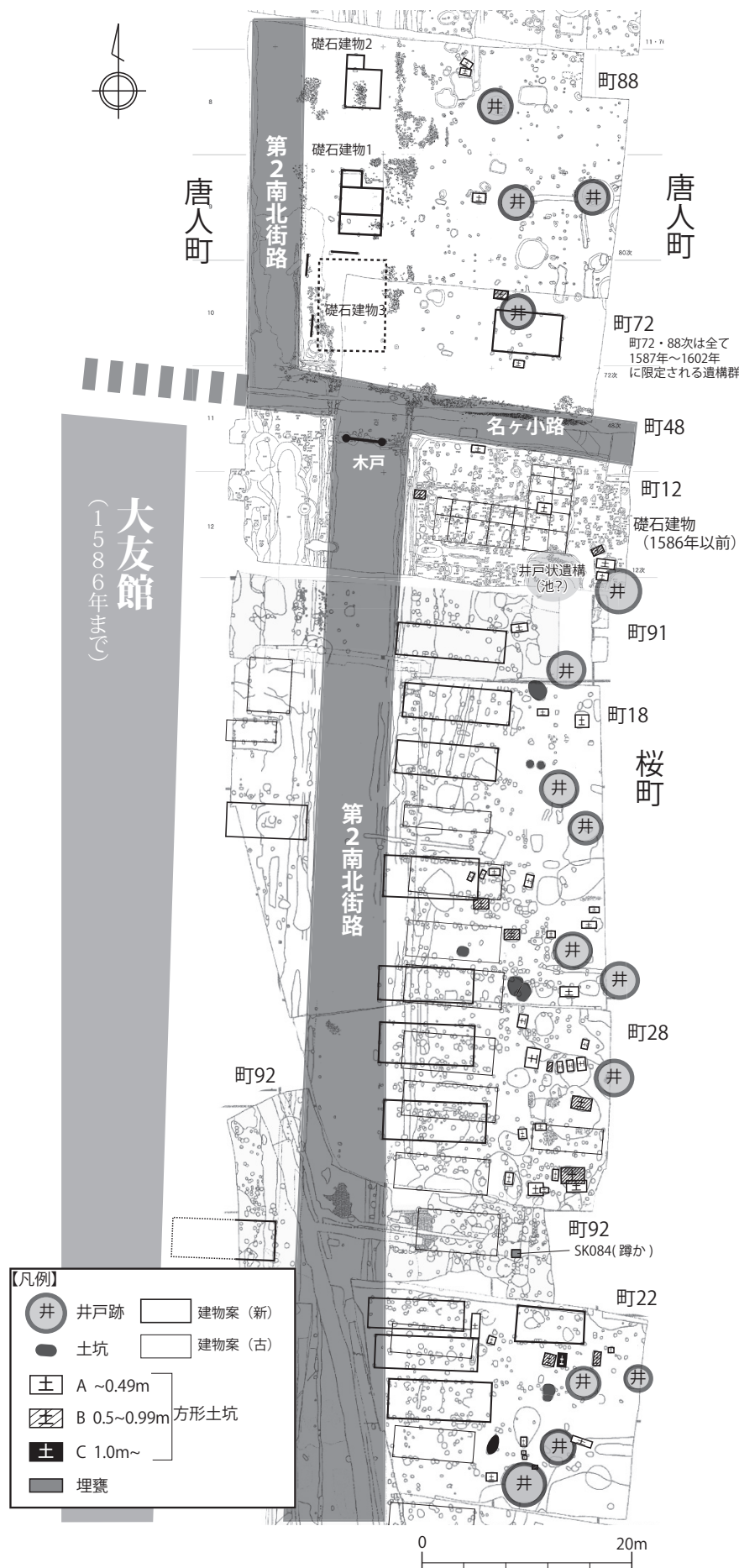
今回の調査成果と、豊後府内で調査の進んでいる町屋域の様相を比較する。

（1）桜町周辺（第 71 図・72 図）

「桜町」は大友館正面東側の第二南北街路沿いに面した町屋である。名ヶ小路に面する角地には 1586 年以前の町屋の中で唯一全体像の分かる礎石建物が検出されている。この桜町一帯の 16 世紀後半以前の遺構は、町屋形成以前に行われた土取り遺構によって大部分が削平された、もしくは以前から遺構・遺物が少ない地点であるため、都市遺跡特有の下層遺構からの遺物の混ざり込みが少ないという利点がある。よって当時の町屋景観が復原しやすく、16 世紀後半～末の町屋モデルを把握できる。

報告書では第 2 南北街路に面して展開するピット列を「柵」と解釈されているが（大分県教育庁埋蔵文化財センター 2006）、道路に面するピット列自体が掘立柱建物として把握できる可能性を考え、その試案を示してみた（第 71 図）。町 97 次の所見を援用すれば、道路の一部を侵食する正方位に近い第二南北街路に平行する建物が島津侵攻後に復興した時期のもの、名ヶ小路及び 1586 年には存在していた礎石建物と建物主軸の揃う、道路よりやや奥まった位置にある建物群が島津侵攻直前までのものと想定する。

建物展開範囲は道路際より東西 10 m ほどの範囲にほぼ限定され、建物群背面に位置する井戸やこれらに近接して方形・隅丸方形土坑が点在しており、「道路」・「掘立柱建物」・「方形土坑」・「井戸」・「廃棄土坑」



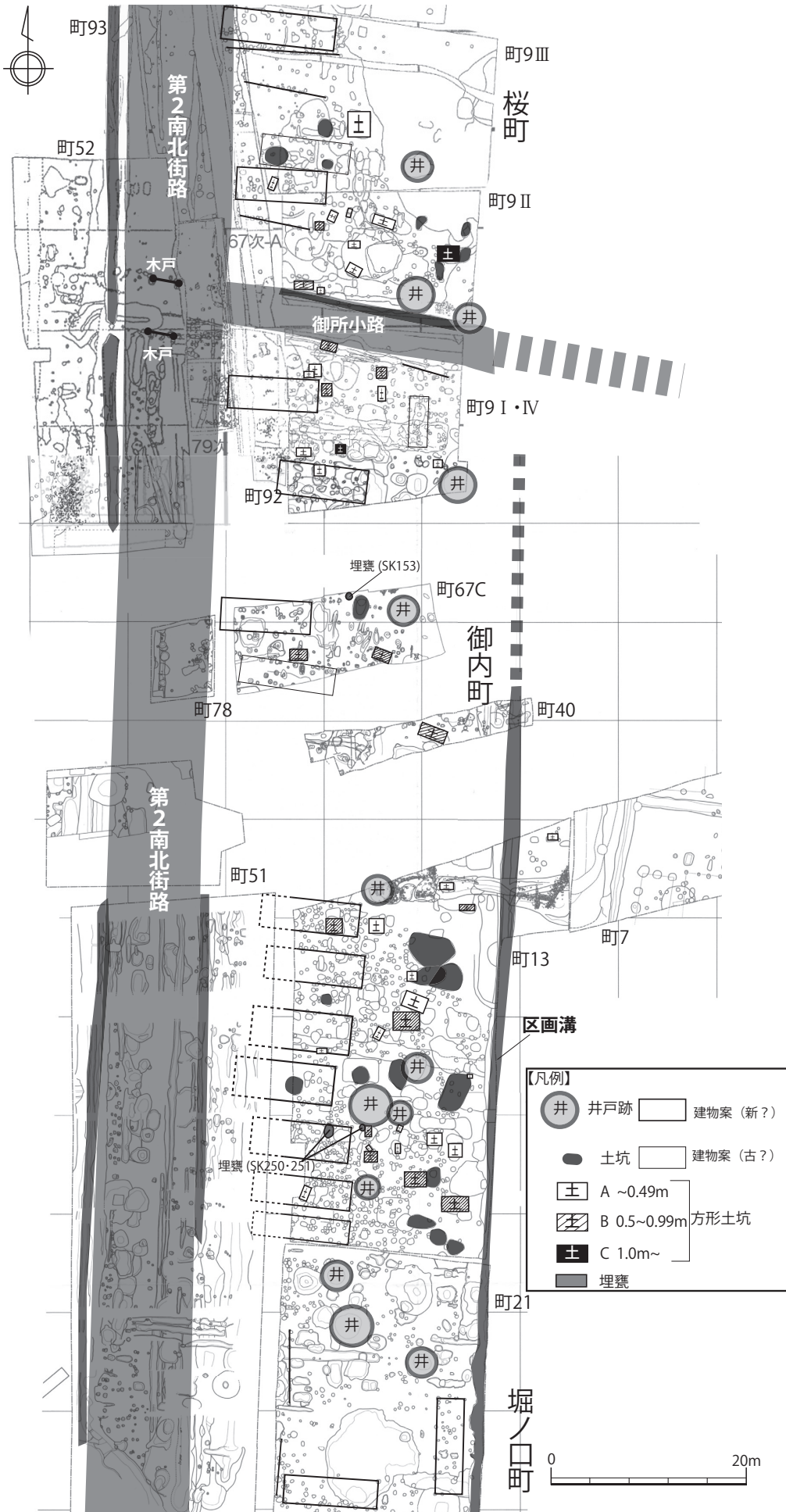
第71図 「桜町」の町屋の構造復元案 (1/600)

という構成をここでも確認することができる。第72図に示す「御内町」部分は調査地点が分かっているため、建物プランの把握が難しいが、遺構の分布はほぼ同様の傾向を示すほか、道路際より30m(約100尺)東で背割りの溝と解釈されている南北に長い直線的な区画溝が確認されており(大分県教育庁埋蔵文化財センター2005)、町屋の境を示す重要な事例となっている。

なお、名ヶ小路を挟み北側に所在する町屋復興後の「唐人町」想定地では方形土坑・井戸跡とともに礎石建物が確認されている(大分県教育庁埋蔵文化財センター2013b)ように、第70図に示す建物案は「桜町」や「御内町」における礎石建物の存在を否定するものではなく、礎石自体が確認されていることから礎石建物の存在は肯定される。同時に柵跡や掘立柱建物、及び礎石を併用した掘立柱建物の存在などが97次調査では明らかになっていることから、町屋域の調査における建物遺構の検討に際しては様々な構造を考えておくべきであろう。

(2) 柳町～ノコギリ町周辺(第73図)

「ノコギリ町」～「柳町」付近に相当する町34・36・41・43・55・69・77次調査は約9200㎡もの大規模な面積を対象に調査が実施され、第2南北街路の一部・斜行道路跡・井戸跡・土坑・ピット・溝跡・方形竪穴遺構など「町屋」を構成する複数の遺構が確認されている(大分県教育庁埋蔵文化財センター2010c)。第73図は、刊行された報告書から読み取った16世

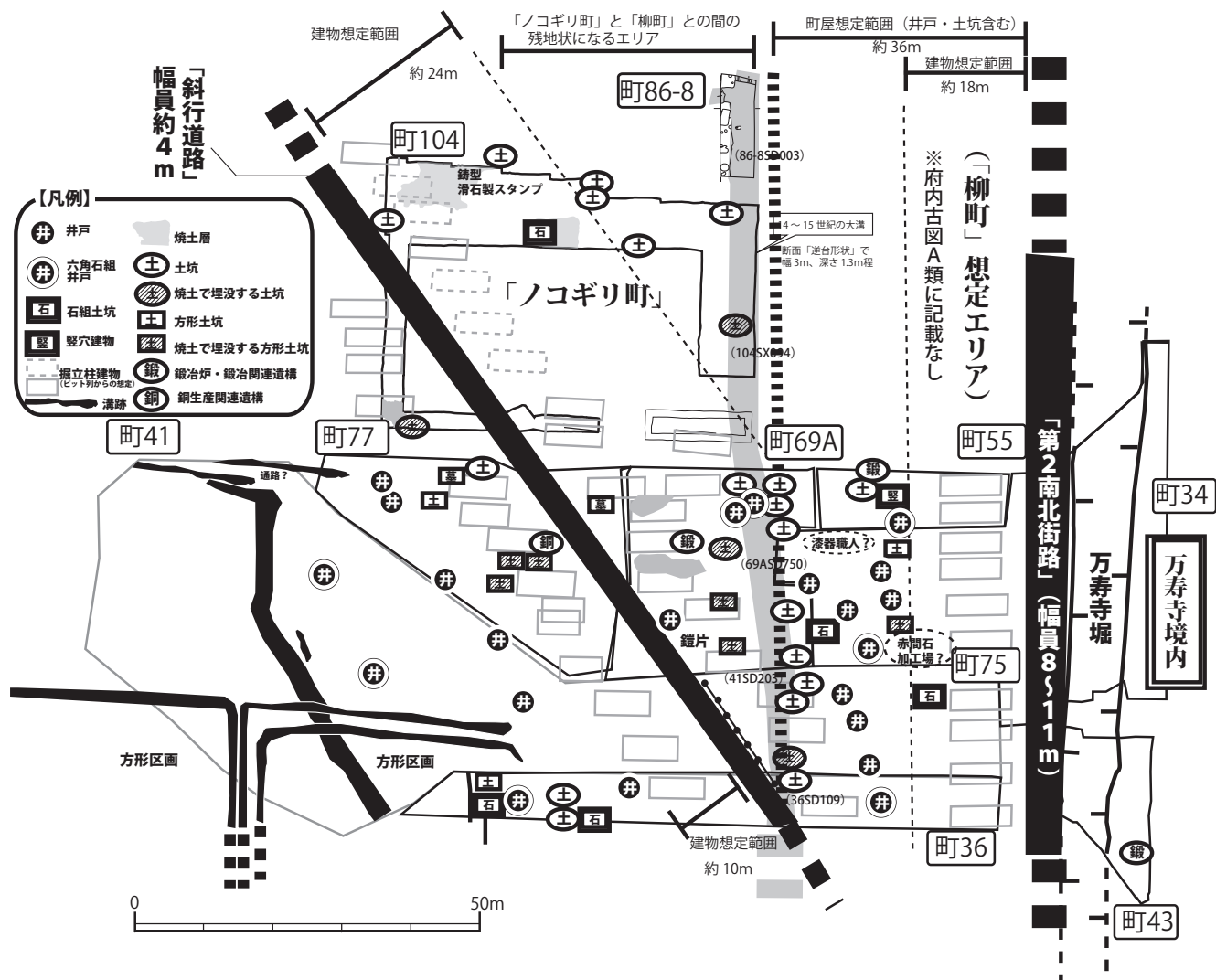


第 72 図 「御内町」の町屋の構造復元案 (1/600)

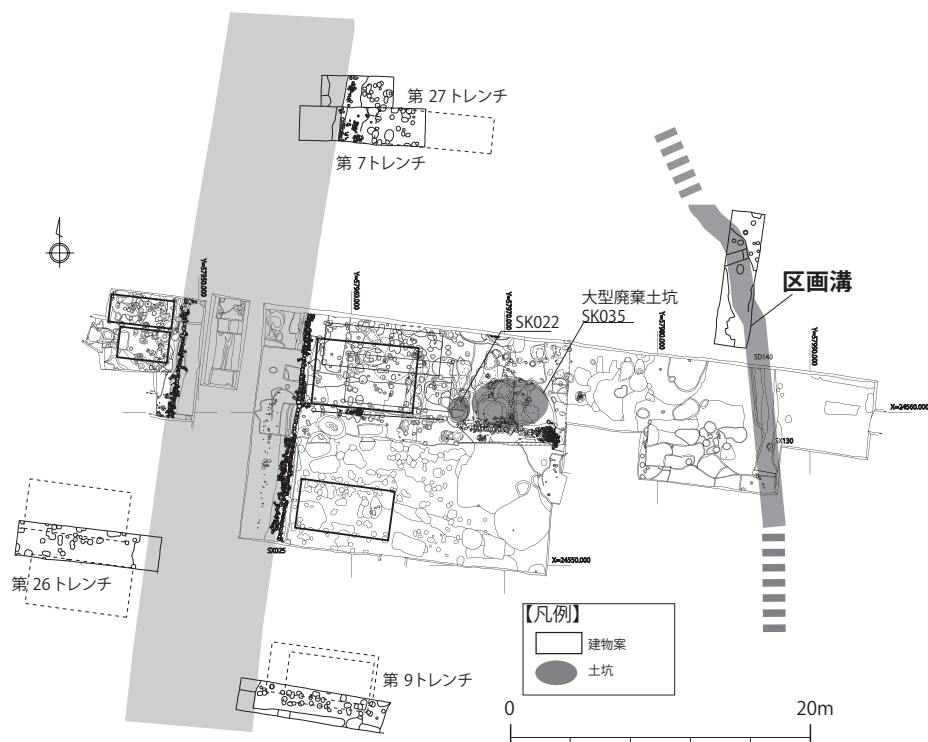
紀後葉～末頃の遺構の配置状況を模式化したものである。

遺構のまとまりとして、斜行道路～第2南北街路の区間では、概ね東側より①第2南北街路→②ピット群→③土坑・方形土坑・井戸群→④ピット群→⑤斜行道路→⑥ピット群→⑦土坑・方形土坑・井戸群→⑧方形区画といった順に分布する。①～③の間は約 36 m の奥行をもつ町屋と考えられ、「府内古図」の記載から片側町となる「柳町」を構成するものと考えられる。斜行道路を挟む④～⑤・⑤～⑦についても「府内古図」の記載から両側町となる「ノコギリ町」を構成する遺構であることが追認できる。両町屋とも竪穴建物や石組土坑が一定量存在し、町屋の建物が想定される範囲の裏側を中心に分布する。

「ノコギリ町」の性格については、横澤慈氏によって鉄製品や銅製品の生産、加工に従事した職人が複数存在していたこと（町 77 次）が指摘されている（横澤 2010）。斜行道路前面では、鍛冶炉跡や銅生産に関係する炉跡、溶解した銅を加工した作業場と推測された礫敷遺構や粘土採掘穴として報告され



第73図 「ノコギリ町・魚之店・柳町」の町屋の構造 (1/1000)



第74図 「今道町」の町屋の構造復元案 (1/500)

た方形土坑があり、16 世紀後葉～末頃の遺構中には埴塙や京都系土師器を埴塙として転用したもの、フイゴ羽口等が多く出土する他、目貫金具の鋳型が出土することから銅製品の製作も行ったことが窺える。町 104 次からも凝灰岩製鋳型や染色業に関連するともいわれる滑石製スタンプ等が出土している。また、「柳町」にあたる町 55 次は漆器椀作成時に使用する対馬産砥石が出土するなど職人の存在を窺わせる遺物が出土している（大分県教育庁埋蔵文化財センター 2013a）。

「柳町」部分の調査成果を俯瞰してみると、ピット群から具体的な建物を復元することは困難ではあるが、町屋の構造自体は、柱穴列の方向からは大友氏館跡前面の「桜町」、万寿寺前面の「寺小路町」（町 97 次）と同様、道路に直交して梁行の狭い建物跡が平行して並び、その背面に井戸跡・廃棄土坑が密集するという形態に類似するものと考えられる（長 2014a）。

（3）「今道町」周辺（第 74 図）

第 74 図は町 97 次調査地点の約 150 m 南に位置する町 83 次調査の遺構配置図である（大分市教育委員会 2010a）。建物展開範囲は幅 7 m の南北道路に面して、これまでみてきた事例と同様、東西 10 m ほどの範囲にほぼ限定され、建物群背面に位置する地点で大型廃棄土坑 SK035 が展開する。調査範囲内では井戸跡は確認されていないが道路際より 30 m 東側でやや蛇行する区画溝が確認されており町の境を示している。調査区南側は遺構検出のみの調査であるが、方形土坑らしきプランをもつ遺構も点在しており、「道路」・「掘立柱建物」・「方形土坑」・「廃棄土坑」・「区画溝」という構成を確認することができる。

（4）小結

以上、いくつかの町屋の事例を見てきたが、「道路」・「掘立柱建物」・「方形土坑」・「井戸」・「廃棄土坑」・「溝」という遺構の構成要素とその配置がほぼ共通するものであることが理解できる。

今回の調査事例も従来の調査事例の内容にほぼ合致したものであり地方都市における町屋の基本的な構造として把握できると考える。上記の検討は調査・報告が進む中世大友府内町跡の半南部に偏ったものであり、今後は寺社や武家地が混在する遺跡北半部における町屋の構造との比較検討が課題である。

第 5 節 まとめ

極めて膨大な調査情報を十分に整理できたとは言いがたいが、上述した遺構の構成要素と遺物組成の変遷をしめした第 49 表が今回の調査成果であり全体の総括といえるものである。各種の遺構がいつから出現し、どのように分布するのか、極めて基本的な作業ではあるが、このような整理を豊後府内各所の調査地点で行い比較していく必要がある。また、「町屋」の認定条件には各説があると思われるが、豊後府内における町屋の認定条件も議論の俎上にのせ、「何がどのように出たら町屋と認められるのか？」遺構解釈や遺物編年論と共に共通言語を持って遺跡整理を行っていくことも今後の調査研究を進める上で肝要であろう。

（1）調査成果

①これまで断片的にしかうかがうことのできなかった豊後府内の町屋の様相を広く面的に把握することができた。広域な調査地に対して一貫した調査・整理方法を実施できたことの意味は大きく、16 世紀後半～末にかけて「町屋の基本的な構成要素と配置」を明確にすることができた。

②「寺小路町」や「片側町」、「桜町」近辺でも確認できるように町屋復興に際して諸施設が道路に侵入し徐々に道路が狭くなる様子は、大友氏治世末期の都市の実態を示す興味深い成果といえる。さらに、当該期の幾度も「掘り返しながら」使用されている巨大廃棄土坑の分布から、一定の制約をもった土地利用を行いながら、多量の物資の流通と消費を前提とする「都市遺跡」のありかたを如実に示していることを明示した。

③以上の点は、町 97 次に特化したものではなく周辺の調査事例との比較の中で豊後府内の町屋の一般的なありかたとして理解することができた。

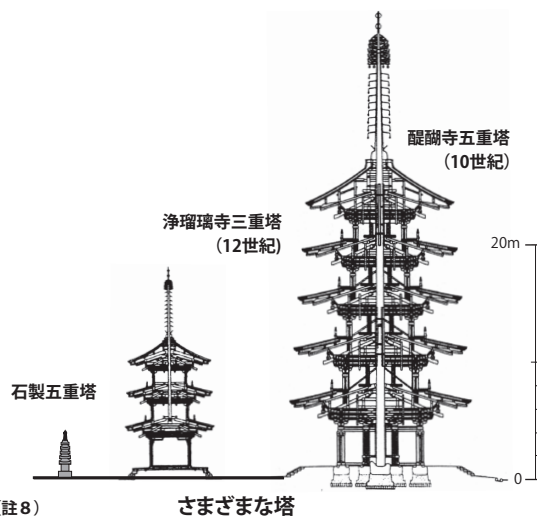
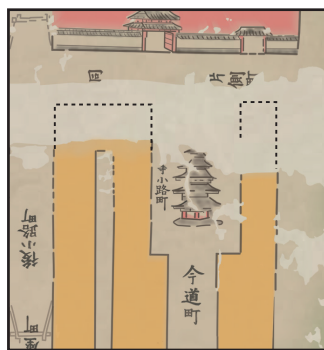
④町屋の形成が 16 世紀中頃以前にさかのぼることが明らかになった。

⑤万寿寺前面の南北道路の形成が 15 世紀中頃より始まることが確認でき、「府内古図」に描かれる町の骨格

が当該期に形成されることがわかった。

（２）今後の課題

- ・16世紀中頃以前の遺跡の性格：坂本嘉弘氏が検討した豊後府内全体の変遷論のなかでは、本報告における4a期（15世紀末～16世紀初頭）頃に第1南北街路沿いにおいて町屋整備が行われている可能性が指摘されている（坂本2008）。16世紀中頃以前の「府内古図」（A類）に描かれる五重塔（註8）



第75図 五重塔とその類例

豊後府内は武家地と寺院が点在するようなイメージで語られてきたが、第49表が示すように、4a期の遺構・遺物組成や空間構成は16世紀後半～末の様相に類似することが読みとれる。本報告では町屋の形成を4b期（16世紀中葉）ととらえたが、坂本氏が想定する15世紀末～16世紀初頭において道路・井戸・大型廃棄土坑といった構成要素が出揃っており、町屋的な景観が出現している可能性がある。今後の調査においては、掘立柱建物跡の抽出作業がより重要な意義を持っていくものと考えられる。

- ・五重塔の有無：今回の調査においても五重塔の存在を傍証するような瓦の出土はみられず、整地跡や礎石及び礎石抜きとり跡は確認されなかった。「総瓦葺の五重塔」は、絵図として描く段階で誇張されたと考えるならば発掘調査では、遺跡として痕跡が見つかりにくい小型の三重塔や、97-1SE010出土の四面仏を基礎にした石製五重塔の可能性も考えられるかもしれない（第75図）。
- ・東側角地の「空閑地」の意味：五重塔想定地であった地点である。遺構が極めて希薄であるが、万寿寺前面の角地という立地条件の良さから考えて何らかの意味を持った広場、たとえば「市」などを開く臨時店舗用の広場としての解釈ができるかもしれない。全国的な類例の探索が必要であろう。
- ・「寺小路町」「片側町」の性格：どのような職掌の人々が暮らした町なのか明確にできていない。97-1ESK020の出土品からは「計屋」（両替商）、「薬屋」、「質屋」などを想起させるが、耳皿や小札も出土しており、一つの性格では語れない。その他、4a期における鋳造関連遺物や漆器生産関連遺物、5期における棒状鉄素材（計4本）の存在やルツボの多さなど生産関連遺跡としての要素もふまえる必要がある。さらに多量の瓦や塼の存在から万寿寺関連の施設（塔頭など）はないのかなども検討の余地がある。いずれにしても「寺小路町」「片側町」の性格の多様性の一端を示すものと考えられ、遺構・遺物研究を進める中で、追求していくべき課題である。

以上、多岐に及ぶ調査成果をもとに、豊後府内における戦国期の都市景観の復元とその形成過程を整理し、町屋構造のモデルを提示した。整理期間を十分にとれず、遺構の帰属時期については本報告書中で整合性が取れていない点もあるかと思われるが、基本的な遺跡情報は全て提示したつもりである。今後の調査研究に際して適宜再検討していただきたい。（長直信）

本文註

- 註 1 蛍光 X 線分析結果の詳細は割愛するが、当時別府大学学生であった佐藤里恵（現大分市教育委員会嘱託）氏が行った分析に基づく。
- 註 2 九州歴史資料館の蛍光 X 線分析において銀の含有率が極めて高いことがわかっている。
- 註 3 永井正浩氏を介して片山まび氏（東京藝術大学）よりご教示いただいた。
- 註 4 菱形唐草文軒平瓦の詳細については吉田寛氏からの教示による。
- 註 5 石塔の年代については狭川真一氏・原田昭一氏よりご教示いただいた。
- 註 6 2007 年に刊行された『大友府内 10』第 17 次発掘調査報告書をさす。
- 註 7 町 17ASK435 出土の京都産土師器皿 S の年代観については、京都市考古資料館 山本雅和氏よりご教示いただいた。
- 註 8 府内古図 A 類をトレース・着色したもの（玉永光洋氏作成）

参考・引用文献

第 I 章

- 朝日新聞出版 2014『週刊 新発見！日本の歴史』27 号
- 大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010『豊後府内 14』大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第 46 集
- 大分市教育委員会 2004『大分市市内遺跡確認調査概報』－2003 年－
- 大分市教育委員会 2006『大分市市内遺跡確認調査概報』－2005 年度－
- 大分市教育委員会 2010a『大友府内 15』中世大友府内町跡第 83・83-2 次調査 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書第 102 集
- 大分市教育委員会 2010b『大友府内 17』中世大友府内町跡第 87 次調査報告書 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 105 集

第 II 章

- 大分県教育委員会 1999『古国府遺跡群』大分県文化財調査報告書第 104 集
- 大分市教育委員会 1992『園遺跡』
- 大分市教育委員会 1993『上野遺跡群』
- 大分市教育委員会 1997a「110 ニヶ城遺跡」『大分市の文化財』

- 大分市教育委員会 1997b「羽屋・園遺跡（第 3 次調査）」『大分市埋蔵文化財調査年報』vol.8 1996 年度
- 大分市教育委員会 2002『城南遺跡第 3 次調査 永興千人塚古墳発掘調査報告書』大分市埋蔵文化財発掘調査報告第 34 集
- 大分市教育委員会 2003『古国府遺跡群・上七曾子遺跡』大分市埋蔵文化財発掘調査報告第 45 集
- 大分市教育委員会 2010a『大友府内 17』中世大友府内町跡第 87 次調査報告書 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 105 集
- 大分市教育委員会 2010b「中世大友府内町跡第 83 次調査（確認調査）報告」『大分市埋蔵文化財調査概要 2010』平成 21 年度版
- 賀川光夫 1955「第五章 古墳時代」『大分市史』上巻 大分市史編纂審議会
- 九州前方後円墳研究会 2000『第 3 回九州前方後円墳研究会 九州の埴輪その変遷と地域性－壺形埴輪・円筒埴輪・形象埴輪・石製表飾－』
- 後藤宗俊 1982『大和王権と二豊の在地首長（旧題「大和国家の成立と二豊の在地首長」）』「大分県史」古代編 I
- 田中裕介 2010「東九州における首長墓の変遷と性格」『九州における首長墓系譜の再検討』第 13 回 九州前方後円墳研究会
- 長直信 2013「第 8 節 まとめ 古墳時代における古国府遺跡群西部の性格について」『古国府遺跡群 1』大分市埋蔵文化財発掘調査報告書第 122 集
- 富来隆・杉崎重臣 1975「蓬莱山古墳」『大分市の文化財』Ⅲ 大分市教育委員会
- 中西武尚 2011『平成 23 年度特別展（第 30 回）大分の君 飛鳥と豊後をつないだ人』大分市歴史資料館
- ### 第 III 章
- 岩崎仁志 2003「中華鍋と西日本の把手付鍋」『山口大学考古学論集 近藤喬一先生退官記念論文集』近藤喬一先生退官記念事業会
- 岩崎仁志 2007「山陽西部における中世の土製煮炊具一周防・長門を中心に」『中近世土器の基礎研究』21 日本中世土器研究会
- 大分県教育委員会 1993『府内城三ノ丸遺跡』
- 大分市教育委員会 2007『下郡遺跡群 V』大分市埋蔵文化財発掘調査報告書第 76 集
- 大分市教育委員会 2012『羽田遺跡 3』大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 114 集

河野史郎 2002「Vまとめ 1. 出土土師器・皿類及び瓦質土器雑器の分類と編年」『大友府内4』大分市教育委員会

楠瀬慶太 2009「日用雑器類から見た中世博多の土器様相—調理具を中心として—」『中近世土器の基礎研究』22 日本中世土器研究会

小森俊寛・上村憲章 1996「京都の都市遺跡から出土する土器の編年的研究」『研究紀要』第3号（財）京都市埋蔵文化財研究所

小柳和宏 1995「宇佐高村と中世雑器生産」『大分県地方史』第159号 大分県地方史研究会

堺市教育委員会 2008『堺環濠都市遺跡（SKT929）発掘調査概要報告書』堺市埋蔵文化財調査概要報告第117冊

坂本嘉弘 2005「2. 中世大友城下町跡出土の土師質土器編年」『豊後府内1』大分県教育庁埋蔵文化財センター

塩地潤一 1997「戦国時代土師器碗についての一考察」『大分・大友土器研究』第16号 大分・大友土器研究会

塩地潤一 1998「大友領国内における京都系土師器の分布とその背景」『博多研究会誌』第6号 博多研究会

塩地潤一 1999「九州出土の京都系土師器皿」『中近世土器の基礎研究』XIV 日本中世土器研究会

長直信 2011「豊後府内における京都系土師器導入前後の土器様相 大友館跡の形成過程解明へ向けて—その1—」『古文化談叢』第65集（4分冊目）九州古文化研究会

長直信 2012「豊後府内における15～16世紀の土器様相—三都における土師器編年の併行関係を中心に—」博多・山口・大分三都市研究会 第2回研究集会

長直信 2015a「第Ⅲ章 第2節 大友氏館跡出土の遺物分類と時期区分について」『大友氏館跡1』大分市教育委員会

長直信 2015b「第Ⅳ章 第1節 大友氏館跡出土土器の分類と編年」『大友氏館跡1』大分市教育委員会

續伸一郎 2005「堺市域出土の土器・陶磁器」『中世窯業の諸相—生産技術の展開と編年—』補遺編

續伸一郎 2010「堺環濠都市遺跡から出土した“播る”“卸す”焼物」『備前市歴史民俗資料館紀要12』備前歴史フォーラム“播る”～播鉢からみえる中世の社会～ 備前市教育委員会・備前市歴史民俗資料館

坪根伸也 1997「豊後における戦国期京都系土師器質土器に関する覚書」『大分・大友土器研究』第16号 大分・大友土器研究会

坪根伸也・塩地潤一 2001「豊後国の土器編年」『大分・

大友土器研究会論集』 大分・大友土器研究会

坪根伸也 2013「南蛮貿易時代の豊後府内—出土遺物様相からみた国際貿易都市豊後府内の評価—」『大内と大友』勉誠出版

藤原彰久 2005「山口県内出土の甕形火鉢について」『陶墳』第18号 山口県埋蔵文化財センター年報 平成16年度 財団法人山口県ひとつづくり財団 山口県埋蔵文化財センター

山本悦世 1992「吉備南部地域における古代末～中世の土師器の展開」『中近世土器の基礎研究』Ⅷ 日本中世土器研究会

山本哲也 2009「豊前・豊後における瓦質土器の初期様相」『中近世土器の基礎研究』22 日本中世土器研究会

吉田寛 2001「九州東部」『第3回 四国徳島城下町研究会 四国周辺の土器—焙烙の生産と流通』発表要旨・資料集 徳島大学総合科学部歴史研究室、関西近世考古学研究会、考古フォーラムくらもと編

吉田寛 2012「双頭蔵手文と二連雷文—戦国時代末期の「豊後府内」における瓦質土器の—様相」『山口大学考古学論集 中村友博先生退任記念論文集』 中村友博先生退任記念事業会

第Ⅳ章

新垣力 2011『陶磁器からみた琉球の南海貿易—東南アジア産陶磁器・華南三彩を中心に—』『第32回日本貿易陶磁研究集会（大分大会）資料集 南蛮貿易と陶磁器』日本貿易陶磁研究会・

五十川育子 2015「豊後府内出土の犬形土製品」『Archaeology from the South Ⅲ 本田道輝先生退職記念論文集』本田道輝先生退職記念事業会

大分県教育庁埋蔵文化財センター 2006『豊後府内5』中世大友府内町跡第31次調査区（瑞光寺周辺）大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第10集

大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010『豊後府内14』大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第46集

大分県教育庁埋蔵文化財センター 2013a『大分県立図書館ミニ企画展示解説資料 No. 3 掘り出された大友氏の町～職人の町「豊後府内」～』

大分県教育庁埋蔵文化財センター 2013b『豊後府内17』中世大友府内町跡第11・72・76・80次調査（第1分冊）大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第63集

大分市教育委員会 2008『大分市市内遺跡確認調査概報』「大友氏館跡 - 発掘調査概報Ⅸ」 2007年度

大分市教育委員会 2009『大友府内 13』中世大友府内町跡
第 53・57・59・60・73 次調査報告書 大分市埋蔵文化財
発掘調査報告書第 88 集

大分市教育委員会 2010『大友府内 17』中世大友府内町跡
第 87 次調査報告書 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第
105 集

木村幾多郎 2008「首里城出土の鶴形水注—明代華南三彩陶
の研究 4—」『九州と東アジアの考古学』九州大学考古学
研究室 50 周年記念論文集

笹間良彦 1981『図録 日本の甲冑武具事典』柏書房

笹間良彦 2007『日本甲冑大図鑑<縮刷版>』柏書房

福岡市教育委員会 2004『博多 87 博多遺跡群第 124 次調
査の報告』福岡市埋蔵文化財調査報告書 第 758 集

吉田寛 2013「豊後府内出土の金箔押し鬼瓦・鯉瓦の年代と
問題点—中世大友府内町跡第 11 次・72 次出土の瓦資料の
検討—」『大内と大友』勉誠出版

第 V 章

Peter J.Warnock and Karl J.Reinhard (1992) Methods for
Extraxting Pollen and Parasite Eggs from Latrine Soils.Journal of
Archaeological Science, 19, p.231-245.

金子清俊・谷口博一 (1987) 線形動物・扁形動物. 医動物学,
新版臨床検査講座, 8, 医歯薬出版, p. 9-55.

金原正明・金原正子 (1992) 花粉分析および寄生虫. 藤原
京跡の便所遺構—藤原京 7 条 1 坊一, 奈良国立文化財研究
所, p.14-15.

金原正明 (1999) 寄生虫. 考古学と動物学, 考古学と自然
科学, 2, 同成社, p.151-158.

中村純 (1967) 花粉分析. 古今書院, p.82-102.

金原正明 (1993) 花粉分析法による古環境復原. 新版古代
の日本第 10 巻古代資料研究の方法, 角川書店, p.248-262.

島倉巳三郎 (1973) 日本植物の花粉形態. 大阪市立自然科
学博物館収蔵目録第 5 集, 60p.

中村純 (1967) 花粉分析. 古今書院, p.82-102.

中村純 (1974) イネ科花粉について、とくにイネ (*Oryza
sativa*) を中心として. 第四紀研究, 13, p.187-193.

中村純 (1977) 稲作とイネ花粉. 考古学と自然科学, 第 10
号, p.21-30.

中村純 (1980) 日本産花粉の標徴. 大阪自然史博物館収蔵
目録第 13 集, 91p.

Hustedt,F.(1937 — 1938)Systematische und ologische
Untersuchungen uber die DiatomeenFlora von Java,Bali und
Sumatra nach dem Material der Deutschen Limnologischen

Sunda-Expedition. Arch.Hydrobiol,Suppl.15,p.131 — 506.

Lowe,R.L.(1974)Environmental Requirements and pollution
tolerance of fresh — water diatoms. National Environmental
Reserch.Center. 333p.,

K. Krammer, H.Lange-Bertalot(1986-1991) Bacillariophyceae.
1 - 4.

Asai,K.&Watanabe,T.(1995)Statistic Classification of Epilithic
Diatom Species into Three Ecological Groups relating to
Organic Water Pollution(2) Saprophilous and saproxenous
taxa.Diatom,10,p.35-47.

安藤一男 (1990) 淡水産珪藻による環境指標種群の設定と
古環境復原への応用. 東北地理, 42, p.73-88.

伊藤良永・堀内誠示 (1991) 陸生珪藻の現在に於ける分布
と古環境解析への応用. 珪藻学会誌, 6, p.23-45.

小杉正人 (1988) 珪藻の環境指標種群の設定と古環境復原
への応用. 第四紀研究, 27, p. 1-20.

渡辺仁治 (2005) 淡水珪藻生態図鑑 群集解析に基づく汚
濁指数 DAIPo, pH 耐性能. 内田老鶴圃, 666p.

金原正明・金原正子 (1996) 秋田城跡便所遺構における微
遺体分析. 秋田城跡, 平成七年度秋田城跡調査概報, 秋田
市教育委員会・秋田城跡調査事務所, p.115-134.

金原正子・金原正明 (1999) 宮崎県えびの市島内地下式横
穴墓群 69 号墓から検出された糞石の寄生虫卵分析および花
粉分析. 人類史研究, 11, p.191-194.

第 VI 章

五十川育子 2015「豊後府内出土の犬形土製品」『Archaeology
from the South III 本田道輝先生退職記念論文集』本田道輝
先生退職記念事業会

伊藤毅 2007『日本史リブレット 35 町屋と町並み』山川
出版社

岩井宏實監修 2008『絵引 民具の辞典』河出書房新社
江戸遺跡研究会編 2001『図説江戸考古学研究事典』柏書房

大分県教育庁埋蔵文化財センター 2005『豊後府内 2』大分
県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第 2 集大分県教育
庁埋蔵文化財センター 2006『豊後府内 4』大分県教育庁埋
蔵文化財センター調査報告書第 9 集

大分県教育庁埋蔵文化財センター 2007『豊後府内 6』中
世大友府内町跡第 10 次調査区 大分県教育庁埋蔵文化財セ
ンター調査報告書第 15 集

大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010a『豊後府内 14』大
分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第 46 集

大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010b『豊後府内 15』大

分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第 47 集
 大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010c『豊後府内 16』(中世大友府内町跡 41・69・75・77 次調査区) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第 48 集
 大分県教育庁埋蔵文化財センター 2013a『豊後府内 17』中世大友府内町跡第 11・72・76・80 次調査(第 1 分冊) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第 63 集
 大分県教育庁埋蔵文化財センター 2013b『大分県立図書館ミニ企画展示解説資料 No.3 掘り出された大友氏の町～職人の町「豊後府内」～』
 大分県九重町教育委員会 1997『釘野千軒遺跡 I』九重町文化財調査報告 第 22 輯
 大分市教育委員会 2001『大分市埋蔵文化財調査年報 12』
 大分市教育委員会 2010a『大友府内 15』中世大友府内町跡第 83・83-2 次調査 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書第 102 集
 大分市教育委員会 2010b『大友府内 17』中世大友府内町跡第 87 次調査報告書 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 105 集
 大分市教育委員会 2010c『大分市埋蔵文化財調査概要報告 2009』平成 20 年度版(中世大友府内町跡第 83 次・90 次)
 大分市教育委員会 2014『大友府内 19』中世大友府内町跡第 104 次調査 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 132 集
 小野正敏 1997『戦国城下町の考古学 一乗谷からのメッセージ』講談社選書メチエ 108
 小野正敏編 2001『図解・日本の中世遺跡』東京大学出版会
 関西近世考古学研究会 2012『関西近世考古学研究 20』関西における町屋敷の変遷
 木村幾多郎 2001「豊後府内城下町移転と旧府内町」『大分・大友土器研究会論集』大分・大友土器研究会
 坂本嘉弘 2008「中世都市 豊後府内の変遷」『戦国大名大友氏と豊後府内』高志書院
 坂本嘉弘 2012「中世大友府内町跡の出土銭貨とその周辺」『西海考古』第 8 号
 鈴木康之 2002「考古資料からみた中世集落における消費活動」『国立歴史民族博物館研究報告』第 92 集
 高橋伸一郎 2014「中世都市論」『岩波講座 日本歴史』第 7 巻 中世 2 岩波書店
 玉井哲雄 2013「東アジアのなかの城下町」『中世都市研究 18』山川出版社
 玉永光洋 2013「戦国都市 豊後府内 空間構造と府内再移

転を中心にして」『臼杵史談』第 103 号
 長直信 2014a「第 IV 章 総括」『大友府内 19』中世大友府内町跡第 104 次調査 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書第 132 集
 長直信 2014b「豊後府内の町屋」『戦国時代の都市構造』地方都市の町屋について考える 博多・山口・大分三都市研究会第 3 回研究集会
 中西武尚 2007「V B 区の調査」『大友府内 10』大分市埋蔵文化財発掘調査報告書第 72 集
 宮本佐知子 1994「国内出土の権衡資料」『大阪市文化財論集』財団法人 大阪市文化財協会
 桃崎祐輔 2008「中世の棒状鉄素材に関する基礎的研究」『七隈史学』第 10 号 七隈史学会
 山本悦世 1992「吉備南部地域における古代末～中世の土器の展開」『中近世土器の基礎研究』Ⅷ 日本中世土器研究会
 横澤慈 2010「第 3 節 ノコギリ町の性格について」『豊後府内 16』(第 4 分冊) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書 第 48 集
 吉田寛 2013「豊後府内出土の金箔押し鬼瓦・鯰瓦の年代と問題点—中世大友府内町跡第 11 次・72 次出土の瓦資料の検討—『大内と大友』勉誠出版
 若松善満 2009「第 2 節 町 53・60・73 次出土遺物について —「中国南方産褐釉陶器水注」・「金欄手」・「タイ産メナムノイ窯系焼締陶器」—」『大友府内 13』大分市埋蔵文化財発掘調査報告書第 88 集

第51表 第97-1次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表①

検図番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (胎物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第60図1	SB1030 c(SP1324)	土師器	皿	(9.2)	2.0	(2.8)	-				皿 C	001
第60図2	SB1030 c(SP1324)	土師器	大皿	-	1.9+ α	-	-				大皿 C	002
第60図3	SB1100 j(SP464)	土師器	坏	13.0	3.9	8.7	-				坏 A	001
第60図4	SB1105 j(SP862)	土師器	皿	(13.0)	2.7	-	-			b 類	皿 C	001
第60図5	SE020	朝鮮陶器	粉青沙器皿	-	1.5+ α	(4.8)	-	灰色	灰色で密	高台端部露胎 (赤く発色)		001
第60図6	SE020	瓦類	軒平瓦	9.5+ α	4.3	2.0	-	灰黄色	好歹			002
第60図7	SE020 茶色土	瓦質土器	火鉢	-	4.9+ α	-	-	暗灰色	赤色粒子 白色粒子			001
第60図8	SE020 灰黄色砂質土	土師器	皿	-	1.5+ α	(5.1)	-	灰白色	精製土	糸切り	大内 A 式	005
第60図9	SE020 灰黄色砂質土	土師質土器	鉢	-	7.2+ α	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄色	角閃石 長石 白色粒子			004
第60図10	SE020 灰黄色砂質土	国産陶器	瀬戸膳子	(4.8)	2.9+ α	-	-	光沢のある緑灰色	明灰色			003
第60図11	SE020 灰黄色砂質土	瓦類	鬼瓦	11.3+ α	8.8+ α	4.3+ α	-					002
第60図12	SE020 灰黄色砂質土	瓦類	丸瓦	22.5+ α	12.3	2.1	-			内面に付着物 被熱により陶器化		001
第60図13	SE020 裏込 (茶褐色土)	土師器	皿	(10.8)	2.0+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	b 類	皿 C	001
第60図14	SE045 裏込	土師器	皿	-	1.7+ α	-	-	浅黄褐色	精製土	d 類	皿 C	003
第60図15	SE045 裏込	土師質土器	鍋	-	5.5+ α	-	-	褐色	角閃石 長石		鍋 D	002
第60図16	SE045 裏込	龍泉窯系青磁		-	3.0+ α	-	-	灰色がかる緑黄色	灰色 黒色粒子			001
第60図17	SE050 裏込 (黄褐色土)	土師器	小皿	(9.6)	2.0	(5.2)	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	口縁部に双付着	小皿 Bn	003
第60図18	SE050 裏込 (黄褐色土)	土師器	皿	-	2.0+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石		皿 C	002
第60図19	SE050 裏込 (黄褐色土)	土師器	皿	(11.8)	2.6	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	e 類 焼き上がりが硬い	皿 C	001
第60図20	SE050 裏込 (黄褐色土)	国産陶器	備前徳利×	-	1.7+ α	(4.4)	-	(外) 赤褐色 (内) 褐色	灰色 白色粒子 黒色粒子			004
第60図21	SE050 裏込 (黄褐色土)	龍泉窯系青磁	碗	-	2.7+ α	(6.0)	-	灰色味の強い緑黄色 不透明で薄くかかる 露胎部分は灰褐色	青みがかる灰色でやや密 黒色粒子 白色粒子			007
第60図22	SE050 裏込 (黄褐色土)	龍泉窯系青磁	碗	-	3.8+ α	(5.2)	-	緑黄色 半透明 やや薄めにかかる 露胎部分は灰褐色	黄色味がかった灰色でやや密 白色粒子 黒色粒子	上田 B IV 類		008
第60図23	SE050 裏込 (黄褐色土)	青白磁	合子蓋	(7.6)	1.5+ α	-	-	青白色	白色 黒色粒子			005
第60図24	SE050 裏込 (黄褐色土)	青白磁	蓋	(3.6)	1.2+ α	(6.0)	-	青白色	白灰色 黒色粒子			006
第60図25	SE050 裏込	土師器	皿	(11.2)	2.2	(5.0)	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	e 類	皿 C	003
第60図26	SE050 裏込	土師器	皿	(13.2)	2.3	(4.8)	-	灰黄褐色	赤色粒子	b 類 内外面に双付着	皿 C	002
第60図27	SE050 裏込	土師器	皿	13.7	2.0	6.9	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	a × b 類 内外面に双付着 2/3 残存	皿 C	004
第60図28	SE050 裏込	土師器	燗台	-	3.9+ α	(7.0)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子			001
第60図29	SE050 裏込	須恵質土器	東播系裏	-	5.1+ α	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 灰色	白色粒子 赤色粒子	矢羽状の斜片 内面の当て具痕は不明 (無文当て具か)		008
第60図30	SE050 裏込	土師質土器	鍋	(22.0)	4.4+ α	-	-	(外) 褐色 (内) にぶい褐色	角閃石 石英			007
第60図31	SE050 裏込	土師質土器	火鉢	(37.0)	5.4+ α	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子	浅鉢形	A1 類	006
第60図32	SE050 裏込	瓦質土器	火鉢	(39.4)	6.2+ α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 灰色	黒色粒子	浅鉢形	A1 類	005
第60図33	SE050 裏込	国産陶器	常滑焼	-	3.4+ α	-	-	(外) 褐色 - 黄白色 (内) 褐色	にぶい黄褐色 石英 黒色粒子	外面に自然釉		013
第61図34	SE050 裏込	龍泉窯系青磁	皿	(14.0)	3.2+ α	-	-	灰緑色	灰色でやや密 黒色粒子			019
第61図35	SE050 裏込	龍泉窯系青磁	皿	(14.8)	2.2+ α	-	-	緑黄色	淡灰色でやや密	参考復元		011
第61図36	SE050 裏込	龍泉窯系青磁	皿	(15.2)	2.9+ α	-	-	緑黄色	淡灰色でやや密			020
第61図37	SE050 裏込	龍泉窯系青磁	碗	-	3.0+ α	-	-	灰色味がかる緑黄色	淡灰色でやや密 黒色粒子 (微量)			017
第61図38	SE050 裏込	景德鎮窯系青花	碗	(13.6)	3.3+ α	-	-	白灰色	白灰色	小野 C 群		016
第61図39	SE050 裏込	白磁	皿	-	1.1+ α	3.1	-	黄白色	黄白色 微粒子な黒色粒子	森田 D 群		015
第61図40	SE050 裏込	中国陶器	壺	-	7.8+ α	-	-	光沢の釉軸 (外) 褐色 (内) 暗黄褐色	灰褐色でやや密 粉っぽい 白色粒子 (少)			014
第61図41	SE050 裏込	瓦類	軒平瓦	2.7+ α	3.0+ α	-	-			変形菱形文		009
第61図42	SE050 裏込	瓦類	軒平瓦	10.9+ α	(4.7)	(1.9)	-			好歹 頸部接合時? の段が明瞭に残る		010
第61図43	SE050 裏込	石製品	砥石	3.5	3.0	0.4	6.70		良岩	暗黄灰色		012
第61図44	SE050 裏込	石製品	加工品	2.7	2.3	0.7	8.00		滑石 白味がかった淡灰緑色	切れ目を入れ折り取ったもの		018
第61図1	SE050 枠内	華南三彩	不明	-	3.3+ α	-	-	緑色? 表面変色で不明瞭	緑色? 表面変色で不明瞭	脚付着		001
第61図2	SE050 枠内下層	景德鎮青花	鉢	-	7.6+ α	-	-	灰白色 微粒子の黒色粒子 (微量)	灰白色 微粒子の黒色粒子 (微量)			001
第61図3	SE050 枠内下層	青磁	鉢	-	1.7+ α	(5.8)	-	灰色味を帯びた緑黄色	灰色でやや密 微粒子の黒色粒子			002
第61図4	SE065 裏込	土師器	小皿	(7.6)	1.1	(5.6)	-	(外) にぶい褐色 (内) 灰黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り 表面摩滅のため調整不明瞭	小皿 A I	011
第61図5	SE065 裏込	土師器	小皿	(7.4)	1.8	(5.5)	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A II	012
第61図6	SE065 裏込	土師器	坏	(8.6)	2.7	(5.4)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	008
第61図7	SE065 裏込	土師器	坏	(10.0)	2.9	(8.0)	-	浅黄褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	坏 A	007
第61図8	SE065 裏込	土師器	坏	(12.2)	3.4	(8.2)	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	糸切り 表面摩滅のため調整不明瞭	坏 A	010
第61図9	SE065 裏込	土師器	坏	(12.8)	3.2	(9.3)	-	(外) にぶい褐色 (内) 褐色	赤色粒子	糸切り	坏 A	009
第61図10	SE065 裏込	須恵質土器	東播系片口鉢	-	2.0+ α	-	-	灰白色	黒色粒子			015
第61図11	SE065 裏込	土師質土器	鍋	-	6.2+ α	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) にぶい褐色	褐色粒子 白色粒子	外面に双付着		002
第61図12	SE065 裏込	国産陶器	備前播鉢	-	6.1+ α	-	-	にぶい赤褐色	白色粒子 (多)			004
第61図13	SE065 裏込	国産陶器	備前播鉢	-	6.9+ α	-	-	明赤褐色	白色粒子 (多)			005
第61図14	SE065 裏込	国産陶器	備前壺	(10.4)	3.6+ α	-	-	にぶい赤褐色	白色粒子			006
第61図15	SE065 裏込	国産陶器	瀬戸皿	10.0	2.0	4.1	-	灰緑色	灰色 1mm ほどの白色粒子	表面はざらついている 龍泉窯系青磁皿模倣		001
第61図16	SE065 裏込	白磁	皿	-	1.4+ α	(7.2)	-	白灰色	灰白色		IX 類	003
第61図17	SE065 裏込	瓦類	埴×	5.7+ α	5.4+ α	2.8	-	灰色	白色粒子			013
第61図18	SE065 裏込	石製品	火打石	5.4	4.7	1.5	51.00		石英	白色		014
第61図19	SE085 裏込	土師器	小皿	-	1.5	-	-	にぶい赤褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	002
第61図20	SE085 裏込	土師器	小皿	-	2.1+ α	(4.4)	-	にぶい褐色	角閃石 長石	糸切り 底部に穿孔あり 内面に双付着	小皿 A II	001
第61図21	SE085 裏込	土師器	皿	-	2.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	b 類	皿 C	004
第61図22	SE085 裏込	土師器	坏	(12.3)	3.9	8.7	-	褐色	石英 (大粒子) 角閃石 長石	糸切り 底部に穿孔あり 内面に双付着	坏 A	003
第61図23	SE085 裏込	須恵質土器	東播系片口鉢	-	2.4+ α	-	-	灰色	白色粒子			005
第61図24	SE630	土師器	小皿	(8.4)	1.3	(7.2)	-	にぶい黄褐色	精製土	糸切り 内底部に糸切痕あり	小皿 A I	007
第61図25	SE630	須恵質土器	東播系片口鉢	-	4.4+ α	-	-	灰色	石英			003
第61図26	SE630	土師質土器	鍋	-	6.1+ α	-	-	灰褐色	石英 赤色粒子	外面に双付着	鍋 B1	005
第61図27	SE630	土師質土器	釜	-	4.3+ α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 灰褐色	石英 赤色粒子			006
第61図28	SE630	国産陶器	備前播鉢	-	5.0+ α	-	-	(外) にぶい赤褐色 (内) 赤褐色	白色粒子		中世 4a 期	004
第61図29	SE630	龍泉窯系青磁	碗	(13.6)	1.9+ α	-	-	灰色味の緑黄色 半透明 やや薄い	緑黄色 黒色粒子		上田 D 類	008
第61図30	SE630	瓦類	軒丸瓦	7.9+ α	(3.6)	1.7	-			連珠文 コマテ		002
第61図31	SE630	瓦類	軒丸瓦	3.2+ α	8.9+ α	-	-			巴文		001
第62図1	SE885 裏込	土師器	坏	-	2.9+ α	-	-	浅黄褐色	褐色粒子		坏 A	005
第62図2	SE885 裏込	土師器	坏	-	1.6+ α	(9.4)	-	褐色	石英 長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	007
第62図3	SE885 裏込	土師器	坏	-	1.6+ α	(9.0)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	糸切り	坏 A	006
第62図4	SE885 裏込	土師器	坏	(12.4)	2.9	(8.4)	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	004
第62図5	SE885 裏込	土師質土器	鍋	-	2.9+ α	-	-	(外) 灰褐色 (内) にぶい褐色	白色粒子		鍋 B1	003
第62図6	SE885 裏込	土師質土器	鍋	-	4.6+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) 灰黄色	黒色粒子	外面に双付着	鍋 B1	002
第62図7	SE885 裏込	瓦類	軒丸瓦	5.0+ α	8.2+ α	-	-			巴文		001
第62図8	SE890	土師器	小皿	(8.4)	1.1	(7.5)	-	褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	糸切り ゆがみあり	小皿 A II	003
第62図9	SE890	土師器	坏	-	2.7+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭	坏 A	005
第62図10	SE890	土師器	坏	(11.5)	2.5	(9.0)	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭	坏 A	004
第62図11	SE890	瓦質土器	大鉢	-	4.5+ α	-	-	灰色	精製土			001
第62図12	SE890	国産陶器	備前壺	-	3.7+ α	-	-	灰色	黒色粒子			002
第62図13	SE910	土師器	小皿	(7.6)	1.2	(6.4)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	002
第62図14	SE910	土師器	坏	(12.0)	2.7	(8.8)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	糸切り	坏 A	001
第62図15	SE910	須恵質土器	東播系裏	-	13.0+ α	-	-	(外) 黄灰色 (内) 灰白色	白色粒子			004
第62図16	SE910	須恵質土器	東播系裏	-	9.8+ α	-	-	(外) 灰白 - 灰灰色 (内) 灰黄色	白色粒子			003
第62図17	SE2000 裏込 (灰褐色土)	土師器	小皿	-	1.2+ α	(6.8)	-	褐色	金雲母 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	003
第62図18	SE2000 裏込 (灰褐色土)	土師器	小皿	7.5	2.8	5.1	-	(外) にぶい黄褐色 (内) にぶい褐色	角閃石 赤色粒子 (多) 白色粒子	糸切り 底部板状圧痕あり 口縁部に双付着	小皿 A II	002
第62図19	SE2000 裏込 (灰褐色土)	土師器	皿	-	1.5+ α	-	-	浅黄褐色	精製土		大内 A 式	015
第62図20	SE2000 裏込 (灰褐色土)	土師器	皿	-	1.0+ α	(5.0)	-	浅黄褐色	精製土		大内 A 式	012

第52表 第97-1次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表②

検出番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (胎物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 62 図 21	SE2000 裏込 (褐灰色土)	土師器	皿	-	1.1+ α	5.4	-	(外) 灰白色 (内) 浅黄褐色	精製土	糸切り 内面赤色顔料塗布	大内 A 式	014
第 62 図 22	SE2000 裏込 (褐灰色土)	土師器	皿	-	1.8+ α	(6.0)	-	浅黄褐色	白色粒子		大内系	013
第 62 図 23	SE2000 裏込 (褐灰色土)	土師器	坏	(13.2)	2.8	(10.0)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	糸切り 4/5 残存	坏 A	001
第 62 図 24	SE2000 裏込 (褐灰色土)	土師質土器	鍋	-	2.3+ α	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 浅黄褐色	精製土		鍋 B1	004
第 62 図 25	SE2000 裏込 (褐灰色土)	土師質土器	鍋	-	5.6+ α	-	-	灰黄褐色	長石		鍋 B1	005
第 62 図 26	SE2000 裏込 (褐灰色土)	瓦質土器	描鉢	(31.0)	9.3+ α	-	-	灰色	石英	内面30方向の4後描り目		006
第 62 図 27	SE2000 裏込 (褐灰色土)	国産陶器	常滑甕	-	4.0+ α	-	-		白色粒子 (多)			007
第 62 図 28	SE2000 裏込 (褐灰色土)	白磁	碗	-	3.3+ α	-	-	灰黄色で買入が入る 薄くかかる	灰黄色		IV 類	010
第 62 図 29	SE2000 裏込 (褐灰色土)	白磁	皿	-	1.4+ α	-	-	灰白色	灰白色	内面 型による陽刻あり	森田 B 群	011
第 62 図 30	SE2000 裏込 (褐灰色土)	青磁	合子蓋	(4.4)	1.0+ α	-	-	青緑色 半透明	灰白色 黒色粒子	口縁部外面素地赤く発色		009
第 62 図 31	SE2000 裏込 (褐灰色土)	中国陶器	天目碗	-	2.8+ α	-	-	黒褐色	灰黄色			008
第 62 図 32	SE2005 裏込	土師器	小皿	(8.5)	1.1	(7.0)	-	褐色	精製土	糸切り	小皿 A I	003
第 62 図 33	SE2005 裏込	土師器	小皿	(8.0)	2.4	(6.4)	-	にぶい褐色	石英 金雲母 白色粒子	糸切り	小皿 A II	004
第 62 図 34	SE2005 裏込	土師器	坏	(14.2)	4.4+ α	(11.5)	-	にぶい黄褐色	石英 角閃石 赤色・白色粒子	糸切り	坏 A	001
第 62 図 35	SE2005 裏込	土師器	坏	(13.2)	3.5+ α	-	-	にぶい褐色	赤色粒子 黒色粒子		坏 A	002
第 62 図 36	SE2005 裏込	土師質土器	鍋	-	2.3+ α	-	-	(外) にぶい褐色 (内) にぶい黄褐色	白色粒子		鍋 B1	005
第 62 図 37	SE2005 裏込	土師質土器	鍋	-	2.8+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 白色粒子		鍋 B1	006
第 62 図 38	SE2005 裏込	瓦質土器	描鉢	-	5.0+ α	-	-	灰白色	石英			007
第 63 図 1	SK001	土師器	坏	10.6	3.7	6.8	-	褐色・黄灰色	長石 角閃石 赤色粒子	類例少ない	坏 A	001
第 63 図 2	SK001	須恵質土器	東播系片口鉢	-	3.2+ α	-	-	(外) 褐灰色～灰色 (内) 褐灰色	白色粒子			003
第 63 図 3	SK001	土師質土器	鉢	-	4.4+ α	-	-	にぶい黄褐色～灰黄褐色	角閃石 長石 白色粒子		鍋 C	002
第 63 図 4	SK001	国産陶器	備前描鉢	-	7.0+ α	-	-	(外) 灰赤色～赤褐色 (内) 赤褐色	白色粒子 (多量)			004
第 63 図 5	SK001	白磁	碗	(7.6)	3.1	(2.8)	-	乳白色	乳白色 黒色粒子		森田 E 群×	005
第 63 図 6	SK001 暗灰色土 へ鉢 2 層	土師器	坏	-	3.5+ α	(7.8)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	004
第 63 図 7	SK001 暗灰色土	土師器	坏	(11.6)	2.8+ α	-	-	褐色	長石 白色粒子 黒色粒子		坏 B	003
第 63 図 8	SK001 暗灰色土	白磁	皿	(11.2)	2.3+ α	-	-	黄白色	黄白色 黒色粒子		皿 D 群	002
第 63 図 9	SK001 暗灰色土	白磁	碗	-	3.1+ α	6.4	-	灰白色	灰色 黒色粒子			001
第 63 図 10	SK001 暗灰色土 へ鉢 2 層	土師器	坏	(11.4)	3.5	(6.7)	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	001
第 63 図 11	SK001 茶灰色土 へ鉢 2 層	国産陶器	備前甕	-	16.5+ α	(25.6)	-	(外) にぶい赤褐色 (内) 暗灰色	にぶい赤褐色 微・大粒子の白色粒子			002
第 63 図 12	SK001 暗灰色土 へ鉢 3・4 層	土師器	小皿	(8.2)	1.2	(6.5)	-	にぶい褐色	赤色粒子 白色粒子	糸切り 非常に薄い	小皿 A	001
第 63 図 13	SK005 砂質土	土師器	小皿	(8.0)	1.9	-	-	にぶい黄褐色	精製土	(1 層)	小皿 C	001
第 63 図 14	SK005 砂質土	国産陶器	備前鉢	(19.6)	4.0+ α	-	-	褐灰色	灰褐色 白色粒子	(1 層)		002
第 63 図 15	SK005 黒色土	土師質土器	鉢	-	6.9+ α	-	-	(外) 灰色～にぶい褐色 (内) 灰色	黒色粒子 白色粒子	(4 層)		003
第 63 図 16	SK005 黒色土	土師質土器	火鉢	-	10.8+ α	-	-	褐色	長石 金雲母 黒色粒子	(4 層) 深鉢形	A	001
第 63 図 17	SK005 黒色土	瓦質土器	火鉢	-	9.7+ α	-	-	(外) 暗灰色 (内) 灰色	黒色粒子	(4 層) 口縁部内面に打ち欠き後「 π 」を施す 深鉢形	A	002
第 63 図 18	SK010	土師器	皿	-	1.9+ α	-	-	浅褐色	精製土	糸切り 口縁部に双付着	皿 B × C	019
第 63 図 19	SK010	土師器	皿	(8.4)	1.6	(6.3)	-	にぶい黄褐色	精製土	糸切り?	皿 C × B	018
第 63 図 20	SK010	土師器	皿	(8.8)	1.8	-	-	にぶい褐色	赤色粒子 白色粒子	口縁部に双付着	皿 C	013
第 63 図 21	SK010	土師器	皿	8.5	1.9	-	-	(外) 浅褐色 (内) にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	完形	皿 C	014
第 63 図 22	SK010	土師器	皿	(12.2)	2.7	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	015
第 63 図 23	SK010	土師器	皿	(14.8)	2.2	-	-	(外) 浅黄褐色 (内) にぶい黄褐色	精製土	2ヶ所に焼成前穿孔あり 1/2 残存	皿 C	012
第 63 図 24	SK010	土師器	皿	(14.8)	(2.9)	-	-	灰黄色	精製土	a 類	皿 C	016
第 63 図 25	SK010	土師器	皿	15.4	2.4	-	-	浅黄色	白色粒子	b 類 完形	皿 C	017
第 63 図 26	SK010	土師質土器	鉢×鍋	-	4.9+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 白色粒子			007
第 63 図 27	SK010	土師質土器	香炉	-	3.6+ α	-	-	浅黄色	長石 赤色粒子			006
第 63 図 28	SK010	土師質土器	火鉢	(15.8) × 21.0+ α	7.5	(15.0) × 19.5+ α	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	長方形 内外面に双付着		004
第 63 図 29	SK010	瓦質土器	火鉢	-	4.5+ α	-	-	暗褐色	角閃石 赤色粒子	摩滅の為調整不明瞭		008
第 63 図 30	SK010	瓦質土器	鉢	-	6.5+ α	-	-	(外) にぶい褐色 (内) 黒色	長石			009
第 64 図 31	SK010	瓦質土器	火鉢	-	8.0+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい黄褐色	長石		A	010
第 64 図 32	SK010	瓦類	軒平瓦	8.6+ α	(3.7)	2.6	-			深鉢形 コサテ		005
第 64 図 33	SK010	石製品	硯	11.7+ α	11.5+ α	2.7+ α	-		未開石	暗灰赤色～緑がかった淡灰色 再加工したものか		011
第 64 図 34	SK010	石製品	砥石	9.4	2.7	1.05	50.70		緑泥片岩			001
第 64 図 35	SK010	石製品	砥石	9.9	4.65	2.2	140.00		緑泥片岩			002
第 64 図 36	SK010	石製品	砥石	18.15	6.65	1.6	384.10		緑泥片岩			003
第 64 図 37	SK010 へ鉢 茶褐色土 (1・3 層)	青磁	皿	-	3.0+ α	-	-	光沢のある緑灰色	淡灰色でやや粗い 黒色粒子 白色粒子			001
第 64 図 38	SK010 茶褐色土 (焼土)	土師質土器	鍋	-	4.0+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 長石	外面に双付着 外面瓦質化	鍋 B × C	001
第 64 図 1	SK010 焼土	緑釉陶器	皿	-	1.8+ α	-	-	浅黄色 (全面施釉)	にぶい黄褐色	防長系?		005
第 64 図 2	SK010 焼土	国産陶器	壺	-	4.5+ α	-	-	灰黄褐色	黒色粒子	備前焼か		006
第 64 図 3	SK010 焼土	景德鎮窯系青花	碗	(11.2)	4.2+ α	-	-		白色 黒色粒子	SK010 へ鉢茶褐色土と接合		001
第 64 図 4	SK010 焼土	景德鎮窯系青花	碗	-	3.9+ α	(5.3)	-		白色 黒色粒子		小野 C 群	002
第 64 図 5	SK010 焼土	白磁	瓶	-	2.7+ α	(5.2)	-	青みがかかる白色	灰白色 黒色粒子			003
第 64 図 6	SK010 焼土	石製品	火打石	2.1	2.7	1.0	6.20		石英	白色		004
第 64 図 7	SK010 茶褐色土	土師器	皿	8.7	1.9	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 褐灰色	精製土	口縁部に双付着 完形	皿 C	018
第 64 図 8	SK010 茶褐色土	土師器	皿	(8.8)	2.3	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子		皿 C	019
第 64 図 9	SK010 茶褐色土	土師器	皿	(11.2)	2.3	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類 口縁部に双付着	皿 C	020
第 64 図 10	SK010 茶褐色土	土師器	皿	(12.2)	(2.3)	-	-	にぶい褐色	長石 白色粒子	e 類 内外面に双付着	皿 C	021
第 64 図 11	SK010 茶褐色土	土師器	皿	13.0	2.0	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	精製土	粘土接合痕	皿 C	022
第 64 図 12	SK010 茶褐色土	瓦質土器	火鉢	-	5.4+ α	-	-	黒褐色	長石			015
第 64 図 13	SK010 茶褐色土	瓦質土器	火鉢	-	6.6+ α	-	-	暗灰色	長石 角閃石	深鉢形	A	016
第 64 図 14	SK010 茶褐色土	瓦質土器	火鉢	(35.8)	33.9	32.0	-	暗灰色	黒色粒子	内外面は3ヶ調整 内面に9ヶ状工具痕残る 1/2 残存深鉢形	A	001
第 64 図 15	SK010 茶褐色土	国産陶器	備前描鉢	-	5.3+ α	(13.0)	-	茶褐色	白色粒子			012
第 64 図 16	SK010 茶褐色土	国産陶器	備前鉢	-	10.1+ α	(25.0)	-	(外) 暗赤褐色 (内) 灰色	白色粒子			013
第 65 図 17	SK010 茶褐色土	龍泉窯系青磁	盤	-	3.1+ α	-	-	ややくすんだ緑灰色 不透明	灰色で密			003
第 65 図 18	SK010 茶褐色土	景德鎮青花	皿	-	2.5+ α	-	-		白黄色		小野 E 群	009
第 65 図 19	SK010 茶褐色土	景德鎮青花	皿	(15.0)	2.0+ α	-	-		白色		小野 B 群	008
第 65 図 20	SK010 茶褐色土	景德鎮青花	皿	(12.6)	2.6	(7.2)	-		灰白色		小野 B 群	007
第 65 図 21	SK010 茶褐色土	景德鎮青花	碗	-	4.9+ α	(5.0)	-		白色		小野 E 群	010
第 65 図 22	SK010 茶褐色土	景德鎮青花	碗	(10.6)	5.4	4.2	-		黄白色		小野 E 群	011
第 65 図 23	SK010 茶褐色土	漳州窯系青花	皿	-	1.7+ α	(4.8)	-		黄白色		小野 C 群	006
第 65 図 24	SK010 茶褐色土	白磁	小坏	(8.2)	3.0+ α	-	-	白色	白色	鉢筒底		005
第 65 図 25	SK010 茶褐色土	白磁	蓋	-	2.0+ α	-	-	僅かに水色がかかる灰白色 薄い	灰白色 黒色粒子			004
第 65 図 26	SK010 茶褐色土	中国陶器	灯明皿	(9.6)	1.9+ α	-	-	黒褐色釉が薄くかかる	灰黄色でやや粗い 白色粒子		黒釉陶器	002
第 65 図 27	SK010 茶褐色土	中国陶器	壺	(12.6)	3.7+ α	-	-	黒褐色	赤みがかった茶褐色やや粗い 黒色粒子		黒釉陶器	014
第 65 図 28	SK010 茶褐色土	華南三彩	鴨形水注	-	3.5+ α	-	-	淡緑色	浅黄色 赤色粒子	尾羽部分		023
第 65 図 29	SK010 茶褐色土	石製品	火打石	3.0	2.5	2.0	13.44		石英			017
第 65 図 1	SK025 黒色土	土師器	小皿	(9.2)	1.8	(5.0)	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石		小皿 C	001
第 65 図 2	SK025 黒色土	土師器	坏	-	1.9+ α	(7.8)	-	褐色	長石 角閃石 金雲母 (微) 白色・赤色粒子	糸切り 内底部は工具による40目あり	坏 A	002
第 65 図 3	SK032	瓦質土器	瓦塔×脚部	10.7+ α	8.9+ α	7.9+ α	-	(外) 灰黒色 (内) 灰白色	角閃石			001
第 65 図 4	SK035 暗褐色土	土師器	皿	(11.2)	1.7+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 黒色粒子	b 類	皿 C	004
第 65 図 5	SK035 暗褐色土	土師器	皿	(12.4)	1.9+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	003
第 65 図 6	SK035 暗褐色土	土師器	皿	(12.4)	2.0	-	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石	b 類	皿 C	002
第 65 図 7	SK035 暗褐色土	土師器	皿	(12.8)	2.2	(6.8)	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	a 類	皿 C	001
第 65 図 8	SK035 暗褐色土	土師器	坏	(11.8)	4.4	(9.0)	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石	糸切り	坏 A	005
第 65 図 9	SK035 暗褐色土	須恵器	坏	-	1.2+ α	(8.4)	-	暗灰色	白色粒子		坏 c	009
第 65 図 10	SK035 暗褐色土	土師質土器	鍋	-	7.0+ α	-	-	(外) 褐色～黒褐色 (内) 灰褐色～黒色	角閃石 長石			008
第 65 図 11	SK035 暗褐色土	瓦質土器	火鉢	-	2.3+ α	-	-	褐灰色	長石 角閃石 赤色粒子			006
第 65 図 12	SK035 暗褐色土	瓦質土器	描鉢	-	4.6+ α	-	-	灰色	角閃石			007
第 65 図 13	SK035 黒褐色土	土師器	小皿	8.6	2.0	-	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石	口縁部に双付着 ほぼ完形	小皿 C	001
第 65 図 14	SK035 黒褐色土	土師器	皿	(10.0)	2.3	(4.6)	-	褐色	角閃石 長石	硬質に焼成	皿 C	002

第53表 第97-1次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表③

図号番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (胎物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 65 図 15	SK035 黒褐色土	龍泉窯系青磁	香炉	(9.6)	5.0+ α	-	-	灰色味がかった緑黄色	灰白色でやや密 白色粒子 黒色粒子			004
第 65 図 16	SK035 黒褐色土	白磁	蓋	8.1	2.9	10.2	-	わずかに青味がかかる白色	灰白色 黒色粒子	頂部付近に打点があり人為的に打ち割った可能性あり ほぼ完形		005
第 65 図 17	SK035 黒褐色土	瓦類	軒平瓦	6.5+ α	2.5+ α	2.6	-			宝珠文 接合面で欠損		003
第 65 図 18	SK035 黒褐色土	石製品	碁石	1.9	2.1	0.7	4.71		蛇紋岩	緑がかった暗黒色		011
第 65 図 19	SK035 黒褐色土	石製品	碁石	2.2	2.1	1.0	6.04		蛇紋岩	緑がかった暗黒色		012
第 65 図 20	SK035 黒褐色土	石製品	碁石	1.9	1.9	0.7	4.02		蛇紋岩	緑がかった暗黒色		009
第 65 図 21	SK035 黒褐色土	石製品	碁石	2.0	2.2	0.8	5.61		蛇紋岩	緑がかった暗黒色		010
第 65 図 22	SK035 黒褐色土	石製品	碁石	1.5	2.2	0.6	3.21		蛇紋岩	緑がかった暗黒色		007
第 65 図 23	SK035 黒褐色土	石製品	碁石	2.0	2.3	0.8	6.12		蛇紋岩	緑がかった暗黒色		008
第 65 図 24	SK035 黒褐色土	石製品	火打石	3.6	2.4	1.5	13.73		石英			006
第 66 図 25	SK035 黒褐色土	国産陶器	備前大甕	61.9	83.9	(42.0)	-	にぶい赤褐色	白色粒子 黒色粒子			013
第 66 図 26	SK035 黒褐色土	華南三彩	鶴形水注	最大幅 15.6	器高 20.1+ α	底径 8.6 ~ 8.9	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子			014
第 67 図 1	SK040	中国陶器	天目碗	(10.2)	4.0+ α	-	-	黒褐色	灰色で密 黒色粒子	外面細かく貫入がある 内面不目風		001
第 67 図 2	SK040	景德鎮窯系青花	碗	-	1.8+ α	(6.4)	-		灰白色	漆継ぎ		002
第 67 図 3	SK040A	土師器	小皿	(7.8)	1.5	(6.4)	-	にぶい黄褐色	長石 白色粒子 黒色粒子	穿孔あり 糸切り 表面摩滅の為調整不明瞭	小皿 A 1	002
第 67 図 4	SK040A	土師器	小皿	(8.8)	2.1	(5.8)	-	褐色	長石 白色粒子	口縁部に双付着 表面摩滅のため調整不明瞭	小皿 B × C	003
第 67 図 5	SK040A	土師器	碗	(11.2)	3.0	(5.8)	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子		碗 C	001
第 67 図 6	SK052 褐色土	瓦類	軒丸瓦	8.8+ α	11.9	-	-			連珠文		001
第 67 図 7	SK054	中国陶器	茶入	-	1.8+ α	2.2	-	黒褐色	灰褐色で極めて密	底部糸切り		001
第 67 図 8	SK055 褐色土	景德鎮窯系青花	小壺	3.5	5.5	4.4	-		灰白色	漆継が行われていると考えられる		002
第 67 図 9	SK055 褐色土	漳州窯系青花	鉢	14.4	9.4	8.7	-		灰白色	口縁端部に内外面口壳		001
第 67 図 10	SK060 壁面 崩落土 (トゾ)	土師器	皿	8.1	2.0	5.2	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	糸切り 口縁部に双付着 胎土は皿 C に酷似	皿 C × B	002
第 67 図 11	SK060 壁面 崩落土 (トゾ)	土師器	皿	(8.4)	1.8	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	口縁部に双付着	皿 C	001
第 67 図 12	SK060 壁面 崩落土 (トゾ)	土師器	蓋	-	1.3+ α	-	-	褐色	角閃石 赤色粒子	9 世紀代		003
第 67 図 13	SK060 壁面 崩落土 (トゾ)	土師器	甕	-	2.6+ α	-	-	灰黄褐色	長石 角閃石 赤色・白色粒子		企数型甕	004
第 67 図 14	SK060 壁面 崩落土 (トゾ)	国産陶器	常滑甕	(49.8)	7.6+ α	-	-	黄灰色 ~ 黒褐色	灰色 大粒子の石英			006
第 67 図 15	SK060 壁面 崩落土 (トゾ)	石製品	砥石	5.9	2.4	1.0	15.50		頁岩	明黄茶色		005
第 67 図 16	SK090	土師器	皿	9.0	1.9	-	-	灰黄褐色	角閃石	内外面に双付着 完形	皿 C	007
第 67 図 17	SK090	土師器	皿	(10.4)	2.4	(3.6)	-	にぶい黄褐色	長石 白色粒子	内面輪状に双付着	皿 C	005
第 67 図 18	SK090	土師器	皿	12.6	2.4	-	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石	c 類 ほぼ完形	皿 C	008
第 67 図 19	SK090	土師器	皿	12.8	2.5	-	-	にぶい黄褐色	長石	c 類 内外面に双付着 内面 f へ 上げ調整不明瞭 完形	皿 C	009
第 67 図 20	SK090	土師器	皿	12.5	2.7	-	-	にぶい黄褐色	石英 長石 黒色粒子	c 類 ほぼ完形	皿 C	010
第 67 図 21	SK090	土師器	皿	(13.6)	2.6	(6.0)	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石	c 類 被熱により変色 粘土接合痕残る	皿 C	006
第 67 図 22	SK090	土師器	皿	(16.4)	2.7+ α	-	-	灰黄褐色	角閃石 長石	c 類	皿 C	004
第 67 図 23	SK090	土師器	皿	16.4	3.4	-	-	灰褐色	長石 角閃石 白色粒子	内外面に双付着 被熱により変色 粘土接合痕が残る		002
第 67 図 24	SK090	景德鎮窯系青花	皿	-	1.8+ α	(5.2)	-		黒色粒子		C 群	011
第 67 図 25	SK090	龍泉窯系青磁	盤	-	1.7+ α	-	-	緑黄色	灰白色でやや密 黒色粒子 白色粒子			003
第 67 図 26	SK090	石製品	砥石	11.6	8.7	6.15	764.00		砂岩	黄白色 中砥?		001
第 67 図 27	SK095 茶褐色土 (包含層を含む)	土師器	小皿	8.0	1.7	4.4	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石 白色・赤色粒子	内外面に双付着 完形	小皿 Bn	003
第 67 図 28	SK095 茶褐色土 (包含層を含む)	土師器	皿	(6.8)	1.6+ α	-	-	黄白色	精製土		皿 C	004
第 67 図 29	SK095 茶褐色土 (包含層を含む)	土師器	坏	(12.2)	2.7	(6.6)	-	にぶい褐色	長石 角閃石 赤色粒子	外面に双付着	坏 Bn	001
第 67 図 30	SK095 茶褐色土 (包含層を含む)	土師器	坏	12.0	3.0	6.2	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子		坏 Bn	002
第 67 図 31	SK095 灰色土	土師器	小皿	7.6	1.9	5.1	-	にぶい褐色	長石 角閃石 白色粒子	内外面に双付着	小皿 Bn	001
第 67 図 32	SK095 灰色土	白磁	碗	-	4.1+ α	-	-	淡黄灰色で薄く施釉 貫入が入る 表面に気泡がある	灰白色でやや粗い 黒色粒子		IV 類	003
第 67 図 33	SK095 灰色土	白磁	皿	-	1.6+ α	-	-	淡黄灰色で薄く施釉 貫入が入る	淡黄灰色でやや粗い 軟質 黒色粒子	八角皿	森田 D 群	004
第 67 図 34	SK095 灰色土	土製品	不明	4.1	(4.2)	1.0	-	褐色 ~ 黒褐色	長石 白色粒子 赤褐色粒子	土面状の製品?		002
第 68 図 1	SK095 灰褐色砂質土	土師器	坏	9.2	2.6	5.5	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	完形 打ち欠き?	坏 Bn	002
第 68 図 2	SK095 灰褐色砂質土	土師器	燭台	(8.6)	6.3	(7.6)	-	褐色	角閃石 長石	B 系 糸切り		001
第 68 図 3	SK095 灰褐色砂質土	国産陶器	備前播鉢	-	7.8+ α	-	-	暗赤褐色	白色粒子 黒色粒子	外面に自然釉がかかる 外面に重ね焼き跡あり		004
第 68 図 4	SK095 灰褐色砂質土	石製品	砥石	13.5	5.2	1.8	168.50		緑泥片岩	黄緑色		003
第 68 図 5	SK095 灰褐色土 アウツ土層	国産陶器	備前播鉢	-	6.7+ α	-	-	(外) 褐色 ~ 褐色 (内) 褐色	白色粒子			001
第 68 図 6	SK105 焼土	土師器	皿	(10.4)	1.6+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石		皿 C	001
第 68 図 7	SK105 焼土	瓦質土器	釜	(15.8)	4.8+ α	-	-	灰黒色	長石 白色粒子			002
第 68 図 8	SK105 灰茶色砂質土	土師器	皿	(12.4)	2.2	-	-	(外) 褐色 (内) にぶい黄褐色	長石 白色粒子 赤色粒子	b 類 内外面に黒斑あり 被熱による変色が著しい	皿 C	001
第 68 図 9	SK105 灰茶色砂質土	土師器	坏	(12.8)	1.5+ α	-	-	にぶい黄褐色	黒色粒子		坏 d ×	002
第 68 図 10	SK115	土師器	小皿	(8.4)	1.7+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石	口縁部に双付着	小皿 C	001
第 68 図 11	SK115	国産陶器	備前播鉢	(27.4)	3.7+ α	-	-	黄褐色	黒色粒子 白色粒子			002
第 68 図 12	SK115 黄灰色砂質土	土師器	皿	(13.2)	2.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	e 類 口縁部に打ち欠き	皿 C	001
第 68 図 13	SK115 黄灰色砂質土	土師器	皿	(13.2)	1.9+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石	b 類	皿 C	002
第 68 図 14	SK115 黄灰色砂質土	土師質土器	鍋	-	3.3+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) 灰黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子	外面に双付着	鍋 D 類	004
第 68 図 15	SK115 黄灰色砂質土	瓦質土器	釜	(14.0)	3.2+ α	-	-	暗灰色	長石 白色粒子			003
第 68 図 16	SK115 黄灰色砂質土	中国陶器	瓶	(7.2)	2.0+ α	-	-	茶褐色で表面がブツブツしてい る	茶灰色でやや粗い 黒色粒子 (微量)		褐釉陶器	005
第 68 図 17	SK115 黄灰色砂質土	景德鎮系青花	碗	10.2	5.3	4.3	-		灰色がかかる白色 黒色粒子		E 群	006
第 68 図 18	SK120 灰茶褐色土	土師器	皿	(10.8)	2.1	-	-	灰黄褐色	長石 角閃石	c 類	皿 C	004
第 68 図 19	SK120 灰茶褐色土	土師器	皿	(10.4)	2.4+ α	-	-	にぶい黄褐色	黒色粒子	口縁部に双付着	皿 C	002
第 68 図 20	SK120 灰茶褐色土	土師器	皿	(11.6)	2.8+ α	(6.0)	-	にぶい黄褐色	長石 黒色粒子	外面に黒斑あり 内外面にけ目が残る	皿 C	001
第 68 図 21	SK120 灰茶褐色土	土師器	皿	13.0	2.2	7.3	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	a 類 2/3 残存	皿 C	005
第 68 図 22	SK120 灰茶褐色土	土師器	皿	(13.6)	2.1+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	b 類	皿 C	003
第 68 図 23	SK120 灰茶褐色土	土師器	坏	(10.6)	2.1	(5.7)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子		坏 B n	006
第 68 図 24	SK120 灰茶褐色土	土師器	皿	-	16+ α	(4.8)	-	灰白色	精製土		大内 A × IV 式	007
第 68 図 25	SK120 灰茶褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(14.0)	4.7+ α	-	-	灰色味がかかる暗緑黄色 不透明で厚くかかる	灰白色 黒色粒子		上田 E 類	009
第 68 図 26	SK120 灰茶褐色土	国産陶器	備前播鉢	-	6.8+ α	(14.8)	-	明赤褐色	黒色粒子 白色粒子 赤色粒子			008
第 68 図 27	SK121	瓦類	鬼瓦	21.8+ α	18.1+ α	7.0+ α	-			穿孔あり 接合面で欠損		001
第 68 図 28	SK125 灰色土 (I 層)	土師器	皿	(13.6)	2.2	-	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石	a 類	皿 C	001
第 68 図 29	SK125 灰色土 (I 層)	土師器	皿	(17.2)	2.6+ α	-	-	灰黄褐色	長石 角閃石	e 類 口縁部に双付着	皿 C	002
第 68 図 30	SK125 暗灰色土 (4 層)	土師器	小皿	(7.8)	1.2	(5.9)	-	褐色	長石 角閃石	糸切り	小皿 A 1	001
第 68 図 31	SK125 暗灰色土 (4 層)	須恵質土器	東播系播鉢	-	2.4+ α	-	-	灰色	長石 白色粒子 黒色粒子			002
第 68 図 32	SK125 暗灰色土 (4 層)	石製品	石鍋	(31.7)	3.9+ α	-	-		滑石	穿孔 1 ヲ所あり		003
第 69 図 1	SK135	国産陶器	備前播鉢	28.6	11.6 ~ 13.5	14.0	-	(外) 暗赤褐色 (内) 褐色	白色粒子 (微量)	掘り目は摩滅が著しくよく使い込まれている 完形		001
第 69 図 2	SK138	土師器	皿	(14.2)	2.1	-	-	(外) 灰白色 (内) にぶい赤褐色	精製土	埴輪転用 被熱による焼きぶくれ 内面付着物あり	皿 C	001
第 69 図 3	SK140 茶褐色土	国産陶器	備前播鉢	(254.0)	6.0+ α	-	-	暗赤褐色	黒色粒子			001

第54表 第97-1次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表④

検出番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (胎物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番 号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 69 図 4	SK140 茶褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(15.6)	2.2+ α	-	-	灰緑黄色 薄くかかる	灰色 やや粗い・黒色粒子 白色粒子		上田 E 類	002
第 69 図 5	SK145	土師器	皿	(12.4)	2.4+ α	-	-	灰黄褐色	精製土	b 類 内面に付着物あり	皿 C	001
第 69 図 6	SK145	土師器	皿	(12.4)	2.3+ α	-	-	褐灰色	精製土	e 類	皿 C	002
第 69 図 7	SK145	土師器	皿	12.1	2.4	-	-	褐灰色	赤色粒子	a × b 類	皿 C	003
第 69 図 8	SK145	土師器	皿	(12.2)	2.1	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	b 類 SK010 と接合	皿 C	007
第 69 図 9	SK145	土師器	皿	12.4	2.6	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	b 類 口縁部に双付着 完形 S-10 と接合	皿 C	006
第 69 図 10	SK145	土師器	皿	12.4	2.5	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	c 類 口縁部に双付着	皿 C	004
第 69 図 11	SK145	国産陶器	備前擂鉢	-	4.3+ α	-	-	灰赤色	白色粒子			008
第 69 図 12	SK145	景德鎮窯系青花	皿	(13.0)	2.0	(6.6)	-	-	-		小野 F 群	005
第 69 図 13	SK145	弥生土器	甕	-	6.6+ α	(6.4)	-	淡赤褐色	角閃石 赤色粒子 黒色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭		009
第 69 図 14	SK145 黒褐色土	土師器	小皿	6.2	2.3	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	通常のものより厚く器高が高い→新相？	耳皿 C	001
第 69 図 15	SK150	土師器	皿	-	2.6+ α	-	-	(外) にぶい・黄褐色 (内) 褐灰色	精製土	e 類	皿 C	004
第 69 図 16	SK150	土師器	皿	(12.0)	2.5+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) 灰黄褐色	精製土	b 類	皿 C	003
第 69 図 17	SK150	土師器	皿	(10.8)	2.3+ α	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	b 類 外面に接合痕らしき痕がある	皿 C	002
第 69 図 18	SK150	土師器	皿	(12.2)	2.4+ α	-	-	(外) 灰黄色 (内) 浅黄色	精製土	c 類	皿 C	001
第 69 図 19	SK150	瓦質土器	鍋	-	3.9+ α	-	-	(外) 褐色 (内) 褐灰色	白色粒子	外面に双付着 参考復元	鍋 D ×	010
第 69 図 20	SK150	瓦質土器	不明	-	1.8+ α	-	-	灰色	黒色粒子			005
第 69 図 21	SK150	景德鎮窯系青花	皿	(9.4)	2.3	(3.4)	-	-	灰白色		未分群	008
第 69 図 22	SK150	景德鎮窯系青花	碗	(12.0)	4.3+ α	-	-	-	白色で密	SK010 焼土と接合	E 群	007
第 69 図 23	SK150	白磁	小杯	-	1.2+ α	2.9	-	-	白化	打ち欠き？		009
第 69 図 24	SK150	石製品	砥石	14.2	2.8	1.9	107.00	-	緑泥片岩			006
第 69 図 25	SK150 灰黄褐色土	瓦質土器	火鉢	-	9.6+ α	-	-	(外) 灰白色 - 暗灰色 (内) 暗灰色	黒色粒子	深鉢形	A	001
第 69 図 26	SK150 灰黄褐色土	白磁	皿	-	1.4+ α	(6.3)	-	-	白色で密	SK010 焼土+ 鉢茶褐色土と接合	森田 E-4 類 (菊皿)	002
第 69 図 27	SK156	土師器	皿	(108.0)	2.4+ α	-	-	淡黄褐色	角閃石 (微量)	b 類 口縁部一部と内面底部に双が多量付着	皿 C	001
第 69 図 28	SK156	龍泉窯系青磁	鉢	-	3.9+ α	-	-	(外) 緑黄色 (内) 黄色味強い・緑黄色 厚くかかる	灰白色 精製土	内面に目跡 2 か所残存 畳付の露胎は赤褐色に変色		002
第 69 図 29	SK156 黒色土	白磁	皿 (輪花皿)	(18.1)	3.3	(9.5)	-	(釉) 淡灰緑白色 (裏) 淡褐色 - 淡灰褐色	黒色粒子 黒色粒子 (灰白色を呈す)	一部被熱により赤変 畳付砂目跡		001
第 69 図 30	SK156 暗灰色土	景德鎮窯系青花	皿	(13.0)	2.5	7.0	-	-	黒色粒子 (微粒子)		小野 B 群	001
第 69 図 31	SK156 灰黄褐色土	土製品	円盤状土製品	復元径 (4.9)	器高 1.4	穿孔径 0.8	-	暗黄褐色	角閃石 長石	穿孔あり		001
第 70 図 1	SK160 2-4 層 暗灰色砂質土	朝鮮陶器	徳利	6.4	7.8+ α	-	-	暗緑色	暗褐色で密			001
第 70 図 2	SK160 5-6 層 暗灰色砂質土	土師器	皿	8.4	2.3	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	完形	皿 C	002
第 70 図 3	SK160 5-6 層 暗灰色砂質土	土師器	皿	8.8	2.2	-	-	灰黄褐色	精製土	内外面に双付着 ほぼ完形	皿 C	003
第 70 図 4	SK160 5-6 層 暗灰色砂質土	土師器	皿	(12.4)	2.6	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	b 類	皿 C	001
第 70 図 5	SK160 5-6 層 暗灰色砂質土	国産陶器	備前擂鉢	(30.3)	12.0	(10.8)	-	にぶい・赤褐色 - 明赤褐色	白色粒子			007
第 70 図 6	SK160 5-6 層 暗灰色砂質土	中国陶器	天目碗	(12.4)	6.2+ α	-	-	黒褐色	白色粒子			006
第 70 図 7	SK160 5-6 層 暗灰色砂質土	石製品	不明	(3.5)	(4.9)	1.9	15.00	-	軽石			004
第 70 図 8	SK160 5-6 層 暗灰色砂質土	土師器	高杯	-	3.7+ α	-	-	浅黄褐色	石英 角閃石 赤色粒子	郡城系・8 世紀		005
第 70 図 9	SK160 焼土層	土師器	皿	10.7	2.2	-	-	灰黄褐色	精製土	(3 層) c 類 内外面に双が多量に付着 粘土接合が残る	皿 C	002
第 70 図 10	SK160 焼土層	土師器	皿	(16.0)	2.9	-	-	暗灰黄色	精製土	(3 層) b 類 内面に双付着	皿 C	001
第 70 図 11	SK160 焼土層	中国陶器	天目碗	-	4.9+ α	-	-	黒褐色	灰白色でやや粗い・黒色粒子	(3 層)		003
第 70 図 12	SK160 焼土層	瓦類	軒丸瓦	2.1+ α	8.3+ α	-	-	-	(3 層) 巴文			004
第 70 図 13	SK160 焼土層	石製品	砥石	(5.2)	(4.9)	1.2	49.50	-	頁岩？	(3 層) 淡灰白色		005
第 70 図 14	SK160 灰褐色土	土師器	小皿	(8.2)	1.5	(5.2)	-	(外) にぶい・黄色 (内) 暗灰黄色	長石 赤色粒子 褐色粒子	(6 層)	小皿 Bn	002
第 70 図 15	SK160 灰褐色土	土師器	皿	12.2	2.3	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	(6 層) b 類 口縁部に双付着 4/5 残存	皿 C	004
第 70 図 16	SK160 灰褐色土	土師器	皿	12.4	2.5	-	-	にぶい・黄褐色	黒色粒子	(6 層) e 類 内外面に双付着	皿 C	003
第 70 図 17	SK160 灰褐色土	土製品	燭台	-	6.7+ α	(8.2)	-	にぶい・黄褐色	精製土	(6 層) c 系		001
第 70 図 18	SK160 灰褐色土	龍泉窯系青磁	碗	-	1.8+ α	5.8	-	青緑色 半透明	灰色 黒色粒子	(6 層) 打ち欠き	1 類	006
第 70 図 19	SK160 灰褐色土	景德鎮窯系青花	皿	(11.6)	2.7	3.9	-	-	黒色粒子	(6 層)	小野 C 群	005
第 70 図 20	SK160 灰色砂質土	土師器	皿	(12.8)	2.1	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	(7 層) c 類 粘土接合痕が残る	皿 C	001
第 70 図 21	SK160 灰色砂質土	国産陶器	備前甕	-	5.4+ α	-	-	黒褐色	黒色粒子	(7 層) 内面に研磨		002
第 70 図 22	SK162 褐色土	瓦質土器	火鉢	-	6.6+ α	-	-	暗灰色	黒色粒子			001
第 70 図 23	SK162 褐色土	白磁	皿	-	2.0	-	-	青味がかかる 半透明	白色	畳付露胎部分酸化で赤褐色に変色 変形皿 菊花		002
第 70 図 24	SK162 褐色土	白磁	皿	(12.2)	3.2	5.6	-	-	-	高台内に二重圈縁	森田 E-4 類	003
第 70 図 25	SK162 褐色土	国産陶器	備前擂鉢	28.5	14.0	12.4	-	-	白色粒子 (多量)			004
第 70 図 26	SK165	土師器	小皿	(8.8)	2.0	5.0	-	にぶい・黄褐色	角閃石 長石 白色・赤色粒子	糸切り	小皿 Bn	006
第 70 図 27	SK165	土師器	小皿	8.4	1.9	4.5	-	にぶい・黄褐色	長石 角閃石 白色粒子	口縁部に双付着 糸切り	小皿 Bn	007
第 70 図 28	SK165	土師器	杯	11.9	2.8	6.2	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り ほぼ完形	杯 Bn	004
第 70 図 29	SK165	土師器	杯	15.0	3.4	8.1	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り	杯 B	008
第 70 図 30	SK165	土師器	杯	(17.2)	3.4	(8.8)	-	褐色	長石 角閃石 赤色・白色粒子	糸切り	杯 Bn	005
第 70 図 31	SK165	土師質土器	椀	(12.6)	4.7	(5.3)	-	にぶい・黄褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	外面同様にハナリ		003
第 70 図 32	SK165	土師質土器	鍋	-	5.5+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい・黄褐色	長石 角閃石 白色粒子	外面に双付着	鍋 B	010
第 71 図 33	SK165	龍泉窯系青磁	碗	(14.4)	5.3+ α	-	-	緑黄色	灰色でやや密		上田 B IV 類	001
第 71 図 34	SK165	龍泉窯系青磁	碗	(11.8)	4.0+ α	-	-	暗緑黄色	灰色	外面に付着痕あり		002
第 71 図 35	SK165	石製品	砥石	5.4+ α	4.3	2.4	75.90	-	砂岩	淡灰白色		009
第 71 図 36	SK165	弥生土器	甕	-	6.8+ α	(8.2)	-	(外) 褐色 (内) にぶい・黄褐色	石英 長石 角閃石			011
第 71 図 1	SK170	土師器	小皿	(8.0)	1.6+ α	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	口縁部に双付着	小皿 C	001
第 71 図 2	SK170	瓦質土器	擂鉢	-	8.7+ α	-	-	黒灰色	石英 角閃石	硬質焼成		002
第 71 図 3	SK175	華南三彩	小壺×	-	2.0+ α	-	-	緑色	淡黄色			001
第 71 図 4	SK175 褐色土	土師器	小皿	(8.3)	1.5	(6.2)	-	褐色	長石 赤色・黒色・白色粒子	糸切り		004
第 71 図 5	SK175 褐色土	土師器	大皿	-	2.2	-	-	にぶい・黄褐色	精製土		大皿 C	003
第 71 図 6	SK175 褐色土	土師質土器	火鉢	-	7.3+ α	-	-	(外) 褐色 (内) にぶい・褐色	長石 角閃石	深鉢形	A	001
第 71 図 7	SK175 褐色土	瓦質土器	火鉢	-	4.8+ α	-	-	褐灰色	石英 長石	深鉢形	A	002
第 71 図 8	SK180	土師器	杯	(12.4)	3.3+ α	-	-	明赤褐色	長石 赤色粒子		杯 Bn	001
第 71 図 9	SK180	白磁	小杯	(7.6)	2.4+ α	-	-	灰色がかかる白色 (乳白色)	黒色粒子 (微粒子)			002
第 71 図 10	SK180 黒褐色土	土師器	燭台	-	5.6+ α	12.6	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り痕 B 系		001
第 71 図 11	SK180 黒褐色土	瓦質土器	鍋	-	1.5+ α	-	-	灰白色	石英 黒色粒子			003
第 71 図 12	SK180 黒褐色土	瓦質土器	鍋	-	8.9+ α	-	-	灰褐色	白色粒子 (多量)	内外面に双付着	鍋 B1	002
第 71 図 13	SK180 黒褐色土	瓦質土器	瓦燈	-	11.0+ α	-	-	灰色	角閃石 白色粒子			004
第 71 図 14	SK180 黒褐色土	国産陶器	備前擂鉢	-	6.2+ α	-	-	にぶい・赤褐色 - 褐色	黒色粒子			006
第 71 図 15	SK180 黒褐色土	縄文土器	浅鉢	-	2.8+ α	9.8	-	(外) 明赤褐色 (内) 褐灰色	角閃石 石英 長石			005
第 71 図 16	SK185	土師器	小皿	(8.4)	1.6+ α	-	-	にぶい・黄褐色	長石 赤色粒子	口縁部に双付着	小皿 C	001
第 71 図 17	SK185	土師器	皿	(12.8)	2.2	-	-	(外) 灰褐色 (内) にぶい・褐色	精製土	a 類	皿 C	002
第 71 図 18	SK185 褐色土	土師質土器	鍋	-	6.0+ α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 黄灰色	角閃石 長石 白色粒子		鍋 C × D?	002
第 71 図 19	SK185 褐色土	白磁	皿	(14.8)	3.2	(8.6)	-	白色	白色		森田 E-4 類	004
第 71 図 20	SK185 褐色土	中国陶器	壺	(10.7)	4.1+ α	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 褐灰色	褐灰色 でやや密 粉味あり 黒色粒子	無釉		001
第 71 図 21	SK185 褐色土	景德鎮窯系青花	皿	(10.2)	3.0	-	-	-	白灰色			003
第 71 図 22	SK190	土師器	皿	-	2.5+ α	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	b 類	皿 C	002
第 71 図 23	SK190	土師器	皿	(11.6)	2.3	-	-	黒褐色	精製土	b 類	皿 C	001
第 71 図 24	SK190	土師器	皿	(12.8)	2.5	-	-	(外) 灰黄色 (内) 暗灰黄色	精製土	b 類 内面に双付着	皿 C	003
第 71 図 25	SK190	瓦質土器	鍋	-	4.6+ α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 灰黄褐色	赤色粒子 白色粒子	内面のみ調整		011
第 71 図 26	SK190	瓦質土器	控鉢	31.0	7.8+ α	-	-	黒色	精製土	内面口方向のヘラズリ後シキ外面丁寧なシキ	B	012
第 71 図 27	SK190	瓦質土器	火鉢	(30.2)	10.7+ α	(28.0)	-	褐灰色	黒色粒子 赤色粒子	浅鉢形	A2	013
第 71 図 28	SK190	景德鎮窯系青花	皿	-	1.8+ α	(8.5)	-	-	白色 黒色粒子 (微粒子 少量)		小野 E 群	004
第 71 図 29	SK190	漳州窯系青磁	皿	-	1.6+ α	6.6	-	釉: 厚く貫入あり 露: 赤変している	淡黄色	体部打ち欠き		005
第 71 図 30	SK190	中国陶器	天目碗	-	3.8+ α	-	-	黒褐色	白色 黒色粒子			006
第 71 図 31	SK190	中国陶器	人形	(6.5)	(5.6)	-	-	-	淡黄褐色でやや密 粉っぽい白色・赤色粒子がマーブル状に入る	赤茶色の釉を全体に施すが 前面の衣服部のみ黄褐色の釉が施される 後面は帯を表現したもの？		007
第 71 図 32	SK190	石製品	砥石	7.8	2.7	1.0	33.20	-	頁岩	灰白色 - 白色		008
第 71 図 33	SK190	石製品	火打石	2.6	1.6	1.1	5.40	-	石英			009
第 71 図 34	SK190	ガラス製品	ボタン状製品	2.1	2.0	0.6	-	内外黄褐色 (被熱の為変色)		被熱の為表面が変色 本来は青色？ 裏面に浅い彫刻及び円形凹みが見られる		010

第55表 第97-1次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑤

検図番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (胎物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第72図1	SK190 暗褐色土 (1層)	土師器	極小皿	-	0.9+ α	2.4	-	橙色	長石 赤色粒子	底部穿孔	極小皿 B	005
第72図2	SK190 暗褐色土 (1層)	土師器	皿	(12.0)	2.3	-	-	にぶい黄橙色	精製土	e 類 内外面に双付着	皿 C	003
第72図3	SK190 暗褐色土 (1層)	土師器	坏	(12.4)	3.2	(8.2)	-	にぶい黄橙色	長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	002
第72図4	SK190 暗褐色土 (1層)	瓦質土器	火鉢	(44.2)	14.0	-	-	黒褐色	1-5mm大の石英 (少量) 黒色・白色粒子	浅鉢形	B	008
第72図5	SK190 暗褐色土 (1層)	瓦質土器	鍋	-	9.1+ α	-	-	灰色	黒色粒子	脚部内面に双付着	防長系足鍋	009
第72図6	SK190 暗褐色土 (1層)	国産陶器	備前播鉢	(29.4)	13.8+ α	-	-	にぶい黄褐色	白色粒子 黒色粒子			007
第72図7	SK190 暗褐色土 (1層)	黒色土器	碗	-	2.1+ α	(8.8)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 黒色	角閃石 長石 赤色粒子	内面3ヶ所調整	A 類	004
第72図8	SK190 暗褐色土 (1層)	瓦類	軒平瓦	2.4+ α	4.9+ α	-	-		巴文 瓦質焼成			006
第72図9	SK190 暗褐色土 (1層)	石製品	砥石	11.7	4.75	2.5	181.50		緑泥片岩			001
第72図10	SK200 土師器	皿	皿	(15.0)	2.5	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 (少量)	b 類	皿 C	001
第72図11	SK200 土師器	皿	皿	(16.2)	2.0	-	-	橙色・灰褐色	精製土	e 類	皿 C	002
第72図12	SK200 土師器	甕	甕	-	4.0+ α	-	-	(外) 橙色 (内) 黄褐色	2-5mmの石英 (多量) 金雲母 角閃石 長石	6-7 世紀		003
第72図13	SK200 土師器	甕	甕	-	9.0+ α	-	-	黄褐色	3mmの石英 (少量) 角閃石 白色粒子 (多量)	7 世紀		004
第72図14	SK205 土師器	碗	碗	-	2.1+ α	-	-	浅黄褐色	精製土		吉備系	001
第72図15	SK205 瓦質土器	播鉢	播鉢	-	5.1+ α	-	-	灰黄色	長石 白色粒子 赤色粒子			002
第72図16	SK205 国産陶器	備前播鉢	備前播鉢	-	7.2+ α	(13.3)	-	(外) 灰褐色 (内) 暗赤褐色	白色粒子 (多量)			003
第72図17	SK210 土師器	皿	皿	-	2.6+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	a 類	皿 C	001
第72図18	SK210 土師器	小皿	小皿	(8.5)	1.9+ α	-	-	淡黄褐色	角閃石 赤色粒子	口縁部に双付着	小皿 C	002
第72図19	SK210 瓦質土器	播鉢	播鉢	-	4.9+ α	-	-	灰色	黒色粒子			004
第72図20	SK210 中国南部産陶器	蓋	蓋	-	2.8+ α	-	-	茶褐色が薄くかかる	暗赤褐色 白色粒子			003
第72図21	SK225 土師器	皿	皿	(14.6)	2.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	f 類 摩滅のため調整不明瞭	皿 C	004
第72図22	SK225 土師器	皿	皿	(15.8)	1.7+ α	-	-	明黄色	精製土	C 類 口径は参考復元	皿 C	003
第72図23	SK225 土師器	坏	坏	(12.6)	3.4+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子		坏 A	005
第72図24	SK225 瓦質土器	播鉢	播鉢	-	8.7+ α	-	-	灰色	白色粒子			002
第72図25	SK225 景徳鎮窯系青花	碗	碗	(14.8)	4.9+ α	-	-		白色			001
第72図26	SK225 土師器	再加工品	再加工品	4.6+ α	4.4+ α	1.2	-	橙色	角閃石 赤色粒子	坏 A 底部の加工品		006
第72図27	SK230 土師質土器	鍋	鍋	-	9.0+ α	-	-	橙色	角閃石 赤色粒子 白色粒子		鍋 B	001
第72図28	SK235 土師器	坏	坏	(11.8)	3.2	5.6	-	明赤褐色	角閃石 白色粒子 赤色粒子	糸切り 2/3 残存	坏 Bn	001
第72図29	SK240 土師器	坏	坏	6.6	2.3	3.6+ α	-	橙色	雲母 角閃石 白色粒子	口縁端部に双付着 底部以外ほぼ完形	坏 B	001
第72図30	SK241 土師器	皿	皿	(14.0)	2.5	-	-	(外) 浅黄色 (内) 褐灰色	精製土	e 類	皿 C	002
第72図31	SK241 白磁	皿	皿	(17.1)	3.3	(9.8)	-		白色		森田 E-2b 類	001
第72図32	SK245 土師器	坏	坏	-	3.1	-	-	浅黄褐色	長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	001
第72図33	SK245 土師器	坏	坏	(11.6)	2.9	(7.8)	-	橙色	角閃石 赤色粒子	糸切り	坏 A	002
第72図34	SK245 国産陶器	鉢	鉢	-	2.6+ α	-	-	灰色	白色粒子	産地不明		003
第72図35	SK245 須恵質土器	東播系片口鉢	東播系片口鉢	-	1.6+ α	-	-	暗灰色	白色粒子			004
第73図1	SK255 土師器	極小皿	極小皿	5.1	1.4	3.4	-	橙色	角閃石 白色粒子 赤色粒子	糸切り 完形	極小皿 B	002
第73図2	SK255 土師器	皿	皿	(12.2)	2.3+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	a 類か	皿 C	003
第73図3	SK255 景徳鎮窯系青花	碗	碗	(13.2)	5.2+ α	-	-		灰白色		小野 B 群	001
第73図4	SK255 瓦質土器	火鉢	火鉢	(37.0)	11.4+ α	-	-	暗灰色	白色粒子 黒色粒子	深鉢形	A	004
第73図5	SK255 国産陶器	備前播鉢	備前播鉢	(29.8)	5.7+ α	-	-	明赤褐色	白色粒子			005
第73図6	SK260 国産陶器	備前播鉢	備前播鉢	-	5.2+ α	-	-	にぶい赤褐色	白色粒子			002
第73図7	SK260 越州窯系青磁	碗	碗	-	2.0+ α	-	-	黄灰色 薄くかかる	灰黄色で密		I 類	003
第73図8	SK260 白磁	皿	皿	-	1.0+ α	6.2	-	灰白色	白色			004
第73図9	SK260 タイ産陶器	壺	壺	(19.4)	3.1+ α	-	-	にぶい褐色	やや密 黒色・赤色粒子 (多量)	口縁部に緑がかった褐色釉がかかる		001
第73図10	SK264 土師器	皿	皿	-	1.5+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	厚手の皿 C 底部	皿 C	002
第73図11	SK264 白磁	皿	皿	-	2.0+ α	(6.2)	-	灰白色	灰白色		森田 E-2b 類	001
第73図12	SK264 石製品	硯	硯	5.6+ α	4.5+ α	1.7	50.30		赤褐色	硯を切断して砥石に転用? 墨残存		004
第73図13	SK264 石製品	砥石	砥石	11.7	2.2	1.2	49.00		緑泥片岩			003
第73図14	SK281 土師器	皿	皿	(11.6)	1.8+ α	-	-	淡黄褐色	精製土	e 類	皿 C	001
第73図15	SK285 土師器	皿	皿	-	2.0+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	001
第73図16	SK288 土師器	皿	皿	(12.4)	1.9	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石 白色粒子	c 類	皿 C	001
第73図17	SK288 土師器	皿	皿	(9.8)	2.3	-	-	(外) 浅黄色 (内) 黄灰色	長石 角閃石 白色粒子	珪瑯に転用 内面一部に二次被熱による変色 付着物あり	皿 C	002
第73図18	SK288 須恵器	長頸壺	長頸壺	-	5.1+ α	-	-	灰色	黒色粒子 白色粒子			003
第73図19	SK288 国産陶器	備前播鉢	備前播鉢	-	6.6+ α	-	-	灰茶褐色	黒色粒子			004
第73図20	SK288 龍泉窯系青磁	碗	碗	(16.2)	4.4+ α	-	-	灰色がかかる黄緑色 半透明 厚く均一にかかる	灰色がかかる白色で密 黒色粒子		皿類-IV類×	008
第73図21	SK288 龍泉窯系青磁	碗	碗	(18.0)	3.6+ α	-	-	灰色がかかる黄緑色 薄くかかる	黄灰色 でやや粗い 黒色粒子 白色粒子		上田 D 類	007
第73図22	SK288 龍泉窯系青磁	碗	碗	-	2.6+ α	5.2	-	透明感のある灰緑色 やや薄くかかる 貫入あり 蓋胎部は黄褐色	灰色でやや粗い 黒色粒子			009
第73図23	SK288 青磁	瓶の耳	瓶の耳	-	3.4+ α	-	-	青味がかかる緑黄色 半透明	灰白色でやや粗い 黒色粒子			006
第73図24	SK288 白磁	皿	皿	-	1.7+ α	-	-	灰白色 薄くかかる	灰白色でやや粗い 黒色粒子		森田 E 群	005
第73図25	SK288 土製品	珪瑯	珪瑯	-	1.8	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰色	長石	内面に付着物あり トノ部分割 (緑銅) 付着		010
第73図26	SK295 土師器	小皿	小皿	7.3	2.3	5.2	-	灰灰色	角閃石 長石 赤色・白色粒子	糸切り 口縁部に双付着	小皿 A II	003
第73図27	SK295 土師器	坏	坏	(14.0)	2.8	6.8	-	橙色	角閃石 赤色粒子 白色粒子		坏 Bn	002
第73図28	SK295 土師器	燗台	燗台	-	4.7+ α	6.0	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子	A 系 糸切り		001
第73図29	SK295 国産陶器	備前播鉢	備前播鉢	-	8.0+ α	-	-	暗赤褐色	黒色粒子	内面に自然釉がかかる		005
第73図30	SK295 漳州窯系青花	皿	皿	-	2.2+ α	-	-	灰白色	灰白色		小野 E 群	004
第73図31	SK300 国産陶器	備前播鉢	備前播鉢	-	3.6+ α	-	-	暗赤褐色	白色粒子	重ね焼き痕		004
第73図32	SK300 龍泉窯系青磁	碗	碗	(17.6)	5.4+ α	-	-	緑黄色やや厚かかる 貫入あり	灰白色			001
第73図33	SK300 龍泉窯系青磁	碗	碗	-	2.8+ α	(5.4)	-	青みかかる緑黄色	灰色 白色粒子			003
第73図34	SK300 龍泉窯系青磁	碗	碗	-	2.5+ α	5.8	-	透明感のある緑黄色 薄くかかる	灰色 白色粒子	見込み部分彫刻による草花文		002
第73図35	SK310 黒褐色土	土師器	皿	11.2	2.3	-	-	浅黄褐色	精製土	a 類 完形	皿 C	001
第73図36	SK310 黒褐色土	土師器	皿	12.6	2.2	-	-	にぶい褐色	角閃石 石英 長石	b 類 完形	皿 C	002
第73図37	SK310 黒褐色土	土師器	皿	(14.0)	2.4	(8.1)	-	橙色	金雲母 赤色粒子	a 類 摩滅のため調整不明瞭	京都産か	005
第73図38	SK310 黒褐色土	瓦質土器	羽釜	(22.8)	7.2+ α	-	-	(外) 暗灰色～灰色 (内) 灰色	長石 白色粒子			004
第73図39	SK310 黒褐色土	龍泉窯系青磁	坏	(16.4)	2.4+ α	-	-	青緑色 厚めで均一	灰白色			003
第73図40	SK316 石製品	砥石	砥石	8.5	4.2	1.7	75.30		緑泥片岩			001
第73図41	SK316 石製品	砥石	砥石	11.0	3.4	1.4	86.70		緑泥片岩			002
第73図42	SK320 灰色土	土師器	坏	(12.6)	3.8	(8.1)	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子 (多量)	糸切り	坏 A	001
第73図43	SK320 灰色土	土師器	極小皿	-	0.7+ α	2.9	-	橙色	白色粒子 赤色粒子		極小皿 B	017
第73図44	SK320 灰色土	土師器	坏	(9.3)	2.9	(5.5)	-	橙色	赤色粒子	1/2 残存	坏 B n	015
第73図45	SK320 灰色土	土師器	坏	(9.6)	2.1	(5.8)	-	橙色	赤色粒子 白色粒子		坏 B n	013
第73図46	SK320 灰色土	土師器	坏	-	2.4+ α	-	-	浅黄褐色	角閃石 赤色粒子		坏 B n	016
第73図47	SK320 灰色土	土師器	坏	(11.2)	2.6	(6.0)	-	橙色	白色粒子 赤色粒子		坏 B n	014
第73図48	SK320 灰色土	土師器	坏	(10.9)	2.4	6.2	-	橙色	白色粒子 黒色粒子		坏 B n	002
第73図49	SK320 灰色土	土師器	坏	(11.6)	2.7	(6.4)	-	にぶい黄褐色	精製土	坏 Bn	003	
第73図50	SK320 灰色土	土師器	坏	11.8	2.5	6.7	-	橙色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	板状圧痕残の 完形	坏 B n	007
第73図51	SK320 灰色土	土師器	坏	11.9	2.7	6.5	-	橙色	赤色粒子 黒色粒子 白色粒子	完形	坏 Bn	006
第73図52	SK320 灰色土	土師器	坏	12.2	2.7	6.3	-	橙色	赤色粒子	ほぼ完形	坏 Bn	005
第73図53	SK320 灰色土	土師器	坏	(12.4)	2.3	(7.6)	-	橙色	赤色粒子 白色粒子		坏 B n	012
第73図54	SK320 灰色土	土師器	坏	(12.4)	2.8	(6.4)	-	橙色	赤色粒子 白色粒子		坏 B n	011
第73図55	SK320 灰色土	土師器	坏	(12.4)	2.8	(6.8)	-	橙色	角閃石 赤色粒子		坏 Bn	004
第73図56	SK320 灰色土	土師器	坏	-	2.0+ α	(7.2)	-	橙色	赤色粒子 赤色粒子	焼成後底部からの打ち欠きあり	坏 B n	010
第73図57	SK320 灰色土	土師器	坏	(14.8)	3.3	(8.9)	-	橙色	長石 角閃石 白色・赤色粒子		坏 B n	008
第73図58	SK320 灰色土	土師器	坏	-	3.7+ α	9.0	-	橙色	角閃石 白色粒子	内外面赤彩残存?	坏 B n	009
第74図59	SK320 灰色土	土師器	皿	-	1.9+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	歪みあり	皿 C	019
第74図60	SK320 灰色土	土師器	皿	-	2.3+ α	-	-	橙色	精製土		皿 C	023
第74図61	SK320 灰色土	土師器	皿	(10.4)	2.3+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土		皿 C	021
第74図62	SK320 灰色土	土師器	皿	(11.0)	2.0+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	c 類	皿 C	022
第74図63	SK320 灰色土	土師器	皿	(11.2)	1.9+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土		皿 C	020
第74図64	SK320 灰色土	土師器	皿	(12.4)	2.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土		皿 C	018
第74図65	SK320 灰色土	土師器	皿	(12.4)	2.4	(5.8)	-	にぶい黄褐色	精製土		皿 C	024
第74図66	SK320 灰色土	瓦質土器	火鉢	-	3.9+ α	-	-	橙色・黒褐色	角閃石 白色粒子	方形		030
第74図67	SK320 灰色土	瓦質土器	香炉	-	3.8+ α	(8.3)	-	(外) 暗灰色 (内) 灰色	角閃石 白色粒子			031
第74図68	SK320 灰色土	瓦質土器	釜	-	5.0+ α	-	-	灰色	褐色粒子		釜 B ×	029
第74図69	SK320 灰色土	国産陶器	備前播鉢	-	7.2+ α	-	-	暗赤褐色	白色粒子			027

第56表 第97-1次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑥

採掘番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (胎物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第74 図 70	SK320 灰色土	国産陶器	備前擂鉢	(32.9)	7.6+ α	-	-	暗赤褐色	白色・黒色粒子 (少量)			028
第74 図 71	SK320 灰色土	国産陶器	瀬戸卸皿	-	2.0+ α	-	-	暗褐色 半透明	淡灰色 微粒子な黒色粒子 赤色粒子			026
第74 図 72	SK320 褐色土	中国陶器	壺×	(12.8)	3.3+ α	-	-	茶色のくすんだ釉が薄くかかる	淡灰紫色で密 白色粒子 (多量)	歪みで 径・傾きなど不確実 外面にうによる波状文あり		025
第74 図 73	SK320 灰色土	瓦類	軒平瓦	9.8+ α	(4.1)	1.9	-	-	-	ヨコヅ 上面に布目痕残る 裏面に漆喰痕? 残る		032
第74 図 1	SK320 暗灰色土	国産陶器	備前擂鉢	(26.6)	7.0+ α	-	-	にぶい赤褐色	白色粒子 (多量)		中世 4a 期	001
第74 図 2	SK330	土師器	坏	13.0	3.8	8.9	-	褐色	赤色粒子 角閃石 小礫 (5-8mm)	糸切り 4/5 残存	坏 A	001
第74 図 3	SK330 灰色アツク土	土師器	小皿	(5.7)	1.6	4.3	-	褐色	赤色粒子 白色粒子 黒色粒子	糸切り	小皿 A I	001
第74 図 4	SK330 褐色土	瓦質土器	鉢	(28.0)	10.4	(19.0)	-	灰黄褐色	精製土	摩滅の為調整不明瞭		001
第74 図 5	SK330 褐色土	龍泉窯系青磁	香炉×瓶	-	3.4+ α	-	-	青緑色 不透明 厚くかかる	灰白色で密 黒色粒子			002
第74 図 6	SK330 褐色砂質土	土師器	小皿	(8.8)	1.3	(7.5)	-	褐色	黒色粒子 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	001
第74 図 7	SK330 褐色砂質土	土師質土器	鍋	-	4.7+ α	-	-	にぶい黄褐色	白色粒子 黒色粒子		鍋 D	003
第74 図 8	SK330 褐色砂質土	瓦質土器	鍋	-	5.2+ α	-	-	灰白色	石英 (微量) 褐色粒子	外面に双付着		004
第74 図 9	SK330 褐色砂質土	漳州窯系青花	皿	-	1.3+ α	(7.2)	-	-	黄色がかかる灰白色			002
第74 図 10	SK330 最下層	龍泉窯系青磁	花瓶	(7.2)	4.8+ α	-	-	灰色がかかる緑色	灰白色～にぶい褐色	口縁残花 把手欠損 被熱の為に釉が白濁している		001
第74 図 11	SK345 確泥層	土師器	皿	8.8	2.2	-	-	褐色	精製土	口縁部に双付着 完形	小皿 C	006
第74 図 12	SK345 確泥層	土師器	皿	(16.8)	2.9	-	-	にぶい黄褐色	精製土	e 類	皿 C	007
第74 図 13	SK345 確泥層	土師質土器	擂鉢	(30.4)	11.0+ α	(17.9)	-	にぶい黄褐色	石英 角閃石 長石 赤色粒子			003
第74 図 14	SK345 確泥層	国産陶器	備前擂鉢	(30.4)	7.6+ α	-	-	(外) 赤褐 - 黒色 (内) にぶい赤褐色	石英 角閃石 長石 赤色粒子			005
第74 図 15	SK345 確泥層	景徳鎮窯系青花	碗	-	4.8+ α	-	-	-	灰白色		小野 B 群	001
第74 図 16	SK345 確泥層	景徳鎮窯系青花	碗	(14.0)	4.5+ α	-	-	-	灰白色		小野 C 群	002
第74 図 17	SK345 確泥層	国産陶器	備前大甕	(61.2)	7.3+ α	-	-	灰褐色	白色粒子			004
第75 図 1	SK349	石製品	砥石	19.9	6.7	2.0	359.50	-	緑泥片岩			001
第75 図 2	SK350 確層	土師器	小皿	(8.8)	1.8	-	-	にぶい黄褐色	精製土	口縁部に双付着	小皿 C	002
第75 図 3	SK350 確層	景徳鎮窯系青花	皿	(12.2)	3.4	(4.0)	-	-	白黄色	見込み部に目跡 2ヶ所残存し赤絵で魚? を描く	小野 C 群	001
第75 図 4	SK354	瓦質土器	火鉢	-	5.3+ α	-	-	暗灰色	黒色粒子 白色粒子 赤色粒子			002
第75 図 5	SK354	景徳鎮窯系青花	鉢	-	5.9+ α	-	-	-	白色で密			003
第75 図 6	SK354	石製品	砥石	15.6	4.4	2.9	284.60	-	ホルンフェルス (変成岩)?	暗黒色でやや光沢あり		001
第75 図 7	SK359	石製品	石鍋	(25.9)	5.6+ α	-	-	(内面) 淡緑灰色 (外面) 橙灰色	滑石			001
第75 図 8	SK381	石製品	滑石製品	1.8	3.9	1.1	14.40	-	滑石	表面文字を線刻?		001
第75 図 9	SK391 黒褐色土	土製品	掛網	-	5.0+ α	-	-	灰紫色 - 淡灰紫色	滑石	トフ部分銅付着		002
第75 図 10	SK391 黒褐色土	土製品	鉢型	6.2+ α	4.2	2.0	-	(外) 褐色 (内) 黒灰色	長石 白色粒子			001
第75 図 11	SK415	土師器	坏	(12.2)	1.8+ α	-	-	褐色	長石 角閃石 赤色・白色粒子		坏 Bn	002
第75 図 12	SK415	土師器	皿	(12.0)	2.4	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類 得手	皿 C	001
第75 図 13	SK415	骨製品	不明	2.8+ α	1.3+ α	0.9+ α	3.62	-	にぶい黄褐色	裁断痕あり		003
第75 図 14	SK425	土師器	小皿	(9.0)	1.9	(5.0)	-	にぶい黄褐色	精製土	糸切り	小皿 B × C	007
第75 図 15	SK425	土師器	小皿	(9.0)	1.8	-	-	にぶい黄褐色	精製土	底部穿孔	小皿 C	006
第75 図 16	SK425	土師器	皿	(12.8)	2.1	-	-	浅黄色	精製土	d 類	皿 C	003
第75 図 17	SK425	土師器	皿	(12.6)	2.5	-	-	にぶい黄褐色	精製土	a 類	皿 C	005
第75 図 18	SK425	土師器	皿	(14.0)	2.4	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類 接合部残る	皿 C	001
第75 図 19	SK425	土師器	皿	(16.4)	2.2	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	002
第75 図 20	SK425	土師器	皿	(17.2)	2.4	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類 口縁部に打ち欠きあり	皿 C	004
第75 図 21	SK425	土師質土器	擂鉢	-	7.7+ α	-	-	灰黄褐色	長石 赤色粒子			008
第75 図 22	SK440	土師器	皿	-	1.5+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土		皿 C	003
第75 図 23	SK440	土師器	坏	-	2.8+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子		坏 A	001
第75 図 24	SK440	土師器	坏	-	3.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 白色粒子	糸切り	坏 A	002
第75 図 25	SK440	土師質土器	鍋	-	5.0+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石 白色粒子	外面に双付着	鍋 B1	004
第75 図 26	SK440	景徳鎮窯系青花	碗	(11.6)	4.1+ α	-	-	白色で密	白色で密	外面に線刻文様あり		005
第76 図 1	SK440 1層	土師器	坏	(14.0)	3.7	(10.4)	-	にぶい褐色	角閃石 白色粒子	糸切り	坏 A	001
第76 図 2	SK440 1層	国産陶器	壺	-	3.4+ α	-	-	釉は緑がかかる半透明で薄くかかる	灰色 黒色粒子 白色粒子		瀬戸?	002
第76 図 3	SK440 1層	白磁	皿	(13.6)	1.9+ α	-	-	白色	白色	口縁	皿 E 群	003
第76 図 4	SK440 2層	土師器	坏	(13.6)	3.9	(9.4)	-	(外) 明褐色 (内) にぶい褐色	角閃石 白色粒子	糸切り	坏 A	001
第76 図 5	SK440 2層	土師器	坏	(12.6)	3.5	(8.2)	-	褐色	長石 白色粒子	糸切り	坏 A	002
第76 図 6	SK440 2層	白磁	皿	-	2.1+ α	-	-	やや灰色がかかる白色	やや灰色がかかる白色		森田 E 群	003
第76 図 7	SK440 2層	白磁	皿	-	1.2+ α	-	-	黄色味がかかる半透明	淡灰黄色 黒色粒子			004
第76 図 8	SK445	土師器	坏	(12.0)	3.6	(8.4)	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り 摩滅のため調整不明瞭	坏 A	002
第76 図 9	SK445	土師器	坏	(13.8)	4.1	(9.4)	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	坏 A	001
第76 図 10	SK445	土師質土器	鍋	-	5.1+ α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 褐色	長石 白色粒子	外面に双付着	鍋 B	004
第76 図 11	SK445	瓦質土器	擂鉢	-	9.1+ α	-	-	灰黄褐色	白色粒子	口縁部内面刻みあり		003
第76 図 12	SK466	石製品	硯	5.3+ α	6.6+ α	1.2+ α	-	-	暗灰色			001
第76 図 13	SK470 灰色土	白磁	皿	-	1.3+ α	-	-	青みがかかる白色	灰白色		森田 B 群	003
第76 図 14	SK470 灰色土	石製品	不明	2.1+ α	2.5+ α	0.8	6.60	-	淡灰色 滑石製品 穿孔あり			002
第76 図 15	SK470 灰色土	瓦類	軒平瓦	4.1+ α	4.4	2.3	-	-	蓮華唐草文 ヨコヅ 布目痕あり			001
第76 図 16	SK500	土師器	坏	(12.4)	2.9	(8.6)	-	にぶい褐色	赤色粒子 白色粒子	糸切り	坏 A	001
第76 図 17	SK510	土師器	皿	(14.4)	2.7	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	b 類 内面に双付着	皿 C	001
第76 図 18	SK510	白磁	皿	(13.4)	2.8+ α	-	-	黄白色	黄白色			003
第76 図 19	SK510	青白磁	把手	-	2.1+ α	-	-	透明感のある青緑色	やや青みがかった灰白色			002
第76 図 20	SK545	土師器	皿	(13.6)	1.9+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	002
第76 図 21	SK545	土師器	皿	-	2.4+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	b 類	皿 C	003
第76 図 22	SK545	瓦類	軒平瓦	15.0+ α	5.4	2.1	-	-	唐草文 ヨコヅ			001
第76 図 23	SK545	石製品	砥石	6.8+ α	2.6	1.2	26.40	-	緑泥片岩	にぶい黄褐色		004
第76 図 24	SK561	瓦質土器	壺	-	5.1+ α	-	-	(外) 剥離部分: 明黄褐色 それ以外: 明褐色 (内) 褐色	角閃石 石英 白色・黒色粒子	1/5 残存		001
第76 図 25	SK570	土師器	皿	(8.0)	2.0+ α	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子		皿 C	001
第76 図 26	SK570	土師器	皿	(13.2)	2.3	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 黒褐色	精製土	e 類 内面から口縁部に双付着	皿 C	002
第76 図 27	SK570	土師器	皿	(13.2)	2.4	-	-	灰黄褐色	精製土	c 類 内面から口縁部に双付着	皿 C	004
第76 図 28	SK570	土師器	皿	(14.4)	2.5+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類 口縁部に双付着	皿 C	005
第76 図 29	SK570	土師器	皿	(16.0)	2.7	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 褐灰色	精製土	e 類 内面から口縁部に双付着	皿 C	003
第76 図 30	SK570	黒色土器	碗	-	2.1+ α	(7.4)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 黒色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	内面にシミ調整	黒色土器 A	006
第76 図 31	SK570	瓦類	軒平瓦	13.0+ α	(4.9)	2.0	-	-	変形菱形文 ヨコヅ			007
第76 図 32	SK620	土師器	碗	(13.2)	3.6+ α	-	-	褐色	赤色粒子 白色粒子		碗 C	001
第76 図 33	SK650	土師器	小皿	(7.7)	2.6	5.1	-	黒色	角閃石 白色粒子	糸切り	小皿 A II	004
第76 図 34	SK650	土師器	坏	(13.0)	3.1+ α	(10.0)	-	にぶい黄褐色	白色粒子 黒色粒子	糸切り	坏 A	001
第76 図 35	SK650	土師器	坏	(11.6)	2.4	(8.2)	-	にぶい黄褐色	金雲母 (微粒子)	糸切り	坏 A	002
第76 図 36	SK650	土師器	坏	(12.7)	3.7+ α	(10.0)	-	にぶい黄褐色	石英 赤色粒子 白色粒子	糸切り 少数欠けの坏 A	坏 A	003
第76 図 37	SK650	白磁	小皿	(6.2)	1.1	(2.0)	-	わずかに青味がかかる白色 (乳白色)	白色	輪花		005
第76 図 38	SK650	白磁	碗	(11.2)	3.0+ α	-	-	灰白色 (少し緑がかかる?)	灰色がかかる白色 黒色粒子		IX 類	006
第76 図 39	SK650	瓦質土器	擂鉢	(32.2)	9.8+ α	-	-	(外) 暗灰色 (内) 灰色	白色粒子 黒色粒子	摩滅の為調整不明瞭		007
第76 図 40	SK655	土師器	小皿	8.2	2.3	-	-	にぶい褐色	精製土	口縁部に双付着 完形 粘土板接合痕	小皿 C	004
第76 図 41	SK655	土師器	小皿	(9.2)	2.1	-	-	にぶい黄褐色	精製土	口縁部に双付着 4/5 残存	小皿 C	001
第76 図 42	SK655	土師器	皿	(12.4)	2.4+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	C 類 内外面に双付着	皿 C	002
第76 図 43	SK655	土師器	皿	(19.6)	3.0	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	003
第76 図 44	SK655	弥生土器	甕	-	5.1+ α	-	-	浅黄褐色	角閃石 長石	摩滅のため調整不明瞭		005
第76 図 45	SK665	土師器	小皿	(9.2)	1.7+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土		小皿 C	002
第76 図 46	SK665	朝鮮磁器	象嵌青磁碗	-	3.5+ α	-	-	緑灰色	灰色で密	高麗青磁 14 世紀前半		001
第77 図 1	SK670	磁甕窯系陶器	磁甕窯系盤	(42.8)	9.7	(33.3)	-	(外) 緑色 (内) 緑色 淡緑色	灰色で非常に粗い 黒色粒子 白色粒子	検出・SK022-22 に同一個体あり		001
第77 図 2	SK680 A 付 1層 暗灰色土	国産陶器	備前碗	(13.3)	5.3	-	-	灰色	白色粒子 黒色粒子			001
第77 図 3	SK685	朝鮮陶器	粉青沙器碗×	-	2.6+ α	-	-	灰色	灰色			001
第77 図 4	SK685	石製品	砥石	4.9+ α	3.5	0.8	18.20	-	砂岩	浅黄色 上部吊るための穿孔?		002
第77 図 5	SK710	国産陶器	備前甕	(56.9)	9.0+ α	-	-	褐灰色	白色粒子			001
第77 図 6	SK715	土師器	坏	(11.6)	3.0	6.4	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り	坏 Bn	001
第77 図 7	SK715	土師器	坏	(11.1)	2.8	5.8	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石 金雲母	糸切り	坏 Bn	002
第77 図 8	SK715	土師器										

第 57 表 第 97-1 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑦

検出番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (胎物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 77 図 14	SK725	土師器	環	11.6	3.4	8.5	-	にぶい・褐色	赤色粒子	口縁部に双付着 糸切り ほぼ完形	環 A	001
第 77 図 15	SK725	土師器	環	(12.3)	2.8	9.0	-	にぶい・褐色	赤色粒子	口縁部に双付着 糸切り ほぼ完形 外面に工具痕あり	環 A	002
第 77 図 16	SK735	土師器	皿	-	1.2+ α	(4.0)	-	白色	精製土 0.5-1mm 程の雲母 (多量)	糸切り 白色系 見込み部 工具痕が明瞭に残る		001
第 77 図 17	SK735	土師器	環	-	1.9+ α	-	-	褐色	角閃石 赤色粒子 白色粒子		環 Bn	002
第 77 図 18	SK740 黒褐色土質土	国産陶器	備前德利	-	5.0+ α	-	-	暗赤灰色	白色粒子			001
第 77 図 19	SK740 破屑	国産陶器	備前鉢	-	4.0+ α	-	-	にぶい・赤褐色	白色粒子 黒色粒子			002
第 77 図 20	SK740 破屑	国産陶器	備前甕	-	6.9+ α	-	-	にぶい・赤褐色	白色粒子 赤色粒子			001
第 77 図 21	SK740 灰色砂質土	土師器	皿	(12.4)	2.7	-	-	(外) 褐色 (内) にぶい・黄褐色	精製土	b 類	皿 C	002
第 77 図 22	SK740 灰色砂質土	瓦質土器	火鉢	(34.2)	(17.1+ α)	(30.8)	-	灰褐色	長石 角閃石	深鉢形	A	001
第 78 図 1	SK755	土師器	小皿	7.4	1.4	4.8	-	灰黄色	角閃石 長石 赤色粒子	内面に付着物 糸切り	小皿 Bn	003
第 78 図 2	SK755	土師器	耳皿	5.3	1.2	-	-	にぶい・黄褐色	精製土		耳皿 C	001
第 78 図 3	SK755	土師器	大皿	(20.0)	3.2	-	-	褐灰色	精製土		大皿 C	002
第 78 図 4	SK755	朝鮮陶器	瓶	-	5.6+ α	(12.0)	-	(外) 暗赤褐色 (内) 緑褐色	灰色			004
第 78 図 5	SK765	土師器	環	(13.2)	2.7+ α	-	-	にぶい・黄褐色	角閃石 長石		環 A	001
第 78 図 6	SK765	土師質土器	鍋	(27.6)	6.3+ α	-	-	(外) 褐色 (内) 浅黄褐色	白色粒子 赤色粒子 黒色粒子	外面に 木口 成形痕残る		002
第 78 図 7	SK765	石製品	砥石	4.5+ α	5.0	2.6	80.00		砂岩	黄白色		003
第 78 図 8	SK765 黒褐色土	中国陶器	天目碗	-	4.2+ α	-	-	黒褐色	灰色で粗くボソボソしている 黒色粒子			001
第 78 図 9	SK785	土師質土器	羽釜	-	3.5+ α	-	-	浅黄褐色	白色粒子 赤色粒子			001
第 78 図 10	SK790 暗褐色土	土師器	環	(10.0)	2.2	(9.4)	-	にぶい・黄褐色	石英 雲母 角閃石 白色粒子		環 A	001
第 78 図 11	SK790 灰黄色土	土師器	環	(13.4)	3.2	(9.2)	-	灰黄色	長石 角閃石	糸切り	環 A	002
第 78 図 12	SK790 灰黄色土	土師器	環	(12.8)	3.5	(9.4)	-	(外) にぶい・褐色 (内) にぶい・黄褐色	石英 長石 白色粒子	糸切り	環 A	003
第 78 図 13	SK790 灰黄色土	土師質土器	鍋	-	6.2+ α	-	-	(外) にぶい・褐色 (内) にぶい・黄褐色	赤色粒子			001
第 78 図 14	SK815	土師器	環	12.5	3.6	9.4	-	灰黄色	長石 角閃石 白色粒子	糸切り 3/4 残存	環 A	001
第 78 図 15	SK815 灰褐色破屑	土師器	皿	-	2.7+ α	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	C 類	皿 C	002
第 78 図 16	SK815 灰褐色破屑	国産陶器	備前播鉢	(31.0)	11.9	(13.2)	-	灰赤色	黒色粒子	使用による摩滅が著しい		001
第 78 図 17	SK820 暗褐色土	国産陶器	常滑甕	-	5.6+ α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 暗緑色	白色粒子			001
第 78 図 18	SK820 暗褐色土	石製品	火打石	1.6	1.5	0.9	1.90		チャート	淡紫灰色 - 赤紫色		002
第 78 図 19	SK830	須恵質土器	東播系片口鉢	(26.0)	9.7	(8.8)	-	灰白色	石英	糸切り 4/5 残存 SK271 と接合 内面使用の摩滅著しく器壁が荒れている		001
第 78 図 20	SK845 暗灰色土	土師器	大皿	-	1.7+ α	-	-	にぶい・黄褐色	長石 赤色粒子		大皿 C	003
第 78 図 21	SK845 暗灰色土	景徳鎮窯系青花	碗	-	3.6+ α	-	-	灰白色		筒型		001
第 78 図 22	SK845 暗灰色土	瓦類	軒丸瓦	1.7+ α	4.0+ α	-	-			接合面で剥離		002
第 78 図 23	SK850 褐色土	土製品	埴壇	(7.8)	3.0	-	-	(外) 褐灰色 (内) 黒褐色	白色粒子	内面に潤澤付着物 被熱		001
第 78 図 24	SK865 茶褐色土	土師器	小皿	5.7	1.9	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	定形	小皿 C	003
第 78 図 25	SK865 茶褐色土	土師器	小皿	(5.8)	1.8	-	-	にぶい・黄褐色	精製土		小皿 C	004
第 78 図 26	SK865 茶褐色土	土師器	小環	5.8	3.0	-	-	にぶい・黄褐色	精製土		小環 C 焼 C 変型	002
第 78 図 27	SK865 茶褐色土	土師器	小皿	-	2.2+ α	-	-	にぶい・黄褐色	長石 赤色粒子	口縁部打ち欠き	小皿 C	009
第 78 図 28	SK865 茶褐色土	土師器	皿	12.4	2.8	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	e 類 口縁部に双付着	皿 C	010
第 78 図 29	SK865 茶褐色土	土師器	皿	(14.4)	2.6	-	-	(外) 褐灰色 (内) 黒褐色	精製土	C 類 内面から口縁に双付着	皿 C	011
第 78 図 30	SK865 茶褐色土	瓦質土器	掬鉢	(39.2)	8.3+ α	-	-	灰黒色	長石 白色粒子			005
第 78 図 31	SK865 茶褐色土	国産陶器	備前德利	-	11.6+ α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 灰赤色	黒色粒子			006
第 78 図 32	SK865 茶褐色土	中国南部産陶器	鉢	-	5.0+ α	-	-	内面にごく薄く褐色釉がかかる	紫灰色で密 白色粒子・白色土 がマゼール状にある		鉢 C	007
第 78 図 33	SK865 茶褐色土	白磁	皿	(19.2)	3.0+ α	-	-	淡青白色	白色	型作り		001
第 78 図 34	SK865 茶褐色土	石製品	砥石	6.7	4.8	1.3	65.00		砂岩	にぶい・黄褐色		008
第 79 図 35	SK865 茶褐色土	弥生土器	甕	-	6.7+ α	5.0	-	明黄褐色	角閃石 長石 白色・赤色粒子			012
第 79 図 36	SK865 茶褐色土	弥生土器	甕	-	5.4+ α	(7.7)	-	(外) 褐色 (内) 褐灰色	石英 角閃石	欠損部が摩滅している 鉢として転用 ?		013
第 79 図 1	SK915	白磁	蓋	(5.5)	2.2+ α	-	-	灰白色	浅黄色	内面に双付着 二次被熱		002
第 79 図 2	SK915	瓦類	軒丸瓦	2.0+ α	7.0+ α	-	-			巴文		001
第 79 図 3	SK940 北側	土師器	環	(12.6)	3.3	(9.5)	-	褐色	長石 角閃石 赤色・白色粒子	糸切り	環 A	001
第 79 図 4	SK940 北側	龍泉窯系青磁	香炉	-	5.1+ α	(15.6)	-	灰褐色の緑黄色 やや厚くかかる	灰色で密	優品		002
第 79 図 5	SK955	白磁	皿	-	2.8+ α	-	-		わずかに灰色がかかる白色		森田 E2b 類	001
第 79 図 6	SK955	華南三彩	獅子形水滴	最大長 7.1+ α	最大幅 1.6+ α	器高 3.9+ α	-	緑釉がほぼ全面にかかるが尻部と 頭部付近のみ黄釉がかかる	暗褐色でやや密 褐色粒子	型成形 接合面で欠損 底部は露胎		002
第 79 図 7	SK1000	土師器	皿	-	2.7+ α	-	-	浅黄褐色	精製土		京都系 ?	003
第 79 図 8	SK1000	龍泉窯系青磁	碗	-	3.6+ α	(7.2)	-	青みかかる緑黄色 半透明 やや厚くかかる 貫入が入る	灰白色でやや粗い	全面施釉後高台内の釉を環状に掻取る 優品		001
第 79 図 9	SK1000	龍泉窯系青磁	碗	(16.8)	(5.9+ α)	6.5	-	青味の緑黄色 やや厚くかかる	灰色 白色粒子	釉が高台内にも流れる		002
第 79 図 10	SK1000 暗褐色土	土師器	環	(13.6)	2.5+ α	-	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子		環 Bn	005
第 79 図 11	SK1000 暗褐色土	白磁	碗	-	2.6+ α	-	-	青白色	白色	転写手	森田 B 群	004
第 79 図 12	SK1000 暗褐色土	白磁	碗	(17.2)	5.1+ α	-	-	灰色	灰色でやや粗い 黒色粒子 白色粒子	体部外面下半部 痕	森田 C 群	002
第 79 図 13	SK1000 暗褐色土	朝鮮陶器	瓶×	-	4.2+ α	(16.9)	-	暗赤褐色の褐釉がごく薄くかかる	赤褐色 白色粒子	SK995 と接合 底部に目跡痕物あり		003
第 79 図 14	SK1000 暗褐色土	朝鮮陶器	粉青沙器皿	-	2.0+ α	-	-	灰色	灰色でやや粗い 黒色粒子			001
第 79 図 15	SK1010	土師器	皿	-	1.5+ α	-	-	浅黄褐色	精製土		大内 A 式	001
第 79 図 16	SK1010	土師器	環	-	2.8+ α	-	-	(外) にぶい・黄褐色 (内) にぶい・褐色	赤色粒子	糸切り	環 A	006
第 79 図 17	SK1010	土師器	環	-	3.1+ α	(7.8)	-	明赤褐色	角閃石 長石 白色粒子	糸切り	環 A	005
第 79 図 18	SK1010	土師器	環	(11.6)	3.1+ α	-	-	にぶい・黄褐色	石英 金雲母 白色粒子	糸切り	環 A	007
第 79 図 19	SK1010	土師器	環	(12.1)	3.4	(9.5)	-	褐色	赤色粒子 黒色粒子	糸切り	環 A	004
第 79 図 20	SK1010	土師器	環	(13.0)	3.3	(8.5)	-	にぶい・褐色	角閃石 長石 褐色粒子	糸切り 摩滅のため調整不明瞭	環 A	003
第 79 図 21	SK1010	瓦質土器	播鉢	(31.6)	7.6+ α	-	-	灰色	白色粒子 褐色粒子			002
第 79 図 22	SK1020	土師器	環	(13.0)	3.9	(9.2)	-	にぶい・黄褐色	赤色粒子 (小 ~3mm) 角閃石	糸切り	環 A	003
第 79 図 23	SK1020	瓦質土器	火鉢	-	9.0+ α	-	-	灰色	長石 黒色粒子 白色粒子	輪花型		002
第 79 図 24	SK1020	国産陶器	常滑甕	-	7.5+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 灰緑色	灰色 大粒の石英			001
第 79 図 25	SK1298	国産陶器	瀬戸梅瓶	(4.8)	3.0+ α	-	-	(外) 釉: 緑灰 ~ 明褐色 露胎: 淡灰色 (内) 釉: 緑灰 露胎: 淡灰色	長石 黒色粒子			001
第 79 図 26	SK2009	土師器	小皿	(7.6)	1.4	(6.0)	-	にぶい・褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	小皿 A 1	002
第 79 図 27	SK2009	土師器	環	12.5	3.4	9.0	-	褐色 - にぶい・黄褐色	赤色粒子 黒色粒子 白色粒子	糸切り 底部穿孔 完形	環 A	001
第 79 図 28	SK2010	土師器	環	(12.8)	3.1	(9.2)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	環 A	001
第 79 図 29	SK2016	土師器	環	12.6	3.0	9.2	-	にぶい・黄褐色	角閃石 金雲母 赤色粒子	糸切り 完形	環 A	001
第 79 図 30	SK2021 暗灰色土	瓦類	鬼瓦	10.7+ α	9.5+ α	5.0+ α	-			側面工具により磨かれた様に平滑で 砥石として転用 ?		001
第 79 図 31	SK2021 破屑	国産陶器	備前大甕	-	8.5+ α	-	-	にぶい・赤褐色	白色粒子			003
第 79 図 32	SK2021 破屑	龍泉窯系青磁	盤	-	2.8+ α	-	-	灰緑色 不透明 厚くかかる	灰黄色で密			001
第 79 図 33	SK2021 破屑	石製品	硯	4.6+ α	6.1+ α	2.1	64.50		赤間石	暗茶紫色 赤間硯 砥石として転用 ?		002
第 79 図 34	SK2025 黒褐色土	土製品	犬型土製品	5.7	3.3+ α	3.7+ α	-	にぶい・黄褐色	白色粒子 黒色粒子	焼成あまい		001
第 80 図 1	SK2030 灰黄色土	瓦質土器	播鉢	-	3.8+ α	-	-	灰色	石英 角閃石 長石			002
第 80 図 2	SK2030 灰黄色土	瓦類	軒丸瓦	3.1+ α	3.0+ α	-	-					001
第 80 図 3	SK2035 褐色土	土師器	小皿	(7.6)	1.3	(6.2)	-	にぶい・黄褐色	赤色粒子	糸切り	小皿 A 1	004
第 80 図 4	SK2035 褐色土	土師器	環	(11.2)	2.9	(8.4)	-	にぶい・黄褐色	石英 角閃石 赤色粒子	糸切り	環 A	003
第 80 図 5	SK2035 褐色土	土師質土器	鍋	(30.0)	3.4+ α	-	-	灰褐色	石英		鍋 B	002
第 80 図 6	SK2035 褐色土	土師質土器	鍋	-	5.2+ α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 黄灰色	石英 赤色粒子		鍋 B	001
第 80 図 7	SK2035 褐色土	青白磁	梅瓶	-	2.6+ α	-	-	青白色	灰白色			005
第 80 図 8	SK2036	土師器	小皿	-	0.9+ α	-	-	褐色	精製土	糸切り	小皿 A 1	002
第 80 図 9	SK2036	土師器	環	-	2.8+ α	-	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子			001
第 80 図 10	SK2036	土師器	碗	-	0.9+ α	(4.4)	-	にぶい・褐色	精製土		吉備系	004
第 80 図 11	SK2036	土師器	碗	-	1.1+ α	(5.2)	-	黄白色	精製土		吉備系	005
第 80 図 12	SK2036	瓦器	碗	-	2.0+ α	(6.3)	-	(外) 淡灰色 (内) 灰色	角閃石 長石 褐色粒子			003
第 80 図 13	SK2047	土師器	環	(12.2)	2.5	(7.4)	-	褐色	角閃石 長石 赤色・白色粒子	糸切り	環 Bn	001
第 80 図 14	SK2050	土師器	小皿	-	1.6+ α	(4.2)	-	明黄色	精製土		小皿 C	001
第 80 図 15	SK2050	土師器	環	-	0.9+ α	8.8	-	にぶい・褐色	長石 赤色粒子	糸切り	環 A	007
第 80 図 16	SK2050	土師器	環	-	0.9+ α	(5.1)	-	淡黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	環 Bn	004
第 80 図 17	SK2050	土師器	環	-	1.4+ α	8.6	-	(外) にぶい・褐色 (内) 褐色	角閃石 長石 赤色粒子	内面に双付着 糸切り	環 Bn	003

第58表 第97-1次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑧

検出番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (胎物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径/ 最大長	器高/ 最大幅	底径/ 最大厚	重量 (g)					
第80 図 18	SK2050	土師質土器	羽釜	-	5.9+ α	-	-	(外) にぶい・橙色 (内) 灰黄色	角閃石 長石 赤色・白色粒子			002
第80 図 19	SK2050	龍泉窯系青磁	碗	-	3.3+ α	-	-	緑黄色	白灰色			006
第80 図 20	SK2050	龍泉窯系青磁	碗	-	4.6+ α	-	-	青みがかかる緑黄色	灰白色			005
第80 図 21	SK2062	土師器	環	(16.0)	4.9	(10.6)	-	にぶい・橙色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	環 A	001
第80 図 22	SK2062	龍泉窯系青磁	碗	-	2.4+ α	-	-	緑黄色	白灰色			002
第80 図 23	SK2070	土師器	小皿	-	1.4	-	-	明赤褐色	長石 赤色粒子	糸切り	小皿 A 1	005
第80 図 24	SK2070	土師器	環	(12.4)	3.1	(10.0)	-	淡橙色	長石 赤色粒子 黒色粒子	糸切り	環 A	002
第80 図 25	SK2070	土師器	環	(12.0)	2.8	(8.8)	-	にぶい・橙色	角閃石 赤色粒子 黒色粒子	糸切り	環 A	003
第80 図 26	SK2070	土師器	台	-	4.6+ α	9.8	-	橙色	角閃石 白色粒子 赤色粒子	糸切り 2 ヶ所に強い指けり痕残る		004
第80 図 27	SK2070	土師質土器	鍋×	-	3.0+ α	-	-	(外) 灰黄色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 長石			001
第80 図 28	SK2073	国産陶器	瀬戸瓶×	-	2.8+ α	(5.9)	-	黒褐色	淡黄色 白色粒子			001
第80 図 29	SK2084	土師器	小皿	(7.2)	1.3	(5.6)	-	にぶい・橙色	角閃石 白色粒子	糸切り ゆがみあり	小皿 A 1	002
第80 図 30	SK2084	土師器	環	(12.2)	2.6	(8.2)	-	茶褐色	角閃石 長石 白色粒子	糸切り	環 A	001
第80 図 31	SK2084	土師質土器	播鉢	-	4.2+ α	-	-	にぶい・褐色	角閃石 赤色粒子 白色粒子			003
第80 図 32	SK2085 灰褐色土	白磁	皿	(16.4)	2.7+ α	-	-	灰白色	灰白色		森田 E Ⅳ類	001
第80 図 33	SK2095 黒褐色土	土師器	極小皿	(5.8)	1.7	3.2	-	淡褐色	角閃石 白色粒子	糸切り	極小皿 B	010
第80 図 34	SK2095 黒褐色土	土師器	皿	9.1	2.0	5.4	-	褐色	赤色粒子 黒色粒子	糸切り 精製された胎土 4/5 残存	皿 B × C	007
第80 図 35	SK2095 黒褐色土	土師器	皿	(10.5)	2.8	(7.4)	-	褐色	精製土	糸切り 特殊品	皿 C × B	009
第80 図 36	SK2095 黒褐色土	土師器	皿	(14.0)	2.0	(9.0)	-	黄褐色	精製土	糸切り 底部板状圧痕あり 回転台成形	皿 C × B	008
第80 図 37	SK2095 黒褐色土	土師器	皿	-	2.3+ α	-	-	淡褐色	精製土	b 類	皿 C	005
第80 図 38	SK2095 黒褐色土	土師器	皿	(13.6)	2.8+ α	-	-	褐色	精製土	b 類 内外面に双付着	皿 C	003
第80 図 39	SK2095 黒褐色土	土師器	皿	(14.2)	2.5	-	-	褐色	角閃石	b 類 内面に双付着	皿 C	002
第80 図 40	SK2095 黒褐色土	土師器	皿	14.6	2.3	-	-	褐色	精製土	b 類 内外面に双付着 ほぼ完形	皿 C	001
第80 図 41	SK2095 黒褐色土	土師器	皿	(16.8)	2.5+ α	-	-	褐色	金雲母 (微量) 白色粒子	e 類	皿 C	004
第80 図 42	SK2095 黒褐色土	土師器	碗	-	2.7+ α	-	-	褐色	角閃石 赤色粒子		碗 C	006
第80 図 43	SK2095 黒褐色土	瓦質土器	控鉢	(30.6)	11.2	(19.4)	-	褐色	精製土	底部に離れ 板状圧痕あり	A2	020
第80 図 44	SK2095 黒褐色土	国産陶器	備前播鉢	-	4.9+ α	-	-	(外) 灰色 ~ 赤褐色 (内) 赤褐色	灰白色 黒色粒子			018
第80 図 45	SK2095 黒褐色土	国産陶器	備前短頸壺	(6.0)	2.1+ α	-	-	-	白色粒子			016
第80 図 46	SK2095 黒褐色土	白磁	皿	(16.0)	3.2	(8.8)	-	やや灰色がかかる白色	白色	高台内に銘款あり	森田 E 2b 類	011
第80 図 47	SK2095 黒褐色土	白磁	皿	(13.0)	3.3	(7.0)	-	やや灰色がかかる白色	白色	高台内に銘款あり	森田 E 2b 類	012
第80 図 48	SK2095 黒褐色土	白磁	小環	(6.8)	2.2	2.3	-	灰白色	灰白色	見込みは蛇の目軸剥ぎ・砂粒付着あり		013
第80 図 49	SK2095 黒褐色土	景徳鎮窯系青花	皿	(13.0)	2.1+ α	-	-	-	白色で密		小野 E 群	014
第80 図 50	SK2095 黒褐色土	青花	碗	-	3.8+ α	-	-	-	白色で密		小野 E 群	015
第80 図 51	SK2095 黒褐色土	石製品	不明	7.0	6.4	2.2	22.00	-	軽石			019
第80 図 52	SK2095 黒褐色土	骨製品	不明	2.7	1.1	0.4	0.67	-	-	文様? 考えられる物によるもの刻みあり		017
第80 図 53	SK2095 黒褐色土	ガラス製品	瓶×	-	2.5+ α	-	-	青緑色 貫入が多く入る	-	肉厚な器壁? 口などの頸部付近の破片か		021
第81 図 1	SK2096	瓦質土器	播鉢	-	5.7+ α	-	-	灰色	石英 白色粒子 黒色粒子			001
第81 図 2	SK2106	土師器	小皿	(8.6)	1.7	(7.1)	-	明赤褐色	赤色粒子 白色粒子	糸切り	小皿 A 1	006
第81 図 3	SK2106	土師器	環	-	2.6+ α	(9.6)	-	にぶい・褐色	赤色粒子	糸切り 摩滅のため調整不明瞭	環 A	004
第81 図 4	SK2106	土師器	環	(12.4)	3.2	(9.6)	-	淡黄褐色	赤色粒子 白色粒子 黒色粒子	糸切り	環 A	003
第81 図 5	SK2106	土師器	環	(12.4)	3.2	(9.4)	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り	環 A	002
第81 図 6	SK2106	土師器	環	(12.8)	3.2	(9.4)	-	にぶい・褐色	赤色粒子 白色粒子	糸切り	環 A	005
第81 図 7	SK2106	土師質土器	鍋	-	8.2+ α	-	-	褐色	長石 赤色粒子	外面に双付着	鍋 B	001
第81 図 8	SK3000 褐色土	土師器	小皿	7.7	1.7	6.4	-	にぶい・褐色	白色粒子 赤色粒子	糸切り 完形 口縁部歪み大きい	小皿 A 1	003
第81 図 9	SK3000 褐色土	土師器	小皿	(8.0)	1.1	7.2	-	褐色	赤色粒子	糸切り ほぼ完形	小皿 A 1	004
第81 図 10	SK3000 褐色土	土師器	小皿	(8.4)	1.1	(7.4)	-	にぶい・褐色	赤色粒子	糸切り	小皿 A 1	005
第81 図 11	SK3000 褐色土	土師器	環	-	2.9	-	-	にぶい・褐色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	環 A	013
第81 図 12	SK3000 褐色土	土師器	環	-	1.1+ α	(10.6)	-	にぶい・褐色	長石 赤色粒子	糸切り	環 A	009
第81 図 13	SK3000 褐色土	土師器	環	(10.0)	3.1	(7.0)	-	にぶい・褐色	赤色粒子	糸切り	環 A	014
第81 図 14	SK3000 褐色土	土師器	環	(11.4)	3.1	(8.0)	-	褐色	赤色粒子 黒色粒子	糸切り	環 A	012
第81 図 15	SK3000 褐色土	土師器	環	(11.6)	2.9	(8.6)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	環 A	006
第81 図 16	SK3000 褐色土	土師器	環	(11.5)	3.1	(9.0)	-	にぶい・褐色	長石 赤色粒子	糸切り	環 A	015
第81 図 17	SK3000 褐色土	土師器	環	(12.0)	2.9	(8.0)	-	にぶい・黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	糸切り	環 A	011
第81 図 18	SK3000 褐色土	土師器	環	(12.2)	3.1	10.2	-	にぶい・褐色	赤色粒子	糸切り	環 A	008
第81 図 19	SK3000 褐色土	土師器	環	(13.4)	3.0	(10.0)	-	にぶい・褐色	長石 赤色粒子 黒色粒子	糸切り	環 A	010
第81 図 20	SK3000 褐色土	土師器	環	(14.2)	3.2	(11.0)	-	にぶい・褐色	長石 赤色粒子	糸切り やや歪むため口径不安定	環 A	007
第81 図 21	SK3000 褐色土	土師器	碗	-	2.2+ α	-	-	浅黄褐色	長石 白色粒子		吉備系	001
第81 図 22	SK3000 褐色土	白磁	皿	(11.0)	2.3+ α	-	-	灰白色	灰白色		D 類	002
第81 図 23	SK3005	土師器	環	12.2	2.9	10.2	-	黄褐色	白色・黒色粒子 3mm の赤色石	3/4 残存	環 A	001
第81 図 24	SK3007 灰色砂質土	土師器	環	13.1	2.9	10.0	-	淡黄褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り 完形 板状圧痕が明瞭に残る	環 A	001
第81 図 25	SK3007 灰色砂質土	国産陶器	備前播鉢	-	5.7+ α	(13.0)	-	(外) 赤褐色 (内) 明赤褐色	白色粒子			003
第81 図 26	SK3007 灰色砂質土	龍泉窯系青磁	碗	-	2.5+ α	-	-	緑黄色	灰白色		Ⅱ類	004
第81 図 27	SK3007 灰色砂質土	瓦類	軒平瓦	8.2+ α	3.6	1.8	-	-	連珠文 ココデ 布目痕あり			002
第81 図 28	SK3017	土師器	環	13.1	3.8	8.2	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	糸切り ゆがみあり	環 A	001
第81 図 29	ST155 灰黄褐色土	土師器	皿	11.0	2.2	4.1	-	にぶい・黄褐色	精製土	e 類	皿 C	001
第81 図 30	ST155 灰黄褐色土	土師器	皿	11.0	2.0	4.4	-	にぶい・黄褐色	長石 黒色粒子	b 類 完形	皿 C	002
第81 図 31	ST155 灰黄褐色土	土師器	皿	13.0	2.2	6.6	-	にぶい・黄褐色	黒色粒子	b 類 完形	皿 C	003
第81 図 32	ST155 灰黄褐色土	土師器	皿	(13.6)	2.3	(7.8)	-	にぶい・黄褐色	黒色粒子	f 類	皿 C	004
第81 図 33	SD370	土師器	皿	(13.2)	2.6	-	-	にぶい・黄褐色	赤色粒子	e 類 内面に双付着 口縁部に打ち欠き状の刻み目を施す	皿 C	001
第81 図 34	SD370	土師質土器	風炉	-	4.2+ α	-	-	褐色	角閃石 金雲母 長石	脚部 2 ヶ所残存		002
第81 図 35	SD370	瓦類	軒平瓦	11.9+ α	4.1+ α	1.7	-	-	砂岩	好デ 欠け痕あり		003
第81 図 36	SD370 欠け 1-3 層褐色土	瓦質土器	火鉢	-	8.3+ α	-	-	灰色	角閃石 長石	深鉢形	A	001
第81 図 37	SD370 確認入層	瓦質土器	控鉢	-	7.9+ α	-	-	暗灰色	精製土	内外面両方	A2	006
第81 図 38	SD370 確認入層	国産陶器	播鉢	-	6.1+ α	-	-	(外) にぶい・赤褐色 ~ 黒色 (内) にぶい・赤褐色	白色粒子	重ね焼き痕		003
第81 図 39	SD370 確認入層	国産陶器	大甕	-	6.3+ α	-	-	にぶい・赤褐色	白色粒子			004
第81 図 40	SD370 確認入層	中国陶器	壺×	-	6.9+ α	-	-	灰黄色	粉味のある胎土 白色・黒色粒子 (少量)	無釉陶器?		008
第81 図 41	SD370 確認入層	龍泉窯系青磁	碗	-	1.8+ α	5.9	-	暗緑黄色が薄くかかる	灰色	打ち欠き 高台内にも釉が流れる		005
第81 図 42	SD370 確認入層	景徳鎮窯系青花	皿	-	1.5+ α	-	-	-	灰色		小野 F 群	007
第81 図 43	SD370 確認入層	瓦類	軒平瓦	11.3+ α	4.7+ α	2.8	-	-	砂岩	好デ		001
第81 図 44	SD370 確認入層	石製品	砥石	8.2+ α	9.2+ α	7.4	526.00	-	砂岩	にぶい・褐色 ~ 灰白色		002
第82 図 1	SD370 褐色砂質土	土師器	碗	(11.6)	3.2	-	-	褐色	精製土		碗 C	004
第82 図 2	SD370 褐色砂質土	土師器	燗台	(8.8)	7.2	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	糸切り		003
第82 図 3	SD370 褐色砂質土	瓦類	垂木先瓦	2.4+ α	5.9+ α	-	-	-		巴文		002
第82 図 4	SD370 褐色砂質土	瓦類	軒平瓦	6.7+ α	1.9+ α	1.8	-	-		好デ		001
第82 図 5	SD370 褐色砂質土	石製品	砥石	8.6	3.7	0.7	42.50	-		淡灰緑色		005
第82 図 6	SD380	国産陶器	備前播鉢	-	6.9+ α	-	-	灰褐色	黒色粒子 (多量)	外面に自然釉がかかる 交差すり目		002
第82 図 7	SD380	国産陶器	備前掛花入	(5.2)	2.9+ α	-	-	灰褐色 白色粒子	灰褐色 白色粒子	穿孔 1 ヶ所 赤褐色の自然釉がかかる		003
第82 図 8	SD380	白磁	-	-	1.5+ α	-	-	やや青味がかかる白色	白色	被熱の表面が割れつく		004
第82 図 9	SD380	中国陶器	壺	-	5.5+ α	-	-	暗褐色	灰黄褐色でやや密 粘性あり 赤色粒子		褐釉陶器	001
第82 図 10	SD380 1 層内	瓦質土器	鍋	-	4.7+ α	-	-	黒褐色	白色粒子		鍋 D	002
第82 図 11	SD380 1 層内	土製品	掛罎×	4.9	7.0	2.7	-	褐色	長石 白色粒子 赤色粒子	トノ部分銅 (緑銅) 付着		001
第82 図 12	SD380 1 層	土師器	皿	(9.4)	2.0	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	口縁部に双が多量に付着	皿 C	001
第82 図 13	SD380 2 層	国産陶器	瀬戸碗	(11.6)	5.7+ α	-	-	黒褐色	灰黄色で粗い 黒色粒子			002
第82 図 14	SD380 2 層	瓦類	軒平瓦	6.0+ α	(4.1)	2.7	-	-		好デ		001
第82 図 15	SD380 1-3 層褐色土	土師器	環	(10.8)	2.5	(7.8)	-	褐色	角閃石 白色粒子		環 A	002
第82 図 16	SD380 1-3 層褐色土	瓦類	軒平瓦	4.0+ α	(4.5)	(2.3)	-	-		ココデ		003
第82 図 17	SD380 1-3 層褐色土	瓦類	軒平瓦	5.5+ α	(5.0)	(1.9)	-	-		欠け A か		001
第82 図 18	SD380 灰褐色砂質土	土師器	小皿	(8.7)	2.1	-	-	にぶい・黄褐色	精製土		小皿 C	015

第59表 第97-1次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑨

図号番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (胎物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第82 図 19	SD380 灰褐色砂質土	土師器	小皿	(8.6)	2.2	-	-	にぶい黄褐色	精製土	内面に双付着 打ち欠きあり	小皿 C	016
第82 図 20	SD380 灰褐色砂質土	土師器	坏	(8.8)	2.0	(4.4)	-	褐灰色	精製土	内外面に双付着	坏 B	014
第82 図 21	SD380 灰褐色砂質土	土師器	皿	(12.4)	2.4	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	002
第82 図 22	SD380 灰褐色砂質土	土師器	椀	(12.2)	3.6 + α	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	精製土	椀 C		023
第82 図 23	SD380 灰褐色砂質土	土師質土器	火鉢	-	5.5+ α	-	-	にぶい褐色	精製土			003
第82 図 24	SD380 灰褐色砂質土	土師質土器	鍋	-	5.6+ α	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	角閃石 長石 白色・赤色粒子	外面に双付着	鍋 D	013
第82 図 25	SD380 灰褐色砂質土	瓦質土器	描鉢	-	5.9+ α	-	-	灰色	精製土			004
第82 図 26	SD380 灰褐色砂質土	瓦質土器	火鉢	-	4.9+ α	-	-	(外) 灰白色 (内) 暗灰色	精製土	深鉢形	A	006
第82 図 27	SD380 灰褐色砂質土	瓦質土器	火鉢	-	6.7+ α	-	-	褐灰色	精製土	深鉢形	A	012
第82 図 28	SD380 灰褐色砂質土	瓦質土器	鉢	-	5.3+ α	-	-	灰色	黒色粒子			005
第82 図 29	SD380 灰褐色砂質土	瓦質土器	控鉢	(24.4)	4.4 + α	-	-	暗灰色	白色粒子			017
第82 図 30	SD380 灰褐色砂質土	瓦質土器	香炉	(9.8)	5.8	(8.8)	-	灰色	黒色粒子	外面斜方向の溝キ		018
第82 図 31	SD380 灰褐色砂質土	国産陶器	備前平鉢	(26.0)	2.5	(16.6)	-	灰褐色	白色粒子	外面に自然軸がかかる 内面に火罨あり		007
第82 図 32	SD380 灰褐色砂質土	中国陶器	鉢×	-	4.3+ α	(8.0)	-	(外) 緑灰色 (内) 褐灰色	やや粗い	被熱の為軸調不明。内面は黒軸または褐軸がかかる		019
第82 図 33	SD380 灰褐色砂質土	朝鮮陶器	瓶	-	3.1+ α	(14.8)	-	暗褐色～灰白色	赤褐色で密 白色粒子			020
第82 図 34	SD380 灰褐色砂質土	漳州窯系青花	皿	-	3.2+ α	-	-		わずかに灰色がかかる白色		小野 F 群	021
第82 図 35	SD380 灰褐色砂質土	景德鎮窯系青花	瓶	-	3.8+ α	-	-			玉壺春形の瓶か		001
第83 図 36	SD380 灰褐色砂質土	瓦類	軒平瓦	7.0+ α	5.2+ α	-	-			好方 須恵質焼成		011
第83 図 37	SD380 灰褐色砂質土	瓦類	軒丸瓦	3.0+ α	11.0+ α	-	-			巴文		008
第83 図 38	SD380 灰褐色砂質土	瓦類	軒丸瓦	7.3+ α	4.3+ α	2.0	-			布目痕残存		010
第83 図 39	SD380 灰褐色砂質土	瓦類	軒丸瓦	2.3+ α	6.8+ α	-	-			煙し瓦		022
第83 図 40	SD380 灰褐色砂質土	瓦類	軒丸瓦	3.4+ α	7.8+ α	-	-			巴文 外縁部は打ち欠きか		009
第83 図 1	SD380 灰褐色土	土師器	皿	-	1.6+ α	-	-	灰色	精製土	被熱 増場として転用	皿 C	008
第83 図 2	SD380 灰褐色土	土師器	皿	(9.6)	1.5+ α	-	-	(外) 黄灰色 (内) 褐灰色	精製土	被熱 増場として転用	皿 C	007
第83 図 3	SD380 灰褐色土	国産陶器	瀬戸皿	(10.0)	2.2	(5.4)	-	灰白色～黄褐色 (被熱で変色)	灰褐色	被熱		006
第83 図 4	SD380 灰褐色土	龍泉窯系青磁	碗	-	2.7+ α	5.0	-	暗緑黄色 不透明	淡灰色でやや粗い	全面施釉後高台内の軸を環状に挿取る		004
第83 図 5	SD380 灰褐色土	龍泉窯系青磁	合子×	-	2.3+ α	-	-	暗緑色 半透明 薄くかかる	黒色粒子			012
第83 図 6	SD380 灰褐色土	青磁	壺	-	5.1+ α	-	-	暗緑黄色 半透明 薄くかかる	灰黄色 黒色粒子			011
第83 図 7	SD380 灰褐色土	龍泉窯系青磁	皿	-	1.4+ α	-	-	透明感のある青緑色 薄くかかる	灰色で密			005
第83 図 8	SD380 灰褐色土	中国陶器	壺	-	3.3+ α	(14.0)	-	(外) 暗褐色 (内) 灰褐色～灰黄色	灰褐色 黒色粒子	被熱の為軸調不明瞭。黒軸または褐軸がかかる		009
第83 図 9	SD380 灰褐色土	中国南部産陶器×	鉢	-	2.0+ α	-	-	褐色	暗灰色でやや密 白色粒子	焼き締め	未分類	010
第83 図 10	SD380 灰褐色土	石製品	滑石製品	(5.8)	5.3	1.7	74.00		滑石	石鏝転用品か		013
第83 図 11	SD380 灰褐色土	石製品	砥石	7.6	5.8	0.9	63.40		安山岩?			001
第83 図 12	SD380 灰褐色土	石製品	砥石	9.8	5.5	1.6	140.70		不明			002
第83 図 13	SD380 灰褐色土	石製品	砥石	12.1+ α	12.6	3.1	591.80		安山岩			003
第83 図 14	SD380 褐色土	土師器	小皿	(8.8)	2.2	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	口縁部に双付着	皿 C	001
第83 図 15	SD380 褐色土	土師器	皿	(12.3)	2.6+ α	-	-	褐色	赤色粒子	e 類	皿 C	004
第83 図 16	SD380 褐色土	瓦質土器	風炉	(34.6)	3.8+ α	-	-	暗灰色	白色粒子 黒色粒子			002
第83 図 17	SD380 褐色土	龍泉窯系青磁	碗	-	2.5+ α	5.6	-	黄色味がかかる緑黄色 不透明	灰色でやや粗い 黒色粒子 白色粒子	全面施釉後高台内部の軸を掻き取る 挿取られた部分は暗赤褐色 体部打ち欠き		003
第83 図 18	SD380 確認入層	土師器	皿	(13.2)	2.4+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	e 類	皿 C	009
第83 図 19	SD380 確認入層	土師器	大皿	(21.2)	3.5	-	-	褐色	金雲母		大皿 C	016
第83 図 20	SD380 確認入層	瓦質土器	描鉢	-	5.8+ α	-	-	灰色	黒色粒子			008
第83 図 21	SD380 確認入層	瓦質土器	控鉢	-	7.4+ α	-	-	灰色	黒色粒子	内外面ミ調整		006
第83 図 22	SD380 確認入層	瓦質土器	不明	器高 (6.5)	最大幅 (10.4)	最大厚 1.7	-	灰黄色	長石 角閃石 白色粒子			005
第83 図 23	SD380 確認入層	瓦質土器	火鉢	-	7.7+ α	(34.0)	-	(外) 暗灰色 (内) にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	深鉢形	A	007
第83 図 24	SD380 確認入層	瓦質土器	風炉	(35.8)	4.7+ α	-	-	黒褐色	精製土			001
第83 図 25	SD380 確認入層	国産陶器	瀬戸皿	-	2.3+ α	-	-	灰緑色 半透明	灰白色			017
第83 図 26	SD380 確認入層	白磁	皿	-	3.0+ α	(6.6)	-	貫入が入る 薄くかかる	灰色白で密 黒色粒子		森田 E-2b 類	014
第83 図 27	SD380 確認入層	龍泉窯系青磁	碗	-	2.3+ α	5.4	-	青みがかかる緑色 半透明	灰色でやや密 黒色粒子	高台内にも軸が流れる 内底部軸剥ぎ		012
第83 図 28	SD380 確認入層	龍泉窯系青磁	碗	-	2.8+ α	-	-	青みがかかる緑黄色 半透明に近い	淡白灰で密 黒色粒子			013
第83 図 29	SD380 確認入層	中国南部産陶器	鉢	-	1.8+ α	-	-	褐色	暗灰色でやや密 白色粒子		鉢 (未分類)	015
第83 図 30	SD380 確認入層	朝鮮陶器	皿	-	3.0+ α	4.5	-	少し青味がかかる透明	灰色で粗い 白色粒子	SP380 褐色土と接合 割口に双付着 見込・畳付に胎土目痕		011
第83 図 31	SD380 確認入層	ベトナム陶器	長脚壺	-	4.4+ α	-	-	(外) 暗赤褐色 (内) 灰白色	石英 白色粒子			018
第83 図 32	SD380 確認入層	瓦類	軒平瓦	2.8+ α	2.5+ α	-	-			接合面で欠損		004
第83 図 33	SD380 確認入層	瓦類	軒平瓦	10.3+ α	(4.3)	2.4	-			ミナリ 頸部に段あり		003
第83 図 34	SD380 確認入層	瓦類	軒平瓦	5.7+ α	4.3	(1.4)	-			好方 裏面に漆喰状の付着物あり 頸部に段あり		002
第83 図 35	SD380 確認入層	石製品	砥石	5.2+ α	3.4+ α	1.4	29.00		頁岩	淡灰茶色～淡灰赤色	皿 C	010
第84 図 1	SD390	土師器	皿	(12.4)	1.7+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類		001
第84 図 2	SD390	土製品	増埴	-	3.2+ α	-	-	にぶい褐色	角閃石 白色粒子	トノ部分銅 (緑銅) 付着		004
第84 図 3	SD390	瓦質土器	火鉢	-	6.3+ α	-	-	黄灰色	精製土	深鉢形		003
第84 図 4	SD390	国産陶器	備前壺	-	2.9+ α	(5.2)	-	暗灰色	白色粒子			002
第84 図 5	SD390 確認入砂質土	国産陶器	備前描鉢	-	4.8+ α	-	-	にぶい赤褐色	白色粒子			001
第84 図 6	SD405	瓦類	鬼瓦	12.6+ α	7.4+ α	4.6+ α	-					001
第84 図 7	SD430 茶褐色土	土師器	小皿	(8.0)	2.0+ α	-	-	灰黄色	精製土	内外面に双付着 体部内面焼成前刺突痕? あり	小皿 C	004
第84 図 8	SD430 茶褐色土	土師器	皿	(11.5)	2.6+ α	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	b 類	皿 C	005
第84 図 9	SD430 茶褐色土	土師器	皿	(12.4)	2.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	e 類 内面～口縁部に双付着	皿 C	003
第84 図 10	SD430 茶褐色土	土師器	椀	-	1.7+ α	(6.6)	-	にぶい黄褐色	精製土		椀 C (底部)	002
第84 図 11	SD430 茶褐色土	瓦質土器	鉢	-	4.8+ α	-	-	灰色	精製土			006
第84 図 12	SD430 茶褐色土	土師質土器	火鉢	-	3.7+ α	-	-	褐色	精製土			007
第84 図 13	SD430 茶褐色土	国産陶器	備前描鉢	-	4.2+ α	-	-	暗赤灰色	白色粒子	口縁部に自然軸がかかる		009
第84 図 14	SD430 茶褐色土	国産陶器	備前水屋甕	-	3.9+ α	-	-	(外) 灰赤色 (内) 黒褐色	白色粒子			008
第84 図 15	SD430 茶褐色土	龍泉窯系青磁	盤	-	4.1+ α	-	-	茶黄色 不透明 厚くかかる	黄灰色で密			011
第84 図 16	SD430 茶褐色土	白磁	皿	-	2.3+ α	-	-	白色	白色		森田 E-2b 類	010
第84 図 17	SD430 茶褐色土	青花	蓋	-	2.3+ α	-	-		黒色粒子 (微粒子)			012
第84 図 18	SD430 茶褐色土	瓦類	軒丸瓦	3.3+ α	4.2+ α	-	-					001
第84 図 19	SD435 褐色砂質土	土師質土器	風炉	-	9.1+ α	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	角閃石 長石 精製土		C	001
第84 図 20	SD435 褐色砂質土	土師質土器	増埴転用品	-	1.7+ α	-	-	(外) にぶい褐色～灰褐色 (内) 暗灰白色 (付着物)	白色粒子	内面に「入」のたった金属滓が付着		004
第84 図 21	SD435 褐色砂質土	瓦質土器	火鉢	-	9.2+ α	-	-	(外) 灰色 (内) にぶい褐色	長石 白色粒子	深鉢形	A	002
第84 図 22	SD435 褐色砂質土	国産陶器	備前鉢	-	5.2+ α	-	-	暗灰色	白色粒子 黒色粒子			003
第84 図 23	SD435 褐色砂質土	石製品	砥石	8.5	4.8	2.2	139.00		砂岩	淡白桃色～淡白灰色		005
第84 図 24	SD435 褐色土	土師器	坏	8.2	1.6	5.9	-	にぶい黄褐色	長石 白色粒子	口縁部打ち欠き? 完形	坏 B × C	004
第84 図 25	SD435 褐色土	土師器	坏	8.4	1.7	5.0	-	褐灰色	長石 白色粒子	糸切り ほぼ完形	坏 B × C	003
第84 図 26	SD435 褐色土	土師器	小皿	(8.0)	1.8+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	口縁部にミが少量に付着	皿 C	002
第84 図 27	SD435 褐色土	土師器	皿	(9.6)	1.7+ α	-	-	浅黄褐色	精製土	口縁部にミが少量に付着	皿 C	001
第84 図 28	SD435 褐色土	土師器	皿	8.4	2.2	-	-	にぶい黄褐色	精製土	c 類 4/5 残存	皿 C	005
第84 図 29	SD435 褐色土	土師器	皿	11.0	2.0	-	-	にぶい黄褐色	精製土	c 類 3/5 残存	皿 C	006
第84 図 30	SD435 砂質土	土師器	皿	(11.2)	1.5+ α	-	-	灰黄褐色	赤色粒子	c 類 口縁部に双付着	皿 C	005
第84 図 31	SD435 砂質土	土師質土器	鉢	-	5.0+ α	-	-	(外) 褐色 (内) にぶい黄褐色	精製土			016
第84 図 32	SD435 砂質土	土師質土器	鉢	(32.4)	5.2+ α	-	-	(外) にぶい褐色 (内) 褐色	角閃石 長石 白色粒子		鍋 C	015

第 60 表 第 97-1 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑩

挿図番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (胎物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 84 図 33	SD435 砂質土	瓦質土器	甕	-	3.1+ α	-	-	灰色	白色粒子 黒色粒子			017
第 84 図 34	SD435 砂質土	国産陶器	備前甕	-	7.0+ α	-	-	暗赤褐色	白色粒子			014
第 84 図 35	SD435 砂質土	国産陶器	備前描鉢	(26.2)	8.9+ α	-	-	(外) にぶい赤褐色 (内) にぶい赤褐・暗赤褐色	黒色粒子			013
第 84 図 36	SD435 砂質土	陶器	蓋×	-	2.1+ α	-	-	暗赤褐色	白色粒子	焼き締め 中国×備前		006
第 84 図 37	SD435 砂質土	龍泉窯系青磁	碗	-	2.4+ α	(6.0)	-	灰緑色 半透明 やや薄くかかる	淡黄灰色でやや粗い 黒色粒子			007
第 84 図 38	SD435 砂質土	龍泉窯系青磁	碗	(16.2)	5.9+ α	-	-	灰色がかかる緑黄色 不透明で薄くかかる	淡灰色でやや粗い 白色粒子		上田 B Ⅲ 類	012
第 84 図 39	SD435 砂質土	白磁	小坏	(7.0)	3.2+ α	-	-	-	-			009
第 84 図 40	SD435 砂質土	白磁	皿	(12.4)	2.8	(6.5)	-	白色	白色		森田 E-2b 類	008
第 84 図 41	SD435 砂質土	中国陶器	壺	-	3.8+ α	(11.2)	-	(外) 褐色 (内) 黒褐色	やや密 粉っぽい 黒色・白色粒子		褐釉陶器	011
第 84 図 42	SD435 砂質土	瓦類	軒平瓦	7.9+ α	(4.5)	2.1	-	-	好行 ¹⁾ 頸部に段あり			010
第 84 図 43	SD435 砂質土	石製品	火打ち石×	2.9	1.6	1.2	4.57	-	石英			004
第 84 図 44	SD435 砂質土	石製品	砥石	14.1	5.1	1.7	183.80	-	緑泥片岩	銀色があった光沢ある色調を呈す		003
第 84 図 45	SD435 砂質土	石製品	砥石	10.3	9.5	3.7	632.00	-	砂岩	荒砥? 一部漆のような赤茶色の物質が付着		002
第 84 図 46	SD435 砂質土	石製品	砥石	15.6	12.1	3.5	928.00	-	緑泥片岩			001
第 85 図 1	SD455	土師器	皿	-	2.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	b 類	Ⅲ C	001
第 85 図 2	SD465	土師器	皿	(10.4)	2.0+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土		Ⅲ C	001
第 85 図 3	SD465	土師器	皿	(17.0)	2.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	Ⅲ C	002
第 85 図 4	SD480	土師器	皿	(8.4)	1.6+ α	-	-	褐灰色	精製土	被熱	Ⅲ C	005
第 85 図 5	SD480	土師器	皿	(12.0)	2.0+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	e 類	Ⅲ C	004
第 85 図 6	SD480	土師器	坏	(13.2)	3.5	(10.2)	-	褐色	赤色粒子	糸切り	坏 A	002
第 85 図 7	SD480	土師器	坏	12.6	3.5	9.0	-	褐色	角四石 長石 赤色粒子	糸切り ほぼ完形 ひずみあり	坏 A	003
第 85 図 8	SD480	土師質土器	鍋	(32.8)	11.4+ α	-	-	褐灰色	長石 白色粒子	外面に双付着 内底面使用による? 摩滅		001
第 85 図 9	SD480 砂質土	土師器	皿	-	1.9+ α	-	-	灰色	精製土	内面に付着物 被熱 (垢増転用)	Ⅲ C	002
第 85 図 10	SD480 砂質土	土師器	碗	-	3.0+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土		碗 C	001
第 85 図 11	SD485	土師器	皿	10.4	2.2	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	e 類 口縁部に双付着 2/3 残存	Ⅲ C	001
第 85 図 12	SD485	土師器	皿	(12.3)	2.4	-	-	浅黄褐色	角四石 赤色粒子	b 類	Ⅲ C	002
第 85 図 13	SD485	土師質土器	香炉	(10.6)	5.2	(9.5)	-	にぶい褐色	精製土			003
第 85 図 14	SD485	国産陶器	備前描鉢	-	4.0+ α	-	-	灰赤色	白色粒子 黒色粒子			005
第 85 図 15	SD485	国産陶器	備前大甕	-	9.5+ α	-	-	灰褐色 ~ 黒褐色	白色粒子			004
第 85 図 16	SD580	土師器	小皿	(6.8)	2.3	(5.2)	-	にぶい褐色	角四石 長石 赤色・白色粒子	口縁部に双付着 糸切り 楕円形に歪む	小皿 A Ⅱ	001
第 85 図 17	SD580	土師器	坏	(11.2)	3.1	(8.5)	-	褐色	角四石 長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	005
第 85 図 18	SD580	土師器	坏	-	4.2+ α	-	-	褐色	赤色粒子		坏 A	003
第 85 図 19	SD580	須恵質土器	東播系片口鉢	-	3.9+ α	-	-	灰色	白色粒子			002
第 85 図 20	SD580	瓦質土器	火鉢	-	2.7+ α	-	-	灰色	白色粒子 赤色粒子			004
第 85 図 21	SD580	土師器	不明	-	7.3+ α	-	-	(外) にぶい褐色 (内) 灰褐色	角四石 長石 赤色・白色粒子			006
第 85 図 22	SD585	国産陶器	唐津皿	-	1.7+ α	-	-	緑灰色	灰褐色			001
第 85 図 23	SD585	国産陶器	唐津鉢×	-	3.5+ α	-	-	(外) 暗赤褐色がベースで灰緑色 が木目状に入る (内) 暗赤褐色	褐色 白色粒子			002
第 85 図 24	SD730	土師器	坏	(12.4)	3.9	(9.1)	-	淡黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭	坏 A	001
第 85 図 25	SD730	土師器	高坏	-	6.1+ α	-	-	褐色	長石 角四石 赤色粒子	脚部打ち欠き 頂部摩滅 天地逆にして鉢などに転用?		002
第 85 図 26	SD730	青白磁	梅瓶	-	2.4+ α	-	-	青白色	灰白色	内面露胎		005
第 85 図 27	SD730	瓦類	軒平瓦	2.5+ α	2.7+ α	-	-	-	連珠文			004
第 85 図 28	SD730	瓦類	軒丸瓦	9.4+ α	6.4+ α	1.4	-	-	巴文 内面布目痕あり			003
第 85 図 29	SD770	土師器	坏	-	2.4	-	-	にぶい黄褐色	角四石 白色粒子	糸切り	坏 A	005
第 85 図 30	SD770	土師器	坏	-	1.7+ α	7.0	-	にぶい黄褐色	長石 白色粒子	糸切り 打ち欠き	坏 A ×	004
第 85 図 31	SD770	須恵質土器	東播系片口鉢	-	2.8+ α	-	-	灰白色	白色粒子			003
第 85 図 32	SD770	土師質土器	描鉢	-	4.2+ α	-	-	褐色	長石 赤色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭		006
第 85 図 33	SD770	瓦質土器	鍋	-	8.1+ α	-	-	(外) 灰黒色 (内) 灰色	石英	内面摩滅部分あり 描鉢として利用?		002
第 85 図 34	SD770	瓦類	軒丸瓦	3.0+ α	7.7+ α	-	-	-	巴文			001
第 85 図 35	SD870	土師器	小皿	9.8	1.7	8.6	-	褐色	角四石 長石 赤色・白色粒子	糸切り 大型品	小皿 A Ⅰ	005
第 85 図 36	SD870	土師器	坏	(11.3)	2.8	(7.8)	-	褐色	長石 角四石 赤色粒子	糸切り	坏 A	006
第 85 図 37	SD870	土師器	坏	(13.0)	2.8	(9.0)	-	暗褐色	石英 長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	007
第 85 図 38	SD870	土師器	燗台	-	3.5	8.1	-	褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	燗台 A × B	004
第 85 図 39	SD870	瓦質土器	描鉢	-	6.5+ α	-	-	灰色	白色粒子			003
第 85 図 40	SD870	瓦質土器	甕	-	6.7+ α	-	-	(外) 灰黒色 (内) 灰白色	石英 長石			001
第 85 図 41	SD870	国産陶器	常滑甕	-	6.1+ α	-	-	(外) 灰褐色 (内) 褐灰色	石英	外面に自然釉がかかる		002
第 85 図 42	SD900	土師器	坏	-	1.9	-	-	(外) 褐色 (内) 浅黄褐色	長石 赤色粒子		坏 Bn	001
第 85 図 43	SD935	土師器	小皿	(7.4)	2.2	5.2	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り 3/4 残存	小皿 A Ⅰ	001
第 85 図 44	SD935	土師器	皿	(11.2)	1.9+ α	-	-	灰白色	精製土	b 類	Ⅲ C	005
第 85 図 45	SD935	土師器	皿	(9.6)	2.1+ α	-	-	(外) にぶい赤褐色 (内) 褐灰色	精製土	d 類 垢増に転用 被熱	Ⅲ C	006
第 85 図 46	SD935	土師器	坏	-	3.0	-	-	褐色	赤色粒子 白色粒子	糸切り 表面摩滅のため調整不明瞭	坏 A	002
第 85 図 47	SD935	須恵質土器	東播系片口鉢	-	3.6+ α	-	-	灰色	白色粒子	F8? ヲド ²⁾		004
第 85 図 48	SD935	中国陶器	天目碗	-	1.2+ α	3.7	-	黒褐色	黄灰色			003
第 86 図 1	SD945	土師器	小皿	7.6	1.5	5.3	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り 口縁部に打ち欠きあり	小皿 A Ⅰ	003
第 86 図 2	SD945	土師質土器	鍋	-	6.1+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 黄灰色	長石 角四石	外面に双付着	鍋 B	004
第 86 図 3	SD945	瓦質土器	描鉢	-	4.7+ α	-	-	灰色	白色粒子 黒色粒子			005
第 86 図 4	SD945	瓦類	軒平瓦	10.7+ α	(6.0)	3.0	-	-	蓮華唐草文 3コ ³⁾			001
第 86 図 5	SD945	瓦類	軒丸瓦	3.0+ α	7.4+ α	-	-	-	巴文			002
第 86 図 6	SD950	土師器	坏	(12.6)	4.0	(7.6)	-	褐色	角四石 赤色粒子	糸切り	坏 A	006
第 86 図 7	SD950	土師器	坏	(11.6)	3.3+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 褐色粒子		坏 A	009
第 86 図 8	SD950	土師器	坏	(14.2)	2.6+ α	-	-	にぶい黄褐色	角四石 長石 褐色粒子		坏 A	010
第 86 図 9	SD950	土師器	皿	-	2.0+ α	-	-	灰白色	精製土	混入?	Ⅲ C	011
第 86 図 10	SD950	土師器	皿	(14.5)	2.3+ α	-	-	灰白色	-		大内 A 式	002
第 86 図 11	SD950	土師質土器	鍋	-	5.3+ α	-	-	黒褐色	石英 角四石		鍋 B	004
第 86 図 12	SD950	土師質土器	羽釜	-	8.2+ α	-	-	浅黄褐色	赤色粒子			005
第 86 図 13	SD950	土師質土器	不明	-	4.6+ α	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	木の葉型クワ ⁴⁾ を施す		003
第 86 図 14	SD950	瓦質土器	描鉢	(26.4)	5.0+ α	-	-	暗灰色	石英			007
第 86 図 15	SD950	瓦質土器	描鉢	(26.0)	6.4+ α	-	-	暗灰色	白色粒子			008
第 86 図 16	SD950	中国陶器	皿	-	2.6+ α	(6.8)	-	(外) 褐色 (内) 黒褐色	浅黄色			001
第 86 図 17	SD975a	土師器	小皿	(8.4)	2.4	6.0	-	褐色	角四石 長石 赤色・白色粒子	糸切り	小皿 A Ⅱ	001
第 86 図 18	SD975a	土師器	坏	(11.9)	3.2	(7.0)	-	褐灰色	長石 角四石 金雲母	糸切り	坏 A	002
第 86 図 19	SD975a	瓦質土器	火鉢	-	7.3+ α	(22.4)	-	(外) 暗灰色 (内) にぶい黄褐色	石英 褐色粒子			003
第 86 図 20	SD975c	土師器	小皿	(8.4)	1.4	(7.1)	-	にぶい褐色	長石 石英	糸切り 表面摩滅のため調整不明瞭	小皿 A Ⅰ	001
第 86 図 21	SD975c	土師器	坏	-	1.1+ α	-	-	褐色	長石 角四石 赤色粒子	穿孔あり	坏 A	002
第 86 図 22	SD975c	土師質土器	鍋	-	3.8+ α	-	-	褐灰色	石英		鍋 B	003
第 86 図 23	SD975c	瓦質土器	鍋	-	2.7+ α	-	-	褐灰色	長石 角四石	外面に双付着	鍋 B	004
第 86 図 24	SD975c	龍泉窯系青磁	碗	-	3.0+ α	-	-	緑黄色	灰色 黒色粒子			005
第 86 図 25	SD980	土師質土器	鍋	-	3.6+ α	-	-	浅黄褐色	石英 褐色粒子		鍋 B	001
第 86 図 26	SD980	瓦質土器	描鉢	-	3.9+ α	-	-	灰黄色	白色粒子			002
第 86 図 27	SD980a	土師器	坏	12.2	3.1	8.2	-	褐色	角四石 赤色粒子 白色粒子	糸切り ほぼ完形	坏 A	001
第 86 図 28	SD2033	土師器	小皿	8.2	2.2	5.0	-	にぶい褐色	角四石 長石 赤色粒子	口縁部に双付着 糸切り 完形	小皿 Bn	002
第 86 図 29	SD2033	緑釉陶器	碗	-	1.3+ α	(6.0)	-	黄緑色 高台内は無釉	灰色で密	打ち欠き		001
第 86 図 30	SD2040	土師器	坏	(12.4)	1.7+ α	-	-	にぶい褐色	金雲母 赤色粒子	被熱		001
第 86 図 31	SD2040	須恵質土器	東播系片口鉢	-	3.0+ α	-	-	(外) 暗灰色 (内) 灰色	白色粒子 黒色粒子			003
第 86 図 32	SD2040	土師質土器	脚部	-	4.8+ α	-	-	褐色	角四石 長石			002
第 86 図 33	SD2045 灰色土	土師器	坏	(13.0)	2.9	(9.0)	-	にぶい褐色	角四石 長石 赤色粒子	糸切り 摩滅のため調整不明瞭	坏 A	001
第 86 図 34	SD2045 灰色土	土師器	坏	-	1.0+ α	(8.1)	-	褐色	角四石 長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	002
第 86 図 35	SD2045 灰色土	土師質土器	鍋	-	3.2+ α	-	-	淡黄色	石英 黒色粒子		鍋 B	003
第 86 図 36	SD2045 灰色土	国産陶器	備前甕	-	5.9+ α	-	-	灰色	白色粒子 黒色粒子			004
第 86 図 37	SD2048	土師器	燗台	-	3.7+ α	7.0	-	褐色	角四石 長石 赤色・白色粒子	糸切り 底部外面から穿孔するが貫通せず		001
第 86 図 38	SD2048	土師器	燗台	-	2.6+ α	-	-	褐色	角四石 長石 赤色・白色粒子	糸切り 口縁部・裾部は打ち欠かれた様に殆ど欠損		002
第 87 図 1	SD2055SD430 下層	土師器	碗	(12.8)	3.0+ α	-	-	褐色	精製土		碗 C	003
第 87 図 2	SD2055SD430 下層	国産陶器	備前描鉢	-	10.3+ α	(12.4)	-	暗赤褐色	白色粒子			002
第 87 図 3	SD2055SD430 下層	景徳鎮窯系青花	皿	(10.0)	2.2+ α	-	-	-	灰白色	呉		

第 61 表 第 97-1 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表①

検出番号	通構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (胎物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 87 図 8	SD2060	瓦質土器	描鉢	-	3.5+ α	-	-	灰黄色	角閃石 石英 赤色・白色・黒色粒子			003
第 87 図 9	SD2060	国産陶器	描鉢	-	5.3+ α	-	-	赤褐色	白色粒子	白色砂粒 1mm を多量に含む		005
第 87 図 10	SD2060	中国陶器	天目碗	-	3.7+ α	-	-	暗茶褐色 ~ 黒褐色釉 木目状にかかる	淡黒灰色でやや密 白色粒子			006
第 87 図 11	SD2060 2 層褐色土	土師器	坏	-	1.1+ α	(4.2)	-	浅黄褐色	精製土	糸切り 薄手 搬入品?		010
第 87 図 12	SD2060 2 層褐色土	土師器	坏	-	2.0+ α	8.6	-	にぶい・橙色	角閃石 赤色粒子	糸切り 摩滅のため調整不明瞭	坏 A	005
第 87 図 13	SD2060 2 層褐色土	土師器	坏	(11.2)	3.0	(7.4)	-	にぶい・黄褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	坏 A	009
第 87 図 14	SD2060 2 層褐色土	土師器	坏	(11.8)	2.9	(8.8)	-	橙色	長石 赤色粒子 黒色粒子	糸切り	坏 A	008
第 87 図 15	SD2060 2 層褐色土	土師器	坏	(11.6)	3.4	(7.6)	-	にぶい・橙色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	坏 A	006
第 87 図 16	SD2060 2 層褐色土	土師器	坏	(13.0)	3.1	(8.0)	-	淡黄褐色	長石 白色粒子	糸切り ゆがみあり	坏 A	007
第 87 図 17	SD2060 2 層褐色土	瓦質土器	描鉢	-	7.4+ α	-	-	灰黄色	長石 白色粒子 黒色粒子			004
第 87 図 18	SD2060 2 層褐色土	瓦質土器	描鉢	(28.7)	11.3	(11.4)	-	灰色	白色粒子 黒色粒子	体部下半部目 摩滅		003
第 87 図 19	SD2060 2 層褐色土	瓦質土器	風炉	(20.6)	1.6+ α	-	-	黒褐色	長石 白色粒子	全面丁寧な磨き 優品		001
第 87 図 20	SD2060 2 層褐色土	国産陶器	備前壺	-	5.1+ α	-	-	(外) 赤灰色 (内) 灰色	長石 白色粒子			002
第 87 図 21	SD2065	国産陶器	備前描鉢	-	5.4+ α	-	-	(外) にぶい・褐色 (内) 灰褐色	白色粒子			001
第 87 図 22	SD2065	中国陶器	天目碗	-	3.5+ α	-	-	茶褐色	灰色でボソボソしている			002
第 87 図 23	SD2075a	土師器	坏	(13.8)	3.0	(10.0)	-	暗褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	坏 A	001
第 87 図 24	SD2075b	土師器	坏	13.0	3.4	9.0	-	にぶい・褐色	角閃石 長石 赤色・白色粒子	糸切り ほぼ完形	坏 A	001
第 87 図 25	SD2075b	土師器	坏	(12.4)	3.3	(8.4)	-	(外) 褐色 (内) にぶい・褐色	角閃石 長石 赤色・白色粒子	糸切り 摩滅のため調整不明瞭	坏 A	002
第 87 図 26	SD2075b	須恵質土器	東播磨片口鉢	-	1.7+ α	-	-	淡黄色	長石			004
第 87 図 27	SD2075b	土師質土器	鍋	-	9.0+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい・褐色	長石 角閃石 赤色粒子	内外面に双付着	鍋 B	003
第 87 図 28	SD2080 1 段下子	土師器	坏	11.8	3.1	8.8	-	(外) 暗褐色 (内) 暗褐色 ~ 淡褐色	長石 石英 角閃石 赤色粒子 2mm 程度の確		鍋 A	001
第 87 図 29	SD2090	土師器	小皿	(8.1)	1.1	(6.6)	-	にぶい・褐色	長石 赤色粒子	糸切り	小皿 A 1	009
第 87 図 30	SD2090	土師器	小皿	(8.3)	1.6	(6.0)	-	明赤褐色	長石 黒色粒子 白色粒子	糸切り	小皿 A 1	014
第 87 図 31	SD2090	土師器	小皿	8.8	1.2	6.9	-	明赤褐色	長石 金雲母 (少量) 赤色・白色・黒色粒子	糸切り 完形	小皿 A 1	010
第 87 図 32	SD2090	土師器	小皿	(8.8)	1.4	(7.1)	-	にぶい・褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A 1	013
第 87 図 33	SD2090	土師器	坏	11.7	2.4	9.7	-	褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	糸切り ほぼ完形 別型式 全面摩滅のため調整不明瞭	坏 A	001
第 87 図 34	SD2090	土師器	坏	(12.0)	3.0	(8.9)	-	にぶい・褐色	長石 赤色粒子	糸切り		016
第 87 図 35	SD2090	土師器	坏	(12.4)	3.1	(8.4)	-	淡黄褐色	赤色粒子 白色粒子	糸切り	坏 A	012
第 87 図 36	SD2090	土師器	坏	12.2	3.5	8.6	-	明赤褐色	長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	006
第 87 図 37	SD2090	土師器	坏	12.5	2.6	9.8	-	褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り ほぼ完形	坏 A	002
第 87 図 38	SD2090	土師器	坏	13.0	3.2	9.4	-	(外) にぶい・褐色 (内) 褐色	長石 白色粒子	内外面の広範囲に双付着 糸切り 完形	坏 A	004
第 87 図 39	SD2090	土師器	坏	(13.4)	3.2	(10.0)	-	にぶい・黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	糸切り		017
第 87 図 40	SD2090	土師器	坏	(13.4)	3.7	(10.0)	-	淡褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り 別型式	坏 A	007
第 87 図 41	SD2090	土師器	坏	(13.4)	3.4	(9.1)	-	にぶい・褐色	長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	005
第 87 図 42	SD2090	土師器	坏	(14.0)	3.2	(9.6)	-	(外) 茶褐色 (内) 明赤褐色	長石 赤色粒子	糸切り		018
第 87 図 43	SD2090	土師器	坏	(13.2)	3.2	(9.2)	-	明赤褐色	精製土	糸切り 体部外面下半部碗状の工具痕 見込部工具打痕	坏 A	008
第 87 図 44	SD2090	土師器	坏	(13.2)	2.9+ α	-	-	にぶい・褐色	赤色粒子 白色粒子	外面工具痕残る	坏 A	015
第 87 図 45	SD2090	土師質土器	鉢	-	4.2+ α	-	-	にぶい・黄褐色	白色粒子 黒色粒子			019
第 87 図 46	SD2090	土師質土器	控鉢	(33.4)	11.0	(16.2)	-	明赤褐色	白色粒子 赤色粒子	外面指付 使用による摩滅のため調整不明瞭	A 1	003
第 87 図 47	SD2090	瓦質土器	描鉢	(31.2)	9.2+ α	-	-	灰色	白色粒子			011
第 88 図 1	SD2105	国産陶器	備前甕	(38.8)	5.5+ α	-	-	茶褐色	白色粒子 黒色粒子			001
第 88 図 2	SD2105	龍泉窯系青磁	碗	(14.8)	4.3+ α	-	-	灰色味がかる緑黄色	灰色			002
第 88 図 3	SD2110	土師質土器	鍋	-	3.4+ α	-	-	灰黄色	長石 赤色粒子		鍋 B	001
第 88 図 4	SD2115	土師器	坏	(10.0)	1.8+ α	(7.6)	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	002
第 88 図 5	SD2115	瓦質土器	描鉢	(28.7)	4.6+ α	-	-	(外) 暗灰色 (内) 灰色	長石			010
第 88 図 6	SD2120 褐色土	土師器	小皿	(7.6)	1.2	(6.4)	-	淡黄褐色	長石 赤色粒子	糸切り	小皿 A 1	001
第 88 図 7	SD2120 褐色土	土師器	坏	(12.6)	2.8	(9.0)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	坏 A	007
第 88 図 8	SD2120 褐色土	土師器	小皿	(7.8)	1.6	(6.4)	-	褐色	長石 赤色粒子 黒色粒子	糸切り	小皿 A 1	009
第 88 図 9	SD2120 褐色土	土師器	坏	(12.8)	3.9	(9.4)	-	褐色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	坏 A	005
第 88 図 10	SD2120 褐色土	土師器	坏	11.9	2.8	8.6	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	002
第 88 図 11	SD2120 褐色土	土師器	坏	(13.4)	3.3	(10.0)	-	褐色	赤色粒子 白色粒子	糸切り	坏 A	003
第 88 図 12	SD2120 褐色土	土師器	坏	(11.0)	3.5	(8.6)	-	褐色	赤色粒子	糸切り	坏 A	006
第 88 図 13	SD2120 褐色土	土師器	坏	(12.4)	3.0	(9.6)	-	淡黄褐色	長石 赤色粒子	口縁部に双付着 糸切り 2/3 残存	坏 A	001
第 88 図 14	SD2120 褐色土	土師器	坏	(13.6)	3.2	(11.8)	-	褐色	赤色粒子	糸切り 歪みあり	坏 A	008
第 88 図 15	SD2120 褐色土	瓦質土器	描鉢	-	6.0+ α	-	-	灰黄色	長石 角閃石			011
第 88 図 16	SD2120 褐色土	朝鮮陶器	瓶×	-	3.3+ α	-	-	黒褐色	暗赤褐色			004
第 88 図 17	SF100 検出	土師器	皿	9.1	2.1	-	-	黄褐色	精製土	口縁部に双付着 完形	小皿 C	011
第 88 図 18	SF100 検出	瓦質土器	風炉	(21.6)	3.5+ α	-	-	灰黒色	精製土			005
第 88 図 19	SF100 検出	青白磁	皿	-	2.0+ α	-	-	青白色	白色		X 類	001
第 88 図 20	SF100 検出	中国陶器	天目碗	-	1.8+ α	3.0	-	黒褐色	灰白色			002
第 88 図 21	SF100 検出	東南アジア 陶器×	鉢×	-	9.4+ α	(16.0)	-	にぶい・褐色	淡褐色 白色粒子 (多量)	外面下部工具打痕の目状の痕跡残る 内面粗い工具打痕		004
第 88 図 22	SF100 検出	土製品	土鉢	4.3	1.3	1.1	6.03	黒色	長石 角閃石	C のマフ 螺旋状に沈線を施す		008
第 88 図 23	SF100 検出	土製品	土鉢	5.3+ α	1.2	1.2	7.50	褐灰色	長石 角閃石	C のマフ		007
第 88 図 24	SF100 検出	土製品	土鉢	4.9	1.2	1.2	6.66	褐色	長石 角閃石	C のマフ		006
第 88 図 25	SF100 検出	土製品	土鉢	5.2	1.2	1.2	8.09	褐色	長石 角閃石	C のマフ		009
第 88 図 26	SF100 検出	土製品	土鉢	6.5	1.2	1.2	9.63	褐色	長石 角閃石	C のマフ		010
第 88 図 27	SF100 検出	瓦類	軒平瓦	13.8+ α	2.0+ α	1.9	-	-	-	接合面で欠損		003
第 88 図 28	SF100 褐色土	土師器	碗	(10.8)	3.3	(5.4)	-	灰赤色	長石 角閃石		碗 C	003
第 88 図 29	SF100 褐色土	白磁	小杯	-	2.3+ α	(2.8)	-	白色	白色	見込み部蛇行目軸剥ぎ		002
第 88 図 30	SF100 褐色土	白磁	碗	-	4.6+ α	-	-	青みがかる灰白色	黒色粒子		森田 D 群	009
第 88 図 31	SF100 褐色土	中国南部産陶器	鉢	-	1.6+ α	-	-	灰褐色	にぶい・褐色	内面口縁部大半に軸がかかる	鉢 B ×	011
第 88 図 32	SF100 褐色土	灰軸陶器	皿×小杯	-	1.9+ α	(4.6)	-	淡灰緑色	灰色	底部回転糸切り		004
第 88 図 33	SF100 褐色土	朝鮮陶器	粉青沙器碗	-	2.1+ α	-	-	灰色	灰色で非常に密 白色粒子		筒型碗×	001
第 88 図 34	SF100 褐色土	朝鮮陶器	鉢	(29.8)	5.1+ α	-	-	暗灰緑色	にぶい・赤褐色			010
第 88 図 35	SF100 褐色土	国産陶器	瀬戸御皿	(16.0)	3.2+ α	-	-	緑灰色	にぶい・黄褐色 黒色粒子			008
第 88 図 36	SF100 褐色土	国産陶器	常滑甕	(39.6)	8.0+ α	-	-	にぶい・赤褐色	黒色粒子 白色粒子	内外面に自然軸がかかる		007
第 88 図 37	SF100 褐色土	土製品	埴塙	-	3.5+ α	-	-	灰黒色	白色粒子	銅滓付着		006
第 88 図 38	SF100 褐色土	ガラス製品	小玉	1.1	1.2	0.6+ α	-	-	-	やや青みがかった透明度の弱い色調 気泡は少ない町 87 でも類似品出土		012
第 88 図 39	SF100 褐色土	石製品	砥石	6.7	1.9	1.8	37.80	-	砂岩?	灰黄色		005
第 88 図 40	SF100 褐色土	瓦類	軒丸瓦	3.4+ α	9.6+ α	-	-	-	-	巴文 接合面で欠損		013
第 88 図 41	SF100 褐色土	瓦類	軒平瓦	5.2+ α	(3.7)	2.1	-	-	-	連珠文 3コ打 上面布目痕残る		014
第 89 図 1	SF100 下層検出	須恵器	円面碗	-	2.2+ α	-	-	灰色	石英			002
第 89 図 2	SF100 下層検出	土製品	棒状土製品	6.7+ α	3.7+ α	2.7+ α	-	にぶい・黄褐色	比較的精製土 赤色粒子 黒色粒子			001
第 89 図 3	SF835	土師器	坏	(12.5)	3.0	(9.6)	-	橙赤色	長石 白色粒子	糸切り	坏 A	005
第 89 図 4	SF835	土師器	坏	(12.0)	3.5	(8.8)	-	にぶい・褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	坏 A	006
第 89 図 5	SF835	土師器	皿	(12.2)	2.0	-	-	にぶい・黄褐色	長石 赤色粒子	C 類	皿 C	007
第 89 図 6	SF835	土師器	燗台	-	6.4+ α	5.9+ α	-	にぶい・黄褐色	角閃石 長石 白色・赤色粒子	糸切り	燗台 B	004
第 89 図 7	SF835	瓦質土器	描鉢	-	10.5+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 灰白色	黒色粒子			003
第 89 図 8	SF835	国産陶器	瀬戸海瓶	-	7.0+ α	-	-	灰緑色	灰白色			001
第 89 図 9	SF835	瓦類	軒丸瓦	2.9+ α	6.5+ α	-	-	-	-	巴文		002
第 89 図 10	SF905	土師器	皿	(10.0)	1.9+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 灰黄色	白色粒子 黒色粒子 赤色粒子	C 類 被熱 火ぶくれ 内面に付着物あり	皿 C	008
第 89 図 11	SF905	土師器	皿	(11.0)	1.9	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	C 類 C8 ケラッド 混入? 表面摩滅のため調整不明瞭	皿 C	005
第 89 図 12	SF905	土師器	皿	(12.2)	2.3	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	b 類 E8 ケラッド 混入?	皿 C	006
第 89 図 13	SF905	土師器	坏	(11.5)	2.7	6.8	-	浅黄褐色	黒色粒子 長石	糸切り 3/4 残存 薄手	坏 A	009
第 89 図 14	SF905	土師器	燗台	-	6.3+ α	-	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	燗台 B	007
第 89 図 15	SF905	瓦質土器	描鉢	-	8.0+ α	-	-	(外) にぶい・黄褐色 (内) 灰黄色	長石 角閃石 白色粒子			004
第 89 図 16	SF905	国産陶器	常滑甕	-	4.8+ α	-	-	灰黄色	石英			001
第 89 図 17	SF905	白磁	皿	-	2.7+ α	-	-	わずかに青みがかる白色	白色	八角皿	森田 D 群	003

第 62 表 第 97-1 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑫

採掘番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (胎物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番 号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 89 図 18	SF905	中国陶器	壺	-	5.8+ α	-	-	褐色・暗緑色釉が垂れる	灰色でやや粗い・黒色粒子			010
第 89 図 19	SF905	石製品	砥石	6.2	3.3	1.3	51.40		頁岩	にぶい黄褐色		002
第 89 図 20	SJ325	土師器	坏	14.8	3.9	11.2	-	褐色	赤色粒子 (多量) 石英 (礫 1cm 大)	糸切り 内底部に叩目残る 海部系胎土 底部中央を欠損するがほぼ完形	坏 A	001
第 89 図 21	SJ1015	土師器	小皿	(8.0)	1.0	(6.6)	-	明褐色	黒色粒子 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	006
第 89 図 22	SJ1015	土師器	坏	(12.0)	3.3	8.8	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り 4/5 残存	坏 A	002
第 89 図 23	SJ1015	土師器	坏	(12.7)	3.2	(9.6)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	糸切り	坏 A	004
第 89 図 24	SJ1015	土師器	坏	(12.8)	3.5	(8.1)	-	暗褐色	角閃石 長石 赤色粒子	内外面に刃付着 糸切り	坏 A	009
第 89 図 25	SJ1015	土師器	坏	12.6	3.5	8.6	-	褐色	角閃石 長石 白色・赤色粒子	外面に刃付着 糸切り	坏 A	010
第 89 図 26	SJ1015	土師器	坏	13.5	3.8	9.3	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	糸切り 体部中央に強いコガテ 4/5 残存	坏 A	001
第 89 図 27	SJ1015	土師器	坏	(13.6)	3.3	(10.2)	-	にぶい黄褐色	長石 石英 赤色粒子	糸切り 粉っぽく焼成があまりい	坏 A	008
第 89 図 28	SJ1015	土師質土器	鍋	(27.2)	13.0+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい褐色	石英	外面に刃付着		003
第 89 図 29	SJ1015	土師質土器	鍋	(29.6)	10.2+ α	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 金雲母	外面に刃付着	鍋 B	005
第 89 図 30	SJ1015	石製品	軽石	7.7	7.8	5.3	108.50		軽石	灰黄色上下に穿孔あり 燭台などに使用?		007
第 89 図 31	SP319	土師器	極小皿	-	-	2.5+ α	-	褐色	石英 角閃石	極小皿 B 類の転用? 底部のみ残存 見込み中央にコガテ		001
第 89 図 32	SP427	白磁	碗	-	1.3+ α	4.6	-	青白色	白色 黒色粒子	板府手 優品	森田 B 群	001
第 89 図 33	SP449	朝鮮陶器	象嵌青磁碗	-	2.5+ α	-	-	灰色 密	灰色 密			001
第 89 図 34	SP584	土製品	面子状土製品	-	-	4.2+ α	-	褐色	石英 角閃石 白色粒子	坏 Bn 底部の転用		001
第 89 図 35	SP596	瓦類	軒平瓦	6.7+ α	6.3+ α	1.3	-			格目子		001
第 89 図 36	SP600	石製品	管玉	2.4	0.3	0.3	0.39		碧玉製	青緑色		001
第 89 図 37	SP638	国産陶器	瀬戸皿	(11.0)	2.4	(5.4)	-	(釉) オリーブ灰色 (裏) 灰黄色	石英 黒色粒子 白色粒子	1/5 残存	皿	001
第 89 図 38	SP638	瓦類	軒丸瓦	7.1+ α	12.3	2.8	-			巴文		002
第 89 図 39	SP662	中国褐釉陶器	茶入	(3.0)	2.2+ α	-	-	(外) 褐色釉 (被熱のため白濁) (内) 淡茶褐色	淡茶赤色で極めて緻密	中国黒釉陶器、天目碗体部片を除き、その他の全ての遺物は坏 A のみであり A 期の資料か		001
第 90 図 1	SP842	朝鮮産陶器	青灰釉皿	(9.7)	3.2	4.2	-	(外) 黄緑灰色 (内) 黄緑灰 - 淡黄灰色	長石 石英 黒色粒子	見込 砂目 3 ヶ所 高台 砂目 4 ヶ所 高台付置部分は無釉 砂目も剥がれている		001
第 90 図 2	SP918	土師器	小皿	(7.2)	2.1	(4.4)	-	(外) 淡褐黄色 (内) 淡灰黄色 - 淡褐褐色 (但し 内面のほとんどは変色により不明瞭)	雲母 長石 1mm 大の礫	増堀として使用したとみられる	小皿 A II	001
第 90 図 3	SP925	土師器	坏	(12.4)	3.3+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子		坏 A	001
第 90 図 4	SP3003	土師器	坏	(12.4)	3.1	(9.8)	-	(外) にぶい褐色 (内) にぶい褐色	赤色粒子	糸切り	坏 A	002
第 90 図 5	SP3003	土師器	坏	13.0	3.7	8.5	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	内面に刃付着 糸切り ほぼ完形 口縁端部外面を広く面取	坏 A	001
第 90 図 6	SX030	土師器	皿	-	1.7+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	a 類	皿 C	001
第 90 図 7	SX030	土師質土器	鍋	-	3.1+ α	-	-	褐色	長石 赤色粒子	摩滅の為調整不明		002
第 90 図 8	SX030	白磁	皿	-	2.1+ α	-	-	黄白色	黄白色 黒色粒子		森田 D 群	003
第 90 図 9	SX030	白磁	碗	-	4.9+ α	-	-	白色	白色		森田 E 群×	004
第 90 図 10	SX357 灰色土 (整地層)	土師器	皿	-	1.9+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	001
第 90 図 11	SX357 灰色土 (整地層)	土師器	皿	(12.4)	2.1+ α	-	-	褐色	黒色粒子	b 類	皿 C	002
第 90 図 12	SX357 灰色土 (整地層)	土師器	坏	7.6	1.5	4.4	-	にぶい黄褐色	角閃石 金雲母 赤色粒子		坏 Bn	003
第 90 図 13	SX357 灰色土 (整地層)	土師器	耳皿	(4.2 × 6.7)	2.0	3.6	-	褐色	赤色粒子		耳皿 Bn	004
第 90 図 14	SX357 灰色土 (整地層)	瓦質土器	火鉢	(36.0)	33.0	(30.3)	-	灰白色 - 暗灰色	黒色粒子	深鉢形	A	005
第 90 図 15	SX690 (整地層)	土師器	皿	-	1.4+ α	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子		皿 C	002
第 90 図 16	SX690 (整地層)	土師器	坏	(13.0)	3.4	7.5	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	口縁部に刃付着 糸切り 3/4 残存	坏 Bn	001
第 90 図 17	SX690 (整地層)	青白磁	坏	-	1.1+ α	-	-	青白色	白色	板府手		004
第 90 図 18	SX690 (整地層)	土師質土器	鍋	(27.0)	6.5+ α	-	-	褐色	石英 白色粒子			003
第 90 図 19	SX1268	瓦類	軒平瓦	10.9+ α	(6.1)	2.1	-			蓮華唐草文 ｽﾀﾝﾀﾞｰ		001
第 90 図 20	SX2024 (整地層)	同安窯系青磁	皿	(10.4)	2.1+ α	(4.6)	-	(釉) (内面) 明緑灰色 (外) 明緑灰色 (外面施釉なし) 暗灰黄色	灰白色 黒色粒子		I 類	001
第 90 図 21	SX2103 (整地層)	土師器	坏	-	3.2	-	-	にぶい褐色	赤色粒子	摩滅のため調整不明	坏 A	003
第 90 図 22	SX2103 (整地層)	土師器	碗	-	1.8+ α	-	-	淡黄褐色	精製土		吉備系	002
第 90 図 23	SX2103 (整地層)	瓦質土器	描鉢	-	4.6+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 灰黄色	赤色粒子 白色粒子 黒色粒子			001
第 90 図 24	SX2111 (整地層)	土師質土器	火鉢	-	7.6+ α	-	-	(外) 淡灰黄色 (内) 茶褐色	長石 角閃石 赤色・白色粒子	内外面通し		002
第 90 図 25	SX2111 (整地層)	土師質土器	鉢	-	4.6+ α	-	-	淡黄色	白色粒子	外面に刃付着		003
第 90 図 26	SX2111 (整地層)	瓦質土器	描鉢	-	6.7+ α	-	-	灰色	角閃石			005
第 90 図 27	SX2111 (整地層)	白磁	壺	-	6.0+ α	-	-	黄灰白色	黄灰白色			004
第 90 図 28	SX2111 (整地層)	石器	火打石	7.4	4.5	3.8	98.80		チャート	明褐色		001
第 90 図 29	SX3015 (整地層)	瓦類	軒丸瓦	10.5+ α	6.4+ α	2.0	-			布目痕あり		001
第 90 図 30	攪乱	瓦質土器	羽釜	(24.0)	4.6+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 灰白色	白色粒子 黒色粒子	畿内系		004
第 90 図 31	攪乱	青磁	碗	-	5.6+ α	-	-	緑黄色	灰白色			003
第 90 図 32	攪乱	中国陶器×	壺	-	4.5+ α	-	-	黒褐色	黄灰色で粗い 白色・赤茶色粒子 (多量)			005
第 90 図 33	攪乱	石製品	石鍋	-	7.7+ α	-	-		滑石			002
第 90 図 34	攪乱	瓦類	軒丸瓦	7.6+ α	5.8+ α	1.8	-			巴文 横し瓦		001
第 91 図 1	西側表土	白磁	碗	-	3.1+ α	-	-	青白色	灰白色で密		X 類×	001
第 91 図 2	西側表土	中国陶器	天目碗	-	4.0+ α	-	-	褐色・黒褐色	灰白色で密	糸目状に黒釉がかかる		005
第 91 図 3	西側表土	朝鮮陶器	皿	-	1.8+ α	(4.8)	-	くすんだ灰色	黄褐色 微粒子の白色粒子 黒色粒子			003
第 91 図 4	西側表土	国産陶器	唐津皿	(14.0)	2.1+ α	-	-	灰黄色	灰黄褐色で密			002
第 91 図 5	西側表土	石製品	再加工品	6.5+ α	3.9+ α	-	40.60		滑石	穿孔あり		004
第 91 図 6	検出	土師質土器	鍋	(28.4)	6.5+ α	-	-	黒褐色	石英 角閃石 長石	外面に刃付着		030
第 91 図 7	検出	国産陶器	瀬戸壺	-	4.7+ α	7.6	-	淡黄緑色	灰色で密	第 92 図 42 と同一個体?		034
第 91 図 8	検出	龍泉窯系青磁	小坏	-	0.8+ α	-	-	青緑色	灰色で密		皿類	032
第 91 図 9	検出	龍泉窯系青磁	皿	(13.0)	3.8	6.4	-	緑黄色 釉が厚くかかる	灰白色	3/4 残存 底部朱書文字 高台内部に付着物 全面施釉後高台内部の釉を輪状に掻取る	15C 前半 ～中頃	039
第 91 図 10	検出	龍泉窯系青磁	碗	-	1.8+ α	5.0	-	茶色味かかる黄緑色 薄くかかる 青みかかる緑黄色 厚くかかる 体部下半に貫入がある	灰黄色で密 灰白色	高台内に付着物あり	I 類	041
第 91 図 11	検出	龍泉窯系青磁	碗	(16.2)	8.0	(6.4)	-		灰白色	1/4 残存 優品 高台内面まで施釉 高台内部軸挿取り	15C 前半 ～中頃	038
第 91 図 12	検出	白磁	碗	-	2.1+ α	(4.4)	-	灰白色	灰白色	板府手	森田 B 群	042
第 91 図 13	検出	白磁	壺	(12.1)	5.8+ α	-	-	灰緑色	灰色で密 黒色粒子	接合部で欠損?		031
第 91 図 14	検出	白磁	壺	-	8.6+ α	-	-	淡灰色	淡灰色	四耳壺	皿・3 類×	040
第 91 図 15	検出	青白磁	梅瓶	-	4.7+ α	(9.6)	-	青白色	灰白色 微粒子の黒色粒子	底部外面は淡赤茶色に発色		007
第 91 図 16	検出	中国陶器	茶入れ	-	2.2+ α	-	-	黒褐 - 褐色	灰黄色			008
第 91 図 17	検出	朝鮮陶器	皿	10.9	3.1	4.6	-	くすんだ灰色	黄褐色 白色粒子 黒色粒子	見込み高台に 4 ヶ所ずつ目跡あり 高台は三日月状に整形	15C 後半	043
第 91 図 18	検出	石製品	火打石	2.7	1.4	1.0	3.70		石英			033
第 91 図 19	検出西側	土師器	皿	(15.0)	3.2	(8.8)	-	灰黄褐色	角閃石 長石		皿 C × B	015
第 91 図 20	検出西側	土師器	高坏	-	8.1+ α	-	-	にぶい褐色	白色粒子 角閃石			025
第 91 図 21	検出西側	須恵器	壺×	-	2.3+ α	(5.9)	-	灰色	白色粒子			002
第 91 図 22	検出西側	国産陶器	常滑甕	-	9.8+ α	-	-	褐色	褐灰色 白色粒子 (長石・石英)	9 型式 (1400-1450 年代)		009
第 91 図 23	検出西側	龍泉窯系青磁	皿	-	3.1+ α	(8.0)	-	黄緑色	灰色 黒色粒子	底部外面付着物あり		019
第 91 図 24	検出西側	龍泉窯系青磁	碗	-	3.45+ α	(5.6)	-	暗黄緑色	きめ細かい灰黄色		I 類	026
第 91 図 25	検出西側	龍泉窯系青磁	香炉×鉢	-	4.1+ α	-	-	(外) 青緑色 (内) 黄緑色	灰白色			020
第 91 図 26	検出西側	青磁	碗	-	1.8+ α	6.0	-	青緑色	灰色で密	底部付着物あり	I 類	012
第 91 図 27	検出西側	青磁	碗	(7.2)	4.4+ α	-	-	黄緑色	灰白色	外面 除刻にて文様を表す		013
第 91 図 28	検出西側	白磁	皿	-	1.1+ α	(4.8)	-	白灰色	白灰色	内面見込み 蛇/目輪剥ぎ?		014
第 91 図 29	検出西側	白磁	壺	(10.0)	5.1+ α	-	-	灰色	灰色で密			011
第 91 図 30	検出西側	景德鎮窯系青花	皿	(10.6)	2.5	5.5	-				小野 E 群	022
第 91 図 31	検出西側	景德鎮窯系青花	皿	(12.8)	2.9	(7.3)	-			口縁	小野 E 群	021
第 91 図 32	検出西側	景德鎮窯系青花	鉢	-	2.8+ α	-	-			町 87.5 に同一品あり		023
第 92 図 33	検出西側											

第 63 表 第 97-1 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑬

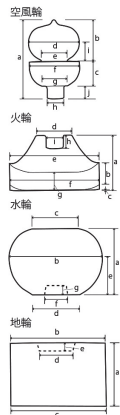
挿図番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 92 図 40	検出ゲ ヲド	土師器	皿	-	0.8+ α	3.4	-	黄色かった灰白色	白色粒子	(I.9)	大内 A 式	029
第 92 図 41	検出ゲ ヲド	須恵質土器	捏鉢	(30.0)	3.5+ α	-	-	灰色	石英	(E7) 参考復元	Ⅲ-2 段階×	004
第 92 図 42	検出ゲ ヲド	国産陶器	瀬戸壺	-	6.1+ α	-	-	淡黄緑色	灰黄色	(F5) 第 91 図 7 と同一個体?		035
第 92 図 43	検出ゲ ヲド	龍泉窯系青磁	鉢	(28.8)	5.9+ α	-	-	暗黄緑色	灰白色 黒色粒子	(L9) 内外面 陰刻文様あり		027
第 92 図 44	検出ゲ ヲド	白磁	皿	-	0.9+ α	-	-	光沢のある青みがかった白色	白色	(E7)	X 類	005
第 92 図 45	検出ゲ ヲド	中国陶器	碗	(16.0)	3.6+ α	-	-	褐色～黒褐色	にぶい黄褐色 黒色粒子	(H8)		006
第 92 図 46	検出ゲ ヲド	中国陶器	鉢×壺	-	2.6+ α	(5.8)	-	にぶい白黄色	黄白色 微粒子な黒色粒子	(C8) 中国南部産?		001
第 92 図 47	検出ゲ ヲド	中国陶器	鉢×	(14.1)	2.2+ α	-	-	黒褐色	淡黄色	(L5+L6) 黒軸鉢? 口縁部は軸を掻取り赤茶色に発色		003
第 92 図 48	検出ゲ ヲド	瓦類	瓦	12.2+ α	11.2+ α	10.8+ α	-	-	-	(L9)		028
第 92 図 49	2 面目検出	須恵器	甕	-	5.3+ α	-	-	灰色	石英			006
第 92 図 50	2 面目検出西側	土師器	燗台	-	5.2+ α	5.8	-	にぶい褐色	長石 赤色粒子			008
第 92 図 51	2 面目検出西側	須恵器	蓋×杯身	-	1.1+ α	-	-	暗灰色	石英			007
第 92 図 52	2 面目検出ゲ ヲド	瓦器	椀	(14.6)	4.7+ α	(2.7)	-	(外) 灰黄褐色 (内) 褐灰色	角閃石 長石	(G4)		005
第 92 図 53	2 面目検出ゲ ヲド	瓦質土器	火鉢	-	6.9+ α	(17.8)	-	灰色	黒色粒子 白色粒子	(E8) 脚部 1 ケ所残存		001
第 92 図 54	2 面目検出 3-5	土師器	椀	(11.7)	3.5	4.0	-	浅黄褐色	石英	重む焼き痕あり	吉備系	003
第 92 図 55	2 面目検出 3-5	国産陶器	壺	(21.1)	5.8+ α	-	-	(外) 灰褐色 (内) 褐色	石英 長石 淡褐色	常滑?		002
第 92 図 56	2 面目検出 3-5	中国陶器	碗	-	1.5+ α	-	-	黒褐色	灰黄色でやや密 黒色粒子			004

第 64 表 第 97-1 次 大型石製品観察表

挿図番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				石材	備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	受け部径			
第 93 図 1	SE020 裏込	石製品	石臼	(39.2)	10.0	(38.0)	-	-	下白	001
第 93 図 2	SK052 茶褐色土	石製品	石臼	37.6	9.8	36.0	-	-	下白	001
第 93 図 3	SK190 1 層暗褐色土	石製品	石臼	(37.4)	8.0	(37.4)	-	-	上白	001
第 93 図 4	SK190 1 層暗褐色土	石製品	石臼	(35.0)	12.5	-	-	-	下白	002
第 93 図 5	SK3009	石製品	石臼	(32.3)	9.7	(31.1)	-	-	上白	001
第 93 図 6	SD390	石製品	石臼	(32.6)	7.3	(32.2)	-	-	下白	001
第 93 図 7	SD435 砂質土	石製品	石臼	(35.0)	8.6	(35.4)	-	-	上白	001
第 93 図 8	SD435 砂質土	石製品	石臼	(41.2)	8.3	(39.4)	-	-	上白	001
第 93 図 9	SE020	石製品	茶臼	(38.4)	5.4+ α	-	(38.4)	-	下白受け部	001
第 93 図 10	SE050 裏込	石製品	茶臼再加工品	5.1+ α	-	-	-	-	加工品	002
第 93 図 11	SK190 1 層暗褐色土	石製品	茶臼	(17.4)	11.3	(16.4)	-	-	上白	003
第 93 図 12	SK915	石製品	茶臼	14.0+ α	6.7+ α	-	-	凝灰岩×安山岩	下白	001
第 94 図 1	SD390	石製品	茶臼	-	8.9+ α	(28.0)	-	-	下白	002
第 94 図 2	SD435 褐色砂質土	石製品	茶臼	-	4.5+ α	-	-	-	下白 受け部のみ残存	001
第 94 図 3	SD435 砂質土	石製品	茶臼	-	10.1+ α	(28.8)	(33.4)	-	下白	002
第 94 図 4	SK010	石製品	石製容器	-	7.8+ α	-	-	-	下白	001
第 94 図 5	SD480 砂層	石製品	石製容器	-	10.7+ α	-	-	-	大型	001
第 94 図 6	表土	石製品	石礎	80.8	31.5	25.4	-	-		001
第 94 図 7	SE885 裏込	石製品	方形石材	58.7	31.0	14.3	-	-		001

第 65 表 第 97-1 次 石造物観察表

挿図番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値										備考	R 番号
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j		
第 95 図 1	SB270(SX420)	五輪塔	火輪	17.5	(7.1)	0.7	17.6	34.2	(31.0)	5.7	6.7	11.3	-	再加工品	002
第 95 図 2	出土地不明	五輪塔	火輪	21.6	(12.3)	-	19.5	(42.2)	38.9	(5.3)	7.6	10.8	-	再加工品	001
第 95 図 3	SE050 茶灰色土	五輪塔	火輪	18.9	(10.0)	0.4	(18.6)	(37.2)	(26.2)	8.0	6.9	(9.8)	-		001
第 95 図 4	SE050 枠内	五輪塔	火輪	18.2	(8.2)	1.2	14.4	(30.8)	(24.1)	6.0	4.2	8.0	-	白色 加工されており、本来の形は不明	006
第 95 図 5	SE050 枠内	五輪塔	火輪	18.5	6.0+ α	1.2	13.2	30.6+ α	29.7+ α	7.0	4.9	8.8	-	2 段目 白色	005
第 95 図 6	SE050 枠内	五輪塔	火輪	16.2	(8.1)	0.9	16.9	(32.0)	(31.1)	8.0	5.8	9.2	-	安山岩	010
第 95 図 7	SE050 枠内	五輪塔	火輪	17.8	(7.9)	0.2	18.0	(37.2)	30.3	7.0	6.0	7.2	-	白色	004
第 95 図 8	SE050 枠内	五輪塔	火輪	17.4	(9.8)	0.5	(14.2)	(37.2)	(34.8)	7.0	4.7	(8.0)	-	2 段目 白色	001
第 96 図 1	SD485	五輪塔	火輪	22.4+ α	(9.4)	0.4	17.0	(33.4)	31.8	6.2	6.3	11.2	-		001
第 96 図 2	SD485	五輪塔	火輪	17.8	(8.7)	0.3	(17.6)	(34.2)	31.1	6.0	7.1	(8.0)	-		015
第 96 図 3	SD485	五輪塔	火輪	19.3	(10.7)	0.2	17.0	37.0	32.4	6.6	6.6	10.8	-		009
第 96 図 4	SD485	五輪塔	火輪	16.4	(12.0)	0.9	15.8	(33.8)	33.6	5.9	8.0	9.8	-		012
第 96 図 5	SD485	五輪塔	火輪	17.0+ α	9.6	0.5	-	(36.2)	34.3	7.2	5.2+ α	(8.6)	-		007
第 96 図 6	SD485	五輪塔	火輪	19.5	(12.6)	0.1	18.2	(38.4)	34.2	6.9	7.0	(8.8)	-		014
第 96 図 7	SD485	五輪塔	火輪	20.5+ α	(12.0)	0.3	-	(39.2)	32.6	8.2	6.0+ α	(9.6)	-		005
第 96 図 8	SD485	五輪塔	火輪	25.4	(13.6)	4.0	19.0	(41.4)	38.4	7.0	8.9	11.0	-		006
第 96 図 9	SD485	五輪塔	火輪	24.3	(14.2)	4.0	17.6	(40.2)	37.0	7.8	7.0	11.8	-		004
第 96 図 10	SD485	五輪塔	火輪	22.5+ α	(11.7)	0.5	-	(42.0)	38.0	6.8	9.5+ α	(10.0)	-		010
第 96 図 11	SD485	五輪塔	火輪	19.1	(8.9)	2.5	(18.3)	(35.6)	33.4	5.5	7.7	(11.7)	-		011
第 97 図 12	SD485	五輪塔	火輪	24.5	(9.0)	1.9	(20.5)	(41.4)	39.1	6.3	7.5	10.4	-	梵字あり (薬研彫り 4 面)	013
第 97 図 13	SD485	五輪塔	火輪	23.8	4.5	-	23.8	43.8	41.4	5.0	10.5	10.6	-		008
第 97 図 14	SD800	五輪塔	火輪	17.2	9.6	0.5	(15.0)	34.0	29.6	5.5	5.3	(8.4)	-		002
第 97 図 1	SB450	五輪塔	水輪	23.0	31.0	20.5	22.0	12.9	-	-	-	-	-	梵字あり (墨書)	001
第 97 図 2	SK052 黒褐色土	五輪塔	水輪	12.8	19.2+ α	-	-	-	-	-	-	-	-		001
第 97 図 3	SK735 灰色土	五輪塔	水輪	21.0	31.1	22.9	22.0	12.0	-	-	-	-	-		001
第 98 図 1	SB270(SX420)	五輪塔	地輪×	(33.0)	30.8	(30.2)	-	-	-	-	-	-	-		003
第 98 図 2	SE050 裏込	五輪塔	地輪	長 25.2	幅 29.9	厚 14.1	-	-	-	-	-	-	-	白色 加工されている	001
第 98 図 3	SE050 枠内	五輪塔	地輪	23.0	23.6+ α	31.6	-	-	-	-	-	-	-	2 段目 白色	002
第 98 図 4	SE050 枠内	五輪塔	地輪	21.7	30.2	24.1+ α	15.4	4.8	-	-	-	-	-		007
第 98 図 5	SE050 枠内	五輪塔	地輪	24.8	31.5	23.4	13.8	5.4	-	-	-	-	-	梵字あり (墨書 4 面)	011
第 98 図 6	SE050 枠内	五輪塔	地輪	20.5+ α	-	30.5	-	-	-	-	-	-	-	2 段目 安山岩	009
第 98 図 7	SE050 枠内	五輪塔	地輪	18.8	29.1	28.1	-	-	-	-	-	-	-	白色 底部に加工痕あり	003
第 98 図 8	SE050 枠内	五輪塔	地輪	19.2	21.3	32.0	-	-	-	-	-	-	-		008
第 99 図 1	SK348	五輪塔	地輪	22.8	31.5	30.0	12.6	2.6	-	-	-	-	-	梵字あり (墨書 4 面)	001
第 99 図 2	SD800	五輪塔	地輪×	(15.9)	(35.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	梵字あり (薬研彫りの中に墨が残存) 破片	001
第 99 図 3	SF100	五輪塔	地輪	長 39.5+ α	幅 32.0+ α	厚 19.4	-	-	-	-	-	-	-	ベルト南 再加工品?	001
第 99 図 4	SK2116	五輪塔	地輪	15.7+ α	29.5	-	8.7	6.8	-	-	-	-	-		001
第 99 図 5	SD485	方塔	宝塔笠部	24.2+ α	(12.7)	3.5	26.9	(44.8)	40.0	7.0	5.5+ α	(8.6)	-		002
第 99 図 6	SD485	方塔	宝塔笠部	25.3+ α	(9.6)	3.2	18.8	(42.6)	41.0	6.6	6.6	(9.6)	-		003
第 99 図 7	SK349	石造物	板碑	高 31.4+ α	幅 (34.5)	厚 14.5	-	-	-	-	-	-	-	梵字あり (墨書)	001



第 66 表 第 97-1 次 鉄製品観察表

挿図番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値				備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)		
第 100 図 1	SE020 茶色土	鉄製品	鉄滓	6.50	6.50	3.50	142.05	碗型滓	001
第 100 図 2	SE050 枠内	鉄製品	棒状鉄製品	15.20	1.65	1.20	85.70	鉄素材	001
第 100 図 3	SK010 茶褐色(焼土)	鉄製品	不明	5.50 + α	7.55 + α	1.9	73.60		001
第 100 図 4	SK035 黒褐色土	鉄製品	釘×鉄鏝	6.90+ α	0.6+ α	0.60	6.60		001
第 100 図 5	SK035	鉄製品	釘	12.40+ α	1.65	1.05	27.72		006
第 100 図 6	SK035	鉄製品	鉄鏝	12.40+ α	4.40	0.60	36.30	雁又鏝	007
第 100 図 7	SK035	鉄製品	鍔金具	11.75	3.50	0.65	28.99		001
第 100 図 8	SK035	鉄製品	鍔のバネ部分	7.60	1.70	0.15	8.44	銅及び鉄製品第 101 図 2 に付属する？	002
第 100 図 9	SK035	鉄製品	不明	9.35	1.30	0.35	8.09		005
第 100 図 10	SK440	鉄製品	釘集合体	14.95	9.40	最大高 9.25	1050.00	小釘から中釘までであるが中釘が多い	001
第 100 図 11	SK2095 黒褐色土	鉄製品	釘	5.45+ α	1.65	0.30	6.98	木片が付着	002
第 100 図 12	SK2095 黒褐色土	鉄製品	釘	10.35+ α	2.75	0.55	26.22	木片が付着	001
第 100 図 13	SK2095 黒褐色土	鉄製品	筒型鉄製品	4.85+ α	1.65+ α	0.65	4.11		003
第 100 図 14	SD173 暗褐色土	鉄製品	蓋	15.50	15.50	最大高 3.70	650.00		001
第 100 図 15	SD430 茶褐色土	鉄製品	板状鉄製品	7.40	9.20	0.50	94.42	肉厚な鉄器で端部がやや厚くなる	001
第 100 図 16	SF100 褐色土	鉄製品	不明	9.20	1.75	1.0 ～ 1.5	20.72	木質遺存	001
第 100 図 17	SX030	鉄製品	鏝	17.80	19.85	0.40	125.16		001
第 100 図 18	検出時	鉄製品	不明	4.50	4.85	0.50	10.82	環状	001

第 67 表 第 97-1 次 銀製品観察表

挿図番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値				備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)		
第 100 図 1	SK105 焼土	銀製品	指輪	2.10	0.20	0.20	1.62	八角形	001

第 68 表 第 97-1 次 銅製品観察表

挿図番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値				備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)		
第 101 図 1	SE050 裏込	銅製品	目貫金具	2.45	1.30	0.10 ～ 0.30	1.09		001
第 101 図 2	SK035	銅製品	鍔	3.00+ α	4.80+ α	0.35 ～ 1.00	18.80	第 100 図 8 が接合する	004
第 101 図 3	SK035	銅製品	鍔	10.95	3.65	0.60 ～ 1.20	38.21		003
第 101 図 4	SK113	銅製品	容器	6.20+ α	9.65+ α	0.10	18.97	内面にミガキかケズリ痕あり	001
第 101 図 5	SK367 2 層灰褐色土	銅製品	筭	11.40+ α	1.15	0.15	11.47		001
第 101 図 6	SK755	銅製品	容器	3.85+ α	3.90+ α	0.10	8.06		001
第 101 図 7	SD370	銅製品	鉚	1.95	0.80	0.25	1.55	鉚には花飾りなどが付着していた可能性あり	001
第 101 図 8	SD455	銅製品	容器	3.45+ α	2.45+ α	0.10	4.61		001
第 101 図 9	西側検出時	銅製品	鍵	13.30	0.90	最大高 0.90	19.86		001

第 69 表 第 97-1 次 鉛製品観察表

挿図番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値				備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)		
第 101 図 1	SK055	鉛製品	鍔	11.20	3.30	8.40	85.88	鉛と鍔の合金	002
第 101 図 2	SK316	鉛製品	板状製品	6.95	2.00	0.40	25.88	被熱により一部表面が溶解	001

第 70 表 第 97-1 次 銅銭観察表

挿図番号	遺構番号	種別	銭銘	法量 (cm) () は復元数値				国・王明名	初鑄年 (年)	備考	R 番号
				直径 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	最大高 (cm)				
第 101 図 1	SE050 裏込 (黄褐色土)	銅銭	永楽通宝	2.40	0.60	2.70	-	明	1408		001
第 101 図 2	SE860 灰褐色砂質土	銅銭	不明	2.30	0.70	3.30	-	-	-		001
第 101 図 3	SK095 灰色土	銅銭	不明	2.30	0.70	1.80	-	-	-		001
第 101 図 4	SK105 焼土	銅銭	咸平元宝	2.40	0.60	1.70	-	北宋	998		001
第 101 図 5	SK106	銅銭	皇宋通宝	2.40	0.70	1.90	-	北宋	1038	真書	001
第 101 図 6	SK115	銅銭	元符通宝	2.30	0.60	2.10	-	北宋	1098	篆書	001
第 101 図 7	SK190	銅銭	熙寧元宝	2.30	0.70	3.20	-	北宋	1068	真書	001
第 101 図 8	SK200	銅銭	咸平元宝	2.30	0.60	1.50	-	北宋	998		001
第 101 図 9	SK230	銅銭	不明	2.50	0.70	2.50	-	-	-		001
第 101 図 10	SK240	銅銭	元豐通宝	2.30	0.60	2.40	-	北宋	1078	行書	001
第 101 図 11	SK243	銅銭	寶永通宝	2.40	0.60	2.30	-	日本	1636		001
第 102 図 1	SK255	銅銭	洪武通宝	2.10	0.60	2.40	-	明	1368		001
第 102 図 2	SK288 半截	銅銭	治平元宝	2.30	0.60	2.20	-	北宋	1064	篆書	001
第 102 図 3	SK350 灰色砂層	銅銭	開元通宝	2.40	0.60	3.40	-	唐	621		001
第 102 図 4	SK235	銅銭	天聖元宝	2.40	0.70	2.80	-	北宋	1024	篆書	001
第 102 図 5	SK573	銅銭	元祐通宝	2.30	0.70	2.00	-	北宋	1086	篆書	001
第 102 図 6	SK625	銅銭	不明	2.10	0.70	2.00	-	-	-	無文銭？	001
第 102 図 7	SK734	銅銭	不明	2.50	0.60	2.70	-	-	-		001
第 102 図 8	SK1169	銅銭	不明	2.40	0.80	2.70	-	-	-		001
第 102 図 9	SK2025 黒褐色土	銅銭	不明	2.30	0.60	2.30	-	-	-		001
第 102 図 10	SK2061	銅銭	天禧通宝	2.50	0.60	2.90	-	北宋	1017		001
第 102 図 11	SK2095 黒褐色土	銅銭	熙寧元宝	2.20	0.60	2.70	-	北宋	1068	真書	001
第 102 図 12	SK2095 黒褐色土	銅銭	熙寧元宝	2.40	0.70	2.10	-	北宋	1068	真書	002
第 102 図 13	SD380 灰褐色土	銅銭	元祐通宝	2.30	0.70	2.90	-	北宋	1086	篆書	001
第 102 図 14	SD950	銅銭	天禧通宝	2.40	0.60	2.30	-	北宋	1017		001
第 102 図 15	SD2075b	銅銭	皇宋通宝	2.40	0.70	2.10	-	北宋	1038	篆書	001
第 102 図 16	SF100 検出時	銅銭	不明	2.70	0.60	45.31	2.75	-	-	14 枚重なる？	001
第 102 図 17	SF100 検出時	銅銭	不明	2.40	0.70	2.40	-	-	-		002
第 102 図 18	SF100 褐色土	銅銭	皇宋通宝	2.40	0.70	2.20	-	北宋	1038	真書	001
第 102 図 19		銅銭	不明	2.40	0.60	-	-	-	-		
第 102 図	SF100 褐色土	銅銭	不明	計測不可	計測不可	8.50 (3 枚分)	-	-	-	3 枚重ね	002
第 102 図 20		銅銭	不明	2.30	0.70	-	-	-	-		
第 103 図 1	SF100	銅銭	正隆元宝	2.40	0.60	2.20	-	金	1157		001
第 103 図 2	SP398 灰色土	銅銭	永楽通宝	2.50	0.50	2.60	-	明	1408		001
第 103 図 3	SP421	銅銭	熙寧元宝	2.40	0.70	2.50	-	北宋	1068	真書	001
第 103 図 4	SP498	銅銭	聖宋元宝	2.30	0.70	2.40	-	北宋	1101	篆書	001
第 103 図 5	SP673	銅銭	不明	2.40	0.60	1.60	-	-	-		001
第 103 図 6	SP793	銅銭	洪武通宝	2.20	0.60	2.40	-	明	1368	真書	001
第 103 図 7	SP949	銅銭	熙寧元宝	2.30	0.70	2.90	-	北宋	1068	真書	001
第 103 図 8	SP1092	銅銭	不明	2.20	0.70	2.00	-	-	-		001
第 103 図 9	SP1097	銅銭	治平元宝	2.30	0.60	2.20	-	北宋	1064	篆書	001
第 103 図 10	SP1131	銅銭	元豐通宝	2.40	0.70	1.70	-	北宋	1078	行書	001
第 103 図 11		銅銭	聖宋元宝	2.30	0.70	-	-	北宋	1101		
第 103 図	SP1341	銅銭	不明	計測不可	計測不可	8.40 (3 枚分)	-	-	-	行書 3 枚重ね	001
第 103 図 12		銅銭	不明	2.50	0.70	-	-	-	-		
第 103 図 13	SP2007	銅銭	皇宋通宝	2.40	0.60	2.70	-	北宋	1038	篆書	001
第 103 図 14	SX074	銅銭	元豐通宝	2.30	0.70	2.80	-	北宋	1078	篆書	001
第 103 図 15	表土	銅銭	熙寧元宝	2.40	0.70	1.90	-	北宋	1068	真書	001
第 103 図 16	検出	銅銭	景德元宝	2.40	0.60	2.30	-	北宋	1004		001
第 103 図 17	検出	銅銭	元祐通宝	2.20	0.70	1.80	-	北宋	1086	篆書	002
第 103 図 18	検出	銅銭	紹聖元宝	2.30	0.60	3.30	-	北宋	1094	行書	003
第 103 図 19	西側検出時	銅銭	元祐通宝	2.30	0.70	2.60	-	北宋	1086	篆書	001
第 103 図 20	西側検出時	銅銭	治平元宝	2.40	0.60	2.90	-	北宋	1064	篆書	002

第 71 表 第 97-1E 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表①

埴図番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 160 図 1	SB360 j(SP1254)	土製品	壁土	3.6+ <i>a</i>	4.3+ <i>a</i>	1.6+ <i>a</i>	-	橙色	長石 石英 角閃石 白色粒子			001
第 160 図 2	SB365 h(SP2079) 掘方	土師器	皿	(19.3)	2.5+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄橙色	精製土	b 類	皿 C	001
第 160 図 3	SB365 h(SP2079) 掘方	土師器	椀×	-	3.0+ <i>a</i>	-	-	黄灰色	精製土	内外面に双付着		002
第 160 図 4	SB365 h(SP2079) 掘方	土師器	皿	-	2.2+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄橙色	精製土	b 類	皿 C	003
第 160 図 5	SB365 h(SP2079) 掘方	瓦質土器	火鉢	-	3.8+ <i>a</i>	-	-	黒褐色	白色粒子	深鉢形		004
第 160 図 6	SB365 h(SP2079) 掘方	中国陶器	灯明皿	(9.2)	2.2	(4.2)	-	茶褐色	黄灰色でやや密 粉味あり			005
第 160 図 7	SB365 h(SP2079) 掘方	朝鮮陶器	瓶	-	3.4+ <i>a</i>	(16.0)	-	灰黄色	灰赤色で密 白色砂粒			006
第 160 図 8	SB365 h(SP2079) 掘方	瓦類	平瓦	3.1+ <i>a</i>	2.8+ <i>a</i>	1.9+ <i>a</i>	-			格子状 古代瓦		007
第 160 図 9	SB795 e(SP784)	土師器	環	12.0	3.6	8.5	-	にぶい褐色	石英 角閃石 白色粒子			001
第 160 図 10	SB795 h(SP891)	土師器	環	(14.0)	3.8	(10.2)	-	にぶい褐色	石英 黒色粒子 赤色粒			001
第 160 図 11	SB795 g(SP683)	土師器	皿	(14.3)	2.2+ <i>a</i>	-	-	(外) 黒褐色 (内) 灰黄褐色	精製土	b 類	皿 C	001
第 160 図 12	SB800 a(SP662)	土師器	環	12.1	5.4	10.1	-	褐色	石英 角閃石 赤色粒子 白色粒子			001
第 160 図 13	SB810 f(SP1003)	土師器	皿	(12.4)	2.3	(4.0)	-	にぶい黄褐色	白色粒子 精製土	b 類		001
第 160 図 14	SB820 a(SP469)	土師器	皿	-	1.3+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	石英 精製土			
第 160 図 15	SB820 f(SP651)	土師器	環	12.6	2.9	7.2	-	にぶい褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り ほぼ完形	環 Bn	001
第 160 図 16	SB820 f(SP651)	土師器	環	11.7	3.0	6.6	-	にぶい褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り 完形	環 Bn	002
第 160 図 17	SB825 a(SP291)	須恵器	壺×	-	2.6+ <i>a</i>	(13.9)	-	(外) 灰黄色～灰色 (内) 暗灰色～明灰色	長石 石英 角閃石 2mm 大の礫			001
第 160 図 18	SB825 h(SP408)	土師器	小皿	8.2	1.0	6.4	-	浅黄褐色	石英 角閃石 白色粒子 黒色粒子	ほぼ完形	小皿 A I	001
第 160 図 19	SB835 f(SP338)	土師器	小皿	(8.8)	1.4	(7.2)	-	褐色	石英 角閃石 白色粒子	小皿 A I	001	
第 160 図 20	SB840 c(SP1109)	土師器	皿	(8.9)	2.1	-	-				皿 C	001
第 160 図 21	SB890 j(SP1369)	土師質土器	鍋	(36.8)	8.5+ <i>a</i>	-	-	明赤褐色	石英 角閃石 白色粒子	ワタ後北村 I	鍋 B	002
第 160 図 22	SB890 j(SP1369)	国産陶器	備前短頸壺	(12.6)	7.7+ <i>a</i>	-	-	(外) 暗赤褐色 (内) 黒褐色	白色粒子 (多)			001
第 161 図 1	SE005 茶灰色砂質土	土師器	耳皿	長径 6.0 短径 4.5	2.1	-	-	浅黄褐色	精製土		耳皿 C	001
第 161 図 2	SE005 茶灰色砂質土	土師器	椀	-	3.5+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	精製土		椀 C	005
第 161 図 3	SE005 茶灰色砂質土	土師器	燭台	(6.6)	5.6	(7.2)	-	浅黄褐色	精製土	B 系 糸切り		002
第 161 図 4	SE005 茶灰色砂質土	国産陶器	備前大甕	-	8.6+ <i>a</i>	-	-	暗紫茶色	白色粒子	自然釉がかかる		007
第 161 図 5	SE005 茶灰色砂質土	龍泉窯系青磁	香炉	-	3.8+ <i>a</i>	-	-	緑黄色	灰白色・白色で密	脚の痕跡あり		004
第 161 図 6	SE005 茶灰色砂質土	中国南部産陶器	鉢	-	4.9+ <i>a</i>	(10.0)	-	褐釉がかかる	暗灰茶色で密 白色砂粒	97-1E SE010 裏込 R004(第 161 図 26) と同一個体と思われる	鉢 C	006
第 161 図 7	SE005 茶灰色砂質土	瓦	軒丸瓦	3.3+ <i>a</i>	4.9+ <i>a</i>	-	-					008
第 161 図 8	SE005 茶灰色砂質土	瓦	軒平瓦	14.0+ <i>a</i>	4.8	2.2	-			菱型文 好ナゲ		009
第 161 図 9	SE005 茶灰色砂質土	石製品	板状砥石	6.1	4.7	0.4	25.5		粘板岩	仕上げ砥		003
第 161 図 10	SE005 裏込	土師器	皿	(8.4)	1.7	(5.2)	-	にぶい黄褐色	精製土	糸切り 底部に双付着	皿 C × B	003
第 161 図 11	SE005 裏込	土師器	皿	(12.6)	2.2	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 黒色	精製土	b 類 内面に双付着か	皿 C	006
第 161 図 12	SE005 裏込	土師器	皿	-	1.7+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類 内面に双付着か	皿 C	005
第 161 図 13	SE005 裏込	龍泉窯系青磁	盤	-	4.2+ <i>a</i>	-	-	緑黄色	灰白色でやや密 黒色微粒子			001
第 161 図 14	SE005 裏込	白磁	白磁	-	1.3+ <i>a</i>	(3.8)	-	乳白色 高台外面までかかる	黄白色	輪花 か		002
第 161 図 15	SE005 裏込	中国陶器	播鉢	-	3.6+ <i>a</i>	-	-	灰色	暗赤褐～暗灰色で密 白色砂粒			004
第 161 図 16	SE010 枠内礫層	土師器	皿	(10.5)	2.3	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	002
第 161 図 17	SE010 枠内礫層	土師器	皿	(15.6)	2.5+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰黄色 (内) 黄灰色	精製土	a 類 内面に双付着	皿 C	001
第 161 図 18	SE010 枠内礫層	景徳鎮系青花	碗	-	2.9+ <i>a</i>	-	-					004
第 161 図 19	SE010 枠内礫層	瓦	軒丸瓦	13.0+ <i>a</i>	12.4+ <i>a</i>	2.2	-			巴文 内面に吊縄痕あり		003
第 161 図 20	SE010 枠内茶灰色土	タイ産陶器	壺	-	5.7+ <i>a</i>	-	-	(外) 黒色～黒褐色釉	淡茶灰色 赤褐色粒子 (微粒子 ~ 2mm 程)			001
第 161 図 21	SE010 枠内灰色粘質土	国産陶器	備前大甕	-	43.3+ <i>a</i>	-	-	(外) 暗赤茶色 (内) 赤茶色	白色粒子			001
第 161 図 22	SE010 裏込	土師器	耳皿	長径 4.0+ <i>a</i>	1.6	3.1	短径 3.8	褐色	長石 角閃石 白色 赤色粒子		耳皿 Bn	003
第 161 図 23	SE010 裏込	土師器	小皿	(5.8)	1.2	(3.4)	-	褐色	長石 角閃石		極小皿 Bn	002
第 161 図 24	SE010 裏込	土師器	環	(11.6)	2.8	(5.6)	-	褐色	長石 白色粒子 赤色粒子		環 Bn	001
第 161 図 25	SE010 裏込	漳州系青花	碗	-	4.2+ <i>a</i>	-	-		黄白色			005
第 161 図 26	SE010 裏込	中国南部産陶器	鉢	-	5.0+ <i>a</i>	(10.0)	-	褐釉がかかる	暗灰茶色で密 白色砂粒	裏込・枠内礫層と接合 97-1E SE005 茶灰砂質土 R006(第 161 図 6) と同一個体と思われる	鉢 C	004
第 161 図 27	SE030	土師器	小皿	(6.8)	1.5+ <i>a</i>	-	-	黄灰色	白色粒子	内面に付着物あり 皿場に転用	小皿 Bn	003
第 161 図 28	SE030	土師器	皿	(13.2)	2.2+ <i>a</i>	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 褐灰色	角閃石 赤色粒子	b 類 内面に双付着	皿 C	002
第 161 図 29	SE030	石製品	砥石	16.4	9.5	2.6	625.0		凝泥片岩	一部赤変		001
第 162 図 1	SE075 灰黄褐色土	土師器	環	-	1.3+ <i>a</i>	(8.0)	-	褐色	角閃石	内底面に工具による叩目あり	環 A	001
第 162 図 2	SE090 灰黄褐色土	土師器	小皿	(5.4)	1.9	-	-	にぶい黄褐色	精製土		小皿 C	001
第 162 図 3	SE090 灰黄褐色土	土師器	皿	(13.6)	2.8	-	-	暗灰黄色	精製土	e 類	皿 C	003
第 162 図 4	SE090 灰黄褐色土	土師器	皿	(15.3)	2.6+ <i>a</i>	-	-	灰黄褐色	角閃石 白色粒子	b 類	皿 C	002
第 162 図 5	SE090 灰黄褐色土	国産陶器	備前播鉢	-	6.6+ <i>a</i>	-	-	褐色	赤色粒子 白色粒子	外面に重ね焼き痕あり		004
第 162 図 6	SE090 灰黄褐色土	国産陶器	備前播鉢	(22.4)	6.3+ <i>a</i>	-	-	(外) 茶褐色 (内) 黒褐色	褐色粒子			005
第 162 図 7	SE090 灰黄褐色土	青磁	把手	-	4.2+ <i>a</i>	-	-	緑黄色 半透明で薄くかかる	灰色 黒色粒子	水注 か		006
第 162 図 8	SE225	瓦質土器	火鉢	(36.0)	8.8+ <i>a</i>	-	-	灰色	長石 角閃石		A2	001
第 162 図 9	SE225 灰褐色土	国産陶器	備前播鉢	-	6.2+ <i>a</i>	-	-	茶褐色	白色粒子 (多)			012
第 162 図 10	SE225 灰褐色土	国産陶器	備前播鉢	(26.8)	7.4+ <i>a</i>	-	-	茶褐色	白色粒子			011
第 162 図 11	SE225 灰褐色土	龍泉窯系青磁	皿	-	1.5+ <i>a</i>	(7.0)	-	黄色味の緑黄色 不透明で薄くかかる	やや粗い 黒色粒子	内面は釉剥ぎ		004
第 162 図 12	SE225 灰褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(13.0)	4.2+ <i>a</i>	-	-	暗い緑黄色 半透明で薄くかかる	灰色 黒色粒子 (少)		上田 C II 類	006
第 162 図 13	SE225 灰褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(15.6)	4.2+ <i>a</i>	-	-	青味の緑黄色 半透明でやや厚くかかる	灰白色でやや粗い 黒色粒子	二次被熱のためか気泡が多い	上田 C II 類	001
第 162 図 14	SE225 灰褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(15.6)	3.8+ <i>a</i>	-	-	灰色味の緑黄色 不透明で薄くかかる	やや密 黒色粒子 白色粒子		上田 D I 類	005
第 162 図 15	SE225 灰褐色土	龍泉窯系青磁	碗	-	2.8+ <i>a</i>	-	-	にぶい緑黄色 不透明で厚くかかる	黄灰白色 粗い 黒色粒子		上田 D 類	002
第 162 図 16	SE225 灰褐色土	龍泉窯系青磁	碗	-	3.1+ <i>a</i>	-	-	にぶい緑黄色 透明感が強い やや薄くかかる	灰色でやや密 白色粒子		上田 D 類	003
第 162 図 17	SE225 灰褐色土	龍泉窯系青磁	盤	-	3.2+ <i>a</i>	-	-	緑黄色	灰色			007
第 162 図 18	SE225 灰褐色土	白磁	皿	(9.6)	1.6+ <i>a</i>	-	-	わずかに青味がかかる 透明	白色 黒色粒子		森田 D 群	008
第 162 図 19	SE225 灰褐色土	白磁	小環	(7.4)	2.2+ <i>a</i>	-	-	わずかに緑がかかる 透明	乳白色	R008(第 162 図 18) と同一群		009
第 162 図 20	SE225 灰褐色土	朝鮮陶器	碗	-	2.2+ <i>a</i>	-	-		灰色 白色粒子		象嵌青磁	010
第 162 図 21	SE225 灰色砂質土	土師器	小皿	(9.6)	1.6+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 黒褐色	精製土	内面に双付着	小皿 C	001
第 162 図 22	SE225 灰色砂質土	土師器	環	(12.2)	2.8	(7.8)	-	にぶい黄褐色	精製土 白色粒子 黒色粒子	糸切り	環 A	003
第 162 図 23	SE225 灰色砂質土	国産陶器	備前播鉢	(28.8)	6.3+ <i>a</i>	-	-	茶褐色	白色粒子 (多)			002
第 162 図 24	SE2020 裏込 (灰色アワナ土)	土師器	小皿	(8.0)	1.3	(6.6)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	糸切り	小皿 A	002
第 162 図 25	SE2020 裏込 (灰色アワナ土)	土師器	環	(12.6)	2.9	(8.7)	-	褐色	赤色粒子 (少) 黒色粒子	糸切り	環 A	001
第 162 図 26	SE2020 裏込 (灰色アワナ土)	土師質土器	鍋	-	2.4+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	石英 (小粒子 少) 褐色粒子 (微粒子 多)		鍋 B1	003
第 162 図 27	SE2020 裏込 (灰色アワナ土)	土師質土器	鍋	-	2.3+ <i>a</i>	-	-	黄灰色	白色粒子 (少)			004
第 162 図 28	SE2020 裏込 (灰色アワナ土)	国産陶器	備前播鉢	-	4.6+ <i>a</i>	-	-	にぶい赤褐色	白色粒子 黒色粒子			005
第 163 図 1	SE2100	土師器	皿	(10.4)	1.5	-	-	にぶい黄褐色	白色粒子	b 類	皿 C	006
第 163 図 2	SE2100	土師器	皿	(10.8)	1.8+ <i>a</i>	-	-	(外) 褐色 (内) にぶい黄褐色	長石 白色粒子	a 類 口縁部に双付着	皿 C	007
第 163 図 3	SE2100	土師器	皿	(18.6)	2.3	-	-	にぶい褐色	白色粒子		京都系	005
第 163 図 4	SE2100	土師器	環	(13.2)	2.3+ <i>a</i>	-	-	褐色	白色粒子 赤色粒子	口縁部内外面に双付着	環 Bn	008
第 163 図 5	SE2100	瓦質土器	椀	-	2.4+ <i>a</i>	(5.8)	-	灰色	長石 白色粒子			009
第 163 図 6	SE2100	国産陶器	備前播鉢	(32.4)	9.5+ <i>a</i>	-	-	褐色	長石 黒色粒子 白色粒子	内面使用痕著しい		004
第 163 図 7	SE2100	国産陶器	備前播鉢	(30.0)	4.8+ <i>a</i>	-	-	暗赤褐色	白色粒子 黒色粒子			002
第 163 図 8	SE2100	国産陶器	備前播鉢	(28.2)	8.1+ <i>a</i>	-	-	褐色	白色粒子			003

第 72 表 第 97-1E 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表②

縛固番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 163 図 9	SE2100	国産陶器	備前甕	(40.4)	8.9+ <i>a</i>	-	-	赤褐色	白色粒子	内面▽記号「×」あり 外面自然釉がかかる		001
第 163 図 10	SE2100・SD2120	土師器	皿	(10.4)	3.2+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 白色粒子	b 類	皿 C	009
第 163 図 11	SE2100・SD2120	土師器	皿	(10.8)	2.3	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類 見込み 口縁部に双付着	皿 C	012
第 163 図 12	SE2100・SD2120	土師器	皿	(16.4)	2.6+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	白色粒子 赤色粒子	a 類	皿 C	010
第 163 図 13	SE2100・SD2120	土師器	皿	(18.8)	2.3	-	-	にぶい黄褐色	精製土	d 類 内面に黒斑あり	皿 C	011
第 163 図 14	SE2100・SD2120	土師器	小皿	(8.4)	2.0	5.1	-	にぶい黄褐色	赤色粒子		坯 Bn	008
第 163 図 15	SE2100・SD2120	土師器	坯	(11.2)	2.8+ <i>a</i>	(6.6)	-	褐色	赤色粒子		坯 Bn	004
第 163 図 16	SE2100・SD2120	土師器	坯	(11.4)	2.7	(6.1)	-	褐色	黒色粒子		坯 Bn	005
第 163 図 17	SE2100・SD2120	土師器	坯	(14.4)	3.3	(8.0)	-	褐色	白色粒子		坯 Bn	006
第 163 図 18	SE2100・SD2120	土師器	坯	(13.4)	3.5	(7.0)	-	褐色	金雲母 黒色粒子	糸切り 内底部に付 あり	坯 B × A	007
第 163 図 19	SE2100・SD2120	土師質土器	鍋	-	4.0+ <i>a</i>	-	-	にぶい褐色	石英 角閃石 白色粒子	摩滅のため調整不明	鍋 B1	003
第 163 図 20	SE2100・SD2120	青白磁	梅瓶	-	5.4+ <i>a</i>	-	-	青味がかる灰色	褐灰色 黒色粒子 (多)			001
第 163 図 21	SE2100・SD2120	瓦類	軒丸瓦	32+ <i>a</i>	2.9+ <i>a</i>	-	-			変形菱形文 粘土接合面にて剥離		002
第 163 図 22	SK019	石製品	砥石	16.6	11.4	3.7	1114.0		緑泥片岩	大型		001
第 163 図 23	SK019	石製品	作業台×	16.4	14.4	8.8	2280.0		安山岩			002
第 163 図 24	SK019	石製品	石製容器	11.3	6.5	8.5			凝灰岩	輪郭口転用か		003
第 164 図 1	SK020	土師器	耳皿	長径 6.6 短径 4.3	2.4	長径 4.2 短径 3.1	-	-		内面赤色塗彩か 内面全面に布目痕あり	耳皿 C	003
第 164 図 2	SK020	土師器	小皿	(8.0)	2.4	-	-	にぶい褐色	長石 赤色粒子	外面に双付着	小皿 C	030
第 164 図 3	SK020	土師器	小皿	(8.4)	1.5	-	-	黄灰色	長石 白色粒子	内外面に双付着	小皿 C	036
第 164 図 4	SK020	土師器	小皿	(8.4)	1.9	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 褐灰色	精製土	内面に双付着	小皿 C	037
第 164 図 5	SK020	土師器	皿	(12.8)	2.1+ <i>a</i>	-	-	にぶい褐色	長石 石英	b 類	皿 C	029
第 164 図 6	SK020	土師器	皿	(15.6)	3.2+ <i>a</i>	-	-	褐色	精製土	b 類 内面に双付着	皿 C	027
第 164 図 7	SK020	土師器	皿	(16.4)	3.3+ <i>a</i>	-	-	灰褐色	精製土	b 類 内面に双付着	皿 C	028
第 164 図 8	SK020	土師質土器	甕戸	(33.4)	18.8+ <i>a</i>	20.8	-	明赤褐色	角閃石 長石	内外面丁寧な洗 調整	甕戸 B	007
第 164 図 9	SK020	瓦質土器	甕戸	(44.8)	22.0	(22.0)	-	(外) 黒褐色～褐色 (内) 褐灰色	角閃石 長石	内外面丁寧な洗 調整	甕戸 B	008
第 164 図 10	SK020	瓦質土器	播鉢	-	2.5+ <i>a</i>	-	-	灰色	黒色粒子			038
第 164 図 11	SK020	国産陶器	備前播鉢	(21.8)	9.5	(11.0)	-			被熱痕あり		006
第 164 図 12	SK020	国産陶器	備前播鉢	(28.4)	9.6+ <i>a</i>	-	-	暗紫茶色～褐色	白色粒子			023
第 164 図 13	SK020	国産陶器	備前播鉢	(27.2)	12.9	(12.4)	-	暗紫茶色～褐色	大粒子な黄灰色粒子			009
第 164 図 14	SK020	国産陶器	備前播鉢	-	5.6+ <i>a</i>	-	-	紫茶色	白色粒子			024
第 164 図 15	SK020	国産陶器	備前甕	(14.6)	7.1+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰色 (内) 褐色～暗灰褐色	暗赤褐色 灰白色粒子 (微粒子～5mm)			020
第 164 図 16	SK020	国産陶器	備前甕	(10.1)	14.9	-	-	(外) 灰褐色 (内) 灰色	暗灰色 黒色粒子 白色粒子 (少)			019
第 164 図 17	SK020	国産陶器	備前甕	-	5.0+ <i>a</i>	(12.5)	-	(外) 暗紫茶色 (内) 黒色	暗紫茶色 白色粒子	底部に自然釉 内面にはじけたような剥離が見られる		018
第 164 図 18	SK020	国産陶器	備前甕	-	3.7+ <i>a</i>	(9.8)	-	(外) 暗紫茶色 (内) 黒褐色	暗紫茶色	内面に剥離痕あり		022
第 164 図 19	SK020	国産陶器	備前大甕	-	6.7+ <i>a</i>	-	-	(外) 褐灰色 (内) 灰褐色	赤褐色 白色粒子			025
第 165 図 20	SK020	龍泉窯系青磁	碗	12.6	5.0	5.4	-	緑灰色		被熱のため器面が荒れる (アブラになっている)	上田 E 群	001
第 165 図 21	SK020	龍泉窯系青磁	碗	(13.4)	3.9+ <i>a</i>	-	-	灰緑色	灰色で密	口縁	上田 C Ⅲ類	011
第 165 図 22	SK020	龍泉窯系青磁	碗	(13.2)	3.2+ <i>a</i>	-	-	灰緑色	灰色で密	口縁	上田 C Ⅱ類	012
第 165 図 23	SK020	龍泉窯系青磁	盤	(26.4)	2.5+ <i>a</i>	-	-	黄褐色	淡赤褐色で密			013
第 165 図 24	SK020	景德鎮系青花	皿	(11.6)	2.0+ <i>a</i>	-	-			被熱	小野 E 群	032
第 165 図 25	SK020	景德鎮系青花	皿	-	1.6+ <i>a</i>	-	-				小野 C 群	031
第 165 図 26	SK020	景德鎮系青花	皿	-	1.5+ <i>a</i>	(4.4)	-				小野 C 群	021
第 165 図 27	SK020	漳州系青花	碗	13.4	5.1	(5.0)	-				小野 C 群	010
第 165 図 28	SK020	中国陶器	茶入れ	-	3.4+ <i>a</i>	5.2	-	黒褐色釉が薄くかかる	暗灰色で密 白色粒子 (少)	上下別作り 体部中央で接合		002
第 165 図 29	SK020	中国陶器	壺	(12.1)	3.6+ <i>a</i>	-	-	黒褐色釉が薄くかかる	灰色で密 白色粒子 黒色粒子 (少)	接点なしの耳の一部が残存する 肩部の破片あり		004
第 165 図 30	SK020	中国陶器	壺 (四口壺×)	-	26.3+ <i>a</i>	14.4	-	褐色釉 内外面に薄くかかる	淡茶白色でやや粗			005
第 165 図 31	SK020	中国陶器×	壺	(9.0)	3.6+ <i>a</i>	-	-	褐灰色	灰色の粗い土 白色・黒色粒子 (多)	被熱のため釉調変異		017
第 165 図 32	SK020	朝鮮陶器	徳利	(6.2)	3.3+ <i>a</i>	-	-	灰色～暗灰色	暗灰色で密	船徳利		016
第 165 図 33	SK020	朝鮮陶器	碗	(14.9)	6.8	5.6	-	灰色～暗赤褐色	灰色～暗赤褐色	被熱のため無釉になっている		026
第 165 図 34	SK020	タイ産陶器	鉢	(22.8)	10.5	11.0	-	(外) 灰色 (内) 赤褐色	赤褐色と灰色がサツ イ状に入る やや粗い 黒色・白色粒子			014
第 165 図 35	SK020	朝鮮陶器	鉢	(9.5)	9.2	(7.6)	-		暗灰紫色でやや密 白色粒子 (多)	表面には凸凹がありザラしている 口縁部に付着 組作り成形 朝鮮陶器か		015
第 165 図 36	SK020	土製品	容器	3.0	2.7	最大高 1.4	4.3					039
第 165 図 37	SK020	石製品	砥石	15.1	7.0	7.5	1243.0			前方体にて成形している 使用面以外の面には細かいソミ痕が残る 中砥か		033
第 165 図 38	SK020	石製品	砥石	5.7	5.3	4.6	202.6		堆積岩	仕上げ砥か 全面使用 一部赤変		034
第 165 図 39	SK020	石製品	砥石	13.2	3.4	1.4	116.4		緑泥片岩			035
第 166 図 1	SK025	国産陶器	瀬戸御皿	-	3.9+ <i>a</i>	-	-	淡緑黄色 薄く均一にかかる	淡茶灰色で粗い			001
第 166 図 2	SK033	土師器	灯明芯受け	2.8	2.7	0.7	-	淡褐色	角閃石 長石 1mm 大礫 雲母	坯 B 底部転用		001
第 166 図 3	SK039	弥生土器	ツボ	(23.0)	4.8+ <i>a</i>	-	-	(内面) 淡灰黄褐色 (外面) 暗灰黄褐色	角閃石 雲母 石英 長石 赤色粒子	弥生時代中期		001
第 166 図 4	SK040	土師器	皿	9.0	2.0	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 (少)	口縁部に双付着 内底面に爪痕の痕跡が残る 完形	皿 C	003
第 166 図 5	SK040	土師器	皿	(8.6)	2.2+ <i>a</i>	-	-	灰黄色	精製土	口縁部に双付着	皿 C	004
第 166 図 6	SK040	土師器	皿	(12.8)	2.1+ <i>a</i>	(7.0)	-	にぶい黄褐色	角閃石	a 類 内面に双付着 外面底部付近に工具痕あり	皿 C	002
第 166 図 7	SK040	土師器	皿	(13.2)	2.3+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	白色粒子 (少)	b 類 内面に布目が残存	皿 C	001
第 166 図 8	SK040	土師器	皿	(12.4)	1.7	7.8	-	にぶい褐色	石英 白色粒子	類例ない土器		005
第 166 図 9	SK040	土師質土器	鍋	-	3.4+ <i>a</i>	-	-	浅黄色	角閃石 長石 白色粒子		鍋 C	009
第 166 図 10	SK040	国産陶器	備前甕	(11.2)	5.5+ <i>a</i>	-	-	(外) 暗赤色～灰色 (内) 灰赤色	白色粒子			006
第 166 図 11	SK040	国産陶器	備前甕	(19.8)	5.0+ <i>a</i>	-	-					007
第 166 図 12	SK040	景德鎮系青花	碗	(14.0)	3.0+ <i>a</i>	-	-			水屋裏		010
第 166 図 13	SK040	景德鎮系青花	碗	(14.1)	2.7+ <i>a</i>	-	-					011
第 166 図 14	SK040	朝鮮陶器	碗	-	1.6+ <i>a</i>	(5.6)	-	暗灰緑色 薄く均一にかかる	暗灰色でやや粗い	見込みに付着物あり 重ね焼きの跡あり 登付に砂目あり 打ち欠きか		008
第 166 図 15	SK040	朝鮮陶器	瓶	-	2.7+ <i>a</i>	(9.4)	-	暗灰緑色 薄くかかる	暗灰色でやや密			012
第 166 図 16	SK040 焼土層	土師器	皿	(8.8)	2.0	-	-	にぶい黄褐色	角閃石		皿 C	002
第 166 図 17	SK040 焼土層	土師器	皿	(12.4)	2.7+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	精製土	c 類	皿 C	001
第 166 図 18	SK040 焼土層	土師質土器	香炉	(12.2)	6.4+ <i>a</i>	(10.4)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	内面に双付着 脚部欠損		003
第 166 図 19	SK040 焼土層	瓦質土器	鍋	-	2.2+ <i>a</i>	-	-	暗灰色	長石		鍋 D	005
第 166 図 20	SK040 焼土層	瓦質土器	鍋	-	4.7+ <i>a</i>	-	-	(外) 暗灰色 (内) 茶灰色	角閃石 長石		鍋 D	006
第 166 図 21	SK040 焼土層	白磁	皿	(12.0)	3.0	(6.3)	-	灰白色	淡灰色	輪花か	森田 E 群	007
第 166 図 22	SK040 焼土層	白磁	皿	(13.0)	3.3	(7.2)	-	灰色	灰白色でやや密		森田 E 群	008
第 166 図 23	SK040 焼土層	石製品	砥石	9.7	6.3	2.0	191.0			灰色～茶灰色		004
第 166 図 24	SK044	瓦類	軒平瓦	11.4+ <i>a</i>	4.8+ <i>a</i>	1.9	-			菱形唐草文 好ナ		001
第 166 図 25	SK050	土師器	皿	(12.0)	2.4+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	長石 白色粒子	c 類 内面に双付着か 又は金屬溶解痕か	皿 C	001
第 166 図 26	SK050	土師質土器	鍋	-	4.3+ <i>a</i>	-	-	にぶい褐色	長石 石英	磨滅のため調整不明	鍋 B 類	002
第 166 図 27	SK050	石製品	火打石×	2.7	2.5	1.3	9.7		石英			003
第 166 図 28	SK050 暗灰色土 (焼土層)	景德鎮系青花	碗	12.0	6.1	4.4	-			完形	小野 E 群	001
第 166 図 29	SK053	土師器	坯	7.6	4.1	4.8	-	(外) 灰褐色 (内) 灰黄褐色	角閃石 白色粒子	線刻あり (船か)		001
第 167 図 1	SK060	土師器	小皿	(7.8)	2.2+ <i>a</i>	-	-	黒褐色	精製土	内外面に双付着	小皿 C	009
第 167 図 2	SK060	土師器	皿	(14.8)	2.5+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	b 類	皿 C	006
第 167 図 3	SK060	土師器	皿	(15.0)	3.0	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	007
第 167 図 4	SK060	土師器	皿	(15.3)	2.6	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	005
第 167 図 5	SK060	土師器	皿×碗	-	3.0	-	-	(外) 褐色 (内) にぶい黄褐色	長石 白色粒子		皿 C	008
第 167 図 6	SK060	土師質土器	火鉢	(26.8)	26.0	(20.2)	-	にぶい黄褐色	長石	図上復元 深鉢形	B	001
第 167 図 7	SK060	土師質土器	火鉢	-	15.0+ <i>a</i>	(36.2)	-	にぶい褐色	長石 角閃石	深鉢形		002
第 167 図 8	SK060	瓦質土器	防長系播鉢	(22.4)	5.0+ <i>a</i>	-	-	(外) 黄灰色 (内) 灰白色	石英			003
第 167 図 9	SK060	瓦質土器	火鉢	-	7.6+ <i>a</i>	-	-	黄灰色	精製土	深鉢形		004
第 167 図 10	SK060	国産陶器	備前鉢	(19.3)	7.6	(10.8)	-	暗橙紫色	白色粒子	体部中央～底部磨滅している 挖鉢か		010
第 167 図 11	SK060	中国磁器	碗×	(9.8)	2.6+ <i>a</i>	-	-	灰色	灰褐色	焼成不良な青磁か		012
第 167 図 12	SK060	石製品	硯	6.2+ <i>a</i>	8.25+ <i>a</i>	1.8	71.0		赤陶石			011
第 167 図 13	SK063	須恵器	坏身	(12.1)	3.7	(0.9)	-	(外) 灰色 (内) 淡灰色～暗灰色	長石 石英 5mm 大の礫	MT85 型式 (小皿Ⅲ B 期)		001
第 167 図 14	SK065 黒褐色土	石製品	棒状石製品	14.1	3.3	2.5	220.9		緑泥片岩			001
第 167 図 15	SK068	石製品	硯	11.2+ <i>a</i>	9.4+ <i>a</i>	3.3	-		赤陶石	大型品 砥石として転用		003
第 167 図 16	SK070 褐色土	土師器	皿	-	0.4+ <i>a</i>	(6.8)	-	(外) 暗灰黄色 (内) 灰白色	長石 白色粒子		大内 A 式×	001
第 167 図 17	SK070 褐色土	土師器	坯	(12.4)	3.2+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色</				

第 73 表 第 97-1E 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表③

埴図番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 168 図 4	SK073	瓦質土器	鍋	-	3.5+ <i>a</i>	-	-	灰色	角閃石			002
第 168 図 5	SK073	国産陶器	備前擂鉢	-	4.2+ <i>a</i>	-	-	(外) 暗赤褐色～赤色 (内) 赤色	白色粒子			001
第 168 図 6	SK076 黒褐色土	国産陶器	備前擂鉢	-	6.4+ <i>a</i>	-	-	暗赤褐色	長石 白色粒子			002
第 168 図 7	SK076 黒褐色土	瓦類	鬼瓦	10.6+ <i>a</i>	8.9+ <i>a</i>	4.0+ <i>a</i>	-	-	-			001
第 168 図 8	SK078 茶褐色土	土師器	椀	11.9	3.9	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	内面に双付着 2/3 残存	Ⅲ C	002
第 168 図 9	SK078 茶褐色土	土師器	皿	(11.2)	2.7+ <i>a</i>	-	-	灰黄褐色	白色粒子	b 類	Ⅲ C	001
第 168 図 10	SK078 茶褐色土	中国南部産陶器	鉢	(30.2)	2.0+ <i>a</i>	-	-	-	赤茶褐色でやや粗い	口縁部に双付着 口縁部に目跡あり 参考復元	鉢 C	003
第 168 図 11	SK078 茶褐色土	瓦類	軒平瓦	2.3+ <i>a</i>	3.7+ <i>a</i>	-	-	-	-	粘土の接合面で剥離		004
第 168 図 12	SK078 茶褐色土	瓦類	軒平瓦	5.3+ <i>a</i>	4.9	2.0	-	-	-	菱形唐草文 A		005
第 169 図 1	SK088	土師器	小皿	(8.5)	1.4	(6.8)	-	褐色	角閃石 赤色 (多) 白色粒子	系切り	小皿 A I	001
第 169 図 2	SK088	土師器	環	(12.9)	3.4	(8.8)	-	褐色	石英 金雲母 (多) 赤色粒子	系切り	環 A	002
第 169 図 3	SK095	土師器	小皿	8.4	1.9	-	-	にぶい黄褐色	精製土	口縁部に双付着 完形	小皿 C	001
第 169 図 4	SK095	土師器	小皿	8.4	1.8	-	-	にぶい黄褐色	精製土	口縁部に双付着 完形	小皿 C	002
第 169 図 5	SK095	土師器	皿	(12.4)	2.8+ <i>a</i>	-	-	黒褐色	精製土	e 類 内外面に双付着	Ⅲ C	003
第 169 図 6	SK095	土師器	皿	(14.4)	3.4+ <i>a</i>	-	-	浅黄色	精製土	e 類	Ⅲ C	004
第 169 図 7	SK095	青磁	碗×	(14.0)	2.6+ <i>a</i>	-	-	青緑色 半透明で薄くかかる	灰色でやや粗い 黒色粒子	参考復元		006
第 169 図 8	SK095	瓦質土器	火鉢	-	10.1+ <i>a</i>	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰色	赤色粒子 白色粒子	深鉢形	A	005
第 169 図 9	SK098	土師器	小皿	7.6	2.0	4.4	-	暗灰黄色	精製土	内外面に双付着 ほぼ完形	小皿 Bn	001
第 169 図 10	SK098	土師器	小皿	7.4	1.7	4.4	-	褐色	石英 角閃石 長石	口縁部に双付着 ほぼ完形	小皿 Bn	002
第 169 図 11	SK098	土師器	皿	(13.2)	2.9	(6.8)	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	角閃石 赤色粒子	Ⅲ Bn	003
第 169 図 12	SK098	瓦質土器	火鉢	-	8.7+ <i>a</i>	-	-	暗灰色	角閃石 白色粒子	深鉢形	A	004
第 169 図 13	SK098	瓦類	軒丸瓦	15.7+ <i>a</i>	7.2+ <i>a</i>	2.0	-	-	-	巴文 文×A	A	005
第 169 図 14	SK100	土師器	環	(9.8)	1.7+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	褐色粒子を多に含む	摩滅のため調整不明	環 Bn	003
第 169 図 15	SK100	土師器	皿	(15.6)	1.9	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	赤色粒子 白色粒子	f 類	Ⅲ C	001
第 169 図 16	SK100	中国陶器	天目碗	(12.2)	5.6	4.0	-	黒褐色	灰色でやや粗い 白色粒子	-		002
第 169 図 17	SK105	石製品	石皿	25.4+ <i>a</i>	26.4	8.0	972.0	-	軽石	-		001
第 169 図 18	SK105 暗黒褐色土	土師器	小皿	(8.0)	2.1+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	精製土	内面に布目あり	小皿 C	002
第 169 図 19	SK105 暗黒褐色土	土師器	皿	(11.8)	2.5+ <i>a</i>	-	-	灰黄褐色	精製土	e 類	Ⅲ C	001
第 169 図 20	SK105 暗黒褐色土	土師器	皿	(12.5)	2.6	(6.0)	-	にぶい黄褐色	精製土	c 類	Ⅲ C	003
第 169 図 21	SK105 暗黒褐色土	土師器	皿	(13.2)	2.1	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	b 類	Ⅲ C	004
第 169 図 22	SK105 暗黒褐色土	瓦類	軒平瓦	24.8+ <i>a</i>	5.2	2.8	-	-	-	菱形唐草文 好ナ 釘穴あり		005
第 170 図 1	SK105 黒褐色土	土師器	環	(12.4)	2.6	(6.8)	-	にぶい黄褐色	精製土	-	環 Bn	001
第 170 図 2	SK109 灰黄褐色土	瓦類	軒平瓦	8.5+ <i>a</i>	3.6+ <i>a</i>	1.8	-	-	-	連珠文 3コナ 布目痕あり		001
第 170 図 3	SK110 灰黄褐色土	土師器	環	(12.4)	2.5+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 褐色粒子 白色粒子 (少)	-	環 b ×	003
第 170 図 4	SK110 灰黄褐色土	土師器	椀	(9.2)	2.7+ <i>a</i>	-	-	灰白色	精製土 外面に白色粒子が多く露出する	焼け釜みあり	吉備系×	001
第 170 図 5	SK110 灰黄褐色土	土師質土器	擂鉢	-	5.9+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	褐色粒子 白色粒子	-		004
第 170 図 6	SK110 灰黄褐色土	瓦質土器	擂鉢	(19.1)	5.1+ <i>a</i>	-	-	暗灰色	白色粒子	-		005
第 170 図 7	SK110 灰黄褐色土	緑釉陶器	皿	-	1.2+ <i>a</i>	(9.7)	-	灰黄色	白色粒子 黒色粒子	-		002
第 170 図 8	SK110 灰黄褐色土	中国陶器	天目碗	-	3.9+ <i>a</i>	-	-	黒褐色	灰色で密	-		007
第 170 図 9	SK110 灰黄褐色土	中国陶器	甕	(8.8)	2.1+ <i>a</i>	-	-	茶褐色～灰黄色	淡灰紫色で緻密 赤茶粒子 (少)	釉軸がかかる 口縁部上面に砂目あり		008
第 170 図 10	SK110 灰黄褐色土	弥生土器	高環	-	4.8+ <i>a</i>	-	-	にぶい褐色	石英 (多)	赤色塗彩されていた可能性あり		006
第 170 図 11	SK115	土師器	皿	12.4	2.3	6.8	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石 石英 金雲母 (微) 赤色粒子	b 類 口縁部に双付着 完形	Ⅲ C	001
第 170 図 12	SK115	土師器	皿	(13.6)	2.5	(6.0)	-	にぶい褐色	白色粒子 (少)	b 類	Ⅲ C	002
第 170 図 13	SK115	土師器	皿	(15.2)	2.5	(9.9)	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	d 類	Ⅲ C	003
第 170 図 14	SK115	土師器	皿	(15.8)	1.9	-	-	浅黄褐色	赤色粒子	d 類	Ⅲ C	004
第 170 図 15	SK115	瓦質土器	釜	14.7	15.6	13.1	-	(外) 褐灰色 (内) 灰黄褐色	白色粒子 黒色粒子	羽部下部に双付着 丁寧な調整を施す SK105 暗黒褐色土と接合	釜 B	006
第 170 図 16	SK115	国産陶器	備前擂鉢	-	8.7+ <i>a</i>	-	-	にぶい褐色	白色粒子	-		005
第 170 図 17	SK120	土師器	環	(11.9)	3.9	8.0	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	系切り 内底部に工具の刃目が残る	環 A	002
第 170 図 18	SK120	土師器	環	(12.8)	4.1	8.2	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	系切り 内底部に工具による刃目が残る	環 A	003
第 170 図 19	SK120	土師器	環	(14.4)	3.6	(11.4)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 (多)	系切り 外面 - 底部に双付着 (二次被熱) 釜みの為口径不確定	環 A	004
第 170 図 20	SK120	土師器	台付皿×	-	4.9+ <i>a</i>	10.2	-	褐色	長石 角閃石 石英 赤色・白色粒子	-		005
第 170 図 21	SK120	龍泉窯系青磁	碗	-	4.4+ <i>a</i>	4.4	-	黄色味がかる緑黄色	淡灰色でやや粗い	-	上田 B IV 類	001
第 170 図 22	SK120	白磁	碗	(15.6)	4.2+ <i>a</i>	-	-	青白色 薄くかかる	白色 黒色粒子 (少)	板取手 口先上げ	森田 B 群	006
第 170 図 23	SK120 暗灰黄褐色土	土師器	環	(12.7)	3.5	8.0	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 (少)	系切り 内外面に双付着	環 A	001
第 170 図 24	SK120 暗灰黄褐色土	土師器	環	(14.4)	3.8	(10.6)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 (多)	系切り 外面 - 底部に双付着	環 A	002
第 170 図 25	SK120 暗灰黄褐色土	土師器	環	(13.2)	3.7	(9.6)	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	環 A	003
第 170 図 26	SK120 暗黄褐色土	土師器	小皿	8.1	1.3	6.4	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	系切り ほぼ完形	小皿 A	007
第 170 図 27	SK120 暗黄褐色土	土師器	皿	-	2.0+ <i>a</i>	-	-	灰白色	精製土	手持成形	京都産土師器×	006
第 170 図 28	SK120 暗黄褐色土	土師器	環	(11.4)	3.0	8.8	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	系切り 2/3 残存	環 A	005
第 170 図 29	SK120 暗黄褐色土	土師器	環	(11.9)	3.7	8.9	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	環 A	003
第 170 図 30	SK120 暗黄褐色土	土師器	環	(12.8)	2.9	(9.6)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	系切り	環 A	004
第 170 図 31	SK120 暗黄褐色土	土師器	環	(13.2)	3.5	(10.5)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 (多) 白色粒子	系切り	環 A	002
第 170 図 32	SK120 暗黄褐色土	土師器	環	(13.2)	3.6	(8.5)	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	環 A	001
第 170 図 33	SK120 暗黄褐色土	土師質土器	鍋	-	3.3+ <i>a</i>	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 白色粒子	外面に双付着	鍋 C ×	008
第 170 図 34	SK125	土師器	環	(13.8)	3.0	6.4	-	褐色	精製土	系切り	環 B	001
第 170 図 35	SK125	須恵質土器	東播磨片口鉢	-	2.3+ <i>a</i>	-	-	灰色	白色粒子	-		002
第 170 図 36	SK125	瓦質土器	銅	-	9.2+ <i>a</i>	-	-	灰色	黒色粒子	-	鍋 B1	003
第 170 図 37	SK125	龍泉窯系青磁	碗	-	2.8+ <i>a</i>	5.9	-	黄色味がかる緑黄色 粘性がある釉で不透明	灰色でやや粗い	施釉後高台内面の釉を環状に書き取る 養胎部は茶色 打ち欠き		005
第 170 図 38	SK125	国産陶器	備前甕	(24.2)	12.4+ <i>a</i>	-	-	茶褐色	白色粒子 (多)	水屋甕		004
第 170 図 39	SK125	石製品	砥石再加工品	5.8	6.8	1.5	55.2	黒色～黒灰色	頁岩	-		006
第 171 図 40	SK125	瓦類	軒丸瓦	13.4+ <i>a</i>	9.8+ <i>a</i>	2.2	-	-	-	巴文 布目痕		007
第 171 図 41	SK125	瓦類	軒丸瓦	4.0+ <i>a</i>	7.2+ <i>a</i>	(1.7)	-	-	-	巴文 布目痕		008
第 171 図 42	SK125	瓦類	軒平瓦	7.2+ <i>a</i>	4.4	2.4	-	-	-	好ナ 焼し瓦		009
第 171 図 1	SK125 4 層暗灰色土	土師器	小皿	(8.2)	1.3	(5.5)	-	黒褐色	精製土	内外面に双付着	小皿 Bn	001
第 171 図 2	SK125 4 層暗灰色土	龍泉窯系青磁	碗	(11.2)	4.8+ <i>a</i>	-	-	暗緑黄色 不透明でやや厚くかかる	灰色 黒色粒子 (微粒子)	-		002
第 171 図 3	SK125 4 層暗灰色土	龍泉窯系青磁	碗	15.0	4.0+ <i>a</i>	-	-	青味がかる緑黄色 半透明で薄くかかる	灰色で密	-	Ⅱ 類	003
第 171 図 4	SK125 4 層暗灰色土	龍泉窯系青磁	碗	-	3.0+ <i>a</i>	4.5	-	青味がかる緑色 半透明で薄くかかる	暗灰色で密	-		004
第 171 図 5	SK125 4 層暗灰色土	白磁	皿	(11.2)	2.5+ <i>a</i>	-	-	灰白色	灰色で密	口禿	Ⅱ 類	005
第 171 図 6	SK125 4 層暗灰色土	石製品	砥石	5.3	1.8	0.9	14.7	黒灰色	頁岩 (対馬産?)	-		006
第 171 図 7	SK125 5 層淡灰色砂質土	石製品	砥石	6.9	6.3	1.0	68.3	-	頁岩 (対馬産?)	黒褐色の付着物あり 漆か		001
第 171 図 8	SK125 10 層黒褐色土	瓦質土器	火鉢	-	8.3+ <i>a</i>	-	-	(外) 暗灰色 (内) 灰色	黒色粒子 白色粒子	脚部		001
第 171 図 9	SK125 黒褐色粘質土	土師器	耳皿	(5.6)	1.9	(3.8)	-	褐色	精製土	-	耳皿 Bn	005
第 171 図 10	SK125 黒褐色粘質土	土師器	環	(11.2)	1.9+ <i>a</i>	-	-	褐色	角閃石 赤色粒子	-	環 Bn	002
第 171 図 11	SK125 黒褐色粘質土	土師器	環	(12.4)	3.0	(7.2)	-	にぶい黄褐色	精製土 金雲母 (微粒子 少)	系切り	環 B	003
第 171 図 12	SK125 黒褐色粘質土	土師器	環	(12.4)</								

第74表 第97-1E次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表④

埴田番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径/ 最大長	器高/ 最大幅	底径/ 最大厚	重量 (g)					
第171図21	SK145	瓦質土器	火鉢	38.0	8.2+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰褐色 (内) 灰色	白色粒子 赤色粒子	深鉢形	A	004
第171図22	SK145	国産陶器	備前甕×	-	4.0+ <i>a</i>	-	-	にぶい赤褐色	白色粒子	内面に付着物		005
第171図23	SK145	国産陶器	備前徳利	-	9.1+ <i>a</i>	-	-	暗赤褐色	白色粒子			014
第171図24	SK145	龍泉窯系青磁	碗	-	2.8+ <i>a</i>	5.2	-	緑黄色	淡灰色	全面施釉後高台内の釉を環状に掻き取る		002
第171図25	SK145	中国南部産陶器×	碗×	-	1.9+ <i>a</i>	(7.2)	-	淡黄色 薄くかる	淡黄色	希少品 見込み部目跡あり		013
第171図26	SK145	朝鮮陶器	碗	-	2.0+ <i>a</i>	(4.7)	-	光沢のある灰色 白色・黒色粒でザラザラ	灰色で密	見込み・高台に目跡あり		012
第171図27	SK145	石製品	砥石	12.5+ <i>a</i>	7.9	3.1	499.4		緑泥片岩	中砥		001
第172図1	SK155 灰褐色焼土層	土師器	皿×椀	(10.6)	3.2+ <i>a</i>	-	-	橙色	角閃石		皿C×椀C	002
第172図2	SK155 灰褐色焼土層	土師器	皿	(15.6)	2.7+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	b類	皿C	001
第172図3	SK155 灰褐色焼土層	瓦質土器	防長系播鉢	-	5.5+ <i>a</i>	-	-	(外) 淡灰色 (内) 灰色	白色粒子			003
第172図4	SK154・ 灰褐色焼土層	龍泉窯系青磁	碗	-	3.8+ <i>a</i>	5.2	-	緑黄色 半透明 貫入あり	灰白色でやや粗い	高台内環状に釉を剥き取る 高台内付着物あり	上田BⅣ類	001
第172図5	SK155 3層黄褐色土	土師器	皿	(13.2)	2.3+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 白色粒子	a類	皿C	002
第172図6	SK155 3層黄褐色土	土師器	皿	(15.3)	2.7+ <i>a</i>	-	-	灰黄褐色	赤色粒子	b類 内面に双付着	皿C	001
第172図7	SK155 暗灰色土	土師器	小皿	8.8	2.1	-	-	にぶい黄褐色	白色粒子 (少)	ほぼ完形	小皿C	001
第172図8	SK155 暗灰色土	土師器	皿	(11.8)	2.8	-	-	にぶい黄褐色	黒色粒子	e類	皿C	002
第172図9	SK155 暗灰色土	土師器	坏	(13.6)	2.6	(7.6)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子 白色粒子		坏 Bn	006
第172図10	SK155 暗灰色土	景徳鎮窯系青花	小鉢×蓋	(7.8)	1.7+ <i>a</i>	-	-					004
第172図11	SK155 暗灰色土	国産陶器	備前播鉢	-	7.2+ <i>a</i>	(10.4)	-	赤褐色	白色粒子			003
第172図12	SK155 暗灰色土	石製品	砥石	7.2	4.7	2.7	104.0	淡白黄色	砂岩			005
第172図13	SK180	土師器	坏	(7.6)	2.0+ <i>a</i>	(4.6)	-	にぶい橙色	白色粒子 黒色粒子		坏 Bn	032
第172図14	SK180	土師器	小皿	9.0	2.3	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	精製土	内外面に双付着 完形	小皿C	027
第172図15	SK180	土師器	椀	(11.2)	3.3+ <i>a</i>	-	-	にぶい橙色	長石 赤色粒子 角閃石		椀C	031
第172図16	SK180	土師器	椀	(12.4)	3.6+ <i>a</i>	-	-	灰黄褐色	精製土	e類 内外面に双付着	椀C	030
第172図17	SK180	土師器	皿	12.6	2.3	-	-	にぶい橙色	精製土	b類 内外面に双付着 完形	皿C	028
第172図18	SK180	土師器	皿	(16.4)	2.6	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 黒褐色	精製土	e類 内外面に双付着	皿C	029
第172図19	SK180	土師器	燗台	-	6.1+ <i>a</i>	(7.2)	-	浅黄色	精製土	C系 上部と底部に㊦記号あり		012
第172図20	SK180	土師器	燗台	-	5.0+ <i>a</i>	7.2	-	橙色	長石 白色粒子	B系 磨減のため調整不明		010
第172図21	SK180	土師器	燗台	-	6.9+ <i>a</i>	(6.0)	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石	C系		011
第172図22	SK180	土師質土器	鍋	-	3.7+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石 白色粒子	外面に双付着か		033
第172図23	SK180	瓦質土器	火鉢	-	3.2+ <i>a</i>	-	-	灰色	黒色粒子	深鉢形	B	008
第172図24	SK180	瓦質土器	火鉢	-	2.3+ <i>a</i>	(13.5)	-	褐色～黒茶色	白色粒子	㊦内型 脚の痕跡2ヶ所あり (全部で3ヶ所)		009
第172図25	SK180	国産陶器	備前平鉢	(32.9)	6.1	(17.6)	-	暗紫茶色	白色粒子	重ね焼き痕あり 焼成時の㊦も一部付着 焼きぶくれあり		001
第172図26	SK180	国産陶器	備前播鉢	-	11.5+ <i>a</i>	(13.2)	-	褐灰色	白色粒子			002
第172図27	SK180	国産陶器	備前播鉢	(29.2)	10.3	(15.7)	-	(外) 褐色～橙色 (内) 褐色	1～3mm大の白色粒子が目立つ	使用のため播目がぼぼすり減っている	中世4 b期×	003
第172図28	SK180	国産陶器	備前播鉢	(26.5)	6.5+ <i>a</i>	-	-	暗灰色	暗灰色 白色粒子 黒色粒子	播目の幅が密	中世3a期	004
第172図29	SK180	国産陶器	瀬戸・美濃大目碗	(13.0)	6.3+ <i>a</i>	(4.2)	-	茶色～黒褐色	黄白色			025
第172図30	SK180	景徳鎮窯系五彩	皿	(13.2)	2.4+ <i>a</i>	-	-			外面は茶色釉が㊦ース		024
第172図31	SK180	景徳鎮系青花	皿	(13.2)	2.2+ <i>a</i>	-	-		灰白色 (白に近い) で密		小野E群	023
第172図32	SK180	景徳鎮系青花	碗	-	4.4+ <i>a</i>	-	-		灰白色 (白に近い) で密		小野B群×	022
第172図33	SK180	景徳鎮系青花	碗	(13.2)	5.6+ <i>a</i>	-	-		灰白色 (白に近い) で密		小野E群	021
第172図34	SK180	景徳鎮系青花	碗	-	5.6+ <i>a</i>	-	-				小野E群	026
第172図35	SK180	白磁	碗	-	1.3+ <i>a</i>	4.4	-			双付着	森田E群×	019
第172図36	SK180	白磁	小坏	-	1.4+ <i>a</i>	2.9	-	白色	白灰色で密			020
第172図37	SK180	中国南部産陶器	蓋	(20.6)	4.0+ <i>a</i>	-	-	褐色釉がかかる	暗灰色でやや密 白色・黒色粒子 (多) 表面に黒色斑点が多く見える			005
第172図38	SK180	中国南部産陶器	鉢	-	8.4+ <i>a</i>	(18.8)	-	褐色釉 内面に極薄くかかる	紫灰色で密 白色粒子 (多)		鉢C	006
第172図39	SK180	中国南部産陶器	鉢	-	6.5+ <i>a</i>	(12.4)	-	褐色釉 内面にごく薄くかかる	橙赤～褐色 非常に密 白色・黒色粒子		鉢C	007
第172図40	SK180	朝鮮陶器	灰青沙器	(15.0)	5.1	(5.4)	-	淡橙赤色	褐色で微細な白色粒子	目跡6ヶ所残存		017
第172図41	SK180	朝鮮陶器	甕	-	4.6+ <i>a</i>	-	-	光沢のある灰色 内面まで施釉	黄灰色	象嵌あり		018
第173図42	SK180	瓦類	瓦玉	6.6	7.0	2.9	-	にぶい黄褐色	石英 長石 褐色粒子	一部の面を残して円形に打ち欠く 平瓦・埴の転用		013
第173図43	SK180	瓦類	軒平瓦	8.5+ <i>a</i>	3.5	1.9	-			段あり		015
第173図44	SK180	瓦類	鬼瓦×	6.6+ <i>a</i>	11.3+ <i>a</i>	4.3	-					016
第173図45	SK180	土製品	壁土	5.3	6.9	4.8	-					039
第173図46	SK180	土製品	壁土	12.2	14.4	6.6	-					035
第173図47	SK180	石製品	轆轤口	10.2	(11.6)	-	-		凝灰岩			014
第173図48	SK180	石製品	石製容器	16.8+ <i>a</i>	17.5	11.3	2090.0		軽石			038
第173図49	SK180	石製品	砥石	20.8	6.9	4.4	761.0		緑泥片岩			036
第173図50	SK180	石製品	砥石	23.9	13.3	4.5	2240.0		安山岩			037
第173図51	SK180	石製品	板状砥石	7.7	5.5	0.9	81.0					034
第173図1	SK190 褐色土	土師器	皿	(15.3)	2.9	-	-	(外) 灰黄色 (内) 黒褐色	白色粒子 赤色粒子	b類 内外面に双付着	皿C	001
第173図2	SK190 褐色土	土師器	甕	(18.8)	6.0+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子	古墳時代前期		002
第173図3	SK195 灰色砂質土	土師器	坏	(13.6)	3.8	(6.8)	-	褐色	赤色粒子	系切り	坏 B	001
第173図4	SK220	土師器	坏	(12.1)	3.3	6.2	-	褐色	角閃石 赤色粒子	系切り 内底面に工具による㊦目あり		001
第173図5	SK220	瓦質土器	播鉢	-	3.1+ <i>a</i>	-	-	灰色	長石 白色粒子			002
第173図6	SK220	土師質土器	鍋	-	5.4+ <i>a</i>	-	-	灰黄色	赤色粒子 精製土		鍋 B1	003
第173図7	SK220	白磁	坏	(12.4)	2.7+ <i>a</i>	-	-	水色を帯びる白色 薄く均一にかかる	黄白色			004
第173図8	SK240 礫層	土師器	小皿	(7.9)	2.1	(4.7)	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	内外面に双付着	小皿 Bn	006
第173図9	SK240 礫層	土師器	小皿	8.8	2.0	4.6	-	褐色	角閃石 赤色粒子	口縁部に双付着 完形	小皿 Bn	005
第173図10	SK240 礫層	土師器	坏	(16.8)	3.5	(8.6)	-	にぶい黄褐色	角閃石 白色粒子		坏 Bn	007
第173図11	SK240 礫層	土師器	皿	(13.0)	2.0+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	d類	皿C	001
第173図12	SK240 礫層	土師器	皿	(12.4)	2.1	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄色	白色粒子	b類 内面に双付着	皿C	002
第173図13	SK240 礫層	土師器	皿	12.8	2.5	6.3	-	にぶい黄褐色	白色粒子 赤色粒子	a類 内面に双付着 ほぼ完形	皿C	004
第173図14	SK240 礫層	土師器	皿	(17.2)	2.3	-	-	にぶい黄褐色	精製土	d類 口縁部に双付着	皿C	003
第173図15	SK240 礫層	土師器	燗台	-	7.1+ <i>a</i>	7.5	-	にぶい橙色	角閃石 赤色粒子	B系		008
第173図16	SK240 礫層	土師器	燗台	-	6.5+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	B系		009
第173図17	SK240 礫層	土師器	燗台	-	5.0+ <i>a</i>	6.8	-	黄灰色	角閃石 長石	C系		011
第173図18	SK240 礫層	土師器	燗台	(7.5)	6.1	(7.3)	-	にぶい黄褐色	角閃石 金雲母	B×C系 内外面に双付着		010
第173図19	SK240 礫層	土師質土器	鍋	-	6.1+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 黄灰色	角閃石 長石		鍋C	031
第173図20	SK240 礫層	土師質土器	鍋	-	3.8+ <i>a</i>	-	-	褐色	精製土		鍋 B IX	032
第173図21	SK240 礫層	土師質土器	火鉢×	-	5.9+ <i>a</i>	(18.6)	-	(外) 褐色 (内) 浅黄褐色	白色粒子 (少)	脚部1ヶ所残存		037
第173図22	SK240 礫層	瓦質土器	火鉢	-	12.7+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰色～灰白色 (内) 灰色	精製土	深鉢形		027
第173図23	SK240 礫層	瓦質土器	火鉢	-	3.3+ <i>a</i>	-	-	黒色	精製土	深鉢形	A	028
第173図24	SK240 礫層	瓦質土器	播鉢	-	6.3+ <i>a</i>	-	-	褐灰色	褐色粒子	播目間隔が広い		030
第173図25	SK240 礫層	土師器	小型丸底甕	9.3	10.1	-	-	(外) にぶい橙色 (内) 灰褐色	石英 (2～4mm) 角閃石 赤色粒子	完形		012
第174図26	SK240 礫層	瓦質土器	火鉢	(37.0)	6.5+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰色 (内) 灰黄色	精製土	浅鉢形		029
第174図27	SK240 礫層	国産陶器	備前甕	(27.4)	8.9+ <i>a</i>	-	-	暗赤褐色	白色粒子	自然釉がかかる		015
第174図28	SK240 礫層	国産陶器	備前播鉢	-	5.8+ <i>a</i>	-	-	褐色	白色粒子 (多)			033
第174図29	SK240 礫層	国産陶器	備前播鉢	(27.5)	11.7	14.8	-	褐色～褐色	白色粒子			016
第174図30	SK240 礫層	国産陶器	備前播鉢	-	8.7+ <i>a</i>	-	-	(外) 茶褐色 (内) 灰黄褐色	白色粒子 (多)			034
第174図31	SK240 礫層	国産陶器	備前播鉢	(32.4)	4.6+ <i>a</i>	-	-	(外) 茶褐色 (内) 灰褐色	白色粒子			035
第174図32	SK240 礫層	国産陶器	備前播鉢	(28.4)	9.8+ <i>a</i>	-	-	(外) 茶褐色 (内) 灰褐色	白色粒子			036
第174図33	SK240 礫層	龍泉窯系青磁	碗	-	4.7+ <i>a</i>	6.0	-	緑色 半透明	淡灰色で密	高台内側まで全面施釉 高台内に付着物 (窯道具か) あり		014
第174図34	SK240 礫層	瓦類	軒丸瓦	10.7+ <i>a</i>	9.5+ <i>a</i>	2.1	-			巴文		024
第174図35	SK240 礫層	瓦類	軒平瓦	4.5+ <i>a</i>	3.9+ <i>a</i>	-	-					017
第174図36	SK240 礫層	瓦類	軒平瓦	11.6+ <i>a</i>	(5.3)	2.2	-			蓮華草文 ㊦		021
第174図37	SK240 礫層	瓦類	軒平瓦	9.6+ <i>a</i>	5.6+ <i>a</i>	2.9	-			蓮華草文 ㊦ 頸部に段あり		020
第174図38	SK240 礫層	瓦類	軒平瓦	12.7+ <i>a</i>	5.2	1.8	-			蓮華草文 ㊦		023
第174図39	SK240 礫層	瓦類	軒平瓦	7.8+ <i>a</i>	4.3	2.2	-			頸部に段あり		019
第174図40	SK240 礫層	瓦類	軒平瓦	5.8+ <i>a</i>	(4.4)	-	-			蓮華草文 ㊦ 上部に布目痕あり		018
第174図41	SK240 礫層	瓦類	軒平瓦	3.8+ <i>a</i>	(4.5)	-	-			蓮華草文		022
第174図42	SK240 礫層	瓦類	平瓦	13.7+ <i>a</i>	13.1+ <i>a</i>	1.9	-			被熱のため変形 ㊦キカ		025
第174図43	SK240 礫層	瓦類	鬼瓦	14.9	10.0+ <i>a</i>	4.5	-			須恵質		026
第174図44	SK240 礫層	石製品	石鍋	-	5.9+ <i>a</i>	-	-		質の悪い滑石製	外面に双付着		013
第175図1	SK250	土師器	小皿	(8.4)	2.2	-	-	にぶい黄褐色	雲母 (少)	口縁部に双付着	小皿C	001
第175図2	SK250	土師器	小皿	(9.4)	1.9	(5.9)	-	にぶい黄褐色	精製土	内外面に双付着 系切り		

第 75 表 第 97-1E 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑤

埴園番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 175 図 7	SK255	土師器	小皿	9.0	1.9	-	-	褐灰色	精製土	内外面に双付着	小皿 C	010
第 175 図 8	SK255	土師器	小皿	9.3	2.3	-	-	にぶい黄褐色	精製土	口縁部に双付着 ほぼ完形	小皿 C	009
第 175 図 9	SK255	土師器	皿	(13.6)	2.5	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	c 類	皿 C	013
第 175 図 10	SK255	土師器	大皿	22.0	2.8	-	-	灰黄褐色	長石 黒色粒子		大皿 C	012
第 175 図 11	SK255	土師器	椀	(10.8)	3.0	(4.9)	-	にぶい黄褐色	精製土		椀 C	014
第 175 図 12	SK255	土師器	坏	(15.6)	3.6	(7.4)	-	褐色	赤色粒子	糸切り 内面摩滅のため調整不明	坏 B	016
第 175 図 13	SK255	土師質土器	椀	-	3.0+ a	(3.9)	-	にぶい黄褐色	精製土			015
第 175 図 14	SK255	土師質土器	鍋	-	3.0+ a	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい黄褐色	精製土	外面は煙され瓦質化している	鍋 D	017
第 175 図 15	SK255	土師質土器	鍋	-	3.7+ a	-	-	灰黄褐色	精製土		鍋 D	018
第 175 図 16	SK255	土師質土器	鍋	-	5.4+ a	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 浅黄色	角閃石 長石		鍋 C	019
第 175 図 17	SK255	瓦質土器	控鉢	-	9.1+ a	-	-	暗灰色	角閃石 長石 赤色粒子			020
第 175 図 18	SK255	瓦質土器	控鉢	-	5.9+ a	-	-	暗灰色	赤色 白色粒子 (少)			021
第 175 図 19	SK255	瓦質土器	火鉢	(26.4)	5.3+ a	-	-	暗灰色	黒色粒子	深鉢形	B	023
第 175 図 20	SK255	瓦質土器	火鉢	-	10.9+ a	-	-	暗灰色	赤色粒子 白色粒子 黒色粒子	深鉢形		022
第 175 図 21	SK255	瓦質土器	火鉢	-	5.5+ a	-	-	(外) 暗灰色 (内) 灰色	黒色粒子	深鉢形		024
第 175 図 22	SK255	瓦質土器	火鉢	-	4.5+ a	-	-	(外) 黒褐色 (内) 灰褐色	赤色粒子 白色粒子 (多)	深鉢形		025
第 175 図 23	SK255	龍泉窯系青磁	碗	-	3.0+ a	6.3	-	緑黄色 不透明 やや厚くかかる	密 黒色粒子	全面施釉後高台内の軸を環状に削りその部分は褐色		027
第 175 図 24	SK255	漳州窯系青花	碗	-	4.4+ a	5.4	-	-	粗い 黒色粒子			029
第 175 図 25	SK255	白磁	碗	-	2.6+ a	(6.8)	-	青白色 半透明	やや粗い 黒色粒子 (多)			026
第 175 図 26	SK255	中国陶器	天目碗	-	3.0+ a	3.6	-	黒褐色	粗い 黒色粒子	黒釉		028
第 175 図 27	SK255	瓦類	鬼瓦	18.2+ a	16.9+ a	6.0	-	-	-	須恵質焼成		006
第 175 図 28	SK255	瓦類	軒平瓦	11.2+ a	5.2	2.3	-	-	-	蓮華唐草文 (SHO-NHO7 類) 焼し瓦 称名寺 15c 宝珠 16c 初頭 -1670 年代		007
第 175 図 29	SK255	石製品	再加工品	7.1	8.8	7.0	199.0	-	凝灰岩			005
第 175 図 30	SK255	石製品	砥石	11.1	3.5	2.5	144.5	-	緑泥片岩			001
第 175 図 31	SK255	石製品	砥石	18.3	8.9	5.1	1328.0	-	緑泥片岩			002
第 175 図 32	SK255	石製品	砥石	21.1	8.5	3.0	847.0	赤茶色	緑泥片岩	双付着		003
第 175 図 33	SK255	石製品	砥石	35.4	9.8	3.0	1820.0	-	緑泥片岩	一部双付着		004
第 176 図 1	SK255 1f/内	国産陶器	備前掛鉢	(24.8)	10.3	(12.4)	-	(外) 茶褐色～褐色 (内) 茶褐色	白色粒子			002
第 176 図 2	SK255 1f/内	国産陶器	備前寺	-	5.7+ a	(12.0)	-	灰色	灰色	内外面に赤色塗彩が残る		003
第 176 図 3	SK255 1f/内	国産陶器	備前掛鉢	-	5.4+ a	-	-	茶褐色	白色粒子 (少)			004
第 176 図 4	SK255 1f/内	国産陶器	備前掛鉢	(24.0)	5.0+ a	-	-	茶褐色	白色粒子 (多)			005
第 176 図 5	SK255 1f/内	中国南部産陶器	鉢	(37.0)	10.2+ a	(20.8)	-	褐色釉が内面・口縁に薄くかかる	灰褐色で密 粘質 褐色 白色粒子 (少)	内面に褐釉	未分類	006
第 176 図 6	SK255 1f/内	瓦類	鳥食×	12.0+ a	13.0+ a	-	-	-	-			001
第 176 図 7	SK255 1 層	土師器	皿	12.4	2.6	-	-	にぶい褐色	精製土	被熱 b 類	皿 C	001
第 176 図 8	SK255 2 層	土師器	高坏	-	8.0+ a	9.3	-	にぶい黄褐色	黒色粒子 白色粒子	摩滅のため調整不明瞭		004
第 176 図 9	SK255 2 層	土師器	燗台	-	5.7+ a	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	B 系		001
第 176 図 10	SK255 2 層	龍泉窯系青磁	小碗	-	2.1+ a	3.1	-	緑黄色 不透明 やや厚くかかり内 外面に大きく貫入が入る	褐色～灰褐色で密			005
第 176 図 11	SK255 2 層	土師質土器	鍋	(39.4)	7.0+ a	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	精製土 角閃石 白色粒子	精製土 角閃石 白色粒子	鍋 C	002
第 176 図 12	SK255 2 層	土師質土器	鍋	(18.5)	5.6+ a	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい黄褐色	精製土 角閃石 白色粒子	外面に双付着	鍋 C	003
第 176 図 13	SK255 礫層	土師質土器	鍋	-	9.9+ a	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 長石	外面に双付着	鍋 D	004
第 176 図 14	SK255 礫層	瓦質土器	火鉢	(44.8)	7.3+ a	-	-	黒褐色	白色粒子	内外面 丁寧なミヅ調整 深鉢形	A	003
第 176 図 15	SK255 礫層	国産陶器	備前掛鉢	(30.0)	5.1+ a	-	-	茶褐色	白色粒子	外面垂ね焼き痕あり		002
第 176 図 16	SK255 礫層	青磁	碗	(13.5)	5.8	5.2	-	灰色 不透明	灰白色で密 黒色粒子 (微粒子)			001
第 176 図 17	SK260	土師器	皿	(12.0)	2.1+ a	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	e 類	皿 C	003
第 176 図 18	SK260	土師器	皿	(12.8)	2.3+ a	-	-	にぶい黄褐色	黒色粒子	e 類	皿 C	002
第 176 図 19	SK260	土師器	皿	-	2.4+ a	-	-	にぶい褐色	精製土	e 類	皿 C	004
第 176 図 20	SK260	土師質土器	火鉢	-	5.7+ a	-	-	灰色	精製土	丸く粘土を貼り付け後スグ文 穿孔 1 ヶ所残存		005
第 176 図 21	SK260	青磁	碗	-	2.3+ a	(5.8)	-	淡青色 光沢あり	灰白色			007
第 176 図 22	SK260	漳州窯系青花	碗	-	1.9+ a	(5.1)	-	淡灰黄色	淡黄褐色で粗い	見込み 蛇の目輪割ぎ		006
第 176 図 23	SK260	中国陶器	小皿	(6.3)	0.8	(4.0)	-	瑠璃釉	淡黄灰色で粗い	瑠璃釉 小皿		001
第 176 図 24	SK265 暗灰色土	土師器	小皿	(8.4)	2.0+ a	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 黒褐色	赤色粒子	内外面に双付着	小皿 C	003
第 176 図 25	SK265 暗灰色土	土師器	皿	12.1	2.5	-	-	にぶい黄褐色	金雲母 (微粒子) 赤色粒子	a 類 内外面に双付着 完形	皿 C	001
第 176 図 26	SK265 暗灰色土	土師器	椀	(11.6)	3.3+ a	-	-	黒褐色	角閃石 赤色粒子		椀 C	002
第 176 図 27	SK265 暗灰色土	土師器	椀	(11.8)	3.9+ a	(7.2)	-	(外) にぶい褐色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	口縁部に双付着 b 類	椀 C	004
第 176 図 28	SK265 暗灰色土	土師器	椀	(11.4)	3.3+ a	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子		椀 C	005
第 176 図 29	SK265 暗灰色土	瓦質土器	火鉢	-	6.7+ a	-	-	黄灰色	白色粒子 赤色粒子	深鉢形	B	006
第 176 図 30	SK265 暗灰色土	青白磁	梅瓶	-	4.2+ a	-	-	淡青色	灰白色で密	内外面施釉		009
第 176 図 31	SK265 暗灰色土	青白磁	碗	-	0.5+ a	-	-	青白色	灰白色で密	内面に印花の一部が確認される	板取手 森田 B 群	008
第 176 図 32	SK265 暗灰色土	朝鮮陶器	碗	-	5.5+ a	5.6	-	褐色 全面に白化斑をしたような 白色釉?がかかる	褐色 全面に白化斑をしたような 白色釉?がかかる	被熱の為か釉が施釉されていないように見える		007
第 177 図 1	SK265 礫層	土師器	皿	(12.0)	2.4	-	-	灰黄色	白色 赤色粒子 (少)	b 類	皿 C	001
第 177 図 2	SK265 礫層	土師器	椀	(11.6)	3.3+ a	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子		椀 C	002
第 177 図 3	SK265 礫層	国産陶器	備前掛鉢	-	8.3+ a	(11.2)	-	にぶい赤褐色	白色粒子			007
第 177 図 4	SK265 礫層	国産陶器	備前掛鉢	-	7.9+ a	-	-	暗赤褐色	白色粒子			006
第 177 図 5	SK265 礫層	国産陶器	備前掛鉢	(34.8)	10.2+ a	-	-	(外) 暗赤褐色 (内) 赤色	白色粒子 赤色粒子			005
第 177 図 6	SK265 礫層	景德鎮窯系青花	皿	(11.1)	2.6+ a	(5.2)	-	-	菊皿			003
第 177 図 7	SK265 礫層	景德鎮窯系青花	皿	-	2.1+ a	-	-	-	-		小野 F 群	004
第 177 図 8	SK280	土師器	皿	14.3	2.9	-	-	灰黄褐色	精製土	b 類 粘土接合痕あり ほぼ完形	皿 C	001
第 177 図 9	SK280	瓦質土器	播鉢	-	5.1+ a	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 褐灰色	角閃石 白色粒子 赤色粒子			005
第 177 図 10	SK280	国産陶器	瀬戸壺	-	7.7+ a	(8.7)	-	淡灰色	長石 黒色粒子			004
第 177 図 11	SK280	国産陶器	備前掛鉢	-	4.8+ a	-	-	暗赤褐色	白色粒子	垂ね焼き痕		006
第 177 図 12	SK280	龍泉窯系青磁	輪花皿	(13.9)	3.5+ a	-	-	黄色味がかる緑黄色 半透明でやや厚くかかる	灰色で密			003
第 177 図 13	SK280	青磁	皿	(11.1)	2.3	5.0	-	青味がかる緑黄色 透明感が強い	灰色 黒色粒子	付着物あり		002
第 177 図 14	SK280	中国南部産陶器	鉢	-	3.2+ a	-	-	(外) 灰褐色 (内) 灰色	白色粒子		未分類	007
第 177 図 15	SK295 黒褐色土	土師器	小皿	(7.0)	1.3	5.6	-	にぶい褐色	精製土	糸切り 特殊品		008
第 177 図 16	SK295 黒褐色土	土師器	小皿	(7.6)	1.6	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	口縁部に双付着	小皿 C	002
第 177 図 17	SK295 黒褐色土	土師器	皿	(12.2)	2.3	-	-	灰黄褐色	赤色粒子	e 類	皿 C	003
第 177 図 18	SK295 黒褐色土	土師器	皿	(12.8)	2.8	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	赤色粒子 (少)	b 類 内面・口縁部に双付着	皿 C	004
第 177 図 19	SK295 黒褐色土	土師器	皿	(11.6)	2.8+ a	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	精製土	c 類 内面に双付着	皿 C	005
第 177 図 20	SK295 黒褐色土	土師器	皿	(12.3)	2.8	-	-	(内) にぶい黄褐色 (内) 暗灰黄色	赤色粒子 (多)	b 類	皿 C	006
第 177 図 21	SK295 黒褐色土	土師器	椀	(10.4)	3.2	(5.1)	-	暗灰黄色	精製土 粗い		椀 C	007
第 177 図 22	SK295 黒褐色土	漳州窯系青花	碗	(13.2)	3.6+ a	-	-	黄白色 粗い	精製土 粗い		小野 C 群	001
第 177 図 23	SK295 暗茶褐色土	土師器	皿	11.8	2.2	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 金雲母 (少)	e 類	皿 C	004
第 177 図 24	SK295 暗茶褐色土	土師器	皿	(10.8)	2.1	-	-	にぶい黄褐色	精製土	e 類 内面に双付着 内面粘土補修痕あり	皿 C	001
第 177 図 25	SK295 暗茶褐色土	土師器	皿	12.0	2.4	4.6	-	褐色	精製土	a 類 粘土接合痕を明瞭に残す 完形	皿 C	002
第 177 図 26	SK295 暗茶褐色土	土師器	皿	(16.4)	3.3	-	-	にぶい黄褐色	精製土	e 類	皿 C	003
第 177 図 27	SK295 暗茶褐色土	国産陶器	備前掛鉢	(28.8)	4.3+ a	-	-	赤褐色	白色粒子			005
第 177 図 28	SK295 1 層暗茶灰色土	土師器	皿	-	2.7+ a	-	-	灰色	精製土	b 類 内面に漆が付着しており増地に転用	皿 C	001
第 177 図 29	SK295 黄褐色土 (a 鉢 3 層)	土師器	皿	12.4	2.3	-	-	灰黄褐色	赤色粒子	e 類	皿 C	001
第 177 図 30	SK325	中国磁器	碗	-	3.5+ a	4.1	-	(外) 黄褐色釉 (内) 白色釉	精製土		産地不明	002
第 177 図 31	SK325	石製品	輪切口	13.9	12.7	孔径 2.1	-	-	凝灰岩	使用により短くなり 廃棄されたものか		001
第 177 図 32	SK330	土師器	小皿	6.8	1.6	4.2	-	褐色	角閃石 赤色粒子		小皿 Bn	001
第 177 図 33	SK330	土師器	皿	(11.6)	2.3	-	-	にぶい黄褐色	精製土	a × b 類 内面に双付着	皿 C	002
第 177 図 34	SK330	中国陶器	水注	-	4.7+ a	-	-	くすんだ暗緑色	淡灰褐色 ぼそぼそした粉味のある土	華南卑彩か (緑彩)		003
第 177 図 35	SK330 礫層	土師器	小皿	(5.2)	1.7+ a	-	-	にぶい黄褐色	精製土		小皿 C	002
第 177 図 36	SK330 礫層	土師器	皿	(8.4)	2.1	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	精製土	内外面に双付着	皿 C	003
第 177 図 37	SK330 礫層	土師器	皿	(13.6)	2.4	-	-	灰黄色	精製土	e 類	皿 C	004
第 177 図 38	SK330 礫層	瓦質土器	火鉢	(29.8)	6.2+ a	-	-	灰黄褐色	精製土			005
第 177 図 39	SK330 礫層	瓦質土器	鍋	(23.6)	6.9+ a	-	-	暗灰色	金雲母 (多)	瀬戸内系 か	鍋 B	006
第 177 図 40	SK330 礫層	景德鎮窯系青花	碗	(13.6)	3.2+ a	-	-	-	白色で密		小野 E 群 ×	001
第 177 図 41	SK330 礫層	中国陶器	灯明皿	-	1.3+ a	(4.0)	-	黒褐色	灰褐色	内面焼成前墨書 (朱字か) あり		007
第 177 図 42	SK330 礫層	瓦類	軒平瓦	9.5+ a	4.8	2.1	-	-	-	灯台		009
第 177 図 43	SK330 礫層	土製品	製塩土器	(4.2)	3.2+ a							

第 76 表 第 97-1E 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑥

埴国番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は還元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 178 図 8	SK348	瓦質土器	鍋	(17.6)	6.3+ <i>a</i>	-	-	灰黒色	石英			003
第 178 図 9	SK348	国産陶器	常滑鉢×	-	2.8+ <i>a</i>	-	-	(外) にぶい・褐色 (内) にぶい・黄褐色	白色粒子	内面に自然釉 SP349 R005(第 195 図 8) と同一か		004
第 178 図 10	SK348	瓦器×	椀	(11.6)	2.3+ <i>a</i>	-	-	(外) 口縁灰黒色・淡灰色 (内) 淡灰色	白色粒子	非常に薄手 類例少ない		005
第 178 図 11	SK385	国産陶器	瀬戸小壺×水滴	(2.1)	2.0+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰オリーブ色釉 (内) 灰白褐色 (施釉なし)	精製土	把手部剥離痕あり		001
第 178 図 12	SK390 13 層	瓦類	鬼瓦	15.5+ <i>a</i>	8.8+ <i>a</i>	4.0	-	-	-	上面に赤彩あり		001
第 178 図 13	SK435 灰黄褐色土	土師器	皿	-	2.5+ <i>a</i>	-	-	(外) 明褐色 (内) にぶい・褐色	赤色粒子	b 類	皿 C	007
第 178 図 14	SK435 灰黄褐色土	土師質土器	鍋	-	4.8+ <i>a</i>	-	-	(外) にぶい・黄褐色 (内) にぶい・褐色	角閃石 赤色粒子		鍋 C	005
第 178 図 15	SK435 灰黄褐色土	瓦質土器	火鉢	-	8.3+ <i>a</i>	-	-	灰黒色	長石 白色粒子	浅鉢形火鉢	A	006
第 178 図 16	SK435 灰黄褐色土	龍泉窯系青磁	皿	(11.5)	2.9	(5.2)	-	緑黄色	灰色でやや粗い			002
第 178 図 17	SK435 灰黄褐色土	龍泉窯系青磁	皿	(13.9)	3.3	(6.4)	-	灰緑色	灰色でやや粗い			003
第 178 図 18	SK435 灰黄褐色土	龍泉窯系青磁	皿	(14.4)	2.7+ <i>a</i>	-	-	緑黄色	灰色	漆継ぎ		001
第 178 図 19	SK435 灰黄褐色土	青白磁	小壺×	-	1.3+ <i>a</i>	-	-	青白色	灰白色 密			004
第 178 図 20	SK440	土師器	小皿	(9.0)	1.9+ <i>a</i>	-	-	にぶい・黄褐色	精製土		小皿 C	004
第 178 図 21	SK440	土師器	皿	(13.2)	2.1+ <i>a</i>	-	-	にぶい・褐色	精製土	d 類	皿 C	005
第 178 図 22	SK440	土師器	皿	(12.3)	2.2+ <i>a</i>	-	-	にぶい・褐色	精製土	b 類	皿 C	006
第 178 図 23	SK440	土師器	皿	(14.0)	2.3+ <i>a</i>	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	d 類	皿 C	007
第 178 図 24	SK440	漳州窯系青花	碗	-	3.8+ <i>a</i>	-	-	-	浅黄色			002
第 178 図 25	SK440	国産陶器	備前揃鉢	-	4.8+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰褐色 (内) 褐色	白色粒子			003
第 178 図 26	SK440	瓦類	軒丸瓦	22.8+ <i>a</i>	9.5+ <i>a</i>	2.2	-	-	-	巴文 布目痕・点字痕あり		001
第 178 図 27	SK450	土師器	鉢	12.5	3.1	6.6	-	にぶい・黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り 完形	環 Bn	003
第 178 図 28	SK450	土師器	環	14.0	3.2	7.3	-	褐色	赤色粒子	糸切り 完形	環 Bn	004
第 178 図 29	SK450	瓦類	軒平瓦	7.2+ <i>a</i>	(4.6)	-	-	-	-	好打		001
第 178 図 30	SK450	石製品	容器	8.3	7.5	3.5	-	-	軽石	底部に小さな穴が空く 暗黄茶色		002
第 179 図 1	SK450 暗灰黄褐色土	土師器	環	(12.2)	2.5	(6.7)	-	にぶい・褐色	角閃石		環 Bn	002
第 179 図 2	SK450 暗灰黄褐色土	土師器	環	(14.6)	3.8	7.4	-	褐色	長石 赤色粒子		環 Bn	003
第 179 図 3	SK450 暗灰黄褐色土	土師器	燗台	-	3.3+ <i>a</i>	6.0	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子			001
第 179 図 4	SK450 暗灰黄褐色土	瓦質土器	火鉢	-	13.6+ <i>a</i>	(36.4)	-	(外) 暗灰色 (内) 黄灰色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	脚部 1 ㌘所残存 深鉢形		004
第 179 図 5	SK450 茶褐色土	土師器	小皿	6.1	2.1	4.0	-	にぶい・黄褐色	精製土	口縁部に双付着 底部外面に線刻あり 完形	小皿 C	001
第 179 図 6	SK450 茶褐色土	中国陶器	皿	-	1.5+ <i>a</i>	(8.0)	-	-	-		南部産か	002
第 179 図 7	SK455	土師器	環	(11.8)	2.7	6.5	-	にぶい・褐色	長石 白色粒子 赤色粒子	糸切り	環 Bn	003
第 179 図 8	SK455	土師器	皿	(12.2)	2.5+ <i>a</i>	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	c 類 接合面が残る	皿 C	002
第 179 図 9	SK455	タイ産陶器	壺	-	5.1+ <i>a</i>	-	-	くすんだ黒褐色	淡赤紫色 やや粗い 黒色・白色粒子 (多)		四耳壺×	001
第 179 図 10	SK475	土師器	燗台	-	6.0+ <i>a</i>	8.1	-	(外) 黄褐色 (内) 浅黄褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り		001
第 179 図 11	SK475	瓦質土器	蓋	14.3	10.9	0.9	-	(外) 暗灰色 (内) 黄灰色	長石	屋根型 穿孔 1 ㌘所残存		002
第 179 図 12	SK520 暗灰褐色土	土師器	環	11.8	2.6	6.3	-	灰黄褐色	角閃石 長石	糸切り 完形	環 Bn	001
第 179 図 13	SK525	土師器	小皿	(7.6)	0.8	(5.8)	-	にぶい・黄褐色	赤色粒子 (多) 黒色粒子	糸切り	小皿 A I	007
第 179 図 14	SK525	土師器	小皿	(8.2)	1.2	(6.6)	-	にぶい・黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	糸切り 摩滅の為調整不明	小皿 A I	006
第 179 図 15	SK525	土師器	環	(13.6)	3.7	(9.8)	-	(外) にぶい・褐色 (内) 褐色	赤色粒子	糸切り 内面に双付着	環 A	002
第 179 図 16	SK525	土師器	環	(13.4)	3.4	(9.8)	-	にぶい・黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	糸切り	環 A	003
第 179 図 17	SK525	土師器	環	(13.6)	3.7	(9.6)	-	にぶい・褐色	赤色粒子 (多)	糸切り	環 A	004
第 179 図 18	SK525	土師器	環	(14.0)	3.7	(9.2)	-	(外) にぶい・褐色 (内) にぶい・黄褐色	長石 赤色粒子 黒色粒子	糸切り	環 A	005
第 179 図 19	SK525	土師器	皿	-	1.1+ <i>a</i>	-	-	灰白色	黒色粒子		京都系か	008
第 179 図 20	SK525	土師質土器	鍋	(40.0)	6.1+ <i>a</i>	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい・褐色	白色粒子	外面に双付着	鍋 B1	009
第 179 図 21	SK525	瓦質土器	揃鉢	-	4.2+ <i>a</i>	-	-	灰色	精製土			011
第 179 図 22	SK525	白磁	水注× (把手)	-	3.4+ <i>a</i>	-	-	-	-			001
第 179 図 23	SK525	石製品	石鍋	(18.2)	7.1	(9.7)	-	-	滑石	内外面に双付着 内面に使用痕らしき工具痕が残る		016
第 179 図 24	SK535	土師器	小皿	-	1.7+ <i>a</i>	-	-	褐色	長石 角閃石	糸切り	小皿 A I	010
第 179 図 25	SK535	土師器	小皿	(7.6)	1.3	(6.0)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	014
第 179 図 26	SK535	土師器	小皿	7.7	1.3	5.8	-	灰黄褐色	金雲母 (多) 長石 角閃石 白色粒子	糸切り	小皿 A I	017
第 179 図 27	SK535	土師器	小皿	7.8	1.1	6.2	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	018
第 179 図 28	SK535	土師器	小皿	(8.4)	1.4	(6.4)	-	褐色	長石 角閃石	糸切り	小皿 A I	015
第 179 図 29	SK535	土師器	小皿	(8.2)	1.5	(7.4)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	013
第 179 図 30	SK535	土師器	小皿	(9.0)	1.3	(7.2)	-	にぶい・褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	012
第 179 図 31	SK535	土師器	小皿	9.0	1.3	7.3	-	にぶい・黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	019
第 179 図 32	SK535	土師器	小皿	(7.3)	1.7+ <i>a</i>	-	-	灰白色	精製土 長石 (少)	へそ皿	京都系×	021
第 179 図 33	SK535	土師器	小皿	-	0.7+ <i>a</i>	-	-	(外) 褐色 (内) 灰白色	やや精良 赤色粒子 (少)	へそ皿	京都系	022
第 179 図 34	SK535	土師器	環	12.8	3.8	7.9	-	にぶい・淡褐色	角閃石 金雲母 赤色粒子	糸切り ほぼ完形 R002-004(第 179 図 36・37・38) とは別産地か		001
第 179 図 35	SK535	土師器	環	(12.4)	4.0	(8.0)	-	にぶい・黄褐色	金雲母 角閃石 赤色粒子	糸切り 内面に㌘目が残る 別産地か	環 A	007
第 179 図 36	SK535	土師器	環	(12.0)	3.2	(8.2)	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り	環 A	002
第 179 図 37	SK535	土師器	環	11.6	3.2	8.0	-	褐色	角閃石 長石 赤色 白色粒子	糸切り 完形	環 A	003
第 179 図 38	SK535	土師器	環	(13.0)	3.2	9.3	-	褐色	角閃石 長石 赤色 白色粒子	糸切り 底部が変形している (槽門) ほぼ完形	環 A	004
第 179 図 39	SK535	土師器	環	13.1	3.3	8.4	-	にぶい・淡褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り ほぼ完形 R002-004(第 179 図 36・37・38) とは別産地か	環 A	005
第 179 図 40	SK535	土師器	環	(12.0)	3.3	(8.0)	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	環 A	006
第 179 図 41	SK535	土師器	環	(11.6)	3.4	(8.4)	-	褐色	角閃石 精製土	糸切り	環 A	010
第 179 図 42	SK535	土師器	環	(11.6)	3.2	(8.0)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	環 A	011
第 179 図 43	SK535	土師器	環	(12.8)	3.5	(8.2)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	環 A	009
第 179 図 44	SK535	土師器	椀	(15.2)	3.3+ <i>a</i>	-	-	褐色	角閃石		椀 C	020
第 179 図 45	SK535	土師器	椀	-	2.4+ <i>a</i>	-	-	淡黄褐色	長石 (少) やや粗い		吉備系	023
第 179 図 46	SK535	瓦質土器	羽釜	-	3.2+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰色 (内) 灰白色	白色粒子			008
第 179 図 47	SK535 東側	土師器	小皿	(7.2)	1.4	(6.6)	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	010
第 179 図 48	SK535 東側	土師器	小皿	(7.6)	1.3	(6.2)	-	にぶい・褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	009
第 179 図 49	SK535 東側	土師器	小皿	(8.0)	1.3	(6.3)	-	灰褐色～にぶい・黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	012
第 179 図 50	SK535 東側	土師器	小皿	8.0	1.0	5.4	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り 完形	小皿 A I	001
第 179 図 51	SK535 東側	土師器	小皿	7.8	1.1	6.7	-	淡黄褐色	長石 赤色粒子	糸切り ほぼ完形	小皿 A I	002
第 179 図 52	SK535 東側	土師器	小皿	(8.4)	1.2	(6.2)	-	褐色	金雲母 (多) 白色 黒色粒子	糸切り	小皿 A I	011
第 179 図 53	SK535 東側	土師器	小皿	(8.4)	1.4	(6.2)	-	にぶい・黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	006
第 179 図 54	SK535 東側	土師器	小皿	(8.4)	1.5	(6.5)	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	005
第 179 図 55	SK535 東側	土師器	小皿	(8.0)	1.5	6.7	-	にぶい・黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	015
第 179 図 56	SK535 東側	土師器	小皿	(8.4)	1.3	(6.5)	-	(外) 灰褐色 (内) にぶい・黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	013
第 179 図 57	SK535 東側	土師器	小皿	(7.8)	1.0	(6.1)	-	にぶい・黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り 歪あり	小皿 A I	014
第 179 図 58	SK535 東側	土師器	小皿	(8.8)	1.3	(6.2)	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	008
第 179 図 59	SK535 東側	土師器	小皿	(9.2)	1.3	(7.4)	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	007
第 179 図 60	SK535 東側	土師器	小皿	8.4	1.7	6.5	-	にぶい・黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	016
第 179 図 61	SK535 東側	土師器	小皿	8.5	1.2	7.3	-	にぶい・黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り ほぼ完形	小皿 A I	003
第 179 図 62	SK535 東側	土師器	小皿	(8.4)	1.2	7.2	-	にぶい・黄褐色	長石 角閃石 金雲母 赤色粒子	糸切り	小皿 A I	004
第 179 図 63	SK535 東側	土師器	小環	(9.2)	2.3	6.5	-	褐色	精製土	糸切り 内外面に双付着	小環 A	025
第 179 図 64	SK535 東側	土師器	環	(12.8)	3.3	(7.3)	-	にぶい・黄褐色	赤色粒子 金雲母	糸切り	環 A	022
第 179 図 65	SK535 東側	土師器	環	11.5	4.1	8.3	-	褐色	長石 角閃石	糸切り	環 A	017
第 179 図 66	SK535 東側	土師器	環	(12.0)	3.6	(9.0)	-	褐色	白色粒子 赤色粒子	糸切り	環 A	023
第 179 図 67	SK535 東側	土師器	環	(12.8)	3.0	(10.2)	-	褐色	角閃石 赤色粒子 精製土	糸切り	環 A	018
第 179 図 68	SK535 東側	土師器	環	(13.0)	3.1	(9.6)	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	環 A	019
第 179 図 69	SK535 東側	土師器	環	(12.8)	3.5	(9.2)	-	にぶい・黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	環 A	020
第 179 図 70	SK535 東側	土師器	環	(13.0)	3.0	(9.6)	-	にぶい・褐色	角閃石	糸切り	環 A	024
第 179 図 71	SK535 東側	土師器	環	(12.8)	3.2	(10.0)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り 内外面に双付着	環 A	021
第 179 図 72	SK535 東側	弥生土器	高環	-	8.3+ <i>a</i>	-	-	褐色	角閃石 白色粒子 赤色粒子		中期	026
第 180 図 1	SK545	土師器	皿	(11.6)	2.6	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	e 類	皿 C	007
第 180 図 2	SK545	土師器	皿	11.6	2.7	-	-	(外) にぶい・黄褐色 (内) 灰黄褐色	精製土	b 類 外面に双付着 打ち欠き	皿 C	009
第 180 図 3	SK545	土師器	皿	(19.6)	2.4+ <i>a</i>	-	-	灰褐色	精製土	b 類 外面口縁部赤色塗彩か	皿 C	008
第 180 図 4	SK545	土師器	環	(5.4)	2.9	-	-	にぶい・黄褐色	精製土		小杯 C	006
第 180 図 5	SK54											

第 77 表 第 97-1E 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑦

埴田番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 180 図 13	SK555	土師器	小皿	(9.2)	1.7	(7.2)	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子 精製土	系切り	小皿 A I	012
第 180 図 14	SK555	土師器	小皿	(8.8)	1.9+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	口縁部に双付着	小皿 C	014
第 180 図 15	SK555	土師器	皿	-	0.9+ α	(7.6)	-	(外) 浅黄褐色 (内) 灰白色	精製土	板状圧痕残る	大内 A 式	015
第 180 図 16	SK555	土師器	環	(12.4)	2.9	(6.4)	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	金雲母 角閃石 精製土	系切り	環 A	002
第 180 図 17	SK555	土師器	環	(11.4)	3.2	(5.4)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 浅黄褐色	角閃石 金雲母 白色粒子	系切り	環 A	008
第 180 図 18	SK555	土師器	環	13.0	3.1	7.2	-	にぶい褐色	角閃石 長石 金雲母 石英 白色粒子	系切り 別産地 か 12C 代 か	環 A	009
第 180 図 19	SK555	土師器	環	(11.6)	2.8	(9.0)	-	にぶい褐色	長石 赤色粒子	系切り	環 A	011
第 180 図 20	SK555	土師器	環	12.7	3.0	9.2	-	褐色	赤色粒子 精製土	系切り	環 A	013
第 180 図 21	SK555	土師器	皿	(13.2)	2.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	a 類	皿 C	005
第 180 図 22	SK555	土師器	脚部	-	6.5+ α	-	-	褐色	角閃石 赤色粒子 赤色粒子	防長系銅の脚部か		007
第 180 図 23	SK555	土師質土器	鍋	-	10.0+ α	-	-	(外) 暗褐色 (内) 褐色	長石 白色粒子	外面に双付着	鍋 B I	003
第 180 図 24	SK555	龍泉窯系青磁	碗	-	2.3+ α	-	-	緑黄色	灰白色～白色 密		皿類×Ⅱ類	001
第 180 図 25	SK555	龍泉窯系青磁	盤	(22.0)	2.5+ α	-	-	やや青みがあった緑黄色	灰白色			004
第 180 図 26	SK570	土師器	小皿	(7.2)	1.3	(5.2)	-	褐色	赤色粒子	系切り	小皿 A I	023
第 180 図 27	SK570	土師器	小皿	(7.4)	1.2	(6.2)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	小皿 A I	022
第 180 図 28	SK570	土師器	小皿	(7.6)	1.2	(6.0)	-	浅黄褐色	赤色粒子	系切り	小皿 A I	024
第 180 図 29	SK570	土師器	小皿	(8.0)	1.5	(5.6)	-	にぶい黄褐色	精製土	系切り	小皿 A	006
第 180 図 30	SK570	土師器	小皿	(8.2)	1.2	(6.2)	-	褐色	赤色粒子 長石	系切り	小皿 A I	026
第 180 図 31	SK570	土師器	小皿	(8.4)	1.6	(7.0)	-	褐色	精製土	系切り	小皿 A I	021
第 180 図 32	SK570	土師器	小皿	(9.2)	1.1	(7.4)	-	褐色	精製土	系切り	小皿 A I	025
第 180 図 33	SK570	土師器	白色系土師器皿	(15.2)	2.0+ α	-	-	灰白色	精製土		京都系×	027
第 180 図 34	SK570	土師器	環	(11.2)	3.4	(8.4)	-	浅黄褐色	長石 赤色粒子	摩滅のため調整不明	環 A	011
第 180 図 35	SK570	土師器	環	(11.2)	3.1	(8.4)	-	褐色	赤色粒子	系切り 摩滅のため調整不明瞭	環 A	014
第 180 図 36	SK570	土師器	環	(12.4)	3.3	(9.2)	-	淡褐色	赤色粒子 角閃石	系切り	環 A	008
第 180 図 37	SK570	土師器	環	(12.4)	3.7	(8.2)	-	褐色	赤色粒子 角閃石	系切り 内底面に工具け 痕 R-002.003.005(第 180 図 38・40・41) と同一ヶ所	環 A	007
第 180 図 38	SK570	土師器	環	12.5	3.9	8.4	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	系切り 口縁内面・内底面に工具け 痕 完形 R003(第 180 図 38・41) と同一ヶ所	環 A	002
第 180 図 39	SK570	土師器	環	12.6	3.6	(8.1)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	系切り 内底面に工具け 痕 R002.003.005(第 38・40) と同一ヶ所	環 A	017
第 180 図 40	SK570	土師器	環	12.6	3.8	8.4	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子 長石	系切り 内底面に工具け 痕が残る 完形 R002.005 と同一ヶ所	環 A	003
第 180 図 41	SK570	土師器	環	12.8	3.8	8.4	-	褐色	角閃石 赤色粒子	系切り 内底面に工具け 痕が残る 完形 R002.003 と同一ヶ所	環 A	005
第 180 図 42	SK570	土師器	環	(12.8)	3.2	(9.6)	-	黄褐色	長石 赤色粒子	系切り	環 A	001
第 180 図 43	SK570	土師器	環	(12.6)	2.9	(9.1)	-	にぶい褐色	赤色粒子 角閃石 長石	系切り	環 A	012
第 180 図 44	SK570	土師器	環	(12.6)	2.9	(8.2)	-	黄褐色	赤色粒子 長石	系切り	環 A	010
第 180 図 45	SK570	土師器	環	(12.2)	3.3	(9.0)	-	(外) にぶい褐色 (内) 褐色	赤色粒子 長石	系切り	環 A	009
第 180 図 46	SK570	土師器	環	12.4	3.1	9.4	-	褐色	赤色粒子 長石 金雲母 (微)	系切り	環 A	018
第 180 図 47	SK570	土師器	環	12.0	2.9	8.3	-	褐色	角閃石 精製土	系切り	環 A	019
第 180 図 48	SK570	土師器	環	13.0	3.7	8.9	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 角閃石 長石 白色粒子	系切り 口縁部に刻み目あり 完形	環 A	004
第 180 図 49	SK570	土師器	環	12.6	3.3	9.2	-	褐色	赤色粒子 精製土	系切り	環 A	020
第 180 図 50	SK570	土師器	環	(13.4)	3.3	(9.6)	-	褐色	長石 角閃石	系切り 内外面に双付着	環 A	016
第 180 図 51	SK570	土師器	環	(14.6)	3.6	(11.4)	-	褐色	赤色粒子 角閃石	系切り 参考復元	環 A	015
第 180 図 52	SK570	土師器	環	(13.6)	2.8+ α	-	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子		環 A	013
第 180 図 53	SK570	須恵系土器	東播系片口鉢	-	4.2+ α	-	-	(外) 褐色～灰白色 (内) 灰白色	精製土			029
第 180 図 54	SK570	土師質土器	播鉢	-	3.8+ α	-	-	(外) 褐色 (内) 灰黄褐色	角閃石 赤色粒子			030
第 180 図 55	SK570	土師質土器	鍋	-	7.1+ α	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	外面に双付着	鍋 B I	031
第 180 図 56	SK570	瓦器	椀	-	1.7+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 灰白色	長石 白色粒子			028
第 180 図 57	SK570	土師質土器	鍋	(33.8)	11.4+ α	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	長石 白色粒子	外面に双付着 多量に付着	鍋 B I	032
第 181 図 1	SK572	須恵系土器	東播系片口鉢	(25.0)	4.6+ α	-	-	灰色	石英 白色粒子 黒色粒子			001
第 181 図 2	SK605	土師質土器	鍋	-	5.9+ α	-	-	灰黄褐色	角閃石 赤色粒子		未分類	003
第 181 図 3	SK605	土師質土器	鍋	-	1.9+ α	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	長石 長石	外面に双付着		004
第 181 図 4	SK605	瓦質土器	椀	(11.8)	4.6	5.2	-	灰白色	白色粒子	外面回転方向のびきり		001
第 181 図 5	SK605	瓦質土器	椀	10.0	3.9+ α	-	-	灰白色	角閃石	内面が状況で平滑に仕上げ 類例少ない		002
第 181 図 6	SK605	国産陶器	瀬戸大日碗	-	2.6+ α	-	-	淡灰緑色	灰黄色			005
第 181 図 7	SK605	景徳鎮窯系青花	碗	(12.4)	3.2+ α	-	-	灰白色	灰白色			006
第 181 図 8	SK610	土師器	環	(12.8)	3.2	(9.6)	-	にぶい黄白色	長石 赤色粒子	系切り	環 A	006
第 181 図 9	SK610	瓦質土器	香炉	(11.2)	3.2	(10.6)	-	(外) 灰白色 (内) 黄灰色	白色粒子			002
第 181 図 10	SK610	瓦質土器	風炉×	-	10.1	-	-	(外) にぶい褐色 (内) 褐色	赤色粒子	SK610 R003(第 181 図 11) と同一個体		
第 181 図 11	SK610	瓦質土器	風炉×	-	6.7+ α	-	-	(外) 灰白色 (内) にぶい褐色	赤色粒子	2 連で 1 單位の變形文がアを連続して押す SK610 R005(第 181 図 10) と同一個体	風炉 A ×	003
第 181 図 12	SK610	瓦質土器	火鉢	-	5.6+ α	-	-	(外) 褐色 (内) にぶい褐色	赤色粒子			004
第 181 図 13	SK610	国産陶器	瀬戸皿	(11.2)	1.9+ α	-	-	淡灰緑色が極薄かかる	灰黄色 褐色粒子			001
第 181 図 14	SK615	土師器	環	12.0	3.0	8.8	-	褐色	赤色粒子 白色粒子	系切り 完形 内面調整不明瞭	環 A	001
第 181 図 15	SK620	須恵系土器	東播系鉢	(42.0)	7.7+ α	-	-	(外) 褐色 (内部中央) 灰色 (内部) 灰白色	石英 白色粒子			006
第 181 図 16	SK625	土師器	小皿	(9.4)	2.2	(7.2)	-	にぶい褐色	赤色粒子 角閃石	口縁部に双付着	小皿 A II	001
第 181 図 17	SK625	土師器	小皿	-	1.6	-	-	褐色	赤色粒子 長石	系切り	小皿 A I	007
第 181 図 18	SK625	土師器	環	-	3.4+ α	-	-	褐色	精製土 角閃石 赤色粒子		環 A	008
第 181 図 19	SK625	土師器	環	(13.6)	3.4	(9.8)	-	褐色	角閃石 赤色粒子		環 A	009
第 181 図 20	SK625	土師質土器	鍋	-	5.6+ α	-	-	にぶい褐色	赤色粒子	外面に双付着		004
第 181 図 21	SK625	土師質土器	鍋	-	4.3+ α	-	-	(外) 暗黄褐色 (内) 淡黄色	長石		鍋 B I	005
第 181 図 22	SK625	瓦質土器	播鉢	-	4.5+ α	-	-	黄灰色	角閃石			003
第 181 図 23	SK625	龍泉窯系青磁	花入	-	5.6+ α	-	-	黄緑色	灰色 やや密 微粒子の黒色粒子			001
第 181 図 24	SK625	青白磁	梅瓶	-	3.0+ α	-	-	やや光沢のある灰白色～青白色	灰白色で密	内面下部は露胎		002
第 181 図 25	SK630	土師器	皿	(12.2)	1.7+ α	-	-	(外) 褐色 (内) にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	001
第 181 図 26	SK630	土師器	皿	(12.3)	2.0+ α	-	-	にぶい褐色	精製土	a 類	皿 C	003
第 181 図 27	SK630	土師器	皿	-	1.9+ α	-	-	(外) 灰褐色 (内) 褐色	精製土	b × c 類 内面に双付着	皿 C	002
第 181 図 28	SK630	土師器	環	-	2.1+ α	(5.8)	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	環 B	004
第 181 図 29	SK676	土師器	環	8.4	2.2	4.2	-	にぶい茶褐色	長石 白色粒子 赤色粒子	系切り 完形 打ち欠きか 器形・胎土・色調とも類例少ない	環 B	001
第 181 図 30	SK690	土師器	耳皿	長径 51+ α 短径 4.2	1.6	-	-	褐色～灰黄色	角閃石	薄手	耳皿 C	018
第 181 図 31	SK690	土師器	小皿	7.4	1.5	5.2	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	口縁部に双付着 ほぼ完形	小皿 Bn	019
第 181 図 32	SK690	土師器	小皿	8.6	1.6	4.8	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子		小皿 Bn	005
第 181 図 33	SK690	土師器	小皿	(8.0)	1.7	4.6	-	(外) 灰白色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 長石	口縁部に双付着	小皿 Bn	003
第 181 図 34	SK690	土師器	小皿	7.8	2.1	4.4	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子	内外面に双付着 ほぼ完形	小皿 Bn	020
第 181 図 35	SK690	土師器	小皿	8.1	1.9	5.0	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	内外面に双付着 被熱により変色	小皿 Bn	004
第 181 図 36	SK690	土師器	環	(8.6)	2.2	(4.6)	-	にぶい褐色	長石 褐色粒子 黒色粒子		環 Bn	006
第 181 図 37	SK690	土師器	環	9.8	2.5	5.7	-	にぶい褐色	角閃石 長石 白色粒子		環 Bn	008
第 181 図 38	SK690	土師器	環	10.3	2.0	5.8	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石 金雲母	内外面に双付着 環 Bn が形態は皿 C に類似		009
第 181 図 39	SK690	土師器	環	(11.8)	2.4	(6.4)	-	(外) 褐色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 長石 白色粒子		環 Bn	007
第 181 図 40	SK690	土師器	皿	(10.2)	2.3	(4.3)	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子 黒色粒子	a × b 類 口縁部に双付着 口縁部に打ち欠き	皿 C	012
第 181 図 41	SK690	土師器	皿	(10.8)	2.3	(4.2)	-	にぶい黄褐色	角閃石 精製土	a 類	皿 C	016
第 181 図 42	SK690	土師器	皿	(11.4)	2.6	(3.8)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	長石 角閃石	e 類 内面に双付着	皿 C	013
第 181 図 43	SK690	土師器	皿	(12.4)	2.3	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	a 類	皿 C	010
第 181 図 44	SK690	土師器	皿	(12.6)	2.1	(6.6)	-	にぶい黄褐色	角閃石	a × b 類	皿 C	011
第 181 図 45	SK690	土師器	皿	(12.0)	1.7+ α	-	-	にぶい褐色	角閃石 精製土	d 類 被熱	皿 C	017
第 181 図 46	SK690	土師器	皿	14.2	2.2	7.9	-	にぶい黄褐色	角閃石	b 類 他と比べて白っぽく 京都産に忠実か	皿 C	015
第 181 図 47	SK690	土師器	皿	(17.6)	2.5	(11.6)	-	にぶい褐色	長石 角閃石	d 類	皿 C	014
第 181 図 48	SK690	土師器	燗台	-	5.6+ α	(7.2)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子 白色粒子	B 系 系切り		022
第 181 図 49	SK690	土師器	燗台×	-	4.7+ α	10.6	-	(外) にぶい黄褐色 (内) にぶい褐色	角閃石 長石 赤色粒子 白色粒子	系切り 環 A の胎土調整に類似		023
第 181 図 50	SK690	土師器	椀	-	1.9+ α	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 赤色粒子	摩滅のため調整不明 体部打ち欠きか 海部の胎土か	A2	021
第 181 図 51	SK690	土師質土器	火鉢	(34.2)	5.7+ α	-	-	黒褐色	角閃石 長石	浅鉢形		026
第 181 図 52	SK690	土師質土器	鍋	-	7.6+ α	-	-	(外) 灰褐色 (内) 灰白色	角閃石 白色粒子		鍋 D	027
第 181 図 53	SK690	瓦質土器	火鉢	-	6.5+ α	-	-	(外) 暗褐色～灰色 (内) 暗灰色</				

第 78 表 第 97-1E 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑧

埴田番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は還元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 182 図 63	SK690	瓦類	軒平瓦	9.1+ <i>a</i>	(4.7)	1.7	-	-	-	蓮華唐草文 好テ		036
第 182 図 64	SK690	瓦類	軒平瓦	6.7+ <i>a</i>	(3.9)	2.3	-	-	-	蓮珠文 好テ 頸部に段あり		037
第 182 図 65	SK690	瓦類	軒丸瓦	9.0+ <i>a</i>	3.7+ <i>a</i>	(2.0)	-	-	-	巴文		038
第 182 図 66	SK690	瓦類	軒丸瓦	14.9+ <i>a</i>	8.4+ <i>a</i>	1.9	-	-	-	巴文		039
第 182 図 67	SK690	瓦類	軒丸瓦	5.5+ <i>a</i>	11.4+ <i>a</i>	-	-	-	-	巴文		040
第 182 図 68	SK690	石製品	砥石	13.2	6.6	2.9	319.0	-	緑泥片岩			002
第 182 図 69	SK690	石製品	砥石	15.7	10.1	6.0	701.0	-	砂岩	粗紙か		001
第 182 図 1	SK700 [△] 鉢	土師器	皿	(15.0)	2.1	(8.2)	-	にぶい黄褐色	精製土	a 類	皿 C	002
第 182 図 2	SK700 [△] 鉢	土師器	大皿	(20.8)	3.2+ <i>a</i>	-	-	灰黄褐色	長石 赤色粒子		大皿 C	001
第 182 図 3	SK700 [△] 鉢	中国南部産陶器	鉢	-	6.1+ <i>a</i>	(15.0)	-	(外) 褐灰色 (内) にぶい・褐色	にぶい・褐色 粘りある土 黒色・白 色・赤色粒子 表面に黒色斑点が 多く見える		鉢 C	003
第 182 図 4	SK705 [△] 鉢 1-3 層	龍泉窯系青磁	皿	-	1.9+ <i>a</i>	(4.4)	-	青緑色	灰色で密	見込み部双鱼文 高台端部赤く発色	皿類	001
第 182 図 5	SK705	土師器	小皿	(7.6)	1.4	(6.4)	-	にぶい・褐色	赤色粒子 長石	糸切り	小皿 A	005
第 182 図 6	SK705	土師器	小皿	(7.7)	2.0	(5.6)	-	褐色	精製土	糸切り	小皿 A II	007
第 182 図 7	SK705	土師器	皿	(12.4)	1.7+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	008
第 182 図 8	SK705	土師器	坏	(10.8)	2.6+ <i>a</i>	-	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子		坏 Bn	003
第 182 図 9	SK705	土師器	坏	11.6	3.1	5.4	-	褐色	白色粒子 赤色粒子 角閃石 長石	糸切り ほぼ完形	坏 Bn	004
第 182 図 10	SK705	土師器	坏	(11.5)	2.8+ <i>a</i>	-	-	褐色	赤色粒子 長石 角閃石		坏 Bn	002
第 182 図 11	SK705	瓦質土器	播鉢	-	4.9+ <i>a</i>	-	-	灰黒色	白色粒子	硬質焼成		006
第 182 図 12	SK705	中国陶器	天目碗	-	3.2+ <i>a</i>	(3.6)	-	茶褐色釉がやや厚かかる	灰色でやや密			001
第 182 図 13	SK720 暗褐色土	土師器	坏	-	2.8	-	-	浅黄褐色	角閃石	糸切り	坏 A	002
第 182 図 14	SK720 暗褐色土	土師器	坏	(11.6)	2.0+ <i>a</i>	-	-	(外) にぶい・褐色 (内) にぶい黄褐色	精製土			001
第 182 図 15	SK720 暗褐色土	土師器	坏	12.8	4.3	9.7	-	褐色	角閃石 赤色粒子 精製土	糸切り	坏 A	003
第 183 図 1	SK723	土師器	坏	(11.4)	3.5	(8.0)	-	にぶい・褐色	赤色粒子	糸切り 摩滅のため調整不明瞭	坏 A	007
第 183 図 2	SK723	土師器	坏	(12.8)	4.0	(9.7)	-	にぶい黄褐色	褐色粒子 角閃石	糸切り	坏 A	006
第 183 図 3	SK723	土師器	坏	-	3.1	-	-	褐色	赤色粒子 角閃石	糸切り	坏 A	008
第 183 図 4	SK723	土師質土器	鍋	-	7.7+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰褐色 (内) にぶい・褐色	赤色粒子 角閃石 長石		鍋 B	005
第 183 図 5	SK723	瓦質土器	播鉢	-	3.4+ <i>a</i>	-	-	灰色	黒色粒子			003
第 183 図 6	SK723	瓦質土器	大鉢	-	8.9+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	体部中央突帯剥離		004
第 183 図 7	SK723	国産陶器	備前壺	-	7.8+ <i>a</i>	-	-	(外) 褐色 (内) 灰色	白色粒子			009
第 183 図 8	SK723	瓦類	軒丸瓦	9.8+ <i>a</i>	7.4+ <i>a</i>	2.7	-	-	-	巴文 内外に布目痕・ボヰ A 痕あり		002
第 183 図 9	SK723	石製品	砥石	7+ <i>a</i>	4+ <i>a</i>	2.4	105.0	-	-			001
第 183 図 10	SK740	石製品	轆引口	15.5	12.4	孔径 2.4	-	-	-			001
第 183 図 11	SK745	瓦類	丸瓦	8.6+ <i>a</i>	-	-	-	-	凝灰岩	使用により短くなったもの		001
第 183 図 12	SK750 上層	須恵系土器	東播系片口鉢	(17.8)	2.6+ <i>a</i>	-	-	灰色	白色粒子	古代 外面斜格子目状		001
第 183 図 13	SK755 灰黄褐色土	土師器	坏	5.8	3.1	-	-	にぶい黄褐色	精製土	手捏ね成形 京都系土師器同様の技法で作られている	小杯 C	001
第 183 図 14	SK765 暗灰色土	土師器	小皿	(9.2)	1.8	-	-	にぶい黄褐色	精製土		小皿 C	007
第 183 図 15	SK765 暗灰色土	土師器	皿	(9.6)	1.9	-	-	褐灰色	精製土	内外面に双付着 外面被熱による壁面のはじけ	皿 C	008
第 183 図 16	SK765 暗灰色土	土師器	皿	12.0	2.7	-	-	(外) 褐灰色 (内) 浅黄褐色	精製土	c 類 内面重なり焼き痕と思われる輪状の排障痕跡あり 4/5 残存	皿 C	011
第 183 図 17	SK765 暗灰色土	土師器	皿	(13.2)	2.2	-	-	(外) にぶい・褐色 (内) 灰黄褐色	精製土	c 類 内面に双付着	皿 C	006
第 183 図 18	SK765 暗灰色土	土師器	皿	(13.0)	2.4	-	-	にぶい・褐色	精製土	b 類	皿 C	010
第 183 図 19	SK765 暗灰色土	土師器	皿	16.6	2.8	-	-	灰黄褐色	精製土	c 類 内外面に双付着 外底面が状の工具痕あり 完形	皿 C	013
第 183 図 20	SK765 暗灰色土	土師器	皿	(16.0)	2.8	-	-	灰褐色	精製土	c 類	皿 C	009
第 183 図 21	SK765 暗灰色土	土師器	皿	(17.2)	2.9	-	-	褐灰色	精製土	c 類 内面工具痕あり	皿 C	012
第 183 図 22	SK765 暗灰色土	土師器	坏	(11.2)	2.6	(5.6)	-	にぶい・褐色	石英 赤色粒子 長石 角閃石	糸切り	坏 B	005
第 183 図 23	SK765 暗灰色土	須恵系	壺	-	7.3+ <i>a</i>	-	-	灰色	白色粒子 黒色粒子	内面方形か 当て具痕 荒尾系		002
第 183 図 24	SK765 暗灰色土	瓦質土器	鍋	-	5.1+ <i>a</i>	-	-	灰黒色	白色粒子	外面双付着		004
第 183 図 25	SK765 暗灰色土	国産陶器	備前播鉢	(30.4)	6.5+ <i>a</i>	-	-	暗赤褐色	白色粒子			003
第 183 図 26	SK765 暗灰色土	朝鮮陶器	瓶	-	2.6+ <i>a</i>	-	-	灰色	灰色			001
第 183 図 27	SK765 黄褐色土	土師器	皿	12.2	2.5	-	-	にぶい黄褐色	精製土	c 類 口縁部に双付着	皿 C	001
第 183 図 28	SK765 黄褐色土	土師器	皿	(12.8)	2.3	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 褐灰色	精製土	e 類	皿 C	002
第 183 図 29	SK765 黒褐色土	土師器	皿	(12.4)	2.5	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	002
第 183 図 30	SK765 黒褐色土	土師器	皿	(13.2)	2.1	-	-	灰黄褐色	精製土	e 類	皿 C	003
第 183 図 31	SK765 黒褐色土	土師器	皿	(12.8)	2.9+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	褐色粒子	c 類 打ち欠きか	皿 C	004
第 183 図 32	SK765 黒褐色土	中国陶器	天目碗	-	5.0+ <i>a</i>	-	-	黒褐色釉が木目状にかかる	灰色			001
第 184 図 1	SK770 礫層	土師器	小皿	8.8	2.2	-	-	浅黄色	精製土	内面・口縁部に双付着 完形	小皿 C	012
第 184 図 2	SK770 礫層	土師器	皿	11.8	2.7	-	-	にぶい黄褐色	精製土	a 類 内面に双付着 完形	皿 C	010
第 184 図 3	SK770 礫層	土師器	皿	(12.2)	2.7	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 黒褐色	精製土	b 類 内面・口縁部に双付着	皿 C	011
第 184 図 4	SK770 礫層	土師器	皿	14.6	3.0	-	-	暗灰黄色	精製土	b 類 内面・口縁部に双付着	皿 C	009
第 184 図 5	SK770 礫層	土師質土器	鉢	18.4	7.9	-	-	にぶい・褐色	長石 角閃石 白色粒子			002
第 184 図 6	SK770 礫層	瓦質土器	鉢	-	6.6+ <i>a</i>	-	-	灰褐色	精製土			013
第 184 図 7	SK770 礫層	土師質土器	火鉢	(39.8)	35.1	(34.0)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) にぶい・褐色	長石 角閃石	SK180 と接合 深鉢形	A	016
第 184 図 8	SK770 礫層	景徳鎮系青花	碗	(12.8)	4.2+ <i>a</i>	-	-	-	白灰色 密			007
第 184 図 9	SK770 礫層	白磁	皿	(13.9)	3.4	(7.2)	-	-	白灰色 密		皿 E 群	006
第 184 図 10	SK770 礫層	ベトナム陶器	長胴壺	-	9.0+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰色～赤褐色 (内) 灰白色	淡灰黄色で密 (粉っぽい) 黒色砂粒			015
第 184 図 11	SK770 礫層	国産陶器	備前壺	(13.6)	16.6+ <i>a</i>	-	-	-	-	R004(第 184 図 12) と同一個体の可能性あり SK180 と 接合		003
第 184 図 12	SK770 礫層	国産陶器	備前壺	(13.7)	11.8+ <i>a</i>	-	-	-	-	R003(第 184 図 11) と同一個体の可能性あり		004
第 184 図 13	SK770 礫層	中国陶器	瓶	-	17.5+ <i>a</i>	7.0	-	(外) 黒褐色 (内) 灰色	灰色 やや粗い 白色・黒色粒子 (多)	朝鮮陶器 外面に複数付着物あり 口縁部は打ち欠き (きれいに摩滅させている)		001
第 184 図 14	SK770 礫層	瓦類	軒丸瓦	3.5+ <i>a</i>	5.0+ <i>a</i>	-	-	-	-	巴文		005
第 184 図 15	SK770 礫層	瓦類	軒平瓦	7.1+ <i>a</i>	4.7	2.1	-	-	-	菱形唐草文 好テ	14C	018
第 185 図 16	SK770 礫層	石製品	砥石	30.5	17.4	5.8	5190.0	-	安山岩			017
第 185 図 17	SK770 礫層	石製品	棒状石製品	9.4	4.3	3.0	164.0	-	-	すりこぎか		008
第 185 図 18	SK770 礫層	石製品	砥石×	6.7	5.6	0.9	49.7	-	砂岩×	上部のみ黒灰色 その他は灰黄色		014
第 185 図 1	SK770 礫層 2	土師器	小皿	8.9	2.2	-	-	浅黄色	長石 石英		小皿 C	012
第 185 図 2	SK770 礫層 2	土師器	皿	12.4	2.4	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	011
第 185 図 3	SK770 礫層 2	土師器	坏	-	2.2+ <i>a</i>	(8.6)	-	褐色	石英		坏 A	013
第 185 図 4	SK770 礫層 2	土師器	碗	(10.4)	4.0+ <i>a</i>	(5.8)	-	にぶい黄褐色	精製土		碗 C	008
第 185 図 5	SK770 礫層 2	土師器	碗	(11.2)	4.4+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰黄色 (内) 褐灰色	精製土	内面・口縁部に双付着	碗 C	010
第 185 図 6	SK770 礫層 2	土師器	碗	(11.6)	4.3+ <i>a</i>	(8.8)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	精製土		碗 C	009
第 185 図 7	SK770 礫層 2	土師器	燗台	(7.8)	6.2	6.8	-	灰黄色	灰黄色	双付着		007
第 185 図 8	SK770 礫層 2	龍泉窯系青磁	碗	-	1.8+ <i>a</i>	(4.8)	-	(外) 灰色 (内) 緑黄色	黒～褐色の微粒子	外面下平～高台内面露胎		006
第 185 図 9	SK770 礫層 2	龍泉窯系青磁	碗	15.2	8.0	6.4	-	暗緑灰色 光沢あり	灰色でやや密			001
第 185 図 10	SK770 礫層 2	白磁	皿	-	2.5+ <i>a</i>	(7.6)	-	-	-	内外面の文様型押し		002
第 185 図 11	SK770 礫層 2	景徳鎮系青花	皿	-	1.5+ <i>a</i>	(6.2)	-	-	灰色～白色 密	被熱あり		003
第 185 図 12	SK770 礫層 2	漳州系青花	皿	-	1.9+ <i>a</i>	(4.2)	-	-	灰色でやや密		小野 C 群	004
第 185 図 13	SK770 礫層 2	中国陶器	茶入	-	1.0+ <i>a</i>	2.8	-	黒褐色 被熱のため変色	灰白色で密 黒色・赤黒色微粒子	糸切り		005
第 185 図 14	SK770 礫層 2	瓦類	軒平瓦	7.2+ <i>a</i>	6.4+ <i>a</i>	(2.3)	-	-	-	蓮華文 好テ		014
第 185 図 15	SK770 礫層 2	石製品	砥石	9.4+ <i>a</i>	3.2	0.8	41.8	-	-			015
第 185 図 16	SK775 黒褐色土	土師器	小皿	(9.0)	1.9+ <i>a</i>	-	-	にぶい・褐色	精製土	口縁部双付着 底部欠損は被熱によるはじけたような痕跡が残る	小皿 C	001
第 185 図 17	SK775 黒褐色土	土師器	小皿	(8.4)	2.6	(5.0)	-	浅黄色	精製土	糸切り	小皿 C × B	002
第 185 図 18	SK775 黒褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(10.2)	4.7+ <i>a</i>	-	-	緑黄色	灰色で密		上田 B IV 類	004
第 185 図 19	SK775 黒褐色土	白磁	小坏	(7.0)	3.2	(2.3)	-	-	白灰色で密			001
第 185 図 20	SK775 茶褐色土	土師器	小皿	(5.8)	1.6	(5.4)	-	にぶい黄褐色	精製土		小皿 C	003
第 185 図 21	SK775 茶褐色土	土師器	小皿	8.1	1.8+ <i>a</i>	-	-	浅黄色	精製土	口縁部に双付着	小皿 C	005
第 185 図 22	SK775 茶褐色土	土師器	小皿	8.1	2.0	-	-	(外) 灰黄色 (内) にぶい黄褐色	長石 金雲母	完形	小皿 C	009
第 185 図 23	SK775 茶褐色土	土師器	小皿	8.8	1.9	-	-	にぶい黄褐色	長石 大型褐色粒子 白色粒子	ほぼ完形	小皿 C	006
第 185 図 24	SK775 茶褐色土	土師器	小皿	8.9	2.0	-	-	にぶい黄褐色	精製土	口縁部に双付着 完形	小皿 C	008
第 185 図 25	SK775 茶褐色土	土師器	小皿	(8.8)	1.8	-	-	暗灰黄色	長石 白色粒子		小皿 C	004
第 185 図 26	SK775 茶褐色土	土師器	小皿	(8.2)	2.2	-	-	浅黄色	精製土	参考還元	小皿 C × B	007
第 185 図 27	SK775 茶褐色土	土師器	皿	11.6	2.9	-	-	にぶい黄褐色	精製土	c 類	皿 C	015
第 185 図 28	SK775 茶褐色土	土師器	皿	12.6	2.7	-	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石	e 類	小皿 C	010
第 185 図 29	SK775 茶褐色土											

第 79 表 第 97-1E 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑨

埴園番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号	
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)						
第 186 図 38	SK775 茶褐色土	国産陶器	備前擂鉢	(29.0)	12.9+ α	(11.9)	-	-	-	-	-	020	
第 186 図 39	SK775 茶褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(12.7)	5.0+ α	-	-	-	-	-	上田 B IV 類	021	
第 186 図 40	SK775 茶褐色土	朝鮮陶器	碗	-	1.4+ α	-	-	褐灰色～灰白色	暗灰色	彫三鳥	-	022	
第 186 図 41	SK775 茶褐色土	土製品	灯芯押	2.6 × 2.5	0.5	孔径 0.5	-	(上) 褐色 (下) にぶい褐色	-	坏 A 坏 B を転用か 土附着は見られない	-	024	
第 186 図 42	SK775 茶褐色土	石製品	板石砥石	3.3+ α	3.4	0.5	10.2	-	砂岩	淡黄灰色	-	023	
第 186 図 43	SK775 茶褐色土	弥生土器	高杯	-	9.0+ α	-	-	にぶい褐色	赤色粒子 白色粒子 角閃石 長石	2 段 3 方向で 5 穿孔残存	-	001	
第 186 図 1	SK854	龍泉窯系青磁	皿	(13.0)	3.3	(5.0)	-	くすんだ淡青緑色が厚くかかる	灰白色で密	高台端部赤く発色	Ⅲ～IV 類	001	
第 186 図 2	SK1013	瓦類	軒平瓦	9.1+ α	3.0	1.5	-	-	-	連続文 種し瓦 凹型台庄痕あり	-	001	
第 186 図 3	SK1077	瓦質土器	火鉢	(16.4)	10.0	(14.4)	-	(外) 暗白灰色 (内) 明褐灰色	白色粒子 黒色粒子	三連の菊文文様あり	-	001	
第 186 図 4	SK1121	土製品	埴塼	(7.2)	1.9	-	-	灰色	白色粒子	内面に付着物あり トフ部分割付着 埴塼転用	-	001	
第 186 図 5	SK2000	土師器	皿	9.0	2.2	-	-	にぶい褐色	赤色粒子	口縁部に土附着 板状圧痕あり 完形	Ⅲ C	001	
第 186 図 6	SK2000	土師器	皿	12.6	2.5	-	-	にぶい褐色	角閃石	b 類 打ち欠きあり ほぼ完形	Ⅲ C	002	
第 186 図 7	SK2000 茶褐色土	土師器	耳皿	(5.6)	1.7	(3.6)	-	にぶい黄褐色	角閃石 (少)	-	Ⅲ C	010	
第 186 図 8	SK2000 茶褐色土	土師器	小皿	8.8	1.9	-	-	にぶい黄褐色	白色粒子	-	Ⅲ C	001	
第 186 図 9	SK2000 茶褐色土	土師器	小皿	8.6	2.1	-	-	にぶい黄褐色	白色粒子 赤色粒子	口縁部に土附着 完形	Ⅲ C	002	
第 186 図 10	SK2000 茶褐色土	土師器	小皿	8.4	2.2	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	口縁部に土附着 完形	Ⅲ C	003	
第 186 図 11	SK2000 茶褐色土	土師器	小皿	8.8	2.1	-	-	にぶい黄褐色	角閃石	口縁部に土附着	Ⅲ C	004	
第 186 図 12	SK2000 茶褐色土	土師器	皿	10.5	1.9	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 白色粒子	b 類 内外面に土附着 完形	Ⅲ C	005	
第 186 図 13	SK2000 茶褐色土	土師器	皿	(12.6)	2.4	-	-	灰黄褐色	白色粒子	c 類	Ⅲ C	006	
第 186 図 14	SK2000 茶褐色土	土師器	皿	12.6	2.8	-	-	褐色	角閃石	c 類 口縁部に土附着 2/3 残存	Ⅲ C	008	
第 186 図 15	SK2000 茶褐色土	土師器	皿	12.6	2.5	-	-	にぶい褐色	角閃石 白色粒子	b × d 類	Ⅲ C	009	
第 186 図 16	SK2000 茶褐色土	土師器	皿	(14.2)	2.3	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	b 類	Ⅲ C	007	
第 186 図 17	SK2000 茶褐色土	土師質土器	鉢×	(32.0)	4.3+ α	-	-	にぶい褐色	角閃石 精製土	-	未分類	011	
第 186 図 18	SK2000 茶褐色土	瓦質土器	火鉢	(37.2)	9.9+ α	-	-	暗灰色	白色粒子 精製土	-	-	019	
第 186 図 19	SK2000 茶褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(12.6)	7.1	5.2	-	緑黄色やや薄くかかる	淡黄灰色 粗い	見込みに銘「全」	上田 B IV 類	014	
第 186 図 20	SK2000 茶褐色土	白磁	皿	(11.8)	2.8	(6.6)	-	淡緑色味の白色	灰白色でやや密	-	Ⅲ E 群	015	
第 186 図 21	SK2000 茶褐色土	景徳鎮窯系青花	小坏	(10.2)	2.0+ α	-	-	-	乳白色	-	-	013	
第 186 図 22	SK2000 茶褐色土	景徳鎮窯系青花	碗	(11.3)	4.8+ α	-	-	-	-	-	-	016	
第 186 図 23	SK2000 茶褐色土	中国南部産陶器	擂鉢	(26.0)	3.0+ α	-	-	-	-	-	-	012	
第 186 図 24	SK2000 茶褐色土	中国南部産陶器	鉢	-	2.9+ α	-	-	-	-	-	鉢 C	017	
第 186 図 25	SK2000 茶褐色土	瓦類	軒丸瓦	7.2+ α	9.7+ α	2.0	-	-	-	-	-	018	
第 186 図 26	SK2000 南	土師器	皿	(8.8)	1.8	-	-	にぶい黄褐色	精製土	-	Ⅲ C	001	
第 186 図 27	SK2000 南	土師器	皿	12.8	2.3	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	角閃石 白色粒子	a 類 内外面に土附着 打ち欠きあり 完形	Ⅲ C	002	
第 186 図 28	SK2000 南	土師器	碗	(10.8)	4.9	(5.6)	-	黒褐色	赤色粒子 角閃石 緑泥片岩	底部打ち欠きか 灰赤色・淡灰紫色	-	005	
第 186 図 29	SK2000 南	石製品	砥石	11.9+ α	3.5	1.3	146.0	-	-	-	-	003	
第 186 図 30	SK2000 南	中国南部産陶器	鉢	(27.5)	(11.6)	(14.7)	-	褐軸 (にぶい赤褐色) ごく薄くかかる	にぶい黄褐色 緻密で粘性あり 黒色粒子 (多)	-	鉢 C	004	
第 187 図 1	SK2005 暗灰色土	土師器	皿	(10.4)	2.3+ α	-	-	にぶい褐色	赤色粒子	-	Ⅲ C	002	
第 187 図 2	SK2005 暗灰色土	土師器	皿	(13.2)	2.6+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	-	Ⅲ C	001	
第 187 図 3	SK2005 暗灰色土	土師器	坏	-	2.3+ α	-	-	褐色	黒色粒子 赤色粒子 白色粒子	-	坏 d	006	
第 187 図 4	SK2005 暗灰色土	土師器	燭台	-	6.0+ α	(6.4)	-	(外) 褐色 (内) 浅黄褐色～褐色	角閃石 長石 白色粒子 赤色粒子	B 系 系切り	-	003	
第 187 図 5	SK2005 暗灰色土	土師質土器	不明	-	6.7+ α	-	-	(外) にぶい赤褐色 (内) 暗褐色	赤色粒子 白色粒子	天地不明	-	005	
第 187 図 6	SK2005 暗灰色土	国産陶器	備前擂鉢	-	5.4+ α	-	-	暗赤褐色	長石 白色粒子	-	-	004	
第 187 図 7	SK2005 灰色土	土師器	小皿	8.6	1.8	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	口縁部に土附着 完形	小Ⅲ C	001	
第 187 図 8	SK2005 灰色土	国産陶器	備前擂鉢	-	7.5+ α	-	-	(外) にぶい赤褐色 (内) 灰黄褐色	白色粒子	-	-	002	
第 187 図 9	SK2005 暗灰色土	土師器	皿	-	2.5+ α	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 灰褐色	白色粒子	-	d 類	Ⅲ C	003
第 187 図 10	SK2005 暗灰色土	土師器	皿	(14.8)	1.8+ α	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	-	b 類	Ⅲ C	001
第 187 図 11	SK2005 暗灰色土	黒色土器	碗	-	2.1+ α	(8.2)	-	(外) 浅黄色 (内) 黒色	角閃石 長石	内底面ヨコ方向の溝あり	黒色土器 A	002	
第 187 図 12	SK2008	国産陶器	瀬戸鉢	-	3.5+ α	-	-	(外) 褐色 (内) 浅黄色	にぶい明黄褐色 石英	内面に自然釉付着	-	002	
第 187 図 13	SK2008	国産陶器	瀬戸壺	-	7.0+ α	-	-	光沢のある緑黄色	黄灰色・明灰色	機品	-	001	
第 187 図 14	SK2010	土師器	坏	(11.7)	3.3	(9.0)	-	にぶい褐色	石英 雲母 角閃石 黒色粒子	1/2 残存	坏 A	001	
第 187 図 15	SK2010	土師器	耳皿	-	1.1+ α	-	-	暗黄褐色	石英 雲母 角閃石 黒色粒子	-	耳皿 B	002	
第 187 図 16	SK2015 1 層暗灰褐色土	国産陶器	瀬戸香炉	-	7.0+ α	(14.2)	-	緑黄色 半透明	灰白色 黒色粒子 (微粒子)	脚部は 1 ヲ所残存	-	001	
第 187 図 17	SK2015 灰褐色土	土師器	坏	(8.4)	2.4	(4.5)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	-	坏 B n	007	
第 187 図 18	SK2015 灰褐色土	土師器	坏	11.4	2.8	6.8	-	にぶい褐色	赤色粒子 白色粒子	内外面に土附着	坏 B n	005	
第 187 図 19	SK2015 灰褐色土	土師器	坏	(12.0)	2.1	(7.0)	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	内面に土附着	坏 B n	006	
第 187 図 20	SK2015 灰褐色土	土師質土器	鍋	-	5.5+ α	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 浅黄褐色	赤色粒子 白色粒子	-	鍋 B1	003	
第 187 図 21	SK2015 灰褐色土	土師質土器	鍋	(36.0)	4.0+ α	-	-	にぶい褐色	角閃石 白色粒子	参考復元	鍋 D	004	
第 187 図 22	SK2015 灰褐色土	瓦質土器	火鉢	-	7.7+ α	-	-	暗灰色	角閃石 白色粒子	脚部 全体に表面摩滅している	-	001	
第 187 図 23	SK2015 灰褐色土	土製品	土鈴	1.0	3.3+ α	3.4	孔径 0.8	黒褐色	精製土	玉とともに出土 玉・鈴ともに瓦質焼成	-	008	
第 187 図 24	SK2015 灰褐色土	土製品	轆轤口	7.6+ α	6.4+ α	孔径 (2.8)	-	灰色～赤褐色	-	-	-	012	
第 187 図 25	SK2015 灰褐色土	石製品	砥石	5.9+ α	4.8	3.6	119.0	砂岩	仕上げ砥?	SK690 磨解外側	F1	001	
第 187 図 26	SK2015 灰褐色土	石製品	砥石	11.65	7.1	3.0	399.0	緑泥片岩	スス付着	SK690 磨解外側	F2	010	
第 187 図 27	SK2015 灰褐色土	石製品	砥石	17.1	7.7	4.7	1035.0	緑泥片岩	-	SK690 磨解外側	F2	009	
第 187 図 28	SK2015 灰褐色土	石製品	轆轤口	15.2	12.1	-	孔径 2.5	凝灰岩	使用により短くなったもの	SK690 磨解外側	F2	012	
第 187 図 29	SK2015 灰色砂質土	土師器	小皿	(8.8)	1.8+ α	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	口縁部に土附着	小Ⅲ C	001	
第 187 図 30	SK2015 灰色砂質土	土師器	坏	(8.8)	1.9	(5.4)	-	褐色	赤色粒子	-	坏 Bn	002	
第 187 図 31	SK2015 灰色砂質土	土師器	坏	(12.4)	3.2	(8.8)	-	(外) 褐色 (内) 褐色～にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	坏 A	003	
第 188 図 1	SK2015 2-4 層褐色土	土師器	坏	9.0	1.8	5.2	-	褐色	赤色粒子 (微細 多)	完形	坏 Bn	003	
第 188 図 2	SK2015 2-4 層褐色土	土師器	坏	12.0	2.2	7.0	-	褐色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	口縁部に土附着 打ち欠きか 3 ヲ所 完形	坏 Bn	005	
第 188 図 3	SK2015 2-4 層褐色土	土師器	坏	(12.0)	2.7	(6.4)	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	-	坏 Bn	004	
第 188 図 4	SK2015 2-4 層褐色土	土師器	坏	-	2.6+ α	(6.6)	-	にぶい赤褐色	角閃石 赤色粒子	内面に土附着	坏 Bn	002	
第 188 図 5	SK2015 2-4 層褐色土	土師器	燭台	-	6.6+ α	(6.7)	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	B 系 系切り	-	001	
第 188 図 6	SK2015 2-4 層褐色土	龍泉窯系青磁	皿	(11.4)	3.6	(6.4)	-	黄色味がかる緑黄色 不透明	灰色でやや粗い 黒色粒子	-	-	006	
第 188 図 7	SK2015 暗褐色土	土師器	坏	(9.6)	1.8	(5.8)	-	褐色	角閃石 褐色粒子 白色粒子	系切り	坏 Bn	002	
第 188 図 8	SK2015 暗褐色土	土師器	坏	(11.6)	3.1	(6.0)	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	系切り	坏 Bn	003	
第 188 図 9	SK2015 暗褐色土	土師器	坏	(13.2)	3.0	(7.8)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	系切り	坏 Bn	004	
第 188 図 10	SK2015 暗褐色土	土師器	坏	(14.4)	2.8	(7.7)	-	にぶい褐色	角閃石 長石	系切り	坏 Bn	005	
第 188 図 11	SK2015 暗褐色土	龍泉窯系青磁	皿	(14.0)	3.3	(6.9)	-	暗緑黄色 半透明	灰色	高台内に付着物 高台内面の釉を環状に削る 露胎は褐色	-	001	
第 188 図 12	SK2015 灰褐色砂質土	土師器	坏	(13.3)	3.2	(6.7)	-	褐色	赤色粒子 黒色粒子	-	坏 Bn	001	
第 188 図 13	SK2035	瓦類	軒丸瓦	7.1+ α	5.0	2.0	-	-	-	変形変形文 ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ	-	001	
第 188 図 14	SK2040 石列より西	土師器	小皿	(8.0)	1.9	(4.6)	-	褐色	角閃石	-	小Ⅲ Bn	008	
第 188 図 15	SK2040 石列より西	土師器	皿	8.6	1.7	-	-	にぶい褐色	赤色粒子	口縁部に土附着 4/5 残存	Ⅲ C	001	
第 188 図 16	SK2040 石列より西	土師器	皿	(10.2)	2.0	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰褐色	白色粒子	c 類 口縁部に土附着	Ⅲ C	002	
第 188 図 17	SK2040 石列より西	土師器	皿	(16.4)	2.2+ α	-	-	灰黄褐色	角閃石 金雲母 (微)	d 類 内面に土附着	Ⅲ C	003	
第 188 図 18	SK2040 石列より西	土師器	皿	(14.8)	2.2	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	d 類	Ⅲ C	004	
第 188 図 19	SK2040 石列より西	土師器	皿	(14.0)	2.5+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 白色粒子	b × c 類	Ⅲ C	006	
第 188 図 20	SK2040 石列より西	土師器	皿	-	2.1+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石	b 類 内面に土附着	Ⅲ C	005	
第 188 図 21	SK2040 石列より西	土師器	皿	-	2.7+ α	-	-	にぶい褐色	赤色粒子 黒色粒子	-	大Ⅲ C	007	
第 188 図 22	SK2040 石列より西	土師器	皿	-	2.1+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石	京都系	-	014	
第 188 図 23	SK2040 石列より西	土師器	皿	-	1.5+ α	(6.0)	-	にぶい黄褐色	白色粒子	京都系	-	013	
第 188 図 24	SK2040 石列より西	土師器	皿	(11.6)	2.1+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	京都系	-	012	
第 188 図 25	SK2040 石列より西	土師器	坏	(8.8)	2.1	(5.2)	-	褐色	赤色粒子 白色粒子	-	坏 Bn	009	
第 188 図 26	SK2040 石列より西	土師器	坏	(12.2)	2.4	(6.8)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	内面に土附着	坏 Bn	010	
第 188 図 27	SK2040 石列より西	土師器	坏	(11.2)	2.7	(6.0)	-	黒褐色	角閃石	外面に土附着	坏 Bk	011	
第 188 図 28	SK2040 石列より西	土師器	燭台	7.4	6.6	6.4	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	C 系 内底面に「の」字付	-	016	
第 188 図 29	SK2040 石列より西	土師器	燭台	-	4.4+ α	(5.							

第 80 表 第 97-1E 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑩

埴園番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は還元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 188 図 38	SK2040 石列より西	瓦類	軒丸瓦	4.0+ a	10.3+ a	-	-			巴文 范傷あり		022
第 188 図 39	SK2040 石列より西	瓦類	軒丸瓦	2.1+ a	8.8+ a	-	-			巴文 范傷あり		021
第 188 図 40	SK2040 石列より東	土師質土器	鍋	-	12.0+ a	-	-	(外) 暗褐色 (内) にぶい黄褐色	長石 角閃石 白色粒子		鍋 C	003
第 188 図 41	SK2040 石列より東	土師質土器	鍋	-	5.2+ a	-	-	褐色	長石 角閃石	外面に双付着	鍋 b ×	004
第 188 図 42	SK2040 石列より東	瓦質土器	香炉	-	3.9+ a	-	-	暗灰色	角閃石 赤色粒子 白色粒子			005
第 188 図 43	SK2040 石列より東	瓦質土器	播鉢	-	5.5+ a	-	-	灰色	黒色粒子			002
第 188 図 44	SK2040 石列より東	石製品	砥石	6.7+ a	3.5	0.3	11.0		白岩 (まめ細かく上質)	暗黄灰色		001
第 189 図 1	SK2045 黒褐色土	土師器	小皿	(8.0)	1.8	-	-	にぶい黄褐色	精製土	口縁部に双が少量に付着	小皿 C	001
第 189 図 2	SK2045 黒褐色土	土師器	小皿	(7.6)	1.9+ a	-	-	にぶい黄褐色	精製土		小皿 C	002
第 189 図 3	SK2045 黒褐色土	土師器	小皿	8.8	1.6	-	-	にぶい黄褐色～褐灰色	赤色粒子 (少)	内外面に双付着 使用痕あり 完形	小皿 C	003
第 189 図 4	SK2045 黒褐色土	土師器	小皿	(8.6)	2.0	-	-	にぶい褐色	黒色粒子	内面に布目痕あり	小皿 C	006
第 189 図 5	SK2045 黒褐色土	土師器	皿	11.2	2.1	-	-	にぶい黄褐色	金雲母 (少)	e 類 口縁部打ち欠きか ほぼ完形	皿 C	005
第 189 図 6	SK2045 黒褐色土	土師器	皿	(14.4)	2.1	-	-	灰黄褐色	角閃石	b 類	皿 C	007
第 189 図 7	SK2045 黒褐色土	土師器	耳皿	-	1.7+ a	-	-	にぶい黄褐色	精製土		耳皿 C	004
第 189 図 8	SK2045 黒褐色土	土師器	杯	(10.8)	2.7	5.6	-	褐色	赤色粒子 黒色粒子		杯 Bn	008
第 189 図 9	SK2045 黒褐色土	土師器	杯	(11.5)	3.2	(5.8)	-	にぶい褐色	黒色粒子 赤色粒子 白色粒子		杯 Bn	009
第 189 図 10	SK2045 黒褐色土	土師器	蓋	-	1.9+ a	つまみ径 2.4	-	褐色	赤色粒子 (多) 黒色粒子 白色粒子		8 ～ 9 c	010
第 189 図 11	SK2045 黒褐色土	瓦質土器	深鉢	(37.4)	10.1+ a	-	-	灰白色～暗灰色	赤色粒子 白色粒子 黒色粒子	ｽﾌﾟﾅ なし		011
第 189 図 12	SK2045 黒褐色土	瓦質土器	播鉢	-	6.6+ a	-	-	灰色	黒色粒子 白色粒子 (少)			012
第 189 図 13	SK2045 黒褐色土	瓦質土器	控鉢	(27.2)	9.3+ a	-	-	暗灰色	角閃石 長石 (多) 白色粒子 赤色粒子	外面ｽﾌﾟﾅ 削後丁寧なﾐﾅﾐ		013
第 189 図 14	SK2045 黒褐色土	瓦質土器	控鉢	-	7.3+ a	-	-	にぶい褐色	赤色粒子 白色粒子 黒色粒子			014
第 189 図 15	SK2045 黒褐色土	青磁	小皿	(7.2)	1.8	(4.4)	-	緑黄色 半透明	灰色 黒色粒子			016
第 189 図 16	SK2045 黒褐色土	中国南部産陶器	鉢	-	3.4+ a	-	-	褐色釉 ごく薄くかかる	褐色 白色粒子 黒色粒子			017
第 189 図 17	SK2045 黒褐色土	朝鮮陶器	瓶	-	1.6+ a	(13.6)	-	褐色で密	(外) 褐色～黄灰色 (内) 褐色	SK2045 確認じり土 R002(第 190 図 10)・SK2050 暗灰褐色土 R010(第 197 図 25) と同一個体の可能性あり (接点なし)		015
第 189 図 18	SK2045 灰色土	土師器	極小皿	-	0.6+ a	2.8	-	褐色	赤色粒子 黒色粒子	糸切り	極小皿 B	010
第 189 図 19	SK2045 灰色土	土師器	小皿	8.0	1.9	-	-	浅黄褐色	精製土	口縁部に双付着 完形	小皿 C	003
第 189 図 20	SK2045 灰色土	土師器	小皿	9.2	1.8	-	-	にぶい黄褐色	精製土	内外面に双多く付着 完形	小皿 C	004
第 189 図 21	SK2045 灰色土	土師器	皿	(12.8)	2.6	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	007
第 189 図 22	SK2045 灰色土	土師器	皿	(12.6)	2.5	-	-	(外) 褐色～にぶい褐色 (内) にぶい黄褐色	黒色粒子 白色粒子	c 類 内外面に双付着	皿 C	009
第 189 図 23	SK2045 灰色土	土師器	皿	(19.2)	2.3	-	-	灰黄褐色	白色粒子 (小粒子 少)	b 類 内面に双付着	皿 C	008
第 189 図 24	SK2045 灰色土	土師器	皿	(21.2)	2.8+ a	-	-	にぶい黄褐色～灰黄褐色	精製土		皿 C	006
第 189 図 25	SK2045 灰色土	土師器	碗	(116.0)	3.6+ a	-	-	にぶい黄褐色～黄灰色	精製土	釜みあり	碗 C	005
第 189 図 26	SK2045 灰色土	土師器	杯	9.0	2.0	4.6	-	明赤褐色 (釉)	角閃石 白色粒子 赤色粒子	糸切り 内面に双付着 完形	杯 B × C	011
第 189 図 27	SK2045 灰色土	土師器	蓋 × 皿	(9.1)	1.4+ a	-	-	暗赤褐色 (釉)	黒色粒子	釉輪がかかる		024
第 189 図 28	SK2045 灰色土	土師器	燗台	(6.9)	6.1	(7.2)	-	にぶい黄褐色	精製土	c 系 糸切り		001
第 189 図 29	SK2045 灰色土	土師器	燗台	-	5.7+ a	8.6	-	にぶい黄褐色	精製土	穿孔は竹管状の工具で行っている 通常の燗台と異なりｽﾌﾟﾅ を施さない		002
第 189 図 30	SK2045 灰色土	土師質土器	碗	(11.4)	5.2+ a	-	-	褐灰色	白色粒子 赤色粒子			012
第 189 図 31	SK2045 灰色土	土師器	鍋	(28.4)	8.5+ a	-	-	浅灰色	角閃石 白色粒子		鍋 C	016
第 189 図 32	SK2045 灰色土	土師器	高杯	-	4.5+ a	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 白色粒子 角閃石	穿孔 2ヶ所残存		015
第 189 図 33	SK2045 灰色土	瓦質土器	播鉢	-	9.2+ a	-	-	暗灰黄色	角閃石 (多) 白色粒子 赤色粒子			014
第 189 図 34	SK2045 灰色土	瓦質土器	播鉢	-	3.7+ a	-	-	黄灰色	角閃石 白色粒子			013
第 189 図 35	SK2045 灰色土	国産陶器	備前播鉢	(32.4)	7.6+ a	-	-	褐色釉	黒色粒子 (細粒子 多)			026
第 189 図 36	SK2045 灰色土	国産陶器	備前播鉢	(29.6)	7.2+ a	-	-	にぶい赤褐色	黒色粒子 (多)			027
第 189 図 37	SK2045 灰色土	国産陶器	備前鉢	(17.4)	4.9	-	-	褐色	黒色粒子			028
第 189 図 38	SK2045 灰色土	龍泉窯系青磁	碗	(13.2)	4.2+ a	-	-	使けが悪い	粗い 黒色粒子		上田碗 E 類	020
第 189 図 39	SK2045 灰色土	龍泉窯系青磁	花入	(4.4)	4.6+ a	-	-	緑黄色 半透明で厚くかかる	灰色で密 黒色粒子			023
第 189 図 40	SK2045 灰色土	白磁	皿	(12.2)	2.9	(6.8)	-	灰白色 薄くかかる	灰白色 (白に近い)		皿 E 群	022
第 189 図 41	SK2045 灰色土	白磁	皿	(13.6)	2.8	(7.8)	-	僅かに青味がかる 釉は薄く、細かく貫入が入る	白色 黒色粒子		皿 E-5 類	025
第 189 図 42	SK2045 灰色土	景德鎮窯系青花	碗	(12.4)	4.6+ a	-	-		灰白色			021
第 189 図 43	SK2045 灰色土	漳州窯系青花	碗	-	3.1+ a	5.6	-		黄白色	e 類 高台内に釉・付着物あり 皿 C 底部を再加工		019
第 189 図 44	SK2045 灰色土	土製品	不明	4.4	4.4	1.1	-	にぶい黄褐色	精製土			017
第 189 図 45	SK2045 灰色土	石製品	不明	4.2	4.5	2.1	21.9		凝灰岩			018
第 190 図 1	SK2045 灰色粘質土	土師器	皿	10.8	1.9	-	-	にぶい黄褐色	精製土	a × e 類	皿 C	005
第 190 図 2	SK2045 灰色粘質土	土師器	皿	(12.8)	2.3	-	-	にぶい黄褐色	精製土	e 類	皿 C	004
第 190 図 3	SK2045 灰色粘質土	土師器	皿	12.6	2.3	-	-	にぶい黄褐色	精製土	a 類 口縁部打ち欠き (2ヶ所) か ほぼ完形	皿 C	006
第 190 図 4	SK2045 灰色粘質土	土師器	皿	14.6	2.2	-	-	にぶい黄褐色	精製土	a 類 内面から口縁部双付着 完形	皿 C	007
第 190 図 5	SK2045 灰色粘質土	土師器	大皿	(21.6)	2.1+ a	-	-	灰黄褐色	黒色粒子	e 類	大皿 C	003
第 190 図 6	SK2045 灰色粘質土	瓦質土器	火鉢 ×	-	4.9+ a	-	-	暗灰色	黒色粒子			002
第 190 図 7	SK2045 灰色粘質土	瓦質土器	釜	(17.0)	9.8+ a	-	-	(外) 暗灰黄色 (内) 灰黄色	金雲母 黒色粒子	外面に双付着	羽釜	001
第 190 図 8	SK2045 確認じり土	景德鎮窯系五彩	碗	-	1.8+ a	-	-					003
第 190 図 9	SK2045 確認じり土	華南三彩	水滴	-	1.2 a	-	-	緑色	褐褐色			001
第 190 図 10	SK2045 確認じり土	朝鮮陶器	瓶	-	3.6+ a	-	-	暗緑色	赤褐色で密	SK2045 黒褐色土 R015(第 189 図 17)・SK2050 暗灰褐色土 R010(第 189 図 10) と同一個体の可能性あり (接点なし)		002
第 190 図 11	SK2055	土師器	杯	(11.6)	3.1+ a	-	-	にぶい黄褐色	金雲母 石英 (少) 赤色粒子 (多)		杯 A	001
第 190 図 12	SK2055	瓦質土器	鍋	-	2.8+ a	-	-	暗灰色	角閃石 白色粒子		鍋 D	002
第 190 図 13	SK2060 黒褐色土	土師器	小皿	(6.0)	1.9	(4.0)	-	にぶい褐色	赤色粒子 白色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭	小皿 A I	001
第 190 図 14	SK2060 黒褐色土	土師器	小皿	(7.8)	1.7	(6.8)	-	褐色	赤色粒子 白色粒子	糸切り	小皿 A II	002
第 190 図 15	SK2060 黒褐色土	土師器	杯	-	3.4+ a	-	-	にぶい褐色	長石 角閃石			003
第 190 図 16	SK2060 黒褐色土	瓦質土器	播鉢	-	5.7+ a	-	-	灰色	白色粒子			004
第 190 図 17	SK2075	土師器	小皿	(7.6)	1.7	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 黒褐色	長石 白色粒子	内面に双付着	小皿 C	005
第 190 図 18	SK2075	土師器	皿	(13.6)	2.2	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 黒褐色	長石 白色粒子	d 類 内外面に双付着	皿 C	008
第 190 図 19	SK2075	土師器	皿	(13.8)	2.6	-	-	にぶい褐色	長石 白色粒子 赤色粒子	b 類	皿 C	007
第 190 図 20	SK2075	土師器	皿	(20.8)	2.2	-	-	にぶい黄褐色	長石 白色粒子	c 類	皿 C	006
第 190 図 21	SK2075	土師器	碗 ×	(13.6)	3.2+ a	-	-	にぶい黄褐色	精製土	京都系土師器の胎土に似ているが碗の形態で回転台成形である 類例少ない		009
第 190 図 22	SK2075	瓦質土器	火鉢	(20.6)	5.3+ a	-	-	灰色	長石 白色粒子			010
第 190 図 23	SK2075	国産陶器	備前播鉢	(27.6)	14.1	(13.4)	-	暗赤褐色	白色粒子			001
第 190 図 24	SK2075	国産陶器	備前鉢	(39.0)	19.7+ a	-	-	暗赤褐色	白色粒子			002
第 190 図 25	SK2075	中国南部産陶器	鉢	-	2.8+ a	-	-	褐色	黄灰色で密 粘性あり		鉢 C	003
第 190 図 26	SK2075	景德鎮窯系青花	碗	-	3.7+ a	-	-		白色			004
第 190 図 27	SK2077	土師器	杯	(13.2)	3.3	(8.4)	-	褐色	長石 角閃石 白色粒子 赤色粒子	糸切り	杯 A	001
第 190 図 28	SK2077	土師質土器	蓋 ×	(14.0)	2.4+ a	-	-	灰黄色	長石 角閃石 赤色粒子 白色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭		002
第 190 図 29	SK2077	中国陶器	天目碗	-	4.4+ a	-	-	褐色	黄褐色			003
第 190 図 30	SK2078	土師器	杯	(14.4)	3.2+ a	-	-	淡黄褐色	長石 白色粒子 赤色粒子		杯 A	002
第 190 図 31	SK2078	土師器	杯	-	2.3+ a	(7.0)	-	褐色	長石 白色粒子 赤色粒子		杯 D	003
第 190 図 32	SK2078	土師器	蓋	(14.0)	2.1+ a	-	-	(外) 褐色 (内) 明赤褐色	長石 角閃石 白色粒子 赤色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭		001
第 190 図 33	SK2110	土師質土器	鍋	-	4.1+ a	-	-	にぶい黄褐色	長石 白色粒子		鍋 B	002
第 190 図 34	SK2110	国産陶器	備前播鉢	(31.2)	8.6+ a	-	-	暗灰黄色	白色粒子		6 期	001
第 191 図 1	SK2115	土師器	小皿	7.4	1.7	4.4	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り 口縁部に双付着	小皿 Bn	014
第 191 図 2	SK2115	土師器	小皿	8.1	2.0	4.8	-	褐色	角閃石 白色粒子	糸切り 口縁部に双付着	小皿 Bn	013
第 191 図 3	SK2115	土師器	小皿	8.1	1.9	4.7	-	褐色	角閃石	糸切り 口縁部に双付着	小皿 Bn	017
第 191 図 4	SK2115	土師器	小皿	(8.6)	2.2	(5.1)	-	褐色	角閃石 白色粒子	糸切り	小皿 Bn	015
第 191 図 5	SK2115	土師器	杯	(11.2)	2.9	(5.9)	-	褐色	角閃石	糸切り	杯 Bn	008
第 191 図 6	SK2115	土師器	杯	(11.8)	2.7	(5.8)	-	褐色	角閃石 長石	糸切り	杯 Bn	018
第 191 図 7	SK2115	土師器	杯	(11.2)	2.6	5.9	-	にぶい褐色	糸切り ほぼ完形		杯 Bn	012
第 191 図 8	SK2115	土師器	杯	11.6	2.4	6.4	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石 白色粒子	口縁部に双付着 糸切り ほぼ完形	杯 Bn	010
第 191 図 9	SK2115	土師器	杯	11.3	2.5	6.6	-	にぶい褐色	角閃石 長石 褐色粒子	糸切り ほぼ完形	杯 Bn	006
第 191 図 10	SK2115	土師器	杯	(11.2)	3.1	5.9	-	褐色	角閃石 長石	糸切り 4/5 残存	杯 Bn	007
第 191 図 11	SK2115	土師器	杯	(13.2)	3.0	(7.2)	-	にぶい褐色	角閃石 金雲母	糸切り	杯 Bn	016
第 191 図 12	SK2115	土師器	杯	(15.2)	3.5	(8.4)	-	褐色	角閃石 長石	糸切り	杯 Bn	009
第 191 図 13	SK2115	土師器	皿	-	2.4+ a	-	-	にぶい黄褐色	精製土	a 類	皿 C	005
第 191 図 14	SK2115	土師器	耳皿	-	1.6	-	-	褐色	長石 角閃石	糸切り	耳皿 Bn	019
第 191 図 15	SK2115	土師器	燗台	(6.8)	6.3	6.3	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石		燗台 B	004
第 191 図 16	SK2115	土師質										

第 81 表 第 97-1E 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表①

埴園番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 191 図 25	SK2125	土師器	環	-	0.9+ <i>a</i>	-	-	褐色	角閃石 長石	系切り	環 Ba ×	002
第 191 図 26	SK2131	土師質土器	鍋	(30.8)	6.8+ <i>a</i>	-	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	外面に双付着	鍋 B	002
第 191 図 27	SK2131	国産陶器	備前瑠鉢	(30.2)	8.7+ <i>a</i>	-	-	にぶい赤褐色	白色粒子			001
第 191 図 28	SK2132	土師質土器	鉢	(14.8)	6.8	(18.0)	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	石英			001
第 191 図 29	SK2140	土師器	環	-	1.7+ <i>a</i>	6.4	-	(外) 褐色 (内) にぶい褐色	白色粒子	系切り 打ち欠きか	環 Bn	002
第 191 図 30	SK2140	龍泉窯系青磁	碗	-	1.8+ <i>a</i>	5.4	-	暗緑黄色	灰色 密	打ち欠き		001
第 191 図 31	SK2145	土師器	環	-	3.0+ <i>a</i>	10.1	-	褐色	石英 角閃石 赤色粒子	系切り	環 A	003
第 191 図 32	SK2145	土師質土器	鍋	(40.0)	14.4+ <i>a</i>	-	-	褐色	石英 角閃石		鍋 B	002
第 191 図 33	SK2145	国産陶器	常滑壺	-	7.5+ <i>a</i>	(12.0)	-	(外) 暗緑色 (内) 暗赤褐色	白色粒子 黒色粒子	内外面に淡灰緑色の自然釉がかかる 見込み部全面灰かぶり 白色砂粒が器表面に多く残りざらつく		001
第 191 図 34	SK2148	土師器	環	-	1.8+ <i>a</i>	(8.0)	-	褐色	長石 白色粒子 赤色粒子	系切り	環 A	002
第 191 図 35	SK2148	土師器	環	12.0	4.1	9.3	-	褐色	長石 白色粒子 赤色粒子	系切り 見込み部工具痕が螺旋状に残る	環 A	001
第 192 図 1	SK2153	須恵質土器	東播磨片口鉢	25.2	4.1+ <i>a</i>	-	-	灰色	白色粒子 黒色粒子			001
第 192 図 2	SK2164	土師器	環	(13.0)	3.4	(9.4)	-	(外) 淡黄褐色 (内) にぶい褐色	赤色粒子 白色粒子		環 A	001
第 192 図 3	SK2173	土師器	燭台	-	2.5+ <i>a</i>	-	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子			003
第 192 図 4	SK3000	土師器	小皿	(8.0)	2.1	(6.0)	-	褐色	角閃石 長石	系切り	小皿 A II	001
第 192 図 5	SK3000	龍泉窯系青磁	盤	-	3.3+ <i>a</i>	-	-	黄褐色	にぶい褐色			002
第 192 図 6	SK3000	瓦質土器	瑠鉢	32.0	10.9	16.3	-	灰色	白色粒子	ほぼ完形		001
第 192 図 7	SK3005	土師器	小皿	(8.6)	1.5	(6.6)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰褐色	角閃石 長石 赤色粒子	系切り	小皿 A I	002
第 192 図 8	SK3005	土師器	環	12.6	3.1	8.8	-	にぶい褐色	赤色粒子	系切り 完形	環 A	001
第 192 図 9	SK3010	瓦類	軒丸瓦	99+ <i>a</i>	4.7+ <i>a</i>	-	-	-	-			001
第 192 図 10	SK3030 上層	土師器	環	-	3.1+ <i>a</i>	8.4	-	にぶい褐色	金雲母 (多) 白色粒子	系切り 体部上半部のみ欠損		003
第 192 図 11	SK3030 上層	土師器	環	-	3.8+ <i>a</i>	(9.8)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) にぶい褐色	角閃石 黒色粒子 赤色粒子	系切り	環 A	004
第 192 図 12	SK3030 上層	瓦質土器	釜	(15.6)	12.7+ <i>a</i>	-	-	茶褐色	石英 長石 白色粒子 赤色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭	双耳釜 A	001
第 192 図 13	SK3030 上層	瓦質土器	風炉	(27.8)	4.8+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰色 (内) 橙茶色	長石 白色粒子		風炉 A	002
第 192 図 14	SK3030 上層	国産陶器	備前瑠鉢	-	8.1+ <i>a</i>	-	-	暗赤褐色	白色粒子			005
第 192 図 15	SK3030 上層	龍泉窯系青磁	碗	-	1.8+ <i>a</i>	5.1	-	灰色かかる青白色	灰色			006
第 192 図 16	SK3030 下層	土師器	小皿	(8.2)	2.4	(6.0)	-	淡黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子 白色粒子	系切り	小皿 A II	005
第 192 図 17	SK3030 下層	土師器	環	(12.2)	3.5	(8.2)	-	にぶい褐色	角閃石 白色粒子 赤色粒子	系切り		007
第 192 図 18	SK3030 下層	土師器	環	(12.6)	3.5	(8.4)	-	にぶい褐色	角閃石 長石 赤色粒子 白色粒子	系切り		006
第 192 図 19	SK3030 下層	須恵質土器	東播磨片口鉢	-	2.7+ <i>a</i>	-	-	灰色	白色粒子			004
第 192 図 20	SK3030 下層	瓦質土器	瑠鉢	-	9.6+ <i>a</i>	-	-	灰色	長石 角閃石			003
第 192 図 21	SK3030 下層	龍泉窯系青磁	皿	-	1.5+ <i>a</i>	(6.6)	-	緑黄色	淡灰色	底部中央以外全面施釉 外面に付着物、窯道具痕あり		001
第 192 図 22	SK3030 下層	白磁	碗	(16.0)	3.8+ <i>a</i>	-	-	光沢のある緑がかかる淡灰色	灰白色 黒色粒子		森田 D 群	002
第 192 図 23	SD472	土師器	鉢	(13.8)	4.0+ <i>a</i>	-	-	にぶい褐色	赤色粒子		焼 C	003
第 192 図 24	SD472	朝鮮陶器	灰青沙器碗	-	3.9+ <i>a</i>	(5.0)	-	光沢のある灰色	灰色でやや密 白色粒子 黒色粒子	内外面に目録残存		002
第 192 図 25	SD472	土製品	土鈴	32+ <i>a</i>	2.7+ <i>a</i>	-	-	灰黄色	精製土			004
第 192 図 26	SD472	石製品	火打石	2.2	1.7	1.5	8.6	-	石英			001
第 192 図 27	SD585	土師器	皿	(13.2)	2.1	-	-	にぶい黄褐色	精製土	c 類	皿 C	002
第 192 図 28	SD585	中国陶器×	皿×	-	2.5+ <i>a</i>	(4.4)	-	(外) 白土状?のもの (内) 磨蝕	灰白色で密	白磁か		001
第 192 図 29	SD585	石製品	砥石	5.7+ <i>a</i>	3.5+ <i>a</i>	2.5+ <i>a</i>	(65.9)	-	砂岩	にぶい黄褐色		003
第 193 図 1	SD2030	土師器	小皿	(7.8)	1.1	(6.4)	-	にぶい褐色	赤色粒子	系切り	小皿 A I	019
第 193 図 2	SD2030	土師器	小皿	(8.0)	1.1	(6.8)	-	褐色	赤色粒子 (多)	系切り	小皿 A I	020
第 193 図 3	SD2030	土師器	小皿	(7.8)	1.2	(6.2)	-	にぶい黄褐色	金雲母	系切り	小皿 A I	021
第 193 図 4	SD2030	土師器	小皿	(8.2)	1.6	(6.0)	-	にぶい褐色	赤色粒子 白色粒子 (石英?)	系切り	小皿 A I	029
第 193 図 5	SD2030	土師器	小皿	(8.0)	1.7	(5.4)	-	褐色	金雲母 (少) 赤色粒子	系切り イレ? 的な資料	小皿 A I × II	037
第 193 図 6	SD2030	土師器	小皿	(8.2)	1.6	(6.6)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 白色粒子 黒色粒子 (少)	系切り	小皿 A I	025
第 193 図 7	SD2030	土師器	小皿	7.9	1.3	6.6	-	褐色	赤色粒子 白色粒子	系切り ほぼ完形	小皿 A I	033
第 193 図 8	SD2030	土師器	小皿	8.5	1.4	6.2	-	にぶい黄褐色	白色粒子 黒色粒子 赤色粒子	系切り ほぼ完形	小皿 A I	030
第 193 図 9	SD2030	土師器	小皿	(8.2)	1.4	(6.2)	-	(外) 褐色 (内) にぶい褐色	赤色粒子 黒色粒子	系切り	小皿 A I	024
第 193 図 10	SD2030	土師器	小皿	(8.0)	1.2	(6.4)	-	にぶい褐色	赤色粒子	系切り 口縁端部に凹線	小皿 A I	026
第 193 図 11	SD2030	土師器	小皿	(8.4)	1.2	(7.2)	-	にぶい褐色	赤色粒子	系切り	小皿 A I	023
第 193 図 12	SD2030	土師器	小皿	(8.4)	1.1	(7.2)	-	褐色	赤色粒子 黒色粒子	系切り	小皿 A I	022
第 193 図 13	SD2030	土師器	小皿	(8.2)	1.0	(6.5)	-	にぶい褐色	赤色粒子 (多) 黒色粒子	系切り	小皿 A I	028
第 193 図 14	SD2030	土師器	小皿	(8.4)	1.2	(7.4)	-	褐色	黒色粒子 赤色粒子	系切り	小皿 A I	027
第 193 図 15	SD2030	土師器	小皿	8.0	0.9	6.8	-	褐色→灰褐色	赤色粒子 白色粒子	系切り 完形	小皿 A I	032
第 193 図 16	SD2030	土師器	小皿	8.2	1.4	6.1	-	褐色	白色粒子 赤色粒子	系切り 内底面に螺旋状の? 痕残る ほぼ完形	小皿 A I	031
第 193 図 17	SD2030	土師器	小皿	(8.6)	1.1	(7.1)	-	にぶい褐色	赤色粒子 角閃石	系切り 歪み大	小皿 A I	034
第 193 図 18	SD2030	土師器	小皿	9.0	1.2	7.6	-	褐色	白色粒子 赤色粒子 (少)	系切り	小皿 A I	035
第 193 図 19	SD2030	土師器	小皿	(9.8)	1.4	(8.2)	-	褐色	赤色粒子	系切り 大型	小皿 A I	036
第 193 図 20	SD2030	土師器	皿	-	2.6+ <i>a</i>	-	-	灰白色	精製土		京都産か	040
第 193 図 21	SD2030	土師器	皿	-	2.8+ <i>a</i>	-	-	灰白色	精製土		京都産か	039
第 193 図 22	SD2030	土師器	皿	(10.8)	2.9+ <i>a</i>	-	-	灰白色	精製土	手づくね成形 技法は京都系と同じ	京都産か	038
第 193 図 23	SD2030	土師器	皿	(12.4)	2.8+ <i>a</i>	-	-	灰色→黒褐色	精製土		京都産か	041
第 193 図 24	SD2030	土師器	環	(12.6)	3.2+ <i>a</i>	(8.2)	-	にぶい褐色	赤色粒子	系切り	環 A	017
第 193 図 25	SD2030	土師器	環	(12.4)	3.3+ <i>a</i>	(9.4)	-	褐色	赤色粒子	系切り	環 A	018
第 193 図 26	SD2030	土師器	環	(12.2)	2.9	(8.0)	-	にぶい褐色	黒色粒子 赤色粒子	系切り	環 A	016
第 193 図 27	SD2030	土師器	環	(12.2)	3.2	(8.0)	-	にぶい黄褐色	金雲母 角閃石 白色粒子	系切り	環 A	015
第 193 図 28	SD2030	土師器	環	(12.8)	2.9	(9.0)	-	(外) にぶい褐色 (内) 浅黄褐色	赤色粒子	系切り	環 A	014
第 193 図 29	SD2030	土師器	環	(12.4)	3.1	(8.6)	-	浅黄褐色	赤色粒子 (少)	系切り	環 A	013
第 193 図 30	SD2030	土師器	環	(11.4)	3.3	(7.8)	-	にぶい褐色	赤色粒子 角閃石	系切り	環 A	011
第 193 図 31	SD2030	土師器	環	(11.8)	2.8	8.8	-	浅黄褐色	赤色粒子	系切り	環 A	003
第 193 図 32	SD2030	土師器	環	(13.4)	2.9	(10.3)	-	褐色	角閃石 赤色粒子 (多)	系切り	環 A	012
第 193 図 33	SD2030	土師器	環	(12.2)	3.2	(9.6)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	系切り	環 A	001
第 193 図 34	SD2030	土師器	環	(13.0)	3.2	(9.6)	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	系切り 内外面に双付着	環 A	002
第 193 図 35	SD2030	土師器	環	(12.8)	3.2	(7.8)	-	褐色	赤色粒子	系切り 内底面に? 目状の工具痕が残る	環 A	004
第 193 図 36	SD2030	土師器	環	(11.4)	3.0	(7.8)	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子 (多)	系切り	環 A	010
第 193 図 37	SD2030	土師器	環	11.7	3.1	8.6	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	系切り ほぼ完形	環 A	005
第 193 図 38	SD2030	土師器	環	(12.8)	3.4	(8.6)	-	にぶい褐色	黒色粒子	系切り	環 A	006
第 193 図 39	SD2030	土師器	環	(13.2)	3.1	(8.6)	-	褐色	赤色粒子	系切り 全体に摩滅している	環 A	007
第 193 図 40	SD2030	土師器	環	(12.8)	3.1	(9.0)	-	にぶい褐色	角閃石 石英 赤色粒子	系切り	環 A	008
第 193 図 41	SD2030	土師器	環	(13.2)	3.4	(9.8)	-	にぶい褐色	赤色粒子 白色粒子	系切り	環 A	009
第 193 図 42	SD2030	土師器	碗	-	1.7+ <i>a</i>	(3.8)	-	浅黄褐色	精製土		吉備系	042
第 193 図 43	SD2065	土師器	環	-	2.8+ <i>a</i>	(8.8)	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	系切り	環 A	002
第 193 図 44	SD2065	土師器	環	(12.5)	3.5	(8.8)	-	褐色	角閃石 長石 白色粒子	系切り 体部外面下半粗い? 状の面取り	環 A	001
第 193 図 45	SD2065	瓦質土器	瑠鉢	-	7.0+ <i>a</i>	(12.0)	-	灰色	角閃石	底部板状圧痕		003
第 193 図 46	SD2070 龍基灰色土	土師器	小皿	(8.6)	2.0	(5.0)	-	にぶい褐色	角閃石 長石 白色粒子	系切り	小皿 Bn	002
第 193 図 47	SD2070 龍基灰色土	土師器	皿	(12.4)	1.6+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	精製土	e 類	皿 C	001
第 193 図 48	SD2070 龍基灰色土	瓦質土器	不明	-	6.5+ <i>a</i>	-	-	(外) 暗灰色 (内) 灰白色	雲母			003
第 193 図 49	SD2070 龍基灰色土	景徳鎮窯系青花	碗	-	2.4+ <i>a</i>	(5.4)	-	灰白色	灰白色		小野 C 群	005
第 194 図 50	SD2070 龍基灰色土	国産陶器	備前瑠鉢	-	20.0+ <i>a</i>	(44.8)	-	にぶい赤褐色	白色粒子 黒色粒子	内面平滑 外面に縦方向の? り		004
第 194 図 1	SD2086	土師器	小皿	(8.4)	1.1	(6.6)	-	にぶい褐色	赤色粒子 白色粒子 長石	系切り ゆがみが大いため図は最大径で反転している	小皿 A I	001
第 194 図 2	SD2086	土師器	小皿	(9.2)	1.5	(7.6)	-	にぶい褐色	長石 角閃石 赤色粒子 白色粒子	系切り	小皿 A I	002
第 194 図 3	SD2086	土師器	小皿	(9.6)	1.5	(7.6)	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子 白色粒子	系切り	小皿 A I	003
第 194 図 4	SD2120	土師器	小皿	(7.6)	1.7	(4.8)	-	褐色	白色粒子 赤色粒子	系切り	小皿 Bn	010
第 194 図 5	SD2120	土師器	環	(9.6)	2.2	(5.2)	-	茶褐色	長石 白色粒子	系切り 内外面に双付着		009
第 194 図 6	SD2120	土師器	環	(11.8)	2.9	6.7	-	褐色	角閃石 白色粒子 赤色粒子	系切り	環 Bn	006
第 194 図 7	SD2120	土師器	環	(11.9)	3.0	6.9	-	黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子 白色粒子	系切り 4/5 残存	環 Bn	007
第 194 図 8	SD2120	土師器	環	(11.6)	2.6	6.0	-	淡黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子 白色粒子	系切り	環 Bn	008
第 194 図 9	SD2120	土師器	環	(10.2)	3.1	(5.4)	-	褐色	長石 角閃石 白色粒子 赤色粒子		環 Bn	011
第 194 図 10	SD2120	土師質土器	鍋	-	3.5+ <i>a</i>	-	-</					

第 82 表 第 97-1E 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑫

埴国番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径/ 最大長	器高/ 最大幅	底径/ 最大厚	重量 (g)					
第 194 図 25	SJ405	土師器	小皿	(8.4)	1.4+ <i>a</i>	(4.8)	-	灰白色	長石 赤色粒子	糸切り	大内 A 式 (IV式)	008
第 194 図 26	SJ405	土師器	環	(11.6)	2.3+ <i>a</i>	-	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子		環 Bn	006
第 194 図 27	SJ405	土師器	環	(15.0)	2.8+ <i>a</i>	-	-	にぶい褐色	長石 角閃石 赤色粒子		環 Bn	007
第 194 図 28	SJ405	国産陶器	備前擂鉢	(29.4)	6.4+ <i>a</i>	-	-	(外) 灰赤色～明赤褐色 (内) 明赤褐色	明赤褐色 白色粒子			009
第 194 図 29	SJ405	国産陶器	備前擂鉢	(28.8)	6.3+ <i>a</i>	-	-	暗灰色	にぶい赤褐色 白色粒子			010
第 194 図 30	SJ600	中国陶器× 国産陶器	瓶	(7.1)	22.8	7.8	-	褐色釉が薄くかかるが体部下半は 厚く釉だれあり	黄白色 やや粗い 黒褐色	口縁部に付着物あり 口縁部に打ち欠きあり 被熱又は燃焼不足のためか釉が全体に白味がかかる	華瓶	001
第 194 図 31	SJ2129	国産陶器	備前樊	-	10.8+ <i>a</i>	(42.4)	-	にぶい赤褐色	白色粒子			001
第 194 図 32	SJ2129	国産陶器	備前樊	(59.2)	7.7+ <i>a</i>	-	-	にぶい赤褐色	白色粒子	外面に自然釉がかかる		002
第 195 図 1	SP148	石製品	砥石	17.0	7.6	4.6	885.0	-	緑泥片岩	研ぎ減りが明瞭で よく使い込まれている		001
第 195 図 2	SP266	土師器	皿	(13.2)	2.1+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	精製土	a 類	皿 C	001
第 195 図 3	SP349	土師器	小皿	(7.5)	1.3	(6.4)	-	にぶい褐色	赤色粒子	糸切り	小皿 A I	003
第 195 図 4	SP349	土師器	小皿	(8.2)	1.4	(6.6)	-	褐色	赤色粒子	糸切り	小皿 A I	004
第 195 図 5	SP349	土師器	環	12.2	3.7	8.7	-	褐色	赤色粒子 白色粒子	糸切り	環 A	001
第 195 図 6	SP349	土師器	環	(13.0)	2.9	(9.6)	-	褐色	赤色粒子	糸切り	環 A	002
第 195 図 7	SP349	国産陶器	常滑鉢×	-	2.4+ <i>a</i>	-	-	(外) にぶい褐色 (内) 灰黄色	白色粒子	内面に自然釉 S348 R004(第 178 図 9) と同一か		005
第 195 図 8	SP376	土師器	環	(12.2)	40.5	(8.2)	-	褐黄色	角閃石 石英 白色粒子 黒色粒子	1/3 残存	環 A	001
第 195 図 9	SP376	石製品	硯	7.4+ <i>a</i>	7.5	1.2	-	-	-			002
第 195 図 10	SP441	白磁	碗	(16.8)	4.4+ <i>a</i>	-	-	灰白色	灰白色		森田 B 群	001
第 195 図 11	SP449	土師器	小皿	(9.2)	2.1	-	-	にぶい黄褐色	角閃石		小皿 C	001
第 195 図 12	SP519	白磁	壺	-	6.0+ <i>a</i>	-	-	光沢のある緑灰色	灰色 密		四耳壺 皿 -3 類×	001
第 195 図 13	SP573	石製品	砥石	8.2+ <i>a</i>	2.8	1.9	88.0	明黄褐色	砂岩			001
第 195 図 14	SP597	石製品	火打石	3.5	1.8	1.1	8.9	-	チャート	暗灰青色 火打石の典型例		001
第 195 図 15	SP627	土師器	皿	13.9	2.4	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	001
第 195 図 16	SP681	土師器	皿	(13.3)	2.2+ <i>a</i>	-	-	灰黄褐色	精製土	c 類	皿 C	001
第 195 図 17	SP762	石製品	砥石	20.4	14.2	4.0	1076.0	-	緑泥片岩			001
第 195 図 18	SP959	中国陶器	茶入×	-	2.6+ <i>a</i>	(3.0)	-	褐色	褐灰色で密 やや粉味あり			001
第 195 図 19	SP971	土師器	皿	(9.6)	2.0+ <i>a</i>	-	-	褐色	精製土	a 類 底部摩滅のため調整不明瞭	皿 C	001
第 195 図 20	SP1323	中国陶器	茶入	-	3.5+ <i>a</i>	(2.7)	-	(内面) 淡灰褐色 (外面) 釉: 黄褐色 露胎: 淡白色	長石 石英 (淡灰色呈す) 黒色・ 褐色粒子	底部 糸切り離しか		001
第 195 図 21	SP1323	白磁	皿	12.1	3.1	4.8	-	釉: 淡灰白色 露胎: 淡白色	黒色粒子 茶色粒子	高台・高台内に赤色の付着物あり 内面地/目輪割ぎ 焼成やや不良		002
第 195 図 22	SP1351	瓦質土器	火鉢	(13.0)	7.1	(9.6)	-	黄白色	雲母 白色粒子	菊花文 2 点付着		001
第 195 図 23	SP1458	瓦質土器	風炉	(26.4)	6.9+ <i>a</i>	-	-	(外) にぶい褐色 (内) 灰黄褐色	石英 赤色粒子	内外面 3 点	風炉 A	001
第 195 図 24	SP2038	土師器	環	12.0	3.1	8.1	-	にぶい黄褐色	石英 金雲母 角閃石	糸切り 完形	環 A	001
第 195 図 25	SP2126	土師器	加工品	4.1	4.0	0.6	-	褐色	赤色粒子 白色粒子	糸切り 環 A, 小皿 A I 底部加工品		001
第 195 図 26	SP3013	瓦質土器	擂鉢	-	7.7+ <i>a</i>	-	-	暗灰色	石英 長石 白色粒子			001
第 195 図 27	SX640	土師器	小皿	(7.6)	1.2	(6.4)	-	褐色	石英 雲母 角閃石 黒色粒子		小皿 A	001
第 195 図 28	SX640	土師器	環	(11.8)	3.6	(9.0)	-	明黄褐色	石英 雲母 角閃石		環 A	002
第 195 図 29	SX640	土師器	環	12.2	3.1	8.9	-	褐色	石英 雲母 黒色粒子 褐色粒子	完形 外底部に板状圧痕あり	環 A	003
第 195 図 30	SX640	土師器	碗	-	2.4+ <i>a</i>	-	-	灰白褐色	石英 黒色粒子		吉備系	004
第 195 図 31	SX640	土師質土器	羽釜	(19.6)	7.9	(13.6)	-	(外) 灰白褐色 (内) 灰黄褐色	石英 雲母 白色粒子	外面に 2 点付着		005
第 195 図 32	SX640	土師質土器	鍋	(33.6)	(5.8+ <i>a</i>)	-	-	(外) 褐灰白色 (内) 灰～灰白色	石英 白色粒子 黒色粒子	外面に 2 点付着		006
第 195 図 33	SX1600	土師質土器	鍋	-	7.4+ <i>a</i>	-	-	灰白色	石英			003
第 195 図 34	SX1600	龍泉窯系青磁	碗	-	3.1+ <i>a</i>	5.3	-	にぶい褐色	灰白色	焼成非常に不良		002
第 195 図 35	SX1600	景徳鎮窯系青花	碗×	-	1.4+ <i>a</i>	(5.0)	-	にぶい褐色	灰白色	外底部赤褐色に発色		004
第 196 図 36	SX1600	瓦類	瓦丸	36.5+ <i>a</i>	12.8+ <i>a</i>	2.2	-	-	灰白色	内周布目痕・北・2 枚・吊り組痕あり 外面縄目状痕あり		001
第 196 図 1	SX2050 黒褐色土	土師器	小皿	8.2	1.8	4.9	-	褐色	赤色粒子 角閃石	内面・口縁部に 2 点付着 口縁部に打ち欠きあり	小皿 Bn	009
第 196 図 2	SX2050 黒褐色土	土師器	環	(12.0)	2.4	6.0	-	にぶい黄褐色～褐色	白色粒子 赤色粒子 黒色粒子		環 Bn	010
第 196 図 3	SX2050 黒褐色土	土師器	環	(13.1)	2.9	6.7	-	褐色	角閃石 赤色粒子		環 Bn	011
第 196 図 4	SX2050 黒褐色土	土師器	環	(12.0)	2.1+ <i>a</i>	(5.6)	-	にぶい褐色	黒色粒子 赤色粒子	糸切り 2 点付着	環 B	007
第 196 図 5	SX2050 黒褐色土	土師器	環	(12.0)	2.4+ <i>a</i>	(8.4)	-	にぶい黄褐色	角閃石 金雲母 白色粒子 赤色粒子	糸切り やや歪みあり	環 A	008
第 196 図 6	SX2050 黒褐色土	土師器	小皿	(88.0)	2.1	-	-	にぶい褐色	白色粒子	内外面に 2 点多量に付着 底部外面を強く押し上げる	小皿 C	013
第 196 図 7	SX2050 黒褐色土	土師器	皿	10.8	2.2	-	-	にぶい黄褐色	精製土		皿 C	014
第 196 図 8	SX2050 黒褐色土	土師器	皿	(12.2)	2.4	(7.1)	-	(外) 灰褐色 (内) にぶい褐色	角閃石 白色粒子	糸切り 内面に 2 点付着	皿 C × B	017
第 196 図 9	SX2050 黒褐色土	土師器	皿	(13.0)	2.7+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類 内面に 2 点付着	皿 C	016
第 196 図 10	SX2050 黒褐色土	土師器	皿	(14.8)	2.3	-	-	にぶい黄褐色	黒色粒子	c 類	皿 C	015
第 196 図 11	SX2050 黒褐色土	土師器	耳皿	-	1.5+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	精製土		耳皿 C	012
第 196 図 12	SX2050 黒褐色土	土師器	燗台	-	6.7+ <i>a</i>	7.0	-	褐色	黒色粒子 赤色粒子 白色粒子	B 系 底部に圧痕あり		022
第 196 図 13	SX2050 黒褐色土	瓦質土器	火鉢	(37.6)	17.6+ <i>a</i>	-	-	(外) 暗灰色 (内) 灰白色～暗灰色	黒色粒子	深鉢形	A	003
第 196 図 14	SX2050 黒褐色土	瓦質土器	火鉢	-	3.5+ <i>a</i>	-	-	暗灰色	白色粒子			019
第 196 図 15	SX2050 黒褐色土	瓦質土器	火鉢	-	4.7+ <i>a</i>	-	-	灰色～暗灰色	黒色粒子	深鉢形	B	020
第 196 図 16	SX2050 黒褐色土	瓦質土器	華瓶×	-	6.1+ <i>a</i>	(16.2)	-	暗灰色	角閃石 白色粒子			021
第 196 図 17	SX2050 黒褐色土	瓦質土器	火鉢	(39.8)	7.1+ <i>a</i>	-	-	暗灰色	角閃石 白色粒子	15c 代 か		018
第 196 図 18	SX2050 黒褐色土	国産陶器	備前大屋簾	(29.2)	19.0+ <i>a</i>	-	-	暗赤褐色	黒色粒子 白色粒子			004
第 196 図 19	SX2050 黒褐色土	白磁	皿	-	1.5+ <i>a</i>	-	-	青味がかかる白色 やや厚くかかる 灰色で光沢あり	白色 黒色粒子 白色粒子 やや粗い			006
第 196 図 20	SX2050 黒褐色土	朝鮮陶器	碗	-	1.2+ <i>a</i>	(4.4)	-	-	軽石	景付に胎土目痕あり		005
第 196 図 21	SX2050 黒褐色土	石製品	不明	14.2	10.0	5.2	438.0	-	軽石			002
第 196 図 22	SX2050 黒褐色土	石製品	不明	6.5	6.2	3.4	50.0	-	軽石			001
第 196 図 23	SX2050 黒褐色土	ガラス製品	小玉	0.4	0.4	0.4	0.1	青色 (スカイブルー)		螺旋状に 6 点を巻き付けて小玉を製作 参考復元		023
第 197 図 1	SX2050 暗灰褐色土	土師器	小皿	(7.2)	1.1	(3.2)	-	灰白色	精製土			025
第 197 図 2	SX2050 暗灰褐色土	土師器	小皿	(8.4)	1.9	-	-	にぶい黄褐色	精製土		小皿 C	021
第 197 図 3	SX2050 暗灰褐色土	土師器	小皿	(9.6)	2.0+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	白色粒子 赤色粒子 (少)	口縁部と内面に 2 点多量に付着	皿 C	018
第 197 図 4	SX2050 暗灰褐色土	土師器	皿	(9.6)	1.7+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類 穿孔 1 か所あり	皿 C	019
第 197 図 5	SX2050 暗灰褐色土	土師器	皿	(10.8)	1.9+ <i>a</i>	-	-	にぶい黄褐色	黒色粒子 白色粒子 赤色粒子	b 類	皿 C	020
第 197 図 6	SX2050 暗灰褐色土	土師器	皿	(13.2)	1.9	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	a 類 内外面に黒斑あり 2/3 残存	皿 C	022
第 197 図 7	SX2050 暗灰褐色土	土師器	皿	(15.4)	3.0	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	e 類	皿 C	023
第 197 図 8	SX2050 暗灰褐色土	土師器	大皿	(21.2)	2.3+ <i>a</i>	-	-	にぶい褐色	精製土		皿 C	017
第 197 図 9	SX2050 暗灰褐色土	土師器	小皿	(7.6)	1.6	(4.4)	-	褐色	赤色粒子 黒色粒子		小皿 Bn	013
第 197 図 10	SX2050 暗灰褐色土	土師器	環	8.4	1.8	4.7	-	褐色	黒色粒子 赤色粒子	2/3 残存	環 Bn	014
第 197 図 11	SX2050 暗灰褐色土	土師器	環	(11.6)	2.8	(6.4)	-	褐色	角閃石 赤色粒子 (多)		環 Bn	015
第 197 図 12	SX2050 暗灰褐色土	土師器	環	(13.2)	2.8	(7.0)	-	(外) にぶい褐色 (内) 灰褐色	角閃石 白色粒子	内面に 2 点付着	環 Bn	016
第 197 図 13	SX2											

第 83 表 第 97-1E 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑬

埴田番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 197 図 42	検出	景徳鎮窯系青花	皿	-	2.0+ α	(16.5)	-			高台に離れ砂		045
第 197 図 43	検出	石製品	砥石	5.7	3.8	0.8	33.1			上部に直径 2mm 程の穿孔痕あり 携帯用の組通しか 石材の 切断時に入れたもの か		001
第 197 図 44	検出	砥石	砥石	8.2	4.2	3.6	144.4		赤間石	未成品		002
第 198 図 45	検出東側	瓦質土器	火鉢	-	10.5+ α	(21.2)	-	暗灰色	白色粒子 赤色粒子	脚部 1 ヲ所残存		034
第 198 図 46	検出東側	国産陶器	常滑糺	-	2.1+ α	-	-	(外) 赤褐色 (内) 褐色	にふい黄褐色 やや粗い		6a 型式 (1250 ～ 1275s)	019
第 198 図 47	検出東側	国産陶器	瀬戸御皿	-	3.2+ α	-	-	黄緑色	灰黄色 やや粗い			020
第 198 図 48	検出東側	龍泉窯系青磁	碗	(17.0)	6.5+ α	-	-	黄緑色	灰白色		上田 C 類	024
第 198 図 49	検出東側	中国陶器	壺	(5.9)	3.7+ α	-	-	暗茶褐色	灰黄褐色 赤茶色粒子 (多)	袍輪壺		023
第 198 図 50	検出東側	朝鮮磁器	皿	-	2.0+ α	-	-	光沢ある灰色 薄くかかる	灰色 やや粗い	象嵌青磁皿		031
第 198 図 51	検出東側	朝鮮陶器	碗	-	2.1+ α	(4.4)	-	灰色	灰色 白色砂粒子 (多)	底部に胎土目痕あり		021
第 198 図 52	検出東側	縄文土器	浅鉢	-	3.4+ α	-	-	(外) 明赤褐色 (内) 橙色	角閃石 長石 白色粒子	内面に付着物あり	晩期	035
第 198 図 53	検出 21 より東	瓦器	碗	(16.4)	4.8	(6.0)	-	灰白色	白色粒子 黒色粒子	内面にㇿ状工具あり		007
第 198 図 54	検出 21 より東	瓦質土器	火鉢	-	8.2+ α	-	-	暗灰色	角閃石 長石 白色粒子		輪花型	040
第 198 図 55	検出 21 より東	国産陶器	瀬戸壺	-	1.9+ α	-	-	緑色	黄白色			051
第 198 図 56	検出 21 より東	龍泉窯系青磁	瓶	-	2.4+ α	3.4	-	緑黄色	灰色	打ち欠き		005
第 198 図 57	検出 21 より東	龍泉窯系青磁	盤	-	3.3+ α	-	-	黄緑色	灰色 キメ細かい			017
第 198 図 58	検出 21 より東	青磁	瓶	-	5.5+ α	-	-	淡黄緑色	灰白色で密	軸のかり方が薄い		022
第 198 図 59	検出 21 より東	白磁	碗	(18.2)	4.6+ α	-	-	光沢のある灰白色	灰色		森田 C 群	006
第 198 図 60	検出 21 より東	白磁	皿	(12.0)	2.6+ α	-	-	空色を帯びた灰白色	灰白色で密		IX 類	050
第 198 図 61	検出 21 より東	白磁	壺	(12.0)	2.2+ α	-	-	淡緑灰色	淡灰色で密			048
第 198 図 62	検出 21 より東	朝鮮陶器×	碗	-	3.4+ α	-	-	黄白色 薄くかかる 貫入が細かく入る	淡黄色 粉味がやや粗い			049
第 198 図 63	検出 21 より東	縄文	深鉢	-	3.8+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) 灰褐色	長石 角閃石 白色粒子		晩期	039
第 198 図 64	検出 21 より東	石製品	砥石	11.2	7.3	2.5	310.0		砂岩	淡灰緑色		016
第 198 図 65	検出 21 より東	石製品	火打石	2.5	1.9	2.0	8.4					018
第 198 図 66	検出が 9 丁	土師器	皿×鉢	-	3.7+ α	8.2	-	灰黄褐色	石英 金雲母	(C22) 糸切り		010
第 198 図 67	検出が 9 丁	土師器	甕	(16.8)	5.5+ α	-	-	(外) 袍灰色 (内) にふい赤褐色 (外) にふい黄褐色 (内) にふい 橙色	石英 (2 ～ 3mm) 角閃石 角閃石 白色粒子	(B23) (B23)		028
第 198 図 68	検出が 9 丁	土師器	高坏	-	7.4+ α	-	-	灰色	石英 白色粒子 黒色粒子	(C11)	皿 c	011
第 198 図 69	検出が 9 丁	須恵器	皿	-	1.6+ α	(9.2)	-	灰色	やや粗い 石英 (多)	(C22) 臼縁部外面に粗い 指状に明瞭に残る		009
第 198 図 70	検出が 9 丁	須恵質土器	東播磨甕×	(33.7)	6.3+ α	-	-	灰色	長石 白色粒子 赤色粒子	(B17) 瓦質焼成		037
第 198 図 71	検出が 9 丁	須恵質土器	東播磨甕	-	9.8+ α	-	-	(外) 茶黒色 (内) 黒褐色	白色粒子	(G20)	産地不明	038
第 198 図 72	検出が 9 丁	瓦質土器	甕	(16.4)	4.7+ α	-	-	黒褐色	灰色 黒色粒子 白色粒子	(D13) 全体に光沢の強い自然釉? がかかる		003
第 198 図 73	検出が 9 丁	国産陶器	鉢	-	4.7+ α	-	-	灰色	暗灰色 白色粒子	(B13)	7 ～ 8 型式×	014
第 198 図 74	検出が 9 丁	国産陶器	常滑糺	-	3.7+ α	-	-	(外) 暗緑色 (内) 灰褐色	灰色粒子	(B23)	肥前系	026
第 198 図 75	検出が 9 丁	国産陶器	播鉢	-	4.4+ α	(9.6)	-	橙色	白色	(D14) 外面は鋳連弁 高台端部は赤く発色		004
第 199 図 76	検出が 9 丁	龍泉窯系青磁	碗	-	2.1+ α	(6.1)	-	やや青みがかった緑灰色	灰白色で密	(B23)	皿類×	030
第 199 図 77	検出が 9 丁	龍泉窯系青磁	碗	-	3.5+ α	-	-	青味かかる緑色 光沢があり厚め	灰白色で密	(K17) 森田 III E 群の釉調に類似		029
第 199 図 78	検出が 9 丁	白磁	碗	(12.2)	5.0+ α	-	-	光沢のある灰白色	淡黄色 やや粗い	(C13) 打ち欠き	森田 D 群	033
第 199 図 79	検出が 9 丁	白磁	皿	-	1.8+ α	4.4	-	光沢ある淡黄白色 薄くかかる	灰白色	(C12) F12 と接合		015
第 199 図 80	検出が 9 丁	白磁	皿	-	1.3+ α	(5.6)	-	緑がかった灰褐色	淡灰色 やや粗い	(F12) 内面に砂目 畳付に離れ砂か	朝鮮産×	025
第 199 図 81	検出が 9 丁	陶器	碗	-	2.1+ α	(5.2)	-	淡青灰色	内外面の一部に黒釉 全面に袍釉が薄くかかる	淡黄色 粗い		032
第 199 図 82	検出が 9 丁	中国陶器	不明	-	1.4+ α	(4.8)	-	進車唐草文	ヨコナデ	(H17)		036
第 199 図 83	検出が 9 丁	瓦類	軒平瓦	7.3+ α	5.0	2.7	-	黄色がかった灰白色	白岩	(C22) 暗灰色 裏面は工具により粗いザリ調整を施す		008
第 199 図 84	検出が 9 丁	石製品	硯	7.1+ α	7.1	2.4	181.0	灰色	微細粒子	糸切り	大内 A 式	013
第 199 図 85	検出 24・25	土師器	皿	-	2.0+ α	(5.8)	-	灰色	石英 角閃石	浅鉢形	B	012
第 199 図 86	検出 24・25	瓦質土器	火鉢	(22.0)	6.1+ α	-	-			旧万寿寺第 6 次調査で同一 9 丁 が出土		010
第 199 図 1	表土	瓦類	鬼瓦	13.7+ α	11.0+ α	6.6	-	光沢ある緑色 不透明 露胎は褐色	灰白色で密	酒海壺の蓋		006
第 199 図 2	表土	龍泉窯系青磁	蓋	-	1.7+ α	-	-	光沢ある青緑色 薄くかかる	灰白色 やや粗い			007
第 199 図 3	表土	龍泉窯系青磁	香炉	(7.2)	2.6+ α	-	-	黄白色 釉は薄くかかる	淡黄色 やや粗い		皿 D 群	001
第 199 図 4	表土	白磁	梅瓶	(9.2)	1.9	(4.0)	-	青白色	灰白色で密			008
第 199 図 5	表土	景徳鎮窯系青花	皿	-	2.5+ α	-	-		黒褐色	淡灰黄色 やや粗い	黒輪陶器	003
第 199 図 6	表土	中国陶器	皿	(9.5)	2.0+ α	-	-		明灰色 ややざらついた土 白色粒子 (多)			004
第 199 図 7	表土	中国陶器	壺	-	2.0+ α	-	-		にふい橙色 粉味が粗い	(K16)		005
第 199 図 8	表土	中国陶器	黒輪壺	(3.6)	2.1+ α	-	-	黒茶色 釉は薄くかかる	暗灰色緻密 白色・黒色粒子 (少)			002
第 199 図 9	表土	中国南部産陶器	播鉢	(23.6)	4.0+ α	-	-		石英 雲母 角閃石 白色粒子	ほぼ完形	環 A	001
第 199 図 10	整地層下 9 丁	土師器	環	12.2	4.0	8.2	-	橙色	石英 雲母 角閃石 褐色粒子 白色粒子	1/2 残存	環 A	002
第 199 図 11	整地層下 9 丁	土師器	環	(10.4)	2.9	(7.4)	-	橙色	石英 雲母 角閃石 黒色粒子 白色粒子	1/2 残存	環 A	003
第 199 図 12	整地層下 9 丁	土師器	環	(12.6)	3.5	(7.8)	-	橙色				

第 84 表 第 97-1E 次 大型石製品観察表①

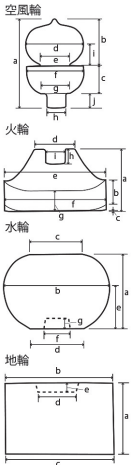
埴田番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				受け部径	石材	備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)				
第 200 図 1	SE010 枠内礫層	石製品	石臼	38.1	12.4	36.9	-	-	上白 97-1E SK265 礫層と接合		001
第 200 図 2	SK019	石製品	石臼	-	7.3+ α	-	-	-	再加工品 上白		002
第 200 図 3	SK125 1 層淡褐色土	石製品	石臼	(32.4)	8.7	(33.2)	-	-	上白		001
第 200 図 4	SK125 1 層淡褐色土	石製品	石臼	(31.0)	9.4	(31.8)	-	-	上白		002
第 200 図 5	SK125 1 層淡褐色土	石製品	石臼	(35.6)	14.1	(35.2)	-	-	上白		003
第 200 図 6	SK125 1 層淡褐色土	石製品	石臼	(31.6)	6.2	(32.0)	-	-	下白		004
第 200 図 7	SK180	石製品	石臼	(39.0)	9.8	(38.2)	-	-	上白		001
第 200 図 8	SK180	石製品	石臼	(28.8)	11.6	(30.6)	-	-	上白		002
第 200 図 9	SK180	石製品	石臼	(35.4)	7.5	(36.4)	-	-	上白		003
第 200 図 10	SK215	石製品	石臼	(36.6)	10.6	(37.0)	-	-	下白		001
第 200 図 11	SK255	石製品	石臼	(28.6)	9.4	(28.8)	-	-	上白		001
第 200 図 12	SK255	石製品	石臼	(30.4)	6.9	(29.6)	-	-	下白		002
第 200 図 13	SK515	石製品	石臼	(33.0)	9.2	(33.6)	-	-	上白		001
第 201 図 1	SK770 礫層	石製品	石臼	33.9	7.6	34.0	-	-	上白		002
第 201 図 2	SK770 礫層	石製品	石臼	38.4	10.5	38.4	-	-	上白		001
第 201 図 3	SK770 礫層	石製品	石臼	(39.6)	6.7	(38.4)	-	-	上白		003
第 201 図 4	SP1464	石製品	石臼	-	12.4+ α	-	-	-	花崗岩×		001
第 201 図 5	SP1498	石製品	石臼	(36.6)	11.1	(36.4)	-	-	上白		001
第 201 図 6	SK2050 礫集中部	石製品	石臼	(29.0)	8.7	(29.8)	-	-	上白		002
第 201 図 7	表土	石製品	石臼	29.2	9.0	29.8	-	-	完形品 下白		001
第 202 図 1	SE005 裏込 (茶灰色砂質土)	石製品	茶臼	-	(8.4)	(27.6)	(37.2)	-	上白		001
第 202 図 2	SE010 裏込 (茶灰色砂質土)	石製品	茶臼	(18.6)	12.2+ α	-	-	-	和泉砂岩		001
第 202 図 3	SK019	石製品	茶臼	-	8.2+ α	-	(39.2)	-	下白		002
第 202 図 4	SK019	石製品	茶臼	(19.0)	12.9	(26.8)	-	-	下白		001
第 202 図 5	SK775 黒色土	石製品	茶臼	(19.2)	9.2	(31.6)	-	-	下白		001
第 202 図 6	SK2000	石製品	茶臼	(33.0)	10.6	(22.0)	-	-	下白		004
第 202 図 7	SK2000 茶褐色土	石製品	茶臼	(21.0)	13.0	-	-	-	上白		001
第 202 図 8	SK2050 黒褐色土	石製品	茶臼	(18.6)	9.8	(28.6)	-	-	下白		002
第 202 図 9	SK2050 黒褐色土	石製品	茶臼	-	(18.8)	(27.8)	-	-	下白		003
第 202 図 10	SK2050 黒褐色土	石製品	茶臼	(18.2)	9.2	(23.0)	(32.4)	-	下白		001
第 202 図 11	SK2050 礫集中部	石製品	茶臼	-	9.1+ α	(29.4)	-	-	下白		001
第 202 図 12	二面目検出	石製品	茶臼	(18.8)	7.6	(28.0)	(37.8)	-	下白		001
第 203 図 1	SE005 茶灰色砂質土	石製品	石製容器	22.0+ α	23.3+ α	20.2	-	-	方形		001
第 203 図 2	SE005 灰色砂質土	石製品	石製容器	-	(10.0)	-	-	-			001
第 203 図 3	SE010 枠内礫層	石製品	石製容器	(51.4)	25.9	(43.0)	-	-			003
第 203 図 4	SE2100	石製品	石製容器	高 21.2	幅 32.4	-	-	-	再加工品		001
第 203 図 5	SK105	石製品	石製容器	(29.5)	15.6	(23.1)	-	-	安山岩		001
第 203 図 6	SK180	石製品	石製容器	18.0+ α	29.5	16.0+ α	-	-	97-1 SD390 と接合		004

第 85 表 第 97-1E 次 大型石製品観察表②

挿図番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				石材	備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	受け部径			
第 203 図 7	SK280	石製品	石製容器	32.0	19.3	16.9	-			002
第 203 図 8	SK545	石製品	石製容器	27.5+ α	20.4+ α	15.6	-			001
第 204 図 1	SE010 井戸枠	石製品	井戸枠	48.8	46.4	15.0	-			001
第 204 図 2	SK240	石製品	不明	高 27.8	幅 13.4	-	-			001
第 204 図 3	SK295 石組	石製品	不明	13.8	19.9	-	-			001
第 204 図 4	SE030	石製品	礎石	-	-	-	-	安山岩		001
第 204 図 5	SK770 礎石	石製品	礎石	-	-	-	-	安山岩		005

第 86 表 第 97-1E 次 石造物観察表

挿図番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値										備考	R 番号
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j		
第 205 図 1	SK115	五輪塔	空風輪	27.1+ α	14.5	11.5	16.5	11.3	15.3	(13.0)	(7.0)	4.3	-		001
第 205 図 2	SK180	五輪塔	空風輪	25.9+ α	12.2	11.8	20.0	15.0	18.1	12.5	6.6	4.8	1.8+ α	梵字あり (墨書 1 面)	005
第 205 図 3	SK240 礎石	五輪塔	空風輪	20.1+ α	9.8	8.6	16.4	12.8	15.0	8.8	5.8	4.1	1.6+ α		003
第 205 図 4	SK240 礎石	五輪塔	空風輪	26.7	12.4	8.4	14.6	10.9	14.8	10.9	7.0	5.0	5.1	(1 層)	001
第 205 図 5	SK240 礎石	五輪塔	空風輪	19.8+ α	10.0+ α	8.1	(16.6)	(12.8)	(16.0)	(11.0)	(6.2)	4.5	1.4+ α		007
第 205 図 6	SK240 礎石	五輪塔	空風輪	20.7+ α	11.0	8.0	17.1	14.1	17.4	12.7	8.5	4.1	-		002
第 205 図 7	SK240 礎石	五輪塔	空風輪	23.3+ α	10.4	10.7	(19.4)	(15.4)	(19.0)	(16.4)	(7.2)	3.9	1.9+ α	(1 層)	006
第 205 図 8	SK240 礎石	五輪塔	空風輪	28.1+ α	16.0+ α	12.0	21.7	13.6	(20.7)	15.1	9.8	8.0	0.5+ α		005
第 205 図 9	SK240 礎石	五輪塔	空風輪	32.1	15.0	12.1	19.2	14.0	18.2	13.0	9.8	7.0	4.6		004
第 205 図 10	SK255 2 層	五輪塔	空風輪	21.0	8.9	8.6	(16.1)	13.5	15.3	(12.8)	4.1	3.2	3.5	梵字あり (墨書 2 面)	001
第 205 図 11	SK770 礎石	五輪塔	空風輪	21.8+ α	-	13.0	-	12.8	19.8	12.0	11.8	-	8.5	梵字あり 薬研彫りの中に墨が入っている	006
第 205 図 12	SE2100	五輪塔	火輪	18.8	(4.8)	1.0	(17.4)	(34.4)	(33.4)	5.8	6.9	(10.0)	-		003
第 205 図 13	SE010 枠内礎石	五輪塔	火輪	18.3	(7.2)	0.4	15.0	(36.6)	32.0	5.2	5.0	10.8	-		004
第 205 図 14	SE010 枠内礎石	五輪塔	火輪	17.6+ α	(11.1)	0.6	-	(39.6)	(36.4)	6.3	4.4+ α	(8.8)	-		006
第 205 図 15	SK105	五輪塔	火輪	13.8+ α	-	-	-	(31.0)	-	4.7	-	(8.0)	-		002
第 205 図 16	SK280	五輪塔	火輪	23.5	(11.3)	2.2	19.6	(40.8)	36.9	9.2	7.7	9.6	-		001
第 205 図 17	SK330 礎石	五輪塔	火輪	15.1	(7.7)	1.0	14.7	(35.8)	33.0	6.0	4.3	7.6	-		002
第 205 図 18	SK330 礎石	五輪塔	火輪	18.5	(8.4)	1.2	(17.6)	(34.2)	(31.0)	7.8	7.1	(10.4)	-		001
第 206 図 1	SK770 礎石 2	五輪塔	火輪	14.2	(6.4)	0.8	(14.0)	(31.0)	29.0	5.5	5.3	(7.0)	-		001
第 206 図 2	SK770 礎石 2	五輪塔	火輪	27.0	(10.7)	-	(20.2)	(41.4)	(39.0)	7.0	9.1	(11.6)	-	宝塔 笠か	002
第 206 図 3	SK1599	五輪塔	火輪	16.2	8.6	0.6	16.5	34.0	31.2	7.5	6.3	9.1	-		001
第 206 図 4	SK1599	五輪塔	火輪	16.7	(7.0)	0.6	18.2	(33.6)	(32.2)	4.8	9.3	11.0	-		002
第 206 図 5	SK2000	五輪塔	火輪	18.0	(7.7)	0.5	15.3	(32.3)	29.7	6.2	4.7	10.5	-		001
第 206 図 6	SK2000	五輪塔	火輪	20.4	7.7	1.6	19.0	38.6	34.8	7.6	6.6	10.4	-	梵字あり (墨書 4 面) 不明瞭	002
第 206 図 7	SK2000 茶褐色土	五輪塔	火輪	14.5+ α	(9.0)	-	-	(39.0)	-	6.8	-	-	-		002
第 206 図 8	出土地点不明	五輪塔	火輪	16.0	5.4	1.0	12.0	29.2	28.2	4.0	-	-	-		001
第 206 図 9	SE010 枠内礎石	五輪塔	水輪	13.9	25.0	(16.6)	(15.6)	6.1	-	-	-	-	-		007
第 206 図 10	SE2100	五輪塔	水輪	17.4	28.6	21.5	20.3	9.5	-	-	-	-	-		002
第 206 図 11	SK078 茶褐色土	五輪塔	水輪	16.0	27.0	20.8	21.8	9.5	-	-	-	-	-		001
第 206 図 12	SK100	五輪塔	水輪	28.9	29.7	19.4	17.2	11.0	-	-	-	-	-	墨書あり (判別不能)	001
第 207 図 1	SK240 礎石	五輪塔	水輪	20.4	31.3	22.9	25.1	8.4	-	-	-	-	-		008
第 207 図 2	SK295 石組	五輪塔	水輪	20.3	28.5	13.5	21.3	8.9	-	-	-	-	-		002
第 207 図 3	SK295 石組	五輪塔	水輪	22.4	29.3	23.8	(22.0)	12.0	-	-	-	-	-		003
第 206 図 4	SK2000	五輪塔	水輪	18.8	29.7	16.0	18.2	9.0	-	-	-	-	-		003
第 206 図 5	出土地点不明	五輪塔	水輪	21.1	28.8	19.2	20.6	12.0	3.8	1.0	-	-	-		002
第 207 図 6	SE010 枠内礎石	五輪塔	地輪	21.7	37.0	36.2	14.0	8.0	-	-	-	-	-		008
第 207 図 7	SE010 枠内礎石	五輪塔	地輪	25.2	35.6	34.6	18.0	5.0	-	-	-	-	-	15 C 代 梵字あり (薬研彫り 4 面)	005
第 207 図 8	SK180	五輪塔	地輪	16.4	(26.3)	24.2	10.0	3.2	-	-	-	-	-		001
第 207 図 9	SK770 礎石	五輪塔	地輪	17.7	35.6	37.2	12.9	6.1	-	-	-	-	-		004
第 207 図 10	SK2015	五輪塔	地輪	高 26.8	幅 40.7	-	-	-	-	-	-	-	-	再加工品	001
第 207 図 11	SK2115	五輪塔	地輪	17.3	31.9	(31.0)	14.2	6.0	-	-	-	-	-		001
第 208 図 1	SB370	宝篋印塔	相輪	高 28.4+ α	幅 13.4	-	-	-	-	-	-	-	-		001
第 208 図 2	SK100	石造物	相輪	高 24.9+ α	幅 18.0	-	-	-	-	-	-	-	-		002
第 208 図 3	SK395 1 層灰黄色土	石造物	相輪×	高 25.9	幅 13.8	-	-	-	-	-	-	-	-	未製品か	001
第 208 図 4	SK2005	石造物	相輪	高 11.4+ α	幅 11.9	-	-	-	-	-	-	-	-	(SK690 礎石外側)	001
第 208 図 5	SE010 枠内礎石	無縫塔	台座	高 24.3+ α	幅 13.3+ α	-	-	-	-	-	-	-	-		002
第 208 図 6	SE010 枠内礎石	宝篋印塔	台座	14.7	8.0	34.0	36.2	0.7	-	-	-	-	-		009
第 209 図 7	SE010 枠内礎石	石造物	四面仏	40.7	36.8	37.7	-	-	-	-	-	-	-	最大幅 42.9cm	010



第 87 表 第 97-1E 次 鉄製品観察表①

挿図番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値				備考	R 番 号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)		
第 210 図 1	SE010 裏込 (褐色土)	鉄製品	釘×鉄線	8.95	0.90	0.50	9.26		002
第 210 図 2	SE010 裏込 (褐色土)	鉄製品	火打金	2.85	8.15	最大高 1.05	20.11		001
第 210 図 3	SE010 枠内灰色粘質土	鉄製品	刀子か	16.80	3.85	0.50	73.32	第 210 図 4 と同一か	001
第 210 図 4	SE010 枠内灰色粘質土	鉄製品	刀子か	11.15+ α	3.00+ α	0.75	41.65	第 210 図 3 と同一か	002
第 210 図 5	SE010 枠内灰色粘質土	鉄製品	五徳	21.20	8.5+ α	-	158.11		003
第 210 図 6	SK020	鉄製品	釘	2.50+ α	0.75	0.35	0.82	木片付着	027
第 210 図 7	SK020	鉄製品	釘	3.45	0.75	0.25	0.79		051
第 210 図 8	SK020	鉄製品	釘	4.00	0.80	0.30	1.80		057
第 210 図 9	SK020	鉄製品	釘	3.75	1.15	0.30	2.06		050
第 210 図 10	SK020	鉄製品	釘	5.00	1.15	0.35	3.52	断面三角形か	041
第 210 図 11	SK020	鉄製品	釘	2.75+ α	0.65+ α	0.20	0.63		058
第 210 図 12	SK020	鉄製品	釘	2.80+ α	0.85+ α	0.20	0.92	木片付着	052
第 210 図 13	SK020	鉄製品	釘	3.05	0.90	0.40	1.44	木片付着	026
第 210 図 14	SK020	鉄製品	釘	4.15	1.23	0.30	1.83	一部炭化した木片付着	056
第 210 図 15	SK020	鉄製品	釘	4.30	0.95	0.30	1.53	炭化した木片付着	047
第 210 図 16	SK020	鉄製品	釘	4.50	1.25	0.30	2.55		040
第 210 図 17	SK020	鉄製品	釘	4.70	1.20	0.25	3.39		055
第 210 図 18	SK020	鉄製品	釘	4.75	1.60	0.30	2.94		048
第 210 図 19	SK020	鉄製品	釘	7.25	0.70	0.65	5.49		028
第 210 図 20	SK020	鉄製品	釘	3.10	2.20	0.25 ～ 0.35	3.93	4 個体 銅付着	039
第 210 図 21	SK020	鉄製品	釘	5.00	2.90	0.40 ～ 0.50	11.34	2 個体	038
第 210 図 22	SK020	鉄製品	釘	3.4 + α	1.10	0.40	1.30		087
第 210 図 23	SK020	鉄製品	釘	3.3 + α	1.10	0.50	1.50		089
第 210 図 24	SK020	鉄製品	釘	3.8 + α	1.10	0.40	1.20		088
第 210 図 25	SK020	鉄製品	釘	5.15	1.20	0.35	3.11		036
第 210 図 26	SK020	鉄製品	釘	4.75	1.10	0.30	2.61		042
第 210 図 27	SK020	鉄製品	釘	4.85	1.35	0.25	2.90		043
第 210 図 28	SK020	鉄製品	釘	4.80	1.55	0.30	2.30	炭化した木片付着	044
第 210 図 29	SK020	鉄製品	釘	3.80+ α	0.70	0.35	1.55		045
第 210 図 30	SK020	鉄製品	釘	3.55	0.90	0.60	1.75		021
第 210 図 31	SK020	鉄製品	釘	4.25	0.80	0.30	2.33	朱付着	022
第 210 図 32	SK020	鉄製品	釘	4.70	1.70	0.30	3.13		049
第 210 図 33	SK020	鉄製品	釘	4.40	1.70	0.60 ～ 0.70	3.62		020
第 210 図 34	SK020	鉄製品	釘	7.15	2.20	0.80	17.79		053
第 210 図 35	SK020	鉄製品	釘	4.20	1.45	0.25	1.60		091
第 210 図 36	SK020	鉄製品	釘	5.15	1.50	0.70	2.70		092
第 210 図 37	SK020	鉄製品	釘	3.50	1.70	0.50	1.60		093
第 210 図 38	SK020	鉄製品	釘	4.00	1.75	0.40	2.44	炭化した木片付着 上下共に欠損	046
第 210 図 39	SK020	鉄製品	釘	8.40+ α	2.35	0.80	19.20		034
第 210 図 40	SK020	鉄製品	不明	10.95	2.35	最大高 2.95	54.95		019
第 210 図 41	SK020	鉄製品	鏃	8.45	4.55	最大高 2.60	75.08		032
第 210 図 42	SK020	鉄製品	釘	6.85	2.95	1.70	50.66		033
第 210 図 43	SK020	鉄製品	釘	7.95	3.30	2.10	87.92		035
第 210 図 44	SK020	鉄製品	不明	4.30	2.25	0.60	4.92		029
第 210 図 45	SK020	鉄製品	不明	4.40	1.20	0.50	5.08		025
第 210 図 46	SK020	鉄製品	不明	4.60	2.20	0.50	6.68		024
第 210 図 47	SK020	鉄製品	不明	7.85	5.65	1.10	57.03		030
第 211 図 48	SK020	鉄製品	環状金具	3.25	3.20	0.40	4.90		085

第 88 表 第 97-1E 次 鉄製品観察表②

埴田番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値				備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)		
第 211 図 49	SK020	鉄製品	環状金具	3.30	2.50	0.60	11.00		086
第 211 図 50	SK020	鉄製品	環状金具 (環状部) (釘部)	2.30 1.50	3.20 0.80	0.15 0.20 ～ 0.30	14.28		013
第 211 図 51	SK020	鉄製品	錠	3.70	9.75	最大高 2.00	105.27		010
第 211 図 52	SK020	鉄製品	鍵	6.30	1.35	0.20 ～ 0.80	9.75	木片付着	054
第 211 図 53	SK020	鉄製品	棒状鉄製品	20.70	4.55	1.00 ～ 1.30	293.80	鉄素材か	001
第 211 図 54	SK020	鉄製品	棒状鉄製品	17.65	2.60	1.65	185.82		016
第 211 図 55	SK020	鉄製品	棒状鉄製品	18.20	2.30	1.95	200.00		037
第 211 図 56	SK020	鉄製品	鉈	20.80	8.45	3.40	500.00		094
第 211 図 57	SK020	鉄製品	鑿×	13.70	3.70	1.00	77.17	付着物あり	006
第 211 図 58	SK020	鉄製品	小札	220+ α	2.50	0.15	1.26		023
第 211 図 59	SK020	鉄製品	小札	5.75	2.80	0.10	5.73		002
第 211 図 60	SK020	鉄製品	小札	5.60	2.50	0.10	8.16		003
第 211 図 61	SK020	鉄製品	小札	5.50	2.65	0.1 ～ 0.15	5.52		004
第 211 図 62	SK020	鉄製品	小札	5.80	2.70	0.10	7.56		005
第 211 図 63	SK020	鉄製品	小札	5.50	2.50	0.15	6.42		017
第 211 図 64	SK020	鉄製品	小札	5.45	2.40+ α	0.15 ～ 0.20	4.29		018
第 211 図 65	SK020	鉄製品	不明	4.30	10.90	最大高 2.90	66.89	有機物付着	012
第 211 図 66	SK020	鉄製品	不明	8.70	11.80	0.50 ～ 0.70	163.90		011
第 211 図 67	SK020	鉄製品	不明	6.30	3.80	0.60	27.22		014
第 211 図 68	SK020	鉄製品	不明	7.00	4.25	最大高 3.05	60.20	銅付着	031
第 211 図 69	SK020	鉄製品	不明	2.4 + α	2.8 + α	1.50	6.70		090
第 212 図 70	SK020	鉄製品	薬研	26.6+ α	14.20	0.40 ～ 0.60	最大高 8.10		015
第 212 図 71	SK020	鉄製品	薬研車輪	18.00	16.30	3.00	1400.00	先の細い円盤状になっており、中央には軸棒を通すための孔がある	095
第 213 図 72	SK020	鉄製品	兜 (兜鉢) (全体)	23.40 25.85+ α	23.30 24.55+ α	最大高 12.80	-		084
第 214 図 1	SK050 暗灰色土 (焼土層)	鉄製品	五徳×	15.00	28.30	0.80	267.04		001
第 214 図 2	SK098 灰黄褐色砂質土	鉄製品	不明	15.65	2.80	2.85	136.13		001
第 214 図 3	SK180	鉄製品	板付鉄製品	7.1+ α	3.10	0.70	21.30		001
第 214 図 4	SK180	鉄製品	小刀	23.50	4.25	1.10	130.04	芽長 6.8cm 刃長 16.7cm 峰から刃先まで平造りである	002
第 214 図 5	SK270	鉄製品	刀子	18.55+ α	2.60	0.40	30.70	サヤに入った刀子？絵の部分に木片残る	002
第 214 図 6	SK270	鉄製品	毛抜き×	6.85	2.10	1.05	18.10		001
第 214 図 7	SK410	鉄製品	容器		2.45+ α	(8.40)	71.84		001
第 214 図 8	SK435 灰黄褐色土	鉄製品	不明	5.65+ α	6.30	1.00	68.87		002
第 214 図 9	SK435 灰黄褐色土	鉄製品	不明	6.90	7.90	最大高 4.60	414.04		001
第 214 図 10	SK770 礫層	鉄製品	蓋	16.35	16.25	最大高 2.10	574.59		001
第 214 図 11	SK770 礫層 2	鉄製品	釘	5.40	0.70	0.35	3.66		001
第 214 図 12	SK770 礫層 2	鉄製品	小札	5.70	2.00	0.30	9.70		002
第 214 図 13	SK3030 土層	鉄製品	板状鉄製品	3.3+ α	3.75+ α	0.70	23.60		001
第 214 図 14	SJ635	鉄製品	十能 (柄部) (皿部)	20.80+ α	8.60+ α	2.00 ～ 3.00	290.29		001
第 214 図 15	SP133	鉄製品	不明	15.00	4.00	0.70 ～ 0.40	16.98		001
第 214 図 16	SP282	鉄製品	不明	3.65	3.05	最大高 1.50	18.93	環状	001
第 214 図 17	検出時	鉄製品	板状鉄製品	4.65	6.50	0.90	57.99		001
第 214 図 18	検出時	鉄製品	紡錘車	4.65	5.10	最大高 2.50	27.39		002

第 89 表 第 97-1E 次 銅製品観察表

埴田番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値				備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)		
第 215 図 1	SK020	銅製品	飾金具	1.75+ α	0.80+ α	最大高 0.80	0.69		079
第 215 図 2	SK020	銅製品	飾金具	1.75+ α	1.20+ α	最大高 0.70	1.09	炭化材が付着	082
第 215 図 3	SK020	銅製品	飾金具	2.35	1.75	最大高 0.90	1.13	(焼土層) 花卉状の飾りが推測される	078
第 215 図 4	SK020	銅製品	鉋	0.80	0.85+ α	0.15	0.46	丸鉋	009
第 215 図 5	SK020	銅製品	銅板	11.15	2.80	0.05	4.71	箱等の縁金具	074
第 215 図 6	SK020	銅製品	取手	4.25	6.35	最大高 1.70	28.10		069
第 215 図 7	SK020	銅製品	権	5.25+ α	2.95	最大高 2.95	79.86		073
第 215 図 8	SK020	銅製品	権	1.55	1.45	最大高 0.45	3.57		062
第 215 図 9	SK020	銅製品	不明	3.45	2.35	0.80	12.62	溶解	076
第 215 図 10	SK020	銅製品	不明	2.40+ α	1.20+ α	0.60	1.42		080
第 215 図 11	SK020	銅製品	不明	1.95	2.95	最大高 0.45	4.05		065
第 215 図 12	SK020	銅製品	不明	1.35	2.40	最大高 2.20	7.75		059
第 215 図 13	SK020	銅製品	不明	3.55	4.75	0.20 ～ 0.30	21.43		063
第 215 図 14	SK020	銅製品	不明	2.30	3.95	最大高 1.10	6.86		064
第 215 図 15	SK020	銅製品	素材	4.30	2.95	2.10	31.37	天秤皿周辺 被熱により溶解している	008
第 215 図 16	SK020	銅製品	不明	3.10	6.70	最大高 4.25	59.20		067
第 215 図 17	SK020	銅製品	不明	2.40+ α	1.10+ α	0.15	2.64	被熱している	075
第 215 図 18	SK020	銅製品	不明	2.65+ α	1.25+ α	0.35	1.11		081
第 215 図 19	SK020	銅製品	太鼓形分銅	1.35	1.30	0.35	2.59	三木紋	061
第 215 図 20	SK020	銅製品	太鼓形分銅	2.00	2.00	0.80	17.64	三木紋	060
第 215 図 21	SK020	銅製品	太鼓形分銅	0.90	0.95	0.20	0.65	三木紋	100
第 215 図 22	SK020	銅製品	太鼓形分銅	1.50	1.00	0.30	1.65	三木紋	098
第 215 図 23	SK020	銅製品	太鼓形分銅	1.70	1.60	0.50	7.11	三木紋 裏面に記号？あり	097
第 215 図 24	SK020	銅製品	太鼓形分銅	1.80	1.80	1.00	15.40	大小 2 つの分銅が接ぎ 三木紋	099
第 215 図 25	SK020	銅製品	太鼓形分銅	4.10	2.30	72.03	72.03	分銅 2 つが天秤皿に融着している 裏面に記号あり	101
第 215 図 26	SK020	銅製品	太鼓形分銅	3.15	3.15	2.30	107.72	線刻「口」	066
第 215 図 27	SK020	銅製品	太鼓形分銅	4.05	4.20	3.05	109.24	線刻「二」	068
第 215 図 28	SK020	銅製品	太鼓形分銅	5.00	4.85	3.50	368.13	線刻「拾」	071
第 215 図 29	SK020	銅製品	齒形分銅	1.70	1.15	0.70	6.42	小形 線刻？「二口」	072
第 215 図 30	SK020	銅製品	齒形分銅	1.95	1.35	0.85	10.83		077
第 215 図 31	SK020	銅製品	齒形分銅	2.90	1.60	1.20	35.55		096
第 215 図 32	SK020	銅製品	齒形分銅	5.60	4.25	2.35	261.86	中に一部空割あり 線刻「拾」	070
第 215 図 33	SK020	銅製品	天秤皿	14.30	2.15	12.00	104.41	重量は本体 (実測部分のみ)・融着分銅 (齒形 3 点・太鼓形 (三木紋) 1 点) の総重量	102
第 216 図 1	SK040	銅製品	銅鏡	6.7+ α	2.6+ α	0.10	15.06	強い力で割られている 径 7.2cm	001
第 216 図 2	SK050	銅製品	鍵	6.75	0.75	0.40	11.42		001
第 216 図 3	SK073	銅製品	天秤皿	4.40	2.20	0.10	4.03	穿孔 2 ヶ所あり	001
第 216 図 4	SK125	銅製品	不明	6.75	3.15	0.55	17.27		001
第 216 図 5	SK770 礫層	銅製品	不明	3.55	3.90	0.20	2.24		003
第 216 図 6	SK770 礫層	銅製品	不明	6.10	6.30	0.01	16.91	金銅製品	002
第 216 図 7	SK2045 黒褐色土	銅製品	棒状製品	4.7+ α	2.30	0.35	2.90		001
第 216 図 8	SP735	銅製品	不明	9.0+ α	4.05	0.45	8.72		001
第 216 図 9	東側検出時	銅製品	小柄	3.30	1.35	0.50	4.64	鉄材の芯に銅の外周 被熱している	001
第 216 図 10	検出時	銅製品	不明	6.6+ α	4.50	0.30	4.10	一部に金銅の光沢が残る	003

第 90 表 第 97-1E 次 鉛製品観察表

埴田番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値				備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)		
第 216 図 1	SK020	鉛製品	素材	1.3	2.2	0.6	5.57		007
第 216 図 2	SK020	鉛製品	不明	2.80	1.70	最大高 0.75	8.61		083
第 216 図 3	SD150	鉛製品	棒状製品	6.45	1.00	最大高 1.00	13.21		001

第 91 表 第 97-1E 次 銅銭観察表①

埴田番号	遺構番号	種別	銭銘	法量 (cm) () は復元数値				国・王朝名	初鑄年 (年)	備考	R 番号
				直径 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	最大高 (cm)				
第 216 図 1	SE005 裏込	銅銭	明道元宝	2.4	0.7	3.0	-	北宋	1032	篆書	001
第 216 図 2	SE205 井筒	銅銭	銅銭 (さし銭)	3.4	3.0	1.6	28.52	-	-	被熱 モミ殻付着	001
第 216 図 3	SK070 褐色土	銅銭	皇宋通宝	2.4	0.7	2.5	-	北宋	1038	真書	001
第 217 図 1		銅銭	景祐元宝	2.4	0.7	2.8	-	北宋	1034		001
第 217 図 2	SK074	銅銭	政和通宝	2.4	0.6	3.0	-	北宋	1111	3 枚重ね (刺繍)	005
第 217 図 3		銅銭	景祐元宝	2.4	0.6	3.2	-	北宋	1034		006
第 217 図 4	SK074	銅銭	政和通宝	2.4	0.6	4.7	-	北宋	1111		003
第 217 図 5			不明	2.3	0.6	(2 枚分)	-	-	-		

第 92 表 第 97-1E 次 銅銭観察表②

挿図番号	遺構番号	種別	銭路	法量 (cm) () は復元数値				国・王朝名	初鋳年 (年)		備考	R 番号
				直径 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	最大高 (cm)					
第 217 図 6	SK074	銅銭	開元通宝	2.3	0.7	2.1	-	唐	621	2 枚重ね (剥離)	1 枚目 ⑥	002
第 217 図 7			不明	2.4	0.6	4.1	-	-	-		2 枚目 ⑦	004
第 217 図 8	SK098 灰黄褐色砂質土	銅銭	元符通宝	2.2	0.7	1.9	-	北宋	1098	篆書		001
第 217 図 9	SK140	銅銭	洪武通宝	2.2	0.6	1.8	-	明	1368			001
第 217 図 10	SK270	銅銭	嘉祐通宝	2.3	0.6	1.9	-	北宋	1056	真書		001
第 217 図 11	SK275	銅銭	熙寧元宝	2.3	0.7	2.3	-	北宋	1068	真書		001
第 217 図 12	SK320	銅銭	祥符元宝	2.4	0.6	1.7	-	北宋	1009			001
第 217 図 13	SK755 灰黄褐色土	銅銭	元豊通宝	2.4	0.7	1.9	-	北宋	1078	行書		001
第 217 図 14	SK755 灰黄褐色土	銅銭	皇宋通宝	2.4	0.7	1.8	-	北宋	1038	真書		002
第 217 図 15	SK770 礫層 2	銅銭	元祐通宝	2.3	0.7	2.4	-	北宋	1086	篆書		001
第 217 図 16	SK2005 暗灰色土	銅銭	皇宋通宝	2.4	0.6	2.0	-	北宋	1038	篆書		001
第 217 図 17	SK2015 1層暗灰褐色土	銅銭	景祐元宝	2.5	0.7	3.2	-	北宋	1034	篆書		001
第 217 図 18	SK2045 灰色土	銅銭	天聖元宝	2.4	0.7	3.0	-	北宋	1023	真書		001
第 217 図 19	SK2115	銅銭	天聖元宝	2.4	0.7	3.0	-	北宋	1023	篆書		001
第 217 図 1	SD012	銅銭	皇宋通宝	2.4	0.7	2.8	-	北宋	1038	真書		001
第 217 図 2	SP174	銅銭	天聖元宝	2.4	0.7	2.1	-	北宋	1023	真書		001
第 218 図 3	SP726	銅銭	聖宋元宝	2.3	0.7	2.6	-	北宋	1101	篆書		001
第 218 図 4	SP797	銅銭	嘉祐通宝	2.3	0.6	1.5	-	北宋	1056	真書		001
第 218 図 5	SP1067	銅銭	熙寧元宝	2.3	0.7	3.1	-	北宋	1068	真書		001
第 218 図 6	SP1548	銅銭	開元通宝	2.3	0.7	1.6	-	唐	621			001
第 218 図 7	SX1600	銅銭	皇宋通宝	2.4	0.7	2.2	-	北宋	1038	真書		001
第 218 図 8	SX2050 暗灰褐色土	銅銭	開元通宝	2.3	0.7	2.5	-	唐	621			001
第 218 図 9	SX2050 黒褐色土	銅銭	熙寧元宝	2.2	0.6	2.5	-	北宋	1068	篆書		001
第 218 図 10	SX2050 黒褐色土	銅銭	景祐元宝	2.4	0.6	6.5	-	北宋	1034	3 枚重ね (3 枚目のみ剥離)	1 枚目 真書 ①	003
第 218 図 11			不明	2.3	0.6	(2 枚分)	-	-	2 枚目 ②			
第 218 図 12			不明	2.5	0.6	2.2	-	-	3 枚目 ③		004	
第 218 図 13	SX2050 黒褐色土	銅銭	熙寧元宝	2.2	0.6	2.5	-	北宋	1068	真書		002
第 218 図 14	表土	銅銭	元祐通宝	2.3	0.7	2.5	-	北宋	1086	行書		001
第 218 図 15	検出	銅銭	元豊通宝	2.4	0.6	3.6	-	北宋	1078	行書 跡写し失敗作		001
第 218 図 16	検出	銅銭	熙寧元宝	2.4	0.7	2.5	-	北宋	1068	篆書		001

第 93 表 第 97-2 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表①

挿図番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物 土粒子 色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 232 図 1	SE020 裏込	土師器	碗	-	4.6 + α	-	-	灰黄褐色	金雲母 (微)		晩 C	006
第 232 図 2	SE020 裏込	土師質土器	火鉢	-	10.6 + α	-	-	(外) にぶい・橙色 (内) 灰黄色	長石 角閃石 赤色粒子 白色粒子			004
第 232 図 3	SE020 裏込	国産陶器	備前揃鉢	-	6.4 + α	-	-	赤褐色	灰白色粒子			001
第 232 図 4	SE020 裏込	龍泉窯系青磁	小杯	(11.2)	3.2 + α	-	-	緑黄色 貫入が入る	黄色味がかった白灰色 黒色粒子		Ⅲ - IV 類	005
第 232 図 5	SE020 裏込	景德鎮窯系青花	碗	-	3.6 + α	-	-		黄白色		小野 B 群 ×	002
第 232 図 6	SE020 裏込	漳州窯系青花	皿	-	2.0 + α	-	-					003
第 232 図 7	SE020 枠内	白磁	皿	-	2.0 + α	-	-	白色	白色で密	菊皿		001
第 232 図 8	SE090 裏込	土師器	皿	-	-	-	-	にぶい・黄褐色	精製土		Ⅲ C	001
第 232 図 9	SE090 裏込	土師器	鉢	-	3.7 + α	-	-	(外) にぶい・橙色 (内) にぶい・黄褐色	角閃石 長石			002
第 232 図 10	SE090 裏込	瓦質土器	鍋	-	6.1	-	-	灰白色	石英	ゆがみあり		003
第 232 図 11	SE090 裏込	石製品	火打石	2.2	1.8	1.2	5.71		チャート (他島産 ?)	灰青色 ほぼ全面に使用痕 剥離痕あり		004
第 232 図 12	SE090 褐色土	土師器	小皿	5.5	1.8	5.3	-	(外) 淡緑褐色 (内) 淡黄褐色	雲母 長石 角閃石 赤色粒子	外面が強い沈線のような内面布目痕がわずかに残る	小皿 C	018
第 232 図 13	SE090 褐色土	土師器	小皿	7.8	2.1	4.5	-	にぶい・橙色	精製土	内外面に双付着 糸切り	小皿 Bn	023
第 232 図 14	SE090 褐色土	土師器	小皿	(8.7)	1.8	5.0	-	橙色	角閃石 長石	糸切り	小皿 Bn	024
第 232 図 15	SE090 褐色土	土師器	杯	(9.6)	1.7	(5.6)	-	黒褐色	精製土	摩滅のため調整不明瞭	杯 B	022
第 232 図 16	SE090 褐色土	土師器	杯	10.7	2.9	5.8	-	橙色	角閃石 赤色粒子	糸切り 打ち欠きか ほぼ完形	杯 Bn	019
第 232 図 17	SE090 褐色土	土師器	杯	11.2	3.2	5.6	-	橙色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	杯 Bn	020
第 232 図 18	SE090 褐色土	土師器	杯	11.7	3.1	6.2	-	橙色	角閃石 長石 赤色粒子	完形 糸切り 摩滅のため調整不明	杯 Bn	021
第 232 図 19	SE090 褐色土	土師器	皿	(7.5)	2.0	(2.5)	-	淡黄褐色	長石 角閃石 雲母 黒色粒子	摩滅のため調整不明瞭	Ⅲ C	017
第 232 図 20	SE090 褐色土	土師器	皿	(12.8)	2.8	5.6	-	(外) 灰黄褐色 (内) 灰橙褐色	雲母 角閃石 長石 赤色粒子	e 類 完形	Ⅲ C	015
第 232 図 21	SE090 褐色土	土師器	皿	13.0	2.5	6.1	-	(外) 淡橙褐～灰黄褐色 (内) 灰黄褐色	長石 石英 雲母 角閃石 赤色粒子	SK105 暗褐色土 R010 (第 238 図 4) と同一個体か	Ⅲ C	016
第 232 図 22	SE090 褐色土	瓦質土器	不明 (鉢 ×)	(18.2)	4.5 + α	-	-	暗灰色	角閃石 長石		鍋 D	003
第 232 図 23	SE090 褐色土	瓦質土器	鍋	-	7.4 + α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 黒褐色	長石 白色粒子			005
第 232 図 24	SE090 褐色土	瓦質土器	鉢	-	3.9 + α	-	-	暗灰色	角閃石 白色粒子	摩滅のため調整不明瞭		003
第 232 図 25	SE090 褐色土	瓦質土器	火鉢	-	8.8 + α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 橙色	角閃石 長石 赤色粒子 白色粒子	深鉢形		007
第 232 図 26	SE090 褐色土	瓦質土器	火鉢	-	7.8 + α	-	-	(外) にぶい・黄褐色 (内) 褐灰色	長石 白色粒子	深鉢形		006
第 232 図 27	SE090 褐色土	瓦質土器	風炉	(34.8)	7.6 + α	-	-	灰黄色	長石 角閃石 赤色粒子 白色粒子		風炉 A	001
第 232 図 28	SE090 褐色土	瓦質土器	華瓶 ×	-	6.8 + α	(13.0)	-	暗灰色	長石 角閃石			002
第 232 図 29	SE090 褐色土	国産陶器	揃鉢	(31.6)	6.7 + α	-	-	にぶい・赤褐色	白色粒子			008
第 232 図 30	SE090 褐色土	須恵系	壺	-	4.2 + α	-	-	(外) 暗赤褐色 (内) 褐灰色～橙色	灰色粒子	上下打ち欠き		010
第 232 図 31	SE090 褐色土	中国南部産陶器	蓋	16.2	4.7	-	-	褐色釉	灰地で織割 白色粒子 黒色粒子	3/4 残存 全形のわかる希少な例		009
第 232 図 32	SE090 褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(12.6)	4.4 + α	-	-	緑黄色	灰白色		上田 B IV 類	013
第 232 図 33	SE090 褐色土	龍泉窯系青磁	皿	-	1.9 + α	(10.2)	-	青味がかる緑黄色 厚くかかる貫入が多く入る	黄色味がかった灰白色	優品 露胎部は赤褐色に発色		014
第 232 図 34	SE090 褐色土	景德鎮窯系青花	皿	9.5	2.7	4.4	-		白灰色	底部外面に乳白色の釉がかかる		012
第 232 図 35	SE090 褐色土	朝鮮磁器	白磁碗	-	2.8 + α	5.4	-	青味がかる白色釉 乳白色の釉が薄く全面にかかる	灰白色 黒色粒子	高台に目跡あり 割り込み高台		011
第 233 図 1	SK003 褐灰色土	土師器	皿	(8.2)	2.2	-	-	にぶい・黄褐色	石英 雲母 白色粒子 黒色粒子		Ⅲ C	001
第 233 図 2	SK003 褐灰色土	土師器	皿	(12.2)	2.8 + α	-	-	(外) にぶい・黄褐色 (内) 黒褐色及び褐灰色	石英 雲母 白色粒子	e 類 口縁部内面は被熱変色 双付着	Ⅲ C	002
第 233 図 3	SK003 褐灰色土	景德鎮窯系青花	碗	-	3.2 + α	(4.4)	-		白灰色 黒色粒子		小野 C 群	003
第 233 図 4	SK005	土師器	小皿	8.5	2.0	-	-	にぶい・橙色	精製土	口縁部に双付着「の」字付 完形	小皿 C	004
第 233 図 5	SK005	土師器	小皿	8.5	2.0	-	-	(外) にぶい・橙色 (内) 橙色	精製土	「の」字付	小皿 C	005
第 233 図 6	SK005	土師器	小皿	9.1	1.8	-	-	にぶい・黄褐色	少量の赤色粒子	口縁部に双付着「の」字付 完形	小皿 C	006
第 233 図 7	SK005	土師器	小皿	8.7	2.4	-	-	橙色	精製土	口縁部に双付着「の」字付 口縁部 E 類系	小皿 C	007
第 233 図 8	SK005	土師器	皿	10.6	2.1	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	b 類	Ⅲ C	009
第 233 図 9	SK005	土師器	皿	(12.0)	2.4	-	-	(外) にぶい・黄褐色 (内) 褐灰色	精製土	a 類	Ⅲ C	008
第 233 図 10	SK005	土師器	大皿	(19.4)	2.7	-	-	(外) にぶい・橙色 (内) 灰黄褐色	長石 黒色粒子 白色粒子	内外面に双付着	大皿 C	010
第 233 図 11	SK005	瓦質土器	不明	-	2.5 + α	(12.6)	-	暗灰色	白色粒子			011
第 233 図 12	SK005	白磁	皿	(12.4)	2.1	(5.8)	-	白灰色 薄くかかる	白黄色		森田 E-5 類	002
第 233 図 13	SK005	龍泉窯系青磁	碗	(13.2)	5.2	(5.0)	-	黄灰色	にぶい・橙色 黒色粒子		上田 E 類	003
第 233 図 14	SK005	瓦類	軒平瓦	4.5 + α	5.4	-	-			コッパ 二次被熱		012
第 233 図 15	SK005	石製品	石製容器	7.9	9.1	5.4	230.4		軽石			001
第 233 図 16	SK005 暗褐色土	瓦質土器	火鉢	(33.0)	14.7 + α	-	-	灰黄色	角閃石 長石	口縁部外面に刻みをいれ研磨 裝飾か 外面に双付着		001
第 233 図 17	SK005 暗褐色土	漳州窯系青花	皿	-	3.1 + α	-	-		淡黄色 粗い			002
第 233 図 18	SK010	瓦質土器	碗	(10.4)	4.0	(4.8)	-	灰黄色	長石 白色粒子	内面布目痕残存		001
第 233 図 19	SK010 褐灰色土	瓦質土器	蓋 ×	(20.8)	2.6	-	-	褐灰色	長石 白色粒子 赤色粒子			001
第 233 図 20	SK028	土師器	杯	(12.4)	3.1	(6.4)	-	(外) にぶい・橙色 (内) 橙色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	杯 B	002
第 233 図 21	SK028	瓦質土器	鍋	(26.4)	5.3 + α	-	-	灰白色	赤褐色粒子 黒色粒子	外面に双付着	鍋 E	001
第 233 図 22	SK035 褐灰色土	龍泉窯系青磁	皿	(15.0)	3.7	(7.0)	-	緑黄色	灰地で密	内底部釉剥ぎ 露胎部は赤灰色		001
第 233 図 23	SK035 褐灰色土	土製品	土塊	8.6	8.8	6.5	-		淡緑白～淡灰白色 0.5～2mm の砂粒子 (多)	土が粗い		002
第 233 図 24	SK040	朝鮮陶器	碗	-	4.2 + α	-	-	緑色がかかる灰色	灰色 粗い 白色粒子 黒色粒子	器面はズラザラしている		001
第 233 図 25	SK040	瓦類	軒平瓦	8.5 + α	(5.2)	(2.7)	-		灰色 粗い 白色粒子 黒色粒子	コッパ		002
第 233 図 26	SK040 灰白色土	須恵質土器	東播磨片口鉢	-	2.6 + α	-	-	灰色	白色粒子			002
第 233 図 27	SK040 灰白色土	土師質土器	不明	-	1.3 + α	-	-	にぶい・黄褐色	精製土	穿孔 1 ヶ所あり		009
第 233 図 28	SK040 灰白色土	土師質土器	鍋	-	5.8	-	-	(外) 黒褐色 (内) 灰色	角閃石 長石 白色粒子 赤色粒子	外面に双付着	鍋 D	010
第 233 図 29	SK040 灰白色土	龍泉窯系青磁	碗	-	3.8 + α	(7.6)	-	灰緑色 不透明で厚くかかる	淡灰色	内底に付着物あり 外底の釉を輪状に削り取る 露胎部分は赤褐色に変色		004
第 233 図 30	SK040 灰白色土	景德鎮窯系青花	皿	(16.8)	2.3 + α	-	-		白灰色			008
第 233 図 31	SK040 灰白色土	景德鎮窯系青花	杯	-	2.9 + α	(4.8)	-		白灰色	内面に付着物あり		011
第 233 図 32	SK040 灰白色土	景德鎮窯系青花	碗	(11.6)	4.1 + α	-	-		白灰色			006
第 233 図 33	SK040 灰白色土	景德鎮窯系青花	皿	(22.6)	3.3	(13.2)	-		白灰色	露胎部赤変 付着物あり 稜花皿	小野 F 群	007
第 233 図 34	SK040 灰白色土	青白磁	梅瓶	-	2.8	-	-		灰白色	胴部下半か		005
第 233 図 35	SK040 灰白色土	石製品	砥石	3.4 + α	3.5	1.2	14.8		砂岩	にぶい・橙色 一部双付着		003
第 233 図 36	SK040 灰白色土	土師器	杯	-	3.3 + α	(6.6)	-	(外) にぶい・橙色 (内) 灰褐色	角閃石 長石 白色粒子 赤色粒子		杯 D	013
第 234 図 1	SK040 暗灰色土	土師器	小皿	8.9	1.6	5.8	-	灰黄褐色	赤色粒子	糸切り 全体に双付着	小皿 Bn	001

第 94 表 第 97-2 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表②

埴園番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物土粒子 色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径/ 最大長	器高/ 最大幅	底径/ 最大厚	重量 (g)					
第 234 図 2	SK040 暗灰白色土	土師器	皿	8.2	2.1	2.9	-	にぶい黄褐色	石英 雲母 白色粒子	口縁部内外面の 1/4 に双付着 完形	皿 C	007
第 234 図 3	SK040 暗灰白色土	土師器	皿	8.2	1.8	2.4	-	にぶい黄褐色	石英 雲母 白色粒子	完形	皿 C	008
第 234 図 4	SK040 暗灰白色土	土師器	皿	8.3	10.5	2.7	-	にぶい黄褐色	石英 雲母	化ケラな個体で類例に乏しく失敗品? 完形	皿 C	009
第 234 図 5	SK040 暗灰白色土	土師器	皿	8.7	2.1	2.7	-	にぶい黄褐色	石英 雲母 白色粒子 黒色粒子	口縁部内外面の 1/4 に双付着 完形	皿 C	006
第 234 図 6	SK040 暗灰白色土	瓦質土器	鉢	-	6.5 + α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 灰褐色	角閃石 長石 白色粒子 赤色粒子			011
第 234 図 7	SK040 暗灰白色土	瓦質土器	釜	-	6.1 + α	-	-	(外) 灰色 (内) 暗灰色	角閃石 黒色粒子	外面下半ヤズ調整		010
第 234 図 8	SK040 暗灰白色土	国産陶器	備前揃鉢	-	12.3	-	-	(外) にぶい赤褐色 (内) 赤褐色	白色粒子 5 ～ 7mm 大もあり	外面に自然釉がかかる		015
第 234 図 9	SK040 暗灰白色土	龍泉窯系青磁	碗	(12.7)	5.3	5.2	-	淡黄灰色 高台外面に釉が流れる	淡褐色 微細な黒色粒子	内底に朱墨による記号または文字「不」あり		001
第 234 図 10	SK040 暗灰白色土	景徳鎮窯系青花	皿	-	2.6 + α	-	-		白灰色			004
第 234 図 11	SK040 暗灰白色土	景徳鎮窯系青花	皿	(10.2)	2.1 + α	-	-		白灰色		皿 C	005
第 234 図 12	SK040 暗灰白色土	景徳鎮窯系青花	碗	-	3.7 + α	-	-		白色	外面陰刻による波文 色絵か状の魚かを張り付ける		003
第 234 図 13	SK040 暗灰白色土	朝鮮陶器	碗	-	2.0 + α	4.8	-	暗灰黄色 薄くかかる	灰色 粗い 白色粒子 黒色粒子	内外面に目跡あり 打ち欠きか		002
第 234 図 14	SK040 暗灰白色土	黒色土器	碗	-	2.4 + α	(8.8)	-	黒褐色	角閃石 白色粒子		B 類	014
第 234 図 15	SK040 暗灰白色土	弥生土器	甕	-	6.8 + α	(6.0)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	角閃石 長石			012
第 234 図 16	SK046 灰色土	土師器	小皿	5.4	1.8	-	-	にぶい黄褐色	精製土	内面に布目痕が残存	小皿 C	001
第 234 図 17	SK046 褐灰色土 (2 層)	土師器	坏	(7.6)	2.9	(3.6)	-	褐色	赤色粒子	糸切り 口縁部に双付着 全面摩滅及び一部剥離	未分類	001
第 234 図 18	SK046 褐灰色土 (2 層)	龍泉窯系青磁	盤	(26.5)	3.5 + α	-	-	灰色味がかかる緑黄色	淡赤褐色 微粒子の黒色粒子			002
第 234 図 19	SK046 暗灰褐色土	土師器	燗台	-	5.1 + α	(5.7)	-	褐色	角閃石 赤色粒子		B 系	001
第 234 図 20	SK046 暗褐灰色土	土師器	小皿	(7.6)	1.7	(4.4)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 褐色	角閃石 長石	糸切り 内外面に双付着	小皿 Bn	013
第 234 図 21	SK046 暗褐灰色土	土師器	小皿	(9.2)	2.1	5.0	-	褐色	角閃石 長石	糸切り	小皿 Bn	012
第 234 図 22	SK046 暗褐灰色土	土師器	小皿	8.2	1.8	-	-	にぶい黄褐色	精製土		小皿 C	009
第 234 図 23	SK046 暗褐灰色土	土師器	皿	12.2	2.5	-	-	にぶい褐色	精製土	b 類 口縁部に打ち欠きか	皿 C	010
第 234 図 24	SK046 暗褐灰色土	土師器	坏	-	2.3 + α	5.7	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	糸切り 内底の工具痕理跡に残る	坏 B	006
第 234 図 25	SK046 暗褐灰色土	土師器	燗台	8.5	7.9	7.2	-	にぶい黄褐色	精製土		C 系	005
第 234 図 26	SK046 暗褐灰色土	瓦質土器	鉢	-	4.2 + α	-	-	灰色	角閃石 白色粒子			008
第 234 図 27	SK046 暗褐灰色土	瓦質土器	鍋	-	4.0 + α	-	-	(外) 黒褐色 (内) 暗灰色	褐色粒子	外面に双付着	鍋 D	014
第 234 図 28	SK046 暗褐灰色土	瓦質土器	鍋	-	3.3 + α	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい褐色	角閃石 長石	羽釜		007
第 234 図 29	SK046 暗褐灰色土	瓦質土器	揃鉢	-	2.8 + α	-	-	暗灰色	白色粒子			015
第 234 図 30	SK046 暗褐灰色土	国産陶器	備前壺	(13.0)	8.2 + α	-	-	赤褐色	白色粒子	内外面に自然釉がかかる		004
第 234 図 31	SK046 暗褐灰色土	国産陶器	壺	-	6.8 + α	-	-	灰黄色釉 (灰釉) 薄くかかる	灰色でやや密	灰輪陶器か		003
第 234 図 32	SK046 暗褐灰色土	龍泉窯系青磁	碗	(12.4)	3.3 + α	-	-	青色かかる灰色	灰白色でやや密 微粒子の黒色粒子			001
第 234 図 33	SK046 暗褐灰色土	龍泉窯系青磁	盤	-	4.2 + α	-	-	淡黄色 緑黄色 内外面に大きく貫入が入る	灰色でやや密 微粒子な黒色粒子			002
第 234 図 34	SK046 暗褐灰色土	石製品	砥石	4.1	3.8	1.3	27.8		砂岩	にぶい褐色		011
第 234 図 35	SK048 土層	土師器	坏	-	2.0 + α	(9.2)	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	001
第 234 図 36	SK048 土層	白磁	皿	8.4	3.0	3.9	-	黄白色 薄くかかる	黄白色 やや粗い	八角皿 見込みに目跡あり 高台の挟り 4 ケ所	森田 D 群	001
第 234 図 37	SK048 灰色土	瓦質土器	鉢×甕	-	8.3 + α	(16.6)	-	(外) 灰色 (内) 灰黄色	長石 白色粒子			001
第 234 図 38	SK050	土師器	小皿	8.0	1.7	4.9	-	褐色	角閃石 白色粒子 赤色粒子	口縁部に双付着 糸切り 完形	小皿 Bn	001
第 234 図 39	SK050	土師器	坏	(9.7)	2.1	(5.0)	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	坏 Bn	003
第 234 図 40	SK050	土師器	坏	(10.2)	2.0	(5.6)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	坏 Bn	002
第 234 図 41	SK050	土師器	坏	15.8	3.5	7.8	-	褐色	長石 角閃石 白色粒子 赤色粒子	糸切り 完形	坏 Bn	004
第 234 図 42	SK055	土師器	小皿	8.7	1.8	4.4	-	褐色	角閃石 白色粒子 赤色粒子	糸切り	小皿 Bn	001
第 234 図 43	SK055	土師器	小皿	8.8	1.8	5.7	-	褐色	角閃石 (多) 白色粒子	糸切り ほぼ完形	小皿 Bn	002
第 234 図 44	SK055	龍泉窯系青磁	碗	(14.0)	5.4 + α	-	-	灰色味があった緑黄色	淡黄灰色		上田 B 類	003
第 234 図 45	SK062 黒褐色土	国産陶器	備前甕	-	6.1 + α	-	-	暗赤褐色	灰褐色 白色粒子 赤色粒子	外面に自然釉がかかる		004
第 234 図 46	SK062 黒褐色土	白磁	皿	(8.4)	2.0 + α	-	-	淡緑色	白黄色	やや厚めに釉がかかる		003
第 234 図 47	SK062 黒褐色土	龍泉窯系青磁	皿	-	1.9 + α	(6.2)	-	緑黄色 薄くかかる	淡黄灰色	高台内の釉を輪状に掻き取る		001
第 234 図 48	SK062 黒褐色土	龍泉窯系青磁	碗	-	2.9 + α	-	-	灰色かかる緑黄色 薄くかかる 貫入あり	灰白色 やや粗い			002
第 235 図 1	SK062 暗褐色土	瓦質土器	鍋	(27.3)	8.3 + α	-	-	黒褐色	長石 白色粒子	外面に双付着		001
第 235 図 2	SK062 灰色土	土師器	皿	-	1.35 + α	5.3	-	(表面) 灰白色 (内部) 灰色	精製土	底部は楕円形 長径 5.3cm 短径 5.0cm	大内 A 式	002
第 235 図 3	SK062 灰色土	瓦質土器	揃鉢	-	2.6 + α	-	-	灰色	黒色粒子			004
第 235 図 4	SK062 灰色土	瓦質土器	甕	-	6.5 + α	-	-	灰色	角閃石 黒色粒子 灰白色粒子			003
第 235 図 5	SK062 灰色土	青白磁	碗	-	3.1 + α	-	-	青白色	灰白色			005
第 235 図 6	SK062 灰色土	龍泉窯系青磁	碗	-	2.3 + α	(6.1)	-	青味かかる緑黄色	灰色			006
第 235 図 7	SK062 灰色土	瓦類	軒平瓦	16.8	4.6	1.6	-			コザゲ 布目痕あり		001
第 235 図 8	SK065 灰白色砂	瓦質土器	火鉢×	-	4.3 + α	-	-	(外) 暗灰色 (内) 灰白色	白色粒子 黒色粒子			003
第 235 図 9	SK065 灰白色砂	龍泉窯系青磁	壺	-	4.2 + α	-	-	緑黄色で不透明	灰色でやや密			001
第 235 図 10	SK065 灰白色砂	土製品×軽石	不明	10.3	10.1	7.8	-			被熱のため 全体に「入」が立つ 一部銀化した面あり		002
第 235 図 11	SK067	土師質土器	鍋	-	3.8 + α	-	-	黄灰色	赤色粒子		鍋 B	001
第 235 図 12	SK067	国産陶器	備前揃鉢	(29.6)	4.6 + α	-	-	灰赤色	白色粒子			002
第 235 図 13	SK067 褐灰色土	土師器	小皿	7.6	1.8	-	-	にぶい黄褐色	精製土	完形 薄手の初期タイプ	小皿 C	001
第 235 図 14	SK067 褐灰色土	土師器	皿	(11.2)	2.0 + α	-	-	赤褐色	赤色粒子	粘土板接合部あり	皿 C	002
第 235 図 15	SK067 褐灰色土	土師器	皿	13.3	2.2	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	b 類	皿 C	003
第 235 図 16	SK067 褐灰色土	瓦類	軒平瓦	9.1 + α	(4.8)	2.5	-		コザゲ 褐色 (赤色焼成) 3-10mm 大の石英を含む			004
第 235 図 17	SK070 褐灰色土	土師器	小皿	7.7	1.9	4.8	-	褐色	長石 角閃石 白色粒子 赤色粒子	糸切り 口縁部に双付着	小皿 Bn	002
第 235 図 18	SK070 褐灰色土	土師器	小皿	(7.7)	2.3	3.9	-	褐色	角閃石 長石 やや粉味あり	糸切り 口縁部に双付着	小皿 Bn	009
第 235 図 19	SK070 褐灰色土	土師器	小皿	(8.4)	2.0	(5.7)	-	(外) 褐色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子 白色粒子	糸切り 底部に甕上の圧痕あり	小皿 Bn	001
第 235 図 20	SK070 褐灰色土	土師器	坏	(11.3)	2.7	6.2	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	糸切り 内底部に双付着	坏 Bn	004
第 235 図 21	SK070 褐灰色土	土師器	坏	-	2.1 + α	(5.0)	-	褐色	長石 角閃石	糸切り 内底部の工具痕を消す? が施さない	坏 Bn ×	003
第 235 図 22	SK070 褐灰色土	瓦質土器	釜	-	7.4 + α	-	-	(外) 灰色 (内) 暗灰色	黒色粒子 白色粒子			005
第 235 図 23	SK070 褐灰色土	国産陶器	揃鉢	-	3.5 + α	-	-	灰黄褐色	灰色 白色粒子			007
第 235 図 24	SK070 褐灰色土	景徳鎮窯系青花	碗	-	2.9 + α	(5.0)	-		灰白色		小野 C 群	008
第 235 図 25	SK070 褐灰色土	中国南部産陶器	鉢	-	6.9 + α	-	-	にぶい赤褐色	暗赤灰色で密 白色粒子		鉢 C	006
第 235 図 26	SK070 暗褐色土	土師器	小皿	9.3	2.1	5.5	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	糸切り 口縁部打ち欠きか 口縁部に双付着	小皿 Bn	002
第 235 図 27	SK070 暗褐色土	土師器	坏	(10.0)	1.8	(5.9)	-	褐色	赤色粒子	糸切り 口縁部に双付着	坏 Bn	001
第 235 図 28	SK075 褐灰色土	土師器	坏	(11.5)	2.8	(6.6)	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	坏 Bn	002
第 235 図 29	SK075 褐灰色土	土製品	灯明受け	2.4	2.4	0.6	-	褐色	赤色粒子	坏 Bn の転用か		001
第 235 図 30	SK075 暗褐色土	土師器	小皿	8.6	1.7	6.4	-	褐色	角閃石 長石 白色粒子	糸切り	小皿 A I	001
第 235 図 31	SK075 暗褐色土	国産陶器	備前揃鉢	-	4.8 + α	-	-	にぶい黄褐色	黒色粒子	焼成不良か		002
第 235 図 32	SK076	土師器	燗台×	-	1.6 + α	-	-	にぶい褐色	黒色粒子		燗台 A I ×	002
第 235 図 33	SK076	瓦質土器	鉢	-	5.3 + α	-	-	灰色	白色粒子			001
第 235 図 34	SK076	瓦質土器	羽釜	-	3.7 + α	-	-	にぶい褐色	白色粒子 黒色粒子	摩滅のため調整不明瞭	羽釜 C	003
第 235 図 35	SK079	龍泉窯系青磁	把手	-	4.4 + α	-	-	緑黄色	灰白色			002
第 235 図 36	SK079	景徳鎮窯系青花	皿	(13.2)	1.7 + α	-	-		白色			001
第 235 図 37	SK081	土師器	坏	(11.5)	2.1	(7.3)	-	褐色	角閃石 金雲母	糸切り 類例少ない	坏 B	001
第 235 図 38	SK085 黒褐色土	土師器	皿	(12.4)	2.2	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類 内面に双付着	皿 C	001
第 235 図 39	SK089	土師器	耳皿	長径 (7.1) 短径 (3.2)	2.6 + α	-	-	褐色	精製土		耳皿 C	001
第 235 図 40	SK089	土師器	皿	(13.2)	2.4	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	赤色粒子 白色粒子	b 類 内面に双付着	皿 C	002
第 235 図 41	SK089	土師質土器	鍋	-	2.8 + α	-	-	褐色	角閃石 長石 白色粒子			003
第 235 図 42	SK092	土師器	坏	-	1.7 + α	7.8	-	明赤褐色	金雲母 比較的混入物が多い	内外面に金雲母が顕著に見られる 底部外面に焼成時の黒斑あり 底部 3/4 残存	坏 A	001
第 236 図 1	SK094	土師器	坏	(12.8)	3.1	(6.9)	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り	坏 Bn	001
第 236 図 2	SK094	国産陶器	備前揃鉢	(27.8)	9.1 + α	-	-	(外) にぶい赤褐色 (内) 灰褐色	にぶい赤褐色 1 ～ 5mm の白色粒子			004
第 236 図 3	SK094	朝鮮陶器	皿	(10.6)	3.5	4.4	-	灰白色	灰色 白色粒子	見込み 高台に目跡あり		003
第 236 図 4	SK094	土製品	土鍋	5.0	1.4	1.3	-	灰白色	角閃石 白色粒子	黒斑あり		002
第 236 図 5	SK097 黒褐色土	土師質土器	土鍋	-	8.1 + α	-	-	(外) 褐灰色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 白色粒子	外面に双付着	鍋 C	001
第 236 図 6	SK098 褐灰色土	景徳鎮窯系青花	碗	(12.4)	3.5 + α	-	-	緑黄色	白灰色	外面青緑 口跡	小野 B 群	001
第 236 図 7	SK100 黒褐色土	土師器	小皿	8.6	2.1	5.3	-	褐色	赤色粒子	完形 糸切り 口縁部に双付着	小皿 Bn	006
第 236 図 8	SK100 黒褐色土	土師器	皿	12.8	2.5	-	-	にぶい黄褐色	白色粒子 赤色粒子	c 類 完形 深手タイプ	皿 C	004
第 236 図 9	SK100 黒褐色土	土師器	皿	(16.6)	3.1 + α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	e 類 内面から口縁部に双付着 口縁部に打ち欠きあり	皿 C	

第 95 表 第 97-2 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 ガラス製品 観察表③

第 236 図 23	SK100 黒褐色土	石製品	砥石×	法量 (cm) () は還元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物土粒子 色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 236 図 23	SK100 黒褐色土	石製品	砥石×	13.1	10.8	2.9	813.0	-	-	砥石が断定できないが丁寧に石材を切断している		001
第 237 図 1	SK105 褐色土	土師器	極小皿	4.4	1.2	3.0	-	褐色	石英 雲母 黒石粒子 赤褐色粒子	内面に螺旋状の工具痕、口縁部に 2 本強い痕 3/4 残存	極小皿 B	008
第 237 図 2	SK105 褐色土	土師器	小皿	(5.8)	1.7	(3.8)	-	にぶい黄褐色	石英 雲母 白色粒子 黒色粒子	体部は丸みをもち型見込み部分に浅い深み	小皿 C × B	001
第 237 図 3	SK105 褐色土	土師器	小皿	(7.0)	2.0	(4.6)	-	明黄褐色	石英 雲母 黒石粒子	完形	小皿 B	009
第 237 図 4	SK105 褐色土	土師器	小皿	(9.0)	1.5	(5.4)	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り 摩滅のため調整不明瞭	小皿 Bn	011
第 237 図 5	SK105 褐色土	土師器	環	(8.8)	1.9	4.3	-	にぶい黄褐色 (2 次被熱) 褐色灰～黒色	石英 雲母 角閃石	3/4 残存	環 Bn	010
第 237 図 6	SK105 褐色土	土師器	環	9.6	2.0	5.2	-	褐色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	環 Bn	014
第 237 図 7	SK105 褐色土	土師器	環	(11.2)	3.1	(5.4)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り 摩滅のため調整不明瞭	環 Bn	013
第 237 図 8	SK105 褐色土	土師器	環	(11.2)	2.8	5.2	-	褐色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	環 Bn	016
第 237 図 9	SK105 褐色土	土師器	環	(11.7)	3.2	5.6	-	(外) 褐色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	糸切り 摩滅のため調整不明瞭	環 Bn	015
第 237 図 10	SK105 褐色土	土師器	環	(12.2)	2.6	(6.2)	-	褐色	角閃石 白色粒子	糸切り	環 Bn	012
第 237 図 11	SK105 褐色土	土師器	環	(12.2)	2.9	(6.1)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	環 Bn	017
第 237 図 12	SK105 褐色土	土師器	環	-	1.7 + α	(6.6)	-	にぶい黄褐色	長石 白色粒子 赤色粒子	糸切り 摩滅のため調整不明瞭		035
第 237 図 13	SK105 褐色土	土師器	皿	8.4	2.0	3.9	-	にぶい黄褐色	石英 雲母 黒色粒子 白色粒子	完形	皿 C	003
第 237 図 14	SK105 褐色土	土師器	皿	(10.6)	21.5 + α	(3.8)	-	にぶい黄褐色	石英 雲母 黒色粒子	a 類	皿 C	005
第 237 図 15	SK105 褐色土	土師器	皿	(11.0)	2.4	(4.2)	-	浅黄褐色	石英 白色粒子 黒色粒子	b 類	皿 C	002
第 237 図 16	SK105 褐色土	土師器	皿	(11.8)	2.4 + α	-	-	浅黄色 ? (全体的に 2 次被熱しているため、色調不明確)	石英 角閃石 雲母 黒色粒子	e 類 内面は激しく被熱し、調整不明瞭 双付着	皿 C	004
第 237 図 17	SK105 褐色土	土師器	皿	(13.8)	2.4	(7.2)	-	にぶい黄褐色	石英 雲母	d 類	皿 C	007
第 237 図 18	SK105 褐色土	土師器	皿	(14.2)	2.5 + α	(7.7)	-	にぶい黄褐色 (2 次被熱) 褐色灰	石英 雲母 黒石粒子 白色粒子	a 類 2 次被熱を受け、一部に双付着	皿 C	006
第 237 図 19	SK105 褐色土	土師器	環	-	0.8 + α	3.8	-	褐色	長石 赤色粒子	内面に双付着 糸切り 打ち欠きか		033
第 237 図 20	SK105 褐色土	土師器	耳皿	-	1.2 + α	-	-	褐色	角閃石 白色粒子	摩滅のため調整不明瞭	耳皿 Bn	018
第 237 図 21	SK105 褐色土	土師器	鉢	-	2.8 + α	-	-	(外) にぶい褐色 (内) 褐色	角閃石 長石 白色粒子	外面にへ記号		037
第 237 図 22	SK105 褐色土	土師質土器	鍋	-	6.0 + α	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 灰黄色	長石	外面に双付着	鍋 D	020
第 237 図 23	SK105 褐色土	瓦質土器	椀	(12.6)	2.7 + α	-	-	(外) 灰色 (内) 灰白色	長石 白色粒子			036
第 237 図 24	SK105 褐色土	瓦質土器	鍋	(24.8)	6.6 + α	-	-	褐色灰	白色粒子	外面に双付着 SK115 褐色土出土遺物と接合	鍋 E	019
第 237 図 25	SK105 褐色土	瓦質土器	甕	(54.5)	10.8 + α	-	-	灰黄色	長石 白色粒子	暗褐色土と接合		021
第 237 図 26	SK105 褐色土	瓦質土器	火鉢	-	12.9 + α	-	-	(外) 暗灰色 (内) 灰色	白色粒子			022
第 237 図 27	SK105 褐色土	国産陶器	備前鉢	(24.4)	4.7 + α	-	-	灰赤色	白色粒子			024
第 237 図 28	SK105 褐色土	国産陶器	備前鉢	-	6.6 + α	-	-	(外) にぶい赤褐色 (内) 暗赤色	白色粒子	SK155 褐色土と接合		044
第 237 図 29	SK105 褐色土	国産陶器	備前掛鉢	(37.6)	8.7 + α	-	-	(外) にぶい赤褐色～褐色 (内) 褐色	褐色 白色粒子			023
第 237 図 30	SK105 褐色土	龍泉窯系青磁	皿	(12.6)	2.7	(5.0)	-	緑黄色	灰色	椀欠皿		029
第 237 図 31	SK105 褐色土	龍泉窯系青磁	碗	-	3.1 + α	(4.4)	-	青味がかった緑黄色 半透明	灰色 黒色粒子	底部に付着物 底部に朱か 外底部の軸を輪状に削り取る		026
第 237 図 32	SK105 褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(11.4)	5.1 + α	-	-	青味がかった灰白色	灰色	灰色土と接合 口縁部に釉だけあり		025
第 237 図 33	SK105 褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(15.0)	3.7 + α	-	-	灰緑黄色	黄灰色			027
第 237 図 34	SK105 褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(14.0)	4.9 + α	-	-	灰緑色	にぶい褐色			028
第 237 図 35	SK105 褐色土	景德鎮窯系青花	碗	-	3.3 + α	-	-	-	白色		小野 C 群	030
第 237 図 36	SK105 褐色土	青白磁	梅瓶	-	2.5 + α	-	-	青白色	灰白色			032
第 237 図 37	SK105 褐色土	朝鮮陶器	皿	(9.6)	2.6 + α	-	-	灰黄色	灰色 白色粒子			031
第 238 図 38	SK105 褐色土	瓦類	軒平瓦	12.1 + α	4.6	1.5	-	-		好ナデ		042
第 238 図 39	SK105 褐色土	瓦類	軒平瓦	9.2 + α	(4.3)	2.2	-	-		コナデ 布目痕あり		041
第 238 図 40	SK105 褐色土	瓦類	軒丸瓦	7.2 + α	10.1 + α	-	-	-		巴文 接合面で欠損		043
第 238 図 41	SK105 褐色土	石製品	砥石	9.8	3.3	0.9	46.1	緑がかった灰黄色	緑泥片岩	ほぼ完形 上部に穿孔あり 穴をあけて吊り下げていたか 砥石の全形がわかる希少な例 SK089 と接合		040
第 238 図 42	SK105 褐色土	石製品	砥石	5.9	3.2	0.6	17.05	-	-	浅黄色		039
第 238 図 43	SK105 褐色土	黒色土器	椀	-	2.0 + α	5.7	-	(外) 淡黄褐色 (内) 黒色	精製土	摩滅のため調整不明瞭	黒色土器 A 類	038
第 238 図 44	SK105 褐色土	縄文土器	深鉢	-	4.8 + α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石			034
第 238 図 1	SK105 暗褐色土	土師器	環	(11.0)	3.0	(6.2)	-	にぶい褐色	赤色粒子	糸切り	環 A	003
第 238 図 2	SK105 暗褐色土	土師器	環	(12.0)	2.9	(6.2)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	環 Bn	004
第 238 図 3	SK105 暗褐色土	土師器	環	(12.0)	2.8	(6.8)	-	褐色	赤色粒子 長石 角閃石 白色粒子	糸切り	環 Bn	005
第 238 図 4	SK105 暗褐色土	瓦質土器	鉢	(16.8)	5.2 + α	-	-	(外) 暗灰色 (内) 灰色	角閃石 長石 白色粒子	SK090 褐色土 第 232 図 22 と同一個体か		010
第 238 図 5	SK105 暗褐色土	瓦質土器	鍋	-	8.1 + α	-	-	(外) 灰白色～暗灰色	角閃石 白色粒子	外面に双付着	鍋 D	009
第 238 図 6	SK105 暗褐色土	国産陶器	備前掛鉢	-	4.7 + α	-	-	灰褐色	白色粒子	重ね焼き痕		007
第 238 図 7	SK105 暗褐色土	国産陶器	備前掛鉢	(28.6)	5.6 + α	-	-	(外) 灰赤色～褐色 (内) 褐色	白色粒子			008
第 238 図 8	SK105 暗褐色土	国産陶器	備前掛鉢	(32.2)	9.0 + α	-	-	暗赤褐色	黒色粒子	重ね焼き痕		006
第 238 図 9	SK105 暗褐色土	龍泉窯系青磁	碗	-	4.0 + α	(5.2)	-	黄色味がかる緑黄色 不透明	灰色でやや粗い	高台内に付着物あり		002
第 238 図 10	SK105 暗褐色土	龍泉窯系青磁	皿	(10.6)	2.9	(5.0)	-	黄色味がかる緑黄色 不透明	灰色	全面施釉後高台端部及び外底の軸を掻き取る 外底に付着物あり		001
第 238 図 11	SK105 灰色土	土師器	小皿	(7.2)	2.6	(4.3)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	小皿 Bn	008
第 238 図 12	SK105 灰色土	土師器	小皿	8.7	2.4	4.8	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	口縁部に双付着 糸切り ほぼ完形	小皿 B	005
第 238 図 13	SK105 灰色土	土師器	皿	(16.8)	2.0 + α	-	-	淡灰白色	精製土	口縁部に双付着 糸切り ほぼ完形	京都系 (白)	007
第 238 図 14	SK105 灰色土	土師器	環	11.6	2.6	6.3	-	褐色	長石 黒色粒子 赤色粒子	糸切り	環 Bn	006
第 238 図 15	SK105 灰色土	土師器	環	(10.8)	2.6	(5.1)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	環 Bn	009
第 238 図 16	SK105 灰色土	土師器	環	10.6	2.9	9.4	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り ほぼ完形 類例少ない	環 A	010
第 238 図 17	SK105 灰色土	瓦質土器	鍋	(25.6)	10.9 + α	-	-	(外) 褐色 (内) 灰白色	角閃石 長石 灰色粒子	外面に双付着	鍋 E	011
第 238 図 18	SK105 灰色土	瓦質土器	火鉢	-	9.2 + α	-	-	暗灰色	角閃石 長石	深鉢形		012
第 238 図 19	SK105 灰色土	国産陶器	備前掛鉢	23.3	10.5	11.9	-	暗赤褐色～にぶい赤褐色	微粒子～5mm 的白色粒子 黒色粒子	重ね焼き痕 3/4 残存		001
第 238 図 20	SK105 灰色土	国産陶器	備前掛鉢	(31.0)	7.4 + α	-	-	灰赤色	白色粒子			013
第 238 図 21	SK105 灰色土	朝鮮陶器	碗	-	2.1 + α	5.5	-	灰緑色	灰緑色 白色粒子	見込み・骨付時に砂目あり 打ち欠きか		004
第 238 図 22	SK105 灰色土	龍泉窯系青磁	盤	(29.6)	4.5 + α	-	-	-	灰白色で密			003
第 238 図 23	SK105 灰色土	景德鎮窯系青花	碗	(13.6)	5.3 + α	-	-	緑黄色 厚くかかる	灰白色			002
第 238 図 24	SK105 灰色土	瓦類	軒平瓦	10.3	2.7 + α	2.5	-	-	蓮華草文 ナナデ			014
第 238 図 1	SK106	朝鮮陶器	碗	-	2.6 + α	-	-	灰色	灰色	象嵌青磁		001
第 239 図 2	SK109	土師器	皿	(12.8)	2.7	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	e 類 厚手	皿 C	003
第 239 図 3	SK109	土師質土器	鉢	-	4.3 + α	(11.0)	-	にぶい黄褐色	角閃石 白色粒子	摩滅のため調整不明瞭		002
第 239 図 4	SK109	龍泉窯系青磁	皿	-	1.6 + α	(5.2)	-	青味を帯びた緑色	灰色 粗い	施釉後外底の軸を輪状に掻き取る		004
第 239 図 5	SK109	龍泉窯系青磁	碗	-	3.5 + α	-	-	緑黄色	灰白色	内面の軸を掻き取る		005
第 239 図 6	SK109	国産陶器	備前徳利	5.2	21.0 + α	-	-	にぶい赤褐色	白色粒子	外面にへ記号		001
第 239 図 7	SK110 褐色土	土師質土器	鍋	-	4.5 + α	-	-	黒色	角閃石 長石 白色粒子	外面に双付着	鍋 D	003
第 239 図 8	SK110 褐色土	土師質土器	羽釜	(15.4)	13.6 + α	-	-	灰黄色	角閃石 長石 白色粒子	外面に双付着		004
第 239 図 9	SK110 褐色土	国産陶器	備前掛鉢	28.6	7.6 + α	-	-	暗赤褐色	白色粒子			005
第 239 図 10	SK110 褐色土	白磁	碗	-	2.2 + α	-	-	透明感のある灰緑色 薄くかかる	黄灰色			001
第 239 図 11	SK110 褐色土	瓦類	平瓦	8.7	13.3	3.7	-	-	被熱			

第96表 第97-2次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表④

埴園番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は還元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物土粒子 色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第241図45	SK115 礫層	瓦類	軒平瓦	6.6 + α	4.2 + α	-	-	-	-	-		043
第241図46	SK115 礫層	瓦類	軒平瓦	6.1 + α	4.5	-	-	-	-	-		010
第241図47	SK115 礫層	瓦類	軒平瓦	11.2 + α	(4.5)	2.0	-	-	-	好字 大内系か 2種あり		041
第241図48	SK115 礫層	瓦類	平瓦	10.5 + α	10.6 + α	-	-	-	-	被熱による焼きぶくれあり		001
第241図49	SK115 礫層	瓦類	丸瓦	15.5 + α	17.2 + α	2.2	-	-	-	-		007
第241図50	SK115 礫層	瓦類	丸瓦	22.0 + α	14.6 + α	3.4	-	-	-	瓦質焼成 焼成やや悪い 布目痕・吊り紐痕あり		011
第241図51	SK115 礫層	土製品	土壁	9.6	7.6	2.8	-	-	-	-		008
第241図52	SK115 礫層	石製品	砥石	10.3	5.55	4.70	361.0	-	砂岩	-		015
第241図53	SK115 礫層	石製品	不明	7.90	5.50	2.60	26.8	-	軽石	人為的に切断したもの		036
第241図54	SK115 礫層	石製品	皿	14.75	10.75	5.45	452.0	-	軽石	-		035
第241図55	SK115 礫層	石製品	脚部	12.1 + α	10.0 + α	8.4 + α	-	-	軽石	-		009
第242図1	SK115 褐灰色土	土師器	小皿	6.8	1.4	3.7	-	褐色	角閃石 白色粒子 赤色粒子	口縁部に双付着 完形 系切り 摩擦のため調整不明瞭	小皿 Bn	007
第242図2	SK115 褐灰色土	土師器	小皿	(6.8)	1.9	(3.4)	-	褐色	石英 雲母 角閃石 白色粒子	-	小皿 Bn	020
第242図3	SK115 褐灰色土	土師器	小皿	8.8	1.7	5.5	-	褐色	角閃石 長石	口縁部に双付着 ほぼ完形 系切り	小皿 Bn	010
第242図4	SK115 褐灰色土	土師器	小皿	(8.8)	1.5	(5.1)	-	褐色	黒色粒子	系切り	小皿 Bn	013
第242図5	SK115 褐灰色土	土師器	小皿	8.9	2.1	5.0	-	褐色	精製土	系切り ほぼ完形	小皿 Bn	008
第242図6	SK115 褐灰色土	土師器	小皿	9.3	2.3	5.0	-	褐色	長石 赤色粒子	系切り 口縁部に双付着 ほぼ完形	小皿 B	024
第242図7	SK115 褐灰色土	土師器	小皿	(9.1)	2.2	5.3	-	褐色	精製土	系切り	小皿 Bn	009
第242図8	SK115 褐灰色土	土師器	小皿	8.4	1.9	-	-	にぶい黄褐色	精製土	ほぼ完形	小皿 C	026
第242図9	SK115 褐灰色土	土師器	杯	(7.8)	1.8	(4.5)	-	褐色	石英 雲母 角閃石 白色粒子	内外面に双付着	杯 B	021
第242図10	SK115 褐灰色土	土師器	杯	(8.0)	2.2	(4.0)	-	明赤褐色	石英 雲母 角閃石 黒色粒子	内面は回転コブを施し、工具痕不明瞭	杯 B	022
第242図11	SK115 褐灰色土	土師器	杯	9.4	21.5	5.8	-	褐色 (2 次被熱) 黒～黒褐色	石英 雲母 角閃石 黒色粒子	外面は 2 次被熱により変色し、一部に双付着	杯 B	023
第242図12	SK115 褐灰色土	土師器	杯	(9.6)	2.1	(5.6)	-	にぶい褐色	角閃石	系切り 外面に双付着	杯 Bn	015
第242図13	SK115 褐灰色土	土師器	杯	(11.2)	2.4	(6.0)	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	系切り	杯 Bn	011
第242図14	SK115 褐灰色土	土師器	杯	(11.6)	3.0	(7.1)	-	褐色	角閃石 金雲母 白色粒子	系切り	杯 Bn	012
第242図15	SK115 褐灰色土	土師器	杯	(11.8)	2.4	(6.3)	-	にぶい褐色	角閃石 長石 白色粒子	系切り	杯 Bn	014
第242図16	SK115 褐灰色土	土師器	杯	(13.2)	2.8	(7.4)	-	褐色	角閃石 白色粒子 赤色粒子	系切り 口縁部に双付着	杯 Bn	018
第242図17	SK115 褐灰色土	土師器	杯	(15.6)	4.2	(7.6)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	杯 Bn	017
第242図18	SK115 褐灰色土	土師器	杯	(15.2)	3.4	(8.2)	-	褐色	角閃石 白色粒子 赤色粒子	系切り 内面に双付着	杯 Bn	019
第242図19	SK115 褐灰色土	土師器	杯	(13.0)	3.6	(6.2)	-	にぶい褐色	金雲母 (微粒子 少量) 白色・赤色粒子	系切り		016
第242図20	SK115 褐灰色土	土師器	皿	(9.0)	1.7 + α	(4.4)	-	(内面外部) にぶい黄褐色 (外面外部) 褐灰色 (内部) 黒褐色	石英 角閃石 雲母 黒色粒子	内外面口縁部に双付着 外面体部は 2 次被熱を受け、褐灰色に変色	皿 C	025
第242図21	SK115 褐灰色土	土師器	皿	(12.2)	2.0	(5.8)	-	にぶい黄褐色	石英 雲母 黒色粒子	d 類 口縁部のコブが やや強く、指材部との境が明瞭 全体的に均整の取れた厚さで、やや薄め	皿 C	027
第242図22	SK115 褐灰色土	土師器	皿	(12.8)	2.4	(4.8)	-	にぶい黄褐色	石英 雲母 角閃石	a 類	皿 C	028
第242図23	SK115 褐灰色土	土師器	皿	(17.2)	2.0 + α	-	-	淡灰白色	精製土	-	京都系	005
第242図24	SK115 褐灰色土	土師器	燭台	-	4.9 + α	(6.0)	-	褐色	角閃石 白色粒子	系切り	B 系	004
第242図25	SK115 褐灰色土	土師質土器	控鉢	(79.2)	9.4 + α	-	-	淡黄褐色	角閃石 白色粒子	内面に使用による摩擦	控鉢 C	030
第242図26	SK115 褐灰色土	土師質土器	鍋	-	5.8 + α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 灰色	長石 白色粒子	外面に双付着	鍋 E	003
第242図27	SK115 褐灰色土	土師質土器	鍋	(41.2)	4.9 + α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 灰黄色	角閃石 長石	-	鍋 D	029
第242図28	SK115 褐灰色土	土師質土器	鉢×	(27.0)	9.7 + α	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 褐灰色	角閃石 白色粒子	-		001
第242図29	SK115 褐灰色土	土師質土器	深鉢	(35.6)	6.6 + α	-	-	にぶい褐色	長石 白色粒子	外面に線刻か		032
第242図30	SK115 褐灰色土	瓦質土器	椀	(10.8)	3.6 + α	-	-	黄灰色	白色粒子	-		006
第242図31	SK115 褐灰色土	瓦質土器	火鉢	-	5.5 + α	-	-	暗灰色	長石 白色粒子	-		031
第242図32	SK115 褐灰色土	国産陶器	備前揃鉢	-	5.5 + α	-	-	暗灰色	白色粒子	外面に「×」字や記号 薄手		039
第242図33	SK115 褐灰色土	国産陶器	備前揃鉢	(27.4)	5.3 + α	-	-	(外) 暗赤褐色 (内) 暗赤褐色～褐色	白色粒子	重ね焼き痕		033
第242図34	SK115 褐灰色土	国産陶器	備前揃鉢	(31.2)	5.8 + α	-	-	(外) 赤褐色～褐灰色 (内) 赤褐色	白色粒子	重ね焼き痕		037
第242図35	SK115 褐灰色土	国産陶器	備前揃鉢	(30.9)	4.8 + α	-	-	灰褐色	白色粒子	重ね焼き痕		034
第242図36	SK115 褐灰色土	国産陶器	備前揃鉢	(39.7)	5.4 + α	-	-	にぶい赤褐色	白色粒子	-		035
第242図37	SK115 褐灰色土	国産陶器	備前揃鉢	(32.4)	10.4 + α	-	-	赤褐色	白色粒子	重ね焼き痕		036
第243図38	SK115 褐灰色土	龍泉窯系青磁	皿	(14.0)	1.7 + α	-	-	灰緑色	灰色～にぶい褐色	-		047
第243図39	SK115 褐灰色土	龍泉窯系青磁	碗	-	2.2 + α	7.2	-	青味がかった緑黄色	灰色	-		044
第243図40	SK115 褐灰色土	龍泉窯系青磁	碗	-	2.2 + α	(6.6)	-	青味がかった緑黄色 厚くかかる	灰色でやや粗い	優品 全面施釉後高台内の軸を輪状に描き取る 底部外面に残存 朱墨の文字があったか 高台内面途中まで釉がかかる		045
第243図41	SK115 褐灰色土	龍泉窯系青磁	碗	-	1.8 + α	(7.0)	-	灰色がかかる緑黄色	灰白色	-		046
第243図42	SK115 褐灰色土	龍泉窯系青磁	碗	-	3.4 + α	-	-	透明感のある緑黄色 薄くかかる	灰白色 黒色粒子	-		048
第243図43	SK115 褐灰色土	龍泉窯系青磁	碗	-	4.1 + α	-	-	青味がかる緑黄色	灰色でやや粗い	-	上田 B 類	049
第243図44	SK115 褐灰色土	白磁	皿	(11.8)	2.1 + α	-	-	黄味がかる白灰色	淡灰黄色	-		042
第243図45	SK115 褐灰色土	白磁	碗	-	1.4	6.0	-	青味がかった白灰色	灰白色	打ち欠き 内面に輪状の釉剥ぎ		041
第243図46	SK115 褐灰色土	白磁	盃	-	5.9 + α	-	-	灰緑色	灰黄色	-		043
第243図47	SK115 褐灰色土	中国陶器	天目碗	-	1.4 + α	4.4	-	黒褐色	灰黄色で密 黒色粒子	-		050
第243図48	SK115 褐灰色土	朝鮮陶器	碗	-	2.6 + α	(4.2)	-	白灰色	褐灰色 白色粒子 黒色粒子	見込み・高台に砂目あり		051
第243図49	SK115 褐灰色土	瓦類	軒平瓦	8.6 + α	5.5	-	-	-	-	-		053
第243図50	SK115 褐灰色土	磁器品	瓦片・土壁	8.9	7.7	5.1	-	-	-	被熱による溶解及び陶器化がみられる		040
第243図51	SK115 褐灰色土	磁器品	丸瓦・平瓦・土壁	12.1	11.1	11.9	-	-	-	被熱による溶解及び陶器化がみられる		038
第243図52	SK115 褐灰色土	弥生土器	盃	-	5.1 + α	(7.8)	-	にぶい褐色	角閃石 白色粒子	内面全面摩擦 中世段階での容器使用痕か		052
第243図53	SK115 褐灰色土	弥生土器	盃×	-	6.3 + α	-	-	黒色	長石 赤色粒子	-		002
第243図1	SK120 褐灰色土	瓦質土器	火鉢	-	8.1 + α	-	-	褐灰色	白色粒子	深鉢形		001
第243図2	SK120 褐灰色土	国産陶器	備前鉢	17.2	5.0	7.8	-	灰赤色	白色粒子	4/5 残存 外面重ね焼き痕あり		003
第243図3	SK120 褐灰色土	龍泉窯系青磁	碗	-	1.7 + α	(4.0)	-	灰色がかかる黄緑色	白灰色	外面底部のみ描き取る		008
第243図4	SK120 褐灰色土	龍泉窯系青磁	盤	-	1.7 + α	-	-	青味の緑黄色 やや厚くかかる	灰白色 白色粒子	-		009
第243図5	SK120 褐灰色土	瓦類	軒平瓦	13.0 + α	4.7	2.2	-	-	-	-		005
第243図6	SK120 褐灰色土	瓦類	軒平瓦	8.0 + α	4.7	(1.9)	-	-	-	ゴ 3種あり		004
第243図7	SK120 褐灰色土	瓦類	追分瓦	8.8	14.4	3.1	-	-	-	(内面) 吊り紐痕		010
第243図8	SK120 褐灰色土	石製品	容器×	7.90	8.90	6.60	173.0	-	軽石	外面を粗く調整して容器状のものに加工		006
第243図9	SK120 褐灰色土	黒色土器	椀	-	2.4 + α	-	-	(外) 淡灰黄色 (内) 灰黒色	長石 灰白色粒子 白色粒子	-	黒色土器 A 類	007
第243図10	SK120 褐灰色土	弥生土器	鉢	-	4.3 + α	(7.6)	-	(外) にぶい褐色 (内) 浅黄褐色	角閃石 長石 2 ～ 3mm の砂粒子	摩擦のため調整不明瞭		002
第243図11	SK120 灰白色土	景徳鎮窯系青花	碗	(15.3)	2.6 + α	-	-	-	白色	-		004
第243図12	SK120 灰白色土	瓦類	軒平瓦	12.1 + α	4.8 + α	2.6	-	-	-	蓮華文		002
第243図13	SK120 灰白色土	瓦類	軒平瓦	13.8 + α	5.1	2.3	-	-	好字	被熱により他の瓦が微着 丸瓦自体も被熱の為赤褐色に陶器化している		001
第243図14	SK120 灰白色土	瓦類	丸瓦	14.2 + α	12.2 + α	8.1	-	-	-	ゆかみあり 重ね焼き痕		003
第244図1	SK120 礫層	国産陶器	備前揃鉢	-	5.4 + α	-	-	(外) 暗赤灰色～灰赤色 (内) 灰赤色	白色粒子	-		004
第244図2	SK120 礫層	景徳鎮窯系青花	碗	-	4.6 + α	6.6	-	-	白色	-	小野 C 群	005

第 97 表 第 97-2 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表⑤

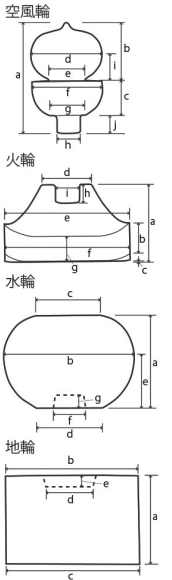
埴田番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物土粒子 色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 245 図 9	SK160 暗褐色土	土師器	環	(6.8)	1.9 + α	-	-	褐色	角四石 赤色粒子			001
第 245 図 10	SK160 暗褐色土	土師器	環	(13.2)	2.8	(8.0)	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り	環 Bn	002
第 245 図 11	SK160 暗褐色土	龍泉窯系青磁	碗	-	3.4 + α	(6.6)	-	緑黄色 貫入が入る	灰色 黒色粒子	全面施釉後 高台内の釉を環状に掻き取る 掻き取られた部分は暗赤褐色		003
第 245 図 12	SK165 炭層	土師器	小皿	(7.7)	1.8	(4.4)	-	にぶい褐色	精製土	糸切り 内外面に双付着	小皿 C	003
第 245 図 13	SK165 炭層	土師器	環	-	1.7 + α	6.1	-	にぶい褐色	赤色粒子	糸切り	環 B	004
第 245 図 14	SK165 炭層	土師器	燭台	-	4.2 + α	5.7	-	褐色	長石 角四石	糸切り	燭台 B 系	001
第 245 図 15	SK165 炭層	土師器	燭台	-	4.6 + α	(5.7)	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り	燭台 B	002
第 245 図 16	SK165 炭層	土師器	不明	(12.8)	2.4 + α	-	-	(外) 浅黄色 (内) 灰黄色	長石 角四石 白色粒子			006
第 245 図 17	SK165 炭層	土師質土器	鍋	-	6.2 + α	-	-	にぶい褐色	長石 白色粒子 赤色粒子			005
第 245 図 18	SK165 炭層	朝鮮陶器	皿	10.6	3.3	3.9	-	灰色	灰色 1.0～1.5mm 程の白色砂粒子 (多) ザラザラした胎土	見込みに 4ヶ所 高台に 5か所目跡 4/5 残存		007
第 245 図 19	SK165 茶褐色土	土師器	極小皿	-	0.9 + α	2.8	-	明褐色	雲母 石英 白色粒子		極小皿 Bn	006
第 245 図 20	SK165 茶褐色土	土師器	極小皿	5.0	1.3	(3.2)	-	褐色	石英 雲母 白色粒子	ゆかみ有り	極小皿 Bn	007
第 245 図 21	SK165 茶褐色土	土師器	小皿	(7.2)	1.8	4.2	-	にぶい黄褐色	精製土	糸切り	小皿 B	005
第 245 図 22	SK165 茶褐色土	土師器	環	11.3	2.7	6.4	-	褐色	金雲母 赤色粒子	糸切り	環 Bn	003
第 245 図 23	SK165 茶褐色土	土師器	環	11.5	2.9	6.2	-	褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	糸切り ほぼ完形	環 Bn	004
第 245 図 24	SK165 茶褐色土	土師器	環	12.1	2.8	6.4	-	褐色	赤色粒子 長石	糸切り ほぼ完形	環 Bn	001
第 245 図 25	SK165 茶褐色土	土師器	環	14.3	3.0	7.7	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	糸切り	環 Bn	004
第 245 図 26	SK165 茶褐色土	土師質土器	鍋	-	5.1 + α	-	-	(外) 褐灰色 (内) にぶい黄色	長石 角四石 白色粒子 粗い胎土	外面に双付着	鍋 C	011
第 245 図 27	SK165 茶褐色土	土師質土器	鍋	-	7.9 + α	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい黄褐色	長石 白色粒子	外面に双付着		012
第 245 図 28	SK165 茶褐色土	瓦質土器	播鉢	-	3.4 + α	-	-	灰黄色	赤色粒子			009
第 245 図 29	SK165 茶褐色土	国産陶器	播鉢	-	8.4 + α	-	-	赤褐色	白色粒子			008
第 245 図 30	SK165 茶褐色土	縄文土器	鉢	-	1.3 + α	4.1	-	灰黄色	長石 角四石	摩滅のため調整不明瞭		010
第 245 図 31	SK190	龍泉窯系青磁	碗	-	2.7 + α	-	-	灰色	黄色味かかる緑色			001
第 245 図 32	SK195	土師器	環	(11.8)	2.6	(6.2)	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り	環 Bn	009
第 245 図 33	SK195	土師器	椀	(14.8)	5.5	-	-	(外) 黄灰色 (内) 褐灰色	長石 石英 白色粒子	大型	椀 C	007
第 245 図 34	SK195	土師器	甕	(19.0)	4.8 + α	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 褐色	石英 角四石	摩滅のため調整不明瞭 外面に黒斑あり		003
第 245 図 35	SK195	土師質土器	鍋	-	5.2 + α	-	-	にぶい褐色	長石 赤色粒子		鍋 B	006
第 245 図 36	SK195	瓦質土器	播鉢	-	4.2 + α	-	-	(外) 暗灰黄色 (内) 灰黄色	長石 白色粒子			005
第 245 図 37	SK195	景徳窯系青花	碗	(13.8)	3.9 + α	-	-	白灰色	内側はにぶい赤褐色 外側は暗灰色		小野 C 群	010
第 245 図 38	SK195	中国陶器	壺	-	6.3 + α	-	-	黒褐色	内側はにぶい赤褐色 外側は暗灰色	摩滅のため調整不明瞭		004
第 245 図 39	SK195	弥生土器	甕	-	3.4 + α	-	-	(外) 褐色 (内) にぶい褐色	長石 角四石 白色粒子			001
第 245 図 40	SK195	石製品	不明	13.6	11.2	7.2	384.54	軽石	淡黄色			002
第 245 図 41	SK195	石製品	不明	12.4	8.2	7.1	452.31		灰褐色			002
第 246 図 1	SK200 灰褐色土	瓦質土器	鍋	-	3.6 + α	-	-	淡赤褐色	石英 角四石 長石	外面に双付着	鍋 E	001
第 246 図 2	SK200 褐灰色土	土師器	皿	12.6	2.0～2.6	7.3	-	淡黄褐色	長石 石英 赤色粒子	a 類 粘土つき痕あり「2」の字け ほぼ完形	皿 C	001
第 246 図 3	SK200 褐灰色土	土師器	皿	13.3	2.5	6.3	-	褐色一部に赤褐色のムラがある	褐色一部に赤褐色のムラがある	a 類 完形	皿 C	002
第 246 図 4	SK200 褐灰色土	白磁	皿	(9.8)	2.4	(6.0)	-	淡黄白色	淡黄白色		皿 E・S 類	004
第 246 図 5	SK200 褐灰色土	土師質土器	鍋	(39.2)	6.6 + α	-	-	褐灰色	長石 赤色粒子	内外面に双付着	鍋 D	003
第 246 図 6	SK200 小礫層	土師器	皿	(7.6)	1.8	(3.4)	-	灰黄褐色	石英 黒色粒子	内面見込み・体部に付着物があり、またスガが全体に付着 しているため調整が不明瞭	皿 C	009
第 246 図 7	SK200 小礫層	土師器	皿	7.8	1.6	4.8	-	淡黄褐色	石英 白色粒子	内外面に双付着 ほぼ完形	皿 C	012
第 246 図 8	SK200 小礫層	土師器	皿	8.6	2.0	3.5	-	にぶい黄褐色	雲母 石英 黒色粒子	完形	皿 C	014
第 246 図 9	SK200 小礫層	土師器	皿	8.7	2.0	3.2	-	にぶい黄褐色	石英 黒色粒子	口縁部に双付着 完形	皿 C	013
第 246 図 10	SK200 小礫層	土師器	皿	(8.8)	2.0	(4.2)	-	にぶい黄褐色	黒色粒子 白色粒子		皿 C	010
第 246 図 11	SK200 小礫層	土師器	皿	(8.8)	2.1	(5.6)	-	浅灰黄色	石英 黒色粒子		皿 C	011
第 246 図 12	SK200 小礫層	土師器	皿	12.3	2.5	6.3	-	にぶい黄褐色	石英 黒色粒子	f 類 外面口縁部の一部に双付着 完形	皿 C	015
第 246 図 13	SK200 小礫層	土師器	皿	(13.2)	2.4	(7.8)	-	にぶい黄褐色	石英 雲母 黒色粒子 白色粒子	e 類	皿 C	016
第 246 図 14	SK200 小礫層	土師器	大皿	-	3.6 + α	(10.4)	-	にぶい黄褐色	長石	糸切り		006
第 246 図 15	SK200 小礫層	土師器	耳皿	5.4	3.2	1.7	-	にぶい黄褐色	石英 黒色粒子	ほぼ完形	耳皿 C	008
第 246 図 16	SK200 小礫層	土師器	環	-	1.7	6.3	-	褐色	長石 角四石 白色粒子	糸切り 口縁部欠損後 皿として再利用か	環 Bn	017
第 246 図 17	SK200 小礫層	土師器	燭台	(8.0)	6.4	(6.7)	-	白味がかったにぶい黄褐色	精製土		C 系	004
第 246 図 18	SK200 小礫層	国産陶器	備前甕	-	18.2 + α	(44.0)	-	にぶい赤褐色	白色粒子 赤色粒子 黒色粒子			018
第 246 図 19	SK200 小礫層	白磁	皿	(13.6)	2.6	7.3	-	黄色味かかる白灰色	淡黄白色		皿 E・S 類	007
第 246 図 20	SK200 小礫層	瓦類	軒平瓦	15.5	5.4 + α	2.3	-			蓮華唐草文 30㌢×20㌢ 裨痕あり		001
第 246 図 21	SK200 小礫層	瓦類	丸瓦	17.1	15.6	3.6	-			布目痕・裨痕あり		002
第 246 図 22	SK200 小礫層	瓦類	塼	22.0 + α	16.9 + α	3.0	-			裨痕あり		003
第 246 図 23	SK200 小礫層	土師器	高環	-	7.0 + α	-	-	(外) 褐色 (内) にぶい褐色	長石 角四石 白色粒子			005
第 246 図 24	SP026	中国陶器	茶入	-	1.1 + α	(2.4)	-	黒陶釉 体部下半まで薄くかかる	灰褐色で紫がかかる 極めて緻密			001
第 247 図 1	SP125	瓦類	雁振瓦	13.2 + α	15.0 + α	2.7	-					001
第 247 図 2	SP125	瓦類	雁振瓦	41.1 + α	25.1 + α	1.7	-					004
第 248 図 3	SP125	瓦類	平瓦	11.0 + α	11.3 + α	1.8	-					002
第 248 図 4	SP125	瓦類	塼	19.5 + α	18.0 + α	3.0	-					003
第 248 図 5	SX025	土師器	環	(9.6)	1.7 + α	(6.2)	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 褐灰色	角四石 長石	口縁部に双付着 糸切り	環 B×皿 C	004
第 248 図 6	SX025	土師質土器	控鉢	(47.6)	7.9 + α	-	-	にぶい黄褐色	白色粒子 角四石			001
第 248 図 7	SX025	瓦質土器	火鉢	(40.4)	8.5 + α	-	-	灰黄褐色	精製土	口縁部内面に凹線を施す 深鉢形	A	002
第 248 図 8	SX025	国産陶器	備前播鉢	-	7.7 + α	-	-	(外) 灰赤色～褐色 (内) 灰赤色	赤 白色粒子			003
第 248 図 9	SX025	白磁	皿	(11.6)	2.2 + α	-	-	白灰色	白灰色 黒色粒子			005
第 248 図 10	SX088	中国南部産陶器	鉢	-	2.4 + α	(19.2)	-	内面に褐色釉 薄くかかる	灰褐色で密 褐色粒子 白色粒子 (少)	底部に付着物あり		001
第 248 図 11	SX088	白色研磨土師器	椀	-	1.8	6.0	-	白灰色	石英 赤色粒子 白色粒子	打ち欠きか 底面に重ね焼き痕残る 体部に穿孔か		002
第 248 図 12	SX088 黒褐色土	土師質土器	椀	(10.4)	4.8	5.7	-	褐色	精製土			002
第 248 図 13	SX088 黒褐色土	土師質土器	椀	(10.8)	4.6	5.1	-	褐色	精製土	内面に布目痕残存 4/5 残存		003
第 248 図 14	SX088 黒褐色土	土師質土器	火鉢	(31.4)	15.0 + α	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) にぶい黄褐色	長石 角四石	摩滅のため調整不明瞭 深鉢形	B	001
第 248 図 15	SX088 黒褐色土	国産磁器	染付環	(6.3)	3.5 + α	-	-	白色	白灰色		肥前系	008
第 248 図 16	SX088 黒褐色土	白磁	皿	(11.2)	2.0 + α	-	-	黄色味かかる白色	白灰色			004
第 248 図 17	SX088 黒褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(11.2)	2.0 + α	-	-	黄緑色 貫入が入る	白灰色 やや粗い 黒色粒子	綾花皿		005
第 248 図 18	SX088 黒褐色土	龍泉窯系青磁	碗	(11.8)	2.8 + α	-	-	黄緑色 半透明	白灰色			006
第 248 図 19	SX088 黒褐色土	景徳窯系青花	壺×	-	2.3 + α	-	-	白灰色	白灰色			007
第 248 図 20	SX088 黒褐色土	瓦類	軒平瓦	2.6 + α	8.6 + α	-	-			巴文		009
第 248 図 21	SX088 黒褐色土	瓦類	雁振瓦	11.4 + α	9.8 + α	1.6	-					011
第												

第 98 表 第 97-2 次 大型石製品観察表

挿図番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				石材	備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	受付け径			
第 250 図 1	SK005	石製品	石臼	(34.6)	11.2	(34.6)	-		上臼	001
第 250 図 2	SK005	石製品	石臼	(31.2)	5.5	(29.0)	-		下臼	002
第 250 図 3	SK115 礫層	石製品	石臼	(25.8)	8.3	(27.0)	-	凝灰岩	上臼	017
第 250 図 4	SK115 礫層	石製品	石臼	(31.6)	13.1	(31.0)	-		上臼 二次被熱あり	006
第 250 図 5	SK010	石製品	茶臼	14.7+ α	11.2+ α	18.6	-		上臼	001
第 250 図 6	SK115 褐灰色土	石製品	茶臼	(38.0)	4.3+ α	-	-	和泉砂岩×	下臼縁部 全面丁寧に研磨される	003
第 250 図 7	SK115 礫層	石製品	茶臼	-	10.2+ α	21.0	-		上臼	005
第 250 図 8	SK115 礫層	石製品	茶臼	(20.6)	12.0	(32.6)	-		下臼	004
第 250 図 9	SK120 褐灰色土	石製品	茶臼	(18.4)	11.5	-	-		下臼	001
第 250 図 10	SK140 暗褐色土	石製品	茶臼	-	7.2+ α	(27.6)	-	凝灰岩×	下臼	001
第 250 図 11	SK200 褐色土	石製品	茶臼	(18.8)	13.6	(18.6)	-		上臼	001
第 250 図 1	SE020 枠内	石製品	石製容器	30.5+ α	25.2+ α	15.2	-			001
第 250 図 2	SK115 礫層	石製品	石製容器	38.8	29.0	14.5	-			015
第 250 図 3	SK120 褐灰色土	石製品	石製容器	45.6+ α	25.5	17.8	-			002
第 250 図 4	SK195	石製品	石製容器	27.3+ α	16.8+ α	14.5+ α	-			001
第 251 図 5	SE020 井戸枠	石製品	井戸枠	49.1	44.0	17.0	-			001
第 251 図 6	SK005	石製品	石樋	60.7	29.3	15.2	-			007
第 251 図 7	SK100 黒褐色土	石製品	不明	(30.8)	15.7	(24.4)	-			001

第 99 表 第 97-2 次 石造物観察表

挿図番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値										備考	R 番号
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j		
第 252 図 1	検出時	五輪塔	空風輪	20.4+ α	9.5+ α	9.1	18.1	15.9	18.2	12.0	6.9	5.0	1.9+ α	墨書 2 か所残存	001
第 252 図 2	SK100 黒褐色土	五輪塔	空風輪	24.1+ α	12.3	9.5	19.7	14.1	19.2	14.2	7.8	5.9	2.1+ α		002
第 252 図 3	SK115 礫層	五輪塔	空風輪	(29.7)	(15.4)	13.0	(22.4)	(14.6)	(21.0)	(18.0)	(8.6)	5.2	(0.9)		008
第 252 図 4	SK115 礫層	五輪塔	空風輪	31.9	15.4	12.5	(20.1)	(15.8)	(20.4)	17.6	7.6	7.0	4.8		003
第 252 図 5	SK120 褐灰色土	五輪塔	空風輪	34.4+ α	(9.7)	(10.9)	(21.8)	16.9	(21.8)	(15.7)	(10.4)	6.1	6.0+ α		001
第 252 図 6	SK091 黒褐色土	五輪塔	空風輪	(31.1)	15.2	10.9	19.6	13.8	19.3	(11.5)	(7.8)	6.8	(5.1)		001
第 253 図 1	表土	五輪塔	火輪	21.3	(12.0)	0.5	(20.0)	(42.0)	39.0	7.5	(8.4)	11.4	-	四方梵字あり	001
第 253 図 2	SE020 枠内	五輪塔	火輪	13.1+ α	(8.5)	1.0	-	(28.8)	(25.8)	6.8	5.7+ α	-	-		004
第 253 図 3	SE020 枠内	五輪塔	火輪	19.9	(8.5)	-	20.0	(39.8)	(36.0)	7.6	8.7	10.0	-		002
第 253 図 4	SK005	五輪塔	火輪	11.7+ α	(8.6)	0.4	-	(29.2)	(28.2)	5.5	-	-	-		003
第 253 図 5	SK005	五輪塔	火輪	17.3	(9.9)	0.2	17.4	(34.8)	31.8	7.0	(6.6)	(7.6)	-		004
第 253 図 6	SK005	五輪塔	火輪	17.5	-	-	20.5	(40.4)	-	(8.0)	8.6	12.6	-		005
第 253 図 7	SK010	五輪塔	火輪	13.9+ α	(10.4)	0.5	-	(34.0)	32.2	8.0	-	-	-	再加工品	003
第 253 図 8	SK010	五輪塔	火輪	17.9	(9.8)	0.3	(19.2)	(43.0)	39.4	6.5	9.1	(10.2)	-		006
第 253 図 9	SK010	五輪塔	火輪	21.7	(8.0)	0.2	(19.2)	(43.6)	40.8	7.5	8.5	(10.4)	-		005
第 253 図 10	SK075 褐灰色土	五輪塔	火輪	18.3	(8.1)	0.4	(19.0)	(33.0)	29.8	5.6	6.7	(10.2)	-	第 223 図 SK075 個別図 S-2	003
第 253 図 11	SK075 褐灰色土	五輪塔	火輪	14.7	(7.3	0.2	14.0	(33.0)	31.7	6.8	3.4	4.7	-	第 223 図 SK075 個別図 S-1	001
第 253 図 12	SK075 褐灰色土	五輪塔	火輪	16.7	(10.6)	0.4	(18.0)	(36.2)	30.0	6.1	8.2	(8.2)	-	第 223 図 SK075 個別図 S-5	002
第 253 図 13	SK081 黒褐色土	五輪塔	火輪	23.1	(11.8)	0.9	22.2	(43.2)	40.6	8.0	7.0	10.4	-		001
第 254 図 1	SK115	五輪塔	火輪	(15.2)	-	-	(17.6)	(33.4)	-	-	(4.8)	(7.4)	-		001
第 254 図 2	SK115	五輪塔	火輪	16.8	(8.9)	(0.6)	17.1	(37.2)	(33.4)	5.7	7.2	8.6	-		002
第 254 図 3	SK115	五輪塔	火輪	21.8	(9.4)	0.6	19.0	(38.0)	33.0	7.4	5.1	9.0	-		005
第 254 図 4	SK115	五輪塔	火輪	16.4	(8.7)	0.4	14.1	(35.4)	32.0	7.6	5.0	8.0	-		004
第 254 図 5	SK115 礫層	五輪塔	火輪	12.6	(7.9)	0.8	(12.4)	(28.2)	26.6	5.2	6.3	(6.4)	-		011
第 254 図 6	SK115 礫層	五輪塔	火輪	13.9	(9.7)	0.5	13.7	(30.0)	26.2	7.3	6.0	9.0	-		014
第 254 図 7	SK115 礫層	五輪塔	火輪	21.0	(11.2)	0.4	17.7	(41.4)	41.0	6.1	6.6	11.4	-		007
第 254 図 8	SK115 褐灰色土	五輪塔	火輪×	41.9	50.8	19.5	-	-	-	-	-	-	-		001
第 254 図 9	SK165 炭層	五輪塔	火輪	14.9	(8.5)	0.3	(14.0)	(28.6)	24.2	6.5	5.3	(8.0)	-		001
第 254 図 10	SK175	五輪塔	火輪	22.7	(9.9)	0.4	21.5	(49.0)	47.8	8.6	8.3	10.3	-		001
第 254 図 11	SK195	五輪塔	火輪	18.2	(8.0)	1.0	(13.8)	(33.2)	30.5	6.5	6.7	(8.2)	-		003
第 254 図 12	SK200 褐灰色土	五輪塔	火輪	15.1	(8.8)	0.5	(15.0)	(35.0)	32.1	6.5	4.9	(7.6)	-		003
第 255 図 1	表土	五輪塔	水輪	22.4	34.1	(26.8)	(26.0)	(11.0)	-	-	-	-	-		002
第 255 図 2	SK010	五輪塔	水輪×	12.6+ α	23.5+ α	-	-	-	-	-	-	-	-		001
第 255 図 3	SK010	五輪塔	水輪	16.5	(28.6)	(13.0)	(24.2)	6.5	-	-	-	-	-		004
第 255 図 4	SK067 褐灰色土	五輪塔	水輪	19.7	26.6	18.0	(20.4)	10.0	-	-	-	-	-		001
第 255 図 5	SK075 褐灰色土	五輪塔	水輪	16.5	25.3	19.5	20.4	8.1	-	-	-	-	-	第 223 図 SK075 個別図 S-6	004
第 255 図 6	SK115	五輪塔	水輪	18.5	30.7	23.6	18.8	8.6	-	-	-	-	-		003
第 255 図 7	SK115	五輪塔	水輪	23.2	33.9	25.8	24.5	10.0	-	-	-	-	-		007
第 255 図 8	SK115	五輪塔	水輪	23.5	(35.4)	(29.0)	(31.0)	12.5	-	-	-	-	-		006
第 255 図 9	SK115	五輪塔	水輪	(25.0)	35.0	23.8	27.0	13.0	-	-	-	-	-		008
第 255 図 10	SK115 礫層	五輪塔	水輪	21.1	31.6	(24.0)	24.2	11.9	-	-	-	-	-	再加工品か	009
第 255 図 11	SK115 礫層	五輪塔	水輪	19.5	31.8	(28.2)	27.0	10.8	7.9	2.2	-	-	-		013
第 255 図 12	SK115 礫層	五輪塔	水輪	19.9+ α	(36.2)	-	-	-	-	-	-	-	-		012
第 256 図 1	SK115 褐灰色土	五輪塔	水輪 (小型)	30.4	45.4	31.2	33.6	14.9	-	-	-	-	-		002
第 256 図 2	SK195	五輪塔	水輪	13.3	25.7	18.0	21.0	8.0	-	-	-	-	-		002
第 256 図 3	SK200 褐色土	五輪塔	水輪	18.3	(23.0)	(17.4)	(17.8)	11.0	-	-	-	-	-		002
第 256 図 4	SK200 褐灰色土	五輪塔	水輪	14.0	(25.0)	(18.2)	(8.6)	6.4	-	-	-	-	-		004
第 256 図 5	表土	五輪塔	地輪	24.6	30.4	30.3	8.0	5.6	-	-	-	-	-		003
第 256 図 6	SE020 枠内	五輪塔	地輪	19.2	27.4	(27.7)	9.0	3.1	-	-	-	-	-		003
第 256 図 7	SE020 枠内	五輪塔	地輪 (小型)	38.5	38.8	37.2	17.2	8.3	-	-	-	-	-		005
第 256 図 8	SK005	五輪塔	地輪	22.2	34.3	35.9	-	-	-	-	-	-	-	再加工品	006
第 257 図 1	SK075 褐灰色土	五輪塔	地輪	20.0	(29.1)	(29.2)	9.2	2.1	-	-	-	-	-	第 223 図 SK075 個別図 S-4 墨書あり (不明)	005
第 257 図 2	SK100 黒褐色土	五輪塔	地輪	19.1	(27.6)	(27.0)	(8.8)	2.5	-	-	-	-	-		003
第 257 図 3	SK115 礫層	五輪塔	地輪	31.2	31.7	32.8	10.0	7.5	-	-	-	-	-		016
第 257 図 4	SK145 最下層	五輪塔	地輪	21.8	(29.3)	29.6	11.6	4.0	-	-	-	-	-		001
第 257 図 5	SK175	五輪塔	地輪	16.5	30.4	30.8	11.0	4.0	-	-	-	-	-	上質	002
第 257 図 6	SK115 礫層	宝塔	露盤	高さ (12.6)	幅 (30.0)	-	-	-	-	-	-	-	-		001
第 257 図 7	SK010	宝篋印塔	塔身	33.2	36.0	25.8	18.0	15.5	-	-	-	-	-	梵字あり	002
第 257 図 8	SK115 礫層	無縫塔	塔身	18.2	25.4	-	(17.6)	8.5	-	-	-	-	-	墨書あり	002
第 257 図 9	SK115 礫層	石造物	塔身×	28.0	27.8	18.6	(18.2)	11.0	-	-	-	-	-		010



遺物観察表

第 100 表 第 97-2 次 鉄製品観察表

挿図番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値				備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)		
第 258 図 1	SK115 褐灰色土	鉄製品	火箸	18.75+ α	1.20	-	28.40		002
第 258 図 2	SX088	鉄製品	容器	(11.20)	3.80+ α	-	59.60		001
第 258 図 3	SX088 黒褐色土	鉄製品	環状金具	(3.80)	(3.50)	0.70	16.40		001

第 101 表 第 97-2 次 銅製品観察表

挿図番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値				備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)		
第 258 図 1	SK102 褐灰色土	銅製品	容器	5.20+ α	7.70+ α	0.30	58.62		001
第 258 図 2	SK115 褐灰色土	銅製品	飾金具	3.65	1.75	0.05	2.89	金銅製か	001

第 102 表 第 97-2 次 銅銭観察表

挿図番号	遺構番号	種別	銭銘	法量 (cm) () は復元数値				国・王朝名	初鋳年 (年)	備考	R 番号
				直径 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	最大高 (cm)				
第 258 図 1	SK040 暗灰白色土	銅銭	不明	2.4	0.7	2.2	-	-	-		001
第 258 図 2	SK046 菊灰黄褐色土	銅銭	不明	2.3	0.7	2.3	-	-	-		001
第 258 図 3	SK046 菊灰黄褐色土	銅銭	洪武通宝	2.2	0.6	4.5	-	明	1368		001
第 258 図 4	SK046 菊灰黄褐色土	銅銭	不明	2.4	2.8	2.7	-	-	-		002
第 258 図 5	SK046 菊灰黄褐色土	銅銭	不明	2.3	0.7	2.3	-	-	-		003
第 258 図 6	SK100 黒褐色土	銅銭	治平通宝	2.3	0.7	3.2	-	北宋	1068	墓書	001
第 258 図 7	SK105 褐灰色土	銅銭	永楽通宝	2.4	0.5	3.0	-	明	1408		001
第 258 図 8	SK105 褐灰色土	銅銭	永楽通宝	2.4	0.5	3.7	-	明	1408		003
第 258 図 9	SK105 褐灰色土	銅銭	元祐通宝	2.3	0.7	1.9	-	北宋	1086	墓書	002
第 258 図 10	SK110 褐色土	銅銭	元豊通宝	2.3	0.7	2.8	-	北宋	1078	墓書	001
第 258 図 11	SK160 暗褐色土	銅銭	永楽通宝	2.4	0.5	3.6	-	明	1408		001
第 258 図 12	SK160 暗褐色土	銅銭	永楽通宝	2.4	0.5	2.8	-	明	1408		002
第 258 図 13	SP077 褐灰色土	銅銭	熙寧元宝	2.3	0.7	3.0	-	北宋	1068	墓書	001
第 258 図 14	表土	銅銭	洪武通宝	2.3	0.6	2.9	-	明	1368		001
第 258 図 15	表土	銅銭	不明	2.2	0.6	3.3	-	-	-	無文銭か	002

第 103 表 第 97-3 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表①

採回番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号	
				口径/ 最大長	器高/ 最大幅	底径/ 最大厚	重量 (g)						
第 282 図 1	SB415 a(SP046)	土師器	小皿	-	7.2	2.4	5.6	-	明黄褐色	石英 白色粒子	完形 工具による段々 内底に	小皿 A II	001
第 282 図 2	SB420 c(SP115)	龍泉窯系青磁	碗	-	2.7+ α	7.3	-	-	灰色味がかった緑黄色	褐色がかった灰色で粗い	体部打ち欠き?		001
第 282 図 3	SE280	土師器	坏	-	1.5+ α	-	(9.0)	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石 白色粒子	糸切り	坏 A	001
第 282 図 4	SE280	国産陶器	備前揃鉢	-	7.6+ α	-	-	-	にぶい赤褐色	白色粒子			002
第 282 図 5	SE280	瓦類	丸瓦	18.5+ α	11.0+ α	2.4	-	-	-	-	布目痕・吊り組痕が残る		003
第 282 図 6	SK001	土師質土器	鍋	-	8.2+ α	-	-	-	(外) にぶい褐色 (内) にぶい褐色	長石		鍋 B	001
第 282 図 7	SK001	瓦質土器	撰×	-	3.0+ α	-	-	-	灰黄色	角閃石			002
第 282 図 8	SK015	土師器	皿	(12.4)	2.3+ α	-	-	-	にぶい黄褐色	精製土	e 類 内面に黒斑あり	皿 C	002
第 282 図 9	SK015	土師質土器	鍋	-	7.4+ α	-	-	-	にぶい褐色	角閃石 長石 白色粒子			003
第 282 図 10	SK015	龍泉窯系青磁	碗	-	5.7+ α	-	-	-	青みがかった緑黄色 不透明 やや厚く均等 貫入が入る	灰色でやや粗い 黒色粒子			001
第 282 図 11	SK018	土師器	坏	(11.8)	3.2	(9.0)	-	-	浅黄褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	坏 A	005
第 282 図 12	SK018	土師質土器	鍋	-	6.4+ α	-	-	-	褐灰色	角閃石 白色粒子		鍋 A × B	003
第 282 図 13	SK018	中国陶器	壺	-	2.3+ α	(3.8)	-	-	(外) 暗緑色 (内) 褐色	淡褐色でやや粗い 黒色粒子 (少)			004
第 282 図 14	SK018	同安窯系青磁	碗	(16.4)	3.6+ α	-	-	-	緑黄色 半透明 薄くかかる	灰色でやや密 黒色粒子			002
第 282 図 15	SK018	石製品	砥石	2.8+ α	2.95+ α	0.9	9.1	-	灰白色	頁岩×	一部欠損するがほぼ全面を使用		001
第 282 図 16	SK020	土師器	坏	-	2.5+ α	-	-	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子		坏 Bn	001
第 282 図 17	SK020	土製品	土鍾	4.2+ α	1.1	0.4	6.0	-	にぶい黄褐色	精製土			002
第 282 図 18	SK020 褐灰色土	土師器	皿	(10.4)	2.0+ α	-	-	-	にぶい褐色	精製土	外面黒斑あり 僅かに布目痕残る 表面摩滅で調整不明瞭	京都産×	001
第 282 図 19	SK025	土師器	坏	(12.8)	3.2	(9.8)	-	-	にぶい褐色	長石 角閃石	底部摩滅のため調整不明瞭	坏 A	001
第 282 図 20	SK028	土師器	小皿	8.2	2.1	6.2	-	-	褐色	角閃石 赤色粒子	内面に双付着 糸切り 完形	小皿 A II	001
第 282 図 21	SK028	土師器	坏	(12.8)	3.3	(9.6)	-	-	褐色	長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	002
第 282 図 22	SK028	須恵質土器	東播磨系片口鉢	-	2.6+ α	-	-	-	灰色	白色粒子			003
第 282 図 23	SK031	土師器	小皿	(7.8)	1.5	(6.2)	-	-	にぶい黄褐色	角閃石	糸切り 表面摩滅のため調整不明瞭	小皿 A I	002
第 282 図 24	SK031	土師器	小皿	(8.0)	1.3	(6.6)	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り 表面摩滅のため調整不明瞭	小皿 A I	003
第 282 図 25	SK031	土師器	坏	(12.2)	2.8	(8.2)	-	-	褐色	角閃石 赤色粒子		坏 A	001
第 282 図 26	SK035	土師器	小皿	(8.0)	1.0	(6.2)	-	-	にぶい褐色	赤色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭	小皿 A I	002
第 282 図 27	SK035	土師器	坏	-	1.5+ α	(8.8)	-	-	(外) 褐色 (内) にぶい褐色	褐色粒子 黒色粒子	糸切り 表面摩滅のため調整不明瞭	坏 A	003
第 282 図 28	SK035	石製品	火打石	2.6	2.9	1.4	13.1	-	白色	石英			001
第 282 図 29	SK040	土師器	坏	(11.2)	3.1	(5.4)	-	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	坏 Bn	001
第 282 図 30	SK040	土師器	皿	(12.0)	2.1	-	-	-	にぶい黄褐色	精製土	e 類	皿 C	003
第 282 図 31	SK040	土師器	皿	(12.0)	2.4+ α	-	-	-	にぶい黄褐色	精製土	e 類	皿 C	002
第 282 図 32	SK040	瓦質土器	火鉢	-	5.8+ α	-	-	-	灰黄色	角閃石			004
第 282 図 33	SK045	土師器	皿	(11.6)	2.0	-	-	-	にぶい黄褐色	精製土	d 類 口縁部に黒斑あり	皿 C	001
第 282 図 34	SK045	国産陶器	陶胎染付碗	-	4.8+ α	-	-	-	灰白色 貫入あり	灰白色		肥前系	002
第 282 図 35	SK045	国産磁器	染付碗	-	2.7+ α	(3.9)	-	-	灰白色	白灰色		肥前系	003
第 282 図 36	SK050	国産陶器	備前揃鉢	-	7.7+ α	-	-	-	明赤褐色	白色粒子		近世 I 期×	001
第 282 図 37	SK054 下層	土師器	皿	(13.8)	2.3	-	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類 外面に双付着	皿 C	010
第 282 図 38	SK054 下層	土師器	皿	(15.4)	2.8	-	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	e 類 内外面に双付着	大皿 C	007
第 282 図 39	SK054 下層	土師器	燗台	-	6.0+ α	7.6	-	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	B 系	005
第 282 図 40	SK054 下層	瓦質土器	鍋	-	3.2+ α	-	-	-	黒褐色	角閃石	外面に双付着 内外面流し		009
第 282 図 41	SK054 下層	瓦質土器	銅	(40.0)	5.0+ α	-	-	-	(外) 褐灰色 (内) 灰白色	角閃石 長石		鍋 D	008
第 282 図 42	SK054 下層	国産陶器	備前揃鉢	(31.2)	9.3+ α	-	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 赤褐色	白色粒子	内面に自然釉がかかる 重ね焼き痕	近世 I 期×	006
第 283 図 43	SK054 下層	石製品	容器	14.0	10.7	6.3	507.9	-	凝灰岩				001
第 283 図 44	SK054 下層	石製品	砥石	12.0+ α	5.4	0.8+ α	84.9	-	淡緑青色	緑泥片岩			003
第 283 図 45	SK054 下層	石製品	砥石	17.1	4.6	4.2	363.7	-	淡茶色	緑泥片岩			002
第 283 図 46	SK054 下層	石製品	砥石	17.4+ α	3.6	3.0	310.5	-	灰褐色	緑泥片岩	凹み部も使用痕あり		004
第 283 図 1	SK055	土師器	小皿	9.0	1.8	5.2	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 灰黄褐色	長石 角閃石	糸切り 内外面に双付着	小皿 Bn	001
第 283 図 2	SK055	土師器	皿	(12.4)	2.5	-	-	-	にぶい褐色	精製土	e 類 外面に双付着	皿 C	002
第 283 図 3	SK055	土師器	皿	(12.4)	2.1	-	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	b 類	皿 C	003
第 283 図 4	SK055	土師器	皿	(12.4)	2.4	-	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	004
第 283 図 5	SK055	土師器	皿	(12.0)	2.5	-	-	-	にぶい褐色	赤色粒子	e 類 外面に黒斑あり	皿 C	005
第 283 図 6	SK060	土師器	皿	(11.2)	2.4+ α	-	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 黒色粒子	c 類	皿 C	003
第 283 図 7	SK060	土師器	皿	-	2.6+ α	-	-	-	灰黄褐色	長石 角閃石 金雲母		皿 C ×	004
第 283 図 8	SK060	土師器	坏	(11.6)	2.4	(6.4)	-	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	坏 B	005
第 283 図 9	SK060	国産陶器	備前壺	-	7.2+ α	12.6	-	-	にぶい赤褐色	にぶい赤褐色 白色粒子			001
第 283 図 10	SK060	龍泉窯系青磁	碗	-	2.3+ α	(5.6)	-	-	くすんだ黄緑色	灰色で密 黒色粒子	軸が雙付をこえて高台内面途中までかかる	上田 B II 類	002
第 283 図 11	SK065	土師器	大皿	-	2.9+ α	-	-	-	にぶい褐色	長石 赤色粒子	b 類	大皿 C	002
第 283 図 12	SK065	瓦類	軒平瓦	9.8+ α	5.4	2.3	-	-	-	-			001
第 283 図 13	SK070 茶褐色土	土師器	坏	12.4	2.9	9.6	-	-	褐色	角閃石 赤色・白色粒子	糸切り 板状圧痕明瞭に残る ほぼ完形	坏 A	008
第 283 図 14	SK070 茶褐色土	土師器	坏	12.4	3.0	9.7	-	-	褐色	長石 角閃石 赤色粒子	糸切り 完形	坏 A	009
第 283 図 15	SK070 茶褐色土	土師器	坏	(12.4)	3.2	(9.3)	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	010
第 283 図 16	SK070 茶褐色土	土師器	坏	(12.4)	3.2	(8.8)	-	-	褐色	角閃石 赤色・白色粒子	糸切り	坏 A	012
第 283 図 17	SK070 茶褐色土	土師器	坏	(12.4)	2.7	(9.3)	-	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	坏 A	014
第 283 図 18	SK070 茶褐色土	土師器	坏	(12.4)	2.9	(9.2)	-	-	褐色	赤色粒子	糸切り 表面摩滅のため調整不明瞭	坏 A	016
第 283 図 19	SK070 茶褐色土	土師器	坏	(12.8)	2.7	(9.3)	-	-	にぶい褐色	角閃石 長石 赤色粒子	糸切り	坏 A	011
第 283 図 20	SK070 茶褐色土	土師器	坏	(12.8)	3.0	(9.6)	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	糸切り	坏 A	013
第 28													

第 104 表 第 97-3 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表②

埴園番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は還元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 284 図 27	SK135	土師器	小皿	(8.2)	1.2	(7.2)	-	褐色	赤色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭	小皿 A I	013
第 284 図 28	SK135	土師器	小皿	(9.0)	1.4	(8.0)	-	にぶい褐色	系切り		小皿 A I	015
第 284 図 29	SK135	土師器	小皿	(9.2)	1.2	(8.0)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	小皿 A I	014
第 284 図 30	SK135	土師器	環	-	3.1	-	-	褐色	白色粒子 赤色粒子	系切り	環 A	011
第 284 図 31	SK135	土師器	環	(12.3)	3.0	8.5	-	(外) にぶい褐色 (内) にぶい褐色	角閃石 長石 赤色・白色粒子	系切り	環 A	008
第 284 図 32	SK135	土師器	環	(12.2)	2.7	(9.6)	-	にぶい褐色	長石 赤色粒子	系切り	環 A	012
第 284 図 33	SK135	土師器	環	-	3.3+ α	(8.7)	-	褐色	角閃石 長石	表面摩滅のため調整不明瞭		010
第 284 図 34	SK135	土師器	環	-	2.4+ α	(8.8)	-	にぶい褐色	赤色粒子	系切り 表面摩滅のため調整不明瞭	環 A	009
第 284 図 35	SK135	瓦質土器	鉢	27.6	5.7+ α	-	-	灰色	白色粒子	描目なし		007
第 284 図 36	SK135	須恵質土器	東播系片口鉢	-	3.7+ α	-	-	灰色	黒色粒子			006
第 284 図 37	SK135	龍泉窯系青磁	碗	-	2.4+ α	-	-	黄緑色	灰白色で密		Ⅱ類	004
第 284 図 38	SK135	龍泉窯系青磁	碗	-	5.5+ α	(7.6)	-	暗緑黄色 貫入あり 不透明 やや厚くかかる	灰白色でやや粗い 黒色粒子	露胎部は褐色		002
第 284 図 39	SK135	龍泉窯系青磁	碗	-	4.3+ α	5.5	-	暗緑黄色	灰色でやや密		上田 C Ⅱ類×	003
第 284 図 40	SK135	国産陶器	備前甕	(60.8)	9.7+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) 緑灰色	白色粒子 黒色粒子	内外面に自然釉がかかる		001
第 284 図 41	SK135	石製品	硯	9.1+ α	6.5+ α	1.3+ α	-	淡茶赤色	良岩	欠損部が摩滅している 砥石として再利用?		005
第 285 図 1	SK135 暗褐色土	土師器	小皿	(8.2)	1.1	(6.8)	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	小皿 A I	003
第 285 図 2	SK135 暗褐色土	土師器	小皿	(7.6)	0.9	(6.0)	-	(外) 褐色 (内) にぶい褐色	角閃石 長石 赤色粒子	系切り	小皿 A I	005
第 285 図 3	SK135 暗褐色土	土師器	小皿	(8.4)	0.9	(6.2)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	系切り	小皿 A I	004
第 285 図 4	SK135 暗褐色土	土師器	小皿	-	1.3+ α	(7.6)	-	明黄褐色	角閃石 長石	表面摩滅のため調整不明瞭		006
第 285 図 5	SK135 暗褐色土	土師器	皿	-	2.2+ α	-	-	浅黄褐色	精製土			002
第 285 図 6	SK135 暗褐色土	須恵質土器	東播系片口鉢	-	2.8	(9.2)	-	灰色	白色粒子 黒色粒子	系切り 内面使用による摩滅		001
第 285 図 7	SK135 下層	国産陶器	備前甕	-	6.2+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 灰緑色	黒色粒子			001
第 285 図 8	SK135 下層	国産陶器	備前甕	-	10.8+ α	-	-	灰緑色	白色粒子 (3 ～ 5mm) 黒色粒子			002
第 285 図 9	SK140	土師器	甕	-	2.3+ α	-	-	褐色	赤色粒子	古墳時代前期の甕口縁部?		003
第 285 図 10	SK140	瓦質土器	火鉢	-	4.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石 白色粒子	内外面に黒斑あり		002
第 285 図 11	SK140	瓦質土器	釜	-	3.3+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 灰白色	長石			001
第 285 図 12	SK141	土師器	小皿	8.0	1.5	6.7	-	褐色	金雲母 (多量)	系切り 金雲母多量	小皿 A I	002
第 285 図 13	SK141	土師器	環	(12.0)	2.5+ α	-	-	褐色	精製土	内外面に黒斑あり		003
第 285 図 14	SK141	中国陶器	磁州系白地 鉄絵皿	-	2.9+ α	-	-	黒褐色	淡黄色でやや密 粉味あり	素地に白土を塗付後黒褐釉をかける 外面釉だれあり	14C 代	001
第 285 図 15	SK144	瓦類	軒平瓦	3.7+ α	4.4	1.9	-	-	-	タナナデ		001
第 285 図 16	SK145	土師器	皿	(15.8)	2.0	-	-	にぶい黄褐色	長石 白色粒子	d 類 外面に双付着	Ⅲ C	001
第 285 図 17	SK145	土師器	環	(13.2)	2.5+ α	-	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	系切り	環 Bn	002
第 285 図 18	SK145	石製品	火打石	2.1	1.7	1.2	4.2	灰白色～赤茶色	チャート			003
第 285 図 19	SK170	土師器	環	-	1.7+ α	(8.2)	-	褐色	角閃石 赤色・白色粒子	系切り		004
第 285 図 20	SK170	瓦質土器	播鉢	-	6.4+ α	-	-	灰色	精製土	館 20 次 SX020 に類例あり		002
第 285 図 21	SK170	須恵質土器	東播系甕	(24.0)	2.8+ α	-	-	灰色	長石 赤色粒子			003
第 285 図 22	SK170	瓦類	軒丸瓦	10.4+ α	4.3+ α	2.4	-	-	-	布目痕残る 接合面で欠損		001
第 285 図 23	SK175	土師器	小皿	(7.6)	2.0+ α	-	-	浅黄褐色	精製土	口縁部に双付着	小皿 C	001
第 285 図 24	SK175	土師器	皿	(10.2)	1.7	-	-	にぶい黄褐色	精製土			002
第 285 図 25	SK175	土師器	皿	(12.6)	2.1	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	c 類	Ⅲ C	004
第 285 図 26	SK175	土師器	皿	(13.4)	2.5+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	c 類	Ⅲ C	003
第 285 図 27	SK175	土師器	環	(12.4)	3.0	(8.4)	-	褐色	赤色粒子	系切り	環 A	005
第 285 図 28	SK175	須恵質土器	東播系甕	(26.6)	4.8+ α	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) 褐灰色	石英 長石	表面摩滅のため調整不明瞭 焼成不良		007
第 285 図 29	SK175	瓦質土器	播鉢	-	6.6+ α	-	-	灰色	黒色粒子 白色粒子			006
第 285 図 30	SK178	土師器	小皿	(8.0)	1.4	(6.0)	-	にぶい褐色	長石 赤色粒子	系切り	小皿 A I	007
第 285 図 31	SK178	土師器	小皿	(8.6)	1.3	(7.8)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	小皿 A I	006
第 285 図 32	SK178	土師器	小皿	(9.0)	1.1	(7.8)	-	にぶい褐色	赤色粒子	系切り	小皿 A I	008
第 285 図 33	SK178	土師器	小皿	-	1.5+ α	6.4	-	褐色	角閃石 金雲母 赤色粒子	系切り ほぼ完形	小皿 A I	002
第 285 図 34	SK178	土師器	環	(11.1)	3.2	(8.6)	-	にぶい黄褐色	精製土	系切り	環 A	012
第 285 図 35	SK178	土師器	環	-	3.1+ α	(8.4)	-	褐色	赤色粒子	系切り	環 A	009
第 285 図 36	SK178	土師器	環	12.3	3.4	8.9	-	褐色	角閃石 赤色粒子	系切り 板状圧痕明瞭に残る 内面粘土付着 完形	環 A	001
第 285 図 37	SK178	土師器	環	(11.8)	3.1	(8.4)	-	褐色	赤色粒子	系切り	環 A	011
第 285 図 38	SK178	土師器	環	-	2.5+ α	(9.6)	-	褐色	精製土	系切り	環 A	013
第 285 図 39	SK178	土師器	環	-	3.0	-	-	褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	環 A	010
第 285 図 40	SK178	瓦質土器	播鉢	-	3.4+ α	-	-	灰白色	白色粒子			003
第 285 図 41	SK178	龍泉窯系青磁	碗	-	4.2+ α	-	-	青みがかかる緑黄色	淡灰色		Ⅱ類	004
第 285 図 42	SK178	土師質土器	鉢	-	3.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石 白色粒子		鍋 A	005
第 285 図 43	SK190	土師器	小皿	(7.6)	2.1	(6.3)	-	にぶい黄褐色	白色粒子	系切り 表面摩滅のため調整不明瞭	小皿 A Ⅱ	003
第 285 図 44	SK190	土師器	小皿	-	1.6+ α	(6.0)	-	褐色	赤色粒子 黒色粒子	系切り	小皿 A Ⅱ	006
第 285 図 45	SK190	土師器	小皿	-	2.0	-	-	褐色	赤色粒子	系切り	小皿 A Ⅱ	002
第 285 図 46	SK190	土師器	環	-	3.9	-	-	褐色	長石 黒色粒子	系切り 内面工具痕残る S180 土器群に類似	環 Bn	005
第 285 図 47	SK190	土師器	環	12.6	3.4	9.1	-	褐色	白色粒子 赤色粒子	系切り 外周工具痕残る 完形	環 A	001
第 285 図 48	SK190	土師器	環	(14.6)	2.4+ α	-	-	褐色	白色粒子	外周工具痕 類例少ない 表面摩滅で調整不明瞭 歪みあり		004
第 285 図 49	SK190	国産陶器	備前播鉢	-	8.4+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 暗灰色	白色粒子 (多量)			007
第 285 図 50	SK245	土師器	小皿	(8.0)	2.4+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	内外面に双付着	小皿 C	001
第 285 図 51	SK245	土師器	皿	-	2.0	-	-	にぶい黄褐色	精製土	a 類	Ⅲ C	002
第 285 図 52	SK245	土師質土器	碗	-	1.3+ α	5.2	-	(外) 褐灰色 (内) にぶい褐色	精製土			003
第 285 図 53	SK245	白磁×	白磁×	(10.4)	1.9+ α	-	-	灰緑色 半透明	白灰色 黒色粒子			004
第 285 図 54	SK252	土師器	皿	-	2.0+ α	-	-	浅黄褐色	精製土		a 類	001
第 285 図 55	SK265	土師器	環	(11.8)	2.7+ α	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子			002
第 285 図 56	SK265	土師器	環	-	2.5+ α	(8.8)	-	浅黄褐色	赤色粒子 白色粒子	系切り 付着物と表面摩滅の為調整不明瞭		001
第 286 図 1	SK285	土師器	環	-	1.3+ α	(5.6)	-	褐色	角閃石 長石	系切り	環 B	002
第 286 図 2	SK285	石製品	台石	21.5	13.3	3.4	1635.0	灰褐色～茶赤色	安山岩×			001
第 286 図 3	SK307	土師器	小皿	(6.6)	1.4	(7.2)	-	にぶい黄褐色	精製土	系切り	小皿 A I	002
第 286 図 4	SK307	龍泉窯系青磁	碗	-	5.2+ α	6.1	-	灰色がかかる黄緑色 薄くかかる	淡黄褐色	盤付に目跡が残る (3ヶ所)		001
第 286 図 5	SK311	土師器	環	-	2.5+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 角閃石 赤色粒子	系切り	環 A	002
第 286 図 6	SK311	瓦質土器	鉢	(23.2)	8.5+ α	-	-	(外) 暗灰色～灰色 (内) 灰灰色	白色粒子 黒色粒子			001
第 286 図 7	SK331	土師器	小皿	(8.0)	1.0	(6.9)	-	にぶい褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	系切り	小皿 A I	002
第 286 図 8	SK331	土師器	小皿	(7.4)	1.4	(7.3)	-	褐色	白色粒子 赤色粒子	系切り	小皿 A I	004
第 286 図 9	SK331	土師器	小皿	(9.0)	1.6	(6.8)	-	褐色	白色粒子 赤色粒子	系切り	小皿 A I	003
第 286 図 10	SK331	土師器	環	(10.8)	3.0	(7.8)	-	褐色	白色粒子 赤色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭	環 A	006
第 286 図 11	SK331	土師器	環	-	2.0+ α	-	-	灰白色	金雲母 白色粒子	白色 表面摩滅のため調整不明瞭	京都産×	005
第 286 図 12	SK331	同安窯系青磁	碗	-	4.0+ α	5.0	-	灰緑色 薄くかかる	灰色			001
第 286 図 13	SK345	土師器	環	11.6	3.4	7.6	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	系切り ほぼ完形 類例少ない 内面立上り部に強いコブデ	環 A	001
第 286 図 14	SK359 褐灰色土	中国褐釉陶器	鉢	-	4.4+ α	-	-	暗赤褐色	石英		鉢 D	001
第 286 図 15	SK360	土師器	皿	-	2.6	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	系切り	環 A	002
第 286 図 16	SK360	土師器	環	-	2.5+ α	(7.7)	-	にぶい黄褐色	長石 白色粒子	系切り 底部厚手	環 A	001
第 286 図 17	SK370	国産陶器	播鉢	-	6.1+ α	-	-	(外) 暗赤褐色 (内) にぶい赤褐色	にぶい赤褐色 白色粒子			001
第 286 図 18	SK375	瓦質土器	火鉢	-	6.7+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 灰白色	白色粒子			001
第 286 図 19	SK380	龍泉窯系青磁	碗×	-	2.0+ α	(5.2)	-	暗緑色	灰白色			001
第 286 図 20	SK390	土師器	皿	(10.8)	2.0+ α	-	-	浅黄褐色	白色粒子 赤色粒子	a 類	Ⅲ C	001
第 286 図 21	SK397	土師器	環	12.1	3.8	10.1	-	にぶい褐色	金雲母 赤色粒子	系切り 粗い作り 非常に厚手	環 A	001
第 286 図 22	SK397	土師器	環	(14.6)	4.3	(10.2)	-	にぶい褐色	赤色粒子	系切り ゆがみあり	環 A	003
第 286 図 23	SK397	国産陶器	備前播鉢	-	5.5+ α	-	-	(外) 灰褐色 (内) 褐灰色	白色粒子			002
第 286 図 24	SK421	土師器	環	-	1.8+ α	-	-	(外) にぶい黄褐色 (内) にぶい褐色	赤色粒子	系切り 表面摩滅のため調整不明瞭	環 A	002
第 286 図 25	SK421	土師器	環	(12.8)	2.9	(7.0)	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	系切り 表面摩滅のため調整不明瞭	環 A	001
第 286 図 26	SK443	土師器	小皿	7.1	1.1	6.0	-	(外) 浅黄褐色 (内) 褐色	石英 長石 金雲母	系切り	小皿 A I	001
第 286 図 27	SK443	土師器	小皿	(8.0)	1.3	(5.9)	-	褐色	角閃石	系切り	小皿 A I	002
第 286 図 28	SK443	土師器	環	-	3.5+ α	-	-	褐色	長石 白色粒子		環 A	003
第 286 図 29	SK443	土師器	環	(12.9)	3.4+ α	-	-	にぶい褐色	金雲母 (多量)	金雲母が非常に多い	環 A	004
第 286 図 30	SK518	土師器	環	(11.8)	3.0	(7.8)	-	にぶい黄褐色	金雲母 赤色粒子	系切り	環 A	001
第 28												

第 105 表 第 97-3 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表③

埴園番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は還元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 287 図 15	SD195	土師器	環	(12.0)	2.8	(8.8)	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	環 A	011
第 287 図 16	SD195	土師器	環	(12.0)	2.8	(9.5)	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	環 A	009
第 287 図 17	SD195	土師器	環	12.4	3.1	8.8	-	褐色	赤色粒子 黒色粒子	系切り	環 A	010
第 287 図 18	SD195	土師器	環	(12.4)	3.1	(9.6)	-	褐色	赤色粒子	系切り	環 A	012
第 287 図 19	SD195	土師器	環	12.8	3.5	8.4	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	系切り 類例少ない	環 A	001
第 287 図 20	SD195	土師器	環	(13.2)	3.4	(9.3)	-	にぶい黄褐色	角閃石 長石	系切り R001 と同型?	環 A	002
第 287 図 21	SD195	土師器	環	13.4	2.7	(10.0)	-	にぶい褐色	赤色粒子 黒色粒子	系切り 外面工具による状? あり	環 A	004
第 287 図 22	SD195	土師器	環	-	10+ a	-	-	灰白色	精製土	白色	京都産×	018
第 287 図 23	SD195	土師質土器	鍋	-	6.5+ a	-	-	(外) 褐灰色 (内) 褐色	赤色粒子 白色粒子	外面に双付着 褐灰色土と接合	鍋 B1	005
第 287 図 24	SD195	国産陶器	常滑煮	-	6.0+ a	-	-	赤褐色	白色粒子 黒色粒子	内外面に自然釉がかかる		007
第 287 図 25	SD195	土師器	高坏	-	9.6+ a	-	-	褐色	角閃石 白色・赤色粒子	全面摩滅している		006
第 287 図 26	SD195 褐灰色土	土師器	小皿	(7.8)	1.2	(6.4)	-	褐色	赤色粒子	系切り	小皿 A I	008
第 287 図 27	SD195 褐灰色土	土師器	小皿	(8.0)	0.9	(7.0)	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	系切り 表面摩滅のため調整不明瞭	小皿 A I	007
第 287 図 28	SD195 褐灰色土	土師器	小皿	(8.6)	1.2	(7.6)	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	系切り	小皿 A I	006
第 287 図 29	SD195 褐灰色土	土師器	小皿	(8.0)	1.2	(6.6)	-	にぶい黄褐色	長石 黒色粒子	系切り	小皿 A I	009
第 287 図 30	SD195 褐灰色土	土師器	環	(10.8)	2.6	(8.8)	-	にぶい褐色	金雲母 (微量) 赤色粒子	系切り	環 A	005
第 287 図 31	SD195 褐灰色土	土師器	環	(12.0)	3.2	(8.8)	-	にぶい褐色	赤色粒子	系切り	環 A	004
第 287 図 32	SD195 褐灰色土	土師器	環	(12.6)	3.2	(9.8)	-	にぶい褐色	黒色粒子	系切り	環 A	003
第 287 図 33	SD195 褐灰色土	土師器	環	(13.0)	2.8	(8.5)	-	褐色	赤色粒子 黒色粒子	系切り 内外面耕導あり	環 A	002
第 287 図 34	SD195 褐灰色土	龍泉窯系青磁	碗	-	1.7+ a	(5.6)	-	灰黄色がかかる緑黄色	灰黄色 黒色粒子		I 類×	001
第 287 図 35	SD195 褐灰色土	土師器	環	(12.3)	3.1	(8.5)	-	褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	環 A	004
第 287 図 36	SD195 褐灰色土	土師器	環	(13.0)	3.3	(9.2)	-	褐色	長石 赤色粒子	系切り	環 A	002
第 287 図 37	SD195 褐灰色土	土師器	環	(13.2)	2.8+ a	-	-	浅黄褐色	長石 赤色粒子		環 A	003
第 287 図 38	SD195 褐灰色土	瓦質土器	火鉢	-	8.6+ a	-	-	灰黄色	角閃石 石英 白色粒子		鍋 B1	001
第 287 図 39	SD355 灰白色土	土師器	小皿	(7.6)	1.2	(6.2)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	系切り	小皿 A I	008
第 287 図 40	SD355 灰白色土	土師器	小皿	(7.8)	1.2	(6.0)	-	褐色	精製土	系切り	小皿 A I	005
第 287 図 41	SD355 灰白色土	土師器	小皿	8.7	1.2	6.4	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	系切り	小皿 A I	004
第 287 図 42	SD355 灰白色土	土師器	皿	-	1.5+ a	(6.6)	-	(外) 浅黄褐色 (内) にぶい黄褐色	精製土	系切り 白色	大内 A 式 土師器Ⅳ式	003
第 287 図 43	SD355 灰白色土	土師器	環	(12.2)	2.7	(9.8)	-	にぶい黄褐色	赤色粒子 白色粒子	系切り	環 A	009
第 287 図 44	SD355 灰白色土	土師器	環	12.3	2.7	9.3	-	にぶい褐色	角閃石 赤色粒子	系切り ほぼ完形	環 A	006
第 287 図 45	SD355 灰白色土	土師器	坏×壶	(15.2)	4.1+ a	-	-	黄褐色	金雲母 角閃石 白色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭 古式土師器壺口縁部?		007
第 287 図 46	SD355 灰白色土	白磁	皿	-	1.3+ a	5.6	-	灰白色 底部に釉が流れる	灰白色で密		皿Ⅹ類	002
第 287 図 47	SD355 灰白色土	同安窯系青磁	碗	-	2.4+ a	(5.1)	-	灰黄色がかかる緑黄色 光沢あり半透明	黄色みかかると灰色 黒色粒子 (少)		皿Ⅲ類	001
第 287 図 48	SD205 灰色土	瓦質土器	蓋×	(16.4)	4.0+ a	-	-	灰色	長石			006
第 287 図 49	SD205 灰色土	国産陶器	備前鉢鉢	-	7.0+ a	-	-	暗赤褐色	にぶい赤褐色 白色粒子			001
第 287 図 50	SD205 灰色土	国産陶器	備前壺	-	10.0+ a	(8.0)	-	(外) 灰色 (内) 褐色	褐色～灰色 白色・黒色粒子			002
第 287 図 51	SD205 灰色土	陶器	短頸壺	(7.8)	2.0+ a	-	-	(外) 瑞晴釉 (内) 白青色	褐色で粉味あり		Ⅶ5Ⅹ×中国	007
第 287 図 52	SD205 灰色土	瓦類	軒丸瓦	-	4.5+ a	-	-	-	-			003
第 287 図 53	SD205 灰色土	石製品	砥石	4.5	3.2	3.1	65.9	黄灰色	砂岩			005
第 287 図 54	SD205 灰色土	石製品	砥石	8.2	3.8	2.9	176.9	緑灰色	緑泥片岩			004
第 287 図 55	SD205 黒褐色土	土師器	大皿	-	2.1+ a	-	-	(外) にぶい褐色 (内) 褐色	長石 赤色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭	大皿 C	005
第 287 図 56	SD205 黒褐色土	龍泉窯系青磁	香炉	(8.4)	2.9+ a	-	-	青緑色 半透明	灰白色で密			002
第 287 図 57	SD205 黒褐色土	朝鮮陶器	碗	-	2.4+ a	-	-	緑灰色 薄くかかる	灰褐色			001
第 287 図 58	SD205 黒褐色土	景德鎮窯系青花	小坏	-	1.5+ a	(2.9)	-	-	白色で密			004
第 287 図 59	SD205 黒褐色土	景德鎮窯系青花	碗×	-	1.6+ a	-	-	-	灰白色 (白に近い) で密		小野 E 群×	003
第 287 図 60	SD205 黒褐色土	石製品	砥石	14.1	10.1	3.1	546.3	灰黄色	頁岩×			006
第 288 図 1	SD210	土師器	小皿	(9.2)	2.2	-	-	にぶい黄褐色	長石 黒色粒子		小皿 C	004
第 288 図 2	SD210	土師器	環	-	1.0+ a	3.6	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭 底部上げ底に仕上げる		003
第 288 図 3	SD210	陶器	壺×	-	2.7+ a	(6.2)	-	暗緑黄色が薄くかかる	赤褐色	底部外面に付着物 唐津産?		001
第 288 図 4	SD210	瓦類	軒平瓦	7.6+ a	4.4	1.6	-	-	-	新例文様模?		002
第 288 図 5	SD210 下層	土師器	極小皿	-	1.0+ a	(2.8)	-	褐色	長石 黒色粒子	系切り	極小皿 B	001
第 288 図 6	SD210 下層	土師質土器	脚	-	4.7+ a	-	-	浅黄褐色	長石 赤色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭		006
第 288 図 7	SD210 下層	瓦質土器	碗	-	2.2+ a	-	-	(外) 灰色 (内) 灰白色	白色粒子			004
第 288 図 8	SD210 下層	瓦質土器	鉢×	-	1.4+ a	-	-	(外) 灰褐色 (内) 灰色	長石 白色粒子			008
第 288 図 9	SD210 下層	国産陶器	備前壺	(9.2)	4.5+ a	-	-	灰赤色	白色粒子	外面自然釉がかかる		005
第 288 図 10	SD210 下層	龍泉窯系青磁	碗	-	1.8+ a	-	-	灰緑色 薄くかかる	灰黄色でやや粗い			007
第 288 図 11	SD210 下層	土師器	甕	-	2.4+ a	-	-	(外) 褐灰色 (内) にぶい黄褐色	長石 白色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭	全数型	003
第 288 図 12	SD210 下層	土師器	甕	-	7.1+ a	-	-	(外) 暗赤褐色 (内) 黒褐色	白色粒子 黒色粒子		費後型	002
第 288 図 13	SD210 黒褐色土	龍泉窯系青磁	瓶×	-	5.4+ a	-	-	緑黄色	白灰色で密			001
第 288 図 14	SD210 黒褐色土	中国陶器	壺	(7.8)	2.5+ a	-	-	褐釉が薄くかかる	灰黄色	内面に付着物		002
第 288 図 15	SD210 黒褐色土	石製品	砥石	15.9	6.5	2.7	215.8	灰色	頁岩×			003
第 288 図 16	SD215	土師器	皿	(9.0)	2.0	-	-	にぶい褐色	長石 赤色粒子	口縁部に双付着	皿 C	004
第 288 図 17	SD215	土師質土器	不明	-	3.0+ a	-	-	にぶい褐色	長石 石英 赤色粒子			002
第 288 図 18	SD215	国産陶器	備前徳利	-	10.5+ a	-	-	(外) にぶい赤褐色 (内) 灰赤色	灰赤色 白色粒子	へ描き		003
第 288 図 19	SD215	瓦類	軒平瓦	14.7+ a	4.3+ a	3.1	-	-	-			001
第 288 図 20	SD225	土師器	小皿	8.8	2.2	-	-	浅黄褐色	精製土	口縁部に双付着 内面に布目痕残存 完形	小皿 C	008
第 288 図 21	SD225	土師器	皿	13.2+ a	2.7	-	-	にぶい黄褐色	精製土	d 類	皿 C	010
第 288 図 22	SD225	土師器	皿	12.0+ a	2.7	-	-	にぶい黄褐色	長石 白色粒子	e 類	皿 C	009
第 288 図 23	SD225	土師器	環	(9.6)	1.7	(5.2)	-	褐色	赤色粒子	系切り	環 Bn	012
第 288 図 24	SD225	土師器	碗	-	3.6+ a	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	精製土		碗 C	011
第 288 図 25	SD225	国産陶器	備前鉢鉢	-	4.2+ a	-	-	白色粒子	白色粒子			006
第 288 図 26	SD225	国産陶器	備前鉢鉢	-	4.9+ a	-	-	(外) 褐灰色 (内) 青灰色	白色粒子			007
第 288 図 27	SD225	国産陶器	備前煮	-	8.1+ a	-	-	(外) 褐灰色 (内) 灰褐色	白色粒子			005
第 288 図 28	SD225	国産陶器	備前煮	-	6.7	-	-	(外) 灰褐色 (内) にぶい赤褐色	長石 白色粒子			016
第 288 図 29	SD225	瓦質土器	不明	-	5.5+ a	-	-	にぶい褐色	長石 黒色・赤色粒子	内面欠損部に双付着 欠損後二次被熱		014
第 288 図 30	SD225	瓦類	軒平瓦	4.8+ a	3.5+ a	2.4	-	灰白色		菱形唐草文 好行?		001
第 288 図 31	SD225	石製品	砥石	11.1+ a	4.4	2.3	175.5	灰黄色	緑泥片岩			002
第 288 図 32	SD225	石製品	砥石	7.8+ a	4.0	1.9	100.3	灰褐色	砂岩			004
第 288 図 33	SD225	石製品	砥石	12.7	6.7	1.8	278.6	灰緑色	緑泥片岩			015
第 288 図 34	SD225	石製品	砥石×	14.7	12.5	6.6	873.0	凝灰岩	凝灰岩			003
第 288 図 35	SD225	土師器	高坏	-	7.5+ a	-	-	褐色	角閃石 長石 赤色・白色粒子	全面摩滅している		013
第 288 図 36	SD230	土師器	皿	-	1.7+ a	-	-	にぶい黄褐色	精製土		皿 C	001
第 288 図 37	SD230	龍泉窯系青磁	碗	-	2.7+ a	-	-	緑黄色	淡灰色でやや粗い			004
第 288 図 38	SD230	景德鎮窯系青花	皿	-	2.2+ a	-	-	-	白灰色で密		小野 B 群	002
第 288 図 39	SD230	景德鎮窯系青花	碗	-	2.3+ a	(4.6)	-	-	白灰色			003
第 288 図 40	SD235A	土師器	燗台	-	4.1+ a	(6.0)	-	にぶい褐色	長石 白色粒子 赤色粒子	系切り	B 系	001
第 288 図 41	SD235B	土師器	小皿	8.3	1.5	6.2	-	褐色	角閃石 長石 赤色粒子	系切り	小皿 A I	001
第 288 図 42	SD235B	土師器	環	(12.8)	3.1	(8.0)	-	にぶい黄褐色	金雲母 角閃石 赤色・白色粒子	系切り 口縁部に双付着	環 A	002
第 289 図 1	SD240	土師器	環	-	2.1+ a	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子		環 Bn	006
第 289 図 2	SD240	土師器	環×小皿	-	1.7+ a	-	-	褐色	長石 赤色粒子	系切り		005
第 289 図 3	SD240	土師質土器	鍋	-	3.2+ a	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 褐灰色	長石 白色粒子		鍋 D	002
第 289 図 4	SD240	瓦質土器	鉢鉢	-	3.8+ a	-	-	淡灰色	白色粒子			003
第 289 図 5	SD240	瓦質土器	鉢鉢×	-	3.0+ a	-	-	灰色	長石 角閃石 白色粒子	表面摩滅のため調整不明瞭		004
第 289 図 6	SD240	石製品	軽石製品	7.7	4.9	3.9	69.4	-	長石 角閃石 赤色粒子	面取りされているが用途不明		001
第 289 図 7	SD400	土師器	燗台	-	5.6+ a	(7.4)	-	褐色	系切り ほぼ完形		B 系	001
第 289 図 8	SD501	瓦質土器	鉢鉢	-	6.8+ a	-	-	灰白色	黒色粒子 白色粒子	注ぎ口 使用による摩滅あり		001
第 289 図 9	SF200	中国陶器	磁碗窯系盤	-	1.7+ a	-	-	灰赤色				002
第 289 図 10	SF200	龍泉窯系青磁	皿	(11.9)	1.8+ a	-	-	緑黄色 貫入あり 薄くかかる	白灰色			010
第 289 図 11	SJ180	土師器	小皿	8.8	2.1	5.6	-	灰黄褐色	角閃石 赤色粒子	系切り ほぼ完形 類例少ない	小皿 A II	001
第 289 図 12	SJ180	土師器	環	(12.8)	3.1	(9.5)	-	浅黄褐色	石英 赤色粒子	系切り		009
第 289 図 13	SJ180	土師器	環	13.1	2.9	9.2	-	にぶい褐色	石英 角閃石 長石 赤色粒子	系切り 粗い作り 完形	環 A	013
第 289 図 14	SJ180	土師器	環	13.0	3.6	10.2	-	褐色	角閃石 3～8mm 大の石英 赤色粒子	系切り 内外面工具痕 完形	環 A	003
第 289 図 15	SJ180	土師器	環	13.0	3.1	10.8	-	褐色	角閃石 石英 2～8mm 大の石英 白色粒子 赤色粒子 10mm 大の石	系切り 内外面工具痕 完形	環 A	008
第 289 図 16	SJ180	土師器	環	13.2	3.8	10.0	-	褐色	系切り 内外面工具痕 完形		環 A	001

第 106 表 第 97-3 次 土器・陶磁器・瓦類・土製品・ガラス製品 観察表④

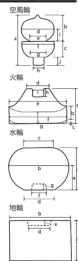
埴図番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				色調 / 釉調	胎土 (鉱物・土粒子・色調) 素地 / 石材	備考	分類 時期	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)					
第 289 図 25	SJ180	土師器	坏	13.7	3.8	10.0	-	褐色	石英 角閃石	系切り 内外面工具痕 ほぼ完形	坏 A	007
第 289 図 26	SJ180	褐灰色土	土師器	小皿	(8.0)	2.3	(6.0)	-	黒色粒子	内外面に双付着 系切り	小皿 A II	001
第 289 図 27	SJ275	土師器	小皿	8.4	1.3	6.7	-	(外) にぶい褐色 (内) 褐色	金雲母 赤色・白色粒子	系切り 完形	小皿 A I	001
第 289 図 28	SJ275	土師器	小皿	8.4	1.2	6.8	-	(外) にぶい褐色 (内) にぶい褐色	金雲母 赤色・白色粒子	系切り ほぼ完形	小皿 A I	002
第 289 図 29	SJ275	土師器	小皿	8.6	1.6	7.6	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	系切り 完形	小皿 A I	003
第 289 図 30	SP017	石製品	板状砥石	6.2	5.3	1.3	62.6	-	緑泥片岩	-		001
第 289 図 31	SP229	褐灰色土	土師器	板状砥石	17.1	4.2	1.0	118.1	緑泥片岩	-		001
第 289 図 32	SP231	土師器	小皿	7.5	1.6	4.5	-	褐色	角閃石 赤色粒子 白色粒子	口縁部に双付着 系切り ほぼ完形 表面摩滅で調整不明瞭	小皿 Bn	002
第 289 図 33	SP231	土師質土器	碗	(11.4)	4.9	4.6	-	(外) 黒灰色 (内) にぶい黄褐色	長石 白色粒子 赤色粒子	外面互質焼成 内外面に双付着		001
第 289 図 34	SP248	土師器	大皿	(15.6)	2.5	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	b 類 内面に双付着	大皿 C	001
第 289 図 35	SP253	土師器	皿	-	2.4+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	b 類	皿 C	001
第 289 図 36	SP254	土師器	皿	(10.6)	2.8+ α	-	-	(外) 褐灰色 (内) 灰白色	精製土	表面摩滅のため調整不明瞭	京都系×	001
第 289 図 37	SP254	土師器	坏	-	2.6+ α	-	-	褐色	長石 赤色粒子	-	坏 A	002
第 289 図 38	SP254	土師器	坏	-	2.5+ α	-	-	褐色	長石 白色粒子 黒色粒子	-	坏 A	003
第 289 図 39	SP264	土師器	坏	(12.4)	3.0	(9.4)	-	褐色	黒色粒子	系切り	坏 A	001
第 289 図 40	SP264	土師器	坏	(13.4)	2.7	(9.0)	-	にぶい褐色	長石 角閃石 白色粒子	系切り 類例少ない	坏 A	002
第 289 図 41	SP293	土師器	坏	-	2.6+ α	-	-	浅黄褐色	精製土	-	坏 A	001
第 289 図 42	SP299	土師器	小皿	(9.0)	1.8	-	-	にぶい黄褐色	赤色粒子	口縁部に双付着	小皿 C	001
第 289 図 43	SP302	土製品	土鍾	5.5	3.2	3.1	66.8	褐色	石英 角閃石	-	小皿 C	001
第 289 図 44	SP314	土師器	碗×	-	2.2+ α	-	-	灰白色	精製土	-		001
第 289 図 45	SP316	土師器	坏	(12.2)	3.0	(8.8)	-	褐色	赤色粒子	系切り 表面摩滅のため調整不明瞭	坏 A	001
第 289 図 46	SP348	龍泉窯系青磁	皿	-	2.2+ α	(10.6)	-	青緑色 軸は厚い	白灰色で密	軸と蓋部の境目は赤褐色に変色	皿類	001
第 289 図 47	SP411	土師器	坏	(12.3)	2.9	(8.8)	-	(外) 灰黄褐色 (内) にぶい黄褐色	石英 角閃石 長石 赤色粒子	系切り	坏 A	001
第 289 図 48	SP416	国産陶器	鉢	-	5.4+ α	(10.4)	-	(外) 褐色 (内) 褐灰色	石英 黒色粒子	備留? 描目なし		001
第 289 図 49	SP432	土師器	皿	(12.2)	2.3	-	-	灰黄褐色	角閃石 赤色粒子	b 類 内面に布目痕残存	皿 C	001
第 289 図 50	SP517	瓦類	雁尾瓦	10.7+ α	7.0+ α	2.0	-	-	-	-		001
第 290 図 1	SX005	土師器	小皿	-	1.6+ α	4.1	-	灰黄褐色	長石 白色粒子	内外面に双付着 系切り 内面焼成後の工具痕 (使用痕) 残存	小皿 A II	003
第 290 図 2	SX005	土師質土器	火鉢	(11.6)	6.6	(10.0)	-	にぶい黄褐色	角閃石 赤色粒子	脚 1ヶ所残存 小型		010
第 290 図 3	SX005	瓦質土器	風炉	-	5.8+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) 黄灰色	精製土	透かし残存 外面丁字ナギキ	風炉 C	004
第 290 図 4	SX005	瓦質土器	火鉢	-	3.5+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 黄灰色	角閃石 白色粒子	新種スラブ 深鉢形		009
第 290 図 5	SX005	瓦質土器	華瓶	-	4.1+ α	-	-	(外) 暗灰色 (内) 灰白色	黒色粒子	-		006
第 290 図 6	SX005	国産陶器	皿	-	1.0+ α	-	-	透明感のある暗緑色	灰色	外面線刻あり 唐津×瀬戸折縁皿		008
第 290 図 7	SX005	華南三彩	蓋×	-	2.4+ α	-	-	緑軸がわずかに残存	灰黄褐色でやや密	成熟により釉調不明		002
第 290 図 8	SX005	中国陶器	壺×	(4.6)	1.3+ α	-	-	(外) 暗緑色 (内) 褐色、暗緑色	淡褐色でやや粗い 黒色粒子 (微)	-		007
第 290 図 9	SX005	龍泉窯系青磁	盤	-	2.9+ α	-	-	黄緑色	灰色で密 黒色粒子	-		001
第 290 図 10	SX005	土製品	土鍾	6.3	2.3	0.5	3.3	褐色	長石 赤色粒子	工具げ より多角形に面取りする		005
第 290 図 11	SX005	褐灰色土	須恵質土器	東播磨片口鉢	-	3.0+ α	-	(外) 灰白色 (内) 暗灰色	白色粒子 黒色粒子	-		002
第 290 図 12	SX005	褐灰色土	国産陶器	備前掛鉢	-	4.1+ α	-	(外) 暗褐色 (内) 灰白色	白色粒子	外面自然釉がかかる	中世 3 期	001
第 290 図 13	SX005	褐灰色土	白磁	碗	(11.2)	3.0+ α	-	僅かに緑がかかる灰白色	灰色がかかる白色 黒色粒子	-	Ⅹ 類	004
第 290 図 14	SX005	褐灰色土	土製品	土面状	3.5	3.7	0.6	褐色	赤色粒子 黒色粒子	坏 Bn を再加工? 表面摩滅のため調整不明瞭		003
第 290 図 15	SX005	灰色土	土師器	皿	(11.4)	2.6	(6.4)	にぶい黄褐色	長石 白色粒子 黒色粒子	系切り	皿 C × B	001
第 290 図 16	SX005	灰色土	白磁×	碗	(13.2)	2.7+ α	-	灰黄色 貫入が入る 軸膜は薄い	灰黄色でやや粗い	-	Ⅹ 類	002
第 290 図 17	SX010	龍泉窯系青磁	碗	-	2.4+ α	-	-	緑黄色 半透明 軸膜は薄い	灰色で密	-	Ⅹ 類	001
第 290 図 18	SX290	土師器	坏	(11.4)	3.5	(7.3)	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	系切り	坏 A	003
第 290 図 19	SX290	土師質土器	播鉢	-	5.0+ α	-	-	褐色	長石 角閃石 白色・赤色粒子	-		002
第 290 図 20	SX290	瓦質土器	播鉢	(30.2)	9.0+ α	-	-	(外) 灰色 (内) 灰白色	白色粒子	-		001
第 290 図 21	SX305	裏込	土師器	坏	(13.6)	3.4	(10.4)	にぶい黄褐色	赤色粒子	系切り	坏 A	001
第 290 図 22	SX305	裏込	土師器	坏	-	1.1+ α	(8.2)	褐色	長石 赤色粒子 白色粒子	系切り		002
第 290 図 23	SX365	土師器	皿	(13.6)	2.1+ α	-	-	(外) 褐灰色 (内) にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	a 類	皿 C	009
第 290 図 24	SX365	土師器	皿	-	1.6+ α	-	-	にぶい黄褐色	長石 赤色粒子	b 類	皿 C	008
第 290 図 25	SX365	土師器	燗台×	6.4	4.8	6.4	-	褐色	長石 角閃石 白色粒子	系切り 完形 中央穿孔無し		005
第 290 図 26	SX365	土師質土器	鍋	-	3.7+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい褐色	長石 白色粒子	外面に双付着	鍋 D	007
第 290 図 27	SX365	土師質土器	鍋	-	5.3+ α	-	-	(外) 黒褐色 (内) にぶい黄褐色	角閃石 長石 赤色・白色粒子	外面に双付着	鍋 C	006
第 290 図 28	SX365	瓦類	軒丸瓦	-	8.9+ α	-	-	-	-	巴文 接合面で欠損		002
第 290 図 29	SX365	瓦類	軒丸瓦	-	7.2+ α	-	-	-	-	巴文 接合面で欠損		003
第 290 図 30	SX365	瓦類	軒半瓦	7.6+ α	4.4	2.3	-	-	-	蓮華唐草文 タテナデ 付着物あり		001
第 290 図 31	SX365	土製品	羽口	9.8+ α	9.2	2.2	-	にぶい黄褐色	角閃石 白色・赤色粒子	-		004
第 290 図 32	SX410	国産陶器	備前掛鉢	(26.1)	9.7+ α	-	-	(外) 赤褐色 (内) 褐色	褐色 白色粒子	-		001
第 290 図 33	SX414	土師器	皿	(11.2)	2.4	-	-	(外) 灰黄褐色 (内) 褐灰色	精製土	b 類	皿 C	001
第 290 図 34	SX414	土師質土器	鍋	(28.4)	4.7+ α	-	-	(外) 灰黄色 (内) 灰白色	精製土	鍋 B I 類		002
第 290 図 35	SX419	土師器	碗	(10.1)	2.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	精製土	碗 C		002
第 290 図 36	SX419	土師質土器	鍋	-	5.3+ α	-	-	灰黄色	長石 白色粒子 赤色粒子	鍋 D		003
第 290 図 37	SX419	景德鎮窯系青花	碗	(10.8)	5.2	4.3	-	灰黄色	白黄色	-	小野 E 群	001
第 290 図 38	SX503	土師器	小皿	(9.3)	1.2	(7.2)	-	浅黄褐色	長石 赤色粒子	系切り 表面摩滅のため調整不明瞭	小皿 A I	001
第 290 図 39	水田解	国産陶器	陶師埴付碗	(10.6)	5.1+ α	-	-	灰色	灰色	肥前系		001
第 290 図 40	検出時	国産陶器	備前掛鉢	-	4.8+ α	-	-	(外) 灰白色 赤褐色 (内) 褐灰色	石英 金雲母 白色・黒色粒子	表面に金雲母が顕著に見られる		002
第 290 図 41	検出時	中国陶器	灯明皿	(10.8)	2.1+ α	-	-	(外露部) 灰黄褐色 (内施部) 黒褐色	わずかに黒色粒子	口縁部に双付着 重ね焼き痕あり		001
第 290 図 42	検出時	朝鮮陶器	象形磁碗	-	2.2+ α	-	-	灰色	微粒子な黒色粒子	-		003
第 290 図 43	検出時	縄文土器	鉢	-	3.2+ α	-	-	にぶい黄褐色	角閃石 白色粒子	-		004

第 107 表 第 97-3 次 大型石製品観察表

埴図番号	遺構番号	種別	器種	法量 (cm) () は復元数値				石材	備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	受け部径			
第 291 図 1	SX305	裏込	石製品	石臼	(36.5)	9.8	(36.6)	-	下白	001
第 291 図 2	SD110	下層	石製品	茶臼	-	8.3+ α	-	-	下白 受け部にスス付着 砥石へ再加工	002
第 291 図 3	SX290	下層	石製品	茶臼	(20.6)	3.5+ α	-	-	上白	001

第 108 表 第 97-3 次 石造物観察表

埴図番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値										備考	R 番号
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j		
第 292 図 1	SX300	五輪塔	空風輪	18.3+ α	-	-	-	15.4	21.2	16.6	9.0	-	-	再加工品	001
第 292 図 2	SX305	五輪塔	空風輪	28.0+ α	15.8	11.8	(19.8)	(14.0)	(20.2)	(15.8)	(10.0)	5.0	-		002
第 292 図 3	SD110	下層	火輪	17.2	(8.0)	0.6	15.8	(35.6)	34.0	4.9	6.0	8.6	-		001
第 292 図 4	SX305	五輪塔	火輪	(13.8)	(10.3)	0.8	-	(36.6)	34.0	6.2	-	-	-		005
第 292 図 5	SX305	五輪塔	火輪	12.0	(6.9)	(0.3)	-	(32.8)	(31.4)	-	-	-	-	再加工品・階段に転用	004
第 292 図 6	SX305	五輪塔	火輪	(26.0)	(12.4)	1.0	21.0	(45.4)	42.4	6.8	10.7	12.0	-	梵字あり (4 ヲ所) 南北	001
第 292 図 7	出土地点不明	五輪塔	火輪	21.7	(12.1)	0.4	19.6	(41.4)	38.0	7.4	8.4	8.2	-		001
第 292 図 1	SX300	五輪塔	水輪	(23.8)	(29.0)	(16.6)	(20.4)	11.6	-	-	-	-	-	再加工品?	002
第 292 図 2	SX300	五輪塔	水輪	22.5	29.6	21.0	23.3	11.5	-	-	-	-	-		003
第 293 図 3	SX305	五輪塔	水輪	21.4+ α	(27.6)	(20.0)	(20.8)	10.6	-	-	-	-	-	梵字あり (3ヶ所残存)	003
第 293 図 4	SX305	五輪塔	地輪	34.7	33.4	35.2	11.7	6.7	-	-	-	-	-		006



第 109 表 第 97-3 次 鉄製品観察表

挿図番号	遺構番号	種別	種類	法量 (cm) () は復元数値				備考	R 番号
				口径 / 最大長	器高 / 最大幅	底径 / 最大厚	重量 (g)		
第 294 図 1	SK174 褐灰色土	鉄製品	ノコギリ	27.8+ α	5.7	0.3-0.4 (刃部) 0.40 (柄部)	172.15		001
第 294 図 2	SD210 下層	鉄製品	鉄滓×埴塼	3.8	4.8	2.1	29.60	銅滓付着	001
第 294 図 3	SP148 褐灰色土	鉄製品	板状鉄製品	7.8	6.6	2.0	142.00		001

第 110 表 第 97-3 次 銅銭観察表

埴図番号	遺構番号	種別	銭路	法量 (cm) () は復元数値			国・王朝名	初鑄年 (年)	備考	R 番号
				直径 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)				
第 294 図 1	SK020 褐灰色土	銅銭	不明	2.5	0.6	39.69	-	-	12 枚重ね 厚さ 1.7cm	001
第 294 図 2	SK357 褐灰色土	銅銭	熙寧元宝	2.3	0.7	2.50	-	北宋	1068	001
第 294 図 3	SD210 下層	銅銭	天禧通宝	2.3	0.6	2.30	-	北宋	1017	001
第 294 図 4	SD210 下層	銅銭	不明	2.3	0.7	2.60	-	-	-	002
第 294 図 5	SP099 褐灰色土	銅銭	不明	2.5	0.6	2.30	-	-	-	001
第 294 図 6	SP458	銅銭	元豊通宝	2.4	0.7	2.50	-	北宋	1078	篆書 001
第 294 図 7	SX005	銅銭	天禧通宝	2.3	0.7	2.20	-	北宋	1017	001
第 294 図 8	SX005 褐灰色土	銅銭	天聖元宝	2.4	0.7	2.10	-	北宋	1023	篆書 001
第 294 図 9	SX417 褐灰色土	銅銭	洪武通宝	2.1	0.5	2.40	-	明	1368	001
第 294 図 10	表土	銅銭	天聖元宝	2.4	0.7	2.70	-	北宋	1023	真書 001

第 111 表 第 97-1 次調査区 遺構出土遺物一覧表①

※以下のトーン部分は遺物図を掲載していない遺構を示す

遺構番号	種類	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区	
SK001	土坑		土師器：環 A 須恵質土器：東播系片口鉢 土師質土器：鍋 C	龍泉窯系青磁：碗 I・破片 白磁：碗 V × ・ 環（森田 E 群 × ） 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕 鉄製品：釘	15 → 10 → 1	遺構一段掘り下げ時	A Ⅲ・3 ～ B 期	K3・L3
		茶灰色土・ベルト 2 層	土師器：環 A 白磁：皿 D（小片）	国産陶器（中世）：備前甕 鉄製品：釘		焼土を少し含む		
		暗灰色土・ベルト 3・4 層	土師器：環 A・小皿 A 土師質土器：火鉢 瓦質土器：播鉢	瓦類：丸瓦・埴 石製品：砥石				
		暗灰色土	土師器：環 A・環 B 龍泉窯系青磁：碗 D・破片 龍泉窯系青磁：碗 D 白磁：環	白磁：皿 D・碗・破片 鉄製品：釘				
SK005	土坑	砂質土	土師器：皿 C・小皿 C 須恵器（古代）：壺	国産陶器（中世）：備前碗 × 鉢	51 → 5	遺構一段掘り下げ時	C-2 ～ D-1 期	L3・M3
		黒色土	土師器：環 B・皿 C 土師質土器：鉢・火鉢 A	瓦質土器：火鉢 A		砂質土・灰色土の互層 下面で集石		
			土師器：環 B（小片）・皿 B × C・皿 C 土師質土器：火鉢（方形）・鉢 × 鍋・香炉 瓦質土器：火鉢 A・鉢・深鉢 瓦類：軒平瓦 白磁：皿 E 2 類・皿 E-4 類	景德鎮窯系青花：碗 C・皿 C・皿 E 土製品：土壁（小片） 石製品：碗（大型 赤間 × ）・砥石・石製容器 鉄製品：釘		遺構一段掘り下げ時		
SK010	土坑		龍泉窯系青磁：皿	白磁：小片	145・150 → 10 /15 → 10 → 1	D-1 期	J・K3	
		焼土	緑釉陶器：皿 白磁：皿 E 片・瓶 景德鎮窯系青花：碗 C・皿 C・皿 E 中国陶器：天目	朝鮮陶器：船徳利片 国産陶器（中世）：備前壺・瀬戸天目 土製品：土鉢 石製品：火打石				
		茶褐色土（焼土）	土師器：皿 C 土師質土器：鍋 B × C・香炉	瓦質土器：播鉢 鉄製品：鉄滓・釘				
		茶褐色土	土師器：環 B（小片）・皿 C 土師質土器：鍋・香炉 瓦質土器：火鉢・深鉢・播鉢 龍泉窯系青磁：壺・破片 白磁：小片・皿 D・蓋 景德鎮窯系青花：碗 E・皿 B・皿 E	漳州窯系青花：碗 C・碗 E・皿 C 華南三彩：鸛形水注 中国陶器：灯明皿・壺 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕 石製品：火打石 鉄製品：鉄滓				
SE020	井戸		土師器：環 A・皿 C 瓦質土器：播鉢 瓦類：軒平瓦 景德鎮窯系青花：破片	朝鮮磁器：粉青沙器皿 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕 土製品：土鉢 石製品：茶臼（下白緑部）	2000・2005 → 20	遺構一段掘り下げ時	D-1-2 期	E・F3
			土師器：環 B・皿 C 瓦質土器：大鉢・火鉢 弥生土器：甕 龍泉窯系青磁：破片	朝鮮陶器：破片 国産陶器（中世）：備前播鉢（近世 1 期）・甕 鉄製品：鉄滓				
		灰黄色砂質土	土師器：環 A・環 B・皿 C・大内 A 式土師器皿・碗 C 土師器（古代）：豊後型甕 土師質土器：鉢・鍋 瓦質土器：火鉢 瓦類：丸瓦（内側に土壁・被熱）・鬼瓦 龍泉窯系青磁：碗 D・碗 B IV	景德鎮窯系青磁：菊皿 白磁：碗片 景德鎮窯系青花：碗 E 朝鮮陶器：破片 国産陶器（中世）：備前播鉢（近世 1 期）・甕・大甕・水屋 甕・瀬戸瓶子				
		裏込（茶褐色土）	土師器：環 A・環 B・皿 C 土師質土器：鍋 B2 龍泉窯系青磁：碗・破片	白磁：碗 D 類 国産陶器（中世）：備前瓶 石製品：石臼（下臼）				
		裏込（黄褐色ア ワケ土）	須恵質土器：甕 瓦質土器：火鉢	国産陶器（中世）：備前播鉢 自然遺物：玉石				
			土師器：環 A・環 B・皿 C（薄手）・小皿 C 土師質土器：甕片 瓦質土器：破片	弥生土器：甕 鉄製品：釘				
SK025	土坑	黒色土	土師器：環 A・環 B・皿 C（薄手）・小皿 C 土師質土器：甕片 瓦質土器：破片			C-2 ～ D-1 期	D2	
SX030	その他		土師器：環 A・皿 C（薄手） 土師質土器：鍋 龍泉窯系青磁：破片	30 → 25/ 155 → 30	白磁：碗 E × ・ 皿 D 鉄製品：鎌	焼土・炭層	C-1 期	H3・I3
SK032	土坑		土師器：小皿 A・小皿 A II		瓦質土器：播鉢・瓦塔 × 脚部	灰色土 5cm 程で完掘	A Ⅲ期	I3・J3
SK035	土坑		土師器：皿 C 龍泉窯系青磁：碗 II 類・綾花皿 白磁：碗 V × VII・皿 D（八角） 鉄製品：釘・鉄懸・鍬金具 × ・錠のパネ部 ×	銅製品：錠 須恵質土器：東播系甕 自然遺物：碁石白・黒（数十点）		遺構一段掘り下げ時	D-1 期	H3
		半截	龍泉窯系青磁：碗 白磁：蓋	土製品：土鉢 自然遺物：玉砂利				
		暗褐色土	土師器：環 A・皿 C 須恵器：環 C 土師質土器：鍋	瓦質土器：火鉢・播鉢 国産陶器（中世）：備前播鉢（近世 1 期）				
		黒褐色土	土師器：皿 C・小皿 C・碗 C 瓦類：軒平瓦 龍泉窯系青磁：香炉 白磁：皿 D 群・皿 E・V 群・皿 E 群小片・蓋	華南三彩：鸛形水注 国産陶器（中世）：備前甕・大甕・瀬戸破片 鉄製品：釘 × 鉄懸 石器：火打石・碁石				
SK040	土坑		土師器：環 A・皿 C 白磁：碗・皿 E-5 類 × 景德鎮窯系青花：碗・皿 D・皿 E 漳州窯系青花：皿 C	中国陶器：天目破片 土製品：土鉢 鉄製品：釘	40B → 40A	遺構一段掘り下げ時	D-1 期	D・E5
		A	土師器：環 A・皿 A・小皿 A・小皿 A（穿孔）・小皿 A・I・小皿 B × C・碗 C 瓦質土器：播鉢 龍泉窯系青磁：破片	石製品：砥石 鉄製品：釘		A・B はそれぞれ別の土坑 A が B を切る		
		B	龍泉窯系青磁：碗 B IV 類	鉄製品：釘		C 期か		
		粹内	土師器：環 A 龍泉窯系青磁：碗 D	国産陶器：備前				
SE045	井戸	粹内褐色土	土師器：環 A（IV 式）・大内 A 式土師器皿 須恵器（古代）：甕片	国産陶器（中世）：備前播鉢 鉄製品：釘		C-1 期	G4・G5	
		裏込	土師器：環 A・皿 C 土師質土器：鍋 D 瓦質土器：火鉢	龍泉窯系青磁：碗 C II・破片 鉄製品：釘				
			土師器：環 A・環 B・皿 C（薄手） 土師質土器：火鉢 弥生土器：甕 瓦類：埴 龍泉窯系青磁：碗（無文）・碗 B IV	白磁：皿 D 景德鎮窯系青花：破片 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕 鉄製品：釘				遺構一段掘り下げ時
SE050	井戸	裏込（黄褐色土）	土師器：環 A・環 B・皿 C・小皿 Bn 龍泉窯系青磁：碗 II・B IV 白磁：碗・壺 青白磁：合子蓋・蓋	中国陶器：磁甕窓片 国産陶器（中世）：備前播鉢・壺・備前徳利 × ・瀬戸片 鉄製品：釘	85 → 50 → 64	D-2 期	I5	
		裏込	土師器：環 A・環 B・皿 C・大内 A 式土師器皿・小皿 B・燭台 土師質土器：鍋・播鉢・火鉢 須恵質土器：破片 瓦質土器：播鉢・火鉢 瓦類：軒平瓦・丸瓦・平瓦・ 龍泉窯系青磁：碗 D・碗 B IV・皿・碗 白磁：皿 E-5・皿 D 景德鎮窯系青花：碗 C・皿 C 中国陶器：壺 朝鮮陶器：碗 国産陶器（中世）：備前播鉢（近世 1 期）・甕・常滑甕	土製品：土壁 石製品：砥石（砂岩・頁岩）・加工品（滑石）・茶臼再加工品 石器：火打石 × 石造物：地輪 鉄製品：小札 × ・釘 銅製品：目貫金具 銅銭：永楽通宝 須恵質土器：東播系甕 自然遺物：玉砂利 動・植物遺体：牛歯				
		粹内	土師器：環 A・環 B・皿 C（厚手含む）・大内 A 式土師器皿 須恵器（古代）：壺 土師質土器：鍋・火鉢 瓦質土器：火鉢 龍泉窯系青磁：碗（無文）・碗 II 景德鎮窯系青花：碗・破片	白磁：壺 華南三彩：不明 国産陶器：備前播鉢・甕・瀬戸 鉄製品：棒状鉄製品（鉄素材？）・釘 石造物：火輪・地輪				
		茶灰色土	土師器：環 A・環 B・皿 C 朝鮮陶器：甕・壺 国産陶器（中世）：備前壺 石製品：茶臼再加工品 石造物：火輪	鉄製品：釘 銅製品：目貫金具 石造物：火輪 自然遺物：玉砂利				
		粹内下層	古式土師器：甕 × 景德鎮窯系青花：鉢 青磁：皿	国産陶器（中世）：備前大甕 石造物：地輪				

第 112 表 第 97-1 次調査区 遺構出土遺物一覧表②

遺構番号	種類	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区
SK051	土坑		土師器：環 A・環 Bn・皿 C 片 景徳鎮窯系青花：皿 B	鉄製品：釘	51 → 5	明黄灰色土 SK005 下部より検出	C-1 ~ 2 期 L3
SK052	土坑		土師器：環 Bn・皿 C・大内 A 式土師器皿 瓦質土器：播鉢・防長系脚 龍泉窯系青磁：碗（小片）	国産陶器（中世）：備前播鉢・甕 石製品：砥石片 鉄製品：釘	391 → 348 → 52・190	遺構一段掘り下げ時	C-1 期 L・M4
		褐色土	瓦類：軒平瓦				
		黒褐色土	土師器：環 Bn 土師質土器：鍋 A 国産陶器（中世）：備前甕	鉄製品：釘 石造物：水輪			
SK054	土坑	茶褐色土	土師器：環 A・環 Bn 弥生土器：甕（上げ底） 龍泉窯系青磁：破片	白磁：皿（八角） 鉄製品：釘 石製品：石臼（下臼）・砥石			
		褐色土	土師器：環 A・皿 C・大内 A 式土師器皿 須恵器（古代）：甕 須恵質土器：破片・亀山系甕片 瓦質土器：碗	龍泉窯系青磁：碗片 景徳鎮窯系青花：碗 C 中国陶器：茶入		遺構一段掘り下げ時	C-1 期 F4
SK055	土坑	褐色土	土師器：環 A・環 B・小皿 A 土師質土器：鍋 瓦質土器：播鉢・甕	景徳鎮窯系青花：小壺 漳州窯系青花：鉢 龍泉窯系青花小壺・鉛製容器を検出		床面直上より完形の 漳州窯系青花鉢・景 徳鎮窯系青花小壺・ 鉛製容器を検出	C-2 ~ D 期 I8
		暗褐色土	龍泉窯系青磁：碗 I 白磁：碗ⅠX類・皿 E-Ⅱ	景徳鎮窯系青花：碗 C 木製品：漆器椀		遺構一段掘り下げ時	
SK060	土坑	褐色土	土師器：環 B・皿 C 朝鮮陶器：碗	国産陶器（中世）：備前甕× 鉄製品：釘	298 → 349 → 356 → 60・297	埋土中より漆碗出土	D-1 期 F1・F2
		壁面崩落土（トレンチ）	土師器：環 A・環 B・皿 C・皿 C × B 土師器（古代）：蓋・企救型甕 須恵器（古代）：甕 土師質土器：鉢	瓦質土器：播鉢 国産陶器（中世）：備前甕・常滑甕 鉄製品：釘 石製品：砥石			
SK064	土坑		土師器：環 A・大内 A 式土師器皿	鉄製品：釘	85 → 50 → 64	SE050 枠内上部の遺構	A Ⅲ期 I5
SE065	井戸	裏込	土師器：皿 C（混入） 龍泉窯系青磁：碗 D	鉄製品：釘		遺構一段掘り下げ時	
			土師器：環 A・小皿 AⅠ・小皿 AⅡ 土師質土器：鍋 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：播鉢・鍋× 瓦類：埴× 龍泉窯系青磁：碗（無文）・破片	白磁：碗・皿ⅠX類 青白磁：梅瓶 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕・壺・瀬戸皿 鉄製品：釘 石製品：火打石			A Ⅲ・Ⅰ期 K4
SK072	土坑		景徳鎮窯系青花：碗 E 群	鉄製品：釘			C-2 ~ D 期 I6
SX074	その他		銅銭：元豐通宝			近世歟？ 畦畔	近世 J5
SK075	土坑		朝鮮陶器：甕		555 → 75	SE555 の掘り返し	A 期 C2
SK081	土坑		土師器：環 A 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦・丸瓦	白磁：皿 D（縁り込み高台） 鉄製品：釘	274・479 → 273 → 133 → 81	楕円形状の土坑 深さ 10cm 程 褐色土	D-1 期 G4
SE085	井戸	裏込	土師器：環 A（環 A 主体）・皿 C・環 C・小皿 AⅠ・小皿 AⅡ 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：播鉢・羽釜・鍋	龍泉窯系青磁：碗 D・破片 国産陶器（中世）：備前甕片	85 → 50 → 64	裏込	D-1 期 I6
SK090	土坑		土師器：環 B・皿 C 弥生土器：破片（下城式） 龍泉窯系青磁：碗Ⅱ・盤 白磁：碗Ⅱ・皿 D（八角）・破片 景徳鎮窯系青花：碗 E 片・皿 C 群	朝鮮陶器：破片 国産陶器（中世）：備前德利 石製品：砥石 鉄製品：釘		灰色土	C-2 ~ D-1 期 D3
SK095	土坑	黒褐色土（アツク土）	土師器：環 B 瓦質土器：破片	国産陶器（中世）：備前播鉢（中世 6 期）			
		茶褐色土（包含層を含む）	土師器：環 A・環 B・吉備系×・環 Bn・皿・小皿 Bn・小皿 c（混入） 白磁：碗Ⅳ	国産陶器：備前甕片			
		灰色土	土師器：環 A・環 B・環 Bn（主体）・小皿 Bn 須恵器（古代）：甕片 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：火鉢	白磁：碗Ⅳ類・皿（森田 D 群） 国産陶器：備前壺 土製品：不明 銅銭：不明			B-2 期 G・H2
		灰褐色砂質土	土師器：環 B・環 Bn・大内 A 式土師器皿・燗台・小皿 B 白磁：碗 国産陶器（中世）：備前播鉢・播鉢（中世 6 期）	土製品：粘土魂 石製品：砥石（緑泥片岩）			
SF100	道路状遺構	検出	土師器：環 A・環 B・大内 A 式土師器皿・小皿 AⅡ・小皿 C・皿 C・皿 C 小片（薄手）・碗 C 土師器（古代）：環 c 須恵器（古代）：甕 土師質土器：火鉢 須恵質土器：鉢（糸切り） 瓦質土器：播鉢・鍋・火鉢・鉢・風埴・破片 弥生土器：壺×甕 瓦類：軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗 I 白磁：碗ⅠX類・皿 E-2	青白磁：皿ⅠX類 景徳鎮窯系青花：碗・皿 C 中国陶器：黒軸陶器天目碗・褐軸陶器壺 朝鮮陶器：碗・船徳利片 東南アジア産陶器×：鉢× 国産陶器：備前播鉢・播鉢（中世 6 期）・播鉢（近世 1 期）・播鉢（近世 1 期）・甕・大甕（底部へラ記号？）壺・徳利・瀬戸・腰・脚皿 国産陶器（近世）：唐津×・陶胎染付碗× 土製品：土鍾 石製品：砥石・石臼 鉄製品：釘 銅銭：銭（14 枚重ね）			
		褐色土	土師器：環 A・環 B・大内 A 式土師器皿・小皿 A・皿 C・皿 C（厚手）・碗 C 土師器（古代）：環 c・白色研磨碗 土師質土器：釜・羽釜・鍋・播鉢 須恵質土器：勝間田系・亀山系甕 瓦質土器：播鉢・鍋・火鉢 瓦器：在地系碗 灰軸陶器：皿×小環 瓦質：軒丸瓦・丸瓦・軒平瓦・平瓦 弥生土器：甕 龍泉窯系青磁：碗・碗 D・碗 E・皿（稜花）・盤・香炉×・小片 同安窯系青磁：皿 白磁：碗 D×・碗 E・碗ⅠX類・皿 E-2・皿 E-5・小環・梶府手・壺 青白磁：壺× 景徳鎮窯系青花：碗 E・碗（稜花）・皿 C・皿 E 漳州窯系青磁：碗	華南三彩：破片 中国陶器：褐軸陶器壺×・天目 中国南部産：黒軸陶器壺・鉢 B××・鉢× 朝鮮陶器：碗・粉青沙器碗（筒形碗×）・船徳利・鉢・無軸陶器甕 国産陶器（中世）：備前（播鉢（近世 1 期）・播鉢（中世 6 期）・甕・大甕・平鉢）・壺・徳利・常滑甕・瀬戸皿×・脚皿 国産陶器（近世）：陶胎染付碗 国産陶器：肥前系碗 土製品：土鍾・砥石（砂瓦）・土鍾 石造物：地輪 石器：火打石× 鉄製品：釘 銅銭：皇宋通宝・正隆元宝 ガラス製品：小玉（数珠？）	570 → 100/ 735 → 100/ 100 → 422	近世耕作土の残土	近世
		下層 検出	土師器：環 A 須恵器（古代）：円面硯 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦	国産陶器（中世）：播鉢 4 期 土製品：棒状土製品			
		再検出	土師器：小皿 A				
		下層	土師器：環 A・皿 C	瓦質土器：火鉢			
		焼土（側溝）	白磁：皿森田 E-5 国産陶器（中世）：備前甕片	鉄製品：釘			
		褐色砂質土	土師器：皿 C 弥生土器：高環	国産陶器（中世）：備前播鉢・甕・甕（中世 3 期×） 鉄製品：釘			
		暗褐色砂質土	土師器：皿 C	中国南部産陶器：破片			
		黒褐色土	景徳鎮窯系青花：碗片	国産陶器（中世）：備前播鉢（近世 1 期）・甕			
		明赤褐色土	土師器：皿 C（滓附着） 中国南部産陶器：鉢片	国産陶器（中世）：備前破片			
		トレンチ内 1	土師器：環 A・環 B 龍泉窯系青磁：皿（稜花）	国産陶器：備前播鉢・播鉢（中世 5 期）			
		トレンチ内 2	国産陶器：備前播鉢（近世 1 期）				
		トレンチ内 3	土師器：皿 C 瓦質土器：火鉢	龍泉窯系青磁：碗片			
SK105	土坑	焼土	土師器：皿 C・大内 A 式土師器皿× 瓦質土器：風埴・釜 国産陶器（中世）：備前平鉢・甕 銀製品：指輪	銅銭：咸平減宝 土製品：土壁 その他：炭		火災処理土坑	D-1 期 I10
		灰茶色砂質土	土師器：皿 C・碗 C 土師器（古代）：環 d ×	景徳鎮窯系青花：碗片			
SK106	土坑		銅銭：皇宋通宝			赤褐色土	不明 J3・J4

第 113 表 第 97-1 次調査区 遺構出土遺物一覧表③

遺構番号	種類	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区	
SK113	土坑		土師器：環 Bn・皿 C(厚手) 景德鎮系青花：皿 E	銅製品：容器×		D-1 期	J5～6	
SK115	土坑		土師器：環 A・環 B・皿 C・小皿 C 瓦質土器：火鉢・播鉢・鍋・釜 龍泉窯系青磁：碗 B IV・破片 景德鎮窯系青磁：碗 E 景德鎮窯系青花：碗 E・皿	国産陶器(中世)：備前播鉢 土製品：土壁 銅銭：現行通宝 自然遺物：玉砂利	遺構一段掘り下け時	D-1 期	J5	
		黄灰色砂質土	土師器：環 A・環 B・皿 C 土師質土器：鍋 D 類 瓦質土器：播鉢・鍋・火鉢・甕	景德鎮窯系青花：碗 E 群・碗(端反)・皿 中国陶器：褐釉陶器瓶 土製品：土壁				
SK120	土坑	灰茶褐色土	土師器：環 B・環 Bn・大内 A 式土師器皿(IV 式×)・皿 C 須恵器(古代)：甕片 龍泉窯系青磁：碗 E 類	中国陶器：壺 中国南部産：鉢片 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世 6 期)	1120→320→120・ 545→354	C-2 ～D-1 期	I2・3	
SK121	土坑		土師器：環 A 土師質土器： 緑釉陶器：底部片	瓦類：鬼瓦 龍泉窯系青磁：碗 国産陶器(中世)：備前甕	近世埋土	近世	D・E3	
SK125	土坑		景德鎮窯系青花：碗片		遺構一段掘り下け時	C-2 ～D-1 期	G2	
		灰色土(1 層)	土師器：皿 C・大内 A 式土師器皿 須恵器(古代)：甕片	白磁：破片 景德鎮窯系青花：皿				
		灰色土(2 層)	土師器：皿 C					
		茶灰色土(3 層)	土師質土器：播鉢		765→125			
		暗灰色土(4 層)	土師器：皿 C(薄手)・小皿 A 1 須恵質土器：東播系片口鉢	土製品：土鍾 石製品：石鍋				
		トレンチ	土師器：環 A・皿 C(厚手) 土師器：環 d	土師質土器：鍋 B 国産陶器(中世)：備前甕				
SK133	土坑		土師器：環 A・環 B・大内 A 式土師器皿 土師質土器：破片	瓦質土器：火鉢 その他：土壁	274・479→273→ 133→81	SK081 完掘後検出	B 期	G4
SK135	土坑		土師器：環 A 片 土師質土器：鍋 B	国産陶器(中世)：備前播鉢(中世 6 期)(完形) 鉄製品：釘	上面より備前播鉢 (完形)出土	C-2 期	E2	
SK138	土坑		土師器：環 A・環 B・皿 C 瓦質土器：火鉢・碗 龍泉窯系青磁：碗 白磁：環	青白磁：梅瓶 景德鎮窯系青花：皿 E 国産陶器(中世)：備前甕・常滑甕	褐色土 礫廃棄土坑	C-2 ～D-1 期	E2	
SK140	土坑	茶褐色土	土師器：環 B(小片)・皿 C 瓦質土器：火鉢	龍泉窯系青磁：碗(E 類) 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世 6 期)				
		灰黄褐色土	土師器：環 A 片		74(113)→115→ 140	D-1 期	J5	
SK145	土坑		土師器：皿 C(完形多数) 須恵質土器：東播系片口鉢 弥生土器：甕 龍泉窯系青磁：破片 景德鎮窯系青花：碗 C・皿 E 群・皿 F 群	国産陶器(中世)：備前播鉢 土製品：土鍾 鉄製品：釘	145・150→10	遺構一段掘り下け時	D-1 期	J3・J4
		黒褐色土	土師器：皿 C・小皿 C・耳皿 C	銅製品：銅銭				
			土師器：皿 C 瓦質土器：鍋 D × 白磁：小坏	景德鎮窯系青花：碗 E 群・皿 石製品：砥石		遺構一段掘り下け時	C-2 ～D-1 期	K3・K4
SK150	土坑	灰黄褐色土	土師器：皿 C 瓦質土器：深鉢型火鉢 白磁：皿 E-4(菊皿)	国産陶器(中世)：備前甕片 鉄製品：釘	145・150→10 /260→150			
		黒色土	土師器：皿 C 景德鎮窯系青花：碗(小片)	自然遺物：玉石				
			土師器：環 B・皿 C・小皿 A・碗 C 龍泉窯系青磁：碗 I	景德鎮窯系青花：碗 鉄製品：釘		遺構一段掘り下け時	C-2 期	H3・H4
ST155	土坑墓	灰黄褐色土	土師器：皿 C・皿 C(完形)		155→30			
SK156	土坑		土師器：皿 C 土師質土器：破片	龍泉窯系青磁：鉢 鉄製品：釘		遺構一段掘り下け時	D-1 期	L4・L5
		黒色土	土師器：大内 A 式土師器皿 土師質土器：鍋×	青花：皿 F 群(輪花皿) 鉄製品：釘	169・171→157→ 156→79→78	SK78・SK79 下面より 検出		
		暗灰色土	土師器：皿 C 須恵質土器：破片	景德鎮窯系青花：皿 B 群				
		灰黄褐色土	土師器：環 A 土師質土器：破片	土製品：円板状土製品				
		明褐色砂質土	白磁：皿(菊皿)					
SK160	土坑	1 層 茶褐色土	土師器：皿 C 土師質土器：鍋×	景德鎮窯系青花：碗 朝鮮陶器：無釉陶器船德利				
		2～4 層 暗灰色 砂質土	土師器：環 A・環 B・皿 C(全て小片)	朝鮮陶器：德利				
		3 層 焼土層	土師器：皿 C 瓦質土器：破片 瓦類：軒丸瓦 景德鎮窯系青花：破片	中国陶器：天目碗 朝鮮陶器：船德利 石製品：砥石 鉄製品：釘				
		5～6 層 暗灰色 砂質土	土師器：皿 C 土師器(古代)：高坏(郡城系) 瓦質土器：火鉢片 白磁：碗 IV	中国陶器：天目碗 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世 6 期) 石製品：軽石	257→255→160		D-1 期	L6
		6 層 灰褐色土	土師器：環 B・皿 C(内面被熱)・小皿 Bn 土師質土器：鍋・破片 須恵質土器：破片 龍泉窯系青磁：碗 I 類・破片	白磁：破片 景德鎮窯系青花：皿 C 群 土製品：焼土片・燭台 鉄製品：釘				
		7 層 灰色砂質土	土師器：皿 C・大内 A 式土師器皿	国産陶器(中世)：備前甕(内面研磨)・常滑大甕				
		8 層(SK257 灰 色土)	土師器：環 A 片・環 B・環 Bn・皿 C(厚手)・小皿 B	瓦質土器：火鉢				
SK162	土坑	褐色土	土師器：皿 C・大内 A 式土師器皿 瓦質土器：火鉢 龍泉窯系青磁：碗 E	白磁：皿・皿 E-4・环 国産陶器(中世)：備前播鉢	50→162		D-1 期	H5
SK165	土坑		土師器：環 Bn・大環 Bn・小皿 Bn・碗 土師質土器：鍋 B 瓦質土器：風炉×	弥生土器：甕 龍泉窯系青磁：碗 D・碗 B IV 石製品：砥石(砂岩)		黒褐色土 大礫(円礫)とともに 土師器皿、骨片が 出土	B-2 期	G5
SK170	土坑		土師器：環 A・皿 C・小皿 A・小皿 C 瓦質土器：播鉢・火鉢 瓦類：埴 龍泉窯系青磁：碗 I	白磁：破片 景德鎮窯系青花：皿 B 国産陶器(中世)：備前播鉢 鉄製品：釘	灰色土	C-2 期	D5	
SD173	溝跡	暗褐色土	鉄製品：蓋	鉄製品：釘	269→173	1 層土より蓋状遺物 出土	D 期～	L3
SK175	土坑	褐色土	華南三彩：小壺×		275→175	遺構一段掘り下け時	D 期	K7・J7
SK180	土坑		土師器：環 B・環 Bn 龍泉窯系青磁：破片	自然遺物：玉石		遺構一段掘り下け時	B-2 期	K7・L7
		1 層 黒褐色土	土師器：環 B・環 Bn・燭台・耳皿 C × 瓦質土器：鍋 B1 縄文土器：甕(後期)・浅鉢	龍泉窯系青磁：碗 B IV 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世 6 期)		検出写真 埋土に炭 化物 焼土を多く含 む		
SK185	土坑		土師器：皿 C・小皿 C 土師質土器：鍋	鉄製品：釘		遺構一段掘り下け時	D-1 期	L7
		褐色土	土師質土器：鍋 C × D × 瓦質土器：火鉢・鍋・鍋(格子タキ文) 白磁：碗 E-4 類	景德鎮窯系青磁：皿 中国陶器：短頸壺 鉄製品：釘		上面に礫多数出土		

第114表 第97-1次調査区 遺構出土遺物一覧表④

遺構番号	種類	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区	
SK190	土坑		土師器：皿C・皿C(厚手) 瓦質土器：深鉢型火鉢・銅・鉢 龍泉窯系青磁：碗D 白磁：皿D・皿C(八角) 景德鎮窯系青花：皿E群 漳州窯系青花：皿 中国陶器：天目碗・人形	朝鮮陶器：破片 国産陶器(中世)：備前播鉢 石製品：砥石・火打石 鉄製品：釘 銅銭：熙寧元宝 ガラス製品：ボタン状製品	遺構一段掘り下げ時 集石箇所 大甕が多量に廃棄されていた2層からなる	C-2 ～D-1期	L4	
		1層 暗褐色土	土師器：環A・環B・皿C・皿C(薄手)・皿C(厚手)・極小皿B・碗C 瓦質土器：浅鉢・防長系足鍋 黒色土器：椀A類 瓦類：軒平瓦・平瓦 弥生土器：高坏 景德鎮窯系青花：皿	国産陶器(中世)：備前播鉢(中世6期)・甕・備前播鉢・備前甕(被熱しスス付着) 土製品：埴土 石製品：石臼(上臼)・茶臼(上臼)・砥石・石臼(下臼) 鉄製品：釘				391→348→52・190
SK195	土坑		土師器：皿C(e類) 土師質土器：破片 須恵質土器：破片 瓦質土器：銅× 中国陶器：人形	国産陶器：備前徳利 石製品：砥石 鉄製品：釘 ガラス製品：ガラス玉×	褐色土	C期	E8	
SK200	土坑		土師器：皿C 土師器(古墳)：甕(6～7C) 白磁：皿E-2	国産陶器(中世)：備前播鉢 銅銭：咸平元宝		D期	F5	
SK205	土坑		土師器：環A・吉備系椀 土師器(古代・中世)：白色研磨土師器 土師質土器：鉢 瓦質土器：播鉢	龍泉窯系青磁：破片 国産陶器(中世)：備前播鉢 鉄製品：釘	焼土多い 灰色土	AⅡ期	F6	
SK210	土坑		土師器：環A・皿C・小皿A・小皿C 土師質土器：銅 瓦質土器：播鉢	中国南部産陶器：蓋 国産陶器(中世)：備前甕 土製品：土壁	焼土を多く含む 灰色土	C期	D5	
SK225	土坑		土師器：環A・環A(再加工品)・環B・皿C・大内A式土師器皿・燭台 土師器(古墳)：環× 瓦質土器：播鉢・銅 瓦類：丸瓦 龍泉窯系青磁：碗	白磁：碗 景德鎮窯系青花：碗・破片 国産陶器(中世)：備前甕片 土製品：土壁 鉄製品：釘	焼土多い 灰色土	C-2期	D5	
SK230	土坑		土師器：環A・小皿A 土師器(古代・中世)：企裁型甕 土師質土器：銅B・大型銅(格子タタキ)	土製品：土鍾 鉄製品：釘 銅銭：不明	灰褐色土	A期	G6	
SK235	土坑		土師器：環B			B期	H6	
SK238	土坑	褐色土	出土遺物なし		炭・埴土を含む	不明	I7	
SK240	土坑		土師器：環A・環B・小皿A・小皿B 瓦質土器：甕×	国産陶器(中世)：備前甕 銅銭：元豊通宝		B期	E7	
SK241	土坑		土師器：環A・環B・皿C・大内A式土師器皿 土師器：甕 瓦質土器：播鉢 龍泉窯系青磁：碗	白磁：皿E-2 b類 景德鎮窯系青花：碗E 朝鮮陶器：碗 国産陶器(中世)：備前甕	286→264→241	C-2～D期	E7	
SK243	土坑		土師器：環A 銅銭：寛永通宝			17c～	C4	
SK245	土坑		土師器：環A 須恵質土器：東播系片口鉢	国産陶器(中世)：不明鉢		AⅡ-3期～	E7	
SK255	土坑		土師器：環B・皿C・小皿B・極小皿B 土師質土器：火鉢 瓦質土器：火鉢・大鉢 景德鎮窯系青花：碗B群	国産陶器(中世)：備前播鉢 鉄製品：釘 銅銭：洪武通宝	257→255→160	C-2期	L6	
SK260	土坑		土師器：環A・皿C 瓦質土器：播鉢 越州窯系青磁：碗I類 白磁：皿IX類	中国陶器：褐釉陶器壺 タイ陶器：壺 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世6期)・大甕	260→150	甕が多く入る	C-2 ～D-1期	C9～10
SK264	土坑		土師器：環A・皿C・小皿A 土師器(古代・中世)：環c 土師質土器：銅B 龍泉窯系青磁：碗	白磁：皿E-2 b類 国産陶器(中世)：備前甕 石製品：硯・砥石 鉄製品：釘	286→264→241	深さ5cm程度 褐色土	C期	F7・G6・G7
SK276	土坑	暗褐色土	土師器：環Bn 土師器(古代・中世)：企裁型甕 土師質土器：銅B 龍泉窯系青磁：碗	国産陶器(中世)：備前播鉢・壺 石製品：砥石 鉄製品：釘	SK238床面より検出	B期	I7	
SK281	土坑		土師器：皿C 土師器(古墳)：環 瓦質土器：播鉢	国産陶器(中世)：備前甕 鉄製品：釘	SK229床面より検出 暗褐色土	C-2期	H7	
SK285	土坑		土師器：環A・皿C 土師質土器：銅小片 瓦質土器：播鉢片 瓦類：丸瓦片	景德鎮窯系青花：碗 国産陶器(中世)：備前播鉢3期 土製品：土壁 鉄製品：釘	285→280	C-1期～	D5	
SK286	土坑	暗褐色土	土師器：環A片 龍泉窯系青磁：碗・碗E	自然遺物：玉砂利(白)	286→264→241	A期	F7・G7	
SK288	土坑		土師器：環A・皿C 弥生土器：甕 龍泉窯系青磁：碗D 白磁：碗	景德鎮窯系青花：碗 中国陶器：灯明皿 国産陶器(中世)：瀬戸皿 土製品：埴塼	遺構一段掘り下げ時	C-2 ～D-1期	F7	
		半截	土師器：環A・環A片(多量)・環B・皿C・皿C(銅製品付着)・大内A式土師器皿・小皿A 土師器(古代・中世)：環c 須恵質土器：東播系甕 須恵器(古代)：壺片・長頸壺 土師質土器：銅・銅E 瓦質土器：火鉢A 龍泉窯系青磁：碗・碗I・碗Ⅲ～Ⅳ類×・碗D類・花瓶片 景德鎮窯系青花：碗	金属器生産関連遺物：埴塼 白磁：皿E 中国陶器：甕片・褐釉陶器壺片 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世6期)・甕 青磁：瓶の耳 土製品：埴土 鉄製品：釘 銅銭：治平元宝				
		1層 茶灰色土	土師器：皿C 土師器(小材・中世)：環c 土師質土器：鉢 瓦質土器：火鉢	龍泉窯系青磁：碗CⅢ 国産陶器(中世)：備前甕 鉄製品：釘				
		2～4層 暗褐色土	土師器：環B(薄手)・皿C 土師質土器：銅× 黒色土器：B類片	景德鎮窯系青花：C群破片 鉄製品：釘				
		暗灰褐色土(3層 暗灰褐色土)	土師器：環A・環B・皿C・大内A式土師器皿 土師質土器：碗	白磁：皿D・皿E-2 景德鎮窯系青花：碗E×				
		5層 黄褐色砂質土	土師器：環A	白磁：皿IX類				
SK295	土坑		土師器：環Bn・燭台・小皿AⅡ 漳州窯系青花：皿E群	国産陶器(中世)：備前播鉢	遺構一段掘り下げ時	C-2期	L6	
		灰褐色土	土師器：環A・環Bn・環Bo・皿C・燭台 瓦質土器：火鉢 弥生土器：甕(後期) 龍泉窯系青磁：碗	白磁：碗 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世6期)・甕 鉄製品：釘				
		黒褐色土	土師器：環A・環B・皿C 土師質土器：火鉢 弥生土器：甕 龍泉窯系青磁：碗 白磁：皿D(八角)	景德鎮窯系青花：皿C 中国南部産：鉢(小片) 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世6期)・鉢 土製品：土鍾 鉄製品：釘				
SK297	土坑		土師器：皿C・大内A式土師器皿 須恵器(古代)：甕× 景德鎮窯系青花：碗・皿E・破片	朝鮮陶器：碗 国産陶器(中世)：備前播鉢(近世1期)・常滑甕× その他：埴土片	298→349→356→60・297	D期	E1・E2	
SK298	土坑		土師器：皿C(完形品多数)・皿C(薄手)・吉備系 龍泉窯系青磁：碗	景德鎮窯系青花：碗(被熱) 国産陶器(中世)：備前播鉢(近世1期)・壺・備前×常滑甕	298→349→356→60・297	D期	E2	
SK300	土坑		土師器：環B・皿C(やや薄手) 龍泉窯系青磁：碗	白磁：碗 国産陶器(中世)：備前播鉢	33→300	SK033下から検出 灰色土・砂質土	C-1期	K3
SK310	土坑	黒褐色土	土師器：皿C・皿(京都系土師器×)・極小皿C(搬入×) 瓦質土器：羽釜	龍泉窯系青磁：環・皿 国産陶器(中世)：備前壺		C-1期	I2・3	
		暗灰色土	土師器：環B・皿C(やや薄手) 瓦質土器：銅	土製品：土壁				
		灰褐色砂質土	土師器：皿C					

第 115 表 第 97-1 次調査区 遺構出土遺物一覧表⑤

遺構番号	種類	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区	
SK316	土坑		土師器：環 A・環 B・皿 C・皿 C(厚手)・大内 A 式土師器皿・小片 瓦質土器：東播系裏 土師質土器：鍋 瓦質土器：播鉢 弥生土器：破片 瓦類：瓦玉 龍泉窯系青磁：碗 D 白磁：皿 D 景德鎮窯系青花：碗 E・皿	漳州窯系青花：碗・皿 B 朝鮮陶器：破片 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世 6 期)・播鉢(近世 1 期)・裏(古手×)・徳利 土製品：土鍾 石製品：砥石 石器：火打石 鉛製品：不明 その他：焼土		D 期	F6	
SP319	ピット		土師器：極小皿		灰色土	B-2 期	E7	
SK320	土坑		土師器：環 B・皿 C・大内 A 式土師器皿 龍泉窯系青磁：碗・皿	白磁：皿 D(八角)	遺構一段掘り下げ時	C-2 期	I2	
		灰色土	土師器：環 A・環 Bn・皿 C・大皿 B・極小皿 B 土師質土器：火鉢(方形) 瓦質土器：火鉢(方形)・香炉・釜 B×・壺× 瓦類：軒平瓦	中国陶器：壺× 国産陶器(中世)：備前播鉢・瀬戸御皿 鉄製品：釘				
		暗灰色土	土師器：環 A・環 B・皿 C・大皿 B・極小皿 土師質土器：鍋 瓦質土器：壺× 弥生土器：裏 瓦類：軒平瓦	白磁：破片 中国陶器：壺 国産陶器(中世)：備前播鉢 4a 期・播鉢(中世 6 期)・裏・美濃御皿				
SJ325	埋納遺構		土師器：環 A			A II-2～ A III-2 期	C7	
SK330	土坑		土師器：環 A		遺構一段掘り下げ時	C 期	C5	
		褐色土	土師器：皿 C 土師質土器：火鉢 A・鉢 瓦質土器：鉢	龍泉窯系青磁：香炉×瓶 白磁：皿 E-2				
		灰色ブロック土	土師器：皿 C・小皿 A I 龍泉窯系青磁：碗 II 類	国産陶器(中世)：備前裏 土製品：土鍾				
		褐色砂質土	土師器：環 A・皿 C・小皿 A I 土師質土器：鍋 D	瓦質土器：鍋 漳州窯系青花：皿				
		最下層	土師質土器：鍋 龍泉窯系青磁：花瓶	国産陶器(中世)：備前裏				
SK337	土坑		土師器：環 A・環 B・皿 C(やや薄手) 瓦質土器：播鉢	白磁：小坏片× 土製品：土鍾	遺構一段掘り下げ時	C-1 期	C7	
		1 層 灰褐色砂質土	土師器：環 A・吉備系×	その他：焼土				
		2 層 灰褐色土	土師器：皿 C(薄手) 白磁：碗(内面型押)	華南三彩：壺×				
		4 層 灰褐色砂質土	土師器：環 A・吉備系×	その他：焼土				
SK345	土坑	礫混層	土師器：皿 C・小皿 C 土師質土器：播鉢 弥生土器：高坏	瓦類：平瓦 景德鎮窯系青花：碗 B 群・碗 C 群 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世 6 期)・播鉢(近世 1 期)・大裏	345→370→350	D-1～2 期	H10	
SK345・350	土坑	黒褐色土	土師器：環 B 弥生土器：裏×壺	国産陶器(中世)：備前播鉢 土製品：輪羽口	SK345・350 両方の 遺物含む	B 期		
SK348	土坑		土師器：皿 C(極薄) 瓦質土器：火鉢 同安窯系青磁：皿	国産陶器(中世)：常滑裏 石造物：地輪	391→348→52・190	C 期	M4	
SK349	土坑		土師器：皿 C(多量)・小皿 C・C×B 須恵質土器：東播系片口鉢(大型) 土師質土器：鍋 B 瓦質土器：火鉢・播鉢 瓦類：軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗 II 白磁：E-2・E-5	国産陶器(中世)：備前播鉢(中世 6 期)・裏 土製品：土鍾 鉄製品：釘 石造物：板碑 石器：火打石・砥石 金属器生産遺物：鉄滓	298→349→356→60・297	C-2 ～D-1 期	F1・F2	
SK350	土坑	灰色砂層	銅銭：開元通宝	鉄製品：釘	345→370→350	銅銭出土	D-1～2 期	H10
		礫層	土師器：皿 C・小皿 C 土師質土器：火鉢 景德鎮窯系青花：皿 C 群	白磁：菊皿 E-4 国産陶器(中世)：備前裏				
SK354	土坑		土師器：環 B・皿 C(多量)・燭台 C(完成)・皿 C×B 龍泉窯系青磁：碗 II・碗 D 白磁：皿 D 類	景德鎮窯系青花：碗 C・皿 B×E(優品) 中国南部産：鉄 国産陶器(中世)：播鉢(中世 6 期)	1120→320→120・545→354	砂質土	C-2～D 期	I2
SK356	土坑		土師器：皿 C・吉備系・耳皿 B 瓦質土器：播鉢・鍋 縄文土器：深鉢 弥生土器：鉢(後期)	龍泉窯系青磁：碗 景德鎮窯系青花：碗 C 中国陶器：天目碗 国産陶器(中世)：備前裏・瀬戸天目	298→349→356→60・297	SK297 の床面より検出	C-1 期	E2
SX357	整地層		土師器：環 B(主体)・皿 C	瓦質土器：火鉢(獣面脚)	遺構一段掘り下げ時	C-1 期	G2	
SK358	土坑	灰色土	土師器：環 Bn・皿 C・耳皿 Bn	瓦質土器：深鉢				
SK359	土坑		出土遺物なし			D 期	C5	
			土師器：環 A(多量) 土師質土器：鍋 B 瓦質土器：播鉢・羽釜 B 弥生土器：裏(下城式)	白磁：皿 D 類 国産陶器(中世)：備前裏 石製品：石鍋 自然遺物：玉砂利	遺構一段掘り下げ時	C 期	D6	
		半截	土師器：環 A・皿 C	国産陶器(中世)：備前裏				
		茶褐色土	土師器：環 A 国産陶器(中世)：備前片	石製品：石鍋 鉄製品：釘				
褐色砂質土	土師器：環 A	土師器(古墳)：裏						
SK367	土坑		土師器：環 A・碗 C 須恵器質土器：東播系片口鉢	白磁：皿 D	遺構一段掘り下げ時	D-1 期	I8	
		1 層 黒褐色土	土師器：皿 C・小皿 C 土師質土器：鍋 白磁：碗 V×Ⅶ	景德鎮窯系青花：皿 E× 朝鮮陶器：無軸陶器 国産陶器(中世)：備前裏				
		2 層 灰褐色土	土師器：環 A 龍泉窯系青磁：破片	鉄製品：釘 銅製品：弁				
SD370	溝跡		土師器：皿 C・大皿 C 瓦質土器：火鉢・羽釜 景德鎮窯系青花：皿 B×E 中国陶器：壺	朝鮮陶器：壺・船徳利片 国産陶器(中世)：備前裏・水屋裏・平鉢 銅製品：鉾	遺構一段掘り下げ時	D-1 期	G11 ～L11	
		褐色土	龍泉窯系青磁：碗					
		ベルト 1～3 層 灰色土	須恵器(古代)：裏 a× 瓦質土器：深鉢形火鉢	国産陶器(中世)：備前播鉢				
		礫混入層	土師器：環 B・皿 C 須恵器質土器：裏 瓦質土器：鉢・火鉢 瓦類：軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗 白磁：破片	景德鎮窯系青花：皿 F 群 中国陶器：壺× 国産陶器(中世)：備前播鉢・裏・大裏 石製品：砥石 石器：火打石 鉄製品：釘				
			土師器：環 B・皿 C・燭台・小皿 B・小皿 C・碗 C 瓦質土器：火鉢・鍋 弥生土器：壺 瓦類：軒平瓦・平瓦・垂木先瓦 龍泉窯系青磁：碗 白磁：碗・破片	景德鎮窯系青花：破片 国産陶器(中世)：備前播鉢・裏・大裏 土製品：土鍾 石製品：砥石 鉄製品：釘				
			灰黄砂質土	国産陶器(中世)：備前播鉢・裏・壺				
		トレンチ 1 内	土師器：皿 C・碗 C 土師質土器：風炉 瓦質土器：鉢	瓦類：平瓦 石製品：砥石				
SK375	土坑	砂層	出土遺物なし			不明	G11	

第 116 表 第 97-1 次調査区 遺構出土遺物一覧表⑥

遺構番号	種類	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区
SD380	溝跡		土師器：環 A・環 B・皿 C 土師質土器：火鉢・鍋 瓦質土器：鍋 D・火鉢 瓦類：丸瓦・平瓦 龍泉窯系青磁：碗	白磁：皿 中国陶器：褐釉壺 国産陶器(中世)：備前播鉢(近世 1 B 期)・水屋裏・掛花入 ・在地不明裏 土製品：土壁 鉄製品：釘	遺構一段掘り下げ時	D-2 期	2F ～ G10
		1 トレンチ内	瓦質土器：鍋 D	石製品：埴埴×・輪×			
		1 層 (第 53 図 A-B 土層)	土師器：環 B・皿 C 須恵質土器：束縛系裏片 瓦質土器：火鉢	白磁：皿 E-2 国産陶器(中世)：備前播鉢(近世 1 期)・加工品			
		2 層 (第 53 図 C-D 土層)	瓦質土器：火鉢 瓦類：軒平瓦 白磁：皿 D	中国陶器：天目碗 国産陶器(中世)：備前水屋裏・瀬戸碗			
		4 層 (第 53 図 C-D 土層)	国産陶器(中世)：備前裏片				
		1～3 層 褐色土 (第 55 図 U-V 土層)	土師器：環 A・皿 C 瓦類：軒平瓦	タイ産陶器：壺× 国産陶器(中世)：備前裏			
		褐色土	土師器：環 A・皿 C・小皿 C 土師器(古代・中世)：甕 土師質土器：鍋 B・鍋 D・火鉢 瓦質土器：播鉢・火鉢・風炉 瓦類：軒丸瓦・平瓦 龍泉窯系青磁：碗 景德鎮窯系青花：碗・皿 C	中国陶器：褐釉陶器灯明皿 朝鮮陶器：碗・破片 国産陶器(中世)：備前播鉢・大甕・瓶 石製品：砥石 石器：火打石 鉄製品：釘 自然遺物：玉砂利			
		褐色土(焼土混)	土師器：環 B・皿 C 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦	国産陶器(中世)：備前播鉢			
		灰色土	土師器：環 B・碗 C 土師質土器：火鉢・羽釜・花瓶× 龍泉窯系青磁：碗 E 白磁：皿 E-2	景德鎮窯系青花：碗 E 中国陶器：天目 国産陶器(中世)：備前播鉢・大甕			
		灰褐色土	土師器：環 B・大内 A 式土師器皿・皿 C・皿 C(銅滓附着) 土師器(古代)：甕 土師質土器(古代)：碗 C 土師質土器：甕 黒色土器：碗 龍泉窯系青磁：碗 E・碗 II・皿・壺・合子× 青磁：壺 景德鎮窯系青花：碗・皿 C 漳州窯系青花：壺	華南三彩：盤× 中国陶器：磁甕様・褐釉陶器壺(被熱)・鉢・黒釉陶器壺 中国南部産陶器：鉢 国産陶器(中世)：備前播鉢・播鉢(近世 1 期)・大甕・瀬戸皿 土製品：輪× 石製品：石鍋・滑石製品・砥石 鉄製品：釘 銅銭：元祐通宝			
		灰褐色砂質土	土師器：環 A・環 B・皿 C・小皿 C・椀 C 土師質土器：鍋 D・火鉢・播鉢 須恵質土器：甕 瓦質土器：播鉢・火鉢 A・鉢・香炉 縄文土器：浅鉢・深鉢 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗 1 類・皿(椀花)・環 IV・壺 景德鎮窯系青磁：皿(菊皿) 白磁：皿 E-2	景德鎮窯系青花：碗 E(端反)・皿 C・瓶 漳州窯系青花：皿 F 中国陶器：褐釉陶器壺・黒釉陶器壺・鉢×・天目 中国南部産：壺× 朝鮮陶器：船徳利・碗・瓶 タイ産陶器：壺片× 国産陶器(中世)：備前播鉢・播鉢(近世 1 期)・播鉢(中世 6 期)・大甕・水屋裏・平鉢・瓶・瀬戸天目碗			
		礫混入層	土師器：環 B・皿 C・皿 C(厚手)・小皿 A・大皿 C 古式土師器：高坏 土師質土器：鉢・火鉢・播鉢 瓦質土器：播鉢・火鉢・鉢・風炉 瓦類：軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗 白磁：皿(森田 E-2 b 類) 景德鎮窯系青花：碗 D・破片 漳州窯系青花：碗・破片	中国陶器：褐釉陶器壺・黒釉陶器壺 中国南部産陶器：鉢 朝鮮陶器：碗・皿・船徳利 ベトナム陶器：長胴壺 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世 6 期)・(近世 1 期)・壺× 大甕・水屋裏・瀬戸御皿 石製品：砥石 石器：火打石× 鉄製品：釘			
SK381	土坑		土師器：環 A 片 土師器(古代)：環 d	龍泉窯系青磁：破片		A 期	D4
SK386	土坑		土師器：環 A・大内 A 式土師器皿・環 Bn・大型環 B 瓦質土器：破片	銅銭：天聖元宝		B 期	H6
SD390	溝跡		土師器：皿 C・大内 A 式土師器皿 古式土師器：高坏 瓦質土器：深鉢形火鉢 白磁：碗片	国産陶器(中世)：備前壺・甕 石製品：茶臼(下臼) 土製品：埴埴	遺構一段掘り下げ時	D-1 ～ D-2 期	J10
		礫混入砂質土	景德鎮窯系青花：破片	国産陶器(中世)：備前播鉢			
		褐色砂質土	白磁：碗 E 国産陶器(中世)：備前破片	土製品：土鍾 鉄製品：釘			
		砂質土	土師器：環 A 国産陶器(中世)：備前播鉢(近世 1 期)・裏片	自然遺物：玉石			
		ベルト下 1～2 層	土師器：環 B	国産陶器(中世)：備前播鉢(近世 1 期)			
		1～2 トレンチ 褐色砂質土	国産陶器(中世)：備前・破片				
		1～2 トレンチ 礫混入砂質土	国産陶器(中世)：備前播鉢(近世 1 期)・水屋裏	自然遺物：玉石			
SK391	土坑	黒褐色土	土師器：環 A・環 B(小型)・環 Bn・小皿 土師質土器：鍋 D 瓦質土器：火鉢・椀・足鍋(一脚)・壺× 瓦類：丸瓦 龍泉窯系青磁：盤	白磁：破片 国産陶器(中世)：備前播鉢・甕 土製品：埴埴・鋳型 鉄製品：釘		B 期	M4
SP398	ビット		土師器：環 A・皿 C・小皿 A 須恵器(古代)：甕 弥生土器：壺	龍泉窯系青磁：碗 景德鎮窯系青花：碗 E 土製品：土鍾	遺構一段掘り下げ時	C 期	H3
		灰色土	銅銭：永楽通宝				
SD405	溝跡		土師器：環 A(多量)・環 B・皿 C 瓦類：鬼瓦 龍泉窯系青磁：碗 D	白磁：碗 B 国産陶器(中世)：備前裏片	SF100 に伴う溝	C 期	G12-H12
SK412	土坑	灰色土	土師器：環 A 片・環 B・環 Bn	土製品：土鍾		B 期	J6
		茶灰色土	土師器：環 A				
SK415	土坑		土師器：環 B・環 Bn・皿 C 須恵器(古代)：環 c	白磁：破片 その他：骨製品		C-2 期	H10
SP421	ビット		銅銭：熙寧元宝		銅銭出土	不明	E7
SD422	溝跡		土師器：環 B×・破片 土師器(古代)：碗 c× 瓦質土器：片 国産陶器(中世)：備前裏		明灰色土	D 期	D10 ～ E10
SK425	土坑		土師器：環 A・皿 C・小皿 B×C・小皿 C 土師質土器：播鉢・火鉢 瓦質土器：火鉢・甕・銅片 龍泉窯系青磁：碗 D	白磁：破片 土製品：土鍾 鉄製品：釘	灰褐色土	C 期	L5
SP427	ビット		白磁：碗			A 期～	J8

第 117 表 第 97-1 次調査区 遺構出土遺物一覧表⑦

遺構番号	種類	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区	
SD430	溝跡	茶褐色土	土師器：環 B・皿 C・皿 C(厚手)・小皿 C・碗 C(底部) 瓦質土器：鉢 土師質土器：火鉢 瓦類：軒丸瓦 龍泉窯系青磁：盤 白磁：皿 E 2	景德鎮窯系青花：碗 E 青花：蓋 中国陶器：褐釉陶器・黒釉陶器 朝鮮陶器：碗 国産陶器(中世)：備前描鉢・大甕・水屋甕 鉄製品：板状鉄製品・釘		D-2 期	E9 ～ G9・E8	
SD435	溝跡	灰黄褐色土	土師器：環 B・皿 C(薄手)・小皿 A 土師質土器：火鉢	龍泉窯系青磁：碗 国産陶器(中世)：備前描鉢		D-1 期	L10・K10	
		褐色土	土師器：環 B × C・皿 C・皿 C × B・小皿 C 瓦質土器：鍋 ×	中国陶器：褐釉陶器(小片) 国産陶器(中世)：備前描鉢(近世 1 期)・甕片				
		褐色砂質土	土師質土器：火鉢・鉢・埴輪転用品 瓦質土器：火鉢 白磁：皿 E 2	国産陶器(中世)：備前甕(近世 1 期)・大甕・水屋甕・鉢 石製品：砥石・茶臼(下臼 受け部のみ残存)				
		砂質土	土師器：皿 C 土師器(古墳)：高坏 土師質土器：鉢 須恵器(古代)：甕・甕 a 瓦質土器：方形火鉢(小)・甕 ×・大甕底部 × 弥生土器：甕 瓦類：軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗 D・碗 B Ⅲ	青白磁：合子 中国陶器：褐釉陶器壺 国産陶器(中世)：備前描鉢(近世 1 期)・(中世 6 期)・壺・甕(近世)・大甕・鉢 陶器：蓋 × 土製品：土壁(大) 石製品：砥石・火打石 ×・石臼(上臼)・茶臼(下臼) 鉄製品：鉄滓・釘 自然遺物：玉石				
SK440	土坑	1 層	土師器：環 A・皿 C 土師質土器：鍋 B Ⅰ	須恵器質土器：甕 景德鎮窯系青花：碗 E	遺構一段掘り下げ時	C 期～	D7・D9	
			土師器：環 A 須恵器(古代)：甕 a 土師質土器：鍋 白磁：皿	灰釉陶器：瓶 × 国産陶器(中世)：瀬戸壺 鉄製品：釘集合体				
			土師器：環 A 白磁：皿 E	鉄製品：釘				
SK445	土坑		土師器：環 A・大内 A 式土師器皿 土師器(古代)：環 d	土師質土器：鍋 B 瓦質土器：描鉢		A 期	C5	
SP449	ビット		朝鮮陶器：粉青沙器		褐色土	A ～ B 期	G6	
SD455	溝跡		土師器：環 A・皿 C	銅製品：容器	SF100 内	C-1 期	E9 ～ I9	
SX460	根締石か		土師器：皿 C・碗 C 中国陶器：黒釉陶器	国産陶器(中世)：備前壺 × 甕・甕	集石遺構 SD380 上面	D-1 期	H10	
SD465	溝跡		土師器：大坏 A(大)・皿 C 土師器(古墳)：把手 土師質土器：鍋 B 瓦質土器：火鉢・鉢 × 龍泉窯系青磁：破片	白磁：碗 V 類 ×・碗 C-D 中国陶器：褐釉陶器壺 国産陶器(中世)：備前描鉢 3 期 鉄製品：釘	褐色砂質土	C-2 期	J9 ～ L9	
SK466	土坑		土師器：環 A 土師質土器：鍋 B・片口鉢	龍泉窯系青磁：皿 石製品：碗		A 期	D6	
SK470	土坑	灰色土	土師器：環 A・大内 A 式土師器皿 土師質土器：鉢 瓦質土器：描鉢・鍋 瓦類：軒平瓦	龍泉窯系青磁：碗Ⅲ類 × 白磁：皿 X 類 国産陶器(中世)：備前(近世 1 期) 石製品：滑石有孔		C-2 ～ D-1 期	L9	
SK479	土坑		土師器：環 A・小片 須恵器(古代)：甕 土師質土器：鍋 D × 瓦質土器：鍋蓋 同安窯系青磁：皿	白磁：皿 D × 国産陶器(中世)：備前(描鉢・壺・甕) 鉄製品：釘 須恵質土器：東播系甕	274・479 → 273 → 133 → 81	A 期	F5	
SD480	溝跡	褐色砂質土	土師器：環 A・皿 C・皿 C(銅付着)・小皿 C 土師質土器：鍋 龍泉窯系青磁：碗・破片	白磁：碗・破片 中国陶器：黒釉陶器 国産陶器(中世)：備前甕	遺構一段掘り下げ時	D-2 期	C8・D8	
			土師器：皿 C(厚手) 龍泉窯系青磁：破片 白磁：破片	中国陶器：褐釉陶器・黒釉陶器 国産陶器(中世)：備前(甕)				
		砂層	土師器：環 B・皿 C 龍泉窯系青磁：皿(角皿) 白磁：皿 E 景德鎮窯系青花：碗 E	中国陶器：褐釉陶器壺(底部)・破片 国産陶器(中世)：備前描鉢・甕・大甕・水屋甕 石製品：石製容器(大型) 土製品：土鉢				
SD485	溝跡		土師器：皿 C 土師質土器：香炉 瓦質土器：描鉢	白磁：壺 国産陶器(中世)：備前描鉢・大甕・甕 石造物：火輪・宝塔笠	石列	C-2 ～ D 期	D8・E8 F8・G8	
SP498	ビット		土師器：環 A 片	銅銭：聖宋元宝		A 期	D3	
SK500	土坑		土師器：環 A・白色系土師器片	須恵器質土器：甕 ×	500 → 405	SD405 内 灰色土	A Ⅲ期 G12・H12	
SK510	土坑		土師器：環 A・環 B・皿 C・小皿 A 瓦質土器：火鉢・鍋 × 龍泉窯系青磁：碗・破片 白磁：碗・皿・把手	青白磁：把手 景德鎮窯系青花：皿 B 漳州窯系青花：碗 国産陶器(中世)：備前描鉢		C-2 ～ D-1 期	J10	
SK545	土坑		土師器：環 A(厚手)・皿 C 須恵質土器：東播系 瓦質土器：描鉢・火鉢・鍋 瓦類：軒平瓦	龍泉窯系青磁：碗Ⅰ類 × 白磁：皿 D 類 × 土製品：土壁 石製品：砥石	1120 → 320 → 120・545 → 354	C 期	K2	
SE555	井戸		土師器：環 A・環 B・環 Bn(埴輪転用)・皿 C 瓦質土器：火鉢 龍泉窯系青磁：碗 B Ⅲ 白磁：碗 V	景德鎮窯系青花：皿 国産陶器(中世)：備前描鉢・甕片 土製品：土壁 その他：炭化板材	555 → 75	SK075 に掘り返される	C-2 ～ D-1 期	C2
SK561	土坑		瓦質土器：華瓶			C ～ D 期	D2	
SK565	土坑		土師器：環 A・皿 C(銅付着)・皿 C(厚手) 瓦質土器：火鉢	白磁：碗 C	遺構一段掘り下げ時	C-2 ～ D-1 期	D10	
		褐色土	国産陶器(中世)：備前甕片					
SK570	土坑		土師器：環 A 片・環 B 片・皿 C・皿 C(厚手) 瓦質土器：描鉢 黒色土器：碗 A 類 弥生土器：破片	瓦類：軒平瓦 国産陶器(中世)：備前瓶 石製品：砥石	570 → 100	C-2 ～ D-1 期	K12	
SK573	土坑		土師器：環 A 瓦質土器：碗	銅銭：元祐通宝		C 期～	D3	
SD580	溝跡		土師器：環 A・小皿 A Ⅱ 土師質土器：不明 須恵質土器：東播系片口鉢	瓦質土器：描鉢・火鉢 瓦類：軒丸瓦 国産陶器(中世)：備前描鉢・甕片		A Ⅲ-2 期	I12 ～ L12	
SP584	ビット		土製品：面子状土製品			不明	D6	
SD585	溝跡		土師器：環 A 瓦質土器：火鉢 龍泉窯系青磁：碗(内面型文様) 中国陶器：天目碗	国産陶器(中世)：備前甕 国産陶器(近世)：唐津皿 鉄製品：釘		A Ⅲ期	K13	
SD595	溝跡		出土遺物なし			不明	I13 ～ J13	
SP596	ビット		土師質土器：鍋 B 片	瓦類：軒平瓦		A 期	D7	
SP600	ビット		石製品：碧玉			不明	H7	
SK620	土坑		土師器：皿 C・碗 C 土師質土器：鍋 B 瓦質土器：鍋	国産陶器(中世)：備前描鉢(中世 6 期)・描鉢・甕 鉄製品：釘		D-1 期	D10	
SK625	土坑		瓦類：軒平瓦	銅銭：不明	灰色土	不明	I7	
SE630	井戸		土師器：環 A・小皿 A Ⅰ 土師質土器：鍋 BⅠ・釜 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：鍋・釜	瓦類：軒丸瓦・軒平瓦(連珠文) 龍泉窯系青磁：碗Ⅱ・碗 D 国産陶器(中世)：備前描鉢(中世 4a 期)		A Ⅱ-3 ～ Ⅲ-1 期	L5	
SP638	ビット		土師器：小皿 A Ⅱ 須恵器(古代)：壺 瓦類：軒丸瓦	龍泉窯系青磁：破片 国産陶器(中世)：瀬戸皿		A Ⅲ-2 期	F3	
SK650	土坑		土師器：環 A・環 B nⅠ・小皿 A Ⅱ 土師器(古代・中世)：蓋ツマミ 土師質土器：描鉢 瓦質土器：描鉢・鍋	弥生土器：壺 白磁：碗(内面型)・碗Ⅴ類・皿 D・小皿 国産陶器(中世)：備前甕	遺構一段掘り下げ時	A Ⅲ-3 ～ B-1 期	E6	
		下層	土師器：環 A・小皿 A 須恵質土器：破片	国産陶器(中世)：破片				

第118表 第97-1次調査区 遺構出土遺物一覧表⑧

遺構番号	種類	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区	
SK655	土坑		土師器:皿C・小皿C 土師質土器:銅 須恵質土器:播鉢 瓦質土器:火鉢A 縄文土器:深鉢(下黒野式)	弥生土器:甕 朝鮮陶器:象嵌青磁 土製品:土鍾 鉄製品:釘		C-2期	E5・E6	
SP662	ピット		中国褐釉陶器:茶入	鉄製品:釘		A期～	G8	
SK665	土坑		土師器:環A・皿C・小皿C 瓦質土器:羽釜 越州窯系青磁:碗Ⅰ	朝鮮陶器:高麗青磁・象嵌青磁 国産陶器(中世):備前甕		C-2期	D6	
SK670	土坑		中国陶器:磁甕窯系盤			C～D期	G6	
SP673	ピット		銅銭:不明			不明	G7	
SK680	土坑	ㇿ 鉢1層暗灰色土	国産陶器(中世):備前鉢・碗			C-2 ～D-1期	H7	
SK685	土坑		土師器:環A 瓦質土器:鍋×・火鉢・鉢 瓦類:丸瓦 景德鎮窯系青花:破片	朝鮮陶器:象嵌青磁・粉青沙器碗× 土製品:土壁 石製品:砥石		AⅢ期	H8	
SX690	整地層		土師器:環A・環B(主体)・環Bn・皿C 土師質土器:銅 瓦質土器:播鉢× 白磁:皿D	青白磁:環 石製品:砥石 鉄製品:釘		C-1期	H3・H4 G3・G4	
SK695	土坑		出土遺物なし			不明	I6	
SK705	土坑		出土遺物なし			C-2～D-1	F11	
SK710	土坑		土師器:環A(底部片) 瓦質土器:火鉢	国産陶器(中世):備前甕 鉄製品:釘		AⅢ期～	H4	
SK715	土坑		土師器:環A・環B・環Bn・大内A式土師器皿・燗台B・小皿B 須恵器(古代):甕 土師質土器:播鉢 須恵質土器:甕 瓦質土器:鍋・香炉・羽釜(畿内系)	瓦類:軒丸瓦 龍泉窯系青磁:碗 中国陶器:天目碗 国産陶器(中世):備前甕	褐色土	B-1期	G6	
SK720	土坑		土師器:環A・環B 瓦質土器:播鉢 中国陶器:小鉢×	国産陶器(中世):瀬戸美濃皿・瀬戸鉢× 土製品:土鍾 鉄製品:釘		B期	G5	
SK725	土坑		土師器:環A	瓦質土器:甕		AⅢ-1期	D5	
SD730	溝跡		土師器:環A 土師器(古代):高環 瓦類:軒丸瓦・軒平瓦・平瓦	青白磁:梅瓶 国産陶器(中世):備前甕	暗褐色土	AⅢ-2期	D11 ～F11	
SK734	土坑		土師器:環B・皿C	銅銭:不明		C期	C7	
SK735	土坑		土師器:環A・環B・環Bn・小皿A・環B(白色系) 土師質土器:火鉢 瓦質土器:火鉢・大型火鉢×	中国陶器:褐釉陶器壺 国産陶器(中世):備前播鉢(近世1期)・壺・甕	735→100	大礫(円礫)を多量に含む	D-1期	J11・K11
		灰色土	土師器:環B(白色系) 国産陶器(中世):備前甕	石造物:水輪				
		褐色土	土師質土器:鉢					
SK740	土坑		土師器:小皿C 瓦質土器:火鉢・鉢	景德鎮窯系青花:碗E		遺構一段掘り下げ時	C-2 ～D-1期	I12
	黒褐色砂質土	土師器:環A片・皿C 国産陶器(中世):備前德利・掛花入×	自然遺物:玉石 鉄製品:釘					
	礫層	土師器:環A・環B・皿C 龍泉窯系青磁:碗CⅢ	国産陶器(中世):備前播鉢片・鉢・甕・大甕					
	灰色砂質土	土師器:環A・皿C 瓦質土器:火鉢A・大鉢	景德鎮窯系青花:碗・破片					
SK755	土坑		土師器:環A・環B・皿C(薄手)・大皿C・小皿A・小皿Bn(銅付着)・耳皿C 土師質土器:銅 瓦質土器:播鉢・火鉢・香炉・羽釜・鉢 弥生土器:壺×(磨減) 朝鮮陶器:船徳利・瓶	石製品:砥石 鉄製品:釘 銅製品:容器 須恵質土器:東播系甕		遺構一段掘り下げ時	C-1期	E6
	黒褐色土	龍泉窯系青磁:碗片 景德鎮窯系青花:皿B×E	国産陶器(中世):備前甕 石製品:砥石		炭化物を多量に含む			
	灰色土	土師器:環A・小皿A 土師質土器:鍋B	瓦質土器:鍋× 白磁:碗B(内面型)					
SK760	土坑	灰黄褐色土	土師器:環B×・大内A式土師器皿	土師質土器:破片		AⅢ-3 ～B期	G4	
SK765	土坑		土師器:環A 土師質土器:銅片・銅B1 瓦質土器:播鉢 弥生土器:甕(後期)	龍泉窯系青磁:碗Ⅱ 国産陶器(中世):備前甕 石製品:砥石	765→125	遺構一段掘り下げ時	AⅢ期	F2・G2
	黒褐色土	土師器:環A	中国陶器:天目碗					
SD770	溝跡		土師器:環A(主体)・環A×・皿C・吉備系×京都系 土師質土器:播鉢 須恵質土器:東播系片口鉢 瓦質土器:鍋・鉢	弥生土器:壺×甕(底部) 瓦類:軒丸瓦 白磁:碗D 鉄製品:釘		灰黄褐色土	AⅢ-1期～	F2・G2
SK775	土坑		土師器:環A・吉備系土師器碗・小皿AⅠ・皿(白色系) 黒色土器:碗A類 瓦器:破片	土製品・土鍾 鉄製品:釘		褐色土	AⅡ期	L2・M2
SK780	土坑		土師器:環A・小皿AⅠ			灰褐色土	AⅡ期	M3
SK785	土坑		土師器:環A 土師質土器:羽釜	須恵質土器:甕		灰黄褐色土	A期	L2
SK790	土坑	1層 暗灰黄褐色土	土師器:環A	瓦質土器:鉢			AⅢ期	E5
	2層 暗褐色土	土師器:環A・小皿A 国産陶器(中世):備前播鉢・甕	国産陶器(中世):備前片					
	4層 暗灰黄褐色土	土師器:環A	龍泉窯系青磁:碗					
	暗灰色土	龍泉窯系青磁:碗Ⅱ						
	灰黄色土	土師器:環A 土師質土器:鍋B	国産陶器(中世):備前甕 鉄製品:釘					
SP793	ピット		銅銭:洪武通宝			A期～	H8	
SD800	溝跡(石列)		須恵器(古代):企救型甕 土製品:土鍾	石造物:火輪・地輪×		C～D期	C8・D8	
SD814	溝跡		土師器:環A小片・環Bn(ほぼ完形) 龍泉窯系青磁:碗Ⅰ類	国産陶器(中世):備前甕(中世5～中世6期)		AⅢ期	H8～I8	
SK815	土坑		土師器:環A	龍泉窯系青磁:破片		遺構一段掘り下げ時	C-2 ～D-1期	C8
	1層 灰褐色礫層	土師器:皿C	国産陶器(中世):備前鉢					
	2層 暗灰褐色砂礫層	土師器:環A・皿C 土師質土器:火鉢	国産陶器(中世):備前播鉢(中世6期)(完形に近い) 龍泉窯系青磁:破片					
SK820	土坑	暗褐色土	土師器:環A 国産陶器(中世):備前甕・常滑甕	石製品:火打石		上層部に礫を含む部分あり	AⅢ期	C9
SK830	土坑		須恵質土器:東播系片口鉢(完形)			灰褐色土	AⅡ期	H3・I3
SF835	道路状遺構		土師器:環A(完形)・環A(破片が主体)・環B・環Bn・皿C・大内A式土師器皿・燗台B 土師質土器:鉢 瓦質土器:浅鉢型火鉢A・播鉢・鉢・足鍋A・銅 弥生土器:甕 瓦類:軒丸瓦	白磁:皿E-2 景德鎮窯系青花:皿B×E 国産陶器(中世):備前(壺・甕・大甕・豆鉢)・瀬戸梅瓶 石製品:砥石 鉄製品:釘	850→835	遺構一段掘り下げ時	C-1期	J10・K10等
	検出	瓦類:埴			SF100 下層の道路			
SP842	ピット		瓦質土器:播鉢 朝鮮陶器:青灰釉皿	土製品:土壁		遺構一段掘り下げ時	D期	I7
	検出	瓦質土器:鉢・破片			柱底有			
SK845	土坑	暗灰色土	土師器:皿C 土師質土器:火鉢A 瓦質土器:播鉢・火鉢A 土師器:皿C・大皿C 瓦質土器:深鉢型火鉢・播鉢 瓦類:軒丸瓦 龍泉窯系青磁:皿	瓦類:軒丸瓦・丸瓦・平瓦 朝鮮陶器:無釉陶器甕 国産陶器(中世):備前大甕・平鉢・播鉢 景德鎮窯系青花:碗E 中国陶器:褐釉陶器壺 中国南部産:鉢 国産陶器(中世):備前播鉢(近世1期)・(中世6期)・水屋甕・平鉢		遺構一段掘り下げ時	D-1期	J12・K12
					礫充填			

第 119 表 第 97-1 次調査区 遺構出土遺物一覧表⑨

遺構番号	種類	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区	
SK850	土坑	褐色土	土師器:皿 C(銅滓付着) 国産陶器(中世):備前甕	土製品:埴塼	850→835	SF835の床面より検出	C期	L12
SK865	土坑	茶褐色土	土師器:環 A(海部系)・皿 C・小皿 C・耳皿 C・小杯 C 瓦質土器:鉢 瓦類:軒平瓦 白磁:皿 E・Ⅱ 景德鎮窯系青花:碗	中国陶器:磁甕窰小片(緑)・鉢 国産陶器(中世):備前甕・鉢・徳利 石製品:砥石 弥生土器:甕			C-2 ～D-1期	J12
SD870	溝跡		土師器:環 A・環 AⅠ・大内 A 式土師器皿・燭台 A×B・小皿 A・大皿 A 土師質土器:鉢 須恵器質土器:播鉢 瓦質土器:播鉢・甕	瓦類:軒丸瓦 龍泉窯系青磁:碗 D 国産陶器(中世):備前甕・常滑甕×	875→870・905/870→814		AⅢ-2期	H9～L9
SK875	土坑		土師器:環 A	龍泉窯系青磁:碗 D	875→870・905		A期	H9
SE885	井戸	裏込	土師器:環 A(極小) 土師質土器:鍋 B1	瓦類:軒丸瓦 石製品:方形石材			AⅢ-1期	C9
SE890	井戸		土師器:環 A・環 B(小片)・小皿 AⅡ 瓦質土器:鍋×・火鉢	龍泉窯系青磁:碗 国産陶器(中世):備前播鉢・壺・甕底部片	910→890		AⅢ-1期	L9
SE895	井戸		土師器(古代):環 d 土師器:環 A 土師質土器:鍋 瓦質土器:播鉢	国産陶器(中世):備前甕 鉄製品:釘 銅銭:不明			AⅢ-1期	K9
SD900	溝跡		土師器:環 Bn 白磁:破片	国産陶器(中世):備前播鉢(近世1期)・甕			C-2期	J9・K9
SF905	道路状遺構		土師器:環 A・環 A(小片)・環 B・環 B(小片)・皿 C・皿 C(薄手)・皿 C(銅滓付着)・燭台 B・小皿 A 土師器(古墳):甕 土師質土器:鉢・火鉢× 瓦質土器:播鉢・鉢 龍泉窯系青磁:碗Ⅱ・碗 D 白磁:皿(八角皿)	景德鎮窯系青花:碗 C 中国陶器:壺 朝鮮陶器:碗 国産陶器(中世):備前甕×・常滑甕 石製品:砥石・板石 鉄製品:釘	875→870・905		C-2期	G8・C8・F8 D8・H9・E8
SE910	井戸		土師器:環 A・小皿 AⅠ 須恵質土器:束播系甕	黒色土器:A類	910→890		AⅢ-1期	L9
SK915	土坑		土師質土器:風炉 瓦類:軒丸瓦 白磁:蓋	中国陶器:褐釉陶器壺 国産陶器(中世):備前播鉢 石製品:茶臼(下臼)		第 87.5 次調査 SK020 と同一遺構	D-1 ～D-2期	G11
SP918	ビット		土師器:小皿 AⅡ				AⅢ期	E7
SP925	ビット		土師器:環 A				A期	H9
SD935	溝跡		土師器:環 A・環 A(小片)・皿 C(銅滓付着)・小皿 AⅠ 須恵質土器:束播系片口鉢 瓦質土器:火鉢片 白磁:皿 D	中国陶器:甕×・天目碗・破片 国産陶器(中世):備前甕 鉄製品:釘			AⅢ-2期	D8・E8・F8
SK940	土坑	南側	土師器:環 A 土師質土器:火鉢 瓦質土器:火鉢	龍泉窯系青磁:破片 国産陶器(中世):備前播鉢・甕・破片		ベルト南側	AⅢ-1 ～2期	C8
		北側	土師器:環 A	龍泉窯系青磁:香炉・破片		ベルト北側		
		北側炭化物層	土師器:環 A 龍泉窯系青磁:香炉・破片	国産陶器(中世):備前甕片				
SD945	溝跡		土師器:小皿 AⅠ 瓦質土器:播鉢 土師質土器:鍋 B	瓦類:軒丸瓦・軒平瓦 国産陶器(中世):備前甕 石製品:不明石材(海石×)			AⅢ-2期	C8・D8
SP949	ビット		龍泉窯系青磁:碗Ⅱ類・碗 D(外面文様) 白磁:碗Ⅱ類・皿 D(八角) 漳州窯系青花:皿 C	土製品:土壁 銅銭:熙寧元宝			C期	G8
SD950	溝跡		土師器:環 A・皿 C(薄手1点)・大内 A 式土師器皿 土師質土器:鍋 B・鉢×・羽釜 須恵質土器:破片 瓦質土器:播鉢・破片	龍泉窯系青磁:碗 CⅡ 中国陶器:皿 国産陶器(中世):備前甕・瀬戸天目碗 銅銭:天祐通宝			AⅢ-2期	C8・D8
SK955	土坑		白磁:皿(森田 E-2b 類)	華南三彩:水滴(獅子形)			C-2～D期	B10
SD975	溝跡	a	土師器:環 A・小皿 AⅡ 瓦質土器:火鉢・破片 弥生土器:破片	国産陶器(中世):破片 鉄製品:釘			AⅢ-2期	C8・D8
		b	土師器:環 A・小皿 A	瓦質土器:鉢				
		c	土師器:環 A・小皿 AⅠ 土師質土器:鍋 B 瓦質土器:鍋・火鉢・香炉×	龍泉窯系青磁:碗 国産陶器(中世):備前播鉢・甕				
SD980	溝跡		土師器:環 A・環 A(小片) 土師質土器:鍋 B・播鉢 瓦質土器:播鉢	龍泉窯系青磁:碗 BⅠ 国産陶器(中世):備前甕・播鉢 鉄製品:釘		遺構一段掘り下げ時	AⅢ-2期	C8～E8
		a	土師器:環 A(完形)					
		b	土師器:環 A					
SD985	溝跡		土師器:環 A 小片				A期～	D8
SK995	土坑		土師器:環 A・皿 C・吉備系 朝鮮陶器:龍徳利 国産陶器(中世):備前甕	土製品:壁土 鉄製品:釘			C-1 ～2期×	G8
SK1000	土坑		土師器:皿(京都系×) 土師質土器:播鉢 瓦質土器:鍋・播鉢	龍泉窯系青磁:碗 D・碗Ⅱ 国産陶器(中世):備前播鉢 鉄製品:釘		遺構一段掘り下げ時	B-2 ～C-1期	G8
		暗褐色土	土師器:環 A・環 B(古)・環 Bn 土師質土器:播鉢 瓦質土器:播鉢・鍋 龍泉窯系青磁:碗 D	白磁:碗 B 群・碗 C 群 朝鮮磁器:象嵌青磁 朝鮮陶器:無釉陶器甕(SK995 と接合)・瓶×・粉青沙器皿 国産陶器(中世):備前甕・瀬戸供膳具・破片				
SK1010	土坑		土師器:環 A・大内 A 式土師器皿・小皿 A 須恵質土器:束播系甕× 瓦質土器:播鉢	龍泉窯系青磁:碗Ⅱ 国産陶器(中世):常滑甕× 自然遺物:玉砂利			AⅢ-2期	F8
SJ1015	埋納遺構		土師器:環 A・小皿 AⅠ 土師質土器:鍋・鍋 B	石製品:軽石			AⅢ-1期	E7
SK1020	土坑		土師器:環 A 瓦質土器:火鉢	瓦類:丸瓦 国産陶器(中世):常滑甕			AⅢ期	E7
SD1025	溝跡		出土遺物なし				AⅢ-1期	E7
SP1092	ビット		銅銭:不明				不明	D7
SP1097	ビット		銅銭:治平元宝				不明	D6
SE1120	井戸		出土遺物なし		1120→320→120・545→354		C期以前	J2
SP1131	ビット		銅銭:元豊通宝				不明	G8
SK1169	土坑		土師器:環 A 土師質土器:鍋 B	国産陶器(中世):備前甕 銅銭:不明			A期	E6
SX1268	その他		土師器:小皿 AⅡ 瓦質土器:鉢	瓦類:軒平瓦 鉄製品:釘			AⅢ-2期	F5・F6
SK1298	土坑	褐色土	土師器:環 A 須恵質土器:甕(亀山系)	瓦質土器:鍋 国産陶器(中世):常滑甕・瀬戸梅瓶		炭化物・土器まばらに含む	AⅢ-1 ～2期	E5
SP1341	ビット		土師器:環 A・小皿 AⅡ	銅銭:聖宋元宝			A期	H7
SK1406	土坑		出土遺物なし			骨出土	不明	D10
SD1426	溝跡		土師器:破片 土師質土器:甕×	瓦質土器:播鉢 国産陶器(中世):備前甕			A期	F8・E8
SK1434	土坑		出土遺物なし				不明	G8
SE2000	井戸	裏込(褐灰色土)	土師器:環 A・大内 A 式土師器皿・小皿 AⅠ・小皿 AⅡ・大内 A 式土師器皿 古式土師器:高坏 須恵器(古代):甕 土師質土器:鍋 B1 瓦質土器:播鉢・火鉢	龍泉窯系青磁:破片・碗Ⅱ類・碗Ⅰ類× 白磁:碗Ⅱ類・皿・碗(薄手) 青磁:合子蓋 中国陶器:天目碗 国産陶器(中世):備前甕・常滑甕	2000→20	枠内埋土(黒褐色土)	AⅢ-2期	E2・E3
SE2005	井戸	裏込(灰黄褐色土)	土師器:環 A・大内 A 式土師器皿・小皿 A 土師質土器:鍋・甕× 瓦質土器:播鉢	国産陶器(中世):備前甕 鉄製品:釘	2005→20	枠内埋土(黒褐色土)	AⅢ-2期	E3・E4
		裏込	土師器:環 A・小皿 AⅠ・小皿 AⅡ 土師質土器:鍋 B1	瓦質土器:播鉢				
SP2007	ビット		土師器:小皿 AⅠ 土師質土器:鍋 B	銅銭:皇宋通宝			AⅢ期	D3
SK2009	土坑		土師器:環 A(完形あり)・小皿 AⅠ 須恵質土器:束播系片口鉢	国産陶器(中世):備前破片 鉄製品:釘			AⅡ-3 ～Ⅲ-1期	C3

第 120 表 第 97-1 次調査区 遺構出土遺物一覧表⑩

遺構番号	種類	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区	
SK2010	土坑		土師器：環 A	土師質土器：鍋底部		AⅢ-1 期	D3	
SK2015	土坑		土師器：環 A(小片)・大内 A 式土師器Ⅲ 須恵質土器：鉢× 瓦質土器：鍋 瓦類：丸瓦	国産陶器(中世)：甕 自然遺物：玉砂利 土製品：土壁	褐色土	AⅢ-2 ～3 期	D1	
SK2016	土坑		土師器：環 A(有孔片)			A 期	C3	
SK2021	土坑		土師器：Ⅲ C	国産陶器(中世)：備前甕片		遺構一段掘り下げ時	C2～D 期	D10
		暗灰色土	瓦質土器：壺・鉢 瓦類：鬼瓦 景德鎮窯系青花：碗 E	中国陶器：褐釉陶器碎片 国産陶器(中世)：備前播鉢(近世 1 期)				
		礫層	龍泉窯系青磁：太鼓型胴盤(大型)・盤 国産陶器(中世)：備前(播鉢(近世 1 期)・大甕片)	石製品：硯(赤間石)				
SX2024	整地層		龍泉窯系青磁：Ⅲ	同安窯系青磁：Ⅲ I		A 期	E10	
SK2025	土坑	黒褐色土	土師器：環 A 土師質土器：銅片 白磁：破片 国産陶器(中世)：備前片	2025→2017	SD2017 の床面より 検出 大型土製品出 土	A 期	D2	
SK2030	土坑	灰黄色土	土師器：環 A 須恵質土器：甕	瓦質土器：鉢・播鉢 瓦類：軒丸瓦		SD2017 の床面より 出土	A 期	D2
SD2033	溝跡		土師器：環 Bn・小Ⅲ Bn	緑釉陶器：環 C・碗		B 期	L12	
SK2035	土坑		土師器：環 A・小Ⅲ A 土師質土器：破片 瓦質土器：破片	国産陶器(中世)：備前甕× 石製品：滑石片		遺構一段掘り下げ時	AⅢ期×	D1・D2 E1・E2
		褐色土	土師器：環 A・小Ⅲ A I 土師質土器：銅 B 龍泉窯系青磁：破片	白磁：破片 青白磁：梅瓶・破片				
SK2036	土坑		土師器：環・環 A・環 A 片・大内 A 式土師器Ⅲ・碗(吉備 系)・小Ⅲ A I 瓦器：碗(在地系) 龍泉窯系青磁：碗Ⅱ類	同安窯系青磁：Ⅲ 白磁：ⅢⅠⅡ類 鉄製品：釘		遺構一段掘り下げ時	AⅢ-2 ～3 期	G12
SK2039	土坑	茶褐色土	須恵質土器：破片			A 期	G10	
SD2040	溝跡		土師器：環 A 土師器(古代・中世)：把手	土師質土器：脚部 須恵質土器質：東播系片口鉢	2045→2040	明褐色土	AⅢ-1 期	E2・E 3
SD2045	溝跡	灰色土	土師器：環 A 土師質土器：銅 B	国産陶器：備前×常滑甕片	2045→2040	SD2040 床面より検出	AⅢ-1 期	E2・E 3
SK2047	土坑		土師器：環 Bn			B2～C 期	J12	
SD2048	溝跡	褐色土	土師器：燭台			AⅢ～B 期	H12・I12	
SK2050	土坑		土師器：環 A・環 B・環 Bn・小Ⅲ A・小Ⅲ C 土師質土器：銅・羽釜 瓦類：軒平瓦・丸瓦	龍泉窯系青磁：碗 D 白磁：ⅢⅠⅡ類 国産陶器(中世)：備前甕・瀬戸鉢		C1～2 期	J9	
SK2051	土坑		土師器：環 A×(小片)			A 期	H12・I12	
SD2055	溝跡		土師器：環 A・Ⅲ C・碗 C 瓦質土器：播鉢 瓦類：軒平瓦 景德鎮湯系青花：Ⅲ	中国陶器：褐釉陶器壺 国産陶器(中世)：備前播鉢(近世 1 期)・壺 鉄製品：釘		D-2 期	E8・F9	
			土師器：環 A・大内 A 式土師器Ⅲ 土師質土器：銅 B・播鉢 瓦質土器：播鉢 景德鎮窯系青花：碗(外面様刻 混入×)	中国陶器：天目碗 国産陶器(中世)：備前播鉢・甕片 鉄製品：釘 自然遺物：玉砂利		遺構一段掘り下げ時	AⅢ-2 期	E12F12 C11・D11 E12・F12
SD2060	溝跡	1 層目灰褐色土	土師器：環 A・小Ⅲ A× 瓦質土器：播鉢	国産陶器(中世)：備前甕片 土製品：壁土				
		2 層目褐色土	土師器：環 A・小Ⅲ A(薄手) 土師質土器：風炉・播鉢 瓦質土器：播鉢・風炉 瓦類：丸瓦	龍泉窯系青磁：碗 BⅢ 白磁：碗ⅠⅡ類 国産陶器(中世)：備前壺 鉄製品：釘				
SK2061	土坑		銅銭：天祐通宝			不明	F12	
SK2062	土坑		土師器：環 A・大環 A 瓦質土器：播鉢	龍泉窯系青磁：碗 鉄製品：釘	褐色土	A 期	B11	
SD2065	溝跡		中国陶器：天目碗	国産陶器(中世)：備前播鉢(中世 3a 期)		A 期	C12 ～F12	
SK2066	土坑		土師器：Ⅲ C 瓦類：軒平瓦・丸瓦 漳州窯系青花：Ⅲ C 国産陶器(中世)：備前播鉢・甕・瀬戸天目		茶褐色土	C-2 ～D-1 期	D10	
SK2067	土坑		瓦質土器：破片	景德鎮窯系青花：大Ⅲ(F 群×)	暗灰砂土	C-2 ～D-1 期	D10	
SK2068	土坑		土師器：環 A			A 期	D10	
SK2070	土坑		土師器：環 A・小Ⅲ A I 土師質土器：銅×	国産陶器(中世)：備前甕		A 期	F9	
SK2073	土坑		土師器：環 A(1/2 残存)・Ⅲ C 瓦質土器：火鉢 A・羽釜 弥生土器：磨滅	景德鎮窯系青花：Ⅲ E 国産陶器(中世)：備前甕片・瀬戸瓶×	焼土	C-2 期	F9	
SD2075	溝跡	a	土師器：環 A			AⅢ期	C11・D11	
		b	土師器：環 A 土師質土器：銅 B 須恵質土器：東播系片口鉢	銅銭：皇宋通宝 自然遺物：玉砂利				
SK2077	土坑		土師器：環 A			A 期～	D9	
SD2080	溝跡		国産陶器(中世)：備前壺・信楽壺		遺構一段掘り下げ時 「1 段下げ」に混入有	C-2 ～D-1 期	C11・D11	
		一段下げ 灰褐色土	土師器：環 A・Ⅲ C(極小Ⅲ) 白磁：Ⅲ E	国産陶器(中世)：備前播鉢・壺・甕				
SK2084	土坑		土師器：環 A・小Ⅲ A I	土師質土器：播鉢	褐色土	AⅡ-3 ～AⅢ-1 期	D11	
SK2085	土坑	灰褐色土	白磁：Ⅲ E-4			B～C 期	D9	
SD2090	溝跡		土師器：環 A・小Ⅲ A I 土師質土器：鉢・控鉢	瓦質土器：播鉢 鉄製品：釘	遺構一段掘り下げ時	AⅢ-2 期	D9～G9	
		灰色砂質土	土師器：環 A・小Ⅲ A(完形あり) 土師質土器：播鉢 須恵質土器：甕× 瓦質土器：播鉢	瓦類：平瓦 国産陶器(中世)：備前片 石製品：砥石 動・植物遺体：骨				
SK2094	土坑		土師質土器：銅		茶褐色土	AⅢ期～	D8	
SK2095	土坑		土師器：Ⅲ C・小Ⅲ A 中国陶器：小壺 国産陶器(中世)：備前甕	土製品：土壁 鉄製品：釘 その他：骨製品	遺構一段掘り下げ時	D-1 期	B1	
		黒褐色土	土師器：環 A・Ⅲ B×C・Ⅲ C×B・Ⅲ C・小Ⅲ B(極小)・ 碗 C 瓦質土器：火鉢 龍泉窯系青磁：碗片 白磁：Ⅲ E・Ⅱ b 類・小Ⅱ 景德鎮窯系青花：碗 E 群・Ⅲ E 群	国産陶器(中世)：備前播鉢・短頸壺 土製品：有孔円盤 鉄製品：釘(木片付着)・筒型鉄製品 銅銭：熙寧元宝 ガラス製品：瓶×				火災処理土坑
SK2096	土坑		瓦質土器：播鉢			A 期	G9	
SX2103	整地層		土師器：環 A・碗	瓦質土器：播鉢	I 面目整地層	A 期	G8	
SD2105	溝跡		龍泉窯系青磁：碗 国産陶器：備前甕	鉄製品：釘		AⅢ-2 期	C12・D12	
SK2106	土坑		土師器：環 A・小Ⅲ A I	瓦類：平瓦		A 期	G8	
SD2110	溝跡		土師質土器：銅 B	瓦質土器：鍋		AⅢ-2 期	C12	
SX2111	整地層		龍泉窯系青磁：碗 D・碗Ⅲ		遺構一段掘り下げ時	I 面目整地層	B 期か	F4～F5
			土師器：環 A 片・環 B 片・環 Bn・Ⅲ C(小片(混入×)) 須恵質土器：甕片 土師質土器：火鉢・銅 B 瓦質土器：播鉢 瓦類：丸瓦・平瓦・埴 龍泉窯系青磁：碗(無文)	白磁：壺 国産陶器(中世)：備前(甕片)・備前×常滑(甕) 土製品：土鉢 石器：火打石(チャート・石核×) 鉄製品：釘 自然遺物：玉砂利				
SD2115	溝跡		土師器：環 A 瓦質土器：播鉢 龍泉窯系青磁：碗・破片	白磁：碗 国産陶器(中世)：備前(甕)		AⅢ-2 期	C11	
SX2116	石列		石造物：地輪			D 期	D11	
SD2117	溝跡		出土遺物なし			A 期か	D12	
SD2120	溝跡	褐色土	土師器：環 A・小Ⅲ A 瓦質土器：播鉢	黒色土器：B 類× 朝鮮陶器：壺		AⅢ期	C12 ～F12	

第 121 表 第 97-1 次調査区 遺構出土遺物一覧表⑪

遺構番号	種類	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区
SD2125	溝跡	褐色砂質土	土師器：環 A	石製品：砥石×		A Ⅲ -2 期	D12・E12
SD2130	溝跡		出土遺物なし			A Ⅲ -2 期	E12
SK3000	土坑	褐色土	土師器：環 A・吉備系土師器椀・小皿 A I 土師質土器：銅片 瓦類：平瓦	白磁：碗ⅠⅠ類 鉄製品：釘 自然遺物：玉砂利		A Ⅲ -2 期	G 8
		炭層 下層	土師器：環 A	土師質土器：銅 B			
SP3003	ピット		土師器：環 A			A 期	G 8
SK3005	土坑		土師器：環 A	黒色土器：椀 A		A 期	E8
SD3006	溝跡		土師器環 A(底部片)	瓦類：平瓦		A 期	E8
SK3007	土坑		土師器：環 A	鉄製品：釘	遺構一段掘り下げ時	A 期	F8
		灰色砂質土	土師器：環 A 瓦類：軒平瓦(蓮珠文瓦)・平瓦 龍泉窯系青磁：碗Ⅱ類	国産陶器(中世)：備前搦鉢 石製品：凝灰岩片		A 期	
		茶色土	土師器：環 A	鉄製品：釘		A 期	
SX3009	集石遺構		石製品：石臼(上臼)			A 期	C12
SD3010	溝跡		土師器：環 A 片 国産陶器(中世)：備前搦鉢(16C 以前)			A 期	C12
SP3011	ピット		土師器：環 A 土師質土器：銅 B	土製品：土壁		A 期	B12
SX3015	整地層		土師器：環 A(小片)・大内 A 式土師器皿(Ⅱ式×) 瓦質土器：碗片 瓦類：軒丸瓦	龍泉窯系青磁：碗片 白磁：皿ⅠⅠ類 国産陶器(中世)：備前甕		A Ⅲ -1 期	D12
SK3016	土坑		土師器：環 A	国産陶器(中世)：備前搦鉢・常滑甕		A 期	D12
SK3017	土坑		土師器：環 A 須恵器質土器：東播系片口鉢×・甕(勝間田系) 土師質土器：銅 B	瓦器：椀 瓦類：平瓦 鉄製品：釘		A Ⅲ -1 期	D13

第 122 表 第 97-1E 次調査区 遺構出土遺物一覧表①

遺構番号	種別	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区
SE005	井戸		土師器：環 B・皿 C 瓦質土器：鉢 龍泉窯系青磁：碗 D 類 白磁：環	景德鎮窯系青花：皿 B 国産陶器（中世）：備前鉢× 鉄製品：釘	遺構一段掘り下げ時	D-1-2 期	E16・F16
		裏込（灰色砂質土）	土師器：環 B×・皿 C・皿 C×B 弥生土器：甕片 龍泉窯系青磁：盤 白磁：皿 中国陶器：播鉢	国産陶器（中世）：備前播鉢・壺・甕 石製品：茶臼 鉄製品：釘 銅銭：明道元宝			
		灰色砂質土	土師器：皿 C×B 土師質土器：火鉢 瓦質土器：鉢 弥生土器：甕 龍泉窯系青磁：破片	白磁：破片 景德鎮窯系青花：破片 国産陶器（中世）：備前播鉢・壺・甕 石製品：茶臼・石製容器			
		茶灰色砂質土	土師器：環 B・皿 C・燭台・耳皿 C・碗 C 土師質土器：火鉢（有孔片）・鍋 B 弥生土器：壺× 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦	龍泉窯系青磁：碗片・香炉 中国南部産陶器：鉢 C 国産陶器（中世）：備前大甕 石製品：移石・板状砥石・石製容器			
SE010	井戸	裏込（褐色砂質土）	土師器：環 B・環 Bn・極小皿 Bn・耳皿 Bn・碗 C 瓦質土器：風炉・鍋× 縄文土器：深鉢	瓦類：軒丸瓦・平瓦 漳州窯系青花：破片 国産陶器：備前播鉢・甕	八角形石組みの井戸	D-1-2 期	C17
		裏込（茶灰色砂質土）	石製品：茶臼（上臼・下臼）				
		裏込（褐色土）	鉄製品：釘・火打金				
		枠内（茶灰色土）	土師器：碗 C 瓦質：平瓦片 龍泉窯系青磁：破片	中国陶器：黒軸陶器壺× タイ産陶器：壺 国産陶器（中世）：備前甕×			
		枠内灰色土	龍泉窯系青磁：碗片	国産陶器（中世）：甕			
		枠内灰色粘質土	国産陶器（中世）：備前大甕	鉄製品：五徳・不明			
		枠内礫層	土師質土器：火鉢× 瓦質土器：播鉢・鉢・甕（亀山系×） 瓦類：軒丸瓦 景德鎮窯系青花：碗 漳州窯系青花：碗 中国陶器：褐軸陶器	中国南部産陶器：鉢 C 朝鮮陶器：碗× 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕片 石製品：石臼・石製容器 石造物：火輪・水輪・地輪・宝篋印塔台座・四面仏			
			井戸枠	石製品：井戸枠			
SD012	溝跡		土師器：環 A・皿 C 白磁：皿	国産陶器（中世）：備前播鉢（近世 1 期） 銅銭：皇宋通宝	褐色土	D 期～	F13
SK019	土坑		土師器：環 A 片・環 B 須恵質土器：東播系甕 瓦質土器：火鉢（浅型）・播鉢・鉢 弥生土器：甕 龍泉用系青磁：碗 II 類 同安窯系青磁：皿	白磁：皿 景德鎮窯系青花：皿 F 群 国産陶器（中世）：備前播鉢・壺・水屋甕 鉄製品：釘 石製品：砥石・作業台・石製容器・石臼・茶臼	上層に大礫多数出土 床面より土坑検出 暗褐色土・炭化物・ 焼土を多く含む	D 期	G22
SK020	土坑		土師器：皿 C・小皿 C・耳皿 C 土師質土器：風炉 B 瓦質土器：播鉢・風炉 B 龍泉窯系青磁：碗 E 類・碗 C II 類・碗 C III 類・盤 景德鎮窯系青花：皿 C 群・皿 E 群 漳州窯系青花：碗 C 群 中国陶器：壺・甕（四耳壺）・茶入 朝鮮陶器：碗・德利・鉢 タイ産陶器：鉢	国産陶器（中世）：備前播鉢・備前壺・備前大甕 土製品：容器 石製品：砥石 鉄製品：釘・鏡・環状金具・環状金具（環状部）・鉾・棒 状鉄製品・鉾・釵×、小札・薬研・薬研車輪・兜 銅製品：鍍金具・簪・銅板・取手状・権・権×鍵・素材・ 太鼓型分銅・龍型分銅・天秤皿 鉛製品：素材	火災処理土坑	D-1 期	B15
SK025	土坑		土師器：環 A・環 B・小皿 A 土師質土器：鉢 瓦質土器：火鉢（深鉢） 龍泉窯系青磁：碗 II 類・碗 B IV 類・破片	白磁：碗 V 類× 国産陶器（中世）：備前甕・瀬戸美濃卸皿 鉄製品：釘 土製品：土鍾		B 期	C15
SK029	土坑		出土遺物なし		灰色土	B-2 期	I18
SE030	井戸		土師器：環 A・皿 C・大内 A 式土師器皿・小皿 B・小皿 Bn 土師質土器：鉢 瓦質土器：火鉢（深鉢）・播鉢・大鉢 縄文土器：深鉢 瓦類：平瓦片・丸瓦片 龍泉窯系青磁：碗 B IV 類・碗 I・碗（無文） 景德鎮窯系青花：皿 B	白磁：碗 漳州窯系青花：破片 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕・水屋甕・瀬戸美濃壺 土製品：埴輪 石製品：砥石・礎石 鉄製品：釘	井戸枠抜き取り後の 堆積土 褐色土	D 期	I16
		灰色土	土師器：環 A・灯明芯受け・小片			B 期～	E15
SK039	土坑		土師器：環 A・耳皿 B 弥生土器：壺	同安窯系青磁：碗 I 類 景德鎮窯系青花：破片		C 期	E17・F17
SK040	土坑		土師器：皿 C 須恵器（古墳）：高坏 土師質土器：鍋 C× 縄文土器：破片 瓦類：平瓦	白磁：皿 E・II 景德鎮窯系青花：碗 C 朝鮮陶器：碗・瓶 国産陶器（中世）：備前播鉢・壺・甕 銅製品：銅鏡	遺構一段掘り下げ時	D-1 期	F21
		灰色砂質土	土師器：皿 C 土師質土器：鉢×	瓦質土器：鉢× 国産陶器（中世）：備前甕			
		焼土層	土師器：皿 C 土師質土器：鉢×・鍋・香炉 瓦質土器：鍋 D 白磁：皿 E 群	景德鎮窯系青花：碗 E 漳州窯系青花：皿 国産陶器（中世）：備前甕 石製品：長臼・砥石			
		半截	土師器：皿 C・皿 C×B 瓦質土器：鍋 弥生土器：高坏	景德鎮窯系青花：皿 国産陶器（中世）：備前壺 鉄製品：釘			
SK044	土坑		瓦質土器：破片 瓦類：軒平瓦	国産陶器（中世）：備前播鉢・鉢 石製品：砥石		C-2 期 ～D-1 期	J19
SK050	土坑		土師器：環 A・皿 C 土師質土器：鍋 B 類 瓦質土器：鉢	白磁：破片 石製品：長臼・火打石× 銅製品：鍵	遺構一段掘り下げ時	D-1 期	D13
		暗灰色土（焼土層）	景德鎮窯系青花：碗 E 群（完形）	鉄製品：五徳×			
SK053	土坑		土師器：環 A・大内 A 式土師器皿・環（線刻あり）	石製品：砥石		A III-2 期	E15
SK055	土坑		出土遺物なし			不明	C16
SK060	土坑		土師器：皿 C・小皿 C・皿×碗 C 土師質土器：火鉢（深鉢） 瓦質土器：深鉢・防長系播鉢 龍泉窯系青磁：破片 白磁：破片	中国磁器：碗× 朝鮮磁器：破片 国産陶器（中世）：備前播鉢・鉢 石製品：硯（赤間石）	円礫（大礫）が多数 出土	D-1 期	F15・F16
SK062	土坑		土師器：環 A・小片	石製品：円礫		A 期	D15
SK063	土坑		土師器：大内 A 式土師器皿 須恵器：環 II 瓦質土器：播鉢	龍泉窯系青磁：碗 II 類 白磁：碗Ⅲ類 鉄製品：釘		A 期	D15
SK065	土坑	黒褐色土	土師器：皿 C 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：火鉢 白磁：皿 漳州窯系青花：碗片	朝鮮陶器：船徳利片 国産陶器（中世）：備前水屋甕 石製品：棒状石製品 鉄製品：釘		C 期	K17
SK068	土坑	褐色土	土師器：環 A・小皿 A・I 鉄製品：釘	石製品：硯		A 期	E13
SK070	土坑	褐色土	土師器：環 A・大内 A 式土師器皿× 瓦質土器：播鉢片 龍泉窯系青磁：碗Ⅲ類×・碗 D	白磁：碗・皿 E-2 国産陶器（中世）：備前甕 銅銭：皇宋通宝	焼土・炭を多量に含 む 釘片・銅銭出土	A III-2 期	I25
		明黒褐色土	土師器：環 A				
SK072	土坑	褐色土	土師器：環 A・皿 C・大内 A 式土師器皿 土師質土器：鍋 D・碗 瓦類：平瓦 景德鎮窯系青花：碗 B 群 龍泉窯系青磁：碗 I 類	白磁：皿 E-4 漳州窯系青花：壺 中国南部産陶器：鉢 石製品：火打石	円礫（大礫）	D-1 期	J19・J20
SK073	土坑		龍泉窯系青磁：碗 D 白磁：皿Ⅲ類	銅製品：天秤皿	表面に礫（円礫）を 多数出土	D 期	J25・I25
SK074	土坑		土師器：環 A・環 B・大内 A 式土師器皿 土師器（古墳）：甕 朝鮮陶器：船徳利	国産陶器（中世）：備前播鉢（中世 6 期×・近世 1 期）・甕 鉄製品：釘 銅銭：景祐元宝・政和通宝・開元通宝		D-1 期	A18・B18
SE075	井戸	灰黄褐色土	土師器：環 A			D-1 期	E16・F16
SK076	土坑	黒褐色土	土師器：環 A・環 B×A 瓦類：鬼瓦	国産陶器（中世）：備前播鉢・甕 鉄製品：釘		B 期	K21

第 123 表 第 97-1E 次調査区 遺構出土遺物一覧表②

遺構番号	種別	土色	出土遺物		切り合い	備考	時期	地区	
SK078	土坑		龍泉窯系青磁：碗 B IV 土師器：皿 C・碗 C 瓦類：軒平瓦	景德鎮窯系青花：破片 中国南部産陶器：鉢 C 石造物：水輪		遺構一段掘り下げ時	D 期	J23	
SK082		土坑	土師器：環 A・大内 A 式土師器皿・小皿 A II 土師質土器：鍋 B(底部片) 瓦質土器：播鉢	中国陶器：天目 土製品：土鍾			A III -2 期	G24	
SE085	井戸		出土遺物なし				D-1 期	K24・K25	
SK088	土坑		土師器：環 A・小皿 A I				A 期～	E25・D25	
SE090	井戸	灰黄褐色土	土師器：環 Bn・皿 C・小皿 C 土師質土器：鍋 白磁：碗片・皿 E-2	青磁：把手 国産陶器(中世)：備前播鉢			D-1 期	K22	
SK095	土坑		土師器：皿 C・小皿 C 須恵器(古代)：裏片 土師質土器：火鉢 瓦質土器：深鉢 龍泉窯系青磁：碗×	白磁：皿 D 青磁：碗× 国産陶器(中世)：備前播鉢 鉄製品：釘		楕円形状の土坑	D-1 期	D22・D23	
SK097	土坑	1 層 茶灰色土	国産陶器(中世)：備前壺(近世 I 期・底部大破片)						
		2 層 焼土層	土師器：環 A・小皿 C・皿 C(全て厚手) 瓦質土器：播鉢片 弥生土器：甕	国産陶器(中世)：備前甕(小片) 土製品：土壁			D-1 期	B17	
		3 層 灰色土	土師器：環 A・皿 C・大内 A 式土師器皿	土師器(古代)：環 c					
SK098	土坑	灰黄褐色砂質土	土師器：皿 Bn・小皿 Bn 瓦質土器：火鉢(深鉢) 瓦類：軒丸瓦	鉄製品：釘 銅銭：元符通宝		大礫を多量に含む 鉄製品出土 銅銭出土	B 期	J25	
SK100	土坑		土師器：環 Bn・皿 C 中国陶器：天目	石造物：水輪・相輪		遺構一段掘り下げ時	C-1 期	E25	
		検出	龍泉窯系青磁：破片						
SK105	土坑	黒褐色土	土師器：環 Bn 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世 6 期)	石製品：石製容器 石造物：火輪					
		暗黒褐色土	土師器：皿 C・小皿 C 瓦質土器：羽釜 B 瓦類：軒平瓦・菱文瓦	国産陶器(中世)：備前播鉢・大甕片 鉄製品：釘 土製品：不明土製品		焼土・炭を多く含む SK115 と遺物接合	C 期	J23	
SK109	土坑	灰黄褐色土	土師器：環 A・大内 A 式土師器皿・小皿 A I 小皿 A II 須恵質土器：東播系片口鉢 土師質土器：播鉢	瓦類：軒平瓦 鉄製品：釘		炭化物・焼土を多く含む	A III 期	F25	
SK110	土坑	灰黄褐色土	土師器：大内 A 式土師器皿・碗(吉備系×) 土師器(古代)：環 d × 土師質土器：播鉢 瓦質土器：播鉢 緑釉陶器：皿 弥生土器：高坏 瓦類：平瓦	龍泉窯系青磁：碗 白磁：皿 中国陶器：天目・褐釉陶器壺 朝鮮陶器：甕片 国産陶器(中世)：備前播鉢・備前甕 鉄製品：釘		上層部に円礫(大礫)をまばらに含む	A III 期	C25・D25	
SK115	土坑	暗灰色砂質土	土師器：皿 C 瓦質土器：羽釜(完形)・釜 B 龍泉窯系青磁：碗 D・稜花皿・破片	国産陶器：備前播鉢(中世 6 期) 石造物：空風輪 鉄製品：釘	115 → 105 → 78	中礫(円礫)をまばらに含む 下層付近で五輪塔の一部複数出土	C-2 期	J23	
SK117	土坑		土師器：環 A・皿 C(厚手)・大内 A 式土師器皿Ⅱ式 須恵器(古代)：甕 a 土師質土器：銅片	瓦質土器：播鉢・風炉 A 鉄製品：釘			A III × C2 期	D15	
SK120	土坑		土師器：環 A・台付皿× 土師質土器：銅 瓦類：丸瓦	龍泉窯系青磁：碗Ⅱ類・碗 B IV 類 白磁：碗 A・B		遺構一段掘り下げ時	A III 期	E23・F23	
		暗灰黄褐色土	土師器：環 A・小皿 A I						
		暗黄褐色土	土師器：環 A・大内 A 式土師器皿・小皿 A・小皿 C ・皿(京都産土師器×)	土師質土器：鍋 C × 弥生土器：甕					
SK122	土坑		土師質土器：吉備系・小皿 A II 土師質土器：鍋 B	龍泉窯系青磁：碗Ⅱ類			A 期	A23	
SK124	土坑		土師質土器：環 Bn・小皿 C × B・皿 C(多い) 瓦質土器：播鉢 瓦類：平瓦 龍泉窯系青磁：香炉×	白磁：皿 E-4 景德鎮窯系青花：碗 C 漳州窯系青花：碗 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世 6 期)・壺・甕			D1 期	A20	
SK125	土坑		土師器：環 A・環 A × B・環 B・小皿 A 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：鍋 B 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦	龍泉窯系青磁：碗・稜花皿 国産陶器(中世)：備前播鉢・甕・水屋甕 石製品：砥石再加工品 鉄製品：釘		遺構一段掘り下げ時	B 期	J25	
		1 層 淡褐色土	石製品：石臼(上臼・下臼)						
		黒褐色粘質土	土師器：環 B・環 Bn・耳皿 Bn 須恵器(古代)：裏片 瓦質土器：火鉢(胴部)	弥生土器：甕・下城式 瓦類：平瓦 国産陶器(中世)：備前播鉢・甕					
		暗灰黄褐色砂質土	土師器：環 A 鉄製品：釘	国産陶器(中世)：備前播鉢					
		3 層 暗灰黄褐色土	土師器：環 Bn	国産陶器(中世)：備前播鉢					
		4 層 暗灰色土	土師器：小皿 Bn 須恵器(古代)：裏片 土師質土器：銅片(外面格子目) 龍泉窯系青磁：碗・碗Ⅱ類	白磁：皿 D 類 国産陶器(中世)：備前播鉢 石製品：砥石					
		5 層 淡灰色砂質土	土師器：環 B 土師質土器：鉢	石製品：砥石					
		7 層 暗褐色土	土師器：環 A						
		10 層 黒褐色土	土師質土器：火鉢	土製品：土壁					
SK126	土坑		土師器：環 A・環 B・大内 A 式土師器皿・燭台 土師器(古代)：環 c 須恵質土器：東播系片口鉢	瓦質土器：火鉢 鉄製品：釘		礫が上層より多量出土	B 期～	I23	
SP133	ピット		土師器：破片	土師質土器：銅片			A 期～	J22	
SK140	土坑		土師器：環 A・環 B・皿 C・大内 A 式土師器皿 瓦質土器：破片 龍泉窯系土器：碗 D 国産陶器(中世)：備前	石製品：砥石 鉄製品：釘 銅銭：洪武通宝		遺構一段掘り下げ時	D-1 期	C14	
		1 層 茶褐色土	土師器：環 A・皿 C 瓦質土器：播鉢・銅片 景德鎮窯系青花：碗Ⅱ 白磁：碗 B・皿 E	景德鎮窯系青花：皿 E 中国陶器：天目 国産陶器(中世)：備前甕片					
		2 層 褐色土	土師器：環 A・環 B 瓦質土器：破片	国産陶器(中世)：備前破片 鉄製品：釘					
		3 層 黄褐色土	瓦質土器：破片						
SK145	土坑		土師器：環 B・皿 C(厚手)・小皿 Bn 土師質土器：鍋 B・鉢 瓦質土器：火鉢(深鉢)・播鉢・鉢・把手付銅 龍泉窯系青磁：碗・碗(C III)・皿・破片 白磁：皿 景德鎮窯系青花：碗・皿・破片	漳州窯系青花：碗・破片 中国南部産陶器×：碗× 朝鮮陶器：甕・船徳利・碗 国産陶器(中世)：備前壺・甕・徳利 石製品：砥石			C 期	E18	
SP148	ピット		石製品：砥石			褐色土	不明	J23	
SD150	溝跡		土師器：皿 C・大内 A 式土師器皿 龍泉窯系青磁：碗 D・破片 中国陶器：褐釉陶器片	朝鮮陶器：甕・壺・船徳利 国産陶器(中世)：備前播鉢(近世 I 期)・甕 鉄製品：釘	100 → 150	遺構一段掘り下げ時	D-1 ～ 2 期	C11	
		2・3 層 灰色土	土師質土器：破片			道路跡を切る東西溝			
		1 層 茶褐色土	瓦質土器：鍋(格子目文) 中国陶器：片	石製品：硯(赤間)					

第124表 第97-1E 次調査区 遺構出土遺物一覧表③

遺構番号	種別	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区
SK155	土坑	灰色焼土層	土師器：環A・皿C 瓦質土器：火鉢・播鉢 瓦類：磚	景德鎮窯系青花：破片 漳州窯系青花：破片		D-1期～	E・F18
		灰褐色焼土層	土師器：皿C 土師質土器：火鉢 瓦質土器：火鉢	漳州窯系青花：皿 鉄製品：釘			
		黄褐色土	土師器：皿C 瓦質土器：火鉢	弥生土器：甕 国産陶器（中世）：備前甕			
		褐色焼土層	景德鎮窯系青花：碗C				
		暗灰色土	土師器：環B・皿C・燭台・小皿C 土師質土器：火鉢 瓦質土器：火鉢 龍泉窯系青磁：碗B IV 白磁：碗B・皿E・II	景德鎮窯系青花：皿C・小鉢×蓋 中国南部産陶器：鉢 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕・鉢・美濃天目 石製品：砥石			
SK170	土坑	礫層	土師器：破片	国産陶器（中世）：備前甕（底部）		C-1期～	D22
SP174	ピット		土師質土器：鍋 土師器：環A・皿C	銅銭：天聖元宝	褐色土	C期	I24
SK180	土坑		土師器：環Bn・皿C・燭台・小皿C・碗C 土師質土器：鍋・鉢・鉢・深鉢・香炉 瓦質土器：火鉢（深鉢）・鉢・釜・足鍋・播鉢 瓦類：軒平瓦・瓦瓦・鬼瓦×・軒丸瓦・丸瓦・平瓦・埴 龍泉窯系青磁：破片 景德鎮窯系青花：碗E群・碗B群×・皿E群・五彩 白磁：碗（森田E群×）、小坏 緑釉陶器：破片 中国南部産陶器：鉢C・蓋	朝鮮陶器：壺・碗・無釉陶器碗 国産陶器（中世）：備前（播鉢・播鉢（中世3a期・中世4b期×）・甕・平鉢・壺）、瀬戸美濃天目・水屋甕・常滑甕× 土製品：壁土・輪羽口・砂岩砥石・土鍾 石製品：輪羽口・板状砥石・石製容器・石臼（上臼・下臼）・火打石× 石造物：空風輪・地輪 鉄製品：板状鉄製品・小刀・滓×	南側に円礫が集中している	D-1期	H17 ～18 I17～18
SK190	土坑	褐色土	土師器：皿C 土師器（古墳）：甕 古式土師器：甕A	土師質土器：破片 国産陶器（中世）：備前甕 鉄製品：釘		C期	E16
SK195	土坑	灰色砂質土	土師器：環A・環B 土師質土器：鍋B	龍泉窯系青磁：破片 国産陶器（中世）：備前播鉢	195→75	B期	E16
SE205	井戸		土師器：環A・皿C・大内A式土師器皿・小皿A 土師器（古代）：環d 古式土師器：高坏 土師質土器：鍋・鉢・風炉 須恵器（古代）：環c 須恵質土器：東播系 瓦質土器：播鉢・片口鉢	瓦類：平瓦 龍泉窯系青磁：碗II 白磁：碗 国産陶器（中世）：備前甕 土製品：土鍾 自然遺物：玉砂利 鉄製品：釘	遺構一段掘り下げ時	C期	I19・20
		暗灰黄褐色土	土師器：環A・小皿A 瓦質土器：風炉A 龍泉窯系青磁：碗	国産陶器（中世）：備前（播鉢・甕）、瀬戸御皿・天目 土製品：土鍾			
		褐色土	土師器：環A				
		井筒	銅銭：銅銭（さし銭）				
SK215	土坑		土師器：環A 瓦質土器：火鉢	国産陶器（中世）：備前甕片 石製品：石臼	石白礫出土	A期	J19
SK220	土坑		土師器：環B・大内A式土師器皿 土師器（古墳）：甕× 土師質土器：鍋B1 瓦質土器：鍋・鉢・鉢・播鉢 龍泉窯系青磁：棧花皿	白磁：環 国産陶器（中世）：備前甕片 鉄製品：釘 土製品：土鍾		B期	J23
SE225	井戸		土師器：環A	瓦質土器：火鉢（浅型B）	遺構一段掘り下げ時	C期	G16・17
		灰褐色土	龍泉窯系青磁：碗B IV・碗（C II類・D I類・D類）・皿・盤 白磁：皿D類・皿D・小坏 朝鮮陶器：象底青磁碗	国産陶器（中世）：備前播鉢 鉄製品：釘			
		灰色砂質土	土師器：環A・小皿C	国産陶器（中世）：備前播鉢			
SK230	土坑		土師器：環A・碗C 龍泉窯系青磁：破片 白磁：碗V×VII・破片	中国陶器：天目 土製品：輪羽口 鉄製品：釘	褐色土	D期	H17
SK235	土坑		出土遺物なし			不明	J23
SK240	土坑		土師器：環B・皿Bn・皿C・燭台・小皿B 土師器（古墳）：小型丸底壺 瓦質土器：深鉢	白磁：皿D×（八角）・皿E 国産陶器（中世）：備前播鉢 鉄製品：釘	遺構一段掘り下げ時	C-1期	J23
		礫層	土師器：環B・環Bn・皿C・燭台B・燭台C・小皿Bn 須恵器（古代）：甕片 土師質土器：鍋・鉢・火鉢・火鉢× 瓦質土器：火鉢A・火鉢（浅鉢）・火鉢（深鉢）・播鉢・甕・鍋C・鍋B・高坏 弥生土器：甕（後期） 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦・平瓦（被熱）・鬼瓦 龍泉窯系青磁：碗	白磁：皿E2 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕 石製品：石鍋 石造物：空風輪・水輪 鉄製品：釘 土製品：土鍾	礫を大量に含む 五輪塔出土		
SK250	土坑		土師器：皿C・小皿B・小皿C 瓦質土器：播鉢 弥生土器：甕（後期） 龍泉窯系青磁：破片	景德鎮窯系青花：皿B・皿C 国産陶器（中世）：備前播鉢（中世6期） 鉄製品：釘 土製品：土鍾		C期	J21
SK255	土坑		土師器：環A・環B・皿C・小皿C・大皿C・碗C 土師質土器：鍋C・鍋D・深鉢 瓦質土器：深鉢・火鉢・鉢 弥生土器：高坏 瓦類：軒平瓦・平瓦・鬼瓦 龍泉窯系青磁：碗B IV 白磁：碗	景德鎮窯系青花：碗D 漳州窯系青花：碗・皿C 中国陶器：天目碗 朝鮮陶器：碗 石製品：砥石・再加工品・石臼（上臼・下臼） 鉄製品：釘 土製品：土鍾	遺構一段掘り下げ時	D期	G21 H21
		1層	土師器：皿C・碗C 国産陶器（中世）：備前×タイ産陶器片	鉄製品：釘			
		礫層	土師器：環A・環B・皿C 須恵器（古代）：甕片 土師質土器：鍋D 瓦質土器：深鉢 弥生土器：甕・高坏 龍泉窯系青磁：碗	青磁：碗 白磁：碗 景德鎮窯系青花：碗 国産陶器：備前播鉢・瀬戸壺× 鉄製品：釘			
			土師器：環B・燭台・皿C 土師器（古墳）：高坏 土師質土器：鍋C 瓦質土器：火鉢（深鉢）・鉢	弥生土器：甕・高坏 龍泉窯系青磁：碗・小碗 石造物：空風輪			
		灰褐色土	土師器：環A 龍泉窯系青磁：破片	白磁：破片 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕			
		灰色砂質土	土師器：皿C 龍泉窯系青磁：破片	国産陶器（中世）：備前播鉢			
		トレンチ内	土師器：環Bn・皿C 土師質土器：香炉 瓦質土器：火鉢 瓦類：軒丸瓦・鳥衾×	龍泉窯系青磁：破片 中国南部産陶器：鉢B 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕・壺			
			土師器：環B・皿C 土師質土器：深鉢 瓦質土器：火鉢（深鉢）・鉢 龍泉窯系青磁：碗 白磁：皿 景德鎮窯系青花：碗C・皿B	漳州窯系青花：碗 華南三彩：壺片（緑）× 中国陶器：小皿 鉄製品：釘 その他：ヒスイ		D期	J18・19
SK265	土坑		土師器：皿C 瓦質土器：鉢×	国産陶器（中世）：備前甕	遺構一段掘り下げ時	D-2期	A18
		暗灰色土	土師器：皿C・小皿C・碗C 瓦質土器：火鉢 青白磁：碗B・梅瓶 朝鮮陶器：碗	国産陶器（中世）：備前播鉢 石製品：砥石 鉄製品：釘			
		礫層	土師器：皿C・碗C 瓦類：平瓦 白磁：皿E4 景德鎮窯系青花：菊皿・皿F群	漳州窯系青花：破片 国産陶器（中世）：備前播鉢・壺・甕・瀬戸天目 鉄製品：釘			
SP266	ピット	褐色土	土師器：環A片・皿C（薄手）	土師質土器：鍋B（底部片）		C期	H24
SK270	土坑		鉄製品：刀子・毛抜き×	土製品：土鍾	遺構一段掘り下げ時	C期	C21・D21
		褐色土	土師器：環B・皿C 土師質土器：鍋 瓦類：丸瓦 龍泉窯系青磁：碗D（内面型文様）	景德鎮窯系青花：碗E 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕・常滑 鉄製品：釘 銅銭：嘉祐通宝	集石群		

第 125 表 第 97-1E 次調査区 遺構出土遺物一覧表④

遺構番号	種別	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区	
SK275	土坑		土師器：環 B・皿 C 瓦質土器：深鉢 瓦類：軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗	景德鎮窯系青花：碗 白磁：碗 中国南部産陶器：合子 銅銭：熙寧元宝	280 内	C 期	J20	
SK280	土坑		土師器：環 B・皿 C・碗 C 土師質土器：鉢・鍋 B 底部片 須恵質土器：勝間田・亀山系甕 瓦質土器：鍋（タタキ）・播鉢 弥生土器：壺（丹塗×） 龍泉窯系青磁：碗 B 皿・碗 C II・輪花皿 青磁：皿産地不明	白磁：皿 E・V・破片 景德鎮窯系青花：碗 中国南部産陶器陶器：鉢 C 朝鮮陶器：碗 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕・瀬戸壺 石製品：石製容器 石造物：火輪	250 内	D 期	J21	
SP282	ピット		鉄製品：不明		褐色土	不明	G23	
SK285	土坑		出土遺物なし			D-1～2 期	A19-A20	
SK295	土坑		土師器：皿 C（厚手） 瓦質土器：火鉢	国産陶器（中世）：備前甕	遺構一段掘り下げ時	D 期	J19	
		裏込	土師器：皿 C（e）					
		暗褐色土	土師器：皿 C（完形）	国産陶器（中世）：備前播鉢				
		暗茶灰色土	土師器：皿 C	国産陶器（中世）：備前播鉢				
		黒褐色土	土師器：極小皿・皿 C・小皿 C・碗 C 瓦質土器：播鉢・羽釜 白磁：碗 D・皿 E-2	景德鎮窯系青花：碗・皿 E・皿 C 漳州窯系青花：碗 C 群 その他：ヒスイ				
		石組裏込	土師器：皿 C 朝鮮陶器：碗					
		黄褐色土（ベルト 3～4 層）	土師器：皿 C					
		石組	石製品：不明	石造物：水輪				
SK320	土坑		鉄製品：釘 土製品：土鍾	銅銭：祥符元宝	遺構一段掘り下げ時 炭化物含む	C-2 ～D-1 期	I18・J18	
		焼土	土師器：皿 C 瓦質土器：火鉢 龍泉窯系青磁：碗・稜花皿・香炉 白磁：碗・皿 E・V	景德鎮窯系青花：碗 C・碗 D× 朝鮮陶器：碗 国産陶器：備前播鉢・瀬戸灰軸蓋				
SK325	土坑		土師器：環 A・環 B・皿 C 瓦質土器：火鉢・深鉢 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦（加工品×） 龍泉窯系青磁：稜花皿 同安窯系青磁：碗 I 白磁：皿 E・皿 E-2・環 景德鎮窯系青花：碗 C・皿 E・破片	中国磁器：碗 朝鮮陶器：碗 国産陶器（中世）：備前播鉢（中世 6 期）・備前甕片 石製品：輪羽口 鉄製品：釘 土製品：土鍾	暗褐色土	C-2 期	J17・18	
SK330	土坑		土師器：小皿 Bn・皿 C 白磁：皿 D（八角）・皿 E 景德鎮窯系青花：破片	中国陶器：水注 鉄製品：釘	遺構一段掘り下げ時	D-1～2 期	J21	
		礫層	土師器：環 B・皿 C・小皿 C 瓦質土器：鍋 B・火鉢 瓦類：軒平瓦 白磁：皿 E・皿 D（八角） 景德鎮窯系青花：碗 E 群×・破片 中国陶器：黒釉陶器燭台・灯明皿	国産陶器（中世）：備前播鉢・鉢× 土製品：製塩土器 石造物：火輪 鉄製品：釘 動・植物遺体：獣骨	円礫（大）がレンズ状に堆積している褐色土（炭微量 SK255 より炭が少ない）			
SK335	土坑	1 層 灰色土	出土遺物なし	須恵器（古代）：甕	円礫か 楕円形に回るプラン×	C-2～D 期	I17・J17	
		2 層 暗灰色土	出土遺物なし					
SK348	土坑		土師器：環 A・小皿 A・I 須恵器質土器：東播系甕 瓦質土器：銅	瓦器×：碗 国産陶器（中世）：常滑鉢×		A Ⅲ -1 期	H23	
SP349	ピット		土師器：環 A・小皿 A・I 白磁：皿 V×Ⅷ	国産陶器（中世）：常滑鉢×	褐色土	A 期	H23	
SK355	土坑		土師器：皿 C・大内 A 式土師器皿片 土師質土器：播鉢 瓦質土器：深鉢	瓦類：埴 国産陶器（中世）：備前甕		D-1～2 期	A19-A20	
SP376	ピット		土師器：環 A(2/3 残存) 土師質土器：鍋 D	国産陶器（中世）：備前播鉢・甕片 石製品：砥石・硯	褐色土	B～C 期	E24	
SK385	土坑		景德鎮窯系青花：碗・皿 B 国産陶器（中世）：瀬戸小壺	鉄製品：釘 土製品：土鍾	遺構一段掘り下げ時	C 期	I15	
		茶褐色土	土師器：皿 C 土師質土器：鍋 景德鎮窯系青花：碗・皿 B	国産陶器（中世）：瀬戸水滴×・瀬戸美濃小壺× 鉄製品：刀子	焼土を多量に含む			
SK390	土坑		土師器：環 A・環 B 瓦質土器：銅 龍泉窯系青磁：碗 E	白磁：破片 景德鎮窯系青花：皿 B 朝鮮陶器：船徳利片	中層（2 層）～下層（5 層）にかけて 西側に円礫が集中	B 期	F18	
		4 層	白磁：碗	国産陶器（中世）：備前播鉢				
		8 層	土師質土器：銅片	瓦類：鬼瓦				
SK395	土坑	1 層 灰黄色土	瓦質土器：深鉢片× 龍泉窯系青磁：碗 E・盤 中国陶器：大目	石造物：相輪 鉄製品：釘		C 期頃か	E15	
SJ405	埋設遺構		土師器：環 A 片・環 B・環 Bn・大内 A 式土師器皿（IV 式）・小皿 B・小皿 Bn 瓦質土器：火鉢	国産陶器（中世）：備前播鉢・播鉢（中世 6 期）・甕	礫多い	B 期	J22	
SK410	土坑		土師器：皿 C・皿 C（薄手）・小皿 B 須恵器（古代）：甕 土師質土器：鍋 龍泉窯系青磁：碗 II・碗 D×E×・稜花皿 景德鎮窯系青花：碗 C	国産陶器（中世）：備前甕 土製品：土壁 石製品：砥石 鉄製品：容器	410→155	灰色土	C-1 期	F18
SK420	土坑		土師器：環 A・環 A 片・大内 A 式土師器皿・燭台・吉備系土師器皿 土師質土器：播鉢×・銅× 龍泉窯系青磁：皿	国産陶器（中世）：瀬戸花入× 鉄製品：釘 土製品：土鍾		A Ⅲ -2 期	B13	
SK425	土坑		土師器：環 Bn・皿 C（極薄）	国産陶器：備前播鉢（中世 3 期）	暗褐色土	D-1～2 期	A19-A20	
SK435	土坑		白磁：皿 E・II		遺構一段掘り下げ時	D-1 期	B19-A19	
		灰黄褐色土	土師器：環 Bn・皿 C・皿 C(e) 土師器（古代）：金叢・蓋 古式土師器：高坏× 土師質土器：鍋 C 瓦質土器：火鉢（15C 浅型火鉢 A）	龍泉窯系青磁：皿・稜花皿 白磁：皿 E 青白磁：小壺× 国産陶器（中世）：備前播鉢 鉄製品：不明				
		灰色粘質土	龍泉窯系青磁：碗（小坏）	同安窯系青磁：碗				
SK440	土坑		土師器：環 A・環 B・皿 C・大内 A 式土師器皿片・小皿 A・小皿 C 瓦質土器：深鉢 瓦類：軒丸瓦 龍泉窯系青磁：碗 E	漳州窯系青花：碗 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕		C-2 ～D-1 期	A20	
SP441	ピット	黒褐色土	白磁：碗 C・I×			A 期	E24	
SP449	ピット	褐色土	土師器：皿 C・小皿 C			C 期	C24	
SK450	土坑		土師器：環 Bn 瓦類：軒平瓦	龍泉窯系青磁：碗 D 石製品：容器	遺構一段掘り下げ時	C-1 期	I17	
		茶褐色土	土師器：環 B・小皿 C 弥生土器：高坏 龍泉窯系青磁：碗 B IV	白磁：碗 中国南部産陶器：皿 国産陶器（中世）：備前甕				
		暗灰黄褐色土	土師器：環 B・環 Bn・燭台 土師質土器：深鉢 瓦質土器：火鉢・深鉢	龍泉窯系青磁：碗 II 景德鎮窯系青花：碗				
		淡灰黄褐色土	白磁：碗・皿 D（八角）					
SK455	土坑		土師器：環 Bn・皿 C	タイ産陶器：壺（四耳壺×）		D-1 期	K7	
SD472	溝跡		土師器：環 A・環 B・皿 C・碗 C 龍泉窯系青磁：碗 白磁：碗 中国陶器：褐釉陶器片 朝鮮陶器：碗	国産陶器（中世）：備前播鉢・甕 土製品：土鈴 石製品：火打石 鉄製品：釘		D-1 期	C21・D21	
SK473	土坑		土師器：環 A・環 B・小皿 C×・燭台 B 須恵質土器：東播系片口鉢 土師質土器：鍋 B・鍋 E・播鉢 瓦質土器：深鉢片	弥生土器：破片 龍泉窯系青磁：碗 国産陶器（中世）：備前播鉢（中世 4 期）・壺・甕・常滑× 備前甕 鉄製品：釘	黒褐色土一段下け時に大礫を多量に検出	D-1 期	I21	

第126表 第97-1E次調査区 遺構出土遺物一覧表⑤

遺構番号	種別	土色	出土遺物		切り合い	備考	時期	地区
SK475	土坑		土師器：燭台 瓦質土器：防長系播鉢・火鉢・蓋	土製品：玉砂利		下層付近に円礫（大礫と凝灰石）	C期	F18
SK486	土坑		土師器：皿C 土師質土器：鉢 瓦質土器：播鉢 龍泉窯系青磁：碗BIV	景德鎮窯系青花：皿・端反碗 中国陶器：褐釉裏片 鉄製品：釘			D期	K15
SK515	土坑		土師器：環A・環B・小皿A 瓦質土器：播鉢 弥生土器：甕・破片 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦	龍泉窯系青磁：碗(15C) 国産陶器(中世)：備前播鉢・甕 石製品：石臼(上臼) 鉄製品：釘		遺構一段掘り下げ時	B期	H18・G18
		2層	土師器：小皿B					
		3層	土師器：破片	国産陶器(中世)：備前鉢×				
		6層	土師器：環B(完形) 瓦質土器：鉢×	瓦類：軒平瓦				
SP519	ピット		白磁：壺Ⅲ・3類×				A期	E13
SK520	土坑		土師器：環A・環B・環Bn(完形)・小皿A 土師質土器：鍋×	瓦類：軒丸瓦 龍泉窯系青磁：碗Ⅱ		遺構一段掘り下げ時	B-2期	H16・H17
		暗灰褐色土	土師器：環B・環Bn(完形)	瓦類：軒丸瓦				
SK525	土坑		土師器：環A(多量)・小皿AⅠ・皿 土師質土器：鍋B1 瓦質土器：播鉢 龍泉窯系青磁：碗Ⅱ	白磁：水注×(把手) 国産陶器(中世)：備前甕 石製品：石鍋 鉄製品：釘		褐色土 炭と灰を含む	A期	E23
SE530	井戸		土師器：皿C・燭台C 瓦質土器：火鉢 景德鎮窯系青磁：碗 白磁：皿	景德鎮窯系青花：碗E 漳州窯系青花：碗・皿C 国産陶器(中世)：備前鉢 石製品：軽石			D-1期	C17
SK535	土坑	東側	土師器：環A・小皿AⅠ・吉備系統・京都産へそ皿・皿C	瓦質土器：羽釜		炭・焼土・土器片を 多量に含む	AⅢ-1期	H22
			土師器：環A・小環A・小皿AⅠ 弥生土器：高杯(中期) 龍泉窯系青磁：碗Ⅱ	白磁：皿V×Ⅶ 鉄製品：釘				
SK540	土坑	灰黄褐色土	土師器：環A・皿C				B期～	H18・H18
SK545	土坑		土師器：環B・皿C(9割以上)・燭台C・小皿C 須恵器(古代)：甕 土師質土器：鍋 瓦質土器：碗 弥生土器：甕×(後期) 瓦類：軒丸瓦・丸瓦 龍泉窯系青磁：碗D・碗B 白磁：皿E-2・皿E-5	景德鎮窯系青花：皿E 漳州窯系青花：皿E 中国南部産陶器陶器：鉢 朝鮮陶器：碗(多数) 国産陶器(中世)：備前播鉢(4期・近世1期)・甕・鉢 石製品：石製容器 鉄製品：釘 木製品：漆器椀		C-2 ～D-1期	H18・J18	
		土師器：環A・皿C・大内A式土師器皿・小皿AⅠ・小皿C 土師質土器：鍋BⅠ	龍泉窯系青磁：碗Ⅰ・碗Ⅲ類×Ⅱ類・盤	褐色土	C期			B23・C23
SK570	土坑		土師器：環A・小皿A・小皿AⅠ・白色系土師器皿(京都系×) 須恵器質土器：東播系片口鉢 土師質土器：鍋B1・播鉢	瓦器：碗 龍泉窯系青磁：碗Ⅱ・碗BⅢ 鉄製品：釘		暗灰色土	AⅢ-1期	D22 ～F22
SK572	土坑		須恵質土器：片口鉢				A期	E24
SP573	ピット		土師器：大内A式土師器皿×	石製品：砥石		褐色土	A期	E23
SD585	溝跡		土師器：環A・皿C・白色系土師器 土師質土器：鍋B格子タタキ(大)体部片 龍泉窯系青磁：稜花皿・破片 景德鎮窯系青花：碗C・碗E	中国陶器×：皿×			C期	H22
SK590	土坑	灰褐色土	土師器：環A				A期	G18
SP597	ピット		土師器：破片				不明	D18
SJ600	埋納遺構		中国陶器×国産陶器：華瓶				AⅡ～Ⅲ期	F14
SK605	土坑		土師器(古代・中世)：環c×	白磁：碗 景德鎮窯系青花：碗B×	610→605	S-605 S-465と重複 暗灰褐色土	C～D期	D14
		土師器(古墳)：高杯 土師質土器：鍋 瓦質土器：播鉢・火鉢・碗 瓦類：碗(在地系×) 龍泉窯系青磁：碗D	国産陶器(中世)：瀬戸天目碗 土製品：壁土(多) 鉄製品：釘					
SK610	土坑		土師器：環A 須恵器(古代)：裏片 土師質土器：釜 須恵質土器：東播系片口鉢・甕 瓦質土器：火鉢・風炉A×・香炉	白磁：皿E・Ⅱ 漳州窯系青花：皿C 国産陶器(中世)：備前甕・瀬戸皿 石製品：砥石・玉砂利(白) 鉄製品：釘	610→605	暗灰褐色土	C～D期	D14
		土師器：環A 土師質土器：鍋(スス)	瓦質土器：播鉢 鉄製品：釘					
SK615	土坑		土師器：環A 土師質土器：鍋(スス)	瓦質土器：播鉢 鉄製品：釘		完形土師器出土	A期	E13
SK620	土坑		土師器：環A 須恵質土器：東播・勝間田系	龍泉窯系青磁：碗Ⅰ類 鉄製品：鉄釘		遺構一段掘り下げ時	AⅢ-1期	E14
		暗灰色土(下層)	土師器：環A	弥生土器：破片				
SK625	土坑		土師器：環A・小皿AⅠ・小皿AⅡ 土師質土器：鍋B1 瓦質土器：播鉢 龍泉窯系青磁：碗Ⅱ・花入	白磁：皿D・破片 青白磁：梅瓶 国産陶器(中世)：備前裏片 鉄製品：釘		灰褐色土	AⅢ-1期	D12
SP627	ピット		土師器：環A小片・皿C(薄手)			黒褐色土	B期	C23
SK630	土坑		土師器：環A・環B・皿C・小皿A・小皿B 須恵器(古代)：甕a 瓦質土器：播鉢	国産陶器(中世)：備前播鉢 鉄製品：釘 土製品：土鍾		暗灰褐色	C-1期	C13
SJ635	埋納遺構		土師器：環A片 白磁：碗	鉄製品：十能			A期	B23
SK640	その他		土師器：環A・吉備系統・小皿A・京都産・C系(搬入×) 土師器(古代・中世)：企救型甕 土師質土器：羽釜・鍋 瓦質土器：羽釜B 瓦類：軒丸瓦・丸瓦 龍泉窯系青磁：碗	白磁：碗 朝鮮陶器：船徳利 中国陶器：壺(薄手) 石製品：玉砂利(黒) 鉄製品：釘		土師器小片多量に含む	C-2期	H23・H24
SK676	土坑		土師器：環B			床面直土から小型の土師皿出土。ピットに切られる。埋土は細礫を多く含む	B期	A24
SP681	ピット		土師器：皿C・A片			褐色土	C期	B23
SK690	土坑		土師器：環A・環B・環Bn・皿C・燭台・小皿Bn・耳皿C・碗 土師器(古墳)：甕A 土師質土器：鍋・浅型火鉢B 瓦質土器：深鉢・深鉢A・鍋 瓦類：軒平瓦・軒丸瓦 龍泉窯系青磁：碗D×E類・碗BIV・稜花皿 白磁：碗IV類・皿E-2類	景德鎮窯系青花：碗・小杯 中国陶器：天目碗 国産陶器(中世)：備前播鉢(中世5b期)・播鉢(中世6a期) 石製品：砥石 鉄製品：釘 土製品：土鍾		遺構一段掘り下げ時	D-1期	G21・H21
		礫層 外側	土師器：環Bn 土師器(古代・中世)：高杯 出土遺物なし	土師質土器：鍋D 弥生土器：高杯				
SK700	土坑	暗灰色土				S-570内	C期	F23
SK705	土坑		土師器：環A片・皿C・大皿C 中国南部産陶器：鉢B	国産陶器(中世)：備前甕		遺構一段掘り下げ時	C期	C13
			土師器：環A・環B・環BnⅠ～Ⅱ・皿C・小皿A・小皿AⅡ・小皿B 土師質土器：播鉢 龍泉窯系青磁：稜花皿・破片 白磁：碗Ⅶ類	中国陶器：天目 国産陶器(中世)：備前破片 土製品：土壁 石製品：玉砂利				
		ベルト1～3層	瓦質土器：香炉 縄文土器：深鉢(後期)	龍泉窯系青磁：碗Ⅲ類 鉄製品：釘				
		ベルト4層～5層	瓦質土器：片					
SK720	土坑	暗褐色土	土師器：環A(小片のみ)・甕×	瓦質土器：片			A期	G22
SK722	土坑		土師器：環A・小皿A	龍泉窯系青磁：破片		表面土に石(円礫)が多数検出。出土状況はバラバラ	D-1期	H21・I21

第 127 表 第 97-1E 次調査区 遺構出土遺物一覧表⑥

遺構番号	種別	土色	出土遺物		切り合い	備考	時期	地区
SK723	土坑		土師器：環 A・大内 A 式土師器皿 須恵質土器：東播系片口鉢片 土師質土器：鍋 B・火鉢× 瓦質土器：播鉢・火鉢	弥生土器：甕底部（後期） 瓦類：軒丸瓦 国産陶器（中世）：備前甕 石製品：砥石		表面土に石（円礫） が多数検出。出土状 況はバラバラ	A Ⅲ期	I23
SP726	ピット		銅銭：聖元元宝			銅銭出土	不明	E12
SP735	ピット		瓦質土器：鉢× 瓦器：碗 弥生土器：甕（後期）	国産陶器（中世）：甕・瀬戸鉢 銅製品：不明			A 期～	G23
SK740	土坑		石製品：櫛羽口		330 → 740 → 245		不明	I21
SK745	土坑		瓦類：斜格子叩き丸瓦（古代瓦） 龍泉窯系青磁：碗 景徳鎮窯系青磁：破片	白磁：碗 景徳鎮窯系青花：碗 漳州窯系青花：碗		褐色土	B・C 期～	F13
SK750	土坑	上層	土師器：環 A（底部厚い）	須恵質土器：東播系片口鉢			AⅢ-1～2期	G13
		ベルト上層	土師器：環 A	須恵質土器：東播系片口鉢				
		ベルト下層	土師器：環 A 土師質土器：鍋	瓦質土器：片				
SK755	土坑		土師器：環 A・環 B・皿 C・燭台 土師器（古代）：碗 C 瓦類：平瓦	国産陶器（中世）：備前播鉢（中世 6 期）、破片 石製品：礎石 銅銭：元豊通宝・皇宋通宝		遺構一段掘り下り時	C-2 ～D-1 期	I17・I18
		灰黄褐色土	土師器：環 A・環 B・皿 C・燭台 土師器（古代）：碗 c 白磁：皿 E-5・皿 E-2	中国陶器：天目 国産陶器（中世）：備前播鉢				
SP762	ピット		石製品：砥石				不明	K18
SK765	土坑	1 層 黒褐色土	土師器：環 B 片・皿 C 土師質土器：鍋 瓦質土器：火鉢	景徳鎮窯系青花：碗 C・皿 C 中国陶器：天目碗・黒軸陶器片 国産陶器（中世）：備前甕	765 → 295		D-1 期	J18
		2 層 黄褐色土	土師器：皿 C 瓦質土器：播鉢・火鉢 龍泉窯系青磁：碗・火鉢	景徳鎮窯系青花：碗 D 中国陶器：天目碗				
		3 層 暗灰色土	土師器：環 B・皿 C（厚手）・小皿 C 須恵器：壺 土師質土器：火鉢 瓦質土器：鍋・風炉× 龍泉窯系青磁：破片	青白磁：皿 E 類 景徳鎮窯系青花：碗 D・皿 C・皿 B 中国南部産陶器：鉢 朝鮮陶器：船徳利・瓶 国産陶器（中世）：備前播鉢				
SK770	土坑	礫層	土師器：環 B・皿 C・小皿 C 土師質土器：深鉢・鉢・火鉢 縄文土器：深鉢 弥生土器：甕・壺 瓦質土器：鉢 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦・丸瓦・平瓦・埴瓦 景徳鎮窯系青花：碗・皿 白磁：皿 E 群 朝鮮陶器：瓶・破片	中国陶器：瓶 国産陶器（中世）：瀬戸天目・備前（壺・平鉢） 国産陶器（近世）：備前（播鉢・甕・壺） 石製品：棒状石製品・砥石・石臼（上臼・下臼） 石造物：地輪 鉄製品：蓋 銅製品：不明 土製品：土鏝	775 → 770 → 180	SK180 下層より検出	D-1 期	H17・ H18
		礫層 2	土師器：環 A・皿 C・小皿 C・燭台・碗 C 土師質土器：鉢 瓦類：軒平瓦・軒丸瓦・丸瓦 龍泉窯系青磁：碗 景徳鎮窯系青花：皿 漳州窯系青花：皿 C 群 白磁：皿	中国陶器：茶入 国産陶器（中世）：備前甕・備前平鉢・備前破片 石製品：砥石・皿 石造物：火輪 鉄製品：釘・小札 銅銭：元祐通宝				
SK775	土坑	黒褐色土	土師器：環 B・小皿 C・皿 C 土師器（古墳）：環 H× 土師質土器：焙烙片 瓦質土器：火鉢 瓦類：軒丸瓦	弥生土器：甕（丸底） 龍泉窯系青磁：碗 B IV 類 白磁：小坏 朝鮮陶器：碗 国産陶器（中世）：備前（甕片・播鉢）	775 → 770 → 180	SK180 下層より検出	C-2 期	I17・I18
		茶褐色土	土師器：環 A・環 B・小皿 C・皿 C・大内 A 式土師器皿・燭台 土師質土器：鍋× 弥生土器：高坏 瓦質土器：鉢・火鉢・播鉢 瓦類：丸瓦 弥生土器：高坏 龍泉窯系青磁：碗 B IV 類	景徳鎮窯系青花：梅瓶破片 漳州窯系青花：破片 朝鮮陶器：壺・影二鳥・碗 国産陶器（中世）：備前播鉢・鉢×・甕 石製品：砥石（赤間） 土製品：灯芯押				
		礫層	石造物：空風輪					
		黒色土	石製品：茶臼（下臼）					
SP797	ピット		土師器：破片	銅銭：嘉祐通宝		褐色土	不明	
SK852	土坑		出土遺物なし			黒褐色土	D-1 期	I21
SK854	土坑		土師器：環 A	龍泉窯系青磁：皿Ⅲ～Ⅳ類		暗茶褐色	A 期～	K20
SP918	ピット		土師器：環 A・環 B・大内 A 式土師器皿				B 期～	H19
SD957	溝跡		出土遺物なし				D-1～2期	F21
SP959	ピット		土師質土器：鍋 瓦質土器：破片	中国陶器：花入×			A 期～	C15
SP964	ピット		土師器：環 Bn 土師質土器：鍋 C× 龍泉窯系青磁：皿 D	景徳鎮窯系青花：皿 B×E・碗 中国陶器：褐軸陶器壺× 自然遺物：玉砂利			B 期	K15
SP971	ピット		土師器：皿 C（薄手）				C-1 期	C22
SK1013	土坑		土師質土器：鍋 D	瓦類：軒平瓦			B 期～	F17
SP1067	ピット		銅銭：熙寧元宝				不明	F13
SK1077	土坑		土師器：皿 C 瓦質土器：火鉢（浅鉢）	白磁：碗Ⅳ～Ⅴ×			C-2 期	B17
SK1121	土坑		土師器：環 Bn 国産陶器（中世）：播鉢（近世 1 期）	土製品：埴鍋 鉄製品：釘		5cm 程度の浅い土坑	D 期	不明
SK1146	土坑		鉄製品：釘				不明	E14・15
SP1323	ピット		白磁：皿・坏	中国陶器：茶入		S-1034 床面より検出	不明	F14
SP1351	ピット		瓦質土器：火鉢（浅鉢）	土製品：土壁			不明	A23
SP1458	ピット		瓦質土器：風炉 A				A 期～	E25
SP1464	ピット		石製品：石臼（上臼）	鉄製品：釘			不明	E15
SP1498	ピット		石製品：石臼（上臼）				不明	D14
SP1548	ピット		銅銭：開元通宝				不明	F13
SK1599	土坑		国産陶器（中世）：備前播鉢（中世 6 期）	石造物：火輪			C 期	J17
SX1600	その他		土師器：環 A・環 B・皿 C・大内 A 式土師器皿 須恵質土器（古代）：甕片 土師質土器：鍋 B 瓦質土器：播鉢 瓦類：軒丸瓦・丸瓦（ほぼ完形） 龍泉窯系青磁：碗 E・皿 I 類	白磁：碗 C・碗Ⅴ×Ⅶ類・碗 B 類× 景徳鎮窯系青花：碗×・皿 C 漳州窯系青花：碗 中国南部産陶器：鉢 A 国産陶器：備前播鉢片・播鉢（中世 6 期）・甕片 銅銭：皇宋通宝	遺構一段掘り下り時	C-2 ～D-1 期		
		2 面目表土	瓦質土器：鉢×	国産陶器（中世）：備前甕				
SK2000	土坑		土師器：皿 C・小皿 C 土師質土器：火鉢（方形） 瓦質土器：片 瓦類：平瓦・埴	国産陶器（中世）：備前播鉢 石製品：茶臼（下臼） 石造物：火輪・水輪 鉄製品：釘	遺構一段掘り下り時	D-1 期	J21	
		南	土師器：環 A・環 Bn・皿 C・碗 C 瓦質土器：火鉢 中国南部産陶器：鉢 C	国産陶器（中世）：備前×常滑片・肥前系× 石製品：砥石				
		茶褐色土	土師器：環 B・皿 C・小皿 A・小皿 C・小皿 C（完形）・耳皿 C・碗 C 土師質土器：鍋× 瓦質土器：火鉢 弥生土器：甕× 瓦類：軒丸瓦 龍泉窯系青磁：碗 B IV 類・壺片・破片 白磁：皿 E 群	景徳鎮窯系青花：碗・皿 B・小坏 漳州窯系青花：皿 B 中国南部産陶器：鉢 C・播鉢 タイ産陶器：壺× 国産陶器（中世）：備前甕×・鉢 石製品：茶臼（上臼） 石造物：火輪				
SK2001	土坑		土師器：環 A	国産陶器（中世）：備前甕		D-1 期～	G19	

第128表 第97-1E次調査区 遺構出土遺物一覧表⑦

遺構番号	種別	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区
SK2005	土坑	1層 暗灰色土	土師器：環A・環B・皿C・燭台 土師器（古代）：環d・把手 土師質土器：鍋×（タテ磨き） 瓦類：平瓦 龍泉窯系青磁：碗	白磁：皿 国産陶器（中世）：備前揃鉢・揃鉢（中世6期） 鉄製品：釘 銅銭：皇宋通宝		C期	H21
		2層 礫層	出土遺物なし				
		3層 灰色土	土師器：環A・環B・皿C・小皿C 土師器（古代）：蓋×	須恵器（古代）：甕 国産陶器（中世）：備前揃鉢（中世3期）			
		4層 暗灰茶色土	土師器：環B・皿C・小皿C 黒色土器：碗A	国産陶器（中世）：備前×			
		SK690 礫層外側	石造物：柏輪				
SK2008	土坑		土師器：小片	国産陶器（中世）：瀬戸壺・鉢		A期～	J24
SK2010	土坑		土師器：環A・耳皿B		暗褐色土	B-2期	H23
SK2014	土坑	暗灰色土	出土遺物なし			不明	J22
SK2015	土坑		石造物：地輪	鉄製品：釘	遺構一段掘り下げ時	B-2 ～C-1期	H20
		暗褐色土	土師器：環A片・環B・環Bn(多い)・小皿A I 土師器（古代）：蓋 瓦質土器：火鉢（深鉢） 縄文土器：片 龍泉窯系青磁：皿	白磁：皿・壺片 青白磁：梅瓶 景德鎮窯系青花：皿E・片 ベトナム陶磁器：白磁× 国産陶器（中世）：備前揃鉢・甕・甕片			
		灰褐色土	土師器：環B・環Bn・皿C 土師器（古代）：蓋× 須恵器（古代）：甕片 土師質土器：鍋B1・鍋D・揃鉢	須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：揃鉢・火鉢 国産陶器（中世）：備前甕（スス付着） 土製品：幅羽口・土鈴			
		灰色砂質土	土師器：環A・環Bn・小皿C 土師器（古代）：環d	石製品：砥石			
		灰褐色砂質土	土師器：環A片・環B・環Bn				
		褐色土2～4層	土師器：環A・環B・環Bn(完形)・燭台・小皿A I・小皿B 須恵質土器：甕片 瓦質土器：火鉢A	華南三彩：破片 中国陶器：磁甕窯片 国産陶器（中世）：備前甕片 木製品：漆器椀			
		暗灰褐色土1層	土師器：環A・環B 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：揃鉢 弥生土器：甕（後期前葉）	龍泉窯系青磁：碗片 白磁：破片 国産陶器（中世）：瀬戸香炉 銅銭：景祐元宝			
		褐色土	土師器：環A・環B(やや多い)・小皿A 龍泉窯系青磁：碗・皿	白磁：壺片 その他の壺(加工品×)			
		SK690 礫層外側	石製品：地輪加工品				
SX2019	その他		土師器：環A(内湾)・大内A式土師器皿 弥生土器：甕 瓦類：丸瓦	白磁：皿ⅠⅡ類 国産陶器（中世）：備前甕片	5cm程度の深度	AⅢ-2期	E23
SE2020	井戸	枠内(黒褐色土)	土師器：環A(小片) 瓦質土器：揃鉢片・鉢×	瓦器：片		AⅡ-3 ～AⅢ-1期	D22・23
		裏込(灰色ブロック土)	土師器：環A・小皿A 土師質土器：鍋・鍋B1	白磁：碗・破片 国産陶器（中世）：備前揃鉢			
		ブロック土	土師器：環A・小皿A 土師質土器：鍋 須恵質土器：東播・勝間田系甕	白磁：破片 国産陶器（中世）：備前揃鉢・甕			
SE2025	井戸		土師器：環A・小皿A 瓦質土器：甕× 龍泉窯系青磁：碗D・破片	国産陶器（中世）：備前揃鉢 鉄製品：釘	暗褐色土	AⅢ期	K19 ～20
SD2030	溝跡		土師器：環A・吉備系土師器椀・京都産皿S・小皿A I・小皿A×Ⅱ		土器細片が多く入る 暗褐色土	AⅡ-3 ～AⅢ-1期	G24・H24
SK2035	土坑		土師器：環B・大内A式土師器皿 瓦類：軒平瓦・軒丸瓦 龍泉窯系青磁：碗D	白磁：皿D 国産陶器（中世）：備前揃鉢（中世6期）	炭まじり土 灰色土	B-2期	I21
SD2037	溝跡		土師器：環A 龍泉窯系青磁：碗 I	瓦質土器：片		AⅡ2～3期	E22
SP2038	ピット		土師器：環A(完形)	国産陶器（中世）：備前揃鉢片		A期	C22
SK2040	土坑		龍泉窯系青磁：碗片・碗D片・碗 I		遺構一段掘り下げ時	D-1期	D20 ～F20
		掘り下げ後検出時	土師器：環B・環Bn・皿C(薄手)・大皿Bn・小皿B 須恵器（古代）：甕 土師質土器：鍋 瓦質土器：火鉢片	瓦類：軒平瓦・丸瓦 龍泉窯系青磁：破片 青白磁：梅瓶 国産陶器（中世）：備前甕・甕			
		石列より東	土師器：環A・環B・大内A式土師器皿・小皿B・小皿C 土師質土器：鍋C・鍋b×・鉢 瓦質土器：揃鉢・火鉢・香炉	弥生土器：高坏片 石製品：砥石・火打石	大型遺構の切合い掘り下げ検出するまでの遺物 石列東西で分ける 褐色土 土師器完形出土		
		石列より西	土師器：環B・環Bn・環Bk・皿C・燭台・小皿Bn・大皿C 土師質土器：深鉢 瓦質土器：火鉢A・深鉢 弥生土器：甕(後期)・高坏・下城式甕 瓦類：軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗D 白磁：碗Ⅳ類・皿D	青磁：皿・盤 景德鎮窯系青花：碗C・皿B 中国陶器：褐釉陶器片 朝鮮陶器：碗・船徳利 国産陶器（中世）：備前揃鉢・揃鉢（中世3期）・甕・水屋 甕・短頸壺 鉄製品：釘 土製品：土鍾			
SK2043	土坑		土師質土器：片 瓦質土器：鍋	黒色土器：碗A× 国産陶器（中世）：備前×常滑甕		A期～	B17
SK2045	土坑		国産陶器（中世）：備前揃鉢（中世6期以前）		遺構一段掘り下げ時	C-2 ～D-1期	E19・E20
		黒褐色土	土師器：環A・環B・環Bn・皿C・小皿A・小皿B・小皿C・耳皿C 土師器（古代）：碗C・蓋(8～9c) 土師器（古代）：碗 瓦質土器：火鉢・揃鉢・鉢・深鉢・碗C 弥生土器：壺(後期) 龍泉窯系青磁：碗D・碗片・枝花皿 白磁：皿E・Ⅳ 景德鎮窯系青花：碗C・破片	漳州窯系青花：碗C・皿C 中国陶器：破片 中国南部産陶器陶器：揃鉢 朝鮮陶器：破片 その他の陶磁器：五彩片 国産陶器（中世）：備前揃鉢（中世6期）・壺・甕片 銅製品：棒状製品 鉄製品：釘 土製品：土鍾			
		灰色土	土師器：環A・環B・環Bo・皿C・大内A式土師器皿・燭台・小皿・小皿B・小皿C・極小皿・蓋×皿・碗C・鍋C 土師器（古代）：高坏 古式土師器：甕A(在地系)・台环鉢 須恵器（古代）：甕片 土師質土器：鍋・釜 土師質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：火鉢・揃鉢・羽釜 瓦器：碗C 龍泉窯系青磁：碗Ⅱ(無文片)・花入 白磁：皿E2	景德鎮窯系青花：碗D・皿 漳州窯系青花：碗D・皿 中国南部産陶器：揃鉢×・鉢×・柿輪陶器鉢(大型) 朝鮮陶器：船徳利 その他の陶磁器：五彩(小片) 国産陶器（中世）：備前揃鉢・甕・鉢 土製品：紡錘車・土壺 石製品：砥石× 鉄製品：滓×・釘 銅銭：天聖元宝			
		灰色粘質土	土師器：皿C・小皿C・大皿C 土師質土器：鍋 瓦質土器：火鉢・釜 白磁：碗Ⅱ類 景德鎮窯系青花：碗C	漳州窯系青花：碗 華南三彩：碗 中国陶器：甕×壺 その他の陶磁器：五彩小片			
		礫混じり土	土師器：皿C 土師質土器：鉢 瓦質土器：火鉢片・片 弥生土器：壺 龍泉窯系青磁：碗E	景德鎮窯系五彩：碗 華南三彩：水滴 中国南部産陶器：鉢 朝鮮陶器：鉢・瓶			

第 129 表 第 97-1E 次調査区 遺構出土遺物一覧表⑧

遺構番号	種別	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区
SX2050	整地層	礫集中部	土師器：環 B・皿 C 瓦質土器：鍋× 弥生土器：甕	国産陶器（中世）：備前揃鉢・甕片 石製品：石臼（上臼）	礫が多く入る	D-1 期	B20-F20 B22-F22
		黒褐色土	土師器：環 A・環 B・環 Bn・皿 C・皿 C×B・大内 A 式土師器皿・燭台・燭台 B・小皿 A・小皿 B・小皿 Bn・小皿 C・耳皿 C・椀 C 土師質土器：鍋 B・火鉢 A・揃鉢・浅鉢 B・深鉢・華瓶× 弥生土器：器台×（連続三角文） 瓦類：丸瓦・埴 龍泉窯系青磁：破片 白磁：皿	朝鮮陶器：碗 国産陶器（中世）：備前揃鉢（近世 1 期）・大甕・水屋甕 土製品：土鉢・土壁 石製品：板石・茶臼（下臼） ガラス製品：小玉 銅銭：熊率元宝・景祐元宝・不明			
		黒灰褐色土	土師器：環 A・環 B・皿 C・大内 A 式土師器皿 土師質土器：鍋・揃鉢・壺 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：火鉢・壺 弥生土器：片 龍泉窯系青磁：碗	景徳鎮窯系青花・皿 中国陶器：黒軸陶器 朝鮮陶器：無軸陶器船徳利・碗 国産陶器（中世）：備前揃鉢・大甕・常滑 鉄製品：釘			
		暗灰褐色土	土師器：環 Bn・皿 C・燭台・小皿・小皿 Bn・小皿 C・B 系・大皿 C 土師質土器：揃鉢・鍋・壺・甕×壺 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：火鉢・壺× 龍泉窯系青磁：碗 B IV 景徳鎮窯系青花：碗・皿 B・瓶類×	青花：碗 C 群 中国陶器：褐軸陶器壺・黒軸陶器 朝鮮陶器：碗・瓶 国産陶器（中世）：備前揃鉢・甕・瓶・水屋甕・常滑甕小片 鉄製品：釘 銅銭：開元通宝			
SK2055	土坑		土師器：環 A 須恵質土器：東播系片口鉢底部片	瓦質土器：鍋 D	礫が多く入る	C 期～	B17
SK2060	土坑	黒褐色土	土師器：環 A・小皿 A I・小皿 A II 土師質土器：甕	瓦質土器：揃鉢・鉢 国産陶器（中世）：瀬戸美濃壺×・瀬戸皿×		A II 期	D15
SD2065	溝跡		土師器：環 A・小皿 A 土師質土器：揃鉢	瓦質土器：揃鉢 国産陶器（中世）：備前甕	黒褐色土	A III-2 期	B14・C14
SD2070	溝跡	暗茶灰色土	土師器：環 B・皿 C・小皿 B・小皿 Bn 土師質土器：鍋 瓦質土器：羽釜	景徳鎮窯系青花：碗 C 群・皿 国産陶器（中世）：備前揃鉢・甕・大甕底部		B 期	B21
SK2075	土坑		土師器：環 A・環 Bn・皿 C・小皿 C・椀× 土師質土器：火鉢 A 瓦質土器：火鉢・鉢 龍泉窯系青磁：碗 景徳鎮窯系青磁：碗・菊皿	白磁：皿 景徳鎮窯系青花：碗 中国南部産陶器：鉢 朝鮮陶器：船徳利 国産陶器（中世）：備前揃鉢・（中世 6 期）・鉢 石製品：砥石		C 期	J21
SK2077	土坑		土師器：環 A・不明（蓋状製品） 土師質土器：蓋×	白磁：破片 中国陶器：天目碗	灰色土	A 期	B22
SK2078	土坑		土師器：環 A	土師器（古代）：環 a・環 d・甕片・蓋		9C～	H21
SX2080	その他	暗褐色土	土師器：環 B・環 Bn・皿 C（薄手）・小皿 Bn・小皿 C 土師質土器：鍋 B・鉢 瓦質土器：鉢・鍋 弥生土器：甕 瓦類：埴片	龍泉窯系青磁：破片 白磁：碗片 景徳鎮窯系青花：皿 B 国産陶器（中世）：備前揃鉢（中世 5 期）・甕片・常滑甕×	2050 → 2080	C-2～D-1 期	C19・D21
SK2081	土坑		土師器：環 A			A 期～	D19
SK2085	土坑		土師器：環 A 小片	瓦類：丸瓦・平瓦	灰色土	A 期～	H20
SD2086	溝跡	暗灰土	土師器：環 Bn・小皿 A I・小皿 Bn 土師質土器：鍋 B 国産陶器（中世）：備前揃鉢	龍泉窯系青磁：碗 青白磁：梅瓶 朝鮮陶器：碗		A 期～	D16
SK2090	土坑		土師器：環 A 小片		灰色土	A 期～	H20
SK2095	土坑		土師器：環 A×小皿 A 小片	瓦類：平瓦	灰色土	A 期～	H20
SK2098	土坑		土師器：小皿 A I 期	瓦質土器：破片		A 期～	H21
SE2100	井戸		土師器：環 B・環 Bn・皿 Bn・皿 C（薄手）・皿 C（15C×）・京都系皿・椀 C 瓦質土器：椀	国産陶器（中世）：備前揃鉢・甕 石製品：石製容器 石造物：火輪・水輪		C-1 期	C21・D21
SE2100・SK2120			土師器：環 Bn・環 B×A・皿 C・小皿 Bn 土師質土器：鍋 B1	瓦類：軒丸瓦 青白磁：梅瓶		～C-1 期	C・D2
SK2110	土坑		土師器：環 B 系 土師器（古代・中世）：破片	土師質土器：鍋 B・鍋 D×（底部）・銅片 国産陶器（中世）：備前揃鉢 6 期		B-2 期～	B20
SK2115	土坑		土師器：環 B・環 Bn・皿 C・燭台 B・小皿 B・小皿 Bn・耳皿 Bn 須恵器：甕 土師質土器：鍋 B・鍋 C 瓦質土器：火鉢 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦・軒丸瓦	龍泉窯系青磁：碗 B IV 国産陶器（中世）：備前揃鉢・小壺（完形）・甕片・甕底部・常滑甕・石造物：地輪 銅銭：天聖元宝		B-2～C-1 期	C・D21
SD2120	溝跡		土師器：環 A・環 B・環 Bn・小皿 B・小皿 Bn 土師器（古代）：環 c 土師質土器：鍋 B 瓦質土器：揃鉢 瓦類：平瓦	龍泉窯系青磁：碗・皿 青白磁：梅瓶 朝鮮陶器：碗 国産陶器（中世）：備前揃鉢・甕片 その他：不明		B 期	C21・D21
SK2125	土坑		土師器：環 B・環 Bn・環 Bo・皿 C	白磁：皿 E		C-1 期	K19～20
SP2126	ピット		土師器：加工品			不明	D17
SD2128	溝跡		土師器：環 A・小皿 A I		2028 → 2017	A III-1～2 期	A18～D18
SJ2129	埋納遺構		国産陶器（中世）：備前甕（中世 6 期）			B 期	C16
SK2131	土坑		土師器：環 A（小片）・環 B× 土師質土器：鍋 B	瓦質土器：揃鉢 国産陶器（中世）：備前揃鉢・揃鉢（中世 5 期）・常滑甕片		B 期	B 20
SK2132	土坑		土師質土器：鉢			B 期～	B 20
SK2140	土坑		土師器：環 B・環 Bn 土師器（古代）：環 d	龍泉窯系青磁：碗 I 国産陶器（中世）：備前揃鉢		B-2 期	D21
SK2145	土坑		土師器：環 A 土師質土器：鍋 B 瓦質土器：鍋	白磁：壺 国産陶器（中世）：常滑甕・壺		A III 期	C12
SK2148	土坑		土師器：環 A	鉄製品：鉄釘		A 期	D12
SK2153	土坑		土師器：環 A（小片）	須恵質土器：東播系片口鉢		A 期	D12
SK2164	土坑		土師器：環 A			A 期	D12
SK2173	土坑		土師器：環 A・燭台 A 土師器（古代・中世）：環 a×	瓦質土器：鍋 弥生土器：破片		A 期	C12
SK3000	土坑		土師器：小皿 A II 瓦質土器：揃鉢	龍泉窯系青磁：盤		A III-2 期	E13
SK3005	土坑		土師器：環 A・小皿 A I			A III-1～2 期	E13
SK3010	土坑		瓦類：軒丸瓦			A III-1～2 期	E13
SP3013	ピット		瓦質土器：：揃鉢			A 期	C12
SK3023	土坑		土師器：環 A・大内 A 式土師器皿 白磁：皿 IX 類	国産陶器（中世）：備前甕		A III-2 期～	E13
SK3030	土坑	上層	土師器：環 A・環 Bn（小片）・大内 A 式土師器皿片 土師質土器：釜 瓦質土器：揃鉢・風埴・羽釜 B・釜（双耳釜） 瓦類：丸瓦・平瓦	龍泉窯系青磁：碗 D・碗 I 国産陶器（中世）：備前甕 鉄製品：板状鉄製品		B 期	C14・D14
		下層	土師器：環 A・大内 A 式土師器皿・小皿 A II 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：揃鉢	瓦類：平瓦 龍泉窯系青磁：皿 白磁：碗 D・皿 IX			

第130表 第97-2次調査区 遺構出土遺物一覧表①

遺構番号	種別	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区
ST001	土坑墓		出土遺物なし		人歯出土	近世	J3
SK003	土坑		土師器：環B・皿C	90→3→34	遺構一段掘り下げ時	D期	B1
		褐灰色土	土師器：環B・皿C 瓦質土器：火鉢片・甕片 龍泉窯系青磁：碗BⅢ		景德鎮窯系青花：碗C群 国産陶器（近世）：肥前系甕片（混入） 国産磁器：白磁片		
SK005	土坑		土師器：皿C・小皿C・大皿C 瓦質土器：不明 瓦類：軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗E類 白磁：皿E-5		石塔等・石製品まともに出土	D期	B5・B6
		暗褐灰色土	土師器：環B・皿C 土師質土器：鍋D小片 瓦質土器：火鉢（深鉢）		漳州窯系青花：皿 鉄製品：釘		
SK010	土坑		土師器：環B・皿C 瓦質土器：碗 弥生土器：下城式甕 朝鮮陶器：船徳利片 国産陶器（中世）：備前甕	10→102	石塔等出土	C～D期	A5・B5
		褐灰色土	土師器：環B・皿C 瓦質土器：播鉢（防長系）・蓋×		国産陶器（近世）：肥前鉢片 土製品：壁土 鉄製品：釘		
		暗褐灰色土	瓦質土器：片				
SE020	井戸	枠内	白磁：菊皿 石製品：石製容器		七角形の石組井戸	D期	E4
		裏込	土師器：環B・皿C・碗C 土師質土器：火鉢 瓦質土器：播鉢 龍泉窯系青磁：碗CⅡ・碗D・小环（Ⅲ～Ⅳ類）		白磁：皿E-4 景德鎮窯系青花：碗（小野B群×）・皿B 漳州窯系青花：皿 国産陶器（中世）：備前播鉢・備前播鉢（近世1期） 鉄製品：釘		
		井戸枠	石製品：井戸枠				
SX025	不明		土師器：環B×皿C・大内A式土師器皿 土師質土器：鍋D・控鉢 瓦質土器：火鉢 龍泉窯系青磁：碗BⅣ	79・81→25	遺構一段掘り下げ時	C期	F1
		最上層	土師器：環A・環B 土師質土器：鍋				
		褐灰色土	土師器：環B 国産陶器（中世）：備前播鉢×		遺物包含層		
SP026	ピット		中国陶器：茶入		褐灰色土	15C～？	F2
SK028	土坑		土師器：環B・小皿B 瓦質土器：甕片・鍋E 瓦類：丸瓦	105・107→28	黒褐色土	B期	E2
SK035	土坑	褐灰色土	土師器：環A・環B・皿C 古式土師器：高坏 瓦質土器：鉢 龍泉窯系青磁：碗D×E（内面型埋文様）・皿	69→35		C-2 ～D期	K5
		黄灰色土	土師器：小皿A				
SK040	土坑		土師器：皿C 瓦類：軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗CⅢ・碗E・碗BⅣ 白磁：皿E-2	70・85→40	遺構一段掘り下げ時	C-2 ～D-1期	A2～A4 B2～B4
		灰白色土	土師器：環B・皿C・小皿A・極小皿B・環D 須恵質土器：東播系片口鉢 土師質土器：鍋D・不明 瓦質土器：播鉢・火鉢・鍋・片 龍泉窯系青磁：碗				
		暗灰白色土	土師器：環B・小皿Bn・皿C 瓦質土器：鉢・火鉢（方形）・釜×				
			黒色土器：B類碗C 弥生土器：甕 龍泉窯系青磁：碗・碗CⅢ・皿（朱黒） 白磁：皿E-5				
		西側	土師器：環B・皿C・小皿A 須恵質土器：東播系片口鉢				
		西側灰色土	土師器：環B・皿C・小皿B 土師器（古代）：環d 瓦類：軒平瓦				
		東側	土師器：環B・環Bk・皿C				
		東側灰色土	土師器：環A・環Bo・環Bn・小皿B				
SK045	土坑		土師質土器：破片（厚手）			不明	B1
SK046	土坑	褐灰色土（2層）	土師器：環B・環Bo×環Bk・皿C・小皿B 土師質土器：鍋・穿鉢 瓦質土器：火鉢・火鉢片・鍋 縄文土器：深鉢 龍泉窯系青磁：碗CⅢ・皿・盤	62・93→46		D期	K6
		灰色土	土師器：皿C・小皿C				
		暗灰黄褐色土	土師器：環B・燭台B系 鉄製品：釘				
		暗褐灰色土	土師器：環B・小皿Bn・燭台C系・皿C・小皿C 瓦質土器：鉢・鍋D 龍泉窯系青磁：碗・碗BⅣ・稜花皿・盤 白磁：小皿B片				
		黄灰色土	土師器：不明				
SK048	土坑	上層	土師器：環A	48→49	遺構一段掘り下げ時	B期	K2
		灰色土	白磁：八角皿 瓦質土器：火鉢・鉢・鉢×甕				
SK050	土坑		土師器：環Bn・小皿Bn		遺構一段掘り下げ時	B-2期	B1
		褐灰色土	土師器：環B・大坏Bn・小皿B				
SK055	土坑		土師器：環B・小皿Bn 須恵質土器：東播系片口鉢 龍泉窯系青磁：碗B類	55→42・59		B期	J5
SK062	土坑	黒褐色土	土師器：環A・環B 龍泉窯系青磁：碗 白磁：皿	62→46		B期	J6
		暗褐色土	土師器：大内A式土師器皿				
		灰色土	土師器：環B・大内A式土師器皿 瓦質土器：播鉢・甕 瓦類：軒平瓦				
SK065	土坑		その他の陶磁器：甕×壺 国産陶器（中世）：備前播鉢	185・200→65	遺構一段掘り下げ時	C期	E6
		灰白色砂	土師器：環B・皿C 瓦質土器：火鉢×・不明品 龍泉窯系青磁：碗・壺 国産陶器：備前播鉢・甕片				
SK067	土坑		土師器：環B・皿C（やや薄手） 土師質土器：鍋B 瓦質土器：播鉢		遺構一段掘り下げ時	C期	J7
		褐灰色土	土師器：環B・皿C（薄手）・小皿C 土師質土器：鍋・甕×				
SK070	土坑	褐灰色土	土師器：環B・環Bn・環Bo×・小皿B・小皿Bn・皿C・耳皿C 瓦質土器：釜×	85→70→40		C期	A2・A3
		暗褐灰色土	白磁：碗・碗・皿D（八角皿） 土師器：環B・環Bn・小皿Bn・皿C 瓦質土器：播鉢片				

第 131 表 第 97-2 次調査区 遺構出土遺物一覧表②

遺構番号	種別	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区	
SK075	土坑	褐灰色土	土師器：環 B・環 Bn 国産陶器：備前播鉢	75 → 40		B-2 期	A3・A4	
		暗褐灰色土	土師器：環 B・小皿 AⅠ・小皿 B 土師質土器：播鉢					
		黒褐色土	土師器：環 B					
SK076	土坑	灰色土	土師器：環 A・小皿 AⅡ・燭台 AⅠ×	76 → 6		AⅢ-1 期	I2	
SP077	ピット	褐灰色土	土師器：皿 C・碗 C 龍泉窯系青磁：碗・稜花皿 白磁：破片 景德鎮窯系青花：碗 C	国産陶器（中世）：備前播鉢（中世 6 期）・徳利 国産陶器（近世）：近代急須（混入か） 鉄製品：釘 銅銭：熙寧通宝		D 期	I1	
SK079	土坑	灰色土	土師器：環 B・皿 C 土師質土器：鍋 龍泉窯系青磁：把手	景德鎮窯系青花：皿 中国陶器：鉢 朝鮮陶器：船徳利	79 → 81	C 期	E1	
SK080	土坑		土師器：環 B・皿 C（薄手）		褐灰色土 遺構中央に拳大礫が 並列する	C-1 期	B1	
SK081	土坑		土師器：環 B・皿 C・皿 C 片 景德鎮窯系青花：破片	石造物：火輪	79 → 81	C 期	E1	
SK085	土坑	黒褐色土	土師器：環 B・皿 C	土師器（古代）：環 d × 鉄製品：釘	85 → 40・70	C-1 期	A3・A4	
SX088	遺物包含層		土師器：環 A・環 B・皿 C 土師器（古代・中世）：白色土器碗 須恵器（古代）：裏片 土師質土器：鉢× 瓦質土器：播鉢 白色研磨土師器：碗 弥生土器：高環	白磁：碗・破片 景德鎮窯系青花：碗 中国南部産陶器：鉢 国産陶器（中世）：備前播鉢・備前甕・備前水屋甕 国産陶器（近世）：碇子タイル（混入） 白色研磨土師器：碗 鉄製品：容器・釘	遺構一段掘り下げ時	D 期～18C	H6	
		褐色土	瓦類：埴	鉄製品：釘				
		黒褐色土	土師器：環 A・環 B・皿 C・碗 C 土師質土器：火鉢 瓦質土器：鍋×・銅片 弥生土器：壺・甕 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦・雁振瓦 龍泉窯系青磁：碗・碗 BⅣ・稜花皿・破片 白磁：皿・皿 E・Ⅳ 景德鎮窯系青花：皿 B・皿 B×E・壺×	中国陶器：黒釉陶器天目 国産陶器（中世）：備前播鉢（近世 1 期）・備前播鉢（中世 6 期）・備前甕・瓶片 国産磁器：肥前系統・染付環 土製品：土甕 石製品：砥石 鉄製品：丸鉢・環状金具・釘 自然遺物：玉砂利				
			東西ベルト北側	土師器：皿 C 景德鎮窯系青花：破片 瓦類：丸瓦				
SK089	土坑		土師器：皿 C・大内 A 式土師器皿・耳皿 C 土師質土器：鍋 景德鎮窯系青花：碗 白磁：皿片	青白磁：皿片 漳州窯系青花：碗 E 石製品：砥石（条痕）	90・92 → 89	褐灰色土	C-2 期	B1
SE090	井戸	褐色土（裏込）	土師器：環 B・皿 C 土師質土器：鍋 龍泉窯系青磁：碗 B 類	中国南部産陶器：鉢 国産陶器：備前播鉢 鉄製品：釘 石器：火打石	90 → 3・30・34・89	遺構検出時の遺物取り 上げ土色	C-2 期	B1
		灰色土	土師器：環 B・皿 C 景德鎮窯系青花：碗・破片	国産陶器：備前裏片				
		褐色土	土師器：環 B・皿 C・大内 A 式土師器皿・小皿 A・小皿 B・ 小皿 C・環 Bn・環 Bo 須恵器（古代）：壺 瓦質土器：不明（鉢×）・鍋・鉢・火鉢・風炉・花瓶×	龍泉窯系青磁：碗（底部片） 中国南部産陶器蓋 朝鮮陶器：白磁碗 国産陶器（中世）：瀬戸瓶片 鉄製品：釘				
SX091	遺物包含層		土師器：皿 C（薄手）	中国陶器：黒釉陶器天目	91 → 90・30	遺構一段掘り下げ時	C 期	C1～E1 C2～E2
		褐灰色土	土師器：環 A・環 B・環 Bn・皿 C・皿 C（やや薄手）・大内 A 式土師器皿・小皿 B・小皿 Bn・小皿 C・大皿 C・白色土器（大 内ではない） 古式土師器：高環 須恵器：土師質土器・鉢・盤 瓦質土器：火鉢・播鉢・風炉 A・華瓶×	景德鎮窯系青花：碗（端反） 白磁：壺・環（八角） 中国陶器：黒釉陶器天目片・蓋 中国南部産陶器：鉢 B × 朝鮮陶器：粉青沙器碗 国産陶器（中世）：備前甕 土製品：土甕 鉄製品：釘 石造物：空風輪				
			瓦類：丸瓦 龍泉窯系青磁：碗・碗 D					
SK092	土坑		土師器：環 A（全室母多量に含む）	須恵質土器：東播系甕 土製品：土甕 鉄製品：釘 自然遺物：玉砂利	92 → 89・90	褐灰色土	AⅢ-3 期	B1
SK094	土坑		土師器：環 A・環 B・環 Bn 瓦質土器：甕 朝鮮陶器：皿 国産陶器（中世）：備前播鉢	須恵質土器：東播系甕 土製品：土甕 鉄製品：釘 自然遺物：玉砂利	96 → 94	褐灰色土	B 期	D1・E1
SX095	遺物包含層	上層	土師器：環 B・皿 C 瓦質土器：鉢 国産陶器：備前播鉢（中世 6 期）	国産磁器：肥前系統 瓦類：平瓦		遺物包含層	B 期～18C	A4～D4 A5～D5
		黒褐色土	土師器：環 B 瓦質土器：鍋・羽釜	龍泉窯系青磁：碗・稜花皿 鉄製品：釘		黒色土堆積		
SK097	土坑		土師器：環 B 土師質土器：鍋 C・破片	瓦質土器：破片 国産陶器：備前壺	96・140 → 97	黒褐色土	B 期	E1
SK098	土坑	褐灰色土	土師器：環 B 瓦質土器：鍋 龍泉窯系青磁：碗	景德鎮窯系青花：碗 国産陶器：備前裏片	99 → 98	遺物包含層	B 期	D1
SK100	土坑	黒褐色土	土師器：環 Bn・皿 C・小皿 Bn・大皿 C・碗 C 土師質土器：鍋・碗 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：火鉢・仏具・不明品 瓦類：軒平瓦・軒丸瓦 龍泉窯系青磁：碗 B 類・C 類 白磁：碗（森田 V 製×） 景德鎮窯系青花：皿 C 漳州窯系青花：碗 C 群・皿 C	タイ産陶器：体部片 中国陶器：黒釉陶器壺 朝鮮陶器：船徳利 国産陶器：備前播鉢・備前播鉢（中世 6 期）・備前（徳利）・ 常滑 自然遺物：軒石 石製品：砥石・不明 石造物：空風輪・地輪 鉄製品：釘 銅銭：治平通宝	115 → 100 → 88	D 期	I6	
SK102	土坑	褐灰色土	土師器：環 B・皿 C 瓦質土器：火鉢	銅製品：容器	10 → 102	単層	C 期	A5
SK105	土坑	褐灰色土	土師器：環 B・環 Bn・皿 C・耳皿 B n・小皿 B・小皿 Bn・ 小皿 C × B・極小皿 B・碗 C・鉢 土師質土器：鍋 D 瓦質土器：播鉢・浅鉢形火鉢 C・甕・鍋 E 黒色土器：碗 A 類 瓦器：碗 縄文土器：深鉢 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗 D × E・碗 BⅣ類・碗 C 群・稜花皿	白磁：皿 D 青白磁：梅瓶 中国陶器：天目片 朝鮮陶器：皿 国産陶器：備前播鉢・備前甕 鉄製品：釘 石製品：砥石 石器：火打石 銅銭：永楽通宝・元祐通宝	155・160 → 105 → 28	C-2 ～D-1 期	C1・C2	
		暗褐灰色土	土師器：環 A・環 B・環 Bn・皿 C・小皿 A 土師質土器：火鉢 瓦質土器：火鉢・鉢・甕・鍋 D 瓦類：丸瓦	龍泉窯系青磁：碗・皿 景德鎮窯系青花：碗（端反）・皿 国産陶器：備前播鉢（近世 1 期）				
		暗灰色土	土師器：皿 C・環 Bn 小片	瓦質土器：火鉢				
		灰色土	土師器：環 A・環 B・環 Bn・小皿 B・小皿 Bn・極小皿 Bn・ 皿 C（混入×） 瓦質土器：火鉢・鍋 E 瓦類：軒平瓦	龍泉窯系青磁：稜花皿・盤 景德鎮窯系青花：碗 朝鮮陶器：碗 国産陶器（中世）：備前播鉢 鉄製品：釘				
SK106	土坑		土師器：小片 景德鎮窯系青花：破片	朝鮮陶器：象嵌青磁		灰色砂質土	B～D 期×	H8
SK109	土坑		土師器：皿 C（厚手） 土師質土器：鉢 龍泉窯系青磁：碗・皿	景德鎮窯系青花：皿（底部） 中国陶器：中国南部産鉢片 国産陶器：備前播鉢・備前壺・備前徳利	109 → 100	遺構一段掘り下げ時	D-1 期	I6
		褐灰色土	龍泉窯系青磁：碗 弥生土器：高環	国産陶器：備前徳利				
SK110	土坑	褐色土	土師器（古代・中世）：企救甕 古式土師器：高環脚 土師質土器：鍋 D・釜片・羽釜 瓦類：平瓦（甕外） 龍泉窯系青磁：碗 白磁：碗・碗 E ×	朝鮮陶器：碗 国産陶器：備前播鉢（近世 1 期）・備前甕 土製品：壁土 石製品：砥石・石臼・茶臼 鉄製品：釘 銅銭：元豊通宝	115 → 110 → 88	D 期	I6	

第 132 表 第 97-2 次調査区 遺構出土遺物一覧表③

遺構番号	種別	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区	
SK115	土坑	礫層	土師器：環 Bn・皿 C・燗台 B 系 土師質土器：鍋 D・釜・風炉片・火鉢大鉢 須恵器：甕 瓦質土器：播鉢 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦・平瓦・丸瓦 龍泉窯系青磁：碗・盤 白磁：皿 E 片・皿 E-5・皿片・壺× 景德鎮窯系青花：碗 C 群・碗 D 群・碗 E 群・皿 F 群	中国陶器：黒釉陶器灯明皿・褐釉壺・黒釉陶器天目 朝鮮陶器：碗（底部片） 国産陶器（中世）：備前播鉢・備前壺・備前水屋裏 自然遺物：玉砂利 土製品：土壁 石製品：石臼・砥石・軽石容器・皿・脚部・形象× 石造物：塔身・火輪・水輪・地輪・宝塔露盤 鉄製品：釘	115→88・100・110・120		D 期	I6
		褐灰色土	土師器：環 A・環 B・環 Bn・皿 C・皿 C（京都産）・燗台 B 系・小皿 Bn・小皿 Bn・小皿 C・碗 C 土師質土器：鍋 D・鍋 E・鉢×・火鉢・控鉢・深鉢 瓦質土器：深鉢・碗 弥生土器：壺 瓦類：軒平瓦（磁器品） 龍泉窯系青磁：碗 B 皿・碗 D×E・皿・綾花皿 白磁：碗・皿・壺 中国陶器：天目碗	朝鮮陶器：碗 国産陶器（中世）：備前播鉢・備前甕片 石製品：茶臼 石造物：火輪×・水輪（木型） 鉄製品：火箸・釘 銅製品：飾金具 その他：磁器品（瓦片・土壁）・磁器品（丸瓦・平瓦×・土壁）				
		SK116	土坑	褐灰色土				
SK117	土坑	褐灰色土	土師器：環 A			A 期	G4	
SK118	土坑	褐灰色土	土師器：環 B			B 期	D5	
SK120	土坑	褐灰色土	土師器：環 B 土師器（古代・中世）：碗 c 土師質土器：火鉢 瓦質土器：火鉢 黒色土器：碗 A 類 弥生土器：甕 瓦類：軒平瓦・丸瓦・道具瓦 龍泉窯系青磁：碗・綾花皿・盤	白磁：壺・森田 E 景德鎮窯系青花：碗（黄釉） 国産陶器（中世）：備前播鉢片（近世 1 期・中世 3 期）・備前甕片・備前鉢 鉄製品：釘 石製品：砥石小片・容器×・茶臼 石造物：空風輪	115→120→88		D 期	I7
		礫層	土師器：皿 C・環 Bn 須恵器（古代）：甕 a 土師質土器：火鉢 瓦類：軒平瓦・軒丸瓦 景德鎮窯系青花：碗 C・碗 D×・皿 F	中国陶器：褐釉陶器壺 国産陶器（中期）：備前播鉢 石製品：軽石（加工） 鉄製品：釘				
		灰色土	土師器：皿 C 土師質土器：破片 瓦質土器：破片 瓦類：軒平瓦（磁器品）・丸瓦 景德鎮窯系青花：碗 C 群	国産陶器（中世）：備前播鉢（中世 6 期）以前・備前水屋裏 土製品：埴壇× 石製品：砥石片・石鍋片 鉄製品：釘				
SP125	ピット		瓦類：平瓦・雁振瓦	国産陶器（中世）：備前破片		礫混じる	D 期か	H5
SK130	土坑		なし			不明	H5	
SK135	土坑		なし			不明	H6	
SK140	土坑		瓦類：平瓦	龍泉窯系青磁：碗・皿		一段掘り下げ時	B-1 期	E1
		暗褐灰色土	土師器：環 B・環 Bn・燗台 弥生土器：甕・壺	国産陶器（中世）：備前播鉢・備前甕 石製品：茶臼	140→97			
		黄灰色土	土師器：環 B 古式土師器：破片 土師質土器：破片・小坏×	瓦質土器：火鉢 国産陶器（中世）：備前播鉢・壺				
SK145	土坑		土師器：環 B・小皿 A 土師質土器：鍋 D・甕	龍泉窯系青磁：碗	165→145	一段掘り下げ時	B-1 期	A4
		上層	土師器：環 B・環 Bn・環 Bk・小皿 Bn 瓦質土器：鍋 D・鍋 E	龍泉窯系青磁：碗片・皿・綾花皿 国産陶器（中世）：備前播鉢 鉄製品：釘				
		下層	土師器：環 B・環 Bn	石造物：地輪				
SK155	土坑		土師器：環 B	瓦類：平瓦	160→155→105	一段掘り下げ時	C-1 期	D1
		褐灰色土	土師器：環 B・環 Bn・皿 C（薄手）・極小皿 B 土師質土器：火鉢 景德鎮窯系青花：碗 C 群	弥生土器：安田寺壺・甕 白磁：皿 D（八角皿） 国産陶器（中世）：備前播鉢				
SK160	土坑		土師器：環 Bn 須恵質土器：束播系片口鉢 弥生土器：高坏	瓦類：平瓦 龍泉窯系青磁：碗 自然遺物：玉石	160→105・155	一段掘り下げ時	B 期	D1
		暗褐色土	土師器：環 B n 須恵質土器：束播系片口鉢 瓦質土器：破片 弥生土器：甕（後期）・高坏	瓦類：平瓦 龍泉窯系青磁：碗・碗片 自然遺物：玉石 銅銭：永楽通宝		炭化物微量		
		炭層	土師器：環 B・環 Bn・燗台 B・燗台 B 系・小皿 C 土師質土器：鍋・鍋 D	朝鮮陶器：皿・碗（完形） 石造物：火輪				
SK165	土坑	茶褐色土	土師器：環 Bn・小皿 B・極小皿 Bn 土師質土器：鍋 C 瓦質土器：播鉢	縄文土器鉢 瓦類：平瓦 国産陶器（中世）：備前甕 鉄製品：釘	165→31・33・145		B-1 ～C-1 期	B4
SK175	土坑		瓦質土器：甕×鉢（底部×） 景德鎮窯系青花：皿 E 群	国産陶器（中世）：備前播鉢 石造物：火輪	170・180→175		C～D 期	D5
SE180	井戸	井戸枠内	土師器：環 Bn 小片・小皿 C	国産陶器（中世）：備前破片	180→170・175		C 期	D5
SX185	不明		土師器：環 B・皿 C 土師器（古代・中世）：甕片 瓦質土器：播鉢・甕 瓦類：軒丸瓦	龍泉窯系青磁：鉢×・碗 D×E（軸厚手） 景德鎮窯系青花：碗・皿 B 朝鮮陶器：壺・瓶 国産陶器（中世）：備前片・甕×	190→185		C 期	F6～
SK190	土坑		土師器：皿 C（薄手） 土師質土器：碗	龍泉窯系青磁：碗	190→114・185		C-1 期	F5
SK195	土坑		土師器：環 B・環 Bn・皿 C・碗 C・甕 土師質土器：鍋 B・播鉢 瓦質土器：播鉢 弥生土器：甕 景德鎮窯系青花：碗 C 群・皿 E×B	中国陶器：褐釉陶器壺 国産陶器（中世）：備前甕・常滑甕 石製品：砥石・石製容器 石造物：火輪・水輪	195→185		D 期	E6
SK200	土坑	灰色砂	土師器：環 B・皿 C 土師質土器：鍋 E	白磁：皿	200→195・185		C-2 期	E6
		褐灰色土	土師器：皿 C 土師質土器：鍋 A・鍋 D 瓦質土器：深鉢型火鉢 弥生土器：甕 瓦類：平瓦	白磁：皿 E-5 景德鎮窯系青花：皿 石製品：茶臼 石造物：火輪・水輪				
		小礫層	土師器：環 B・環 Bn・皿 C・燗台 C 系・耳皿 C・大皿 古式土師器：高坏 瓦類：軒平瓦・丸瓦・埴	白磁：皿 E・V 国産陶器（中世）：備前甕				

第133表 第97-3次調査区 遺構出土遺物一覧表①

遺構番号	種別	土色	出土遺物		切り合い	備考	時期	地区
SK001	土坑		土師器：坏A片 土師器（古代・中世）：甕片 土師質土器：銅B	瓦質土器：鍋・甕× 国産陶器（中世）：備前甕 鉄製品：釘	285→1	遺構一段掘り下げ時	AⅢ-3期	E1
		灰色土	土師器：大内A式土師器Ⅲ・小皿A	国産陶器（中世）：備前甕				
SX005	遺物包含層		土師器：坏A・坏B・坏Bo・大内A式土師器Ⅲ・小皿AⅡ 土師質土器：火鉢 瓦質土器：甕・深鉢型火鉢A・深鉢型火鉢C・羽釜・華瓶 龍泉窯系青磁：碗Ⅰ・碗Ⅱ・碗D・碗E・皿・盤・破片 同安窯系青磁：碗 白磁：皿D 景德鎮窯系青花：碗・碗D 華南三彩：壺×	中国陶器：褐釉陶器茶入・天目・壺× 中国南部産陶器：鉢 国産陶器（中世）：備前搥鉢（近世1期）・備前甕・備前水 屋甕、瀬戸碗、瀬戸小皿 土製品：土鍾 石製品：砥石（チャート？） 鉄製品：釘 銅銭：天徳通宝	255→5	遺構一段掘り下げ時	D-2期～	D4～D7 E4～E7
		褐灰色土	土師器：坏A・皿C・大内A式土師器Ⅲ 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：搥鉢片・鉢片 龍泉窯系青磁：碗D・瓶片・破片 白磁：碗D類・碗E・皿D（八角）・皿IV類・破片	中国陶器：褐釉陶器壺（体部目痕あり）・黒釉陶器壺 中国南部産：壺× 国産陶器（中世）：備前搥鉢（中世3期）・備前甕 土製品：土面状 銅銭：天聖元宝				
		褐色土	国産陶器（中世）：備前	鉄製品：釘				
		灰色土	土師器：坏A・皿C×B 瓦類：軒丸瓦 龍泉窯系青磁：破片	白磁：碗（未分類）・破片 国産陶器（中世）：備前搥鉢（近世1期） 鉄製品：釘				
SX010	遺物包含層		土師器：坏A・坏B・皿C・大内A式土師器Ⅲ・碗C 弥生土器：甕 瓦類：平瓦	龍泉窯系青磁：碗Ⅰ類・碗Ⅱ類・破片 白磁：皿D・皿E-4・壺 国産陶器（中世）：備前搥鉢・備前甕 鉄製品：釘	10→5	遺構一段掘り下げ時	D-2期～	E1～E4 F1-F4
		灰色土	土師器：坏A・大内A式土師器Ⅲ	龍泉窯系青磁：碗・大型品破片				
SK015	土坑		土師器：皿C 土師質土器：銅B 瓦質土器：銅	瓦類：丸瓦 龍泉窯系青磁：碗・碗E 漳州窯系青花：鉢			C期	D9
SP017	ピット	褐灰色土	土師器：皿C 同安窯系青磁：破片 白磁：皿E-V	国産陶器（中世）：備前搥鉢（中世5期）・備前搥鉢（中世6期）・備前甕片 石製品：板状砥石			C期	E4
SK018	土坑		土師器：坏A・大内A式土師器Ⅲ・小皿A 土師質土器：銅A×B 同安窯系青磁：碗 中国陶器：黒釉陶器壺	国産陶器（中世）：備前甕・備前甕片 石製品：砥石 鉄製品：釘	138→18		AⅢ-2期	D4
SK020	土坑		土師器：坏B・坏Bn・皿C 国産陶器（中世）：備前甕	瓦類：平瓦 土製品：土鍾		遺構一段掘り下げ時	B-2期	C9
		褐灰色土	土師器：皿C（薄手）・京都産	銅銭：銅銭12枚重ね				
SK025	土坑		土師器：坏A	須恵器（古代）：甕		遺構一段掘り下げ時	AⅡ～ AⅢ-1期	D10
		黄灰色土	土師器：坏A 須恵質土器：東播系片口鉢	自然遺物：玉砂利				
SK028	土坑		土師器：坏A・小皿AⅡ 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：銅 瓦類：平瓦	国産陶器（中世）：備前甕 自然遺物：玉砂利 鉄製品：釘		黒褐色土	AⅢ-2 ～3期	E7
SK031	土坑		土師器：坏A・坏A（底部片）・大内A式土師器Ⅲ・小皿A・ 小皿AⅠ 須恵質土器：東播系片口鉢	国産陶器（中世）：備前甕・備前甕×壺 その他：土壁			AⅢ-2期	D8
SK035	土坑		土師器：坏A・小皿A・小皿AⅠ 瓦質土器：甕	国産陶器（中世）：備前片 石器：火打石			AⅡ～Ⅲ期	D9
SK040	土坑		土師器：坏A・坏B・坏Bn・皿C 須恵質土器：東播系片口鉢 瓦質土器：火鉢・甕	国産陶器（中世）：備前壺 鉄製品：釘			D期	D10
SK041	土坑		なし				不明	C10
SK045	土坑		土師器：皿C・大内A式土師器Ⅲ・小皿A 土師質土器：銅 瓦類：平瓦 国産陶器（中世）：備前甕	国産陶器（近世）：陶胎染付碗 国産磁器：染付碗・肥前系 鉄製品：釘			18C～	D6
SK050	土坑		土師器：坏A 龍泉窯系青磁：大型品破片 白磁：皿E-2	景德鎮窯系青花：碗C・皿片 国産陶器（中世）：備前搥鉢（中世6期）・備前搥鉢（近世1期×）	135→50	遺構一段掘り下げ時	C期	D11
		灰黄褐色土	土師器：坏A 白磁：碗	鉄製品：釘				
		褐灰色土	土師器：坏A 国産陶器（中世）：備前甕	その他：壁土 鉄製品：釘				
SK054	土坑		土師器：坏A・皿C 瓦質土器：火鉢・銅 龍泉窯系青磁：碗	国産陶器（中世）：備前搥鉢（中世5期）・備前搥鉢（中世6期）・甕 鉄製品：釘		遺構一段掘り下げ時	C期	D9
		下層	土師器：皿C・燗台B系・大皿C 瓦質土器：銅・鍋D 瓦類：平瓦 龍泉窯系青磁：碗Ⅰ 白磁：碗（未分類）・皿E-2	中国陶器：黒釉陶器壺 国産陶器（中世）：備前搥鉢（近世1期）・備前甕 石製品：砥石・軽石容器 鉄製品：釘		拳大礫多量		
SK055	土坑	黒褐色土	土師器：坏B・皿C・皿C×B・小皿Bn 土師質土器：銅 須恵質土器：甕	朝鮮陶器：船徳利・破片 石製品：砥石			D期	D12
SK060	土坑		土師器：坏B・皿C・皿C× 縄文土器：深鉢 龍泉窯系青磁：碗BⅡ類・碗破片	中国陶器：褐釉陶器 国産陶器（中世）：備前甕	218→60	遺構一段掘り下げ時	C～D期	C13・D13
		黒褐色土	土師器：坏B・皿C 国産陶器（中世）：備前壺	鉄製品：釘				
		褐灰色土	土師器：白色系土師器	須恵質土器：甕				
SK065	土坑		土師器：坏A・皿C・大皿C 瓦質土器：深鉢型火鉢 弥生土器：壺	瓦類：軒平瓦 白磁：皿IV 国産陶器（中世）：備前甕		集石遺構 拳大礫が埋土下層ま で	D期	E6
SK070	土坑		土師器：坏A 龍泉窯系青磁：碗	鉄製品：釘	137・195→70	遺構一段掘り下げ時	AⅡ-3期	D2
		茶褐色土	土師器：坏A・吉備系碗×・小皿A・ 土師器：高坏 瓦質土器：東播系片口鉢 瓦類：平瓦 龍泉窯系青磁：碗D類・碗E 同安窯系青磁：碗	白磁：碗・破片 国産陶器（中世）：備前×常滑片 石製品：砥石・凝灰石片 自然遺物：玉石 鉄製品：釘				
		暗褐灰色土	土師器：坏A・小皿A・小皿AⅠ・小皿AⅡ 須恵質土器：亀山・勝間田系甕 瓦類：丸瓦	龍泉窯系青磁：碗Ⅱ・碗Ⅲ×・坏× 土製品：棒状土製品 鉄製品：釘				
SK075	土坑		須恵器（古墳）：破片 土師質土器：破片 瓦質土器：破片	緑釉陶器：碗（近江系×） 龍泉窯系青磁：碗Ⅲ×	273・426→75		A期	D13
SK080	土坑		土師器：坏A・坏B・坏Bn・皿C・大内A式土師器Ⅲ 須恵器（古代）：甕片	瓦質土器：搥鉢・鉢		褐灰色土	D期	C22
SK085	土坑		須恵質土器：甕	瓦類：軒丸瓦	105→85	黒褐色土	AⅡ期	C21
SK090	土坑		土師器：坏A・小皿AⅠ・小皿AⅡ			遺構一段掘り下げ時	AⅢ期	C24
		褐灰色土	土師器：坏A・小皿AⅠ 土師器：蓋	国産陶器（中世）：備前壺 鉄製品：釘				
SK095	土坑		土師器：坏A 土師質土器：銅片	黒色土器：碗A 龍泉窯系青磁：碗Ⅱ類		褐灰色土	A期	C23
SP099	ピット	褐灰色土	土師器：坏A・小皿A 龍泉窯系青磁：碗・碗Ⅱ	銅銭：不明			A期	D9

第 134 表 第 97-3 次調査区 遺構出土遺物一覧表②

遺構番号	種別	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区
SK100	土坑	黒褐色土	土師器：坏 A 土師器（古代・中世）：甕片	国産陶器（中世）：常滑 その他：壁土	焼土多量	A Ⅲ -1 ～2 期	B22・B23
		灰色土	土師器：小皿 A Ⅱ	白磁：碗 V 類			
		褐灰色土	土師器：坏 A				
SK105	土坑		土師器：坏 A 瓦質土器：播鉢 黒色土器：碗 A 類× 瓦類：丸瓦	龍泉窯系青磁：皿（Ⅲ×Ⅳ類） 国産陶器（中世）：備前甕 石製品：砥石	105→85	A 期	C21
SD110	溝跡		土師器：坏 A・皿 C 土師質土器：鍋 D 瓦類：平瓦	景徳鎮窯系青花：皿 B×E 石製品：茶臼 石造物：火輪	石列内出土遺物	D 期	C15 ～D15
		石列	石製品：茶臼				
SK125	土坑	褐灰色土	土師器：坏 A・小皿 A Ⅰ・小皿 A Ⅱ 土師質土器：鍋 龍泉窯系青磁：碗 I 類	国産陶器（中世）：備前甕 その他：土壁 鉄製品：釘	195・342・350→125	A Ⅲ期	E2
SK130	土坑	灰色土	土師器：坏 A・坏 Bn・大内 A 式土師器皿・小皿 A Ⅰ 土師質土器：鉢・鍋 D 瓦質土器：甕 龍泉窯系青磁：碗 II 類	白磁：碗・皿Ⅱ類 景徳鎮窯系青花：碗 D 国産陶器（中世）：備前播鉢・甕片 石製品：緑泥片岩	321→130	B・2 期	D4・E4
		褐灰色土	土師質土器：甕× 瓦類：平瓦	青白磁：梅瓶 国産陶器（中世）：備前播鉢・備前甕			
SK135	土坑		土師器：坏 A・小皿 A・小皿 A Ⅰ 土師器：碗 A・蓋 須恵質土器：東播系形片口鉢・甕（小片） 土師質土器：甕・播鉢 瓦質土器：鉢・破片・甕	瓦類：平瓦 龍泉窯系青磁：碗・碗 II 類・碗 C II 類× 青白磁：梅瓶 国産陶器（中世）：備前播鉢・備前甕 石製品：硯	443→135→50・102	遺構一段掘り下げ時 A Ⅱ -3 期	D10
		暗褐色土	土師器：坏 A・皿・小皿・小皿 A Ⅰ・白色系土器 土師質土器：鍋片 須恵質土器：甕・東播系片口鉢	国産陶器（中世）：備前甕 その他：壁土 鉄製品：釘			
		下層	土師器：坏 A・小皿 A 青白磁：合子	国産陶器（中世）：備前甕			
			土師器：坏 A 土師器（古代）：甕 土師質土器：火鉢 瓦質土器：火鉢・釜・羽釜	瓦器：破片 龍泉窯系青磁：碗 D 国産陶器（中世）：備前甕			
SK140	土坑		土師器：坏 A 土師器（古代）：甕 土師質土器：火鉢 瓦質土器：火鉢・釜・羽釜	瓦器：破片 龍泉窯系青磁：碗 D 国産陶器（中世）：備前甕	243→140	A Ⅲ期	D12
SK141	土坑		土師器：坏 A・小皿 A Ⅰ 瓦質土器：甕片	中国陶器：磁州系白磁鉄絵皿	176→141	A Ⅱ期	D7
SK144	土坑		土師質土器：鍋	瓦類：軒平瓦	144→143	A 期～	D3
SK145	土坑		土師器：坏 Bn・皿 C 弥生土器：破片 白磁：碗 V×Ⅶ類・皿	景徳鎮窯系青花：碗・皿片 石製品：火打石 鉄製品：釘	327→145	黒褐色土	C 期 D13
SP148	ピット	褐灰色土	国産陶器（中世）：備前甕片	鉄製品：板状鉄製品		A 期～	E4
SD150	溝跡		土師器：坏 A 瓦類：埴瓦	中国陶器：褐釉陶器壺・天目 国産陶器（中世）：備前甕	150・155→329/ 280→150・155・230	A Ⅲ -2 ～3 期	C18・D18
SD150・155 検出時	溝跡		縄文土器：深鉢	国産陶器（中世）：甕片 鉄製品：釘	280→150・155→329	A Ⅲ -2 ～3 期	C18・D18
SD155	溝跡		瓦質土器：播鉢 龍泉窯系青磁：碗・香炉	景徳鎮窯系青花：碗（混入？）破片 国産陶器（中世）：備前播鉢	150・155→329/ 280→150・155・230	A Ⅲ -2 ～3 期	C18・D18
SD165	溝跡		なし			C・D 期	D15
SK170	土坑		土師器：坏 A・吉備系土師器碗 土師質土器：火鉢 須恵質土器：東播系甕 瓦質土器：播鉢・火鉢片	瓦類：軒丸瓦 白磁：碗 国産陶器（中世）：備前甕片・常滑甕 鉄製品：釘 その他：土壁	334→170	褐灰色土	A Ⅱ期 C26
SK174	土坑	褐灰色土	土師器：坏 A	鉄製品：ノコギリ	174→26	A 期～	C7
SK175	土坑		土師器：坏 A・皿 C・小皿 C 須恵質土器：東播系甕 土師質土器：鍋 B× 瓦質土器：火鉢（深鉢）・播鉢	白磁：皿 E・4 景徳鎮窯系青花：碗 E 国産陶器（中世）：備前甕	418→175	焼土、炭化物多量	D 期 B28・B29
SK178	土坑		土師器：坏 A・小皿 A Ⅰ 土師質土器：鍋 A 瓦質土器：播鉢	龍泉窯系青磁：碗 II 類 国産陶器（中世）：瀬戸瓶	178→32	褐灰色土	A Ⅲ -1 期 D8
SJ180	埋設 遺構		土師器：坏 A・坏 A（完形）・小皿 A Ⅱ 須恵質土器：甕	瓦類：丸瓦	遺構一段掘り下げ時 完形の土師皿が 12 枚出土	A Ⅲ -2 期	D7・E7
		褐灰色土	土師器：坏 A・小皿 A Ⅱ 須恵質土器：東播系甕 瓦質土器：播鉢	景徳鎮窯系青花：破片 国産陶器（中世）：備前甕 鉄製品：釘			
SK190	土坑		土師器：坏 A・坏 Bn・小皿 A・小皿 A Ⅱ 須恵質土器：東播系片口鉢	国産陶器（中世）：備前播鉢	364→190→130	褐灰色土	A Ⅲ -2 期 D4
SD195	溝跡		土師器：坏 A・小皿 A Ⅰ 土師器：坏 C・高坏 土師質土器：鍋 B 須恵質土器：東播系甕	龍泉窯系青磁：碗 II・破片 同安窯系青磁：碗 国産陶器（中世）：常滑甕	355→195→70・137・337	遺構一段掘り下げ時 A Ⅲ -3 期	D2・E2
		褐灰色土	土師器：坏 A・小皿 A Ⅰ 土師質土器：鍋 B 瓦質土器：火鉢底部 瓦類：丸瓦	龍泉窯系青磁：碗 I 類× 国産陶器（中世）：常滑甕 自然遺物：玉砂利 鉄製品：釘			
		暗褐灰色土	土師器：坏 A・小皿 A 土師質土器：鍋 B	国産陶器（中世）：備前破片			
SF200	道路状遺構		土師器：皿 C・碗 C 瓦質土器：播鉢 弥生土器：甕 龍泉窯系青磁：碗・皿 景徳鎮窯系青花：皿 B・破片	白磁：皿Ⅱ類 華南三彩：盤 中国陶器：磁龍窯系盤× 国産陶器：備前甕・備前壺 土製品：土鏝 鉄製品：釘	遺構一段掘り下げ時	C・2 ～D・2 期	C15 ～C18 D15 ～D18
		検出時	土師器：坏 A・坏 B・皿 C 土師質土器：破片 瓦質土器：播鉢 龍泉窯系青磁：皿	国産陶器（中世）：備前甕 土製品：土鏝 自然遺物：玉砂利			
SD205	溝跡	灰色土	土師器：坏 B・皿 C 土師質土器：破片 瓦質土器：蓋× 瓦類：軒丸瓦	景徳鎮窯系青花：皿 国産陶器：備前播鉢・備前甕・備前甕 石製品：砥石・凝灰岩片 陶器：短頸壺	205→225→245・250	D・2 期	C15・D15
		黒褐色土	土師器：皿 C・大皿 C 瓦質土器：播鉢 龍泉窯系青磁：綾花皿・香炉 景徳鎮窯系青花：碗 E 群×・皿 E×B・小坏	朝鮮陶器：碗 国産陶器（中世）：備前播鉢（近世 1 期）・備前甕 石製品：砥石 鉄製品：釘			

第 135 表 第 97-3 次調査区 遺構出土遺物一覧表③

遺構番号	種別	土色	出土遺物	切り合い	備考	時期	地区	
SD210	溝跡		土師器：环・小皿 C 瓦類：軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗 B IV 白磁：碗・破片	250→210	遺構一段掘り下げ時 溝跡としているが、 性格は整地層と考えられる	D-2 期	C・D16 ～17	
		上層	土師器：环 B・环 Bo×・皿 C・碗 C 土師質土器：火鉢 瓦類：軒平瓦 龍泉窯系青磁：碗					中国陶器：黒釉陶器 国産陶器（中世）：備前播鉢（中世 6 期）・備前甕 鉄製品：釘 その他：土壁
		下層	土師器：环 B・皿 C・大内 A 式土師器皿・極小皿 B 土師器（古代・中世）：企救型甕・豊後型甕 瓦質土器：鍋×・碗 龍泉窯系青磁：碗 D 景德鎮窯系青花：碗 E（端反）・皿 C					白磁：香炉 中国陶器：褐釉陶器壺・黒釉陶器壺・天目 国産陶器（中世）：備前播鉢（近世 1 期）・備前壺・備前甕・備前水甕 土製品：土鉢 石製品：砥石 鉄製品：鉄滓又は埴塙（銅滓付着）・釘 銅銭：大福通宝・不明
		黒褐色土	土師器：皿 C 土師質土器：鍋 D 龍泉窯系青磁：碗 C III・碗 E・鉢・瓶× 白磁：皿 E-2・破片					景德鎮窯系青花：皿 E 漳州窯系青花：碗 中国陶器：褐釉陶器壺片 石製品：砥石 鉄製品：釘
SD215	溝跡		土師器：皿 C 土師質土器：鍋 瓦類：軒平瓦	215→388		D-1 ～D-2 期	C17・D17	
SD225	溝跡		土師器：环 B・环 B 小片・环 Bn・皿 C・小皿 C・碗 C 土師器（古代・中世）：高环 土師質土器：鍋 D・深鉢 瓦質土器：火鉢（深鉢）・不明 弥生土器：壺 瓦類：軒平瓦・平瓦	205→225→245・250	溝跡としているが、 性格は整地層と考えられる	D-2 期	C15	
SP229	ピット	褐灰色土	石製品：板状砥石			不明	D14	
SD230	溝跡		土師器：环 A・皿 C 龍泉窯系青磁：碗 白磁：皿 D	280→150・155・230		C ～D-1 期	C18・D18	
SP231	ピット		土師器：环 A・皿 C・小皿 Bn・碗 C 土師質土器：碗	278→231	褐灰色土	B-2 ～C-1 期	D14	
SD235	溝跡	A	土師器：环 A・环 Bn×（小片）・燭台 B 系 国産陶器（中世）：備前甕片		小磯掘じりの溝南北 で区別し、南側を A、 北側を B と付す	A III -2 期	C15・D15	
		B	土師器：环 A・小皿 A I・小片（底部片）					瓦質土器：播鉢・甕×
SD240	溝跡		土師器：环 A・环 B・环 Bn・环×小皿 土師質土器：鍋 D 瓦質土器：播鉢・播鉢× 白磁：碗 D 類	227→240		B 期	C14・D14	
SK245	土坑		土師器：皿 C・小皿 C 土師質土器：碗 瓦質土器：火鉢（深鉢）	205→225→245・250		C-1 期	D16	
SP248	ピット		土師器：皿 C・大皿 C		褐灰色土	D-2 期	B20	
SD250	溝跡			205→225→245・250		D-2 期	C16・D16	
SK252	土坑		土師器：皿 C		褐灰色土	C 期	C20	
SP253	ピット	黒褐色土	土師器：皿 C 龍泉窯系青磁：碗片			C-2 期	C20	
SP254	ピット	褐灰色土	土師器：环 A・京都産皿 S	254→331	褐灰色土	A III -1 期	C22	
SP264	ピット	褐灰色土	土師器：环 A			A III -1 期	C25	
SK265	土坑		土師器：环 A 土師質土器：火鉢		浅い落ち込み	A III 期	E1	
SJ275	埋設 遺構		土師器：小皿 A（完形 3 枚）・小皿 A I		土師皿 3 枚出土 2 面目の遺構	A III -1 ～2 期	B27	
SE280	井戸		土師器：环 A 瓦質土器：控鉢	280→150・155・230		A III -1 ～2 期	C17・C18	
SK285	土坑		土師器：环 A 土師質土器：鍋 瓦類：平瓦	305・360→285→1		A III -3 期	E1	
SX290	その他		土師器：环 A 須恵質土器：束播系片口鉢 土師質土器：播鉢 瓦質土器：播鉢 龍泉窯系青磁：碗 D	290→115・348		A III 期	E2	
SP293	ピット	褐灰色土	土師器：环 A・环 A 小片・吉備系土師器×			A II 期	C25	
SP299	ピット	褐灰色土	土師器：皿 C・小皿 B・小皿 C			C 期	B25	
SX300	石列		石造物：空風輪・水輪			D 期	F1～F5	
SP302	ピット	褐灰色土	土製品：土鉢			不明	B26	
SK305	石列	裏込	土師器：环 A・小皿 A 土製品：土壁		道路状遺構に伴う石 列 石段有り	B～C 期	E1-E10	
SK307	土坑		土師器：环 A・小皿 A I 土師質土器：破片		褐灰色土	A II 期	C26	
SK311	土坑		土師器：环 A		黒褐色土	A III -1 期	B28	
SP314	ピット	黒褐色土	土師器：环 A 小片・吉備系土師器碗×			A II 期	C25	
SP316	ピット	褐灰色土	土師器：环 A			A III -1 期	B27	
SK331	土坑		土師器：环 A・小皿 A I・京都産皿 S	254→331	褐灰色土	A III -1 期	C22	
SK345	土坑		土師器：环 A		道路遺構の中で最下 層遺構	A II 期	D15	
SP348	ピット	黒褐色土	龍泉窯系青磁：皿皿類	290→348		D 期	E2	
SD355	溝跡	灰白色土	土師器：环 A・小皿 A	龍泉窯系青磁：碗	遺構一段掘り下げ時	A II -3 期	E2・F2	
			土師器：环 A・吉備系土師器碗・小皿 A I 土師器（古代）：环×壺 須恵質土器：甕片 龍泉窯系青磁：碗	同安窯系青花：碗皿類 白磁：皿ⅠⅡ類 国産陶器（中世）：備前×常滑破片 鉄製品：釘				
SK357	土坑	褐灰色土	土師器：环 A 瓦質土器：破片 龍泉窯系青磁：碗 B I・碗 B IV	357→139	銅銭出土 銅銭：熙寧元宝	A 期	D3	
SK359	土坑	褐灰色土	土師器：环 A（小片多量） 中国陶器：黒釉陶器鉢	359→66・138・361		C～D 期	D3・E3	
SK360	土坑		土師器：环 A	360→1・285		A 期～	E1	
SX365	整地層		土師器：皿 C・燭台× 土師質土器：鍋 C・鍋 D 瓦類：軒丸瓦・軒平瓦		道路内のトレンチ	C 期	D15	
SK370	土坑		国産陶器（中世）：備前播鉢・備前鉢×		道路内の遺構	A III 期	D15	
SK375	土坑		瓦質土器：火鉢			A 期～	D15	
SK380	土坑		龍泉窯系青磁：碗×	385→380		A III 期	D15	
SK390	土坑		土師器：皿 C（薄手）	390→165		B 期	D15	
SK395	土坑		国産陶器（中世）：備前×常滑甕	400→395		A 期～	D15	
SK397	土坑		土師器：环 A 弥生土器：台付鉢 龍泉窯系青磁：碗 白磁：破片		褐灰色土	A III 期	B32	
SD400	溝跡		土師器：燭台 B 系	400→395		B 期	D15	

第 136 表 第 97-3 次調査区 遺構出土遺物一覧表④

遺構番号	種別	土色	出土遺物		切り合い	備考	時期	地区
SX410	整地層		土師器：坏 A 瓦質土器：描鉢	白磁：碗 国産陶器（中世）：備前描鉢		道路内遺構	A 期	C15
SP411	ビット	褐灰色土	土師器：坏 A	土製品：土鍾			A Ⅲ・I 期	B30
SX414	その他		土師器：坏 A・皿 C 土師質土器：銅 B I 類	瓦質土器：深鉢型火鉢 瓦類：平瓦		褐灰色土	C 期	B29・B30
SP416	ビット		国産陶器（中世）：備前鉢		418 → 416	褐灰色土	不明	B29
SX417	その他	褐灰色土	土師器：坏 A 土師質土器：銅	龍泉窯系青磁：碗 銅銭：洪武通宝		銅銭出土	A 期	B28
SX419	その他		土師器：坏 A・碗 C 土師質土器：銅 D 瓦質土器：銅	景德鎮窯系青花：碗 E 国産陶器（中世）：備前描鉢		褐灰色土	D 期	B28
SK421	土坑		土師器：坏 A・小皿 A		421 → 攪乱	褐灰色土	A 期	B27
SP432	ビット		土師器：坏 A・皿 C			褐灰色土	D・I 期	B29
SK443	土坑		土師器：坏 A・小皿 A I 弥生土器：小片 龍泉窯系青磁：碗	白磁：碗 E 類 国産陶器（中世）：備前鉢	443 → 135		A Ⅱ期	D9
SD475	溝跡		なし				～D・I 期	C18・D18
SD485	溝跡		なし				A 期～	D14
SF490	道路状遺構		なし				D 期	F1 ～ F4
SF495	道路状遺構		なし				B ～ C 期	F1 ～ F4
SF500	道路状遺構		なし				A Ⅲ・2 ～B・2 期	C・D15 ～
SD501	溝跡		土師器：坏 A(小片) 弥生土器片	瓦質土器：描鉢		2 面目遺構	A 期	B26
SX503	その他		土師器：坏 A・小皿 A I	土師質土器：銅		2 面目遺構	A Ⅱ・Ⅲ期	B29・B30
SX510	その他		なし				C 期～	B28・29
SK512	土坑		国産陶器（中世）：備前鉢		512 → 225		A 期～	D16
SX515	その他		なし				C 期～	B28・29
SP517	ビット		瓦類：雁振瓦			第 263 図南壁土層のみ	A 期～	B29
SK518	土坑		土師器：坏 A			第 263 図南壁土層のみ	A 期～	B28

報 告 書 抄 録

ふりがな	おおともふない							
書名	大友府内22							
副書名	中世大友府内町第97・101次調査 病院建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ名	大分市埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ番号	第141集							
編著者名	長直信 池邊千太郎 永井美香 渡辺友美 堀麗							
編集機関	大分市教育委員会							
所在地	〒870-8504 大分市荷揚町2番31号 TEL(097)534-6111 FAX(097)534-0435							
発行年月日	西暦2016年3月25日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号		北緯	東経	発掘期間	発掘面積(㎡)	発掘原因
ちゅうせいのおおともふないまちあと 中世大友府内町跡第97次	おおいだしおおあざおおいだ 大分市大字横尾 大分市大字大分	44201	201051	33°13'17"	131°37'20"	20120628～20130329	5792.6㎡	病院建設
ちゅうせいのおおともふないまちあと 中世大友府内町跡第101次	〃	〃	〃	33°13'18"	131°37'24"	20130418	762㎡	病院建設
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
中世大友府内町跡第97次	都市	中世	道路跡、柵跡、土器埋納遺構、井戸跡、土坑、廃棄土坑、掘立柱建物跡、礎石建物跡、溝状遺構		中国産陶磁器、華南三彩水注、ベトナム陶磁器、朝鮮陶磁器、備前大甕・播鉢、土師器小皿・坏・燭台、土師質土器鍋・捏鉢・鉢・火鉢、瓦質土器鍋・火鉢・播鉢、ノコギリ・鉄滓・銅銭・小刀・小札・釘・鎧金具・兜・鎌・薬研、銀製品指輪、権・太鼓形分銅・繭形分銅・皿・目貫金具・錠、国産陶器、硯、鬼瓦・瓦・塼、石臼・石製容器・轆羽口・砥石、五輪塔、ガラス製品小玉		16世紀後半の町屋の構造を把握した	
中世大友府内町跡第101次	都市	中世	大分川側に傾斜する「落ち」					
要約	第97次調査は、民間開発(病院建設)に伴い5792.6㎡を対象に調査を実施した。調査区は、開発区域に沿ってそれぞれ第97-1、第97-2、第97-3に区分して調査を行った。位置は、旧万寿寺地区の南側にあたり、調査の成果から万寿寺跡の門前に位置する「寺小路町」および「片側町」「片側町(魚ノ店)」の一角に相当すると考えられる。また、戦国時代の豊後府内を描いた「府内古図」によれば総瓦葺の”五重塔”が描かれている地点である。調査の結果、道路跡・掘立柱建物跡・柵跡・井戸跡・土器埋納遺構、土坑、溝状遺構などが重複して確認された。その中心は16世紀後半から末にかけての「片側町」「寺小路町」を構成するものである。さらに、14世紀前半の遺物や15世紀代の井戸跡・道路状遺構など、万寿寺の創建の頃の周辺の様相も把握することができた。 第101次調査は、同じく民間開発地(病院建設)の擁壁工事部分の762㎡を対象としたもので、大分川の川側に傾斜する「落ち」を確認した。調査の結果、16世紀後半～17世紀前半頃までには人為的に埋め立てが行われたことが判明した。							

大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第141集

大友府内22

中世大友府内町跡第97・101次調査
病院建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

【本文・表編】

2016年3月25日

発行 大分市教育委員会
大分市荷揚町2-31